

【求ム】 貞操逆転世界の婚活ヒトオスVTuber 【清楚系】

外なる天使さん

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

転生した。そしてまたオタクと童貞を拗らせた。——だからバーチャルでなら貞操逆転したヒトメス共の性欲をどれだけ煽ってもいいと思った。

※この物語はフィクションです。実在の人物・団体名とは一切関係ありません。名前被り等ありましたらTSしながら教えていただければ幸いです。

※サブタイ末尾に★マーク記載の回で、いただいたファンアートを紹介させていただいております。『閲覧設定↓挿絵↓有り』では非。

・カクヨム様にもマルチ投稿開始しました。特殊タグ都合上あちらの方が早漏の場合があります。

<https://kakuyomu.jp/works/16817139558545989267>

【第8回カクヨムWeb小説コンテスト】ラブコメ(ライトノベル)部門にて、特別賞を頂戴いたしました。

目次

いただいたファンアートまとめ★(※7/8更新)	1
本編	
貞操逆転世界の未婚女子は世紀末世界のヒヤッハーに相当する疑惑	6
三次元では抜けない女 そのいち	24
三次元では抜けない女 その二	32
【初配信】転生したらヒトオスだった件【にじこん／鬼公方アラヤ】そのいち	45
【初配信】転生したらヒトオスだった件【にじこん／鬼公方アラヤ】その二	58
#にじこん二期生チャット部屋	73
【VTuber】にじこん総合スレ【みんなのヒトオスくん】Xy	83
Z配信目	
【SIDE DISH MYTHOLOGY】雑魚じゃないが？つよつよなんだが？【にじこん／鬼公方アラヤ】	94
【#孤独のお夜食堂】深夜のまつたりお夜食会ですわ〜【にじこん／四十八手院カリン】	109
【初体験コラボ】助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対負けたりしない【にじこん／鬼公方アラヤ】そのいち	122
【初体験コラボ】助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対負けたりしない【にじこん／鬼公方アラヤ】その二	133
【初体験コラボ】助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対負けたりしない【にじこん／鬼公方アラヤ】そのさん	145

【謝罪会見】わたしは どうきいがいのおんなど ころばしました	
【にじこん／鬼公方アラヤ】	155
【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレ	166
しろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのいち	
【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレ	177
しろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのに	
【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレ	200
しろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのさん	
【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレ	209
しろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのよん	
【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレ	216
しろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのご	
【ヒトオスからしか】にじこんVTube 鬼公方アラヤ個別スレ	238
【吸えない栄養】 Xyzシコ目	
外出し に 目覚めた日	261
STAGE 1 お食事処『腹母亭』	266
STAGE 2 ファッションビル『PACORU』	273
STAGE 3 路地裏『オツホタクシー』	283
STAGE EX-1 第三種接近早漏	292
STAGE EX-2 第三種接近早漏	302
STAGE EX-3 第三種接近早漏	312
STAGE EX-4 オホりの錬金術師	321
RESULT 鬼公方アラヤと不治の悲報	328
クリア特典：現代の闇	343
【全体枠】二期生コラボ開脚式会場【にじこん公式】	351

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#
二期生の若い方】 そのいち 371

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#
二期生の若い方】 そのに 381

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#
二期生の若い方】 そのさん 389

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#
二期生の若い方】 そのよん 396

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#
二期生の若い方】 そのご 412

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#
二期生の若い方】 そのろく 421

インターバル

436

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐
久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 その

いち★

441

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐
久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 その

に★

451

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐
久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 その

さん

460

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐
久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 その

よん

469

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#ア
ラヤニヤ】 そのいち 478

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#ア
ラヤニヤ】 そのに 488

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#ア
ラヤニヤ】 そのさん 502

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#ア
ラヤニヤ】 そのよん 518

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#ア
ラヤニヤ】 そのご 530

お家の中に挿入（はい）るまでがオフコラボ

這い寄るニーニヤさん そのいち 546

這い寄るニーニヤさん そのに 555

にじこん実況スレ XYZ配信目 562

【収益化記念】謝 肉 祭【にじこん／鬼公方アラヤ】 578

【メン限】バイノーラル清楚活動【にじこん／鬼公方アラヤ】

595

【急募】清楚『系』 608

緑ミツミンは火に弱い。あと陽キャとかリア充とかアルコールに
も色々と弱い 614

シン・妹を名乗る不審者 621

おおとりランド そのいち 626

おおとりランド そのに 633

おおとりランド そのさん 639

【リングファック】ゴールドデンウィークも朝活ですわよ〜！【にじこ

ん／四十八手院カリン	649
アトラクション【プシヤメツス・コースター】	655
アトラクション【狩り部の女騎士団】	659
フード&ドリンク【鳥裸族】	665
出演者控室【劇団しゆき♡】様	673

いただいたファンアートまとめ★(※7／8更新)

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】朱雀院華燐

#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】メイドにござ椅ま子

#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】奇条イオナ

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】蜜水つぼみ

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】ニーニヤ・オホリトテツプ

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】孕ーメルンの潮吹き先生

#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】『オツホタクシー』ドライバー鬼(ききょうらぎ)

#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber

2

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】スヤスヤしてた朱雀院華燐

※R17.9表記のため自己責任でご覧ください※(赤字がリンクになっ
ています)

#AI生成 #TrinArt #にじこん #R17.9

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】奇条イオナ『アクメカート∞DT』出走前

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】 奇条イオナ 『アクメカート∞DT』終了後

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】 ラブリーマイエンジェルつぼみちゃん

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】 くつ、おかせ……！ 『アクメカート∞DT』

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】 カリンさんのおしりはちいさい

#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

【ファンアート】 社長、湿ったチワワを拾う

#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】オホリのお義姉さん
#AI生成 #TrinArt #にじこん #中の人

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】『パペット紋すたあ』パコリーヌ
#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】『パペット紋すたあ』ネトラレーヌ
#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】はつけよ院&どすこ院
※全年齢イラストですが、念のためリンク掲載としました。自己責任
でご覧ください※（赤字がリンクになっています）
#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】朱雀院華燐様の嫁入り
#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】育乳教会の聖女（腹パン後）
#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】王道のくつころ男騎士
#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber #アラヤ識展

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

【ファンアート】魔女っ子つぼみん、ただいま参上〜！
#AI生成 #TrinArt #にじこん #にじこん二期生
#酔っ払い

本編

貞操逆転世界の未婚女子は世紀末世界のヒヤッハ
に相当する疑惑

Live 配信中

```
《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 .ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》
```

#異世界なう

【雑談】お前らのちんこすう【にじこん／鬼公方アラヤ】

```
《left》 xy分前にライブ配信開始 《left》 《font:u
58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font
t》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:
u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font
t》
```

```
《left》 Arraya Ch. 鬼公方アラヤ 《left》
```

チャンネル登録

チャンネル登録者数 XYZ人

「はいこんシコ〜。にじこん二期生、最近は幼馴染みのお兄さんで血の繋がらない弟くん未亡人のパパでオタクに優しい同級生とかいうクソミームがバズったせいで人格分裂の恐怖に怯えているバーチャル異世界転生者の鬼公方アラヤだぞ〜。貴様ら許さんからな」

チャット▼

きちや！

生き甲斐

トレンド世界一位だぞ、喜べよ

これがにじこんに入った奴の末路定期

精を得た淫魔のように立ち絵を増やすお前のママが悪い

それはそう

?45, 450

私は悪くぬえ！ 私は悪くぬえ！ 《font:u58》す《fo
nt》孕ーメルンの潮吹き

でたわね

ママもよう見とる

?6, 666

寝室に戻ります。ここにいと……えっちなイラストにムラムラ

♡させられる

名作を愛液で汚すな

「メルンママは仕事しろ。おめーの締め切りは5時間後ぞ」

チャット▼

?4, 545

ひいん。今描いてますう…… 《font:u58》す《font》
孕ーメルンの潮吹き

配信見てる場合じゃなくて草

こいつ……叱られながらスパチャしてやがる……ッ!?

推しの払った金で推しに貢ぐファンの鑑

ウロボロスかな？

「ちなみにこの仕事如何によつて、夏の水着に影響が出ます。というところで、そろそろ君らの邪念を消化していくぞー」

抱かせろ♡

ちんこすう

≡

「っ……!! 女の人っていつもそうですね……! 俺たちのこと何だ
と思ってるんですか!？」

チャット▼

オカズ

主食

種付機能付き愛玩動物……ですかね

親の顔より見たコラ画像

さつき何か聞き捨てならない部分があったような……

「もつと親の顔見てあげて、つてかヤバい奴居て草。視点がもう異性

「じゃなくて捕食者^{プレデター}なんよ」

映画が趣味でよく妻たちと一緒に観るのですが、

ソファアールがあるのにもいつも膝の上に乗せられてしまいます。

嫌というわけではないのですが、頭が胸に埋まって

画面が見えません……

ちんこすう

≡

「確かに君らってすぐ人の頭におっぱい置こうとするよね。あれ何なん。重いんだが？」

チャット▼

ちようどいい場所にあるのが悪いんだが？

ほんとそれ

むしろお前ら男はなんでそんなにちっこいの……

都合良くおっぱいに埋まる身長に育ちやがって

? 1, 9 1 9

ピピーッ！ 存在がえっち罪で逮捕します！ 男は責任取って

おっぱい置き場に永久就職しろ♡

「でも処女なんですよね？」

チャット▼

は？

ライン越えたね

犯すぞオスガキ

そんなに『分からせ』られてエか!? おっ♡
キレながら絶頂するな

「ごめんて……。えー、既婚のヒトメスにとって旦那さんは依存性物質もしくは必須栄養素みたいなものなので、どうあがいてもスキップからは逃れられません。いつそ既婚者ニキの方から膝枕とかしてあげたらいいんじゃないかな? 頭撫でてりや大人しくなるでしょ」

チャット▼

エツツツツツツツツ!

羨ましすぎて吐きそう

私の旦那きゅんどこ……? こっ……?

雑に私らの情緒を破壊するな

扱いが犬猫で草

女がぐいぐい来すぎて男は自然と消極的な受け身になること多いからなあ、この世界……。

コメント欄が未婚女性たちの嫉妬と慟哭で染まるのを尻目に、自分も随分と今の世界に染まったものだと思いついた——。

▼

——貞操逆転世界、というジャンルがある。

人口問題、社会構造、価値観の相違、頭エロゲ——細部の違いはあれど、女がドスケベで男が無条件にモテる世界。

それを童貞の妄想と切つて捨てるのは簡単だが、本音を晒せば皆同じ。誰もが願望を抱いている。男がエロ漫画やご都合ハーレムを夢見るように、女だって乙女ゲーやイケメン逆ハー展開に恋焦がれている。そこに童貞も非処女も陰キャもヤリチンも関係ない。

違いがあるのは性癖だけ。みんな違ってみんなエロい。乳首当て

ゲームが楽しいように、チンポ当てゲームだっけと楽しい。

俺は前世の記憶と価値観を引つ提げて、そんな世界に転生していた。

まず、この世界において男性は希少である。いわゆる男女比1:たくさん！ と何かそういうやつ。

貞操逆転世界によくある抱き合わせ要素——というより、男が希少化したからこそ自然とメスがオスを守護る側、求める側へと社会や常識、性的観念が変化していき、やがて種そのものが適応した形に進化していったのだろう。

そう——進化、である。

転生してまず思ったのが、この世界の女性……美形しか見当たらないのはともかく、やたらとデカイ。乳やケツに限らず、なんか全体的にデカくない？ 男はどいつもイケメンだなあおい、という以外は体格も身長も前世とそう変わらないのだが、それに比べて女はどいつもこいつも男より更に2〜30cmくらいデカイ。具体的には男女が正面からぶつかった際、男の顔がちようどおっぱいに埋まるジャストサイズ。

いやそんなことある？ と言いたいが、これこそがこの世界における人類の進化の証である。

恋愛も結婚も金持ちや権力者、特別な才能を持つような者を除けば、幼馴染とかいう幻の存在を奇跡的な確率で引き当てた者くらいしかありつけない概念と化し。女が能力的、性的に肉食になっていくにつれ、男はより草食になっていった。いやご褒美じゃん、と思えるのは前世の価値観ありきなわけで……まあ息の荒い童貞の群れに、男慣れしていない美少女を放り込んだらどう反応するかを想像すればわかりやすい。

しかし男が絶滅危惧種なこの世界、端的に言つて人類存亡の危機である。

故にヒトメスは進化した……！ 的確にオスを捕獲するため、背は高く手足は長く。一度捕らえた獲物を決して逃さぬよう、胸は大きく。そして元気な子作りをたくさんするために、尻もデカく。

他のメスを排除するための力は必要だが、獲物を釣り上げるためのえちえちぼでーに筋肉の肥大はむしろ邪魔だ。最適なのは細身で大剣ぶん回すアニメキャラの如き姿。はいはい進化進化。

滅亡の危機に瀕してなお環境に適応する。これぞ神話の時代より人類種が存続してきたしぶとさであり、最新の人類史である！

もうこの時点で細かいこと気にするの止めたわ。

なんかジャンルでいうと抜きゲーというよりバカゲー寄りな不安もあるが、このイカれた進化のお陰で夜空に響く未婚の慟哭はともかく男側に変な悲壮感はないし、こんな世界観でも結構平和だった。

……前世の話になるが、男の理想って日替わりメニユーだと思うんだよね。毎日別のものが食べたいけど好感度はそのまま引き継いで欲しいっていうか。セフレを何人もキープしているヤリチンくんはその典型だし、オタクくんだって新しいアニメにハマる度に最愛の嫁が増える。実現性に目を瞑れば陰キャ陽キャどちらにも共通する雄性の真理なんじゃないかな、これ。

いやあ、それがこの世界ではむしろ褒められる行為なら仕方ないっすわ。転生しちゃったからね、これも世のため人のためってやつよ。

——そして気付けば俺はこの世界でも二次元の沼にどっぷり浸かり、前世からのオタク趣味を更に拗らせた。あれえ？

この世界のアニメや漫画、ゲーム——いわゆるオタクコンテンツと呼ばれるものは、前世よりも人々の身近に存在していた。娯楽として、そして何より独り身たちのオカズとして。

まあ宜なるかなというやつである。こっちの男性は普通に街を歩くだけで視姦されかねないので、人前で見世物になることをあまり好かない。

だから男性の俳優もアイドルも存在しないし、AV男優なんぞいるわけがない。むしろ撮影のために無駄撃ちさせたら国から怒られるレベル。そして無駄撃ちじゃない交尾の映像はもうただのハメ撮りなんだわ。芸術活動のようなクリエイティブな仕事をしている男性はいるようだが、基本的にヒトオスは愛玩——もとい養われる側の存在だ。

つまり身近に男性が居る環境でもなければ三次元のオカズなどという贅沢品はまず手に入らないので、女性たちは自然と二次元で自給自足するという流れに至った。

そんな悲しき側面を持つてしまったことで、世の男性からはオタクキモいと思われがち。オタクくんよ……君らはオタクちゃんになっても異性へのオタクバレに怯える宿命なのか。俺は泣いた。

活発だが、同時にどこかアンダーグラウンド——ともあれ俺にとつては前世とはまた違う価値観で発展したオタク文化だったのがやっぱり沼だったなって……。あらゆるコンテンツを全く新鮮な気持ちで楽しめるとか超最高。

……まあ若干、こっちは男の肌色面積やお色気描写の多さに辟易するところはあるが。美少女キャラの濃密に描かれるシャワーシーンが狂気のギャグ回扱いされていることの違和感が凄まじい。

……いや、違うんすよ。俺だってハーレムがしたかった。するつもりもあった。それぞれタイプの違う美少女にちやほやされて、甘ったるい声で囁かれながら腰振り求愛ダンスとか超見たかった!! でも環境が、全部環境が悪い……っ!

まあなんだ、我が身に起きたのは転移じゃなくて転生なわけで。となれば精通もしてないシヨタの身で性的に狙われても普通に困る。おねシヨタは全人類の夢だけど諸説ある、この世界で少年に対してそういう目を向けるのもう『えっちなおねえさん』じゃなくて『真顔の光源氏』なんよ。俺はサバンナのシマウマとなった身の危険を感じるの意。

この世界に催眠お姉さんやら種搾りお姉さんが存在するのは不明だが、少なくともオスガキが『分からせ』られる側なのは火を見る

より明らか。そして一度捕まったら逃げられる気がしない。

だって前世の自分の価値観だと美人でおっぱいデカイエツチなお姉さんに性的に襲われるとかご褒美だし。そんなんされたら普通に好きになっちゃうじゃんね。なんなら女だってイケメンのレイプから始まる恋って少女漫画やレディコミの王道でしょ偏見。警察が駆けつけたところで『ただのプレイだな、ヨシ！』と現場ポリスになりかねないわ。

とはいえ流石にそれで今生における結婚から墓場まで確定されるのは普通に困る。

贅沢な話、選べる側になった途端に欲が出るのが人間というやつで、つまりは初めての相手くらい自分で選びたいです……。

この世界、ヒトオスの結婚は義務だが一夫多妻は強制ではない。……強制ではないが、ダメとも言っていないので（竿）姉妹制度というか、協力してゲットしたオスを姉妹や友人間で共有することが多いらしい。考え方が狩猟民族なんよやっぱ。というか控えめに言ってもそれヤリサーの山口では？

つまり何が言いたいかというと、調子に乗ったヒトオスがこの世界で迂闊にハーレムを作ろうとすると、常に主導権を握る必要があつてとても大変。

……ハーレム系主人公って凄かったんだなあ。あれだけヒロイン抱えていて群れの頂点を維持できるとか。あと精力。今まで馬鹿にしてごめんね、上じょ……キリ……いやまあ個人名は控えるとして、とにかく君たちは今の俺には尊敬すべき偉人だよ。

つまり目指すべき理想はハーレム状態でちやほやされつつ、いやあ自分一途なんで……と最後に梯子を外すラノベ主人公的立ち位置……！

たとえばこの世界ではシマウマだとしても——否、この世界に転生したシマウマだからこそ。

ライオンに愛玩されるシマウマではなく、最高のライオンを侍らせるシマウマに俺はなる……！喰われることに変わりはない

……故に少年期は雌伏の時。身体を鍛え、成長を待ち、備えるのだ。

R―18の壁が壊れるその日まで……！

ともあれそうと決まれば、時期が来るまではせつかくの異世界文化を満喫してもいいのでは？

TOLOVERしながら二度目の学生生活を楽しむことも考えたが、行くなら男は全員男子校送りだってよ。いや地獄じゃねーか。制服彼女と青春らぶらぶえっち出来ない学生時代に価値とかあるの？ エロゲ脳 っていうかそれ名家とか権力者向けの婚活リストじゃない？ この世界、こういう露骨じゃないけど這い寄る感じが怖いわー……戸締まりしとこ。

そんなこんなで——それはもう水が高きから低きに流れるが如く自然とアニメや漫画、ゲーム漬けの日々となっていたのである。



墮落……！ 圧倒的墮落……！

そして迫る……タイムリミット……！

R―18の壁を越えたらどうなるかって？ 出荷よー。

その気になればどうとでもなるという考え方が不味かったかな……。それはいつまで経ってもやる気にならないやつなんよ。

ともあれ、未婚の若い男がコミュニティにも関わらず引き籠もっているのは逆に危険だ。男性には補助金が出るのでそれだけで遊んで暮らせるレベルだが、あれは社会に貢献するのを前提とした投資ではない。つまり子作り。結婚がオスの義務であることから分かるように、美味しく育ったところを世の未婚女性たちが収穫するのだ。つまり選ぶ側であったとしても、自分はちゃんと社会に貢献しますよという最低限の意欲と前向きなポーズを示さねば、下手すると国の機関にドナドナされてお見合いを強制されかねないのである。

『孕ませ♡貯金』とかいう最高に狂った名前をした精子バンクで貢献度を稼ぐ手もあるが——前世の価値観的に、知らないところで自分のベビーが生まれてるって普通に恐怖体験なんよ……。

別にハーレムラノベ主人公を目指す方針自体は当初と変わらず望

むところですからあるのだが……問題は、俺がこの数年で童貞とオタクの両方を拗らせてしまったという部分にあった。

前世のヒトオスの生態として、性に目覚めた中学生では「やりてえ！」だったのが、高校生あたりで「彼女欲しい！」へ変化し、大学生となると「可愛くてエロい女とやりてえ！」とまたアホになる。それらを童貞のまま通り過ぎ、そこにオタク趣味が加わると――、

「せっかく転生したんだから初めての相手はやっぱり――黒髪清楚巨乳で三歩後ろで影踏まず男を立てる賢さと可愛げがあつて芯の強さを持ちながらも決して目立とうとはせず一見完璧に見えてもちよつと抜けていて一緒に居ても劣等感を刺激されずベッドの上ではチンポ煽るの上手なドスケベ（処女）で俺のことが大好きなアニメ声の美少女がいい……！」

はい。

……いや、転生当初はもつところ、童貞く？ さっさと捨ててやるわガハハ！ くらい世界観に適応したノリだった気がするのだが……。やっぱり異世界だからと自分の中で眠らせていたオタク趣味を再発させてしまったのが致命傷だったなって。片方ならまだしも、両方が合わさると途端に面倒臭くなる生き物なのだ。

おお我がムスコよ、お前はこんな都合の良い世界に転生したというのにどこまでいっても拗らせクソ童貞のままなのか。いやでも二次元には意外と多いんだよ？ 黒髪清楚キャラ。むしろテンプレすぎで裏設定とかでたまに炎上するけど。

しかし二次元か……結局はどんな世界でも理想を求めると最後は二次元を目指すことがやはり正義なのでは……？

まあそれが出来れば前世も今も誰も苦勞は……いや、待てよ？

「そうだ――VTuberになろう」

なんならリアル婚活もバーチャルでやってしまおう。

そういうことになった。



計画はこうだ。

まず配信者になって人を集める。これは一見無茶だが、実際のところそう難しくはない筈。

なにせこの世界の女性たちは異性に飢えている。進化の過程で繁殖に特化したにも関わらず、その大半がヒトオスを手に出来ない人生だ。たとえ結婚は諦められたとしても、純粹に男と接する機会すら少ないせいでオカズ不足の彼女らは常に欲求不満を拗らせている。

——そんなところに画面越しとはいえ、コメントを通して気軽にお話をして、一緒にゲームで遊んだり、時にはお家デートのように映画を眺めて些細なことに盛り上がれる——そんな風に、本物の男性と過ごす時間を楽しめるコンテンツが現れたら？

のめり込むに決まっている。なにせ男女比ほぼ半々の世界ですらあれほどの盛り上がりを見せたのだ。一度Vの沼に嵌った者はそう簡単に抜け出せないのは実証済み。社会への貢献度もガツポガツポというものだ。

その後は配信頻度を維持しつつ、雑談枠なんかでリスナー相手に自分の性癖を垂れ流すだけがいい。そして擦り過ぎない程度に演者が未婚の童貞であることを匂わせ、ガチ恋勢を増やして自分好みに育てるのだ……！

そう考えるとやっぱりV T u b e r一択だ。生活を考えると身バレ顔バレは普通に怖い。

なにせ選挙カーの音ひとつですら特定されかねないのだ。この世界における未婚女性たちの執念を考えると、顔出しどころか僅かな手掛かりだけでお外を出歩けなくなる可能性すらある。いや指名手配犯かよ。

何よりバーチャルの『ガワ』なら、ガチ恋需要でどれだけリスナーや共演者相手に好き好き言って媚び、オスガキムーブで性欲を煽ったところで現実の自分とはなんの関係もないわけだし。……いやこれ天才か？ただのアホとなれば既存Vとのコラボも積極的にしていきたい。同じ理由でV相手ならどれだけイチャイチャしたところで中の人は関係ないのだから、現実ボディはノーリスクでハーレムを楽

しめる。これってハーレム系の理想では？

Virtual PakoTuber——通称VTuber。

配信サイトから漂う性欲の圧が凄まじいが、貞操逆転世界故致し方なし。ともあれ彼女らはこの世界にも存在した。

前世のようなカルト的人気とはまた少し違った様子だが、人類——の大半を占める女性とオタクコンテンツの距離が近いためか浸透度は高い。顔出しに比べて身バレ知人バレの心配が少なく、ロールプレイを楽しむ配信形態の一種みたいな感じだ。まあこの世界じゃ大体の女性はアニメや漫画のキャラにお世話になったことがあるだろうからな……。足を向けて寝られまい。

しかし男性VTuberは存在しなかった。

なにせこの世界で大半の女性は男と知り合うことはおろか、見る機会すら多くはない。世の未婚女性のガス抜きのためにもむしろ需要の塊でしかないというか、なんなら当初はこの世界って男Vしか居ないんじゃないか？ とさえ思ってたほどのだが……。

単純に男が少ないのと、オタクや二次元に対する無関心……あとは見世物になるのを嫌がるからか。配信者は視聴者に対してエンタメを提供する側だし。

……もしかしてこの世界って、男にとっては案外娯楽が少なかったりするの……？

むむむ……完全に女性向け方面で攻めるつもりだったが、これは男性需要も馬鹿に出来なそうぞ。この世界の若い未婚男は傲慢が服を着て歩いているタイプが多い結婚後は人が変わったように穏やかになる。不思議だね。が——実際に接すると同性に対しては懐が緩いというか、チョロいツンデレみたいになりがちだ。同じ男が興味を引ければこんな狂った配信サイトを通してでも、試しに見てやろうという気になつてくれるかもしれない。

となれば彼らのためにも布教がしたい。この世界は幼女であつても油断できないが、流石にコンテンツは全年齢と成人向けに分別されているし、男性受けする作品だつて沢山ある。それらを紹介するのは全然有りだ。

そんな風に配信を通してオタク——というより異性に対しての理解と許容を少しずつ浸透させ、コメントとの絡みや視聴者参加型の企画なんかで「女と遊ぶのも中々面白れーじゃん」と思わせる。と同時に、自分と同じ男が時代の流れを作っていることを意識させて対抗心と自己顕示欲を煽っていく。

そうやってまんまと釣られたヒトオス共を後続の男性VTube^生としてデビューさせ、界限に放流するのだ……！

やがてはコンテンツ全体の加熱によって競争が起き、人気分散したタイミングに合わせて俺は理想の相手を見つけ結婚して一抜けという寸法よ。ここまでやれば流石に同業なりガチ恋勢なり一人くらは清楚も居るでしょ慢心。その後は引退するか、なんやかんやで続けるかは炎上がどれくらい燃え広がるかによる。いつそ既婚者向けの内容に転換するのもいいかもしれない。

——完璧だ。我ながら恐ろしいほどにパーフェクトな計画……！
そうと決まれば善は急げ。

……まず個人勢は最後の手段だろう。機材の扱いもあるし、結局は未開拓の需要を突くだけだから、そもそも自分自身にノウハウがないことを考えるとちょっと厳しい。個人で立ち回ったら絶対どこかでやらかす自信があるし、環境が今と変わらないのも問題だ。今はシマウマもサバンナの荒野に飛び出す時期……つまり外堀を埋められるのは怖いけどそれはそれとして美少女にちやほやさされたい欲がそろそろ限界です。

となるとやはり運営のバックアップがある企業勢——箱に所属することが理想なのだが……。男性Vが存在しない中での応募は異例も異例。まず真剣に取り合ってくれるかが不明だし、企業としての利益を考えると——男を採用するメリットよりも、生じるリスクやデメリットの方が勝ると判断されたらかなり厳しい。

いつそ損得抜きにオタクが趣味でやっているようなところの方がいいのかもしれない。

でもそれを個人勢って言わない？　しかしそういった連中が集まった結果箱になる例もなくはない、か……？

……まず、変に欲を出すのを止めて、箱の大小や世間的な人気は無視しよう。リスナーは自分が呼び寄せるくらいの傲慢さで、とにかくその箱のスタイルとの相性が重要だ。

なにせこっちは邪念と煩惱と下心の塊である転生者様だぞ。変に縛られるよりも、好きなことを好きなようにやれるくらい自由で、呆れが笑いに変わるくらいに馬鹿馬鹿しく、そして楽しい。どうせ紐付きになるならそういうところがいい。そういう箱を探して、『希少な男』の一人ではなく『転生者の自分』をアピールする。

「よし、まずは配信とアーカイブを漁って、一番自由そうな奴を探して追ってみよう——」

▼ ———この時、俺は気付かなかった。

世間的に見たV T u b e rの扱いは前世と大きく変わらない。その確信を得た段階で安堵して思考を停止し、実際にこの世界でV T u b e rとなった彼女たちの動機部分を、自己顕示欲や承認欲求のような、まあ前世でもよくあるようなものだろうと勝手に納得して見落とした。

この貞操逆転世界におけるV T u b e rの多くは今の俺と同じ——
性癖を拗らせて二次元^{Virtual}に理想の異性を追い求めたアホの集まりであることを……！

▼ ———そしてそんな場所へ意気揚々と飛び込んだ自分は世の男性とは異なり、どこまでいっても前世で形成した価値観と精神性に依って生きる——この世界においては、まさしく画面の中から飛び出て来たかのような垂涎モノの獲物であることを。

Live配信中

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《left》
《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

#わたくし参上!

【再再告知】さっぱり来やがらねえですわ!?【にじこん／四十八手院カリン】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》
《font:u58》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》
《font:u58》

《left》Karinn Ch. 四十八手院カリン 《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

「愚民共、ごきげんよう〜!」

天上天下唯我独尊邪王氷殺白龍波

我がにじこんの誇りし偉大なる零式(期)生、四十八手院カリンで

すわよ〜」

チャット▼

い つ も の

誰が愚民だ誰が

称えてるのお前だけ定期

格好良さそうな言葉だけ雑に並べるな

登場の度に名乗りが変わるタイプの女

「前回、いや前々回かしら……？　ともあれ栄光あるにじこん第二期生の募集を開始したにも関わらず、何故だか応募がさっぱり来やがらねえですわ！　一体全体どういうことですか?!？」

チャット▼

知ってた

それはそう

まず頭のおかしい奴しか採用しないのをやめろ

社長が汚い縦ロールだからでしょ

こいつが演者であり社長という狂気

栄光（底辺）

「うるせ〜！　知らね〜ですわ！　わたくしの箱に万人受けしてバズるだけの女はいらね〜んですわ！　どいつもこいつもバズって男性にモテたいだけの雑魚メスばかり……そんなのより次元の壁をブツ壊す気概のある奴がわたくしは欲しいんですの〜！」

チャット▼

だ
バズってるならそれは面白い奴なのは……？　アリスは訝しん

これまで不採用にした連中がどいつも他所でバズってる逸話好き
トツプがこれでよく潰れないな

こいつ金だけはあるから……

金と権力と性癖を拗らせたアホだぞ

金も権力もあるのに性癖のせいでいつまでも未婚だから許されて
る女ぞ

「ええい、わたくしの婚期の話はお止めなさい！ この四十八手院カ
リン、結婚するのであれば——優しくて謙虚といわずとも穏やかでわ
たくしのようなオタクにも分け隔てなくむしろ一緒に楽しんで些細
なネタにも反応してくれて笑顔が素敵だけど時にはちよつと強引に
……でもでも決して高圧的ではなくそれはわたくしのことが好き過
ぎるせいであつてその分は夜のお運動会ではどちやくそえつち（童
貞）でちよつとだけ意地悪になつちゃう……そんな殿方以外認めませ
んわ！」

チャット▼

怪文書やめろ

寝言は寝て言え

そんな男がいてたまるか

エロ漫画に帰れ

オタクに優しいオスはね、いないんだよ……

「お黙りなさいこのお処女共！ 夢は終わらねえんですわよ！ ……
と・に・か・く、我がにじこんこと『2 Dimension Con
tact production』は継続して第二期生を絶賛募集中
ですわ〜！ つていうかお願いだからいい加減に誰か来て〜!? と
りあえずあと一人！ あと一人でいいんですわ！」

三次元では抜けない女 そのいち

『性別の記載をお間違えではないでしょうか?』

『本当に男性でよろしいのですか?』

『え、マジで男なんです……?』

という再三の確認に始まり、

『PR動画を拝見致しました。濡れたので間違いなく男性ですね。つきましては面談のため弊社へお越しいただきたく——ねえどこ住み? てかBOINメッセージアプリやってる?』

一次審査の合格通知にしては恐ろしく不安を煽る出会い厨の如きアポイントを経て、

「すぐに社長が参りますので、どうぞこちらへお掛けになつてお待ち下さい」

そして当日。事務所の応接室へと通された俺は何故か、備え付けのソファ……ではなく社長秘書を名乗るメイドさんの膝上に座らされていた。ええ……?

「申し訳ありません。男性を呼び付けておきながら大変恐縮ではありますが、お嬢様——もとい社長はとにかく『真打ちは遅れて登場』というのを好む方でして」

「アツハイ」

平然と続けるじゃん……。

まあ時の権力者なんかは威厳を示す手段としてそういうこともやっていたらしいが……それはそれとしてただのアホでは? でもなんか微妙に理解出来るのが嫌だわあ……ほら、ボスキャラとか先に登場した方が噛ませになる的な……。

いやそうじゃなくて。

……もうね、突っ込んだら負けだと思つて言わなかつたけどこの人、初対面で「社長秘書の専属メイドです」つて言い切ったんだわ。秘書なのかメイドなのかもよくわからんし。今こうして『自分、椅子ですが何か?』と言わんばかりに人のこと抱きかかえているのはもつと意味がわからない。結局お前は誰なんだ……。

客というのも違うだろうが……我応募者ぞ？　もしや既に面談は始まつてる的な……やべー女相手の対応力とか試されているんです？



——黒髪のメイドであった。この貞操逆転世界の女性には珍しく露出の少ない、ロングスカートのクラシックスタイル。無口という程ではないが表情と抑揚にやや乏しい、いわゆるクール系。そして言うまでもなくデカいしデカいしデカい背丈、胸、尻。

いっそ貞操の危機を感じたなら話は早かったのかもしれないが……何が怖いって、有無を言わず人を膝に乗せる癖に、それ以外は何もしてこないのが逆に怖い……。

手指はヘソの付近で組んだまま微動だにせず、息遣いも平常そのもの。おっぱい？　ただの備品のクッションですよ。と性欲の欠片も感じさせない様はもはやプロフェッショナルと言つていい。プロの椅子つてなんだ。

でも知ってるよ。こういう事務的で感情薄そうなタイプこそ、地雷を踏んだ瞬間に力尽くで壁ドンしながらエグい捕食ベロチューしたり、夜のチンチン列車では無表情で「イけ、コキ出せ」とか無限搾精編に突入する危険があるって。ぼくはくわしいんだ一部愛好家の性癖にブツ刺さるらしい。

落ち着こう……不覚にも困惑こそしたが、俺もまた歴戦のクソ童貞。伊達にこの貞操逆転世界にいながら性癖を拗らせてはいないのだから。

まず、メイドさんという情報からして奉仕欲か何かが悪魔合体して拗らせたタイプだろう。こういう手合いは意外と自分からは一線を越えてこないの、されるがままの方が安全だ。下手に過剰反応して拒絶する方が危険と見る。

愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ。前世の自分は愚者であったかもしれないが、今生の俺は賢者である。イキリ転生者と化し、ハイ

トを蓄積して『分からせ』られる末路など存在しない、と断言させて
いただく……！

理解不能、意味不明、それがどうしたというのか。必要なのは最低
限のラインと、実害の有無。それだけでいい。

——そう、俺はV T u b e r になるため『にじこん』に応募し、今
この場にいる。肝心の社長まだ来ねえけど。

前世のVとて、ただちやほやされているだけの存在ではなかったの
だ。アンチは勿論、ゴシップや、憶測だけで炎上することさえ珍しく
ない業界。

そしてここは貞操逆転世界。方向性は違うかもしれないが、良くも
悪くも頭のおかしい女には事欠かず、前世の価値観故に理解が及ばな
いことも未だに多い。だが俺は俺の目的のため、そういう連中の性癖
を受け止めてガチ恋させる気概でこの場に来たんだろうが……！
……どうせ最終的には他のヒトオスクンたちに放流するんだし。

にじこん社長がアホな理由で未だに姿を見せないのはむしろ僥倖
と言える。面談の前に、前世にまで立ち返り初心を思い出せたのだか
ら。——性癖は自由、みんな違ってみんなエロい。そうだろうか？

恐怖の根源とは未知だ。それはベッドの下の隙間とか、街灯のない
暗がりと同じもので、恐ろしくしているのは自分自身。警戒と怯えは
別物だ。ナンパやセクハラは数多かれど、レイプ魔が跳梁跋扈してい
るような世界じゃない。ならば勝手に膝に乗せて頭部をおっぱい
クッションに埋めてくるだけの無害なメイドさんの一人や二人、一体
なんの問題があるというのか錯乱。

フツ、見切ったぜ。つまりこの世界の対人における最適解とは——
パイタッチくらいなら笑って許してくれるオタクに優しいギャル
……！この間0.01秒



「それにしても、この椅子の座り心地は中々のものですね」

「っ!? ……恐縮です」

緊張を解し、適度なリラックス状態へ移行。脱力に合わせて後頭部をより深くメイドさんクッションに沈めつつ、会話と独り言の中間くらいのトーンを維持する。

「配信環境を整えるのにあたって、機材や防音が重要なのは当然として……やっぱり椅子選びも大事ですよね」

種族人間は基本的に雑魚なので、そもそも座るといふ行為に向いていない。人体への負荷という点においては、なんなら寝っ転がっている方がマシ、というのを前世で聞いた覚えがある。デスクワークが原因の腰痛や、日々の大半が座り作業の配信者が若くして全体の常連という話は珍しくなかった。

……まあこの世界の腰振り強者であるヒトメスにその辺の理屈が通じるかは不明だが、負担のケアと軽減というのが重要なことには変わらない。少なくとも自分がVTuberとして活動するにあたっては必須だろう。ゲーミングチェアの話である。

「先にある程度揃えることも考えたんですけど……素人判断で失敗することを考えると、やっぱり実際に活動している方やスタッフさんに相談するのが一番丸いんですね。ほら、こちらの事務所にもこんなに良い感じの椅子がありますし」

そこまで椅子を主張するならこつちもその気で相手するまでだ。まあ状況に対する得体の知れない恐怖さえなければ男の夢だからね、おっぱい枕に太もも座席って。でも贅沢な話、この世界で暮らしていると段々とおっぱいに対する有り難みが薄れていくんだよね……。好物でも毎日食べると飽きるのは、一人暮らしでカレー作ったことある奴は大体みんな経験済み。

そんなこんなで——しかしこのメイド^{椅子}さん、当たり前前だけどアーム^{肘置き}レストが付いていないのが地味に不便だなあ……。とか順応しすぎてクツソ失礼なことを考えていると、

「お待たせ致しましたわ〜！」

ババーン、という効果音が今にも聞こえて来る勢いで応接室のドアが開け放たれ——女性が薔薇の花卉を（自分で）舞い散らしながら現れた。

ワインレッドを基調とした、ザ・お嬢様のお手本のようなワンピースドレス。

くりくりとした好奇心旺盛な大きな瞳に、常時ドヤ顔と言わんばかりの自信に溢れた表情。

何より特徴的な——毛先だけが臙脂色に染まったアツシユゴールドの縦ロール。

その姿はあまりにも覚えのあるもので、

「天壤無窮才色兼備

立てば芍薬座れば牡丹歩く姿は百花繚乱

そう、わたくしこそ四十八手院カリンあらため——

代表取締役社長、朱雀院華燐すざくいんかりんと申しますわ〜！」

……………。

「まさかの実名プレイ!? あんたリアルの自分そのままデザインしたんか!？」

そりゃあ四十八手なんて姓はネタだとしても……いや、この世界でならあり得るかもとちよつと思っただけど、それ以外は名前も容姿もほとんどそのまんまだぞこの女! ロールプレイ強者つて次元じゃないんだが……。

お、落ち着け。思わず突っ込んでしまったが、普通に礼儀としてアウトだ。とにかくまずは挨拶、アイサツは大事。

「し、失礼致しました……。本日は宜しくお願い致しま……グエツ!」

「あらご丁寧。はい、こちらこそ宜しくお願い致しますわ、つてええ……?」

今度は何なの……? 立ち上がってお辞儀をしようとした瞬間、重かに引き寄せられたんだが……。

——見ると、微動だにしない椅子、もといメイドさんのガツチリ組まれた両手が安全バーみたいに引っ掛かっていた。ウソでしょ……。 「こ、このポンコツ秘書さっぱり呼びに来ねーと思ったら、一体全体何していやがりますの!？」

いや待たされてたのこいつのせいなんかい。

「いいえ、私の職業は椅子です。本日よりこの方専用のゲーミングメ

啞えてた頃からのお付き合いでしてよ!？」

そんなの幼馴染みどころかもう姉妹じゃん……。そりやお互い遠慮もなくなるわ。それで結局お前は誰なんだ。

「——カッター。どうぞメイドのメイちゃんとお呼び下さい。愛用の家具に愛称を付けるが如く」

半目で見てみると、唐突にカッターインが挿入されて心を読まれた。何だその無駄な能力……。でもそれは名前じゃねえ。

「はあ~~~~~……。これがうちの駄メイドの功績というのは非ッ常々に癪ですが！ 応募者が殿方ということもあつて、本日の面談も対人……。というより対メスへの対応というのは最も懸念していた要素であつたのも事実ですから。ここはお手間が省けたと思ひましよう、ええ」

これ見よがしなクソデカ溜め息と共に自己暗示を始めたカリン社長だったが、一転して申し訳なさそうな表情を見せる。

「……あの、それはそれとしてもうちよつと砕けた話し方にしていただけないかしら……。？ 敬語で喋る殿方つて違和感がもの凄くて——何だかボス戦の後に裏切りそう」

「みなさん、よくやってくれました——これでお前たちは用済みだ。……つて違うわ！ 礼儀を心掛けてそこまで言われることあります!？」

そりやあ、この俺様を選んでやるんだから光栄に思え！ 的な態度の一般ヒトオスと並べたら逆に胡散臭い気がしなくもないけども。

「うん、っ、うそでしょ真っ先にネタの方に反応するの……。？ と、とにかくその辺りの問題はなさそうで安心しましたわ、ええ！ 正直、その場のノリや道楽目的の応募でしたらお話にもなりませんし。本気であつたとしても、他メンバーや制作スタッフなんかも在籍している以上あまり高圧的な態度の方ですと、その——率直に申し上げて、収録や配信中の『分からせ』おれーぷ待ったなしですわ……。！」

急に恐ろしいこと言うじゃん……。

「うちのライバー連中はまあ、皆様ちよつとアレなのであまり心配はしていませんけど……。子作り生配信で箱の関係者がまとめてメス

ブタ箱行きになるのは笑い話にもなりませんわ。うちのスタッフ、基本的に実家を出る時に連れて来たわたくしのメイドですし」

「実家というと——」

「ご主人様。そちらの元お嬢様は、朱雀院財閥の御令嬢にあたります」
補足助かるけどさり気なく乗り換えようとするの止めて。

「元じゃねーですわよ！ ……まあ本流だけでわたくし別に嫡女ではないので。お家のことはお姉様にブン投げて、こうして好き勝手やっているという訳ですの。ですから——こう言っては失礼ですが、わたくしにとって男性というのは然程珍しいものではありません。困っている男性使用人が来客や一族の関係者に摘み取られるお姿なんて実家じゃ日常風景ですわ」

「いちご狩りかな？」

「食べ頃の果実という意味では的確な喩えですわね……」

嫌な日常系もあつたもんだ……。というかこの世界で逆ハー作ってる朱雀院家って地味にヤバくない？ 男が少ないとはいえ、そりゃあ居るところには居るだろうが——あ、やっぱりそのための男子校？ 実際に「詰め襟が曲がっているぞ」「お兄様……」とかやっているのは知らんが、名家や大財閥から「うちと契約して仲良しグループみんな一緒においでよ！」とか白いあん畜生みたいな勧誘されたら付いていく奴は普通にいそう。きゅっふいこの世界でも案の定やらかした。

「まあ、そんな訳でわたくし——リアルの殿方ではお惣菜オカズになりませんの！」

「なんて？」

この頭ロールパン今ので会話を何段すっ飛ばした？

三次元では抜けない女 その二

リアル殿方ではおシコリ申し上げられない。

朱雀院華燐わたくしがこうなったことに、大層な理由は御座いませんでした。

勿論それは、お母様の赤ちゃんお部屋在住の頃から時既に手遅れでしたわ、的な意味ではなく。唐突に回想で語られる悲しき過去やトラウマといった、昨今の闇堕ち系によくある複雑なお事情とかそういうのは特に何もなかった、ということ。

とはいえ環境がわたくしをその様にした、と言われれば否定も出来ませんが。

わたくしは朱雀院家という、大勢とは言わずとも身近に男性が居て当たり前の環境で生まれ育った。

財閥を始め、有力者の多くは男性支援事業を手掛けており——つまり一族の者は率先して『私達は守護るべき男性を襲ったりなんてしませんよ。ほんとホント。これが嘘ついてる目に見えるの？』あ、おっぱいに埋まって見ええないや。でもおっぱいはセクハラじゃありませんよ。ヒトオスくんがちっちゃいせいだからしょうがないよね？』という範を示す立場にあり、理性を鍛えて本能をステイさせるためにも幼少期から免疫を付けるという目的があるわけです。

そもそも男性がSSRではない環境に身を置けば子作り射幸心を煽られることはなく、上に立つ者としての余裕が生まれるというもの。

ブランドと同じで、そういった信用や安心の積み重ねあってこそ、警戒されることなく男性を雇用出来るというわけですね。

だからわたくしは、決して男性という存在そのものに不満があるわけではなくて、

「あれ、でも配信で言ってたどちやくそえっちな殿方とかいうのは？

あ、お惣菜じゃなくて主食とかそういう……」

「それがどこにもいらつしやらねーから二次元の闇に堕ちたんですよ！ お分かりになって!？」

朱雀院華燐はシチュエーション過激派でしてよ。



そんなわたくしでも、三次元の殿方に夢や希望を抱いていた時期は勿論ありました。

当時のわたくしにとってラブコメ漫画は教科書で、愛と勇気を教えてくれる恩師は画面の中の存在だった。

子供の頃——大きくなった自分はわたくしのが大好きで仕方がない旦那様と毎晩運動会でどちゃくそに騎馬戦をしているものだと思っていた。クロゼットの中には時間停止装置や催眠アプリを授けてくれるドスケベロボットが隠れていて、オタクに優しいえっちなお兄さんは本当に居るのだと信じていた。

しかし現実はず違った。

初めて見た若いオスの使用人。彼らは一様に高慢で、オタクを得体の知れない生き物と思っていた。最初はまあ、趣味嗜好は人それぞれですから思ったものの。でも使用人の分際で「それリアルでやればよくない?」「ゲームでやる意味が分からない」はマジで許しませんことよ。我朱雀院華燐ですわぞ? いくら殿方が希少とはいえ、所詮は多数の内のひとりふたりでしかないモブに阿おもねるほど飢えてませんことよ? 何せ我、選り取り見取りなえりーとお嬢様ですの。

……とか逆張りしていたら、その多数が皆様こんな感じでしたわく!

えっ、殿方つてもっと爽やかでスイートなアニメ声で喋るんじゃないんですの? 風が吹いたら服が脱げ、汗を散らせば花卉が舞い、決めポーズで世界は光に満ちるんじゃないやありませんの!? これが標準のリアル殿方……? お、おビームは? 目からおビームも出せないんですのく!?

そんな風に純粹無垢な幼き朱雀院華燐の夢を打ち砕いた彼らも、しばらくするとご自分が肉食獣の食卓に置かれた美味しいお肉であると理解するや否や、途端に態度が一変「せめて明るい内はチンチン休

ませてください……！」じゃねーんですわよ。幼女に何言ってやがりますの。あなたのお交尾事情は業務ではなくプライベートなので関知しないでよ。

そりゃあそうなりますわよね。いくら我が家のメイドが多少理性的に強く、好感度目当てでニコニコと下手したてに出ていようと、それが涎を垂らして舌舐めずりしている猛獣であることは別に変わりませんし。それを前にヒトオス科チワワモドキ属がお生意気にキャンキャンとイキつてムラムラを煽り続けているとか、もうただの分からせチキンレースですわ。

後から知ったことですが、これこそが朱雀院家に代々伝わる教育法でした。

——まず二次元で理想を学び、三次元で現実を識る。

そうすることで我々ヒトメスの本能たる『生意気な雑魚オスを分かってやりたい欲』と『それはそれとして怯えているヒトオスくんもかわいいそうでかわいいよね欲』という円環の理を断ち切るのですわ。

……なお、どう見ても分からせられる未来しか見えない態度と振る舞いの若い男性を未矯正のまま勤務させているのは、メイドたちに対する福利厚生の一環でしたわ。婚活サポート制度まである朱雀院財閥はホワイト企業。結婚後はヒトオスの性格やヒトメスの飢えは勝手に落ち着きますから、矯正の手間も省けますものね。先任の既婚男性使用人たちも手ぐすね引いて新しい仲間を歓迎していましたわ。

ともあれそうした邪悪な教育システムの賜物により、朱雀院の女は堅気の殿方相手に無闇に発情することもなければ、強引に迫るようなこともしない完璧な淑女性を身に付けるわけですが。進化の果てに得た捕食本能を切り捨てた、あるいは打ち勝った代償として——。

性癖がめっちゃ歪みますの。

そのせいで下のお姉様なんかは、親友同士である殿方の間に挟まることでしか興奮出来ないお身体に……！

——そしてわたくしといえば、夢と未来に溢れた過去へ逃げ込むように。あるいは深淵にずぶずぶと沈むようにして二次元に淫しましたわ。

東に新刊あらばメイドをパシリ、西にアクリルスタンドあらばメイドを並ばせ。

くっころにも負けず。

触手にも負けず。

アへ顔にも、ダブルピースにも負けず。

バブみと無知シチュには勝てず。

アオハルなラブコメには動悸が止まず。

その末にわたくしの性癖は――、

ニチアサ応援してもオタクキモいって言わない殿方がいいの！
スマシス大乱交スマツシユシスターズで復帰狩りしても怒らない殿方がいいの！それはキレていい 抱き着きながら腹筋撫で回しても「しようがないなあ」って笑って許してくれてあわよくばそのままえちえちタイムに突入させてくれる殿方がいいの！！

オタクに優しいえっちなお兄さんはいるもん！ 薄い本にはいたもん！ えちちなゲームにもいたもん！ トト口ほくほくもいるもん！それはいい、いいね？

うう……クソですわ。やはり三次元はおクソ……！ わたくし二次元の殿方をお嬢さんにしゆるうう……。

――その時、わたくしのIQえりーとなお嬢様頭脳は完璧な解答を導き出しました。



そう、そのためのVTuber！ そのためのにじこん……！

「2Dimension Contact productionとは――それ即ち、わたくし自身が二次元Virtualとなることですよ……！」

「負けフラグじゃん……！」

四十八手院カリンとなった瞬間、わたくしは実質推しキャラと同じ世界で同じ空気を吸っているも同然！ コラボグッズとかもはや子作り通り越して出産では？ 案件募集中ですよ！

当初は”箱”という括りですらなく、わたくしのためだけに立ち上

げたというのに。類は友を呼ぶといいますが、同病相憐れむといひますか……気付けばあれよあれよという間に満たせぬ性癖を曝け出したいだけのアホが集まり。

そして今、新たな風として呼び込む予定である二期生——その最後の候補者あれから他に応募がなかっただけが目の前に。

油断は出来ませんわ。何せ相手はアホメイドに促されるまま平然とお膝に座ってリラックスする剛の者。果ては拘束され掛かってなお罵倒や皮肉すら出てこないツツコミが追いつかないだけというマジ天使であり理性を惑わす悪魔。

ひよつとしてひよつとするんですの……？ とか全然そんなことは思っておりませんが！ しかし慢心してわたくしの知る有象無象のヒトオス共と同列に扱った瞬間——オチる。ワザマエに愛されしタツジンを前にしたかのような、既存の価値観を裏返されるのではないかという期待と恐怖を予感させる手合……！

わたくしは慎重に、かつ誠実に会話と質疑を重ねて行く。

……ではまず拝見したPR動画の件から。異世界から転生——定番ネタではありますが、設定を作り込んで来たのは意欲を感じさせますわね。

男女比が約半々？ モテない殿方が余っている？ あの、もうちよつと詳しいお話を……あ、いえ何でもありませんわ。設定のお話ですものね、おほほ。

こほん、失礼しましたわ。確かに女性に対して距離感が近くオープンに振る舞う男性、というのは夢のある存在ですわね。インパクトの面では初の男性VTuberという点だけでも十分ですし、変に尖った設定よりも実際にいそいで身の回りにはどこにもいない、でもやっぱりどこかにいて欲しい……。オタクに優しいお兄さん「えっちな」は溢れるりせーで自重した。に通ずるものがありますわ。……え？

そもそもご自身がオタクだから「オタクに優しい」の定義に入れていいのか分からない、ですか？ ふ、ふくん。ふうふうふううん。

で、では次にVTuberを志した切っ掛けなどを……え、婚活オタクと一緒に童貞をお拗らせになった!? 確かに後々の既婚

バレとか脳が破壊されて廃人が出そうだからその辺どう訊いたものかと思っていましたけども！ 言わなくてもいいことは言わないでいいんですよ! あ、実は緊張していらっしやる……? 段々とお目々がぐるぐるなさってませんか!?

— というか、そもそも男性なのでですから探せばお相手はいくらでも……なんですのそのクソデカお溜め息!?

— な、なるほど。未婚女性たちの不満を解消しつつ、ご自身が先駆けとなって脚光を浴びることでヒトオス層を刺激し、世に男性Uber文化を根付かせたいと。……なるほど、わたくしだけが二次元となるだけでは足りぬと。雌雄のVTuberが多く集ってこそ三次元をこちらの領域に引き寄せられる……マン有淫力の法則ヒトメスがヒトオスに引き寄せられる性質のこと。逃げてても無駄ですわね。興味深いですわ。

— にじこんにはわたくしを始め既存の一期生、そして二期生採用には当然ながら同期となる方も存在しますわ。わたくしとしても男性だけが魅力の”箱”と扱われるのはおファックですので、コラボはなるべく積極的に……あら、むしろ望むところであると。はい? 一人残らず性癖を破壊してみせる? わたくしそこまで言ってませんわよお待ちになって!?

— え、でしたらコラボの際にやってみたい企画案など、今時点で何かアイデアをお持ちであれば……え? タランチュラまでなら食べれると思う? NGなしで【地獄企画】には全部参加する……? いえあの、確かにうちはアイドルとかシンガーとか他所と路線を比べたらぶっちゃけヨゴレ系ですけども! 殿方にやべーことさせた結果お叱りを受けるとしたらわたくしなんですわよ!?

— 。

— さて、にじこん零式生零期生。零式とかプロトタイプって格好いいですわ〜というだけの理由で名乗っている。誰も呼ばないであり社長でもあるわたくしの役目とは、主にライバーが暴れたりやらかした際におケツをもちもち♡ することですが……。大切なのは外交力、

人脈、資本……そのどれでもないと考えておりますの。まあわたくし全部持っていますか」

「今何でマウント取った？」

それはともかく。

「最も大切なこと……それはトップであるわたくしこそが誰よりもにじこんを愛し、所属ライバーたちを推すということ！ それでは最後になりますか——方法はなんでも構いませんわ」

語る、歌う、演じる魅せる。未熟荒削り未完成、大いに結構。

「今から配信をしているという体で、この朱雀院華燐に一瞬でも推せると思わせてくださいまし……！」

……………。

……。

「つまり——社長が俺でシコレたのなら採用ということでもよろしいか？」

えっ。



十分経過。

「それじゃあ次は、お耳のマッサージをしていきます。ふうふうっ」

「あっ、あっ、あっあっあっ——」拘束&目隠し済み

三十分経過。

「いっぱい頑張れてえらい！ でも疲れたらちやんと休んで、辛くなったら逃げてもいいんだよ。一番大切なのは君自身なんだからね

？ いい子、いい子」

「ぐっ、うゝッ、おおおゝッ、ぎっ……！ に、にじこんを背負っている限り、絶対にわたくしは屈したり、ぐっおゝぎや……！」

「悪の組織の洗脳に抗う主人公かな？」

一時間経過。

「三次元はお惣菜にならないんじゃないですか？ ほら、推せ♡ スパチャしろ♡ でもデビュー前にガチ恋するのは許しませ〜ん♡」とても ちようにのっている

「何をボサツと不動イキしていますのメイドオ！ クレカと新しい下着をご用意なさい……！ 今すぐにですわ〜〜〜！！！」

▼
どうやらわたくしたちは——”親友”のようですわね。

【VTuber】にじこん総合スレ【二期生デビュー決定】 XYZ配
信目

1：名無しのヒトメス

【悲報】にじこん二期生デビュー決定！

2：名無しのヒトメス
悲報扱いで草

3：名無しのヒトメス
そこは祝ってやれよw

4：名無しのヒトメス
まあ喜ばしい反面また頭のおかしいのが増えるのかという不安は
分かる

5：名無しのヒトメス
長い……戦いだっただわね……

6：名無しのヒトメス
最後の一人が中々決まらなかったらしいからなあ

7：名無しのヒトメス
？決まらなかった

○応募がこなかった

8：名無しのヒトメス
社長が再三に渡って告知してたからね

9：名無しのヒトメス
最初は私らもネタにしてたけど段々と悲壮感が……いややっぱな
かったわ

10：名無しのヒトメス
まるで普段と変わらんかったぞあの女w

11：名無しのヒトメス
つてか実際そんなに集まらないもんなの？

12：名無しのヒトメス
応募自体は結構あったのよ
応募はね

13：名無しのヒトメス
1、にじこんに応募する
2、社長の謎基準に満たずお祈り
3、にじこんに落ちたら大手V事務所に受かりました！

14：名無しのヒトメス
草ア！

15：名無しのヒトメス
怪しい情報教材やめろw

16：名無しのヒトメス
これが連続したせいでにじこんに落とされるのがVTuberとして成功するための登竜門みたいになってるのマジで草

17：名無しのヒトメス
逆に受かって困惑してる奴いるでしょこれ

18：名無しのヒトメス
あ、案件には困らないから……

19：名無しのヒトメス
財閥バフが強すぎるんよ

20：名無しのヒトメス
んで話を戻すけど結局あと一人とやらは集まったのかね

21：名無しのヒトメス
デビュー日まで決まったんだしそりやいるでしょ

22：名無しのヒトメス
>>20が言ってるのは100人の予定だったのを99人で妥協した可能性はあるのかってことじゃない？

23：名無しのヒトメス
いやネタにしても多すぎでしょ

24：名無しのヒトメス
それはもう誤差なんよ

25：名無しのヒトメス
ちゃんと集まったんじゃない？ お嬢がシコッターSNSの一種でイキリ散らしてるし

《left》 《left》 《left》

四十八手院カリン@Karinn | 2Dcon
にじこん二期生、デビュー配信決定ですわ〜！
はいわたくしの勝ち！ 愚民共の負けえ！
初配信までに負けた理由を考えて来て下さい！

四十八手院カリン@Karinn | 2Dcon
ですわ！

《left》

26：名無しのヒトメス
クツソ上機嫌で草

27：名無しのヒトメス
なんで煽ってんだこいつ……

28：名無しのヒトメス
語尾を置き去りにするな

29：名無しのヒトメス
よほどお眼鏡にかなう奴が現れたのかなこれは

30：名無しのヒトメス
公式見てきたけど二期生は四人
デザインはシルエツト真っ黒でわからんとして、コンセプトは異世
界ファンタジーだつてさ

31：名無しのヒトメス
あの社長にしては無難なコンセプトね

32：名無しのヒトメス
それ言ったら社長自身が縦ロール令嬢っていう割と無難なデザイン
ンしてない？

33：名無しのヒトメス
それは違う

あれは単に社長の魂が縦ロールで財閥令嬢なだけ

34：名無しのヒトメス
顔バレどころか全身バレしている女

35：名無しのヒトメス
むしろ中身のほうが有名まである

36：名無しのヒトメス
ええ……

37：名無しのヒトメス
自分を V にした女

38：名無しのヒトメス

極端な話、もし仮に社長の魂がヒトオスくん絶対ぬぷぬぷにする触
手モンスターだったらVとしての姿もそうなってたってコトよ

39：名無しのヒトメス
草

40：名無しのヒトメス
極端にも程があるわ！

41：名無しのヒトメス
仮の話でも悍ましすぎる……

42：名無しのヒトメス
ただの化物じゃねーか

43：名無しのヒトメス
二期生楽しみだなあ（白目

【初配信】転生したらヒトオスだった件【にじこん／鬼
公方アラヤ】 そのいち

Live 配信準備中

```
《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》
```

#異世界なう

```
【初配信】 転生したらヒトオスだった件【にじこん／鬼公方アラヤ】
《left》 xy分前にライブ配信開始 《left》 《font:u
58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font
t》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:
u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font
t》
```

```
《left》 Arraya Ch. 鬼公方アラヤ 《left》
チャンネル登録
```

チャンネル登録者数 XYZ人

なんやかんやで準備のための慌ただしい日々が過ぎ去り、待ちに待ったデビュー当日。

二期生は全部で四人。それぞれ順番に初配信をこなしていき、本日はその最終日。つまりデビュー配信のトリを務めるというわけである。

そこら辺はカリン社長とも話し合って決めた。これまで存在しなかった男性VTuberの出現。それがどう影響するか未知数なため、先に同期たちを本来の空気とノリでデビューさせていつそリスナーと一緒に驚いて貰った方がおもしろ——活動し易いのではないかと相成り……つまり他の三人は同期の一人が男であることを今の今まで知らされていなかった。

事故やお漏らしの可能性を考慮すると妥当な判断と思わなくもないが、同期である以上はディックコード通話機能付きチャットサービスのチャット部屋で会話や打ち合わせなんかはそれなりにあるわけで……恐らく俺っ娘キャラとでも思われていたのであろう自分のアカウントには、チャットと確認しただけでも鬼のような数の通知が鳴り響き軽くホラーだった。

待機チャット▼

くんくんくん、ここがヒトオスくんのハウスね

男男男男頼む頼む頼む頼む

こいつマジで男なの？

V界隈みたいなおタク界の深淵に本物のヒトオスくんが来るわけないじゃん

転生つてくraisだしイケボで釣ってた前世Vか売れない男役声優でしよどうせ

夢さえ見せてくれるなら魂の性別なんてどうでもいいよ

デビュー済みの他三人が何も知らされてないっぽい草生える

ビジュアル自体は三人目の終了時点から公開されているのだが、逆に言うとそれ以外の情報は一切ない。それが待機しているリスナーの僅かな期待、そして大きな疑念と性欲を煽っているようだ。

……そろそろ時間だ。流星に少し緊張するが、考えてみたらどうせお外を歩くだけでも性的に狙われるんだし、むしろこつちの方が安全じゃねーか。そう思うと逆にテンション上がってきたわ。

いざバーチャルへ！



「リスナーのみんな、今日は俺の初配信に来てくれてありがとう。俺はにじこん二期生、バーチャル異世界転生者の鬼公方おたくぼうアラヤだ！ これからよろしくな」

チャット▼

ほ、ほんとにヒトオスキゅんの声だあああああ！

うわあああああああ!?(椅子から転げ落ちる

うそでしょ……

あつもう好き

二期生コンセプトが異世界ファンタジーってそういうこと!?

確かに私らにとってヒトオスってファンタジーだわ……

わ、私は声で騙されたりしない！ 本当に男ならチンポ出さないよ！

無茶言うなw

おーおー、ヒトメス共が慌てふためいておるわ。とはいえここははつきりさせておきたい部分なのは確かだ。

「みんなの言う通り俺は真正銘の男性V T u b e rだ。……先日の告知以降、事務所への怒涛の問い合わせでカリン社長がおファックですわ！ しか喋れない身体になってしまったので、この場で告知と明言をしておきます。俺の性別は男、君たちリスナーのヒトオスキくん

ぞく」

と言ってもそれだけで簡単に信じられるかは微妙だろう。でも俺はもうその解決法を知っているんだ。にじこんゼミで習ったところだからね。

結局この世界で一番信頼出来るのは、能力バトルモノに片足突っ込んだヒトメスの持つフィジカルなんよ。なお一番信用出来ないのはヒトメス共の言う「絶対に何もしないからー」の模様。

「どうせ嘘だろうと疑いたくなる気持ちは分かるが、それなら配信後に下着をチェックして見てくれ。濡れていたらそれが答えだ。……何せ俺はこの理由で一次審査通ったからな！ えく、この声聞いてもヒトオスを判別出来ない雑魚メスが居るってマジ？」

チャット▼

なるほど……なるほど!?

かしこい（アへ顔

お嬢壊れとるやんけw

にじこんはマジでさあ……やるじゃん

は？ 最初から分かってたんですけど？

言ってくれるわねオスガキがよ……!

まさかと思つて見たらもう濡れてた

”疼い”ちまうんだよね、子宮がさ……

雑魚共め。私なんて最初の一言で耳から孕んでもう生んだぞ

うむうむ、ノリが良くて大変結構。カリン社長や先輩方に鍛え抜かれたにじこんリスナーなだけはある。ひとまず納得する流れで落ち着いてくれたようだし、ぐだつても困るのでサクサクと運営が用意したプロフィールの紹介に進むことにするが……、

《left》 《left》 《left》

鬼公方アラヤ 性別・男

異世界転生者のヒトオスくん。

夢か幻か男がエロい世界の記憶があるらしい。

無自覚にえつちで距離が近くて、警戒心が強いのに隙だらけ。相手を骨抜きにするテクを持つが、なかなか身体は許してくれない。でも仲良くなったら、もしかすると……？

——そんなオニーサンは好きですか？

《left》

「いや本人に読ませるもんじゃねーだろこれ」

もしかすると……？ じゃねーんだわ。書いた奴の願望混ぜんな

！

チャット▼

はい

はい

しゅき

大好きだが？

なんだこの私らの妄想みたいな設定……

私もその楽園で暮らしたい

コメント欄が同意で溢れとる……。いや分かるけどもさ。俺もそういうお姉さんキャラ嫌いじゃないし。

「まあそんなわけで、うっかり下ネタや性癖語ったりしても前世の記憶に乗っ取られたせいなので、エロい心で許してねってことよ。配信の方針としては雑談やゲーム実況もやるけど、リスナー参加型とか色々企画も考えてるとこ。後は同期や先輩とコラボすることもあると思うけど……君らへの餌やりはちゃんとするから、みんなもいい子にするんだぞ」

チャット▼

はーい♡

エロい心で

前世の記憶が邪悪なきのこ扱いされとる……

参加型とかもうセックスじゃん

私いい子なのでえっちなご褒美ください！

さてはこいつ、私らのことチョロい処女だと思ってるぴよ？

ぴよ（もつと媚びて♡）

ぴよぴよ（お姉ちゃんって呼んで♡）

なんて薄汚い雛たちの囀りなんだ……

ちなみにASMR配信はカリン社長から一旦ストップが掛かった。一般人には刺激が強すぎて脱水症状に陥るだの、ヒトオス耐性を付けてからでないとアーカイブに潜ったままの未帰還者で溢れ返るだのと散々な言われようである。

まあ機材も揃ってないし、俺含め活動に馴れるまでは力を溜めておくことにしよう。

「じゃあ次はみんなで、我ながらどちやくそエロい俺の身体をねつとりと眺めて見ようか」

紹介用に用意して貰った、サイドやリアを含めた全身絵と設定画を表示する。

鬼公方アラヤ。

少年と呼ぶにはやや大人びており、青年と評するには若干の幼さが見え隠れする。表情は優しげながら、目元には色気がありどこか挑発的。オスガキとえっちなお兄さん、そんな二律背反を絶妙な塩梅で同居させたようなキャラクターだ。クリエイター創造主の意地とプライドと心に巣食った性癖の闇を感じるぜ……。

ちなみに服装は、それも第五ボタンくらいしか機能してなくない？ とツッコミどころ満載な上下が開いた胸元とヘソが見えるシャツと、転生者必須アイテムたる黒いロングコート。身体をピアスやチョーカーといったアクセサリーで飾らない分、コートの方にはゴテゴテと用途不明のベルトが飾られている。

前世の男目線でも、あつこいつ絶対愉快的なキャラだわとつい追って

しまう気合の入ったデザインだ。

チャット▼

えつつつつつ

ねつとりと（意味深）

公開された時から思ってたけどクツソシコい

絵からフェロモン漂ってる

ムツワア……って感じ

わかる

曰く『今すぐブチ犯してやりたいが、同時に強引にブチ犯されてしまいたい願望を刺激されて永遠に性の狭間で悶え苦しむ』そんなラインを攻めたらしい。魂に俺を挿入することで、男性に対する認識の大半が誇張された風聞か二次元経由である一般ヒトメスリスナーには性癖壊れるくらいブツ刺さるだろうとかなんとか……。

「そしてこのドスケベヒトオスボディを生んでくれたママだけ……孕ーメルンの潮吹き先生です。頭おかしいですね」

チャット▼

ペンネーム酷すぎて草

画力の素晴らしさと名前のクソさのギャップで風邪引きそう

天才と狂人はなんたら

彼女はカリン社長がどこからか見つけて来たフリーのイラストレーターだ。実際に歳の離れたお兄さんが居るらしく、画力もさることながら骨格から筋肉まで男体への理解が隅々へと及んでいて、リスナーにも好評なように彼女の描く男性キャラクターには本能に訴えかけるオス臭さがある。

「まあ実は俺も半分ネタで『孕魔・せる蔵』っていうメタボの中年男を初期案に挙げてみたんだけど、普通に怒られたわ」

チャット▼

なんて???

いくら私らが男に飢えてるとはいえよ

需要がマダム向け過ぎるわ

【悲報】初の男性VTube、やはりにじこんだった

この世界で種付おじさんの需要ってどうなんだろう？ という
ちよつとした出来心だったんだ。すまない。

「それはさておき孕メママも潮吹きママも字面がやばすぎるので、当
配信ではメルンママと呼ぶからみんなも合わせてね」

ちなみに打ち合わせではご本人と直接お会いした。切れ長の目を
した仕事の出来る女上司という風体で、思わず二度見したわ。

チャット▼

それはそう

ただの薄い本になってしまう

孕め マ マ

今の切り抜かれて無限に再生されそう

そうすれば私もアラヤくんのママになれる……？

折角描いた全裸差分を見せられないと思うと本当に残念だよ、Fo

o~! 《font:u58》す《font》孕ーメルンの潮吹き

本人見てるじゃん！ ……は？

は？

は？

は？

……そんな彼女はネット上では水を得た魚のようになる人種でし
た。

いや無害つちや無害なんだけど、何かこの人に見られると服の下
まで見透かされてるような気分になるんよな。まあ試合中に建国す
るような人スケスケだぜには見えないし、考え過ぎだろう。

カリン社長もこのまま抱え込むつもりのように専属契約みたいな
の交わっていたし、つまり危険人物ではないということだな、ヨシ！
「ここから、俺より先にリスナーを煽るのは止めなさい。そんなこと
より恒例のタグとか色々決めていくぞー」

チャット▼

草

論し方がサイコのそれ

自分の全裸絵をそんなことの一言で流すなw

き、キャラクターが作り込まれてるのはいいことだから……。

「まず最初に定番の挨拶なんだけど、こういうのってこん○○○○って
自分の名前をもじるのが定番じゃん？ でもこんアラヤ〜ってクツ
ソつまんねえなと思って、夜は寝ながら考えました。というわけで良
ければみんなも俺に続けて言ってね、せーのっ——こんシヨ〜！」

チャット▼

こん……なんて？

お前それでいいんか!?

ぐっすり寝れてえらい

挨拶に面白さを求めるんじゃないやありません！

半ば予想していたリスナーの突っ込みに対し、立ち絵を操作しつつ
コメントを拾っていく。

「いやでもVTube史上最高にベストマッチな挨拶だと思わん？
むしろお肉棒が活動することに対してこれ以上に適切な表現とか
他にあるかって話よ、こんハメ〜とかこんパコ〜だと君らとエッチし
てることになっちゃうじゃん」

チャット▼

違う、そこじゃない

お肉棒

空気読んで私らでさえ名前には突っ込まなかったのに……

配信はオナニーっていう扱いをここまで前向きに解釈することある？

貞操以外の全てを投げ捨てるな

発想がにじこんのそれ

露骨に上下に揺れるのやめろw

「でもどうせ何言っても切り抜いたり音声繋ぎ合わせたりして俺のとオカズにするでしょ君ら」

チャット▼

はい

はい

はい

もう使った

お世話になります

抜かねば無作法というもの

実際のところ、自分の強みは下ネタやセクハラ的な弄りをポジティブに対応出来ることだと思うし……。パンツの色とか定番だけど、俺が訊かれたところで草しか生えないもの。

「リスナーの下心がひとつになったところで次、ファンネームだけど……まあとりあえずは君らの希望を聞いてみようじゃないか」

チャット▼

どけ！ 私がお姉ちゃんだ！

妹のこと忘れちゃったのお兄ちゃん!?

ママって呼んで？

今から義理の娘になりました。主に下半身をお世話して下さい
十年前の八月に結婚の約束をした幼馴染み

好きぴ

雛鳥ぴよ

お嫁さんです！ だから婚姻届書いて？

オタクちゃん呼び助かる

メス犬だわん

ご主人様って言うて？ 言え（豹変）

潜入先の女子校で実は男だとバレてしまい黙っている代わりにえっちなことを要求してくるクラスの女子

「ファンネームって言っただろ！ 俺を性癖のゴミ箱にすんなや！」

様式美つちや様式美だけどさあ……。

「えー、まずママは駄目です。俺のママはメルンママだけなので、そこはちゃんとしておきたい。姉だの妹だのは血で血を洗う争いに発展するのが目に見えてるから問答無用で却下だ却下」

チャット▼

まあ姉を名乗る不審者と存在しない妹は相容れないものよね

唯一無二のママで本当にスマン！ タグ決まったらえち絵描くから許して？ 《font:u58》す《/font》孕ーメルンの潮吹き

アラヤくんがてえてえっばいこと言ったのにこの女は……許す！

許すわ

もう許した

みんな真面目に考えなさいよね！

そうよそうよ！

この変わり身の早さよ

「君ら欲望に忠実過ぎない？ もうどれ選んでも性癖の戦いにしかならんし、定番から決めちゃうか。俺は組織とか役職系のキャラじゃないし、他のライターさんで見かけるような○○友みたいなのを少し捻って……異世界フレンズとかどうよ？」

チャット▼

まあ無難つちや無難

キャラ言うなw

君は異世界のフレンズなんだね！

言葉にするとちよつと長い気が

確かに略称が欲しいところ

なるほど、つまりセフレね

「うん……？」

チャット▼

ふーん、えつちじゃん？

セフレ……私らに相応しい呼び名ね

誰だ無難とか言った奴

つまり私は今日から堂々とヒトオスくんのセフレを名乗っても許

される……つてコト!?

はい天才

これはノーベルドスケベ賞

「待て待て待て！ それはアカンやろ!? それヤツてるじゃん！

先っぽどころか完全に挿入ってるやつじゃん!? そうでなくても童

貞のままセフレの数だけ千だの万だの増えていくとか怖すぎるわ！」

何故あの無難オブ無難なファンネがこんなことに……。配信者な

のにリスナー案を投げ捨てた天罰なの？ でもロクなのなかった

じゃん！ ヒトメス限定の呼称だと今後男を呼び込み辛いしさあ

……！

ど、どうにか軌道修正を……、

チャット▼

挿入ってる言うなw

童貞CO、いただきました

正体現したわね♡

孕ませろ！ 女神の子を！

切り抜き確定

大丈夫だいじょーぶ、あくまで異世界フレンズの略なんだからさ

そうそう、セックスどころかえつちな意味なんて一個も含まれてないんだよ？

「え……そうかな？ いや、そう言われると確かにそうかも……。それならいい、のか……？ よ、よしそれじゃあ残りのタグを決めたら届いた質問をちよつと返して今日は終わりに——」

チャット▼

チヨロい（確信）

ちよつろ

チヨロすぎて心配になる

保護しなきゃ……

どう言い繕ってもセフレはセフレでしょ

あつさり信じちやってかーわいいー♡

余裕ぶつてもヒトオスはヒトオスってコトよ

こんな栄養満点の餌を定期的に与えてくれるのか

約束だもんね？

吐いた唾は私が飲んじやったので戻って来ませくん♡

「んゝあゝあゝあゝおのれヒトメス共めええええええ!!」

こゝゝこんな筈では……ぐぎぎぎぎぎぎぎ。

【初配信】転生したらヒトオスだった件【にじこん／鬼
公方アラヤ】 そのに

【悲報】リスナーが全員セフレを名乗る不審者と化す。なお童貞と処女
女しかない模様。

おかしい……。予定ではもっとう、余裕があつて溢れる色気で性欲を煽りつつもヒトメス共を掌の上で転がす蠱惑的なキャラクター路線で行きたかつたのに……。

これじゃあポンコツ臭の漂う耳年増の童貞ビッチお兄さんじゃねーか。……あれ？　じゃあ別にいいのか？

「考えてみたら童貞バレとか別に何も困らなかつたわ。そもそも非童貞の既婚者が、毎晩ヒトメスの相手をしながら企業でV T u b e rやる元気あるわけないだろいい加減にしろ！」

チャット▼

確かに

まあ企業Vは裏でも色々と忙しいとは聞くがわ、私らだつて我慢くらい出来るし……

「ほならね、君らに彼氏や旦那さんがいたとしてさ……今日は収録で疲れてるから休ませて、つて言われて我慢出来るの？」

チャット▼

無理

駄目です

生意気言うな

別に寝ててもいいけど絶対に犯す

発情した私らの前で無防備に寝るとか逆に誘ってるでしょ

知ってた。

集団で狩りをする（比喻）この世界のヒトメスに一角獣ユニコーンの者がどれだけいるのかは謎だが、むしろガチ恋売りを目指すなら自然な流れでバレてよかったと考えよう。こいつらが清楚に育つかなあ……という根本的な疑問は生まれつつあるが。

「つまりノーダメってことよな。むしろ安心して推せとすら言えるわ。それはそれとして……次はこうはいかんぞ、覚えてろよ」

チャット▼

ノーダメ（重症）

断末魔といいきつきから言動が悪役なんよw

自分でも次があると思ってるの草

「でもジャンルの主人公やヒロインか？　って言われたらぶっちゃけ悪の組織の男幹部ポジだよ俺って」

チャット▼

それな

わかりみが深い

負ける度に脱ぐお色気担当感ある

物語中盤くらいで主人公のこと好きになっちゃうやつ

人気投票で毎回ヒロインより上位に居座るタイプ

にじこんに入った以上、汚れるのは早いか遅いかの違いなんだよなあ結局。

ともあれ代償に何かを失った気もするが、なんやかんやで他のタグもあらかた決まったので周知を兼ねて一覧にして表示する。

フアンネーム 異世界フレンズ 挨拶 こんシコく、おつシコく
配信タグ #異世界なう イラストタグ #アラヤ識展
センシティブタグ #お肉棒の欲望

「おこ」

チャット▼

はい
成し遂げたわね
いい仕事したわ
ちゃんとセフレって呼んでね♡

他はともかく最後のはこれが一番マシだったとはいえ、微妙に韻を踏んでるのがちよつと腹立つんよな……。

「何か無駄に疲れたしもうこれでいいや……。えー、それじゃあ残りの時間で届いたちん——お便りにお返事して終わりにしまーす」
チャット▼

ちんこすう

ちんこすうね

ちんこすうと言え

ちんこすうから逃げるな

「はいはい、ちんこすうちんこすう！ 利用させて貰ってる身で言うのも何だけど、もう少し男が使うことも想定して作って欲しかったなあマジで！」

——マシユマロというものがある。

前世でV T u b e rの多くが活用していた匿名メツセージサービ
スで、AIがある程度選別して悪意ある内容を取り除いたものだけが
相手に届く仕組みだ。なお悪意のないクソマロは来る。

マシユマロは優しいメツセージなら投げられても痛くないよね！
という売り文句だったのだが、悲しいことにこの世界ではちんこな
ら挿入^{いれ}られても嬉しいだけだね、ということとちんこすう男根の形
をした沖縄銘菓。沖縄の太陽に負けない元気な子が沢山生まれます
ように、という子宝と安産の願いが込められた割と真面目なお菓子。
修学旅行の女子高生に大人気と呼ばれている。お菓子繋がりならせ
めてちんこすうにして欲しかった。

「ハイというわけで最初の内容はこちら！」

アラシコ許可下さい
ちんこすう

〆〆

「——許可するッ！」

チャット▼

言い切ったわね

断言したで

子宮に響いた

「いやでも正直これは何を今更って話よ。何なら君たち処女共に本物のヒトオスで抜く悦びを分からせてやるためにV T u b e r になつたまであるぞ俺は」

チャット▼

つよい

エロい

ししし処女違うし！

わ、私が逆に『分からされ』ていた、だと……？

面談の時にも思ったけど、犯されるのは論外としても貞操逆転世界にいながらお前じゃ抜けないって言われるとそれはそれでイラツとするというか……。何か理性を飛び越えて、上等じゃねーか後悔しても知らねえぞ！ ってノリになるんよね。転生ヒトオスボディが遺

伝子レベルで煽りに弱すぎる件。

「そんなわけで餌をやると言った手前、初日くらいはサービスしてやろう。オラツ、ガチ恋距離を食らえっ」

チャット▼

あつ（即死）

おッッ、何これやっぱ……♡

ああ〜子宮が降りて来るんじゃないやあ〜♡

あつこれガチでしゅきになっちゃうやつ……

そ、そんなに私とちゅーしたいのか!? くそっ、くそっ!

こっわ……。

単に前世Vもよくやっていた、立ち絵を拡大して顔面をドアップにしたよくある絵面の筈なんだが。

そうか、これまで男Vがいなかったから、そもそもリスナー側にV Tuber相手にガチ恋するっていう概念がなかったのか……。つてことはまた俺何かやっちゃいました?

ま、まあ多用していくうちに定番のネタ扱いになっていくことだろう多分。こういうところから慣らしていこう。

清楚の道も一歩から、つまりそういうことよ。

ヒトメスは衣食性住満ちてようやく清楚足り得る。お前らもう少し清楚になればよと押し付ける前に、まずは欲求不満の解消先が必要なんだ。

察するに、オカズの質というか使い方が悪いんじゃないかなって。

お昼は絶対この店のハンバーグ! そう決めていたのに既に売り切れ。他を探す時間もないからと定食を頼んだところで、それがどれだけ美味くても心にモヤモヤしたものが残るのと同じやつだ。つまりはそれのムラムラ♡ 版。

二次元は二次元で楽しむのではなく、今夜はリアルヒトオスで抜きたい気分なのにオカズがないから二次元で我慢する……そういつたことが日常化しているからフラストレーションが貯まっている可能

性は非常に高い。理想のオカズに出会えないのは辛いもんな……。

そこで俺を使って（直諭）ヒトオス成分を接種。充実感と共に少しずつ免疫を付けていけば、賢者……もとい聖女モードが常態化して一般ヒトメスリスナーだってカリン社長のように常に一定の落ち着きを得ることは可能……かもしれない。まああの人もあの人で何か特殊事例っぽい気はするが。

……何か賢者じゃなくて聖女だと逆にドスケベな存在に思えてきたんだけど気のせいかな……。

と、とにかく今求められているのは気軽に欲望をぶつけても許される都合の良いヒトオスだ。そりゃあVTubeだから三次元で致すことに比べたら結局は二次元だが……2・5次元とはよく言ったもので、声も反応も本物だ。そもそもオカズ需要はリアルヒトオスが手に入る層とは関係ないしな。そっちはそっちで企画やコラボで男がワチャワチャしているのを娯楽として見て、是非とも箱推ししてもろて。

つまりそのためのバーチャルお肉棒が鬼公方アラヤという存在なのだ……！

名は体を表すとはよく言ったものだ。どうしてこうなった。

「はい、君らが簡単に好きになっちゃやう雑魚だと証明されたところで次行きまーす」

アラヤくんが他のメス共と絡むことを考えると

興奮で脳が破壊されそうです……。

私を助けると思っただけでゆっくりと「熱中症」って言って下さい！
ちんこすう

「……これは女VTuberとコラボなんてしないで！　って言わないのを素直に褒めるところ？　それとも素直すぎる欲望に呆れるベキ？」

しかもちよつと目覚め掛けてるじゃねーか。

チャット▼

人の命が懸かっているんですよ！　早く言ってあげてください！

もうバレてるんだよなあ

大体私らしい子だからそんな酷いこと言わないし

そうそう、これはマジ

信じていいよ

ヒトオスくん嫌われたら絶対病むからね私ら

心壊れちゃう

これはやさしいせかい、でいいのか……？

「ついさつき君らを信じて火傷した記憶があるんだけど……。それは置いておいても、君らの言う『えっちなことなんて絶対しないから』って言葉は一番信用ならないじゃん」

チャット▼

それはそう

何なら言った私らも信用してない

でもおっぱいに埋めただけであっさり負けちゃうヒトオスも悪くない？

嫌だったら逃げるもんね

それもそう

※ここまで全員処女

「いやおっぱい使ってくるのは卑怯じゃん……」

貞操逆転してるだけあって自分の身体のエロさに無頓着な癖に、それがヒトオスに効くことだけはしっかり理解してるんだよなこいつ

ら……。

どう見ても物理攻撃なのに、分類的には回復魔法だから対策が皆無だし。クソボスじゃねーか。

むしろ貞操逆転してる癖に何で男の弱点はそのままなんだ。あ、エロ漫画でいう女はチンポに勝てないのアレか……。なら駄目だわ。煽り耐性が皆無で、おっぱいに勝てず、快樂に弱い。

やっぱこの世界のヒトオスって小型犬なんよな……。それも需要のために品種改良されたちよつと闇を感じる系のやつ。

ヒトメスほど露骨に違いが目立たないだけで、こつちはこつちで庇護欲を煽るための進化してそうだわ。……。え？　じゃあもしかして分からせてキョートアグレッションの一種だったりするの？　うそでしょ……？

「まあいいや、今回は投稿者の人に免じて信じてあげよう。……。ね、ちゅーしよ？」

チャット▼

んおゝっ！♡

するするするするする

んじゆるるるる、ちゅゝっ♡

レロレロレロレロレロレロレロ

フーツ……。♡　フーツ……。♡

気付いたらモニターがべつとべとになってる……

ぐあああゝあゝあゝあゝ!! (断末魔)

前世のV T u b e rたちはこんなものに耐えていたというのか!? 羞恥心のあまり自分自身への殺意がとどまるところを知らない……!

し、しかし男女コラボをすることの反応については密かに懸念していた部分だった。コラボしただけで何の罪もない同期やお相手が炎上したら、男と絡むだけ損という扱いになりかねないし何より罪悪感が半端ない。

それをリスナーの方から受け入れてくれると言ってくれるのだから、今だけは愛男精神溢れるヒトメスの性欲に感謝しリスナーを喜ばせる努力をするべきであって、これしきのこと倒れるわけには……！
！満身創痍

「やっべ、そーいやガチ恋距離のままだったわ……」

道理で反応がヒトオスレイプモンスターになつてゐるわけだわ。清楚ってか性染じゃん。まあノリもあるんだろうけど、感情の緩急が激しすぎて軽く恐怖なんよ。

とにかく立ち絵のサイズをもどしてもどして……よし、コメント欄が落ち着いたところを見計らって次行こう次！

数あるVTuber事務所の中から何でにじこんに？
ちんこすう

≡

よりもよつてにじこんを選んだ理由を教えてくださいです！
うちに入っていたら私がヒトオスくん「せくんぱい♡」
と呼ばれていたと思うと羨望のあまり愛液が止まりません……！
ちんこすう

≡

「これ意外と多かつたんだけど、界限でのにじこんの扱いに正直笑つ

たわ」

チャット▼

まあにじこんだし

実際気になるところよね

他所の箱のライバーらしき奴からで草

そういやにじこんに落ちて大手受かったくって一時期流行ってたな

今となつては圧倒的敗北者で大草原よ

ハア……ハア……敗北者……？

「それで理由だけど……。社長が……。アホだから……。？」

チャット▼

草

決め手が雑すぎるw

つまりわたくしの『人徳』ということですからわく 《font:u58》

す《font》四十八手院カリン

でたわね

それない

ポジティブが過ぎる

本人普通に居るのね

一応言っておくと、お嬢は新人のデビューから暫くは全員の見守りしてる

箱推しの鑑

ちなみに今日は初配信のため、機材トラブルや事故った際のフォローのためにも事務所のスタジオで行っている。つまりご本人が後方でドヤ顔しています……。

なお社長秘書メイドのメイちゃんはゴリ押しで俺のマネージャー兼業に就任したため、今となつては堂々と従者面しながらマロもとい

ちんこすうの厳選作業をしてきている。

……仕方ないんだ。せめて何かしらの枠に収めておかないと、当然のような顔して自宅で家事をやりかねない凄味があつたし……。なおゲーミングチェアはまだ買えてない模様。

「真面目に言うと、良い意味で企業系っぽくないところに惹かれたかな。カリン社長や先輩たちの配信を見て、自由の幅を感じたっていうか」

性癖ぶち撒け放題してるからねあの人ら。なんでBANされないんだろうと思つたこともあるが、そもそも配信サイトからして『P a k o T u b e』なんだから、そりゃあ下ネタの基準も緩いわ……。前世の価値観が通じると思ってる奴ほど異世界では早々に詰むってはつきり分かんだね。

「俺は配信を通して、君らヒトメスに男と話したり遊んだりする楽しさを知って欲しいと思ってる。そして退屈そうにしているヒトオスにも、俺を通してアニメやゲームにお前らが好きになれるものがあるって教えてやりたいし、ヒトメスと遊ぶのって楽しいのにお前らそんなことも知らんの？ って自慢してやりたいんだ」

そして是非とも「は？ 俺様にだつてそれくらい出来るんだが???'」ってまんまとこちら側に来て欲しい……！

だからリスナーとの間に壁が出来かねないアイドル売りや、男だからと変に大事にされ過ぎると出来ることの幅が減ってしまう。もちろん俺の貞操は守って欲しいが。

そういう意味でも、遠慮なくアホなこと言つて絡めるヨゴレ系は正解だと思ってる。

「そんなわけで、まだデビュー直後だから具体的なことは何も出来ないけど。にじこんに入つたことは後悔してないし、男っていう以外の部分も真剣に考えてくれた社長——カリンさんには凄く感謝してるよ」

チャット▼

普通にいい話だった

感動で愛液が止まらない
オタクに優しい男は実在したんだ……
こいつヒトメスのこと好き過ぎだろ……結婚しよう？
いえ、他のヒトオスくん見てる？
微妙にヒトオス煽ってて笑った

いや俺も別に喧嘩腰になる気はないんだけど、多分こういうのが一番効くからさ……。

しかし何だかちよつと恥ずかしくなってきたぞ。いやでも少しは真面目なことも言っておかないとだし……適度なエモとてえてえの供給は大事な筈だ、うん。でも営業だとしても男とてえてえは普通に嫌だな……。

チャット▼

フツ、流石このわたくしが認めた”超親友”マイベストフレンドですわね……
《font》四十八手院カリン

なんて？

何言ってるんだこいつ

「いや、何か知らんけど採用が決まってからそう呼ばれてるんよね。しかもちよつとランクアップしてるし……」

”親友”マイベストフレンドだったのが”超親友”に進化しとる……。

チラツと後ろを確認すると、カリン社長がごろんというかびたーんとなつて転がってた。壁を向いてるから顔は見えないが、あれはもしかしなくても照れてるの……？

「はい、気持ちを切り替えて次がラスト！」

性癖教えて♡

ちんこすう

〃

「あのさあ……」

チャット▼

はよ

早く言つて

これはにじこんの義務

同期もやっただからさ♡

……今後はメイちゃんに選ばせるのは止めて自分でやろう。あの女郎、優秀なのは助かるけどちよいちよい自分の私欲混ぜて来やがる。

ハア……まあ仕方ない。

……それじゃ、ちよつと出しちゃいますかね？ 本気、つてやつ。「まあ性癖って言うほど大層なものじゃないんだけど——黒髪清楚巨乳まずこれよな。これ基本。基本は押さえておきたい。でも無理に染めるくらいなら金髪でも赤髪でも何なら淫乱ピンクでも気にしないっていうか、あくまでデフォルトカラー？ 染めないのが大事。普通に痛むし。長さはロング一択ね。これは妥協しない。けどセミロングやボブが嫌いつてわけじゃない。そういう気分の日もある。ポニテは好き。

んで清楚にも色々あるけど……優勝はガチ清楚として、清楚系にも努力賞をあげたい。本物に比べて作り物感が出るのは減点だけど、そうまでして必死なんだ？ つてのが伝わってくるのはおにいさん逆に高得点あげちゃう。

巨乳に関しては言うまでもないか、みんなデカいわ。じゃあ清楚の続きしよ。個人的には三步後ろで影踏まずつてのが理想なんだけど、想像したら普通に歩き辛くね？そこは隣でいいわ。敢えて言う

なら半歩後ろってトコかな。それで腕組んで思いっきりおっぱい押し付けて。ヒトオスくんはみんなおっぱい大好き。でも発情はしないで。そこ間違えないでね。イチヤイチャしたいのであって交尾したいのとは違います。

そんでさく、可愛くて強いので概ねヒトメスの特徴なんだよね。でも賢さはない。悲しみ。いや実際INTERNは高いんだけど、性欲がデバフ過ぎてアホになってるトコあるでしょ。そういうの本当に惜しい。せめて昼間はもう少し慎みと恥じらいを持って。そして照れながら優しくはにかんでくれると最高。

夜はいい。夜はいいよ我慢しないで。昼は清楚で夜はドスケベなのはむしろ高ポイント。自分しか知らないってのは独占欲ガンガン満たされるし、ギャップ萌えはヒトメスだって大好きでしょ。ヒトオスも本当は好きなんです。でも昼夜問わずヨダレを垂らされるとエッチな気分より危機感の方が勝つっていうか——」

チャット▼

ヒエツ

めっちゃ早口になるじゃん……

そこのヒトメスより拗らせまくってて草

本性現したね(戦慄)

どうしてこんなになる前にれーぷしてやらなかった!?

しまった! にじこんだ!

これは疑いようもなくにじこんからの刺客ですわ……

「え、もう時間? 後もう少しだけ——あ、駄目? そう……。ってことらしいから、それじゃあセフレのみんなも今日は見てくれてありがとう! おつシコ〜!」

このLive配信は終了しました

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《font》
《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》
だ《font》

#異世界なう

【初配信】転生したらヒトオスだった件【にじこん/鬼公方アラヤ】
《left》xy分前にライブ配信開始《font》
58《font》高評価《font:u58》う《font》
《font:u58》い《font》
《font:u58》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》
《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》
《font:u58》

《left》Araya Ch. 鬼公方アラヤ《font》
チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

#にじごん二期生チャット部屋

会話に参加または作成する

ダイレクトメッセージ

検索

《font:u58》け《font》
《font:u58》き《font》?
ダイレクトメッセージ

ダイレクトメッセージ

▼テキストチャンネル +

#二期生チャット部屋 + 《font:u58》し《font》

#ミーティング部屋 + 《font:u58》し《font》

▼ボイスチャンネル +

《font:u58》お《font》二期生ボーイチャ + 《font:u58》し《font》

▼フレンドリスト +

わたくしですわく ●

メ椅子イにございま子 ●

奇条イオナ ●

蜜水つぼみ ●

ニーニャ・オホリトテップ ●

鬼公方アラヤ 《font:u58》か《font》《font:

t:u58》し《font》

#o29bo

—— 奇条イオナから二期生ボーイチャへ招待されました。 ——

☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。

☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。

- ☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。
- ☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。
- ☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。
- ☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。
- ☎ 二期生ボーイチャから通話が申請されました。

—メッセージを送信

「いや怖いんだが？」

帰宅後。ひと息ついて、そういえば同期の反応はどうだろうかと思いつつディックコードを覗いてみた結果がこれである。クソほど通知が来てやがる……ってというか通話の圧よ。

おかしいな……同期が実はヒトオスだった問題については、ひと通りシコツターのアカウントで『はわわ、はわわ！』して貰ったのを確認後、きちんと騙して悪いがと説明したんだけどな。

まあこの世界で前代未聞のヒトオスVTubeデビューだし、同期の初配信は互いに見てるわけだから心配してくれたのかな！ といえ俺のは一切の事故のないテンプレのような初配信だったし、さぞ安心したことだろう。

まだスタートを切っただけとはいえ、全員のデビューが無事に済んだのは喜ばしいことだ。労いついでにあらためて宜しく的な感じで一言声を掛けておこうと思ひ、とりあえず二期生のチャット部屋へ。

鬼公方アラヤ よつす、ただいま

ニーニヤ・オホリトテップ アラヤ氏だ、おかえりんこ

鬼公方アラヤ 言わんぞ

蜜水つぼみ アラクくん胎内おかえり回帰く！

鬼公方アラヤ あいにくと蜜水から出発した覚えはないですね

……

こいつら既にフルスロットルじゃねえか……。
蜜水^{みつみ}つぼみ、ニーニヤ・オホリトテツプ。同じ二期生で、要するに
今回のヒトオス混入事件の被害者でもある。

ニーニヤ・オホリトテツプ　ところで我々は実はヒトオス種と判明
したアラヤ氏にハメハメされてしまったということになるわけだが、
早く認知させてどうぞ

蜜水つぼみ　素股事故並にヌルつとお部屋^{チャット}に挿入つて来たもんね
〜? お覚悟……!!

鬼公方アラヤ　君たち言い方に悪意がありすぎない???

ははーん、さてはこれネタとして弄られ続けるやつだな?

しかし俺はただ自分が男だと言わないまま、一緒になってヒトメス
トークに混ざっていたただけだぞ。一応ボーチャはデビュー後までN
Gって言ったし。……いや厳しいか?　ギリギリアウト感あるな。
でも女とも偽ってないし、同期は同期じゃんね。

つまり見られて困ることをチャット部屋で言う方が悪いというこ
とで、仮に俺に罪があつたとしてもそれは同期の絆で連帯責任なので
一人当たり1/4に分散します。やったぜ。

ニーニヤ・オホリトテツプ　さて、アラヤ氏の出現によりV界限は
徐々にざわめきを見せつつある様子

鬼公方アラヤ　よかった、想像の千倍くらい穏やかだった

ニーニヤ・オホリトテツプ　同時にアラヤ氏の熱中症ボイスの影響
でやらしい悲鳴も溢れつつある様子

鬼公方アラヤ　よくなかった、それは知らないままでした

定番のフリとはいえ、初っ端から飛ばし過ぎた自覚はあるんです許
してください。

しかし社会現象と言わずとも多少は騒がしくなるものと思ってい

たけど、あくまで初配信を終えただけだし流石に自意識過剰だったかな。

ニーニヤ・オホリトテップ これは拡散速度の問題と思われる。単純にリアタイで視聴していたリスナー……失敬、セフレはそこまで多くない

鬼公方アラヤ そこ言い直す必要あった？

蜜水つぼみ あく、どうせガワだけでしょって最初からスルーしてる人とか多分いるよね。そもそもにじこ^っん^ちって箱人氣的には中の……いや下の……？

ニーニヤ・オホリトテップ それ以上いけない

鬼公方アラヤ 後ろ盾が強すぎて忘れそうになるの分かる

ニーニヤ・オホリトテップ ともあれ今リスナーはアラヤ氏を噛み締めている段階。何度か使ったところで快楽に現実感が追い付き、おかわりが落ち着いてようやく他人に分け与えてやろうという気が起きる

ニーニヤ・オホリトテップ 続き。SNS等で喧伝するにしても、配信中にヒトオスから目を離すのはやはり論外。つまり本格的な拡散開始はリスナーの情緒がその域に達してからと想定

蜜水つぼみ 私たちは昨日アラヤくんのこと教えて貰ったけど、カリンちゃん gave くれたお守りのお陰で平気だけどね

ニーニヤ・オホリトテップ いわゆる詫び石

事前にある程度話していたとはいえ、俺の扱われ方に詳しくすぎませんかね……。

そしてお守りとか詫び石とは……何それ聞いてない。

ああいや、そもそも黙っていた側の俺が貰ってないのは当然だったわ。お守り……成功祈願とか？ あるいは配信事故的な意味で交通安全かもしれない。

よく分からないが、万が一同期と険悪になったりしないようにカリン社長がフォローしてくれたってことかな。にじこんはあつたけえ

場所やで。

鬼公方アラヤ 今更だけど居るの二人だけ？ イオナは？

蜜水つぼみ おトイレかお風呂じゃないかな？

ニーニヤ・オホリトテップ おナニーかおシコリじゃないかな？

鬼公方アラヤ おを付ければ許されると思うな

蜜水つぼみ 選択肢が実質一択のやつ

奇条イオナ 違っげーわ!!

鬼公方アラヤ おるやんけ

そのままだる絡みしてくる二人の相手をしながら時間を潰していると、最後のひとりが現れた。

奇条イオナ ってかああああアラヤおまつ、おま……！

蜜水つぼみ おまんこ……？

ニーニヤ・オホリトテップ おまんじゅう女性器の意。隠語ではなく方言。かもしれない

鬼公方アラヤ ちよつと女子ー、下ネタやめなー

奇条イオナ ぶっ殺すぞ

!!!!!!!

奇条イオナ。二期生ユニットのいわゆるリーダー的ポジションであり、気付けば頭のおかしい奴らの保護者役を押し付けられていた哀れな被害者である。

リーダーの仕事？ ツツコミだよ？

蜜水つぼみ まあまあ、お腫いでもろて

ニーニヤ・オホリトテップ これは落ち着くに腫と突くをかけた激ウマガヤグ

鬼公方アラヤ この場でチンポ付いてるの俺だけじゃん

ニーニヤ・オホリトテップ へいへーい

蜜水つぼみ いえーい！

奇条イオナ 殺す

蜜水つぼみ ごめんで……

ニーニヤ・オホリトテップ ゆるして

鬼公方アラヤ 犯さないで

奇条イオナ (#ωω)

そんなわけでこれもある意味VTube界のお約束、イカれたメンバー紹介するぜ！

二期生レツド、奇条イオナ！

中の人はメンバー最年少の現役JK。口は悪いし声もデカい、付き合いと面倒見はいいが沸点はすこぶる低い台パン枠。律儀にネタを拾うせいで早くもいじられキャラが定着しつつあるツツコミ担当。

コンセプトは『ケモミミ』——犬猫熊ウサ欲張りセット、その日の気分で生え変わるぞ！ 獣っ娘じゃなくてキメラだこれ。勘のいいガキに可愛げがあるかはともかく、本人は割と子供好き。

二期生グリーン、蜜水つぼみ！

ノリはいいがブレーキも付いてない、ゆるふわウェーブのおっとりお姉さん。ヘラヘラ笑顔の下ではエロいことしか考えてない下ネタ担当。

コンセプトは『ドリアード』——安心感をもたらす癒し系のアニメ声から繰り出される不協和音は一騎当千！ 甘い声で釣ったヒトオスを逃げられなくする的な意味では逆に設定通りまであるので、これはこれでヨシなのか。

二期生グレイ、ニーニヤ・オホリトテップ！

何か君だけ世界観違くない？ 多分こいつが一番おかしい、可愛い顔して触手（分離可能）を装備した不思議系のやべーやつ。どう見ても色物担当です本当にありがたいありがとうございました。

コンセプトは『異星人』——異星界ファンタジー、ってコト!? 油断していると特に意味もなく1D10/1D100のSANチェックを要求されるのではないかという凄味を感じる。

そして最後に俺こと清楚担当（自画自賛）二期生ブラック、鬼公方

アラヤ!

コンセプトは言わずもがな『転生者』である。

あらためて見るまでもなく色彩に全く統一感が見当たらないぜ……!

鬼公方アラヤ まあまあ、俺たちみんなで力を合わせて頑張って行こうって性癖語り合った仲じゃん。ほらいオナが好きな何だっけ、乳首ねぶり触手?

奇条イオナ アタシの性癖を捏造するんじゃないやねえ!

ニーニヤ・オホリトテツプ それ我々ノ

奇条イオナ お前の場合物理的に付いてるだけだろーが!

蜜水つぼみ ちなみに私はねえ

奇条イオナ 黙ってる

蜜水つぼみ ぴえん

ニーニヤの一人称は『我々』フアンネームは『地球人』である。やはりこいつ邪悪なタイプの宇宙人なのでは?

ともあれ俺たちライバーは社長命令、もといにじこんの方針で基本的に本名は伏せ、キャラクターとして振る舞うよう言われている。もちろん外部では限度があるが。

身バレ防止や普段から役に慣れ親しんでいないといざという時にボロが出る——とかではなく、二次元の者として生きる礼儀とかなんとか。唯一の例外は立場のある朱雀院華燐その人なのだが、彼女の都合全身本名プレイだから……。

奇条イオナ ……何かお前から見てたらひとりで慌ててたのが馬鹿らしくなってきたわ。アラヤってマジで男だったんだな……。

鬼公方アラヤ それはゴメンて。ほら、みんなが一般的なヒトメスよろしく「自分ヒトオスくんと一緒にデビューしちゃいます! オフロラボにかこつけて一発キメちゃおっかなクピースピースw」ってなるかは別としてもよ

蜜水つぼみ ヒトメスへの偏見に一切の躊躇がない……!?
奇条イオナ 一人やりかねない奴に心当たりはあるけどな
ニーニヤ・オホリトテップ 誠に遺憾である

この安定の信用のなさよ。

鬼公方アラヤ そもそも知らなければポンポンコツ。またはそれによるやらかしも起きないし、記念すべき初配信が俺絡みの言動や扱いで事故る確率はぐんと下がるからさ

蜜水つぼみ 処女に精子の味は語れない、ってやつだね!

ニーニヤ・オホリトテップ 癖になってんだ、マウント取ってイキ
るの

奇条イオナ こいつら……。とにかく、次に何かあったらちゃんと相談しろよな!? アタシが言いたいのはそれだけだ! この話終わり!

鬼公方アラヤ やさしい……。サンキューレッド

奇条イオナ レッド言うな

ニーニヤ・オホリトテップ ふあつきゅーレッド。負い目に付け込んで好感度アップを狙うとは流石あざとい

蜜水つぼみ これが……。若さ……?!

奇条イオナ お前から後で覚えてろよ

蜜水つぼみ 私も!?

二期生レッド、何ていい奴なんだ……。ただこの娘、気の所為か会話の端々からそこはかとないやんちゃ感が漂っていませんこと?!

だったらどうだという話でもないのだが、この世界である程度の年齢までトガリ続けられるのって相応のフィジカルを持っている奴に限られるんだよな……。

カリン社長つぼく言うなら存在が二次元寄りというか……。雑に言うとうと天然でいかにもな髪色だとか、雰囲気が主人公っぽいとか、そういう属性持ちのヒトメスはよく物理法則に喧嘩を売ってる。お風呂

に入ってから八時間ぐつすり寝た未婚ヒトメスよりも、徹夜で旦那と仲良しした既婚ヒトメスの方が心身共に健康だったというデータもあるくらいだ。

うーん、その手の存在に押し倒されたら勝てるビジョンが浮かばないんだよな。いや元からか。ヒトオスの貞操はとても儂い。

しかし仮に彼女がリアルではオタクを隠した一匹狼的なサムシングだったとしても、にじこんは、俺たち仲間はお前の全てを受け入れるからな……！ 今度みんなで桃鉄桃尻花子電鉄やろうな！ エアライドもいいぞ！

ニーニヤ・オホリトテップ 今はアへ顔ダブルピースのことはひとまず膾内なに置いておきたい

鬼公方アラヤ 挿入いれるな

ニーニヤ・オホリトテップ あらためて確認。事務所の意向及び当人の意思を含めて、男性であるアラヤ氏的に我々とのコラボはアリということでは相違ない？

奇条イオナ こいつ無敵か？

鬼公方アラヤ それはむしろこっちからお願いしたいというか、コラボ相手に困らないから箱に入った部分もあるし。我ににじこんぞ？

奇条イオナ その一言でゴリ推そうとすんな

でも多分これが一番早いと思います……。

ニーニヤ・オホリトテップ すると場合によっては、やはりオフコラボの可能性も……？

奇条イオナ こいつ性懲りもなく……

鬼公方アラヤ まあ基本は事務所のスタジオ借りることになるだろうけど、企画によっては普通にあるでしょ

ニーニヤ・オホリトテップ やったぜ

蜜水つぼみ 成し遂げたぜ

奇条イオナ ……確かにそう言われると別に普通のことではある

な

鬼公方アラヤ それに通話越しだと、本当に虫食ったか確認出来な
いし

奇条イオナ は……？

蜜水つぼみ えっ……

ニーニヤ・オホリトテツプ 流れ変わったな……

【VTuber】にじこん総合スレ【みんなのヒトオスくん】 Xyz 配信目

【VTuber】にじこん総合スレ【みんなのヒトオスくん】 Xyz 配信目

721：名無しのヒトメス
ようやくスレも落ち着いてきたわね

722：名無しのヒトメス
一晩中悲鳴とオホ声と分からせ語録が止まなかったからな

724：名無しのヒトメス
ただ単に自慰に勤しんで静かになっただけだソ

725：名無しのヒトメス
それか切り抜きなり何なり自分専用のオカズ作るのに夢中になっ
てるだけ

727：名無しのヒトメス
言わぬがアクメよ

729：名無しのヒトメス
既に私らが通った道よな

731：名無しのヒトメス
あれ急に実感湧いてくるからね

732：名無しのヒトメス

ふとした瞬間「あ、今私の中にヒトオスくんが挿入はいってるんだ……」って気付く

736：名無しのヒトメス

アラヤくんの声が耳に挿入はいって来るわけだから

737：名無しのヒトメス

実質セックスと言っても過言ではない

742：名無しのヒトメス

ほんとそれ

746：名無しのヒトメス

お前らただいま

749：名無しのヒトメス

おっと

753：名無しのヒトメス

またひとりセフレが帰還したか

756：名無しのヒトメス

ヤバかった、乾いたスポンジみたいに身体が満たされた

758：名無しのヒトメス

分かる

760：名無しのヒトメス

今までどれだけヒトオス不足だったか実感するよね

763：名無しのヒトメス

それだけに時間が掛かるのはしゃーない

768：名無しのヒトメス

1、配信を見ながら抜く

2、余韻を感じながらまったり抜く

3、甘イキを楽しんでいると急に大きいのが来る

4、現実に戻ると共にリアルヒトオスくんをオカズにしている実感を
得て子宮がイラつく

5、オラツ♡ オラツ♡ 生意気言いやがって、絶対パパにしてやるから覚悟しろ♡

6、以下好みのシチュと5のループ

7、悟りを得て仲間と想いを共有しようと思える

771：名無しのヒトメス

あるね

773：名無しのヒトメス

あるあるゝ

775：名無しのヒトメス

アラヤくんの個スレが建ってたから最初はそっちに行っただけ
ど、会話にならなかつたわ

777：名無しのヒトメス

あーね

782：名無しのヒトメス

あそこはまだオホってるから

784：名無しのヒトメス

奴らはまだその程度の”領域”ってこと

785：名無しのヒトメス
フン、雑魚めが……！

790：名無しのヒトメス

まあ今頃になって盛ってるのはリアタイ出来なかった社畜を除けば、大半が他所からのお客さんだろうし

793：名無しのヒトメス

私らと違ってなア！（ゲス顔）

794：名無しのヒトメス

リアタイの大半は元々のにじこんリスナーくらいだろうからなあ

796：名無しのヒトメス

V T u b e r 界全体で言ったらにじこん自体は別に大手ってわけじゃないからね

797：名無しのヒトメス

でもCランク帯に居座ってる能力値Sランクは詐欺でしょ

802：名無しのヒトメス

序盤のフィールドで終盤の強敵をお散歩させるな（トラウマ）

806：名無しのヒトメス

でも実際リアタイ出来なかった奴は悲惨ね

807：名無しのヒトメス

生ちゅーを味わえなかったわけだからな

812：名無しのヒトメス

ビールかな？

813：名無しのヒトメス

私らリアタイ組はアラヤくんの初ちゅーいただいちやいました！

♡

817：名無しのヒトメス

圧倒的優越感

820：名無しのヒトメス

今後新規に対して永遠にマウント取れちやう

824：名無しのヒトメス

※ちゅーしよって言っただけです

829：名無しのヒトメス

なんなら熱中症って言っただけでは？

830：名無しのヒトメス

はい雑魚メス

832：名無しのヒトメス

あれは完全に理解してくれた上でサービスしてくれたんだよなあ

……

835：名無しのヒトメス

イントネーションが完全に「ね、ちゅーしよ？」だっただろうがボケナス

837：名無しのヒトメス

100万回再生して出直せゴミが

841：名無しのヒトメス
セフレブチギレで草

843：名無しのヒトメス
急に牙剥き出しにするじゃん

847：名無しのヒトメス
だが

果たして本当にファーストキスかな!?

849：名無しのヒトメス
>>847
おい

852：名無しのヒトメス
>>847
止めろ

854：名無しのヒトメス
>>847
脳を破壊しようとするな

855：名無しのヒトメス
落ち着け、童貞なんだし初めてでしょ

860：名無しのヒトメス
キスまで行けたら私らヒトメスがそこで終わるわけないだろ

862：名無しのヒトメス
それはそう

864：名無しのヒトメス
でも私がママだったらちゅっちゅしまくると思う

866：名無しのヒトメス
いや親がカウントされたらヒトオスくんは生まれた時点で童貞
じゃないことになるから

867：名無しのヒトメス
童貞の証明の仕方が思いつきり力技なの笑っちゃった

870：名無しのヒトメス
敢えて言うなら私らがお仕事してる間に暇はあるだろうけど……

873：名無しのヒトメス
元気というか精力に関してはまあ、ね？

876：名無しのヒトメス
肉体的にはむしろ健康になると専らの評判

877：名無しのヒトメス
で、それは経験談なの？

878：名無しのヒトメス
……

883：名無しのヒトメス
……

886：名無しのヒトメス
……

887：名無しのヒトメス
ごめんて

890：名無しのヒトメス

……よし、これ以上は誰も得しないし個スレ行けってなるから二期生について語っていきましょう！

894：名無しのヒトメス

正直羨ましい

897：名無しのヒトメス

そこ代わってくれ

900：名無しのヒトメス

かと言ってあいつらにアラヤくんが攻略出来るのかと言われると

……

901：名無しのヒトメス

二期生まとめ

クソ雑魚イキリヤンキー獣耳

上下のお口直結垂れ流し精霊

語録使い無敵マウント触手宇宙人

ドスケベヒトオスワクチン性癖拗らせ転生者

902：名無しのヒトメス

上から順に

音量のやべーやつ

言動のやべーやつ

存在のやべーやつ

清楚のやべーやつ

903：名無しのヒトメス
胸焼けしそう

904：名無しのヒトメス
ヒトオスくんより異彩を放ってる奴がいるのは何なんだ……

905：名無しのヒトメス
にじこんに採用される奴は何かしら拗らせてる定期

907：名無しのヒトメス
何なら二期生ではアラヤくんが一番拗らせてる可能性ある

908：名無しのヒトメス
清楚とは……？

910：名無しのヒトメス
分からない……私らは感性でヒトオスくんを見る

911：名無しのヒトメス
極論私らがヒトオスに求めているものに近いような気もするけど

912：名無しのヒトメス
積み上げたうえで割と頻繁に反復横跳びするから性癖が九龍城み
たいになってるでしょ彼

914：名無しのヒトメス
私は逆にあれでにじこんの本気を感じた

915：名無しのヒトメス
本人も言ってたけど、男が応募したからって一切の忖度をしなかつ

たんだなつてのは分かる

917：名無しのヒトメス

まあお嬢がその気になれば無理矢理実家から引っ張ってこれるか
らね

920：名無しのヒトメス

続くかどうかは別でしょ

921：名無しのヒトメス

アラヤくんは違うもん

924：名無しのヒトメス

そーよそーよ！

925：名無しのヒトメス

そもそもなんで今まで他に男のVTuberいなかったのよ

926：名無しのヒトメス

ほんとそれ

927：名無しのヒトメス

私らがエロい目でみるからでしょ

928：名無しのヒトメス

ほんとそれ

929：名無しのヒトメス

しかしアラヤくんはオカズにしてシコレと私らを誘惑する……

930：名無しのヒトメス

情緒壊れちやう

931：名無しのヒトメス

私既婚者だから旦那きゅん一筋だけど、彼からはどこか私たちに近いものを感じるよ

932：名無しのヒトメス

><931

はいはい

933：名無しのヒトメス

><931

もう寝なさい

935：名無しのヒトメス

><931

お薬出しておきますねー

【SIDE DISH MYTHOLOGY】雑魚
じゃないが？つよつよなんだが？【にじこん／鬼公方
アラヤ】

どうやらV Tuberに昆虫食ノルマは存在しないらしい。

いや、あくまで真つ先に浮かんだ配信ネタのひとつであって、怖いもの見たさ的な興味はあるものの、言うほど食べたいわけじゃないのだが……。しかし美少女が生理的に嫌いな虫を体内胃に入れようと涙目でえげなから必死になっている様を想像すると、何かしらの沸き立つ感情が存在するというのは否定し難い事実であり……。つまりとても怒られた。

まあそれはいい。ぶつちやけ俺も虫は苦手だし。

流石に食用にパッケージされた姿を見て浮かぶ感情は無に近いだろうが、それはそれとしてあいつら絶滅しねえかなとは常々思っている。

……でもいざという時に「虫を食べた口でキスはちよつと……」って逃げ道に使えないかな？ 防犯ブザーならぬ防レイプチラシチュウ的な……。でも相手がイナゴを佃煮にして頭からバリバリ齧れる民だったら普通に詰むか。じゃあ駄目だわ。



そんなどうでもいいことはさておき、配信で扱うゲームを探している。

雑に見繕った候補では、一枠で完結する長さのRPGパコール製フリーゲームがいくつかと、シナリオが存在しないため自由な時間で切り上げられるオホリズムアクション系。そして視聴者参加型の定番、オンラインマルチ対戦がメインのあれやこれ。

初配信でああ言った手前もあって、今回選ぶのは参加型のゲームだ。

アクメカートやモン息子ハンターは定番かつ名作だが、やっぱり最初はハード的に入りやすいのがいいよな。しかし誰でも所持しているとなると……スマホゲーか？ それなら一戦が短くて、入れ替わりが早いのが理想だが……。

「ん？ これは……」

リストを流し見していると、ふと視界に引っ掛るものがあつた。

知らないタイトルだ。それは断言出来るが、それは不思議と懐かしさを伴うもので。

気になつて詳細ページを開いてみると――、

「ま、まさかお前は……！」

生きていたというのか――この貞操逆転してしまった世界で、微妙に変わり果てた姿になつたとしても……！

俺は突き動かされるようにして許諾確認のための連絡をメイちゃんへと送り、念入りに自宅のセキュリティをチェックしてから新品で購入したゲーミングチェアに腰掛け、必要な作業に取り掛かつた。



Live配信中

《left》
《font:u58》さ《font:u58》え
font《font:u58》お《font:u58》ライブ
ft《font:u58》し《font:u58》ろ
《font:u58》わ《font:u58》

58》だ 《／font》

#異世界なう

【SIDE DISH MYTHOLOGY】雑魚じゃないが？つよつよなんだが？【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《／left》《font:u58》い《／font》高評価《font:u58》う《／font:u58》低評価《font:u58》へ《／font》共有《font:u58》ほ《／font》保存《font:u58》そ《／font》

《left》Araya Ch. 鬼公方アラヤ《／left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

「君たちこんシコく。にじこん二期生、バーチャル異世界転生者の鬼公方アラヤだぞー」

チャット▼

おゝっほ、マジでヒトオスじゃ〜ん

んほおおおおお♡

よかった、アラヤくんは子宮が見た夢じゃなかった……

んおゝッ、おゝっおゝッ！

コメントがやかましいのよw

発情したオットセイの群れ

すご〜くうるさい。

事前に軽くエゴサしたから一応知ってはいたのだが、どうやらニーニヤの予測が的中してしまつたらしく、視聴者数が増えた代わりにコメント欄がオホ声で溢れ返っている。リスナーの参入にバラつきが出る

のは当然なので仕方ないと言えば仕方ないのだが、何でこいつら文字で喘いでんだ。

「はい、まだ媚びてもいないのに君らの喘ぎ声がデカ過ぎるせいでコメントが拾い難くてかないませーん。これじゃあ一緒にお話とか出来ないね？ あーあ」

チャット▼

え

ゆるして……

おい今すぐこいつらにボールギャグ噛ませろ

お前らデカいのは身体とおっぱいで足りてるだろうが！

性欲もだゾ

はい！　ちゅーでお口塞いで下さい！

下の口もお願いします

媚びる予定助かりゆ

とりあえずリスナーの嬌声問題についてはこんな感じでもいいだろう。今後も悪化するようだと注意事項に『過度なオホ声の禁止』とかいう頭の悪い項目が誕生するハメとかパコになっってしまうが、こうやって餌をチラつかせることで勝手に律してくれるならそれに越したことはないし。……そもそもリアルで好きに喘げばいいだけでは？　とか考えてはいけない。

「なので本日はこのゲーム、サイドディッシュマイソロジャー！　こいつで君らと身体を使って語り合うことにしまーす。シコッターで事前に告知した通り、視聴者参加型で対戦していくぞ」

チャット▼

やったあああああ！

待ってた

これでヒトオスくんと遊んだって自慢出来る

待機中にちよつと触ったけど、こんなんどっから見つけてきたw

肉体言語（セックス）
相変わらず言い方が清楚^{トスケベ}

サイドデイツシユマイソロジ、通称サソロは『数多の食材たちが最強のオカズの座を目指して戦いを繰り広げる（公式ストーリー）』基本無料のオンライン対戦型格闘ゲームだ。

対戦格闘と言ってもスマホゲーなので、相手の動きを見切りワンタップで身体をぶつけ合うだけのシンプルな操作性。そこにレベル制の育成要素と、食材が持つ種族値なんかも絡んで来るがその辺は割愛。

登場する食材はにんじん、ナス、キュウリ、バナナ、魚肉ソーセージその他諸々……清々しいくらい長モノに偏ってやがる。やっぱりオカズってそういう意味かよ。

うん……もうぶっちゃけて言うが、お前さてはソーセージの者だな？VTuber界に一部熱狂的なファンを持つ神ゲー

こいつを見つけた瞬間は思わず感動したが、よくよく考えたら前世の時点で存在が下ネタの悪ノリみたいなゲームなんだからそりやあ似たようなのがあるに決まってるわ。まあこれならではの不満もあるっちゃあるが……。

ともあれ本来はパーティを組んで総合種族値や対戦レートを揃えてバランスを取るのが普通だが、今回は一人でも多く参加出来るようにルール無用かつ見た目通りの一本勝負に設定した。

「それじゃあ部屋建てたから、パスワード公開するぞー。最強のオカズと聞いて黙ってはられない男、鬼公方アラヤ。この名にあやかっ

て今日はウィンナー、ソーセージ縛りで挑む所存。対戦宜しくお願

いします」

《left》鬼公方アラヤ 魚肉ソーセージ

《left》

VS

全年齡人參 お肉棒様孕み隊

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》《font:u58》お《font》.ライブ《font》
ft》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》
58》だ 《font》

知ってた。

「まあまあまあ、この程度の名前が来るのは想定の内よ。お相手は人
参、手堅いバランス型って感じだな。まずは準備運動がてらギョニ
ソーで……あつ」

チャット▼

あつ……

一瞬でへし折れたで

弱い（確信）

いや相手の名前よw

なるほど、そういう用途のゲームね

アラヤくんの初めて食べちゃいました♡ 明日職場でめっちゃマ

ウント取ってきます！

キレそう

……うん、これが本作に対する不満である。

運営によるヒトオス配慮の一環なのか、あるいは逆に喧嘩売ってる
のかは不明だがこのゲーム、食材が多い分ウイナーやソーセージの
種類が少ないのは仕方ないとしても、彼らは弱キャラの代名詞であっ
た。

あ、明らかに舐められている……！ いくらヒトオスが雑魚だか

らって俺はそうはいかねーぞ、どうせ作った奴もチンポ大好きなんだから調子に乗りやがってヒトメスがよ……！

「スウー……今のは相手が上手かったかな、対戦ありがとね。とりあえずは一人一戦ってことで宜しく」

気を取り直して次行くぞ！

《left》 鬼公方アラヤ 魚肉ソーセージ 《left》

VS

六十九日大根 栗と栗鼠

《left》

《font:u58》 さ 《font:font:u58》 え 《font:font:u58》 お 《font:font:u58》 ライブ 《font:font:u58》 し 《font:font:u58》 わ 《font:font:u58》 だ 《font:font:u58》

「待って君ちよつとデカくない……？」

二十日大根の系譜ならもつと小さく育つべきでは？ 人参といい新種のエロ野菜は卑怯やろ!?

チャット▼

二敗

クソ雑魚ソーセージ♡

名前に一切の遠慮がなくなったわね

最初からなかったろ

「クソデカ巨根菜相手にふにゃチンのギョニソーが勝てるわけないだろいい加減にしろ！」

チャット▼

草

野菜生える

それはそう

巨根菜

軽率に言語を孕ませるな

私に産ませろ

「まあね、所詮こいつは魚肉で誤魔化した紛い物ってことよ。ペっ、ソーセージの面汚しめ。……これサラミとかないの？」

チャット▼

魚肉ソーセージへの熱い風評被害

唾を吐くな、飲ませろ

しれつとキャラチエン始めて草

縛りはどうした

これは罰が必要なのでは？

負けたら名前読み上げでいいじゃん

はい採用

「別にギョニソー縛りじゃないんだが……。まあ良いけど、何で君らが決定権持つてるの……？　じゃあはい、お肉棒様孕み隊さん、栗と栗鼠さん、対ありでしたー」

チャット▼

軽っ

あまりにも軽い

求めてた反応と違う、提訴

もっと照れたり恥じらったりしろ

前回、お前が、言ったんやろがい！

「いや、初配信見てくれた人は薄々察してると思うけど、ぶっちゃけ俺って下ネタは平気どころかむしろ好きな方だし。……ただお前らに言わされてると思うと何か腹立つなあっただけで」

何ならリスナーや同期のせいで余計に耐性付いたまでであるぞこっちは。ただ下ネタって面白いけど正直エロくはないから性欲を掻き立てないだけで。

チャット▼

無茶苦茶言ってる草

初配信……うっ腔内が……

こいつ今すぐベッドに連れ込んで一晩中分かせてやりてえよ……！

泣いて謝ってもベロチュー止めないからな

配信二回目にして私らの扱いが雑になってるの濡れる

もつとセフレって呼べ

でもお前から呼びも正直助かる

両方使い分けていけ

そーいや挨拶がこんシコの男だったわ

そーいやにじこんだったわ

自分でもリスナーの扱いが雑になり始めてきている自覚はあるが、配信での親近感を出していくなら全然有りだろう。新たなソーセイジを選んで次の挑戦者を待つ。

《left》鬼公方アラヤ シャブリエッセン

《left》

VS

腔茸

???????

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》
《font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《left》
《font》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
58 《font》 だ 《font》

「はい勝ちく！ プリッツプリの皮に菌類風情が勝てるわけないんだよなあ……敗北者は精々クソ雑魚きのこをハムハムしてて下さーい」
「やっぱつよつよウィンナーと言えよこいつだわ。お前品種とか商品名じゃない？ という疑問はあるが製作側の大人の情事とか多分そういうのだろう。」

チャット▼

煽りおる

ヒトオスイキリウィンナーがよ……！

ほう、これが伝説のオチンポフェンシングですか……

※まだ一勝目

敗北者だと……？ はむつ、あむむつ……！ じゅるるるっ、じゅぼっ、じゅぼぼッ！

律儀で草

それからは勝ったり負けたり、負けたり負けたりしながら対戦を続け――、

《left》 鬼公方アラヤ シャブリエツセン
《left》

VS

カリ太キュウリ 孕みイッた心境

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》・ライブ《left》
ft《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》ろ

「おいこの馬鹿、宗教ネタは怒られるから止めろオ！」
チャット▼

これが極楽ですか……
ある意味悟った状態ではあるわね
仏の射精管理も三度までという名セリフを知らないのかしら？
煩惱の塊じゃねーか

《left》鬼公方アラヤ ヴァギナヴルスト
《left》

VS
マラダゴ 村々押満戸

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》・ライブ《left》
ft《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》ろ

「触手じゃねーか、ニーニヤのどこへ帰れ」

チャット▼

遺憾である。イカだけに（激ウマギヤグ） 《font:u58》す

《font》ニーニヤ・オホリトテツプ

同期もよう見てる

イカとは……

ちよつと意味が通じそうな名前で草

限界集落かな？

「いやタコだつつつてんだろ」

……。

……。

「良い時間だしそろそろ最後にするか……。……あ、シャブリエッセン
のレベルカンストしたわ」

チャット▼

行かないで

毎秒配信して

それ進化出来るくない？

「え、マジか？ おお——小麦色になった皮のつやとテカリがより一
層増し、先端からは溢れ出るエネルギー！ こ、こいつは……!?」

チャット▼

お漏らしでしょ

我慢汁だぞ

※肉汁です

ただ焼いただけで草

むしろ今までずっと未加熱だったのかこいつ

「うん……まあ何か思ってたのと違ったけど、それじゃあ最後にこいつの真価を分かせて終わりにしようか」

《left》 鬼公方アラヤ シャブリエッセン

《left》

VS

カリワレ大根 ♡お姉ちゃん♡

《left》

《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》 《font》 《font:u58》 お 《font》 《font》 ・ライブ 《left》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ 《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》 だ 《font》

ラストの相手は因縁の大根か。これも運命……いやでもこいつ今までで一番小さいわ、雑魚じゃん。

「あー、これはちよっと大人気ない絵面になっちゃうかな？ でも勝負の世界って非情だから……って、は!?! 一撃で九割持っていかれたんだが!?!」

つーかこっちの攻撃が当たらねえ！ 進化してステータスは上昇したが、焼かれて身が締まった分射程範囲が下がってやがる！

「待て待て許して落ちて話せば分かる！ そうだ、お前にギョニソーを好きにする権利を与えよう！ ほくら、ふにやふにやで新鮮なシヨタチンポだぞ？ あっちよ、待って、お姉ちゃん！ お姉ちゃん待って！ あっ、あっ……あゝあゝあゝあゝあゝおつシコでした——!!」

チャット▼

ああ〜ヒトオス分からせたまんねえ〜

断末魔が子宮によく響く

はーい、お姉ちゃんだぞ〜♡

誰よアンタ！ 私がお姉ちゃんよ！

まさか姉なるものの勝利とは……

ギョニソーへの逆恨みまだ引き摺ってるの草

勝手にシヨタ属性を持たせるなw

※補足、カリワレ大根は見た目通り射程が短く紙装甲のオワタ式ですが、代わりに火力と速度に全振りしたぶっ壊れ食材です

このLive配信は終了しました

```
《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》
```

#異世界なう

【SIDE DISH MYTHOLOGY】雑魚じゃないが？つよ
つよなんだが？【にじこん／鬼公方アヲヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font:t》低評価《font:u58》^《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font:t》

《left》Arraya Ch. 鬼公方アラヤ《left》
チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人



余談だが、ネタにしても少しディスプレイ過ぎたかもしれないと思ってフォロワーを考えていたら、無用な心配だった。

《left》《left》《left》

鬼公方アラヤ@o29bo | 2Dcon

何かマネージャーからギョニソーが飛ぶように売れてるって連絡来た

どうということなの……？

四十八手院カリン@Karinn | 2Dcon

何か実家のお姉様から『にじこんソーセージ（シール&ペーパーパークラフト付き）』

とかいうコラボ商品の打診が来ましたわ
どうということなの……？

《left》

【#孤独のお夜食堂】深夜のまつたりお夜食会ですわ
〜【にじこん／四十八手院カリン】

会話に参加または作成する

ダイレクトメッセージ

検索

《font:

u58》け《font》 《font:u58》き 《font:

?

ダイレクトメッセージ

▼テキストチャンネル +

#二期生チャット部屋 + 《font:u58》し《font:

#ミーティング部屋 + 《font:u58》し《font:

▼ボイスチャンネル +

《font:u58》お《font》二期生ボーイチャ + 《font:

u58》し《font》

▼フレンドリスト +

わたくしですわく ●

メイドにござ椅ま子 ●

奇条イオナ ●

蜜水つぼみ ●

ニーニヤ・オホリトテップ ●

鬼公方アラヤ 《font:u58》お 《font》《fon

t:u58》し《font》

#o29bo

メイドにござ椅ま子 御主人様、少々よろしいでしょうか

鬼公方アラヤ (ご主人様じゃないが) 何かな

……………。

鬼公方アラヤ あー、つまり

鬼公方アラヤ たまってる……ってやつなのかな？

メイドにござ椅子 はい

—メッセージを送信

しようがないにやあ……ではなく。

今後の配信計画なんかを思案していたところ、メイドのメイちゃんもといマネージャーからマシユマロ……ではなくちんこすうの数がそろそろ多くなってきたので、メッセージボックスちゃんの腔内^{なか}がたぶたぶ♡ になる前にこころで一度読み上げ梓を取ってはどうか、という打診が来た。アカウントの中で椅子が移動していることには突っ込まんぞ俺は。

つまりはクソマロの話なのだが、そもマシユマロがちんこすうになつてしまったこの世界でクソマロは一体何と呼べばいいのだろうか。クソ……ちん……あ、粗チン……？ それともチンカス——。

よし、どう考えても悍ましい結末になる予感がしたからこの話は止めよう。表現上とはいえ口に入れるんだぞ、読む気なくすわ。

せめておっぱいアイスとかならまだマシだったのになあ……。

とまあそんな些細な願望はともかくとして。

取り敢えずざっと覗いてみるが、安定のクソマロよな……。ある程度まともな内容となると、俺個人の趣味嗜好やセクハラ下ネタ系の質問が気持ち多めといったところ。ぶつちやけ配信のコメント欄と大差ないので、正直そっちはあまり気にすることもないのだが、

「グッズやボイス販売についての内容が結構多いな……」

抱き枕カバーはまあ分かるが、シリコン製等身大人形ってなんだ。

そりゃあ仮にも企業勢。採用決定からデビューまでの間にそこそ

この準備期間があつたし、その時点から動いている企画だつて当然ある。ただそうなつて来ると、現状どこまで言つてしまつていいのかという話になる。

うーむ……事前に内容を確認して貰う手間を考えると、もういつそ判断出来る人を連れて来ちゃつた方が早くない？ 進行役というかアシスタント的な……。うん、何なら本格的なコラボの前の慣らしにもなるし、むしろ丁度いいかもしれない。何せ我デビューしたての配信初心者ぞ。

問題は相手のスケジュールだが——デイツクコードには居るみたいだし、取り敢えずは言うだけ言つてみよう。



Live 配信準備中

```
《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》
```

#わたくし参上！

【#孤独のお夜食堂】深夜のまつたりお夜食会ですわ〜【にじこん／四

十八手院カリン

《left》xy分後にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》

《left》Karin Ch. 四十八手院カリン 《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

待機チャット▼

正直ちよつと荒れるかと思ったけど、思っただけだったわ

なんなら逆にお行儀良くなったまである

ぶっちゃけヒトオスくんゲット出来る人間が限られてるのは今更だし

個体数がね……

一般リスナー的にはアラヤさんとバーチャルセックスさせてくれるにじこんに顔射感謝よ

私らヒトメス、ヒトオスくんのことになると急に物分かりが良くなる

ヒトオスくんさあ……こんなにもえつちで都合が良くて相思相愛な生き物がいるというのに、どうして今すぐ孕ませに来ないのだね？まさかとは思うが、私らが可愛くてえっち過ぎるせいだともいうのか……？

私らヒトメス、ヒトオスくんのことになると急に頭が悪くなる

「背脂にんにく豚骨醤油」

ごきげんよう、同志諸君。

このわたくしこそ業界初男性VTuberを擁するにじこんの原

点にして頂点――

四十八手院カリンですわよ〜」

チャット▼

初手マウントやめろw

ちゃんと名乗れ定期

ラーメンに脳を支配されとる……

?45, 237

はっけよ院カリン

週末だけ愚民から同志に格上げされる私ら

実際現時点でV T u b e r 界最大の勝ち組になったからなこいつ

……

「ちよつと、赤スパお投げになってまではっけよ院とか煽ってる奴誰
ですの!?! お礼言いたくないんですけど!」

チャット▼

草

はいはい、のこつたのこつた

やはり横縞か、いつ土俵入りする?!

?800

どすこ院!

いいからはよ始めろw

麺が伸びるぞ

「ぐぬぬぬぬぬ……! ま、まあ? カロリーなんてどうせお胸に行
くだけですし? でもお尻は最近ちよつと気になるんですのよね

……。と、ともあれ今週もお疲れ様でしたというところで……。週末深夜の定期コンテンツ。孤独のお夜食堂、開店ですわ〜」

チャット▼

声に張りが無いし、マジでお疲れっぽいお嬢

今週は特に濃密だったからなあ……

言うて深夜帯はいつもこんなもんよ

0時を過ぎると徐々に電池が切れる女

キツズかな？

毎週欠かさずプリケツ少年がキュアするアニメ同時視聴してるし

実質女児でしょ

女児（20代前半）

「さっそく同志の皆様と一緒にまったりお夜食をいただきますわよ〜。ちなみにわたくし本日は、【んほお〜♡イーツ】で注文したラーメン雌豚さんの『豚女郎』麺-halfのメス豚ダブル。……この濃厚なコクと背脂、そして分厚いメス豚はやはりインスタントでは再現出来ませんわね。いただきますですわ〜」

チャット▼

挨拶の時点で豚骨滲み出てたが

深夜になんつーモノを……

くさそう

こっちは日本酒とお刺身で優勝

私なんて買い置きのカップ麺だぞお前

「でも、ずっと、カップ麺はカップ麺で、ずるるっ、無性に食べたくなる瞬間ありませんこと？ ずぞぞぞぞぞ！」

チャット▼

分かる

主に深夜な

おむすびも欲しくなる

食いながら喋るんじゃねえ!

※リアルご令嬢の食事風景です

私カツプはエロ狸蕎麦より女狐うどん派

うどんはどすけ兵衛に決まってるんだよなあ……

はい戦争

お前ら黙って食えw

「んぐ、ごくつ、ああ、くカロリーが全身に染み渡りますわ……。今日はおファックなくらい忙しくて軽い朝食しか食べてねーんですよ。急に案件を持ち込んで来るお雑魚処女発情企業が多いこと多いこと……」

チャット▼

言い方ア!

怒られるぞw

露骨にアラヤくん目当てで草

まあヒトオスくんが宣伝してくれるんだから、公私共に使いたい気持ちには分かる

この言い方、さてはその大半を切り捨ててきたな……??

?8, 585

急いては交尾を仕損じる

好感度でしか動かせない女

案件? それ朱雀院財閥でよくない? とかいうクソチートデツ

キ
初手イクゾディア並の外道行為やめろ

「そうそう。その”マイベストフレンド超親友”アラヤさんですけど、わたくし明日の

コラボにお呼ばれ致しましたわ〜」
チャット▼

は？

なんて？

聞き間違いかな？

親友マウントやめーや

「とは言っても内容はおちんこすう読みなので、わたくしはグッズや企画なんかのタレントの立場では明言し辛い部分をお手伝いするだけですよ？ ……でも折角の機会ですし、どうせなら春季限定ボイスの内容案を募集してもいいですよわね」
チャット▼

あー、つまり先輩というより社長として呼ばれたのね

納得の人選

コラボとは一体……

初コラボで仕事の話すんなw

これが本当のビジネスでえてえですか

洗脳された社畜かな？

?400

ボイス販売助かる

こんなド深夜飯テロ枠で本人より先に告知せんでもろて……

「……だつて後半は今思い付きましたし、別にこの後配信で言っちゃってもいいってアラヤさんも仰ってましたもの……。あ、限定ボイスに関して送る際はシチュエーション案にしてくださいな。台詞で募集したらリスナーは絶対にご自身のお名前呼ばせようとするってわたくし知ってる。……いえ、それならいつそのことワード単品で購

入可能なお名前呼びボイス集も一緒に製作した方が……？」
チャット▼

だつてじゃねーんだわ！

勝手にボイス内容を募集していいとは言っていないと思うんですが
(名推理)

決定権握ってる奴はこれだから

割とエグいこと考えてて草

でもまあ、買うよね……

自分の名前なかったら改名ブーム始まらない？

「まあこの件に関しては、明日の配信前にでも詰めておきますの。
……さて、お腹もくちくなりましたし——そろそろ”お夜食”の時間
と参りましょうか」

チャット▼

え、今食ったばかりでは？

飯テロ雑談的な枠じゃなかったのかこれ

新入りだ、逃がすな

同志よ、未婚女の掃き溜めへようこそ！

あつ、同志ってそういう……

食欲の次は性欲、これヒトメスの基本

飯！ 男！ セックス！

「今夜ご紹介するのはこちら——砂糖性活先生作の『ぬぷぬぷヒトオ
スくん』シリーズですわ〜！」

チャット▼

糖尿病かな？

夜食会って深夜のオカズ品評会かよw

他に何があると言うのだね

ってかこのコーナーまだ要る？

アラヤくんが居るのに未だに絵で抜いてるとかマジ？w

「はい雑魚。完全にクソ雑魚お処女。もうなんにも啓蒙わかってない……。皆さんご覧になって？ここに本物のお雑魚がおりますわよ」

チャット▼

ガチトーンで草

どちゃくそ煽るやん

ぷっ、これだからヒトオス初心者はw

※それはお前らもです

(中身ヒトオスとはいえアラヤくんも厳密には絵では……?)
というか二次専のお嬢的にアラヤくんはどの扱いなんだ

「VTuberであるわたくしが二次元なんだから、当然アラヤさんも二次元に決まってるじゃありませんの。

それよりも、むしろアラヤさんがリアル殿方属性を持った存在であるからこそ、今後ドスケベコンテンツの重要性は増す一方と言っても過言ではありませんわ。アラシコ公認は流石のわたくしも想像していませんでしたが、彼はあくまでVTuber。時折えつつつつな発言が出る可能性はあっても、決してえっち配信者ではありませんわ。

……つまりアラヤさんをじっくりとお使いになる際は、彼の姿と声を素材として子宮に内包する固有性界を形成することになりますの。ではイマジナリー・アラヤさんを寢所へ連れ込んだとして、やることは全員単なる腰振り交尾だけですか？好きな体位は？今はどういう立場で、一体どんな状況？どんな淫語を言われてどんな風に絶頂したいのか——それらは果たしてどこから出てきた発想なのかしら？

性癖とは個人の嗜好。自分はこれが好き、あの人はあれが好き……それを膾熱展開やシチュエーションという形で教えてくれるのが、わ

たくしたちにとっての薄い本やえつちなゲームなのです。エロシ
チュを解さぬ者に、オナニーの女神は微笑んだりしませんわ……！

……あ、でもリアル殿方が身近にいる方は二次元のオカズに傾倒し
過ぎると、空想と現実のギャップでわたくしみたいになるので注意が
必要ですわよ。実家のメイドが言うには、実は……三次元の殿方は分
身乱交プレイも出来ないし、ジョッキを満たすお精子は出せませ
んの」

チャット▼

長いわ！

こんな「私はエロコンテンツが大好きです」ってだけの深いようで
クソ浅いお気持ちある……？

?50,000

わ、私が……間違っていました……っ！

生意気ヒトオス分からせシチュ大好きですっ……

改心させたで

上限投げてて草

?1,145

これは疑いようもない女王の風格

オチを付けるなオチをw

そんなエロゲみたいなことと思ってたのはお前だけ定期
さて、そこまで言い切る同志お嬢のイチオシ作品とは

?4,555

出しな……テメーの……ここシコ♡ ポイント……を……

「フツ、理解つていただけただけで何よりですわ。……それではあらためて、この『ぬぷぬぷヒトオस्कくん』シリーズですが——ある日、いつでもどこでもえっちさせてくれるヒトオस्कくんがやって来ますの。あまりにご都合が良すぎますが、抜き特化ならいつそこれくらい雑な導入の方が余計なことを考えなくていいですわ。理由は様々ですが、基本的にえっちすることがヒトオस्कくんの利益にもなる設定なので遠慮は要りませんよ、と暗に伝えてくれているのも安心感がありますわね。

そして始まる主人公である貴女とヒトオस्कくんのえっち三昧の日々。朝は繋がったままお射精目覚まし！ お外でムラムラ♡ したらその辺の物陰で気軽におしゃぶり！

——しかし特筆すべきはその圧倒的ヒーリング性。このヒトオस्कくんはどんなえっちなことも受け入れてくれますが、それ以上に最初から好感度高めなんですの。しかも更に上がるのが伝わって来る。最初はこちらの要望に応えるようにしていく瞬間はじーっと見つめてくれたり、お手々をギュツとして貰うのですが……。徐々にヒトオस्कくんの方からちゅー♡ をしたがるようになって、お仕事で疲れしている時はおいでおいでと自ら誘惑し、ぬぷぬぷしながらぎゅーっと抱き締めてのよしよし。好き好き可愛い大好きと囁かれる幸福感の中で絶頂し、明日もいっぱいえっちしようね♡ とひたすら甘やかし全肯定……！

強烈なバブみを持ちつつも特定の属性を持たぬが故に、お兄さん系からオスガキ、幼馴染みに同級生。あらゆるニーズに適応可能……。こういうのでいいんですわよ、こういうのどと思わず頷きたくなるものがこの作品には——」

……。

このLive配信は終了しました

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》《font:u58》お《font》・ライブ《left》
ft》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》
58》だ《font》

#わたくし参上!

【#孤独のお夜食堂】深夜のまったりお夜食会ですわ〜【にじこん／四十八手院カリン】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》
t》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》
t》

《left》Karin Ch. 四十八手院カリン《left》
チャンネル登録
チャンネル登録者数 xyz人

【初体験コラボ】 助っ人呼んだしお前らのちんこすう
になんかに絶対負けたりしない【にじこん／鬼公方ア
ラヤ】 そのいち

Live 配信中

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》

#異世界なう

【初体験コラボ】 助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対
負けたりしない【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》 xy分前にライブ配信開始 《left》 《font:u
58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font
t》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:
u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font
t》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

「お前らこんシコ。にじこん二期生、バーチャル異世界転生者の鬼公方アラヤだぞー。今回は脱、コラボ童貞ということでゲストに来てもらってまーす」

「愚民共ごきげんよう。胃もたれお胸焼けに効果抜群朱雀院印のハメジンデーカパイ！ 四十八手院カリンですわ。……うつぷ」

「満身創痍じゃねーか」

あとそれ中身は精力剤か何かでは？

チャット▼

きちや！

こんシコ

セフレと呼べ定期

アラヤくんのコラボ童貞が……

名実共に清楚になってしまう

死にかける奴がいるんですがそれは

いつもの雑口上すらないなつたぞw

ただの宣伝で草

だから夜中にドカ食いするのは止めろとあれほど

「ちゃんと麵ハーフにしたもん……」

いや脂でしょ。

「はいはい、そんなわけで今日はお前らに好き放題輪まわ姦わされ——もとい、おもちゃにされたメッセージボックスちゃんの敵討ちということ、届いたちんこすうを……ちんこすうを、何だろうなあ……」

この前変なこと考えてしまったせいかわか食るって表現がもう普通に嫌なんだけど、どうにかならんか？ かといって焼くとか捌くとかぶった斬るって言い方も何か股間がヒユンってなるしさあ……。

「ごほん、つまりわたくしたちで扱しごいては射精だし、扱しごいては射精だしていいということですね？ お手々が鳴りましてよ〜！」

「そりゃアンタらヒトメスはそれでいいかもしれないけれども！」

単なるマロ読みを手コキわんこそばみたいに言うの止めてもらえますか???

チャット▼

今輪姦されたって言ったか？w

まさかヒトオスはちんこ向けられてもパクつとイかせたくなつたりしないのか……？

これまでちんこ吸つても挿い入れても悦いぶ女Vしかいなかったし、完全に盲点

でも私らだっておっぱいの大きさ比べ合うし、ヒトオスくんもお風呂でチンポ触りあったりしてるんでしょ？

別にヒトオスは後ろの穴に挿入れればいいだけなんだよなあ

口も穴も付いてるもんね♡

あの！ 女の子だってバーチャルおチンポくらい生えてるんですけど！

チンポが嫌なら乳首扱け♡ フッフッフッフッ♡

勝手に生やすな。

……けど確かに異性の心理を描く必要があるクリエイターなんかは特に、女は心にチンポを、男は心にメスを飼かっているって聞いたことがあるな。

俺も前世ではTSっ娘とふたなり——勝手に生やすのとタマタマはNG——はあくまで女の子だろ派の一員として、どれだけ可愛かろうと女装男子と男の娘は結局ホモでは？ と敵対派閥を煽りながら熾烈な争いを繰り広げた民の生き残り。そう考えたら相手はヒトメスだしいけるか……？ いやでもなあ……。

「まあその辺は今度、俺の配信での表現を何か考えるところ……。この枠ではあらためてセフレ共からの質問に答えたり晒さらし上げたりし

ていくぞ。カリンさんに来てもらったのは、これ俺が勝手に言っているのか迷う内容がいくつかあったのと、お前らの送る内容が酷くてひとりじゃ頭が痛くなるからでーす」

なお、配信で社長社長言ってるリアル感を出しすぎるのもあまり良くないので、呼び方は基本的に『カリンさん』で統一することになった。本人はカリンで構わないと言っていたし、同期は歳上相手でも普通に呼び捨てなのだが、どうにも上役というイメージが拭えない。まあその辺は活動している内に自然と慣れるだろう。主にツツコミで。

「初体験のお相手にお呼ばれましたマウントで今後も勝っていきたい、四十八手院カリンです。本日は緊張のあまりわたくしのお胸も苦しそう……。なのでお手柔らか、お胸柔らかをお願いいたしますわ」

「あ、ただの胸焼けですなそれは。ド深夜にカロリーの権化みたいなラーメン食って朝方まで糖分マシマシのエロ漫画読んでた結果、直前までスヤスヤしてたポンコツ令嬢のせいで先輩への遠慮は家出したまま帰って来ませんということ、今日はよろしくお願いしまーす」

「いえあのVTube界初の男性とのコラボということわたくしこれでもマジに緊張して——えっ、何で知ってますの!? っていうか見てたの!?!」

見てたよ? 何なら毎週見てるよ。

何せご存知の通り、貴女の秘書でメイドがうちのマネージャーでしたわ……。

チャット▼

アンタら一体何送ったのよ……私でさえチンポの長さ訊くだけにしたのに

私だっちゃんと言いつつマン凸自重してパイ凸で我慢したわよ!

それでしょ

スケベは見つかったようだな

それだと全員じゃん……

お嬢の配信内容普通に把握されてるの草なだけだ

そもそもお嬢の配信見て応募した的なこと言ってたし残当

エロ自撮りにプロフィール添えて送って来たアホが地味に多かったからな……。でもまあ見るよね。

「はい、じゃあ最初のやついくぞー」

パンツの色教えて♡
ちんこすう

⇐

正直お前は来ると思ってたよ。

「無難に黒だよ黒。ゴワゴワするのも食い込むのも嫌だから、肌触りが良くて丈が膝上くらいのお手頃なやつ」

「あつ、これそのまま進めるやつですの……？　そして普通に答えちゃうんですのね!？」

チャット▼

エッチだ……

黒、いいよね……

恥ずかしがるどころかもう、あーはいはいって扱いになつとるw
もつと童貞っぽさ出してイけ♡

でもこれはこれで気軽にエロいことさせてくれそうな雰囲気あつて好き

理由が生活感溢れてるのリアルでえつち

つまり同じやつ買って干せば、私の部屋にもアラヤくんが……？

※本体は付属しておりません

新婚気分は味わえるじやろがい！

「いうてみんなそんなにヒトオスの下着に関心ある？ どうせすぐ脱がすじゃん」

チャット▼

は？ 興味しかないが？

それとこれとは別なんよ

脱がす前のパンツ越しチン嗅ぎと頬ずりはセックスのマナーでしよ

食前酒みたいなものね

つまり脱がしやすい下着を選んだと……

その妄想だけでアクメ三杯イける

「配信する度にお前らヒトメスの生態に詳しくなっていくの地味に恐怖なんよ……。まあこれは着エロジャンルの良し悪しとはまた別で、俺の中では男物の下着に対して魅せるとか着飾るってイメージがないんだよな。最終的に脱ぐか脱がされるためのものって認識だから」「一般に販売されている男性用の下着も快適さ重視の設計が多いですわね。デザイン性を追求した物や、いわゆるえっちな——こほん、既婚者向けとなるとオーダーメイドが基本ですし……」

大分詳しいっすね貴女も。

「あー、そもそも男の数が少ないから……。ではこの話はこの辺で次」

転生者みある前世トーク下さい♡
ちんこすう

言われてみるとあんまり転生者っぽいことしてないわ。すまんな。「んー、下着繋がりというか厳密には水着の話なんだけど、V字のスリングショーツにチンポケースが融合した頭の悪いデザインの男性用水着があつてだな……」

「それはえっち過ぎませんこと!?!」

エロ漫画の話だからね。でも実際にそれで海に行く剛の者もいた気がするな……。

この世界に存在しないのは不思議だが、あれは男側が自らのセクシーさを主張するための衣装だからつてのもあるのかもしれない。

最近はもう気にせず流すようになってしまったけど、貞操逆転と言っても男の希少化によって起きた変化と進化だから、単純な男女の逆転感覚で居るとちよいちよい齟齬が出てくる時あるんだよなこの世界。また俺何かやっちゃいました的な。

ヒトオスが草食なのも、口を開けているだけで高級ステーキが飛び込んで来る——どころかもつと食べ、私も食えと腹一杯でもお構いなしにステーキ側が全力疾走してくるせいであつて……要するに遺伝子レベルで食傷気味なんだよな。俺がこれまでに遭遇したヒトオスの数は多くないが、未婚も既婚も別にカマっぽい印象は抱かなかつたし。ホモは知らん。

アニメならともかく、リアル男がヒトメスに着替えや風呂を覗かれたとして、流石に狙われてるチンポは隠すだろうが胸まで隠して、キヤー！ ハメ子さんのエッチ！ とは多分ならない。

「でもまあ正直あそこまでいくとアホ過ぎて逆に好き」

チャット▼

えつヤバ……

私も好き♡

想像しただけで子宮が下りて来ちゃったゾ

え、ただでさえ存在がエッチなヒトオスがそんな格好で海やプールをてちてちしてるってこと……??

そんなの絶対連れて帰っちゃおうじゃん

これは保護だから……

私がおチンポケースになってあげるだけだから……

軽率にヒトメスよりえっちな発想するな

もろちんアラヤくんも夏になつたら着てくれるんだよね？

今後のためにも詳しい資料を是非！！！！！！
《font:u58》す《/f

ont》孕ーメルンの潮吹き

メルンママ、ステイ！

キャラクターの設定ネタと割り切ってるせいか、さてはこいつら人の前世をドスケベファンタジーランドか何かと思つてやがるな？

……いやでも俺にとつてこの世界もそんな感じだから、こつちのヒトメス連中からしたらその認識で別にいいのか……？

「お馬鹿……っ！『もろちん』しちゃつたら水着の意味がないじゃありませんの！ こういうのはどんなにえっちなデザインであろうとも、ちやんと着ているということが重要マストなのですよ……！」

あ、そこ拾っちゃうんだ……でもそれはそう。

「人間つてのは服を着る生き物だからな。それが当たり前という常識の中で透け透けや紐同然の格好をしながら、でもこれはちゃんと服を着てるから何の問題もないし、ジロジロ見られたって別に恥ずかしくないんだけど？ っていうシチュは、それが合法であっても日常に對する背徳感があつてどちやくそエロい。——つまりそういうことだろう？」
「親友」カリン……！」

「……やはりわたくしのお目々に狂いはありませんでしたわね。超——否、”絶頂親友”アラヤさん……！」

チャット▼

着てるのに全裸よりえっちな……だと……？

コスプレとはまた違う着衣エロの形、深いわね

これでヒトメスはまたひとつ進化の階段を昇った
学びを得たわね

明日には自分の紐に引っ掛かった大量のヒトメスが路上に転がってそう……

これがヒトオスコラボの力

会話の中にヒトオスくんが加わるだけでこうも違うというのか……？

アラヤくんガチ恋勢私、不思議とまだ脳が破壊されていない

てえてえは普通A↓↑Bだけど、多分こいつら仲良く肩組んで走ってるせいで→A B→になってる

草

私もエツチな格好したアラヤちゃんと仲良しすりゅ♡

まず言い出しっぺがお手本を見せるべきだよね？

「残念でした〜。お前らにはそう簡単には見せてあげませ〜ん。つかまだ春先じゃね〜か、寒いわ」

まあ自分が着る側とを考えても、正直興味はあるよね。こういうのは自分が異性にとって魅力的だという自信があつてこそ堂々たる振る舞いが出来るわけだし、それならこの世界で着る分にはちよつと楽しそうだ。でもこの手の性癖破壊はリアルでやってこそだろうしなあ……。

えーんえーん、マラえも〜ん！ ドスケベ水着姿で海やプールでナンプパされまくってから、自己肯定感やや低めな清楚彼女に密着しながら「自分、こいつの男ですけど何か？」って言って湿度高めの優越感を掻き立てて、一瞬でもそんなことを考えてしまった自分に対する羞恥と嫌悪で情緒がぐちゃぐちゃになる清楚な美少女が見たいよ〜……。

「シコっていいとは言ったけど、安売りするとは言っていないんだよな〜。まだまだ好感度が足りませ〜ん。……でも俺が君らともっと仲良くなったら、夏には水着姿くらいなら見せてやる——かもしれないね？ あ〜清楚なセフレと水着デートがしたいな〜」

実際のところ普通の水着、というか季節衣装に関してなら二期生はデビュー前段階からある程度決定しているからな。とはいえキャラ

クターだけじゃなくて配信者それぞれの個性に合わせて調整する必要があるから、本格的に動き出すのはこれからだろうが……。

ともあれ季節ネタってのはVTube界にとつてもイベントだし、リスナーもそれを理解している。茶番で期待を煽るくらいはお約束の範疇だろう。そこに差し込むサブリミナル清楚誘導。

っていうかカリンさん静かだな……まさか裏で吐いてたりしないだろうな、大丈夫か？

「3D化を急ぎ……プライベートビーチ……例のプールを……」

チャット▼

このっ、人の下乳見やがっておっぱいで足元が見えないド清楚め……！ 匂いも嗅げ♡

だったらスパチャさせなさいよ！

処女丸出しのP a k o T u b eちゃんほんま……

はいはいはい！ 私めつちや清楚です！

これほど清楚なヒトメスを前にしてまだ足りないだと……？

底なしじゃんこの清楚の権化

こんな清楚いヒトオスを野放しにしているのか……？

今すぐれーぷしてあげるべき！

いや、よくわからんけどネタにしてもお前らは”清楚”じゃないでしょ……。ヤリサーのチャラ男先輩が言う「俺マジ一途だから」と同レベルじゃん。それに俺自身は別に清楚ってわけじゃないと思うんだが、何でだ。

うーん、やっぱり初回から清楚について擦り過ぎたせいかな？ つまりはカリンさんが『お嬢』って呼ばれているのと同じように、推しのあだ名や代名詞的な……。俺の場合は異世界転生者だから、端的に言い表せる記号ってないもんな。

「ちよつと雑談しすぎたかな。ここから次々消化して行くぞー。カリンさん平気そう？」

「ええ！ 万事この四十八手院カリンにお任せですわよ……！」
何か気合入ってんな。まあいいか！

【初体験コラボ】 助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対負けたりしない【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのに

さて、気を取り直して次——これも衣服繋がりだし、ついでに消化してしまおう。

パジャマ何着てる？ お揃いにしよ♡
ちんこすう

々々

「全裸」

「着衣シチュの良さを語った直後ですけど!？」

チャット▼

急に梯子を外すなw

エッチ清楚ね……

食って欲しいなら素直にそう言え

もう犯さない方が失礼な気がしてきた……

「これには悲しい理由わけがあつてだな……。カリンさんは裸シャツって好き？」

「めっちゃ好きですわ！」

アツハイ。

「昔見たアニメかドラマでさ、主人公が脱ぎ捨てたブカブカのシャツ着たヒロインが珈琲淹れるシーンがあつて。まあいわゆる朝チュン

後なんだけど……それが大人っぽくて格好良く見えたんだよね」

正確には影響を受けたのは前世で見たシーンなのだが、こっちではヒトオスヒロインのサーブスシーンである。ちなみにヒトメスが彼シャツをするパターンもちゃんとあるぞ。外見上は細身なものもあってサイズ差があってもどうにか着れてしまうが……単純にヒトオスよりデカイので丈は足りないしボタンも閉まらないから、おっぱいの先端がギリギリ隠れるかどうかになる模様。

でもお前らのそういうエロに都合の良い生態は結構好き。

「で、雰囲気だけでも真似しようと思つてワイシャツをパジャマにしてみたまではよかったんだけど……。実際にやるとゴワゴワするとか何か何というか、寝巻きとしては普通に不快だったわ。んで寝苦しさに我慢できず結局ぶん投げて、そしたらシートとかお布団の滑らかな肌触りが思いの外心地よくてそのまま癖に……」

チャット▼

しょうもなくて草

そんな雑な理由でえっちになるな

あーヒトオスの肉布団に就職したいわー

おっぱい枕も完備してるし私らの天職なのにね

「これもまた二次元と三次元の間横たわるひとつの壁ということですよわね……」

「アニメのようにはいかないなあ、つて思った瞬間ではあったな。そんなわけで次」

湿ったチワワ

ちんこすう

≡

湿ったチワワ（意味深）
ちんこすう

≡

湿ったチワワ♡
ちんこすう

≡

「これやたらと届いてたんだけど、何なの？」
「あっ……。えーっと、チワワというのはその、暗に気が強い殿方を揶揄したスラングとして使われることがあったりなかつたり……。」
あ、やつぱりみんなそういう認識なんだ。前世でいうところのメスガキ概念に近い扱いなのかなあこれ。
チャット▼

はい、それではお前ら正解をどうぞ
あ、ヒトオスくんが雨に濡れてる！
連れ帰って保護しなきや！
お風呂沸いたよ♡

お着替え置いとくね♡

お腹空いてるかな？ 一緒にご飯食べよ♡

いえいえ、そんなお礼なんて……

気にしないでいいんだよ

——これから家族になるんだもんね？

じゃ、子作りしよつか♡

お前らのその連帯感は何なの？

「つまり遠回しに『お前も体液と愛液でぐちやぐちやになるぞ』って言われてんの？ 怖いわ」

林檎握り潰して「これがお前の末路だ」の亜種かよこれ。……でもそういう先に強キャラぶる奴って大体負けてんな。ならいいか。

「元ネタとなったお話は誠実ながらも損ばかりな女性が報われる、そんな内容だった覚えがあるのですけど……。殿方視点でここだけ見ると、ネットミームというより都市伝説のやべー奴ですわねこれ」

まあそれ言ったらハーレム系主人公も初手で異性拾ったりする生き物だから、最終的なオチはあんま変わらんなこれ……。

ああ、これが本当にただのチワワだったなら、人生に疲れ切ったO Lが拾った仔犬と家族になり本当の笑顔を取り戻して、やがて幸せを掴む感動ドラマになったであろうに……。個人的には注目の多い邪悪な家庭料理店R―18版って感じ。クソっ、そう考えたらちよっと面白そうじゃねーか。

「季節外れの怪談気分を味わったところで次」

ホラーゲームやって欲しいな♡
ちんこすう

「……これはわたくしも気になりますわね。現状で予定はありますの？」

「写真撮って退治するやつでいい？ 結構やり込んだし」

「駄目に決まっていますわよ♡」

チャット▼

しれっと既プレイのゲームで済ませようとすんなw

RTAでも始める気かお前は

もっと泣いたり叫んだりしろ♡

私あのゲーム結構怖かった記憶あるんだけどな……

「ゲーム自体はシナリオも雰囲気もかなり怖かったよ。ただグラフィックやキャラデザが素晴らしいから、この幽霊普通に可愛くね？
ってなって。気付いたらラスボスのケツを追いかけ回してパンチラ撮影するゲームになつてたわ」

確か開発者が「死んだ姿のヒトオスくんを作り続けるとか心壊れちゃう……」とか言い出して、敵キャラの大半が女になったんだっけな。その分演出や雰囲気作りに力を入れた結果、ホラゲーとして人気を得たわけだが。

でもパンチラ撮られて逃げたり嫌がったりする顔の良い女幽霊とか、もうただの萌えキャラじゃね。ゲームとはいえ、幽霊の方が生きたヒトメスより恥じらいがあつて清楚つてどういうことだよ、神ゲーか？

チャット▼

斜め上過ぎて草

お前の遊び方はおかしい

まず私らのパンツを見るべきだろ

でも確かにあのゲームグラフィック凝ってるんだよね

男主人公も可愛いし、段差を昇り降りするとシャツが浮いてヘソチ

ラするもんね

それに釣られて泣かされた奴も多いんだけどな……

だってお前らはチラツどころかガバツ！　じゃん。それは何か違うんよ……。

「ではホラゲーは余裕ということで。わたくしのオススメをギフトにお贈りしますので、これからじゃんじゃんプレイしていきましょう！　楽しみですわ〜！」

「待つて落ち着け、何でもやるとは言つてないじゃん。逃げ道絶とうとするの止めて。プレゼントされたら何かやらなきゃいけない空気になっちゃうから！　……いや、ホラー描写とかは全然平気なんよ？　ただほら、ゲームとか映画だと急にドン！　つて脅かしに来るパターンあるじゃん。あれ嫌い。別に怖いとかじゃなくて、でもああいうのビククリするからマジで止めろつて気持ちはあるよね。……それはホラーとは違うくない？　つていう。分かる？　分かれよ」

チャット▼

おつ、分からせか？

急に早口になる

まあ言いたいことは分かる

脅かし系の耐性はホラーとはまた別枠よね

でも駄目で〜す♡

いいからやれ♡

「クソがよ……じゃあお前らを呪いながら夏までに何か考えとくから、もうそれでいいでしょ。もし今時期にやるなら罰ゲームとかになるかなー、まあそうそう罰を受けることなんてないだろうけど」

「フラグですか？」

ちーがーいーまーすー。
さて、何か拾い方が連想ゲームみたいになってきたし、次は何か毛色の違うものを……。

アクメさすな♡ すな♡ すな♡

乳舐めろ

ケツ舐めろ

奥ハメろ♡ 奥ハメろ♡ 奥ハメろ♡

……………。

ちんこすう

≡

「……………ってアクメせんのかうい！ ——せんのかい！ しないん、か
いっ！」

「ちよつとカリンさん!?!」

チャット▼

チン喜劇止めろw

おい令嬢

乗るな、お嬢!!

戻って来い!

釣り針デカすぎて草

「…………ハッ！ わたくしっいたらつい。おほほほ…………、今のは忘れて下
さいまし〜」

この人さては画面見ながら無意識に声が出るタイプか…………。

「よし、何も見なかったことにして次い！」

グッズの予約はいつ頃になりますか？ 手始めに

抱き枕とお尻マウスパッドとアクメキーホルダーとアクメスタン
ドと

マグカップとアラヤくんとタペストリーと婚姻届
が欲しいです♡

ちんこすう

〃

フルシリコン製等身大アラヤくん希望♡

ちんこすう

〃

「ほらカリンさん！ 出番ですよカリンさん！ いやーこういう内容はリスナーのみんなも気になってるだろうし、やっぱりカリンさんが居てくれて助かるわ〜」

「あの、わたくしちよつと泣いてもいいですかしら!?!」
チャット▼

射精だすのかい、射精さないのかい、どっちなんだい!?!
それ別のネタや

もう止めて差し上げろw

新人にフォローさすなw

これフォローか……?!

死体蹴りでしょ

搔いた恥はネタにする、それがVTuberの生き様よ。まるで流星、いや爆発オチになるタイプのロボだな多分……。

「そ、そうですわね……タペストリーやキーホルダーなんかは、二期生デビュー記念グッズとして近々予約が始まる予定ですの。個人グッズに関しては年内には、とだけ。前者の内容は概ねお届け出来ると思いますの。……でもえりーとなわたくしは見逃さない！ アラヤさんと婚姻届は付属しませんことよ……！」

チャット▼

抱き枕確定きちゃー！

耐水性で頼むわ

お願いだから受注生産にしてくれ

私はちゃんと二期生全員揃えるぞ、褒めろ♡

これ婚姻届だけ露骨に目立つの罠でしょ
しれっとアラヤくんも買おうとしてやがる

マジじゃん、危うく俺の身が売られるとこだったわ。

「よしよし、箱推ししてくれるセフレは偉いぞー。でも金銭的な無理はするなよ。アホの魔の手から守ってくれたカリンさんもすごいぞー、カッコいいぞー」

「あっひゃい！ よ、よろしくてよ！ おほほほ〜！」

チャット▼

よしよし助かる

子宮もよう喜んどのる

パパ……♡

お嬢変な声出でて草

ひとりだけ堕ちるな、私らも連れてけ

「さて、そろそろ問題のやつに触れていくわけだが……。用途はともかく、この手のやつって結構出回ってたりするの?」

「ヒトメスの闇に触れる話題なので詳しくは申しませんが、あるところにはある……。とだけ。少なくとも一般には出回っておりませんわね」

コストとか利権問題とか諸々事情はあるんだろうが、つまり訊かない方がいいやつですねこれは。

チャット▼

なにそれ怖い

私も見たことないな

闇のオークションか何かですか?

「仮にこれ作ったとしてさ、買った人がもしヒトオスを部屋に連れ込むチャンスあったらどうするん? 見られたらガチで引かれて詰まない?」

「……それはやべーですわね。やはりその場はどうか隠して、後ほど処分するしかないのでは?」

「なるほど、シリコンの俺は散々身体を弄ばれた挙げ句ボロ雑巾のようになんて捨てられてしまうのか……」

チャット▼

言い方よw

急にヘラるな

言葉に悪意がありすぎる

罪の意識を植え付けようとするんじゃないw

「え、ええと、それではどなたかにお譲りするとか——」

「お払い箱になったら、今度は別の知らない女に抱かれると……」

「はい今のもナシ、ナシですわよく! そう、こういう大きな物は業者やメーカーに引き渡して処理してもらいますの! ハイ解決。これ

で万事解決ですわ〜！」

チャット▼

処理（意味深）

燃やしちやうのかな……

よく分からないけど、可動式の人形なら金属のワイヤーとか入ってるんじゃない？

つまり全身をバラバラにしてから燃やすのか……

「ちよつと皆様！ 要らんこと言わないで下さいませんこと?!」

「うわあ——熱イ、あツイよお！ 何で？ あんなに愛してくれタのに！ ズつと一緒ダって言ツたの二！ どうして……ドオシテエ!!」

チャット▼

ひんっ……

迫真の演技やめろw

ヒトオスの本気助からない

こういうホラー映画見たことある

昔のお人形処分する時の悪いことしてる感は異常よね……

許して

罪悪感エグいて

私、ぬいぐるみのクマちゃんもつと大切にす。今日は抱っこして寝る……

事情は人それぞれとはいえ、誰しも自分のグッズが破棄されるのは悲しいからね、仕方ないね。

でも抱き枕やぷちぐるみレベルならまだしも、Vのガワとはいえ自分のラブドールが大量に出回るとか絶対に阻止しなければならんだ。

まあ市場もないようだしこれで今後はそんなもん作れだなんて言う奴は——、

【初体験コラボ】 助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対負けたりしない【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのさん

前回の裏スジ。

四十八手院カリン、故障。

言動から見てもホラーっぽいノリは大丈夫だと思っただが……。それとも何か身に覚えがあたりですか？

「救えなかつたら選択肢の意味ないし、やああああああああ!!」

エロゲじゃねーか。心配して損したわ。

確かにどれ選んでもシナリオ上絶対に救えない、心を折るために存在するようなキャラとかいるけどさあ……。

「一周目強制ハットエントは止めて、つって言ったでしよおおおおお!!」
そういう話でもない。

「いやいや、落ち着いてカリンさん。さっきのはシリコン製アラヤくんの話ですよ？ つまり存在しない、想像上の末路なの」

「……ぐすつ、ほんとですか？ じゃあわたくしが見た、親指立てて溶鉱炉に沈むアラヤさんは……？」

それはただの存在しない記憶ですね……。

「それに、わたくしが作るサラダが好きって言ってましたわ……!」
言わねーよ。さり気なく死亡フラグ建てさせようとすんな。

「台風が来ても田んぼは見に行かないし、一緒に飛んで来るサメもないから……。今のはほら、こうなったら悲しいから、扱いに困るグッズは止めておこうねっていう仮のね。話をね」

「カリ……舐めますの……」

「あ、さてはこいつ余裕だな？」

チャット▼

嘘泣きやめーやw

そいつの大好物のひとつはホラーゲームだぞ

初手命乞いは鉄板

泣きを入れて油断させるのはお嬢の得意技だからな

背中を撃って高笑いまでがセット

殺した後でいつも言う「でもわたくしは悪くない」

後輩にホラゲー送りつけた裏で意気揚々と実況する女よ

チン歩譲らなくても、どうせまたヒロインが死んじやう系のエロゲ
やっつたんでしょ

ちよつとカリンさん、アンタこんなこと言われてますけど。

「はあ~~~~~……、これだから愚民共は。あともう少し粘ればバブ
みを引き出してオギャれたかもしれないものを……。バブみ執行妨
害は重罪ですよ!？」

「コラボ中に人でオギャろうとするな」

そんなアホみたいな罪があつてたまるかと凄く言いたいが、なりき
りプレイの最中に仕事や家族の話が始める奴はぶっ殺されても文句
は言えないと思うから突っ込めねえわ……。

チャット▼

へへっ、いく時は一緒だつて約束したろ？

貴女を^{ひとりに}抜け駆けなんてさせないっ!

一緒に損をするのが真の仲間つてやつだよな？

死なばオナ友よね

っーかその流れでオギャるのは無理でしょ

ヒトメス漏れてましたよ

「きい〜！　む、謀反ですわ！　裏切りですわ！　今のは絶対カリ舐
めからのおしやぶり、おしやぶりと言えば赤ちゃん。そこですかさず
セルフ幼児退行コンボ差し込めば——よちよちからのいい子いい子
く、に連鎖確定でしたのに……!」

チャット▼

自分のデカ乳でもしやぶってろ

先にオギャってからバブらせるのは解釈不一致です

エロを焦ったわね

何でリスナーと足引つ張り合ってたんだろうこの人……。

「急に感情バグるもんだから、初コラボで事故ったかと思うじゃん……」

「おほほほほ、お可愛いこと〜。小鳥の囀りのように分からされ声が響き渡る朱ぎ——某お屋敷で生まれ育ったわたくしが、この程度で動じるなど断じてあり得ませんことよ〜！」

さっきのは乗っかる流れだったと言われたらその通りなんだけど、でも自分の実家が呪いの館と同等の扱いなのはそれはそれでどうなの……？

「でもビツクリしてちよつと漏れちゃったからやっぱり優しくして？」

割と効いてるんじゃない……。

「それで、えーつと……何だっけ？ 今ので段取りどっか行っただわ。……あ、そうそう、次というかこれを最後にする予定だったんだ」

(限定ボイス) 出すって言え♡ 販売しろ♡
ちんこすう

≡

「こいつはこいつで何か別のモノ促してそうだけど、まあこれは別にいらんわ」

シチュエーションボイスは

『ムラムラしたらいつでもパコれる

我が社の性欲処理課おチンポ係アラヤくん』

などいかがでしょうか？

今すぐウチの会社でその職に就け♡

ちんこすう

⇐〃

催眠アプリで

『挨拶代わりにベロチューしながらドスケベセックスは一般常識』

と刷り込まれたアラヤさんのボイスをお願いします！

ちなみに私は超可愛いJCです♡

ちんこすう

⇐〃

ボイスシチュエーション案

『世界で一番お姉ちゃんのことを大好きなアラヤきゅんによる
夜這い孕ませお姉ちゃんは俺のモノ宣言妊娠確定婚約ボイス』
を是非とも頼むぞ
ちんこすう

←
〃

わあ、ドスケベ怪文書の宝石箱や。

……つまりゴミの山なんだわ。どいつもこいつも不法投棄しや
がってよ。……いや、今回に限っては元凶がいたか。

「こういうのが一晩のうちにクソほど届いていましてね。あれれ？
おかしいなく、何も聞かされてないぞ？」

チャット▼

あつこれは

昨日勝手に募集した奴がいましたね……

今日の配信前に……何でしたっけ？

スヤア……

打ち合わせないなった

リスナーに考えさせたらこうなるって分かりきってただろ！

全部知ってて言ってるの草生える

「え、えーその件に關しましては……そうメイド！　メイドが起こし
てくれなかったんです！　むしろえりーとなお嬢様であるこのわた
くしが、ひとりでおつき出来るとでもお思いのですの!？」

「クツソ醜い開き直り方で草なんだけど」

チャット▼

自分でエリート名乗る奴ほどポンコツ定期

おつき言うなw

いっぱい寝れて偉い（嘲笑）

「まあ過ぎたことは置いておくとしても、実際どうしたもんかなこれ。案の定リスナーは使い物にならないし、今更やっぱり自分で考えますって言うのもちよつと……。別にノルマじゃないし、いつそ今回の参加は見送ってちゃんとした台本の依頼を——」

「それはわたくしがボロボロのおクソなまでにぶっ叩かれるのでお待ちになって!?!」

チャット▼

これだけ期待でマンイラさせて許されるとお思いで?!

目の前にぶら下げられたチンポをお預けされたらどうなるか

いくら私らがエッチで可愛くて優しくておっぱいも器も大きいと言っても限度がね?

普段は温ぬくぬくおまんこ臆と私に呼ばれた私でもそれはキレル

自称は流石に草

名器アピールやめろw

なお、送り付けたうえで何の役にも立たなかった我々リスナーの罪はなかったものとする!

「ならわたくしが今すぐ何か手を考えますの! それならよろしくて!?!」

「ええ……? まあ何かアイデアがあるなら——」

「かしこまですの! 考える……はい考えた! この配信がアラヤさんの枠である以上、わたくしもまたひとりのリスナーと言っても過言ではない……。つまりわたくしの提案はリスナーによる応募と同義。偶然にも採用されたところで不思議なことは何もない……!」

それは単なる運営のマッチポンプと大差ないのでは?

「そこで108式あるわたくしの夢シチュから取り出したるは——『お目覚めボイス!』春眠アへ顔を覚えずとはよく言ったもので、この季節は誰しも朝がお辛いことでしょう。わたくしがおつきできないのもきつとそのせい!」

何だか痴らない、もとい知らない言葉が聞こえたんですがそれは。

「ご自分で設定したとはいえ、心地よい微睡みを邪魔する目覚まし音を恨めしく思ったことは一度や二度ではないでしょう。それに機械のアラームというのには知らず心へ負荷を掛けるもの……。ああ、もしこれが殿方の声だったら——それなら疲れや眠気で聞き逃すこともなく、幸せいっぱい蜜いっぱい。寝起きぐっしより致してスッキリ、爽やかな心で今日も一日頑張れるのに……」

「爽やかどころか淫らになるってオチでしょ、それ」

「どうせ年中発情期なんですから、その程度は誤差ですわよ誤差」

もう取り繕う気すらないじゃん……。

チャット▼

ぐう有能

本当に五秒で案が出てくるの草

こういう時だけエリート出すなw

「そこでわたくしがプロデューズする『にじこんデジタルコンテンツ』より発売予定の『限定オリジナルシチュエーションボイスく春季Ver』【鬼公方アラヤ】一日の始まりは『あなた』と一緒に……。そんな素敵なお朝のひとときをお届けいたしますわ〜！」

「さては最初からここに繋げるつもりだったなアンタ!？」

チャット▼

ここまでの流れ全部茶番じゃねーかw

それ単にお嬢が欲しいだけですよね？

汚い、流石お嬢汚い

(お前らがもう少しマシな内容で応募すればよかつただけでは……?)

「あら、ご不満？ では皆様には必要ない——ということでもよろしく……」

チャット▼

待ち給え

それは話が違ふよね……？

そうは言つてないんよ

私はお嬢のことデキる女だつて思つてたよ

興味あるね

トモダチ、だろ？

普段から温腫と私に呼ばれた私がこれくらいで怒るわけがない
じゃ〜ん♡

「ほら、どうですかこの完璧なりカバリー！ お褒めになつていいんですのよ？ ほらほら！」

「何だろう。この札束握らされてから当て逃げ食らつた感じは……」

こうなるとマネージャーからスヤスヤ報告が来たこと自体がもう罨というか、その時点で台本の影が存在していたことになるんだよな。別にコラボに遅刻したわけじゃないから、まず本当に寝てたのかという点から怪しくなる。

けどカリンさんの配信を見てなかつたらそもそも俺は募集のことを突つ込むことなく進めてたし。彼女が唐突に募集コーナーおつ始めても、リスナーからまともな案が来てたらそれはそれで問題なかつたわけで……。

あれ？ じゃあこの人、いざという時の代案を用意してくれていただけ……？ 実は凄く思いやりのあるただの女神だったりするの？

「おーよちよち、カリンちゃんはえらいね〜」

「きやつきやつ♡」

あ、違ふわ。やつぱただの成人女兒（21）だこれ。
チャット▼

おいズルいぞ！

パパ〜私も抱つこ〜！

おまんこしてくれなきややだ〜！
おしやぶりなくしたからパパのおチンポ貸して……？
わたし、パパのお嫁さんになる！ 今すぐ婚姻届書け♡

「それじゃあカリンさんが幼児退行したところで、本日のコラボは終了となりまーす。……さあ、みんなに向かってご挨拶しようねー？」

「はーいー！」

せーのっ、

「おつシコでした〜！」

「おつカリンでちゅわ〜！」

——はい、ここですかさずエンディングに切り替えて、つと。力を抜いてこれでようやく一息といったところか。

疲れたというより、初コラボだけあって流石に緊張していたようである、

「……ね、カリとシコつて組み合わせるとちよつとえつちじやありません？」

うるせえー！

このLive配信は終了しました

《left》
《font:u58》さ《font:u58》え
font《font:u58》お《font:u58》.ライブ《left》
font《font:u58》し《font:u58》ろ
font《font:u58》わ《font:u58》

58》だ 《font》

#異世界なう

【初体験コラボ】助っ人呼んだしお前らのちんこすうになんかに絶対
負けたりしない【にじこん／鬼公方アヲヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u
58》い《font》高評価《font:u58》う《font
t》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:
u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font
t》

《left》Arraya Ch. 鬼公方アヲヤ 《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

【謝罪会見】わたしは どうきいがいのおんなと ころぼしました【にじこん／鬼公方アラヤ】

「えー皆様、本日はお胸の重い中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。これより、鬼公方アラヤ緊急記者会見を始めさせていただきます……」

チャット▼

開幕から草

なんだなんだ

こんシコはどうした

急に謝罪会見始まったぞw

あー、粹題でなんとなく察したわ

……これは一体どういうことなんですか！

責任の所在は!?

ご自身がえつちであるとお認めになるのですか!?

Vリス特有の切り替えの早さ正直嫌いじゃない

「この度の件に関しましては、シコッターなどSNSを始めこのような騒ぎとなつてしまい、私としましても大変心苦しく思つて——」

講堂や議会を彷彿とさせる背景。

絶え間なく鳴り響くフラッシュ音。

そして飛び交う心ない——否、下心ある野次。

一体どうしてこんなことになつてしまったのか……。

「それではまず、状況が掴めないリスナーの方も多くいらつしやるようですので、本日このような場を設けることとなつた経緯からご説明させていただきますと思います」

▼

ことの始まりは、先日のコラボ。

より正確に言うなら、コラボ終了後に投稿したお疲れ様アクメートシコッターに投稿する行為に対する連中の反応であった。

《left》 《left》 《left》

鬼公方アラヤ@o29bo | 2Dcon

初コラボ終了。何事も初めてはやっぱり緊張するものなんだなつて。

それはそれとして沢山の怪文書ありがとうございました（半ギレ）ボイスの台本データが手元に送られて来ましたが、

何でもう出来てるのか凄く不思議ですねえ……

《left》

《left》 《left》 《left》

奇条イオナ@Iona | 2Dcon

返信先：@o29bo | 2Dcon

お前何してんの
?????

蜜水つぼみ@Mitsutubo | 2Dcon

返信先：@o29bo | 2Dcon

コラボ童貞って普通は同期が食べるやつじゃないの!?

ニーニヤ・オホリトテップ@Nyaaaaa | 2Dcon
返信先：@o29bo | 2Dcon

コラボしたのか、我々以外の女と……

《left》

この有様である。

とはいえこの辺りまでは安定のプロレスというかまだネタの範疇であった筈なのだが、問題はここからだつた――。



Live 配信中

```
《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》
```

#異世界なう

【謝罪会見】わたしは どうきいがいのおんなど こらほしました【に
じこん／鬼公方アラヤ】

```
《left》 xy分前にライブ配信開始 《left》 《font:u
58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《fon
t》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:
u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《fon
t》
```

```
《left》 Arraya Ch. 鬼公方アラヤ 《left》
```

チャンネル登録

チャンネル登録者数 XYZ人

「——そしてこれらの投稿を嗅ぎ付けた当方のリスナーである異世界フレンズ……通称セフレの者たちが、こぞって『同期なのに他の女に先越されて草』『敗北者乙』『せつかくヒトオスと同期になったのに今どんな気持ち？w』『やーいクソ雑魚ヘタレナメクジ』などトリプル欄にて彼女らを煽り散らす事件が相次いで発生。原因の究明と解決のため配信裏で詰められた結果、私がこのような場へ引き摺り出されたという次第でありまして——あれ、俺何も悪くなくね……？」

チャット▼

急に自我を取り戻したw

正気に戻るな

同期放置したままコラボしたのは事実なんだよなあ……

開き直りか？ お？ 《font:u58》す《font》奇条イ

オナ

開くのはワレメだけにしろ《font:u58》す《font》
蜜水つぶみ

くぱあ…… 《font:u58》す《font》ニーニヤ・オホ
リトテツプ

それ開いてるのお前らじゃねーかw

同期もよう見張ってるわ

正直このまま無実を主張して有耶無耶にしたかったのだが、やはり監視されていたか……。

だがこちらにも言い分はあるんだぞ。

「これは配信外でのことです——私のログが正しければ、同期によるコラボの是非につきましては既に認識を共有していたものと記録にございます。しかしその話の後、散々匂わせていた割には結局誰にも誘われることはなかった……。ならもう最初は一番角が立たなく

てコラボ慣れしている人に頼むしかないじゃないですか!？」
チャット▼

……だって男の誘い方とかよく分かんねーし…… 《font:u58》す 《font》奇条イオナ

会話デツキの構築がまだ終わってなくて 《font:u58》す 《font》蜜水つぼみ

ぶっちゃけ誰か先に事故ってからの方が好感度上がると思った 《font:u58》す 《font》ニーニヤ・オホリトテツプ

【悲報】二期生全員陰キャ

全員言い訳まみれで草

ひとり邪悪なこと考えてる宇宙人がいるんですがそれは……

チャットではあんなに元気なのになあ……。俺もあんな他人のこととは言えないけど。

ニーニヤに至ってはもうノリで参加してるだけだろこいつ。

「えー私としましては、丁度今チャット欄に全員揃って居るようですし、これはもう実質二期生コラボであると判断してもよろしいのではないかと——」

チャット▼

は 《font:u58》す 《font》奇条イオナ
悪?子?子?宮?に?閉?じ?込?め?て?分?解?再?構?築?し?ち?や?お?う?ね? 《font

t:u58》す 《font》蜜水つぼみ
我々の触手は感度3000倍まであることを教えて差し上げよう

《font:u58》す 《font》ニーニヤ・オホリトテツプ
それ敏感なお前じゃねーか!

こんな雑なコラボがあつてたまるかw

ねえ闇の錬金術使う奴が一番怖いんだけど。

お前この中じゃ一応癒し系キャラの立ち位置なんだぞ!

何かそこらのなまはげや怪人の脅し文句よりよっぽど悍ましいこと
と言ってるんですけど……。

「……はい、失礼致しました。それではですね……今回の件への対応
としましては、折を見て全員とコラボ配信を行うというところで。二期
生の方々やリスナーの皆様にはご理解いただければと思います」

チャット▼

つまり今後も順番待ち、予定は未定ということですかー？

いつまでもコラボ処女の子が可哀想だとは思わないんですかー？

セフレとアラヤくんは身も心も一緒だよ♡

私たちの代わりに償ってもらって……

それだけで済むと思ってるんですか!?

精子を見せて下さいよ精子を！

そこだけ見てどうするんだよw

遺伝子情報を理解することで概念的に孕めるかもしれない

クソっ、元はと言えばお前らのせいだというのに、とうとうリス
ナーまで面白がって俺に罪を着せようと団結し始めやがった……。
人の子種をミーム汚染オブジェクトに分類するんじゃないよ。

チャット▼

そこで我々に良い案がある 《font:u58》す《font》

ニーニヤ・オホリトテップ

ほう

未経験がイきたな

やらしく聞かせてもらおうか？

あ、もう嫌な予感してきた。

チャット▼

どうあれ、んっ……アラヤ氏が、おっ、同期の絆を蔑ろっ、にい、

したのは、ふー……っ、揺るぎようのない事実……っ♡ 《font

t:u58》す 《font》ニーニヤ・オホリトテツプ
本当にやらしく言うなw

こいつのことだから真顔でコメ打ってそう

しばくぞお前 《font:u58》す 《font》奇条イオナ
マジすまんこ 《font:u58》す 《font》ニーニヤ・オ
ホリトテツプ

「いいからはよ進めろや！ いや何で俺がこの台詞言ってる……
？」

チャット▼

つまりどういうことなんです？

ということでも……罰ゲーム！ 《font:u58》す 《font
t》蜜水つぼみ

被告は先日の浮気コラボでこのように発言している「もし今時期に
やるなら罰ゲームとかになるかなー、まあそうそう罰を受けることな
んでないだろうけど」と 《font:u58》す 《font》ニー
ニヤ・オホリトテツプ

あつ（察し）

お前には罰としてホラーゲーム実況をしてもらおうじゃねえか！

《font:u58》す 《font》奇条イオナ

やはりフラグだったか……

下の口が乾かぬ内にはこのことだねっ！ 《font:u58》す

《font》蜜水つぼみ

「単にお前らがやらせたいだけじゃねーか！」

確かに言った覚えあるけどさあ……。ええ？ こんな即座に祟つ
て来るもんなの？

「お、おのれ……。確かに罰として何かやらせるみたいなのは裏で
言ってたが……。リスナーの手前、配信者としては撮れ高的に拒否出

来ないオチを用意しやがって……!」

チャット▼

撮れ高言うな

台本を匂わせるんじゃないw

何を勘違いしているのかな? 《font:u58》す《font》

蜜水つぼみ

ヒヨ?

まだ我々のバトルフェイズは終了していない 《font:u58》
す《font》ニーニャ・オホリトテツプ

「ええ……まだ何かあるの……?」

チャット▼

我々は今ここに——【第一回】く全員とやるまで寝かせません♡く
鬼公方アラヤ二期生コラボ耐久リレー企画の開催を宣言す
るツツツ!! 《font:u58》す《font》ニーニャ・オホ
リトテツプ

「……えっ、耐久?」

何それ、その企画ぼく聞いてない……。

チャット▼

な、何だつて——!?

わーわー、やんややんやー 《font:u58》す《font》
蜜水つぼみ

初めての耐久配信か……壊れるわね(アラヤくんが)

えく? おせっせでさえ朝には音を上げると評判のヒトオスくん
に耐久なんて本当に出来るんですか?!

耐久する本人抜きで勝手に企画されてて草

まあ何だ「全員とコラボする」って、さっき言ったのが運の尽きだつ

たな！ 《font：u58》す 《font》奇条イオナ
そりや言うでしよ

一日に全員分のノルマ消化させられるとは思わんやろw
でも言質取ったし……

前に企画もやるって言ってたよ

こいついつも吐いた唾飲まれてるな
そのうち吐く前に口から吸われそう

「お、お前ら打ち合わせもなしに好き勝手決めやがって……！ 俺は
そこまでやるとは言って——」

チャット▼

逃げるな卑猥者!! 逃げるなア!! 《font：u58》す 《font
nt》ニーニヤ・オホリトテツプ

つよつよのアラクくんは、私たちにお尻を向けて逃げちやうのか
な？♡ 《font：u58》す 《font》蜜水つぼみ

えつと……ぎ、ざくこ！ あとは、あとは……か、可愛い……な？

《font：u58》す 《font》奇条イオナ

は？ 雑魚じゃないが？ 逃げるわけがないんだが!?

「——で、出来らあ！ 後で連絡するからスケジュール確認して待つ
とけ！ それとゲームやるならインストールとか操作確認とか色々
あるんだからちゃんと事前に連絡を……」

チャット▼

割と乗り気で草

さては仲良しだろお前らw

【朗報】 ヒトオスくん、あまりにも煽りに弱い

そういうトコが誘ってんだよね、私らを

自分がエツチなのを自覚しろ

オナ子お前は無理すんなw

良い子がバレてしまう
お口ワルワルキャラどこいった
対戦でオナ虐されたらいい感じにキレ散らかすよ
リアクション芸人の鑑
——で、これってどうやったら勝ちなんです？
安請け合いましたアラヤくんの負け

このLive配信は終了しました

```
《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》
```

#異世界なう

【謝罪会見】わたしは どうきいがいのおんなど こらばしました【に
じこん／鬼公方アラヤ】

```
《left》 xy分前にライブ配信開始 《left》 《font:u
58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font
t》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:
u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font:
t》
```

《left》 Array Ch. 鬼公方アヲヤ 《left》
チャンネル登録
チャンネル登録者数 xyz人

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのいち

Live 配信中

```
《left》
《font:u58》 さ《font》《font:u58》 え《font》
font》《font:u58》 お《font》・ライブ《left》
font》《font:u58》 し《font》《font:u58》 ろ
font》《font:u58》 わ《font》《font:u58》
58》だ 《font》
```

#異世界なう

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】

```
《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》
```

```
《left》Arraya Ch. 鬼公方アラヤ 《left》
```

チャンネル登録

チャンネル登録者数 XYZ人

「お前らこんシコ。……じゃ、この辺りで本日の配信は終了となりますおつシコでした」

チャット▼

こん……ええ？

待て待て待て待て

始まったと思ったら終わってた

枠開けた瞬間に帰ろうとするなw

ホラゲ配信はする……！ するが……どこまでとは言っていない

……！

配信者がその気になれば即終了することも可能だろう……ということ……！

これがあの有名な先つちよだけでいいからですか？

「いや、君らは一度食いついたら絶対離さないでしょ……。冗談はさっておき、あらためてにじこん二期生共覚えてろよバーチャル異世界転生者の鬼公方アラヤだ。今日はお前ら待望の分からせ枠ということ、この『雌鬼』をやらされていくぞー」

チャット▼

ヒトメスの解像度高いね、結婚しよ♡

初手捨て台詞は草

やらされて

言葉の端々から恨み節が我慢汁のように滲み出てるの草
雌鬼とはまた懐かしいものを……

配信者の初ホラゲと言えば取り敢えずこれ感あるね

取り敢えずヒトオスくと生で♡

非売品です

「まあ有名な作品だよな。流石に俺も名前と追跡タイプのゲームってことくらいは知ってるけど、それ以外はガチで初見だからリスナーのお前らは安心してネタバレしてね」

チャット▼

この界限にいなから完全初見って逆にレアでは
ネタバレ把あk……うん？

いや駄目に決まってるんだろw

初見だから↓わかる ネットバレしてね↓???

だからの用途がおかしいやろがい！

よく見たら配信タイトル「ネタバレ注意」じゃなくて「ネタバレしろ」になってるの草

まーたフラグ建ててると思って普通にスルーしてたわ……

チツ、バレたか……。合法的にリスナーのラジコンとなり、その流れでさっさとクリアするという完璧な計画だったのに……。

この『雌鬼』はRPGパコール製の探索型フリーホラーゲームで、実況動画や配信を通して一躍有名になった多くの作品のひとつだ。コメントにもあるように、その知名度と無料という手軽さも相まって初見の方が少ないと言っても過言ではない人気タイトルらしいが……。そもそも俺自身が特にホラゲ好きというわけではない、というのはさておき——ぶっちゃけお前ブルーベリーの系譜だと直感が働いたため、特に深掘りすることもなくスルーした結果がご覧の有様という……。過去からの刺客かな？

「ちなみにこのゲームになった理由は、例の会見後に急遽裏で行われた二期生会議（強制）の結果でーす」

あの連中と来たら、どのゲームチョイスが一番効果的かとそれはもう真剣に議論して候補を見繕っていたから……。まずは手始めに、じゃねーんだわ。今後を前提に段階を刻もうとするな。挙げ句にどこから湧いて出たカリンさんがやたらとおバイオを推し始める始

末。

「最終的に『あー、これもう知ってるわー。マジ残念だわー』作戦で逃げ切ろうとしたらエアプ晒して初見なのがバレたのと、武器を与えたら調子に乗るだろと言われてこうなりました。クソが」

チャット▼

エアプ戦法は草

なんで裏で心理戦やってんだこいつら

うっ……非処女アピしたくて盛りに盛った設定に追い詰められた黒い歴史が……

思春期あるある

ヒトオスとか見たこと無いけど多分一億人くらい抱いたわ草

これは疑いようもなくヒトオスエアプ

いつそ清々しいわ

配信者のホラゲ、銃を手に入れた途端に強気

まあ武器あると倒せる敵って認識になるよね

血が出るなら殺せる筈だ！

なお銃もナイフもただの謎解きアイテムな模様

いいからはよ始めろw

「へーい。あわよくばこのまま一生雑談して時間切れを狙いたかったけど、クリアするまで止まるんじゃないやねえぞと言われてたのを思い出したのでそろそろスタートしまーす」

雌鬼

ニューゲーム

コンティニュー

▶シャットダウン

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》《font:u58》お《font》.ライブ《font》
ft》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》
58》だ 《font》

ゲームを起動すると、シンプルながらもおどろおどろしいタイトル画面が表示される。そのまま手を滑らせてカーソルを終了ボタンへ運ぶノルマをこなしてリスナーに怒られた後、諦めてニューゲームを選択。

まずはプレイヤーの名前設定からということで、主人公のデフォルトネームは「ひでき」となっている。男主人公なのか……まあ雌鬼とかいう字面の存在から逃げるゲームと考えたらさもありなん。

「こういうのって、デフォのままか自分の名前にするかネタに走るかで性格出るよなー」

個人的にはデフォルト派だが、ここは配信者らしくアラヤとひでき両方の要素を残して、と……。

アラビキ

「よっ」

チャット▼

よしじゃないが？

「で」どこ行ったw

濁点なら「ひ」の隣で寝てるわよ

ひらがなでカップリングとNTRは処女拗らせ過ぎでしょ……

性的に美味しそうな主人公くんが物理的に美味しそうな名前に

なっただ

グラム110円くらいで近所のスーパーに住んでるだろ

今夜はハンバーグですか？

お肉棒でしょ

ちゃんと形成してもらて

ホラゲだと割と笑えない名前なんだよなあ……

「……そう言われると、なんか主人公くんの未来を暗示してるように見えてきたわこの名前。いやいや、いうて実際そこまでじゃないでしょ。人気ってことはそれだけ間口が広いわけで、ガチの最恐ホラーだったらもっと人を選ぶゲームになってると思うんだよね。つまり余裕ってことよ」

何ならこっちは確かに雌鬼は初見だけど、前世の某ブルーベリーについてならある程度知ってるからな。でも嘘は言っていないから。期待を裏切ってスマンなお前ら！

……にも関わらず即座にエアプ判定が下つたのは若干気になるが、まあ多少の差異があるのは理解してるさ。結局のところ謎解き探索ゲーだしヘーキヘーキ。

「さて、果たしてアラビキくんの命と貞操は無事に済むのか……ゲームスタート！」



——舞台となるのは、山奥にひっそりと佇む洋館だ。そこに複数の人間が訪れるところから物語は始まる。

みるく

わあく素敵！　ここが今日から私たちの愛の巣になるのね！▼

まず現れたのは、いの一番に館に突入して大はしやぎする女性。彼女の後に続くようにして三人の男性も館の中へ。

卓丸

ふーん……ま、これなら及第点ってトコか？▼

アラびき

そうだな、内装も想像していたより清潔なようで安心したよ▼

タカシ

で、でもよくこんな場所に建てられたね？ 周りは全部森だし……▼

どうやらこの四人は男女の仲——というよりも婚姻関係にあるらしく、今日からこの洋館で性活する心算のようだ。人里離れた土地で逆ハーとは、中々退廃的な絵面である。

みるく

なんかねー、どこかの富豪がマイホームのつもりでこれ建てたらしいんだけど……その女、直前で旦那様に逃げられちゃったんだって！
その後のことはよく知らないけど、結局このお屋敷は手放しちやっ
たみたい▼

アラビギ

ほう、それは中々に興味を唆られる背景だな……▼

みるく

だ、か、ら……みるくが買い取って、ダーリンたちとイチヤイチヤ
するために有効活用してあげるの♡こんなに立派なのに、前の持ち
主と同じで処女のまま廃墟になっちゃうなんて可哀想だもん！▼

「こいつ死にそう」

チャット▼

それな

分かるマンコ

むしろ氏ね

特に何も悪いことはしてないのにヘイトの塊なの何度見ても草
ヒトオス三人も独り占めしてる時点で極刑モノでしょ

卓丸

オイオイ、みるく優し過ぎか？ この俺様が選んでやっただけはある
じゃねーか▼

タカシ

お、おれはちよつと不安だなあ……。迂闊に外に出ると迷っちゃいそ
うだし、何もなくて不便そうだよ……。▼

アラびき

そうは言うが、どうせ君は普段からロクに外出なんてしないだろう
に。図書室もあるし、僕としてはネットさえ繋がっていればそれでい
いさ。都会に居たって外に出れば女共がうるさいんだ、むしろ静かで
いいじゃないか▼

卓丸

タカシはビビりだからなく！ 明日には使用人も来るし、欲しいモンはみるくが雇ったパシリが届けてくれるって話なんだから、気にするだけ無駄だつての▼

タカシ

そ、そうかな……うん、二人が言うならきつとそうだよね！▼

卓丸

そうそう。んなことより、さつき館内図見たらここカラオケとか遊技場もあるみてーだぞ？ 一番手は譲ってやるから、パーツと歌つて下らねー心配は忘れちまえよ！▼

ふむ、軽く整理すると……みるくは若干頭が緩くてあざといお金持ち、卓丸はデリカシーのない陽キャ、アラビキはスカしたインテリ風、タカシは気が弱くて心配性。

そしてみるくが新婚性活のためにこの洋館を買い取った。購入の過程こそ白いものの、売りに出された背景には若干の不穏さがある――と。

卓丸の発言を見るに、性格による若干の力関係は見えなくもないが男同士の仲も良好そうだ。……まあ自分の夜の負担を軽減してくれる存在だもんな……。それはそれで三人侍らせるみるくがどんなけ性豪なんだって話だが。

それはそれとして、

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】そのに

物音の正体を確認するため、流れるように単独行動を強いられる主人公。そんなわけでここから本格的にアラビキくんを操作していくわけだが、

「こんなんどう見てもキラ側のお披露目イベントやん」

チャット▼

お約束とはいえ何故自ら分断されたがるのか

そりゃキャラクター視点だとまだ何も起きてないし

飯食ってセックスしてセックスしてセックスするために館を買ったわけだからな

わざわざ山奥を選ぶあたり、みるくは絶対エグい性癖してるわ

お屋敷丸ごと使って捕まったら即レイプ鬼ごっことか絶対やるでしよあの女

な、なんて羨ましい奴なんだ許せねえ……！

「君らはみるくに何か恨みでもあるの……？」

まだ遭遇してないとはいえ、やってることがほぼほぼ雌鬼のそれな
んよ。

ゲームじゃまだほんの数回しか喋ってないのに、リスナーのせいでみるくだけやたらと濃いキャラクター像が完成しつつあるな……。

「まあ取り敢えず探索するわ。皿か何かが割れたような音だったし、
厨房か食堂探せばいいのかな？」

通路は一本道で、鍵の掛かった部屋がひとつ。そのまま進むと、予想通り広々とした食堂に行き着く。やたら長いテーブルに蝋燭が等間隔で配置された、アニメでよく見かける貴族の食事風景と言えばパツと浮かぶようなデザインだ。

——そしてここに何かありますよ、と言いたげなこれ見よがしにキラキラと光る床。

警戒しつつ、まずは何もなさそうなところから念入りに周囲を探索。……奥に厨房への扉があるが、現状では鍵が掛かっている。アイテムは特になし。どうやら取得物なりテキストなりが存在するのは目印の付いてるポイントだけらしい。

わあく親切だなあく。見落としは許さないから最後までやれという製作者の善意と悪意を一緒くたに感じるぜ畜生。

そして最後に残った床の調査ポイント。……まあここでは何も起きないんですけどね！ どうせ割れた食器か何かで、後々謎解きに使うんでしょ？ 知ってる知ってる。

アラびき

お尻が割れている……！！▼

割れたお尻を手に入れた▼

「なんだ、ただのケツか」

……………。

「なんて??？」

チャット▼

自分で言っただけで困惑するの草
何か問題でも？

「つてかこれ何処に逃げればいいんだよ、回避ポイントは!? まだここしか探索してないんだが!? ととと、とりあえず引き返すか……?」

食堂のテーブルをぐるぐるとチエイイスしながら逃げ道を探す。厨房、開かない! 通路に引き返して鍵の掛かった扉、アウト! ならこのまま玄関に――、

何かの力によつてこの先には進めない……! ▼

が……駄目つ……! ここに来てゲームシステムによる妨害つ……通行不能……!

「あゝあゝあゝあゝ 許さんぞ謎の壁えええええええ!!」
そのまま引き返すどころか急加速した雌鬼に追い付かれ、空洞になった虚ろな眼窩のひよつとこ顔がドアップで迫る。先端の吸引口が徐々に大きく広がっていき……やがて全てを覆い尽くし暗転。

画面が戻ると――通路には何事もなかったようにアラビキが倒れているだけとなっていた。

目覚めた彼は困惑したように周囲を見回し、

アラビキ

い、今のは夢……? そうだ、みんなは!?! ▼

そして自動で玄関ホールまで引き返し、誰も居ないことを確認して行動再開。

つまりこれは――、

「きよ、強制敗北イベント……」

チャット▼

ゲームオーバーじゃないよ、良かったね！

さ、続きをやるうか♡

絶対に捕獲シーンをプレイヤーに見せるという覚悟

上手い人だと一度も捕まらず逃げ切る可能性があるからね

「だからって登場の仕方が卑劣過ぎない？ あいつわざわざメツセー
ジ枠の下で待機してただろ」

主人公ではなくプレイヤーを狙い撃ちした演出とか、ゲームシステムが全力で敵やんけ……。セーブや所持アイテム確認する度に気になつちやうじゃん。そういう不安を植え付けるのが狙いなんだろうけどさ。

「そんで結局このケツは何なのよ」

用途が不明なのもそうだけど、こいつだけ存在が異彩を放ちすぎでしよ。

チャット▼

そりやアイテムだし使うんでしよ

使う（意味深）

実際これが具体的に何なのか誰も知らない

クツションなのかそれともインテリアなのか……

私は雄ケツマウスパッドみたいなものだと思ってる

諸説ある

……俺からすると正直オナホとしか思えないんだけど、この世界でそんなもの作ったらヒトメスのヘイト買いまくって大炎上だろうから、そもそも誕生の余地がないんだよな。つまりこれは極めて健全なケツということになる。

「よし、今からこいつのことは『くるみ』と名付けよう」

チャット▼

草

ぬいぐるみと一緒にすんなw

名前に悪意というか、みるくみを感じるぞ

「くるみはみるくの腹違いの妹なんだけど、互いが姉妹であることを知らないままハウスメイドの募集に応募するんだ。みるくは自分が世界で一番可愛いと思っているタイプの女で、自分と似た容姿のくるみを気に入って採用。やがてくるみは自分たちが余りにも似た者同士であることに疑問を持ち、こっそり調べてみると二人の母親はそれぞれ同じIDの精子バンクを購入したことが判明するんだ」

行動範囲が拡大されたはいいが、探索パートは意外と間が出来るのでリスナーと一緒に『くるみ』の設定の掘り下げを行う。

「とはいえ生き別れの姉妹というわけでもなし。この話をみるくに伝えるべきか否かを迷っていると、たまたま休日に私服で過ごしていたくるみのことを、卓丸がみるくと間違えてしまう。男に恥を掻かせてはいけなと思うたくるみは、咄嗟にみるくのフリをしてその場をやり過ごすことに成功する」

しかしこの一件によって、彼女の中にある考えが浮かぶようになる。

自分が本気でみるくの真似をすれば、雑魚オスはそれに気付けない。もし上手く立ち回ることが出来たら、自分が彼らを抱くことも可能なのでは……？

「ということが本来この館で起こる筈だった——かもしれない」

チャット▼

ドロッドロで草

家性婦はシた

結局誰か死ぬでしょそれ

エロドラマなのかサスペンスなのか……

その内みくるとか出てきて更に拗れそう
アプデや続編で実装されたらどうすんのよw

うむ、何だか若干ゲスい設定になってしまった気がするが、ちよつとくるみに愛着が湧いてきた。探索のお供が出来たぞ、やったあ！



雑談しながら探索していると、設定上の『くるみ』がまんまとタカシとベッドインに成功したあたりで、二階の寝室に囚われているタカシ（本物）を発見した。

アラびき

タカシ!?! ▼

タカシ

うっ……誰か助けてえ…… ▼

すわ何事かとタカシに駆け寄るアラびきだったが、部屋に居た謎の女性に行く手を塞がれてしまう。

貴婦人

今は食事中です。邪魔をしないでください▼

あ、お食事中（意味深）でしたか、そうですか。それは大変失礼致しました……。:

「いやお前誰?」

まさかの新キャラ。確かこの屋敷って明日まで他に誰もいないって話じゃなかったか……? :

こちらの疑問を余所にタカシを返して欲しいと訴えるアラびきと、あれは捕まえた自分のモノだと主張する女性。話は平行線かに思われたが、そこはゲーム。交換条件を提示される。

貴婦人

ではこうしましょう。ワタクシ、一度でいいから男性の手料理というものが食べてみたいわ▼

「あ、意外と可愛げのある要求だったわ」

貴婦人

もしくは、代わりに貴方がワタクシの手で料理されて美味しく食べられる、というのであれば彼を解放して差し上げます▼

「はいゴミ。全然可愛くなかったわ、吐き気を催す邪悪ですよこいつは!」

厨房の鍵を手に入れた▼

チャット▼

手の平くるつくるやんw

私も食べたーい

どっちを？

普通にアラヤくん食べながら飯食べばいいでしょ

口移しもしろ♡

上下の口で食べれるヒトオスくんは完全栄養食なんだが？

お肉棒きゅんの配信見るようになってから心身ともに健康になっ

た

これはガチ

「……何かお前らの方がよこしま邪な生き物な気がしてきたわ。にしてもこのゲーム、謎解きってかクエスト形式なのか」

そりゃブルーベリー感覚で語ったら、即座にこいつエアプだってなるわ。主人公たち以外に登場人物がいるとは思わなかったし。

アラびき

料理を渡す

身代わりになる◀

再度会話をすると選択肢が出てくるが、当然ながら料理の方はまだ選択出来ない。

「これって無視してタカシの方向行ったらどうなる——の”お” おお おおおお！」

横を通り抜けた瞬間、貴婦人の輪郭がぐにやりと歪むとあら不思議。そこには巨大化したドット絵の既視感ある姿が！

「ああ、そうだろうよ！ そりやそうだろうともよ！ ここに俺たち以外の奴が居るなら、そんなのもう雌鬼しかあり得ないもんなあ畜生め!!」

チャット▼

悲鳴助かる

やると思ってたわw

タカシとの会話あると思っっちゃうよね

ヒント：食事中

多分これ境界線を越えたら自分からお皿に乗った判定なんだろうなw

据え膳食ったらおかわりしてデザートまでいただくのがヒトメスの礼儀ゆえ……

そして狭い部屋で横をすり抜けて逃げるなんて芸当が簡単に出来よう筈もなく……。

「んゝなゝあゝあゝ ああ……」

GAME OVER

▶コンティニュー

シャットダウン

《left》

《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font:u58》

font》font：u58》お《font》．ライブ《le
ft》font：u58》し《font》font：u58》ろ
《font》font：u58》わ《font》font：u
58》だ《font》



……はいはい、コンティニューするよ。しますよ。
それはそれとして、今のは少し気になる部分があったぞ。

「気の所為だと思いたいんだけどさ……さっきの捕食シーン、何か負
けイベの時と顔違くなかった？」

基本は同じだと思うし独特の不気味さはあるものの、最初のバ
キュームよりかは若干人間の面影があったような……。

チャット▼

はい

せやね

気付いてしまわれましたか

ええ……雌鬼って一匹じゃないのかよ……。しかもこの感じだと、
あいつらクエストの数だけ存在するってことでは？

「もしやこれ、雌鬼って元は人間だった的なオチなの？ そんな……
そんなのもうただの可愛くないお前らじゃん……！」

チャット▼

おい

ライン越えやぞ！

バトルファック
喧嘩するか？ お？

雌犬ならいいけど雌鬼呼ばわりは許さんぞ
そのこだわりは何なの???

性癖でしょ

今私のこと可愛いね結婚しよ、って言ったよね？

都合よく脚色すんなw

そうだぞ言われたのは私だ

えっちで可愛いヒトメスに擬態してる卑劣な化け物の可能性だつてあるじやろがい！

「でも君らも外で男を見かけたら、追い掛け回して捕まえようとするんですよね？」

チャット▼

……えー、その件に関しましては秘所に一任しておりますので、子宮まで直接お問い合わせいただければと……

黙秘します！ 兄弟丼を食べさせてくれるまでは喋りませんよ私は！

べ、別に無理矢理襲おうとまでは思っていないから……

ただ同じ方向に用事があるだけなんですけどー？

心配だからお家まで見守ってあげてるだけだし

あわよくばワンチャンお部屋に上がり込めるかもなんて、全然そんなことは考えてませんよ？

そして普通に鍵閉められるっていうね

ヒトオスに釣られてフラフラと追い掛けて行くから、後には迷子のアホが大量に残るんよな……

ストーカー通り越してゾンビ映画の領域に片足突っ込んでるだろそれ。そこまでやるなら、もうさっさと声掛けてナンパしてやれよ……。そしてお断りされたら素直に帰ってくれ。

そんなヒトメス談義はさておき、食堂に到着。先程は入れなかった扉の前に立つ。

「だがこの鬼公方アラヤに油断の二文字はない、と思っていたどころ……！」

まずは扉の鍵を開け——厨房には入らず食堂内を一周！ 念入りに左右や背後を確認、窓際のチェックも忘れない。

チャット▼

さつきからどうした

扉入らんの？

同じところグルグルしとる

バターになっちゃう

「この綿密なクリアリングこそ、後々になって命を救うんだ多分」
チャット▼

草

何か言い出したでw

あの、これ2Dのゲームです……

意味ないやろw

ただの徒労

でもそうやって無駄に部屋の外ウロウロしてると……

「うむ、異常なし。クリア！」

——ガチャ、

「ホワアアアアア!? お出迎えは頼んでないですううううう!!!?
待って嘘でしょ何でどうして——あつ。」

GAME OVER

▶コンティニュー

シャットダウン

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》 《font:u58》 お 《font》 .ライブ 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
58》 だ 《font》

「ふう〜……ダン！ ダンダンダン！」

チャット▼

落ち着けw

無言の台パン抗議は草

それはお前の同期の芸風だ

おやおや？ もしかしてキレていらっしやる？

「キレてないが？ キレてないけど、出待ちもとい入待ちはアカンやろ……？ こちとらお前が言うから飯作りにここまで来たんやぞ！」

それをやったら戦争だろうがっ……！！

チャット▼

あの、今のただのランダム襲撃です……

開放済みの部屋から一定確率で出てくるやつよ

鍵だけ開けたせいでPOP場所の候補になったんだなw

雌鬼「遅いから迎えに行つたろ！」

つまり呑気にお散歩してたお前のせいでっす♡

冤罪は止めてもろて

あっ……：そーいやそんな要素あったわ。タンスみたいな回避ポイントがどこにもないし、今までが今までだから毎回特定条件で出るものかと。

「スウー……だ、だってピンポイントにあそこから出て来るなんて思

わんやろ普通。ほんのちよつとおふざけで遊んでただけじゃん……」
チャット▼

まあ食堂って他に繋がってる部屋ないから、来るとしたら廊下か厨房の二択なんだけどね

だからってあのタイミングで襲撃されるのは草なのよw

クリア！（イケボ）

分らせの女神様、配信見てる説

毎回やたらと悲鳴の癖が強い好きだよ

さっきの悲鳴はカロリー高かったね

ヒトオスだだ漏れてた

分からせとは鮮度が重要……

勝ちを確信した瞬間に分らせてこそ甘美な味がすりゆっ♡

もうこの際他は好きに言っつていいから、クリアリングのことを弄るのは止めるオ！ ああ……これ絶対後で切り抜かれたりするやつだわ……。



さて（リスナーだけが）心和む小粋なハプニングはあったものの、幸いロード後は何事も起きずに厨房まで辿り着くことが出来た。

部屋にはご丁寧コンロの上に鍋、野菜かご、食器棚などがわかりやすく置いてあり、それらを調べるとまずはレシピを探そう誘導される。

「そしてこれ見よがしに置いてある本棚よ……」

ここで今度は書斎に行けとか言われるよりかは楽でいいんだけどさ。

スープのレシピ ◀
業務マニユアル
オカルト雑誌

「何かやたらと場違いなのが紛れ込んでるけど、取り敢えず順番に読んでみようか」

・野菜スープの作り方
水↓野菜↓調味料の順番で鍋に入れ、火が通るまで煮込む。
味見をしたら容器に注ぎ、スプーンを添えて完成▼

野菜スープを作れるようになった▼

ゲームなので多少雑だが、いたって普通のレシピといった感じだ。これで調理が可能になったようだが、先に残りの資料を読んでしまおう。

スープのレシピ ◀
業務マニユアル ◀
オカルト雑誌

・注意事項

調味料は戸棚の右のビン。左のビンは害獣駆除用の毒薬なので間違えないこと！

▼ もしもの際には銀食器を使つて確認した後、きちんと破棄するように

「まず調味料と毒薬を同じ棚に並べるアホをクビにするべきでは……？」

チャット▼

ほんそれ

追い出すのが惜しいくらい料理の腕が良いのかもしれない

対処法書いて注意喚起してるのが余計ジワるわw

これ書いた奴が犯人なんやろなあ……

ガチの善意でやつてそう

ともあれ次だ。タイトルからして明らかに浮いてるのが気になる。これが小さな喫茶店とかなら暇な時に新聞や雑誌を読んでも店主の絵面はそう珍しくもないかもしれないが……。

スープのレシピ

業務マニユアル

オカルト雑誌◀

途中のページに付箋が貼ってある▼

・かくりよ幽世について

隠世、あるいは常世とも呼ばれるこの世ならざる場所を指す。

死者の世界とされる一方で、お伽噺に語られる浦島アリスの訪れた竜宮城のように純粋な異郷として扱われることも多い。

古くは地獄へ通じる井戸の逸話に始まり、現代においても路線に存在しない駅の怪談があるように、ともすれば幽世へ続く道というのは案外我々の身近にあるものなのかもしれない……▼

「いや浦島アリスて」

確かに分類すると竜宮城も不思議の国の一種かもだけどさあ……。日本昔ばなしに金髪ハーフの外来種を放流するんじゃないよ。童話の生態系がおかしなことになっちゃうでしょーが。

チャット▼

有名だけど具体的にどんな話だっけ

なんやかんやでハーレム空間に永住した人類の裏切り者でしょ

大体合ってるけど雑すぎい！

——むかしむかしあるところに、浦島アリスという心根のいやらしいヒトメスがおりました

ある嵐の翌日、海辺でメスガキに分からせれーぷされてる人魚の王

子様を助けて

お礼に亀頭に乗ってどんぶらこどんぶらこ……

貴女が陥落^{オト}させたのは金髪の第一王子？ それとも銀髪の第二王子？

色々混ぜ合ってる混ぜ合ってる

「うろ覚えにしても国際色豊かすぎなんよそれは」

チャット▼

せめて原型は留めろw

ツツコミが追い付かなくて

童話のサラダボウルじゃねーか

しかもちやっかり竜宮城に居着いてんのかよ浦島。玉手箱どこいった。

まあ話としてのオチとか教訓抜きなら、どう考えても浦島的には帰らない方がハッピーエンドだもんなあれ……。

「あ、まだ続きあるわ」

・鬼について

一般に物語に登場する赤鬼や地獄の獄卒などをイメージしがちだが、そも鬼とは隠の字が転じたものであり、本来はこの世のものではない存在全般を意味する言葉である。

危険の有無に関わらず、そしてどのような姿であっても幽世の住人と同等しく鬼の一種であることを留意すべし▼

・対処法

オカルトにおける幽世の扱いとは様々であるが、興味深いことにそれらの多くには一定の共通項が見受けられる▼

- 1、その世界の物を食べると現世へ戻れなくなる
- 2、その世界の者と交わると現世へ戻れなくなる
- 3、入り口と出口は同じものである▼

もしも本誌を読んだ誰かが幽世に迷い込むようなことがあれば、これらの点に注意するといいたいだろう▼

この部屋にある情報はこれで全部のようだ。

「つまりこれは……チュートリアルじゃな？」

この屋敷はいつの間にもやら幽世と呼ばれる異空間と化しており、この世ならざる存在——雌鬼の巣窟となっている。そしてヨモツヘグイあの世産の物を飲み食いと同一釜の飯理論で仲間にされる的な要素に注意しつつ、脱出方法を探すこと。

また、会話が通じるようであっても雌鬼は雌鬼であることを忘れるな、と。

なるほど、なるほど……。

「このレシピを買じゃねーか！」

思いつきり味見しろって書いてあるんですけど！
チャット▼

チツ、気付いたわね

チツ……

ちイ……ッ！

チユツ♡

この舌打ちの数よ。

「いうてこのゲーム誘導はかなり親切だし、君らだってそうそう引つ掛かるとは思ってたないでしょ」

その分絶対に避けられない脅かしイベントとかあるのは若干腹立つけども。

チャット▼

初期版はこんなもんじゃなかったのよ

テキストももつと味気なかった記憶

今はこんなにフラグが分かりやすいんだなあ

多くの屍を乗り越えてアプデされていったことを知ってもらて

……

やたら詳しいっすねお姉さま方w

このゲームが最初に出たのって……あつ

ブチ殺すわよ

「はい、何かリスナー同士で世代間抗争が始まったっぽいけど、それはそれとしてちやつちやつとスープ作るぞー」

まず鍋に水……は最初から入ってるようなので、野菜を取得。そのまま鍋にブチ込む。下拵えはゲーム的な都合でカットされたと思いたい。

「次、確か調味料は戸棚の――」

右のビンを取る
左のビンを取る ◀

チャット ▼

あつ

見たわよ

今やったね？

「動きに迷いがなさすぎるw

「スウー……君たちは何も見なかった、いいね？」

チャット ▼

はい

アツハイ

オツホオ ♡

ナニモミテナイヨ！

ナニは見たいよ ♡

この証拠をばら撒かれなくては……分かるね？
脅すな脅すなw

そして投下。

「ほら、これは愛情っていう魔法の調味料だから。……コホン、美味^{おい}死^し
苦^くなくれ ♡ 美味死^{おい}苦^くなくれ ♡」

チャット ▼

はいかわいい

すこすこのすこ ♡

もつとやれ

美味しいのはお前らヒトオス定期

何だろう、露骨なくらい萌え声なのに言葉にそぐわない字面が浮かんで来るゾ？

恨み骨髄

いい出汁取れそう

アラびき

……味見は止めておこう▼

よし、これで味見は回避つと。

「そして器に盛って、スプーンは銀製——じゃない方を選んで完成！」
それじゃあさっそくヤツを始末に、もといタカシを助けにいくぞー
！」

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】その
さん

人里離れた洋館に訪れた四人の男女、しかしそれは悍ましき悲劇の幕開けでしかなかった。

寢室の床に広がる血溜まりに沈む陰惨な死体。果たしてここでナニが起こったのか……。

「くっ、一体誰がこんな惨いことを……！」

チャット▼

お前だお前

ハメ田一モツ少女の事件簿始まった

震慥はイチモツひとつ！

何故お前らはあれもこれも混ぜようとするのか……

はよタカシ助けたれw

さて、現状を説明すると、意気揚々と厨房を飛び出したものの案の定ランダム襲撃に遭遇。時間切れまでスープ片手にぐるぐるとチエイスしたり、これワンチャンひとりで逃げられねーかなとエントランスでガチャガチャやってたら、普通に追いつかれて前データのアラビキくんが犠牲になったりしつつどうにか寝室まで辿り着いたところである。

そして貴婦人を名乗る不審者にご機嫌なスープを渡すと、ヒトメス型のドットが雌鬼へと変化し——割とエグい感じに血反吐をぶち撒けながら倒れ、そのまま動かなくなってしまった。

断末魔すらなかったのはありがたいような、それが逆に不気味なような……。

ともあれ、

「はい、それでは本シナリオ『毒入りスープ』はこれにてクリアという

ことで……」

チャット▼

おいこら

急にゲーム変わったわね

雌鬼は神話生物だった……？

言われると若干それっぽいトコはある

目の前の死体に何か言う事ないんか？

いや何か、さっきのチェイスで「何で雌鬼にスープレッパに行く途中でその雌鬼に追い掛けられてんだ……？」ってなったせいとか、シユールさが罪悪感を上回るといふか。

まあでもそこまで言うなら……。

「よっしゃ、じゃあ今からちよつと感情移入してみるわ」

ひとまず雌鬼の死体を調べて、と。

アラびき

もう死んでいる……▼

「そ、そんな……お前、リスナーだったのか……？ 幽世に囚われたせいで、ヒトオス不足でこんな姿に……」

チャット▼

成れの果て

死因：栄養不足

絶妙にそれっぽいの止めろ、泣くぞ

こ、このままだと私もいつか雌鬼に……？

うわあああああん！ 怖いよおおおおお！

そんなのつてないよ……

ああアあんまりだアアア!

初見のヒトメスよ、これが雌鬼だ

初プレイ時のトラウマが蘇るわ

いつか自分も雌鬼になつてしまうのだろうかという未来への恐怖

私はアラヤくんのセフレだからセーフ私はアラヤくんのセフレだからセーフ

まっこと恐ろしいゲームやでえ……

あー……今まで主人公が男である理由とかあんまり気にしてなかったけど、やっぱりターゲット層的に本来そういう意味でのホラーなんだ、これ……。

チャット▼

私既婚者、配信見ながら旦那きゅんのパンツをつまみに余裕のワインで優勝!w

は?

は?

は?

一瞬で沸騰するじゃん。ヒトメスの感情ジェットコースターすぎんよ。自業自得だけど既婚者ネキがリアル雌鬼に襲われないことを祈っておこう。

「はいはい、セフレのみんなには俺が居るからもう大丈夫だぞー。ほーら怖くなーい、怖くなーい……」

チャット▼

そーいやそーうだったわ

なーにが雌鬼よ、この雑魚め

でも添い寝はしろ

やはりパパか……いつ結婚する?・

「それにあと何日かしたらシチュエーションボイスのサンプルが公開されるから、これでいつでも耳からヒトオス吸えるでしょ。なんと本編の購入特典にはメルンママ特製書き下ろしデジタルイラストも付いて来るんだぞ〜」

チャット▼

ガタツ

待ってた

買うに決まってるだろ

早くシコらせろ

マツマぐう有能

宣伝助かる

お陰で寿命が千年は伸びた

はい、お買い上げありがとうございます。さて、それじゃあいい加減に放置してたタカシを助けて先へ進もう。

アラびき

タカシ！ 無事で良かった……▼

タカシ

ビクンビクンビクンビクンビクンビクンビクンビクンビクンビクン

ビクンビクンビクンビクンビクン▼

近くに何か落ちている▼

遊戯室の鍵を手に入れた▼

「いやこれ無事か？」

さてはあの雌鬼、待つてる間につまみ食いしやがったな？

既に食後つつーか、スーぷ切れになるまで替え玉（直諭）されたようにしか見えないんですけど。

チャット▼

動いてるならへーきへーき

直ちに生命への影響はないから

なお数億匹の命の素は失われた模様

「つてかこれもうタカシ戻れなくね？」

でもそれ言っちゃうと主人公もアウトなような……。あれ？でもゲームオーバーはともかく、アラびきくんの反应的に強制イベントでは明確にナニかされたわけじゃないのか？まずヒトメスモードで接触してくるのがデフォなら、最初に見た雌鬼だけが特殊……？ランダム襲撃して来たのも元リスナー……じゃなくて貴婦人の方だし。

うーん、この様子だとみるくや卓丸の近くにも別の雌鬼が居るだろうから、その辺りは他の雌鬼と比べてみないとまだ何とも言えないか。

チャット▼

いえーい、みるくちゃん見てる〜？w

タカシはここに住むってよ！

お前も雌鬼にならないか？

「はえー、これが劇場版『鬼雌のやり場』無限絶頂編ですか」

チャット▼

電車要素どっかいったぞ

なら私らが電車になるんだよ！ 一列に並べオラツ！

そんなキッズのごっこ遊びみたいこと誰が……ズコンバコーン、ズコンバコーン！

えー、本日はNTR腔ノ内線にご乗車いただき、誠にありがとうございます
ざいます

この先激しい上下運動のため、おっぱいが揺れることがありますの
でご注意下さ〜い♡

間もなく発射します

子宮がお降りの際は孕み忘れのないようお気を付け下さい♡

次は終点、着床〜、着床〜

ノリノリじゃねーか。こんな痴女予備軍の幼女嫌なんですけど。

「それ鬼が勝ってるじゃん。監獄ちゃんはみんなを守ったんだが？」
チャット▼

長女の煽りは名シーンでしたね……

外に射精だすな卑怯者！

こら、こくら♡ 逃げるな♡

はいお前の負けでくす♡

主人公の煽り方じゃないんだよなあ。もつと長女の誇りとか大事にしてもろて。

別作品なのは分かってるけど……ねえやっぱ雌鬼の正体ってただの闇落ちしたお前らじゃない???

いや、しかしそうなってくると今度はまた別の問題が……。

「あの一、ところでえ……。もしや我、ルート分岐的な部分でやらかしてない？」

チャット▼

おんおん？

あーね

お前らネタバレは……。しろって思いつきり書いてるんだよなあこのヒトオス

お肉棒くんがどう言おうがネタバレするかどうかは私が決めることにするよ

お口チャツク

でも下のお口は開いてますよ♡

何でそう思ったのよ

「いやさあ、これどうあがいてもタカシ永住エンドなら、雌鬼をコロコロした意味あんまりないよな……。つて」

なにせ雌鬼を物理的に排除しても、そのこと自体は解決手段や探索範囲の拡大に繋がらない。フラグを見逃していないのなら、戻って来た時点でタカシはもう手遅れっぽいし。

まあ館の安全性は増すかもしれないが、恐らくこのイベントのメインは鍵の入手だろう。

となれば毒の存在は安易な手段に走るプレイヤーへの罠である可能性が高く、実は不殺ルートの方が正解とかそういう……。

「あと雌鬼がマジでお前らの成れの果てなら、全滅させたら絶対に何

かしらの方法で祟るだろっていうヒトオスの勘」

チャット▼

メタ読みじゃねーかw

さも当然のように私らで定着させようとしないで？

ははは、まっさかー

そんなことあるわけないじゃん（棒読み）

祟りだの呪いだの、ないないw

幽霊とか信じちやうタイプかな？♡

思いつきりオカルトチックなモンスターが登場してるんですがそれは……

「いいや、お前らはやるね。何なら取り憑いてから子種に寄生して、最終的には生まれた子供がお前らで『やつと逢えたね、パパ♡』っていうオチまで読めるわ」

チャット▼

草

もうSAN値0でしょこれw

お前はヒトメスを何だと

……いや、イケるか？

一考の余地はなきにしもアラヤ

多分ヒトオスの幽霊探した方が早い

おかしいな、これゲームの話じゃありませんでしたっけ……

それで結局ロードしてやり直すの？

「んー、いうて今はまだ予想でしかないし。これはこれで末路が気になるから、全滅エンドの覚悟でこのまま続行しまーす」

必要なことも概ね判明したし、ここからはサクサク片付けて行く。う。

でも卓丸はともかく、みるくとかどっかで死んでそうだよなあ

⋮
○

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 そのよん

さて、タカシに関してはこの世界での今後のご活躍とごハツテンをお祈り申し上げるとしてだ。さっさと残りの二人を見つけてクリアしてしまおう。

他の部屋でもいくつかの謎解きとアイテムの回収を済ませ、いざ遊戯室へ。もちろん2Dゲーでクリアリングなんて舐めプをするわけもなく、さっさと入る。

すると自動で画面がスクロールし、全体像を確認しておけばかりに室内をぐるりと一周。

手前がビリヤード台やダーツ、カラオケセットなどがあるエリア。奥側は小洒落たカウンターと壁棚にカラフルな酒瓶が並ぶ、BARを模したエリア。内装は主にこの二種類に分かれている。いい趣味してんねえ！

そして最後にフォーカスされた部屋の奥では、見覚えのある女が元気に動き回る姿が！

「みるく生きとったんか我エ!？」

アラびき

みるく……!?!▼

喜色をあらわに駆け寄ろうと一歩踏み出すアラびきくん。

——が、何ということでしょう！ 彼を嘲笑うようにして画面上から雌鬼が落下。そのままみるくを押し潰した。

「今どっから来た!?!」

しかも現れたのは一体だけに留まらない。微妙に細部の違う雌鬼たちが続々と降り注ぎ、執拗にみるくの上でスタンピングと言う名の屈伸行為を繰り返す。

「いや多い多い。ええ……滅茶苦茶キレ散らかしとるやん。みるくが一体何をしたと言うのか」

どうせ無事に済むとは思ってなかったけど、こんなん憎悪なしじや成立しないムーブだろ……。

チャット▼

ヒトオス三人侍らせてましたよ

処女を馬鹿にしたよね？

天罰できめーん！

物理攻撃なんだよなあ

この無駄な躍動感正直すこ

めすおにー！ がんばえー！

なお勝ち組ほど複数のヒトオス連れ歩いてる模様

キレそう

でも群れないとプルプル震えちゃうヒトオスの生態は正直そる

わかる

暖めてあげなきや……

そして盛り上がるコメント欄。パニックホラーの被害者枠なんてこんなもんとはいえ、ハーレム女に対するこの当たりの強さよ……。でもヒトオスが一箇所に集中するのは囲まれると純粹に恐怖なのと、あわよくば被害を分散したいからだと思えます。何故なら俺が男Vを増やしたいのと同じ理由だから。

ともあれアラびきが運良く物陰に転がり込み、雌鬼たちをやり過ごしたところで操作再開。

先程のシーンでみるく側のアイテムが溢れ落ちる描写があったのだが、室内には何体もの雌鬼が徘徊している。どうやら見つからずに取りに行けということらしい。ゲーム性変わつとるやんけ。

雌鬼ーズは一定のルーチンで思い思いに歩き回っている様子。見つかってはいいものの、それでもアラビキというヒトオスの存在に勘付いているのか……もしくはただ単に遊戯室を満喫しているだけという説もある。

「さてはこいつらパリピか？」

チャット▼

そっか、なら敵だね

陽キャは化け物、つまりはそういうことよ

あいつらマジなんなの？

男子校の子らとカラオケ行っただか言い出した時は頭がおかしくなりそうだった

なくにが「うちは健全なサークル」じゃい！

透けて見えるんだよなあ！ 下乳がよオ！

みんなそうでしょ

おっぱい大きくて蒸れるのはヒトメス共通の悩み

「手のひら返しが早すぎる……。っていうか、そもそもお前らに陰だの陽だのの区別要る？ 全員もれなく淫キャでは」

チャット▼

それは そう

特に異議はないね

お前らがヒトメス問わずムラムラさせるのが悪い

清楚えっちですまーんw

でもそういうのが好きってこのチャンネルで聞きました！

「えー……そこら辺は諸説あると申しますか、細かく語ると本当に長くなるので事務所に禁止されておりまして——ウボアー!？」

GAME OVER

▶コンティニュー

シャットダウン

《left》

《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《left》
《font》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

クソつ、コメントに集中してたら操作ミスった……。まあそれは別にいいんだが、チエイイスでやり過ぎせるかと思ったら全方向から一斉に群がって来て絵面が凄いことに……。

「これ大通りとかで『お嫁さん募集中です!』って言ったら再現出来そうじゃね? 俺以外のヒトオスのみなさーん! バズる絶好のチャンスですよー!」

みんなこの機会に配信デビューして、先駆者となって他のヒトオス相手にマウントを取ろう! その後は知らん。

チャット▼

はい採用

今すぐやれ

罨過ぎて草

リアル雌鬼やってみた

デスゲームかな?

キスゲームでしょ

本当にそれで済むんですか?

上の口とは言っていないから……

お前はやらのかい！w

「ほら、俺は君たちみんなのバーチャルお肉棒くんだからさ……」

V T u b e rとして娯楽を提供することで精神的にヒトメスたちを癒やす係なわけで、それなら個々人の肉欲的な部分を満たしてあげるのは他のヒトオスくんたちのノルマだと思わん？

そんな話をしつつ、今度はノーミスでみるく……みるくだったモノへと到達。アイテムを拾う。

屋根裏部屋の鍵を手に入れた▼

するとカメラがまたもや俯瞰視点になり、雌鬼の徘徊ルートが変化した。

「つまり、またイチから回避ルートを覚え直せと……？ おつと危ね」
行動ルーチンが変わったことで引き返して来た雌鬼をやり過ぎすため、一旦バーカウンターへと避難。

ついでに付近を調べると、テキストの存在が。ふむふむ、冷蔵庫におつまみが入ってて、簡易キッチンにコンロもある、と……。

アラびき

ガス漏れしている。さっきの衝撃が原因だろうか……▼

アラびき

元栓を締める

そのままにしておく ◀

「あつ……」

チャット ▼

あつ（察し）

はい

まあこれはね……

インガオホー、淫がオツホ♡

ほな始末するかあ

むしろ助ける理由あるか？

確かにこの選択肢、今度は不殺プレイに対する罠の可能性は否定出来ない。NPC全員助けたら敵が混ざっていましたが的。

ま、まあこの結果どうなろうとも、アラびきくんが直接手を下したわけじゃないし？ 峰打ちなら鉄の棒でぶん殴っても不殺の誓いは守られる的な……。

一応みるくが本当にお亡くなりになっているのか確認してみるが、特にテキストでの言及はない。

そういやミンチにされたんだよなこいつ。それじゃあせつかくなので、アラびきくんをみるくの隣に寄り添わせて……と。

「みんな見て見てー、合い挽き肉。てえてえだろ？」

チャット ▼

馬鹿野郎 w

下らなすぎて草

同意を求めるんじゃないよ w

だろ？（圧）

それは全くてえてえくはないです……
思い出したかのようにパスるの止めろやw

「え、でもエロ漫画だと『ひとつになりたい』ってお前らの使い古された誘い文句じゃん。一体何が不満なのかね？」

チャット▼

何もかも不満なんだが???

キョトン顔やめろw

むしろ何で同意が得られると思うのか

言葉の受け取り方が邪悪過ぎる……

もしや深淵に在住しておられる？

解釈を悪用すんなw

誰が合成素材にしろと言った

当たり前のようにエロ漫画語ってるの草なんよ

おかしいな……肉と肉のぶつかり合いなんだから、実質お前らの大好きなセックスじゃんね。まあこれだと種というかタネだし、最終的に生まれるのはハンバーグかもしれないけど。

そんなこんなで、みるくの遺品と謎解き用であろういくつかのアイテムを回収してこのエリアも攻略完了。残るは卓丸をなんやかんやして脱出だ。いよいよ終わりが見えて来たぞー！

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】 その
ご

ついに我々は辿り着いた。みるくの例を考えるに、ここがあの男のハウス……もとい卓丸が居ると思われる屋根裏部屋。流石に卓丸が真犯人とかいう流れのシナリオではないと思っただが、道中の苦労を考えると面倒臭え場所に隠れやがってこの野郎という気持ち
が強い。

「長い、道程みちのりだったね……」
チャット▼

復活のタカシがこの世界で種馬になる覚悟を決めた瞬間は膾が熱
くなつた

正気を取り戻した雌鬼が身を挺して爆弾からアラビキくんを守つ
たシーンは涙なしに見れなかつたね……

※なおこれらのシーンは本作には収録されていません

お前らはそうやっていつも存在しない記憶を差し込もうとする

……

そこは慣れつてやつよ

まさかイマジナリー彼ピ検定をお持ちでない？

必須資格やぞ

ところで今童貞つて言いました？

「言っていないっすね」

勝手に読み方を変えて変換するな。

「さて、最後のひとりは果たして無事なのか……いざー！」

ここに来るまでの謎解きによって出現した階段を昇り、解錠。気合
を入れつつ突入して行く。

ふむ……雌鬼は居ない、と。内装の方は何と言うか、物置というよ

りかは秘密基地に近い風情だ。ベッドまで置いてあるし、何ならここで暮らせそうなくらい。

すると物陰の影が動き、声が。

卓丸

お前、アラビキか!? 無事だったんだな! ▼

アラビキ

卓丸! こんな所に居たのか! ▼

「ホントそれな」

まあ階段下ろすための手順考えたら、隠れ場所としてはこれ以上ないと思うけどさ……。ゲームの舞台になるこの手の館ってクツソ暮らし辛そうなんよね。

ともあれ初の五体一本満足な再会に喜ぶアラビキくん。協力して脱出しようと提案するが、ここにきてまさかの卓丸が本領を發揮し始める……。

卓丸

駄目だ、今は腹が減って一步も動けない! ▼

「はっ！」

こいつ……まさか今の状況を理解した上で言ってるんか？

卓丸

ちよつと前にみるくが食い物探しに行くって出て行ったんだけど、アイツ全然戻って来ねーし！▼

「はあ!？」

こ、この野郎……！ 何でみるくがここの鍵持っていたのかと思ったら、そういうことかよ！

アラびき

みるくのことを……▼

アラびき

伝える◀

伝えない

卓丸

はあ？ 何言ってるんだお前。どうせ見間違いだろ！▼

「あつ、さてはこれ何言っても意味ないやつだな？」

みるく可哀想過ぎない？ つーか卓丸こいつ、まさかのパニック映画お約束のクソ女枠かよ……。

卓丸

そんなことよりアラびき、お前が代わりに何か持って来てくれよな！

▼ あーはいはい、なるほど。なるほどなあ……。

「よーし、今からここに雌鬼連れて来ようぜ！」

チャット▼

仲間売る気満々で草

ここに来て大分空気読まないキャラだね、卓丸w

まあでも日中のヒトメスの扱いなんてこんなもんよ

せつせと尽くす働きアリゆえ

ヒトオスくんは何よりも大切にしないとだから……

全肯定しなきや

お、お前ら……普段のコメントではアレでも、本当は健気でいじらしいお嫁さん属性持ちの清楚な――、

チャット▼

だが夜になったら覚悟しておけ！

一度分かせてやればこっちのもんよw

生意気言っちゃうお口は26時間体制で塞いじやいまくす♡

もう二度とイキれないね

御恩には奉公がセツトって習わなかつたんですか？w

こっちは別に謀反してもいいんですけど???

つよつよのヒトメス様が何の見返りもなしに従うワケないだろツ

！ワガママ言った数だけ人口増加に貢献しろオラツ♡

知ってた。

むしろ何度目なんだろうね、この流れ……。イチモツ連鎖の頂点過ぎるだろこのチート生命体。

「そういうところだぞお前ら。ホントそういうところなんだわ」

つれえ、やつぱつれえよ……。何が辛いって、配信だと貞操の危険がないから、こんなでも徐々に自分のリスナーに対する愛着みたいなのが生まれつつあるのがマジでつれえ……。

ま、まあそんなことより今は攻略だ。卓丸への不満をリスナーに愚痴りつつ、遊戯室へと逆走。厨房にあるのは料理というより食材だし、最後にみるくが居た場所だからね。もう合間の襲撃には何の感慨も抱けない身体になっちまったよ。

「っていうか遊戯室って確か……。うっわ、開けるの地味に怖いんだけど」

中に入ると――、

「……誰も居ない」

まさか雌鬼の死体すらないとはい……。あいつら何処行つた？

と、そこで唐突に表示されるカウントダウン。

「は!?! ……あつ、これさっきのガスのせいかな!?!」

ガス漏れっていうか毒ガスエリアの扱いじゃねーか！ えーつと、確かバーカウンターの奥につまみか何かがあった筈だ。急げ急げ。

——ふー、ちよつと驚いたが、なんとかノーミスで制限時間内に無事脱出。

そんなことよりも、

「あの……雌鬼と一緒にみるくの死体、消えてました……」
チャット▼

な、なんだってー!? (仰け反り)
はえー、さっぱり気付かなかったわー (感心)
不思議なこともあるもんだ (棒)
よく分かったねー凄いな
気付けて偉い!

わざとらしすぎるんだよなあ! このタイミングでの全肯定は止めろや!
とにかく取るものは取ったし、若干の不穏さを感じるがさつさと戻ろう。

▼

屋根裏部屋再び。

卓丸に食料を渡すと、食い出がないことに不満を漏らしながら、ガツガツ! ムシヤムシヤ! とクツソ汚ねえ鳴き声で食料を貪り始める。お前そのキャラで食いしん坊枠なの?

「うんうん、次舐めたこと抜かしたらマジで殺すからなお前」
チャット▼

ヒエツ

なんか雌鬼に食われた時よりキレてない? w

今日一番ヘイト高い相手が卓丸は草

ヒトオスの敵は同じヒトオスだった……?

卓丸とアラビギは裏でマウント取り合ってそんな雰囲気ある

やはりヒトオスハーレムは悪、我々に分配すべき

まあ同じ群れにいと、上下関係とか縄張り意識みたいなのが生じ

るのが動物だよねって。

でもそうになると、基本は獲物を分け合うヒトメスの方が生物として賢いことにならん……？

恐ろしい事実に行き着きそうなところで、ゲームの方にも変化が。屋根裏部屋に何者かが侵入して来たようだ。

家政婦

くんくん……。美味しそうな匂いがするのはここかな？▼

家政婦

嗚呼、それにしてもお尻……。男性のお尻に思う存分この身体を叩き付けたい……。▼

そして例によって例の如く雌鬼に変貌。隠れているアラビキと卓丸を探し始める。しかもこれまでと違い、時間切れや安全地帯が存在しないおまけ付き。

「わーお……」

パリピは論外として、手料理が食べたいだけの貴婦人にもっと優しくしておけばよかったかな……。でもあいつはあいつで約束守らずタカシ食ってんだよな。

チャット▼

性癖歪み過ぎやろw

雌鬼とは業深き者……

まあ正直分からんでもない
パンパンされたいけどパンパンもしてみたい気持ちはあるね
ヒトオスをメス堕ちさせる背徳感と言語化出来ない程の愉悦と聞
く

流石に可哀想でしょ

かわいそうはかわいい

お前のプライドがズタズタになる姿が見たいんだ……♡

嫌われても知らんぞw

せめて撫で回すくらいにしとけ

そもそも相手がいないからヘーキヘーキ

それはそれで悲しすぎんか……？

よかった……。いやよくはないが、もしこれがヒトメス共通の性癖
だったらこの世界を生き抜く自信を失うところだっただわ。

ひっそりと引退の危機を脱したところで、画面上ではアラビキに対
して「お前が後を尾けられたせいなんだから、お前が何とかしろよ！」
と卓丸がヒスっている。

「もうこいつ差し出してクリアで良くない？」

チャット▼

駄目です

そんな選択肢はない

自力で何とかしてもらて

卓丸よ、お前に心からのファツキュー。

更にここで選択肢。この場を切り抜けるための対応を決めるよう
だ。

アラびき

アイテムを使う ◀

自分のお尻を差し出す

他の方法を探す

アイテムって言われてもな。鍵や謎解きで使ったものは破棄されるし、残ってるのなんてライトみたいな汎用アイテムくらいしか……。

よく引き締まったお尻。既に割れている

《left》割れたお尻 : l ◀ 《left》懐中電灯 : l
《left》ドライバー : l 《left》

《left》
《font:u58》さ 《font:u58》え
font 《font:u58》お 《font:u58》.ライブ 《left》
ft 《font:u58》し 《font:u58》ろ
《font:u58》わ 《font:u58》

「ま、まさかくるみのことか……？ そんなの駄目に決まってるだろ！
くるみとはここまで一緒に頑張ってたんだぞ!? それなら足
手まといの食い倒れチンポ野郎を生贄にするべきだろ！」

自分を差し出す選択肢はあるのに、卓丸を差し出す選択肢がないの
はおかしいと思うんですよぼかぁ。

チャット▼

大分凄いこと言ってるぞお前w

ブチギレやん

卓丸への怒りが留まることを知らない

謎の尻▽卓丸は草なんよ

食い倒れチンポの語感はずき

落ち着け、くるみはお前の脳内が生み出した幻だぞ

このゲームにはね、そんなキャラは存在しないんだ……

っていうかお前も今の今までくるみのことなんて忘れてたろw

うるせえこの配信では俺が正義なんだよ。

とにかく三番目だ三番目。要は他にも手があるってことだろ。

……よし、雌鬼女の視界を避けて周囲を探索していると、不自然に
目立つポスターを見つけたぞ。どうやら男性の写真がプリントされ
ているようで、調べてみるとこれで後ろの穴を誤魔化していたらし
い。向こう側にお外が見える。

アラびき

割れたお尻で罫を作る◀

何もしない

「あ、なんとなくオチが見えたわ」

選択の幅は雌鬼コロコロに関する問題でしかなく、どうあがいてもくるみとはお別れしなければならぬらしい。

「すまないくるみ、どうかあの雌鬼と射精しか能がない卓丸を恨んでくれ……」

選択肢を選び、何やらゴソゴソと作業音の後に完成。うむ……壁の穴に合わせて設置された姿はまさしく、

「壁尻じゃん」

ポスターの意味はそういうことかよ。観光地の顔ハメパネルじゃねーんだぞ。

チャット▼

いちいち卓丸への罵倒挟むの止めろw

恨みの対象から自分を除外してるの地味に狡い……

お前が壁尻になるんかい！

早朝お散歩してるとこんななってるヒトメスたまに見かけるわ

どうしてその乳と尻で通れると思うのか……

いや、通りすがりのヒトオスに助けて貰って合法的に恩返しするためだよあれ

古典に倣うってやつよね

「発想が当たり屋のそれ」

恩返し系の物語って大概どれも押し売りなどこあるけどさあ……。

さて、仕掛けが済んで暫くすると、雌鬼がくるみの存在に気付いた。

そして猛烈な勢いで突進して行き、

——ぐしゃつ。

そのまま壁を貫通、見事に落下して逝った。

音はエグいのに絵面は割とギャグなんだよなあ。

雌鬼も怖いはずだけど、単純というか本能のままというか

……。もしやこれ、製作者の壮大なヒトメス自虐作品なのか？

「まさか今のは……あの伝説のはつけよ院さん……!?!」
チャット▼

どすこ院さん！ どすこ院さんだったんですか!?!
ぶつかり稽古で御座ったか……

正直あのお嬢なら向かう次元を間違えて迷子になってそうではある

キレそう 《font:u58》す《font》四十八手院カリ
草

キャラ崩壊はマズいですよ社長！

「やつべ、バレた……。ごめんゴメン、でもほら俺おっぱい相撲とかは結構好きだからさ！ 今度事務所に行く時にケーキ買っていくから、それで許して？」

それにしても、この人がコメントに居ることを特に誰も気にしなくなってるな……。

チャット▼

それフォローになってる？

詫びケーキは草

ケツの肉気にしてる奴にカロリーの塊与えんなw
ヒトオスくんからの差し入れとか拒否権ないやん

……ところで雌鬼が釣れたってことはさ、あのアイテムって男の尻じゃね？

あつ

えつ。

嘘だろ……？ でもそう言われると確かに……。

「く、くるみお前男だったんか!?! そんな……俺の中じゃもう、タカシを踏み台にアラビギキと卓丸も手籠にして、いよいよみるくが勘付く直前だったのに……! 実は男だったオチなら作風変わっちゃうじや

ん!？」

チャット▼

いつの間にそんなに話進んだんだよw

勝手に脳内で架空ドラマの続きを放映するな

私らにもアウトプットしろ

まさかくるみの正体が女装ヒトオスだったなんて……!

くるみ↓ナツツ↓たまたま

あの名前は伏線だった……?

「つまり、みるくは腹違いの弟にメイドの格好でご奉仕させていたこと……?」

チャット▼

はあく(クソデカ溜め息)

おこだよ?

みるくの女郎許せねえ

まだ困う男増やすんですか???

それはそれとして、女装メイド弟というセンスは褒めてやる!

お前が卓丸に卵を投投げつけるように、我々もみるくに卵を投げるのだ

何で卵?

怪我するのは可哀想じゃん……

唐突な優しさアピール止めろw

最初に拾ったアイテムから生じた物語がまさかの展開ゲーム本編とは一切関係がないへ突入したことに動揺を隠せない我々。

だが心を落ち着ける暇は与えられない。無情にも雌鬼を排除したことでイベントは進み、部屋の奥にひっそりと置いてある写真立てがひとりでにパタリと倒れた――。

▼
衝撃のくるみ事件の後、倒れた写真立てを調べると……。

アラびき

仲睦まじそうな男女の写真だ▼

アラびき

……？ 写真の裏に何かある▼

正面玄関の鍵を手に入れた▼

「もしやこれ、この館の前の持ち主説ある？ 気にはなるけど、そんなことよりもようやくクリアが見えて来たぞお前ら……！」

ようやく見つけた正面玄関の鍵。ぶっちやけ色々と細かいフレイバーの見落としはありそうだが、そんなものは後回しだ。

チャット▼

やったぜ

成し遂げたぜ

勝ったなガハハ！
じゃ、続きはお風呂で

はいはいフラグフラグ。

「うん、まあ俺もすんなりと脱出させてくれるとは思ってないけどもさ。様式美とはいえ、もう少し浸らせてくれてもよくない？ ……おん？」

そんなことを言っていると、これまでずっと隠れていた卓丸が、役立たず シュバババつと駆け寄って来た。今度は何だと会話を進めると、

卓丸

それ玄関の鍵じゃねーか！ 早く貸せ！ こういう大事なモンは俺様に任せておけて！▼

正面玄関の鍵を奪われた▼

「あゝあゝあゝあゝこいつマジでいい加減にしろや！ イキリクソチンポがよお………！」

チャット▼

美味しいとこだけ持っていこうとするタイプかw

ロストして詰みそう

無駄に俊敏な動きで草

「急いで卓丸の後を追うが、同時にあちこちの扉から大量の雌鬼が現れ猛追して来る。」

「サメとホラーの脱出シーンは、怪物との鬼ごっこがお約束!」

でも道中で捻った後、最後で本来のコンセプトに立ち返るといのは大変よろしいかと思えます!

チャット▼

まあパニック系としての共通点は多い

いうてサメと織田の姫様は魔改造されすぎて原型残ってないしゾンビになったりメカになったりチンポ生やしたり……

飛行能力は当たり前みたいなどこある

マルチバースです (強弁)

ワニも愛して……

お前は100日オナ禁して出直せ

?
その両者の扱いがどの世界でも全く変わらないの、地味にヤバない

むしろマルチバースの概念に一番喧嘩売ってる存在なのでは……。

▼

そして遠回りの果てにようやく正面玄関が見えてきた。そこには既に卓丸の姿と――、

「みるく!?! 殺されたんじゃ……!?!」

チャット▼

残念だったわね、トリックよ

イツたかと思ったよ

もちろんです、エロいですから

媚薬でも飲んでリラックスしよ?

ムスコの面倒はしっかり見ててあげるね♡

ド清楚スケベな奴だな、気に入った
犯すのは最後にしてやる
なくんてうっそでくす♡

手当たり次第に語録で殴るのやめーや。

ともあれふたりは無言のまま、連れ立ってあっさりと出て行ってしまった。

こちらも背後に雌鬼が迫ってる以上、すぐさま脱出したいところだが……。

「これ玄関はハズレじゃね……?」

卓丸が聞く耳を持たなかったとはいえ、死体が消えたみるくが一緒なのは怪しすぎるし、何より――。

「何より、これで卓丸大勝利の流れは絶対に許さん」

あっちはバッドエンドであって欲しいという純粹な願い！ タカシが詰んでる以上、ヒトオス付度ということもない筈だ。

では玄関から出るのが間違いだとすれば――あつ。

「入り口と出口は同じ』もの』……。まさか一番最初の雌鬼がそうなのか!? こ、こいつらレイプ魔と誘拐犯の分業制……ってコト!」

え、じゃあこの空間って実は雌鬼の中なの???

チャット▼

チツ、気付いたか

冷静に考えたら分かることなんだけど、追われてると焦ってそのまま行っちゃうのよね

疑った理由が卓丸へのメタは草

れーぷじゃない、婚活と言え

だ、だがやはりアラビキくんの貞操は無事だった……! でないと厨房のテキストが開示されるタイミングがおかしい筈だ。まあ脱出の希望を持たせてから、最後のネタバラシで突き落とすやり口も偶にあるけど!

……いや、そうなると誘拐犯というよりも、自動操縦のハイエースの方が近いのか……？ なにそれ怖い。

神隠しの 正体見たり ハイエース。それはそれで闇が深いが、そうと決まれば玄関を直角にコーナリングして、一直線だ。間違っていたらロードしてやり直せばいいだけのこと。

食堂に入ると、こちらに気付いた例の雌鬼が他と同じように襲って来る。反射的に逃げたくなるのをぐっと堪えて、突撃！

そして最初と同じ演出でひよっとこバキュームに吸い込まれ——
暗転。



何処かの病院で小さな命の、しかし大きな産声が上がった。

元気な男の子だ。

誰もが口々に祝福の言葉を贈るさなか、ひとりのナースが問うた。

——名前は決めてあるんですか？

それに対して母親である女性は頷き答える。

アラビキ——と。

その夜、新生児室と書かれた部屋に何者かが入って来た。

ひとりふたりではない。統一性のない格好の女が次々と現れ、ベッドで眠るアラビキを取り囲む。

そして彼女たちは皆、一斉に人ならざる姿——雌鬼へと変貌し、

セキニントツテネ

《left》

《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》

font》font：u58》お》font》．ライブ》le
ft》font：u58》し》font》font：u58》ろ
》font》font：u58》わ》font》font：u
58》だ》font》

END2 『連れて来てしまったモノ』



「いや蜜水じゃん」

要は雌鬼の体内というか胎内でロンダリングされて、脱出⇨出産つてことだろこれ。

まあ最後のアレは道中でコロコロした結果転生先まで憑いて来た的な話なんだろうけどさあ……。

チャット▼

ひどくない??? 《font：u58》す》font》蜜水つぼみ

酷くない

その通りじゃないか……

この前の自分の発言を思い出せw

大体合ってて草

やーい行き遅れー

それはこの場の全員に効く、止めるんだ

「あ、本人居たわ」

チャット▼

居るに決まってんじゃん？

お前の同期なら今みんなでこの配信の同時視聴してるよ

本人知らんかったんかw

そりゃ知らんでしょ

バレないようにアラヤくんの配信始まったの確認してからゲリラで枠立ててたからな

無駄に周到で草

お前が悲鳴上げる度に三人でチンパンしてたよ

なお社長は普通にコメント欄に常駐している模様

基本的にお嬢の住処は推しの配信だから……

箱の責任者がバーチャル家なき子は草なんよ

「へ？ あいつら今配信して——同時視聴?！」

そりやあ連中が決めた罰ゲームだから見てると思っただけども！

「えー……何やってんのあいつら。……それにしても、逃げなきやいやらないと最初に植え付けられた存在が実はゴールだったとか、クツソいやらしい脱出方法だったわ。そして雌鬼とは一体何なのか」

ちなみに玄関から脱出した卓丸だが……館から逃げたのはいいものの、結局は幽世の中。なので案の定雌鬼と化していたみると一緒に『おいでよ雌鬼の森』エンドだった。ざまあ！

チャット▼

謎がアクメを呼ぶ

結構見落としてるんだろうなこれw

既婚ヒトオスを綺麗な身体にして再分配してくれるとか、神では？

概念的なゴッドはともかく、神話としての女神は割とそういうことをする……

しかも本人は100%の善意でなw

確かに死と再生の神って大体どの体系にも居るけどさあ……。

「まあいいや。果たして雌鬼の正体とは、前の持ち主との因果関係は？ ……この雌鬼は無料で遊べるフリーゲームなので、真のエンディングは君自身の手で確かめよう！ ——というわけでクリアしたら終わりまーす。おつシコでした〜」

チャット▼

無能攻略本やめーやw
待て！ まだ行くな！
二周目から逃げるな
もどつて……

「あ、それと週末には二期生コラボリレーが控えてるから、耐久に備えてそれまで配信はお休みでーす」

チャット▼

えっ

は？

聞き間違いかな……

飢えて死ぬぞ

禁断症状出ちやう

毎秒配信しろ

………。

………。

このLive配信は終了しました

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font:u58》お《font》.ライブ《font:u58》ろ
《font:u58》し《font》《font:u58》ろ

《font》font:u58《w》font《font:u58》だ《font》

#異世界なう

【雌鬼】こんな場所に居られるか！俺は今すぐ帰るぞ！※ネタバレしろ【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》font:u58《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font:u58》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font:t》

《left》Arraya Ch. 鬼公方アラヤ《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

【ヒトオスからしか】にじこんVTuber 鬼公方ア
ラヤ個別スレ【吸えない栄養】 XYZシコ目

【ヒトオスからしか】にじこんVTuber 鬼公方アラヤ個別スレ【吸
えない栄養】 XYZシコ目

197：名無しのヒトメス
うう……

198：名無しのヒトメス
し、死ぬう……

203：名無しのヒトメス
タスケテ……タスケテ……

205：名無しのヒトメス
あれ……？ 遠くにナニか見えてきたよ……

207：名無しのヒトメス
あれは男精かな？ いや、違うな……

208：名無しのヒトメス
男精はもつところ、ドピユツ♡ つて出るもんな……

212：名無しのヒトメス
あはははは

214：名無しのヒトメス
はあ~~~~~……

216：名無しのヒトメス
淫気臭いなあ、このスレ

217：名無しのヒトメス
あ？

219：名無しのヒトメス
おオン？

221：名無しのヒトメス
当ツたり前だろダボが！

225：名無しのヒトメス
週末までお肉棒くんの配信がないんだぞ

229：名無しのヒトメス
それでもまんこ付いた生き物かよ

231：名無しのヒトメス
数日休むだけじゃんw
そもそも毎日配信してるわけじゃないでしょ

232：名無しのヒトメス
そういう話じゃない、って言わなきゃわからないかな???

233：名無しのヒトメス
今日は配信あるかな？♡ と今日は配信ないのよね……は生きる
モチベーションが違うだろうがボケナス

234：名無しのヒトメス

さてはおめーメスガキか？

235：名無しのヒトメス

なんだかんだ言われてても自分はそのうち男と結婚出来るだろう
な〜とか謎の自信に満ちた世代がよ……！

236：名無しのヒトメス

お前も学生服脱いだら数年でこうなるんだ

237：名無しのヒトメス

震えて眠れ

238：名無しのヒトメス

>>229

ところで本当にまんこ付いてなかったらどうすんのよ

240：名無しのヒトメス

犯す

241：名無しのヒトメス

輪姦す

243：名無しのヒトメス

ぐつちよぐちよになるまでれーぷしてパパにする

244：名無しのヒトメス

荒ぶってんなあ……

246：名無しのヒトメス

しっ、見ちゃいけません

249：名無しのヒトメス
あいつらはオナ禁中なんだ、そつとしておいてやれ

253：名無しのヒトメス
噛みついてくるんですけど

255：名無しのヒトメス
ムラムラが続くとどうしてもね

256：名無しのヒトメス
淫状態と乱状態を交互に行き来して情緒が不安定になる

257：名無しのヒトメス
アラシコ中毒者の典型的な離脱症状ですね……

258：名無しのヒトメス
元からでは？

260：名無しのヒトメス
なんならここにいる全員がそう

262：名無しのヒトメス
副作用で他のヒトオスじゃ抜けなくなった人もいるんですよ!?

《left》 《/left》 《left》

一般暗黒微笑OL@アラヤのカノピ志望♡@xxxxxx
上司が金とコネで集めた合コンに引き立て役として連れて来られたから
「これから推しの配信があるので」って言って途中で帰ってやったわ

w

何故か追い掛けてきたヒトオスに口説かれたけど私アラヤのセフレだから

お前じゃ濡れないwww

《left》

264：名無しのヒトメス

ただの嘘腫妄想を实体经济であるかのように語る悲しきヒトメス。
主にSNSに生息じゃねーかw

267：名無しのヒトメス

シコッターあるある

268：名無しのヒトメス

軽率に晒して差し上げるな、共感性羞恥で死人が出る

269：名無しのヒトメス

既に山ほどクソリップついてるの草

273：名無しのヒトメス

まあでもどうせやれないなら、オタクに優しくしてパンツの色も教えてくれるアラヤくんの配信優先するわという気持ちはある

274：名無しのヒトメス

みゃーみゃー言いながら頭空っぽにしてヒトオスと過ごす時間
間を味わった後だと、どうしてもね

275：名無しのヒトメス

その点においては既婚者に勝つてるとすら言える

276：名無しのヒトメス

いくら連中がマウント取ったところで、分からせ前のオスガキと一

緒にゲームでゲラゲラ笑った経験なんぞあるまい

277：名無しのヒトメス

リアルヒトオスは卓丸だからな

278：名無しのヒトメス

今はその名前だけで笑いそうになる、止めるんだ

285：名無しのヒトメス

エリート私、念願のエンコー企業が公的な認可の元で運営している
男性支援事業、またはその職員に対する俗称に就職するもガチ恋アラ
シコの後遺症で対象を視姦出来ず、有望な新人と上司に気に入られ無
事死亡

289：名無しのヒトメス

流石に草

292：名無しのヒトメス

褒められたならよかったじゃねーかw

295：名無しのヒトメス

こうしてヒトオスの平和は守られた

297：名無しのヒトメス

となると今後>>273や>>285みたいな奴が増え続けたら

……？

300：名無しのヒトメス

競争率が……減る……？

301：名無しのヒトメス

やったぜ

304：名無しのヒトメス

Food

305：名無しのヒトメス

このスレに居る以上お前らは脱落組でしょ……

306：名無しのヒトメス

そんな……じゃあ我々はどうしたらえっち出来るんだ!?

307：名無しのヒトメス

早急に対策を練らねば

308：名無しのヒトメス

アラヤくんがVTubeデビューしたよ！　かわいいね♡

309：名無しのヒトメス

クソデカ感情を拗らせたガチ恋勢は、アラヤくんのお嫁さんになる
しなくなっちゃいました♡

311：名無しのヒトメス

あゝあ♡　お前のせいでくす♡

312：名無しのヒトメス

オフパコ確定な♡

313：名無しのヒトメス

よしこれでいこう

315：名無しのヒトメス

完璧なプランだね

319 : 名無しのヒトメス
なお当の本人

《left》 《left》 《left》

鬼公方アラヤ@o29bo | 2Dcon

台パンする同期の配信見ながら食うふわとろオムライスとハン
バーグうめえー

(テーブルに並んだ料理の画像)

《left》

320 : 名無しのヒトメス

>>319

呑気で草

321 : 名無しのヒトメス

>>319

オフをエンジョイしすぎやろw

322 : 名無しのヒトメス

>>319

昨日の今日でハンバーグ食ってるのは草なんよ

324 : 名無しのヒトメス

粗挽きハンバーグなんやろなあ

328 : 名無しのヒトメス

確かにあのゲームがグロゲーかと言われたら微妙なところではあ
るが……

331：名無しのヒトメス

横に牛乳置いてあるの地味にポイント高い

333：名無しのヒトメス

お前さては元気いっぱいか???

337：名無しのヒトメス

流石にね、お休みするなどは私らも言わないけども

340：名無しのヒトメス

24時間以上お別れしなきゃいけない時はおつシコの前にしゅきしゅきらぶらぶろちゅーしろって言わなかったかな？

343：名無しのヒトメス

キー！ なーにがふわとろよ！

344：名無しのヒトメス

私というものがありながら！

345：名無しのヒトメス

我々の膣内の方がよっぽどふわとろなんですけど〜？

348：名無しのヒトメス

隅々までじっくり体験してから言ってもらいたいわよね

350：名無しのヒトメス

オムライスに対抗心燃やすな

352：名無しのヒトメス

じゃあお前らの分は私が貰うね……

《left》 《left》 《left》

鬼公方アラヤ@o29bo|2Dcon

はい、リスナーちゃんの分ね

(ケチャップでハートマークが描かれたオムライスの画像)

《left》

356：名無しのヒトメス

>>352

好き

360：名無しのヒトメス

>>352

許した

364：名無しのヒトメス

>>352

お休み出来てえろい

365：名無しのヒトメス

>>352

良い子にして待ってるからね……

366：名無しのヒトメス

【朗報】 ヒトメスとてもチョロい

367：名無しのヒトメス

まあ自覚はあるよね

368：名無しのヒトメス
しかもえつちで可愛いときた

369：名無しのヒトメス
でもお高いんでしょう？

370：名無しのヒトメス
それがなんと今すぐ無料でテイクアウト可能です

371：名無しのヒトメス
っていうか、これ手作りでは？

372：名無しのヒトメス
えっ

373：名無しのヒトメス
それマ？

374：名無しのヒトメス
てつきりんほおく♡スイーツをお皿に盛り付けただけかと

375：名無しのヒトメス
淫スタ視覚的な『映え』が主流なSNSの一種あるある

376：名無しのヒトメス
待って、じゃあこれ私らのために作った手料理……ってコト!?

378：名無しのヒトメス
え、しゆき……

380：名無しのヒトメス

私たちのお婿さんになる気満々かよ……

381：名無しのヒトメス

オスガギのくせに家庭的で料理上手とか、お前ホントなんなの？

382：名無しのヒトメス

こんなのもうヒトメスと幸せな家庭を築くために生まれてきたよ
うなものじゃん……

383：名無しのヒトメス

だね……

387：名無しのヒトメス

間違いなく誘ってるわね

388：名無しのヒトメス

くそっ、こつちは配信がなくて禁欲のあまり気が狂いそうなんだぞ

……！ わかつてるのか!?

391：名無しのヒトメス

そっだそうだー

393：名無しのヒトメス

責任取れー

395：名無しのヒトメス

それはお前らが勝手にオナ禁してるせいでは……

399：名無しのヒトメス

各自で発散してどうぞ

400：名無しのヒトメス

否！ 我々がチ恋リアルアクメ派は、配信外での安易なアラシコと袂を分かった性なる集団！

401：名無しのヒトメス

私リアタイでないとは抜けないのよね……（憂いの表情）

402：名無しのヒトメス

計算によると、アーカイブとリアタイでは外出しと中出しくらい断絶した差があります（眼鏡クイツ）

403：名無しのヒトメス

ま、違いの分かるヒトメスってやつ？（得意気）

409：名無しのヒトメス

／全員処女／

413：名無しのヒトメス

なんだこの……なんだ？

417：名無しのヒトメス

厄介かと思ったら徒党を組んだアホで草

418：名無しのヒトメス

オカズにうるさいだけじゃねーかw

419：名無しのヒトメス

それはただの同じ穴のヒトメスなんよ

420：名無しのヒトメス

ちよつと納得出来る理論武装してくるのやめろw

421：名無しのヒトメス

目隠しして高級レストランとファミレスの料理食べさせたらファミレスの方絶賛しそう

422：名無しのヒトメス

私ガチ恋勢、知らぬ間に派閥が形成されていて困惑の極み

423：名無しのヒトメス

それはみんなそう

425：名無しのヒトメス

ふーん、オナ禁勢はこれ聞いても配信まで我慢するんだ

《left》《left》《left》

にじこん公式@2Dcontact

【お知らせ】

にじこんデジタルコンテンツより

『限定オリジナルシチュエーションボイスく春季Ver』

本日よりPako Tubeにて一部サンプルの試聴が可能です

《left》

428：名無しのヒトメス

>>425

でかした

429：名無しのヒトメス

>>425

有能

4 3 1 : 名無しのヒトメス

>> 4 2 5

やるやん

4 3 5 : 名無しのヒトメス

いやーでもいうて録音ですし？

4 3 7 : 名無しのヒトメス

ぶっちゃけ切り抜きと大差ないのでは？ w

4 3 8 : 名無しのヒトメス

ま、せっかくだしちよつと聴いてみるとしますかね w

4 3 9 : 名無しのヒトメス

私も気にはなるが今は職務の最中、貴様らに任せる

4 4 0 : 名無しのヒトメス

>> 4 3 9

ここでサボりながら言うことなのかなそれは……

4 4 2 : 名無しのヒトメス

……

4 4 3 : 名無しのヒトメス

……

4 4 5 : 名無しのヒトメス

……

4 4 7 : 名無しのヒトメス

うわあああああああ！

451：名無しのヒトメス
あびやびやびやびやびやびやびや

455：名無しのヒトメス
待つて待つてマジ無理死ぬこんなの死んじやう

456：名無しのヒトメス
あゝー！ あゝあゝー！

457：名無しのヒトメス
な、何だ！ 一体何が起きた!?

460：名無しのヒトメス
おゝッ……♡ お……おっゝ♡

463：名無しのヒトメス
うゝー……♡ うゝー……♡

465：名無しのヒトメス
……っ♡ ……っ♡

466：名無しのヒトメス
しつかりしろお前たち！ リアルアクメ派の誇りを思い出せ……

469：名無しのヒトメス

お……おっゝ♡ おおっ！……♡ いやこれマジで無理ッ♡

473：名無しのヒトメス
違うんです隊ちよおゝおゝ♡ 我々是指一つ動かしては……っ

♡

474：名無しのヒトメス

メーデーメーデー！ 謀反です！ し、子宮が反乱を起こしイグう

！
♡

478：名無しのヒトメス

……くっ、仕事なんてしてられるか、私も聴くぞ！

こ、これは断じてオナ禁の誓いを破るのではない。仲間の仇を討つ
ため敵戦力の分析と把握を……

480：名無しのヒトメス

——おっほおっほおっほ！
♡

……
……

45：名無しのヒトメス

ふう……

48：名無しのヒトメス

あゝ……

49：名無しのヒトメス
お前ら生きてる……？

50：名無しのヒトメス
イツてはいるよ……

51：名無しのヒトメス

エロ漫画で搾精されまくったヒトオスくんが「もう死んじやうよお……！」ってシーンあるじゃん

52：名無しのヒトメス

今あれの気分

54：名無しのヒトメス

あーね

56：名無しのヒトメス

わかりみが深いキ

59：名無しのヒトメス

つていうかスレ何個消化したの？

60：名無しのヒトメス

わがんね……

63：名無しのヒトメス

記憶にございません

65：名無しのヒトメス

でもようやく身体が落ち着いてきたな……

67：名無しのヒトメス

私はまだ余韻で甘イキしてるよ……

68：名無しのヒトメス

と、ここで自分用の文字起こしをひとつまみ

「おはよう、朝だぞ。ほくら、早く起きろって」

「あつ、こら！いきなり抱き着くなって……。全く、昨夜あれだけイチャイチャしたのにまだ足りないのか？」

「それとも、怖い夢でも見た？ ……それならまあ、ちよつとくらい甘えてもいいけど」

「ほら、もつとこつちに来て。はい、ぎゅくくくくつ……。どうだ？ もう平気？」

「ずつとこうしていたいって？ そんなのダメに決まって……。あーもう、そんな泣きそうな顔するなって」

「しようがないなあ……。それじゃあ——（囁き声）今日も一日頑張つたら、ご褒美に君のして欲しいコトをなんでもしてあげる……。つてのはどう？」

「そうだぞく？ な、ん、で、も♡」

「あー、今絶対えっちな顔してた。んく？ 一体何をさせるつもりだったのかなく？」

「えー、そんなことないって？ ホントかなー……。なに？ 結婚しよ、つて言うつもりだったの？」

「あーはいはい、私の婿私の婿。 ……ほら、寝言はそのくらいにして、早く着替えないと朝ご飯冷めちゃうぞ」

「（小声） ……味噌汁なら毎日作ってるだろ、バーカ」

69：名無しのヒトメス

うっ……！

71：名無しのヒトメス

文字だけの筈なのに……！

73：名無しのヒトメス

私の中のアラヤくんが記憶の子宮をノックして脳内再生されりゅ
……！

75：名無しのヒトメス
こんなのもうテロだよ……

77：名無しのヒトメス

絶対ヒトメスガチ恋させる最終理性破壊ドスケベ兵器かよこいつ

……

78：名無しのヒトメス

気付いちやったよね、こいつ絶対私のこと好きだつて

80：名無しのヒトメス

それな

83：名無しのヒトメス

もう全員と結婚してもらおうしかない

86：名無しのヒトメス

なんか前もこんなこと言ってたような……

87：名無しのヒトメス

何度言ってもいいでしょ

90：名無しのヒトメス

定期的に主張していけ

93：名無しのヒトメス

しかもこれでまだサンプルなんでしょ……

95：名無しのヒトメス

本編出たらどうなってしまうんだ

97：名無しのヒトメス
全人類ガチ恋計画

98：名無しのヒトメス
マ〜ジでアラヤくんしかオスとして見れなくなったらどうして
くれるのよ

101：名無しのヒトメス
端的に言って人類の危機よね

104：名無しのヒトメス
そうなたら他のヒトオスは……どうなるんだ？

106：名無しのヒトメス
そりや、あんなか弱い生き物がひとりで生きていけるわけないじや
ん

107：名無しのヒトメス
だね

110：名無しのヒトメス
そっか〜

112：名無しのヒトメス
……じゃあ保護しなきゃだね

114：名無しのヒトメス
ほなそうなるか〜

115：名無しのヒトメス
可哀想だもんね

117：名無しのヒトメス
まあしやーない

118：名無しのヒトメス
流石に見捨てられないよ

119：名無しのヒトメス
でも拾ったら一生面倒見ないとだし

121：名無しのヒトメス
その時はその時よね

122：名無しのヒトメス
つまり何が言いたいかというと……

124：名無しのヒトメス
ヒトオス共はもつとアラヤくん見習って？

126：名無しのヒトメス
いや、別にえっちなさせろとかそういうことじゃないんだ

129：名無しのヒトメス
そこは勘違いしないでいただきたい部分

131：名無しのヒトメス
例えばそこにヒトメスが歩いてるとします

134：名無しのヒトメス
そういう時は「重そうですね、おっぱい支えましょうか？」くらい
言ってくれてもいいよね？ って話よ

136：名無しのヒトメス

そしたらこっちも気分良くフェロモン出しながらぎゅーって頭の中トロトロにしてあげられるのに……

137：名無しのヒトメス

逆のパターンもある

138：名無しのヒトメス

歩いてるだけで転びそうで心配なヒトオスくんをお家まで送ってあげた時だね

139：名無しのヒトメス

そりゃあこっちはあくまで善意だけでも

140：名無しのヒトメス

せめて「お礼に一杯お子種ご馳走しますよ」くらいは言って欲しい
気持ちはあるっていうか

141：名無しのヒトメス

もちろん責任取っていっぱい子作りしてあげるよ

142：名無しのヒトメス

その時はちゃんとガチ恋も卒業するから安心してね……

143：名無しのヒトメス

結論、やれるのならそれはそれでヨシツツツツ！

外出し に 目覚めた日

久方ぶりの娑婆である。

これだと収容でもされてたみたいに聞こえて駄目だな……。でもVTuberって割とそういうところない？ 現代のミーム汚染に特化した種族みたいなもんだし、姿を見た人間の鼓膜とか感情とかよく壊してるじゃんね。まあ実際やってるのは自宅収容という名の引き籠もりなのだけれども。

根がインドア気質というかね。別にお家から出ないワケじゃないけど、買い物にしろ遊びに行くにしろ、まず目的ありきでようやく外出が選択肢に上がる的な。

かくいう俺もそうであることは否定出来ない——などというのも今や過去の話よ。

今更言うまでもないことだが、我々ヒトオス様は大切な資源であり世の財産。それが後々の収穫、いや種蒔きかな……。ともあれ行き着く先が永久搾精リボ払いだとしても、存在レベルでよしよしされていることは紛れもない事実である。生まれて来て偉い（ガチ）。

お店に入ればやや過剰なほど丁寧な対応をして貰えるし、買い物でおまけをしてくれるのも珍しくない。何より歩いていても、前世と違い男とかいうむき苦しいだけの欠陥生物がゴミのように繁殖していないので、とても目に優しい。

まあ別世界の可愛くない生き物のことはどうでもいいのだ。ぶっちゃけもう、前世のオス人間とこの世界のヒトオスは別種という認識で生きてるところあるし。ヒトオスも居るところには居るのだが、基本的にヒトメス多過ぎデカ過ぎい！ なせいで、単純に埋もれて判別し辛いんだよな。お目汚しとか以前の問題である。

うーん、やつぱりヒトメスしか勝たん。なにせ連中はINTと引き換えに、高ステータスかつ高APPを獲得するに至った存在。綺麗系や可愛い系といった違いはあれど、街中にどれだけ溢れていたところで目の保養でしかない。真の美少女動物園はここにあった。

……しいて問題を挙げるならその美少女とは飢えた肉食動物のこ

とであり、従順ではあるがご褒美をケチると容赦なく取り立てに来る点と、それらが頂点に立つサファリアパークに俺も入っちゃつてることカナ？ 地球っていうらしいんですけど。

けどなく、ぶつちやけ俺が世界で一番ヒトメスを可愛いと思つてやれるヒトオス様なトコはあるんだよなく。

なにせ我、転生者ですし？ そういう使命感的な？ 情けないチワワ共の代わりに、このニホンオオカミ様が一肌脱いでやるか？ みたいなね。い、いや流石に盛りすぎか……？ ここはポメラニアンあたりで手を打つておくべきか……？

ま、まあ俺も馬鹿ではない。リアルボディを安売りする気は断じてないし、バーガーショップのテイクアウトで前世チャラ男の真似をして「お姉さんのこともお持ち帰りでw」なんて言った日には、即座に天井のシミを数えるハメとかパコになるであろうことは容易に想像がつく。

そこでこの俺がご提供するのは、さり気なくいボディタッチ。例えばお釣りを受け取る際に笑顔で手を握つてあげるとか、そういうのだ。……断じて日和っているわけではない。そもそも若いヒトオスの大半はヒトメスに貢がせるのが基本なので、自分で買物をするのと自体がかなり稀だし。例外は男子校グループのような、同性集団で行動する時くらいのものだろう。

どれだけ大乳を揺らしたところで、ヒトメスなど所詮はお布団とインターネッツの中でしかイキれない哀れな深海魚。リアルでヒトオス様を前にした姿なぞ、浜辺に打ち上げられたリュウグウノツカイの如し！ このポメラニアン様がちよつと優しくしてあげるだけでぽわぽわと幸せになってしまう、ちよつろくい♡ ナマモノでしかないのだ。ガハハ！ ガハハ！

非接触セクハラ安全地帯^{セーフゾーン}である配信から離れていた俺は、この数日ですっかりイキリを取り戻していた。



そんなわけで、お外へとやって来たぞ。

とは言っても遊びに来たわけではない。純粹にお仕事である。

周囲を見渡すと、道行くヒトメスの群れが大半を占めるのは日常風景として……。普段に比べると、ヒトオスの姿もそこそこ多い。

まあいくら数が少ないとはいえ、それはあくまで全体としての比率なわけで……。不便でもいいから（比較的）静かな田舎で暮らしたいと切望するほどナニかあったであろう方々はともかく、若くて新鮮なヒトオスが都会に集中するのは自然な流れといえよう。

本日は土曜日、学生の休日だ。確か近くの区に男子校があった筈だから、恐らくはその生徒が遊びに来たりしているのだろう。同時にそれ狙いの女子校生や女子大生なんかも多い。

つまり今日は週末だ。より正確に表現するなら、二期生コラボその日である。

だというのに……、

ニーニヤ・オホリトテップ 我々の都合で男性に無用な負担を掛けるのはとても……。そう、とても心が痛む

ニーニヤ・オホリトテップ ——と、いうワケで必要なブツは全てこちらで用意させてもらった。当日は領主の寝室に呼ばれた器量よしと評判の村息子のよう、安心して事務所のスタジオでよろシシてもろて

鬼公方アラヤ ここまで不安を煽る例え話とかそうある……？

ニーニヤ・オホリトテップ なおこのメッセージは読了後、自動的に絶頂する

鬼公方アラヤ DM怪文書は暗号通信の一種じゃないんだよなあ
……

……確かに準備があるんだから事前に連絡しろとは言ったが、そういう意味じゃねーんだよなあ！ お前が全部終わらせちゃったら意

味なくない？ 後には何をやるか全く知らないアラヤくんしか残さ
れないんだが???

ともあれそんなこんなで結局何をどれだけ耐久させられるかは不
明のままだが、少なくとも今夜はスタジオに缶詰だろう。まあ寝落ち
事故や機材トラブルのような万一の可能性を考慮すると、常に誰かし
らが待機している——というか一部住み着いているに^うじ^ちの事務所
なら、耐久の環境としては理想なのかもしれないが……。

え、じゃあまさかニーニヤ、お前はただ純粹に俺のことを慮って
……？

……。

……。

う、胡散臭ええええ……。

いや、決して悪い奴ではないのだ……。何なら同期の中で一番ノリ
が合うまでである。それに同じセクハラ魔でも蜜水が単なるアホでし
かないのに対して、ニーニヤの場合はどう見てもネタだと分かるし。

なんて言ったらいいのか……にじくんには変人か変態しかいない
ブーメランと定評があるものの、こいつに至っては性的な目で見られ
ているというより、モルモットへの興味関心的な……。大丈夫？ 俺
解剖されたりしない？

流石にそれは冗談としても、宇宙人つてキャラクターがハマり過ぎ
なんだよなあ、あいつ。基本的にネタと語録を挟むせいで、どこまで
が素なのか未だに把握しきれてないトコあるし……。

ま、まあ折角出来た同期なんだ。無用な警戒は相手に失礼だし、
ニーニヤに限らずこの機に皆ともつと仲を深めるべきだろう。

そうと決まれば——今はちょうどお昼時か。コラボは夜だから事
務所には夕方くらいに着けばいいし、何か美味しいものでも食べて気
合を入れよう。気分転換にお店を見て回るのも悪くない。カリンさ
んに持つてくケーキと、事務所の人たちへの差し入れもその時に探せ
れば完璧だ。

ともあれ時間までは、たまのお出かけを楽しむぞい！ 取り敢えず
コーヒーでも飲みながら、良い感じの定食屋なんかを探そっかな。

▼

「お釣りが80円と、レシート裏に私のBOIN IDのお返しです。おっぱいが大きくて手元が見えないので、こちらの乳袋の上からお揉み取り下さ〜い♡」

お前らはいつもそうやって俺の想像の遥か大気圏にまでブツ飛んでいくんだ、畜生。

……………。

……………。

「ありがとうございます！ 股のご来店発音上、不審な言動は一切見当たらないお待ちしております♡」

——どんな些細なことにも、そうなるに至った原因と結果が存在する。

「そりや可能な限り自分で支払おうとしなくなるわ……………」

オサレなコーヒーショップから響く「やっば〜♡ さっきの男の人、めっちゃ丁寧に揉み取ってくれたんだけど♡」「今の子見た？

エツロ…………♡」「次来た時は絶対私が対応するから！ 来てくれなかつたら毎晩夢の中でれ〜ぷしてやるっ♡」という楽しいな声を背に、俺はおまけしてくれたクッキーを口に含み、自分の感情と同じ温度になったコーヒーをズズズツと啜った。

敗北の味はほろ苦く、そして店員さんのおっぱいは柔らかかった……………。

STAGE 1 お食事処『腹母亭』

今にして思えば——俺はこの世界特有のVIP対応ならぬヒトオス対応に対しイージーモードうめえと言いながらも、どこか馴染みきれていなかったのではないだろうか。

それは非常に曖昧かつ感覚的なモノで——例えば俺はお国から貰える補助金で贅沢をしたり、湯水の如く趣味に費やしたところで何の罪悪感も抱かなかった。何故ならあれはヒトオスの将来的な射会貢献を見込んでのことで、結婚の義務化という前提の下に成り立っているからだ。

しかしそれがこの国で一般的に推奨される常識や風潮となつてくると、当然ながら対応の幅はそれぞれの厚意や好意に依存する。

もちろん純粹な善意だけでなく、お店や個人の都合もあるだろう。要は極力ストレスを与えずに育てた牛さんの方が美味しいミルク（直喩）をいっぱい出す、といったノウハウが義務教育レベルで浸透しているだけであり、あわよくばワンチャンという下乳もとい下心込みであることも頭では理解している。おっぱいは揉まされたが。

だがこの世界でどれだけモテようと、俺は基本的に陰の者。流れ着いたのがインドであろうと異世界であろうと、染み付いたモノはぶっかけ痕と同じでそう簡単には拭えない。

前世の日本人的感覚のせいでもうしても気後れの方が先に来てしまふし、服屋で店員さんが寄つて来た時には即座の退却を自分の脳ミソへと進言したくなる人種なのだ。おっぱいは揉まされたが。

だからバーチャルが一番気楽。やっぱり通販しか勝たん。

これまでそう思っていたが——それは間違いだった。

先程のコーヒーショップの店員さんを例とするならば。恐らく彼女は帰宅後ベッドの上で俺の手の感触を思い出し、それをオカズに今夜はまるで覚えたてのサクユバスの如くひとり遊びに励むのである。……そう考えるとちよつと興奮するな。グラビアアイドルなんかはある一定の境地に達すると、オカズにされた数Ⅱ勲章と捉えるようになる。と聞くし。普段配信でアラシコどうこうと言ってる身では

あるものの、相手はコメント欄のバーチャル稼業。ネタかガチか微妙なラインなので、どちやシコされてる実感はあまりない。フェス的なイベントを経験すればまた違う感覚を得るのかもしれないが……。

ともあれあの店員さんが自分のリスナーかどうかは不明だが、リアルで偶然接した相手を性欲の海に突き落としたかと思うと、ジワジワと妙な背徳感が……。

まあその辺りはともかくとして、気付いちやったよね。

これ結局身体で払ってるだけじゃねえ???

だつておっぱいを揉まされてるんですよ……!?

……もうね、あんなの『支払いはP a i P a iで』と変わらねーんだわ。なんなら普通に代金も払ってること考えると、ヒトオス視点じゃ一方的に損してる可能性すらあるわ。

そりゃあ調子に乗ってこちら側からあしろこうしろと過剰なサービスを要求するのは駄目なパターンだが……。目に見えない形で払うもん払ってるってなったら話は違うじゃんね。

つまり俺は今まで世のヒトオス共を増長したアホだと思っていたが、真のアホは寒空の下のチンポのように縮こまっていた俺の方だったというわけだ。

それに気付いた今の俺は、言うなればアラヤくんV e r 2。

アップデートによって環境への適応と自身への正当化を果たしたことによって俺は特別扱いへの抵抗感、そしておっぱいを揉んでお礼を言われることへの違和感を完璧に”克服した”っ……! 今後は一切の遠慮なく、存分にヒトオス様としての正しい待遇を味わい尽くしてくれようじゃないか。

つまりここから始まるのは反撃のアラヤくんR 1 8 っつてワケよ。
1 7 敗

フハハハハハハ、やれるじゃないか! まずは手始めに、その美味しそうな定食屋さんでお腹を満たしてくれるわ……!



STAGE 1 お食事処『腹母亭』

「いらつしやいませ〜！ お一人様で——つて、え、男の人!? あ、ごめんなさい！ えっと、おシコリ様でよろしいでしょうか!？」

何でそこ言い直した???

……い、いや落ち着け。きつとただの聞き間違いだ。ずつとコメント欄ばかり見てたせいで脳が誤作動起こしちゃったかな〜あはは。

既に帰りたい気持ちが芽生えつつあったが、流石にこれで冷やかashiでしたは失礼過ぎる。こちらがひとりであることを伝えると、店員さんは何故か申し訳なさそうな表情で、

「あの〜……うちの店、個室とかないですけど大丈夫ですか？ 一応、奥の方の席なら空いてますけど……」

……ここって普通の定食屋さんで合ってますよね？ お高い料亭的なお店ではなく。そりゃあ最近はチェーン店でも個室風のボックス席とかがあるくらいだけど……この場合の個室って、多分ガチの個室って意味では？ ええ……ヒトオスくんの外食ってそういう感じなの？ うそでしょ。

「……自分はそういうの気にしないので、普通に大丈夫です。くれぐれも、普通に、お願いします」

「本当ですか？ それなら今日は天気もいいですし、日当たりの良い窓際のお席にもご案内出来ますよ！」

そういうことになった。

「いや〜、さつきはすみません。うちの店に男の人が来てくれたのなんて、あそこで鍋振ってるお婆ちゃんの見た妄想が最後だったから、びっくりしちやつて。胸は大きいのに小心者なんですよね〜あたしってば」

「それお婆さん本当に大丈夫なやつ？」

席でメニューと睨めっこしていると、先程の店員さんがそんなことを言いつつお冷……というより冷たいお茶を持って来てくれる。

可愛い感じの店員さんだ。長めの癖っ毛を後ろで緩く束ねており、美人なのを言うまでもないがとにかく明るくて愛嬌がある印象を抱く。

制服の方はいわゆる和風モダンというやつだろう。前掛けが長くよく見えないが……女性店員しか居ないからか、下はズボンではなくスカートか何かのようだ。

……でも貴女は相当凶太い方だと思いますよ、僕は。

チラツ。

「あ、ご注文お決まりになりました？」

……座ってるんだよなあ、目の前に！

「あの……何ですつとそこに居るんです？」

「？ お客さん変なこと訊きますね。折角来てくれた男の人をお待たせするわけにはいかないじゃないですか。いつでも注文を伺えるように待機しておかないと！」

レストランのテール担当みたいなもんかなあ。でも対面に座って待つのは何か違うくない？ ずっと立ってろつてのもアレだけどさあ……。もうそれは長年の常連との距離感なんよ。

「まあまあ。こつちのことはどうぞ気にせず、ゆつくり決めて下さい。何か質問があつたら遠慮なく言ってくださいね、小鉢の身からあたしのスリーサイズまで、全部余さずお答えしちやいますよ〜♡」

そういう言い方されると最後のやつがちよつと気になるじゃん……。でも見えてる地雷は踏まない主義なんだ、すまんな。

「じゃあ折角だし、店員さんのオススメってありますか？ 出来れば肉系で」

「それなら断然『鶏の唐揚げ定食』ですね！ うちのむね肉ともも肉の両方から選べるんですけど、むねは衣薄めの塩味でしつとりヘルシー、ももは味付け濃いめでサクツとジューシー。私的には、そこに柚子胡椒多めに付けるのが超オススメですよ！」

ほう、中々にいいじゃないか……。端的ながらも食欲を煽る説明、定型文ではなく自分なりのアレンジを効かせてくるのも心強い。食べ慣れている証拠だ。そういうのでいいんだよ、そういうので。

「いいですね、それにします。……あの、むねとももの合盛りって出来ますか？ 店員さんの話を聞いたら、どつちも凄く美味しそうで決められそうになくて」

「いひひ、嬉しいこと言ってくれますね、もっちらん大丈夫ですよ！唐揚げ定食、むねもも合盛りつと——よいしょ♡」
すると店員さんは笑顔で注文をメモした後——突如服を脱ぎだした。

「これですか？ だってほら、唐揚げだどっちも見た目が同じじゃないですか。だからうちでは間違い防止のために、こうやって……むねならおっぱい、ももなら太ももを出していつでも確認出来るようにしてるんです♡」

いやそれ絶対今決めたルールですよ？ なんならこの店のホール担当お前だけじゃねーか！ 他に同じ注文入ったらその時点で詰んどるやろがい！

内心でのツツコミを置き去りにして、最終的に店員さん上は半脱ぎで胸元を露出し、下は前掛けをスルスルとたくし上げ太ももを——つてちよつと待て。

「下に何も履いてないんか!？」

「やだなく、ちゃんとパンツは履いてますつて。ほら紐パン♡ それにうちの前掛けは前後に丈があるタイプなんで、長めのスカートと何も変わらないでしょ?！」

見せるな見せるな。……そうかなあ、そう言われると何かそんな気がしてきたわ。全裸コートの変態だって脱がなきゃ普通の防寒にか見えないし、実害がないならもういいかなって……。

まあこの店員さんは半分くらい脱いじゃってるわけだけど。でも目の前で脱ぐのがヤベーだけで、冷静に露出の比率で考えたら余裕でセーフなんだよなこれ。なんなら前世のハロウィンパリピ共よりよっぽど慎ましい格好っていうね。それはそれでどうなんだ。

「そうだ、忘れるところでした！ 定食はお味噌汁の具も選べるんですけど、お客さんはアワビと松茸——あ、間違えた。シジミとなめこ、どっちが好きですか?！」

今間違える要素ありました???

「……じゃあシジミで」

そう言うと、店員さんは笑顔で注文内容を復唱。そしてなるほど

……なるほど……と呟きながらオーダーを通しに向かった。とても怖い。

……やっぱり店を間違えたかな。い、いや落ち着け、何だかんだ言ってお触りひとつさされてないんだ。それに大事なのは味だろう、後悔するにはまだ早い。

俺はゆっくりと天井を仰ぎ、静かに瞑目しつつ思った。

何でメシ屋に来てストリップ見せられてるんだろう……と。

この唐揚げめっちゃ美味え!?

「つい食べ過ぎてしまった……」

調子に乗ってご飯のおかわりまでしちゃったよ。でもそれくらい美味かった。特に柚子胡椒での味変が効いたな……夜までに消化出来るといいのだが。

そんなことを考えながら一息ついていると、例の店員さんが服装そのままやって来た。お前その格好のまま揚げ物やったら死ゾ。

「おにーさんおにーさん、よかつたらこれどうぞ。あたしからのサービスです」

「いいんですか?」

ファンシーな容器に入ったプリンだった。定食屋でプリン? と思つて視線を向けると、店員さんは少し照れくさそうに頬を掻きながら、

「いやゝ実は趣味なんですよね、こういうの。雰囲気壊れちゃうので店には置けないんですけど、味には自信ありますから!」

それにほら、と彼女は言葉を添え、

「周り見てください。おにーさんが美味しそうに食べてるの見た人らが『あの店は男性を笑顔にする程の味なのか』って押し寄せて、店内はかつてない量のお客さんでもうパンパン! 名実共に腹母亭つ

てやつですよ♡ なんなら外に行列出来ちゃってます。これがやらしい悲鳴ってやつですか……いや、忙しい、忙しい」

「そう言い残して彼女は仕事へと戻って行った。」

……そういえばここ窓際席だった。店の外から注目されるということ自体が完全に意識の外だったが、ヒトオスの宣伝効果を考えるとそうなるか。エゴサ聞くところによると、サソ口運営や雌鬼作者はアラヤくん効果のお陰で全裸で小躍り大躍りらしいし。

確かこの席を勧めたのはあの店員さんだったな。勿論最終的に選んだのは俺であるが。つまり上手いこと客寄せチワワ……もといポメ様になっていた、というわけか。

フツ……だが悪くないぞ。決して悪くはない、そんな気分だった。

……っていうかいつの間にか呼び方変わってない？ 気の所為？

——。

「ありがとうございます！ また食べに来て下さいね〜！」

幸いにも店内がクソ忙しかったので、揉み取りイベントはスキップ出来た。っていうかお釣りの出ない金額出せばいいだけだったわ。

また来て下さい、か……多分また行っちゃうだろうなあこれ。だって普通に美味かったし。お冷がお茶だったり、味噌汁の種類を選べるのはかなりポイント高い。しかも徒歩圏内だから立地に一切の不満がないっていうね。

まあ店員の風紀に関しては些か以上の問題があったような気はするが……そこは俺がとやかく言うことではない。

さて此度の勝敗は、双方が得をしたということ引き分け——いや、違うな。メシ屋にとっては、客に美味しいと言わせた時点で既に勝ち、か。

——最後のプリンの味については、語るだけ無粋というものだろう。

STAGE 2 ファッションビル『PACORU』

STAGE 2 ファッションビル『PACORU』

これが孤独なアラサー未婚OLのグルメドラマであれば既にEDの最中かもしれないが、この俺もといアラヤくんの一日はまだ始まったばかりなのだ。

というわけで腹ごなしに少し歩きつつ、PACORUへとやって来たぞ。ウインドウショッピングというやつである。

今日のところは時間潰しかつ暇潰しがメインだが、一応ちゃんとしたお目当てもあるのだ。

「うーむ、なるほど……条件を満たす物となると、必然的にアタツシユケースっぽくなっちゃうのか」

お仕事用にちゃんとした鞆を買おうと思っている。

いくらスマホの中のアバターが本体の配信業とはいえ、今日のようにスタジオに行くこともあれば、外部での収録やお仕事も少しずつ増えてくるだろう。ポッケに財布とスマホのコンビニスタイルは流石に舐めすぎである。

ある程度の身嗜み用品は必須だし、スケジュール帳やモバイルバッテリー等々細かいものを含むとそれなりに嵩張るだろう。特に折りたたみ傘は絶対に必要だ。突然の雨で立ち往生からの湿チワ事案とか目も当てられない。

何せ今使っているやつは、入ればいいや感覚でポチった通販印の謎ブランド。中身の整理もごちゃごちゃと面倒だし、最早いつ買ったのかすら記憶が定かではないのですっかり草臥れた有様だ。

それに今後は一応セキュリティにも気を配った方がいいだろう。防犯というより、俺は『妖怪・念入りに探した筈の場所から失せ物が出てくる』や『妖怪・ちゃんとそこに入れたもん！』に目を付けられているので、自分の所持品に対する管理能力をあまり信用していないのだ。

遺失は論外として、単純にVTuberを想起させる道具や資料を他人に見られるだけでも危険だからな。何せ現状は男VⅡ俺なので、

誤魔化しが効かない。慎重になって損はないだろう。

なので鍵付きかつ内部にホルダー付きの整理もし易い、良い感じの鞆を探しているわけだが。

「アタツシユケースか〜」

俺の中のアタツシユケースって、マファイアや黒い組織の怪しい取引的なイメージが強いんだよな。しかも大体奪われるやつ。なあ、チエリー……。

でも正直嫌いじゃないし、プロフェッショナルっぽい雰囲気への憧れは否定出来ない。ただ流石に少しゴツイかなあ？ 勿論メツキ加工じゃない落ち着いた革製品なんかもあるのだろうが、

「巡り巡って、最終的に朱雀院関係のオーダーメイドに行き着く未来しか見えない……」

多分これが一番早いと思います。

名前は知ってるだけの前世ブランド知識なんて、そもそもメーカーから違うこの世界ではクソほど役に立たないし。鞆に限らず、何ならもう全身朱雀院コーデでいいんじゃないかなとすら思ってるトコあるわ。いつそ企画か何かで配信のネタにでもするか……？ 職業病

どうせならコラボグッズや案件の候補として、運営さんに相談してみようかな。男受けも狙えそうだし、実用的なグッズを好む人も居るだろう。持ち歩いてもおたくに見えないというのは重要である。

となるとやはり今回は、デザインを中心に見て回るだけになりそうだな。まあ今の鞆が残念過ぎるので、気に入った物が見つかれば単純に普段使い用として買い替えるのもいいとは思うが……。

――。

「……それじゃあ次は、あの棚のやつをお願いします」

「オツケー、よいしょつと♡」

「うゝッ……」

その結果がこれである。

「はいどうぞ、これで合ってるよねっ？」

「アリガトウゴザイマス」

頭部に触れる人肌の温もりと柔らかな感触、それと同時に首へと襲いかかる圧倒的質量。

だがこれは仕方のないこと……。この世界の構造上、決して避けることの出来ない不可抗力的な事象なのだ。

そう……。たとえ質のいい魅力的な商品の並ぶ棚が、ヒトオスの身長ではギリギリ届かない不自然なほど丁度良い高さにあつたとしても——それは世の規格がヒトメス基準なのだから当然のこと。

そのためヒトオスがひとりで上段にある品を取るためには毎回誰かしらにお願いする必要がある、その度に何故か必ず背後に位置取つて背伸びやぴよんぴよんしながら頭におっぱい乗せられてしまうとしても！ それはあくまで男女の体格差から生じる必然であり、そこにスケベだのセクハラだのという疑問を挟む余地は一切存在しないのである……！



思い……。出した……。！

乳圧で脳を刺激されたせい、無意識に前世の価値観を当て嵌めて上書きレールがぶさされていた最新の社会常識が蘇る。

そうだった。この世界では嘘でも冗談でもなく——『おっぱいはセクハラに含まれない』のだ……！

邪魔だから、他より幅を取るからとデブやノッポを理由に裁く法などあつていい筈がない。だからおっぱいの大きさだけを理由に善良なヒトメスを痴女と間違えてはいけません。おっぱいが頭に乗るのも埋まるのも、それってヒトオスがちっこいだけ常にヒトメスの方がデカいだけですよね？ 勝手な思い込みでセクハラ扱いとか、恥ずかしいとは思わないのですか？

お釣りの手渡し程度で真心が伝わるのなら、より心臓ハートに近い乳渡しはその完全上位互換。大体手渡しなんかして、そのまま店員が男性の手を握つたまま結婚してくれるまで離さなくなつたらどうするんです？ むしろおっぱいを活用した行為は、男性の安全に配慮したうえ

で温かみを感じさせると称賛されると称賛されるべきでしょう。

——でもラツキースケベは天の悪戯だから仕方ないよね。
女神goddessesの祝福blissがありますように。

実際は男性向けに、より婉曲かつ難解に装飾して取り繕ったうえで最終的に論点をずらして煙に巻くような言い回しになることだろうが……つまりはそういうことだ。

——いやそうはならんやろ!?

いくら手を出したらアウトだからって、じゃあ乳を出したらセーフですって。そんなことある……?!

つくづくこの世界ってヒトオス優遇に見えてヒトメス中心なんだよな……。そりゃ人口の大半がそうなんだから、考えてみれば当然っちゃや当然なんだけども。

……何だろうね、長い時代を経て皆もう麻痺してるんじゃないかな。無理矢理れーぷしなきゃ大体セーフ、みたいな。今までヒトメスの感情クソデカ過ぎやろ、こっわ。と思っていたが、むしろ逆だわ。感情クソデカ過ぎてヒトオスに嫌われたら生きて行けない極端な生態のおかげで、今平和にヒトオスが天狗になって過ごせているんだ。俺はどうでもいい日常パートでこの世の真理を悟った。

それでも一応、街中で突然男に抱き着いたり、強引に自分の身体を触らせようとするのはセクハラだ。

だから連中はあくまで偶然を装ったり、そうせざるを得ないような事情を用意して理論武装する。例えばおっぱいで手元が見えないとかな……!

歩きスマホの結果ヒトメスにぶつかっただとして。その時の勢いでおっぱいに顔が埋まっても、そんなものどう考えても前を見ていない方が悪い。いくらヒトオスがイキって「お前が避けないせいだ!」と叫んだところで、おっぱいに埋まって何言ってるか分かりませくん♡ 危なつかしいから保護しなきゃ♡ となるのがオチだ。どつちが当たり屋か分かったもんじゃねえ。



「それで、どうかな。今度のは気に入りそう？」

「デザインは嫌いじゃないんですけど……やっぱり内部がちよつと違うかな〜って感じですね、すみません」

「あ、謝る必要なんてないよ!? こういうのは納得がいくまで悩んだ方が絶対いいし! こっちはその分、間近で男を堪能出来るし……じゃなくて! そ、それじゃあ元の場所に戻しちゃうね。——よつと♡」

「ぐおお……!」

……だからこの通りすがりの休日コーデ風お姉さんにも決してエロ気はない筈なんだ。彼女は店員というわけではないが、飛んでも跳ねても絶妙に届かない俺の様子を見かねて、親切にも助けを買って出してくれた優しい人なんだ。悪いのは全部世界と歴史と社会とこの店の設計なんだ……!

あのね、おっぱいは別にいいんだよ。そんな都合良く乗ることってある……? と思いはするが、実際ただのご褒美じゃんって最初は思った。でも違ったの。

シンプルに重いんだよ。

もうね、ぽよん♡とかそんな可愛い擬音がする存在じゃないの。もつとこう、ずしつ……っていう静謐かつ厳かな物理的重量なの。それを上段の商品を取って貰う度に繰り返し繰り返し……こんなの日常的に続けてたら、いくらヒトオスの身体が搾精に耐えられるくらい頑丈でも、そのうち首の骨が逝っちゃうよ。

「ま、まあ今日はどういふのがあるのかな〜って色々見ればそれで良かったので、欲しくないものを無理に買っても仕方ないですし……。それに、この後予定もあるのでこの辺で——」

「え。で、でも……あーそっか、別に絶対ここで買わなきゃ駄目ってわけじゃないんだもんね……」

お姉さんには手伝って貰って申し訳ないが、お仕事用は妥協したくないしやっぱりオーダーメイドだな、これは。プライベート用に今のやつを買い替えたい気持ちは変わらないが、ピンと来る物が無い以上

は諦めよう。

そんなことを思っていると、

「あ……ちよつと待って！ よく見たら、もつと奥っ♡ の方で重なって、隠れてるやつがもう少しで……あつ、届いたあ♡」

頭上でバルンバルン跳ねさせながら危ないワード放つの止めて貰えませんかねえ!? しかもこっちはモグラ叩きのモグラさんになった気分なんですけど!

「ふー、取れた取れた。さては誰かが雑に戻したなー? ……ね、これはどうかな? 好みに合うかは分からないけど、その、君に似合いそうだなーって」

そう言っただけ渡されたのは肩掛けのお洒落な鞆だ。落ち着いたデザインで、内部空間は見た目よりやや手狭だが……スペース分けがしっかりしていて、内側にポケットも多い。流石に鍵とかは付いていないが、普段使いとして考えたらかなりの部分で理想的な代物だった。

このお姉さん、よくこんなの見つけたなあ。ただでさえ手が届かない棚の更に奥とか、もう男に売る気ないだろこんなの。……いや、違うな。恐らく本来は店員が颯爽と助け乳を出すのがこの店の手口だったのだろう。だってこっちガン見してるもん。あの女郎、余計なことしやがって……みたいなオーラが漂っている。

「ど、どうかな……。やつぱり駄目? センスなしのゴミ? ぐ、ごめんね! 処女でオタクでSNSでイキるしか能がないアラサー目前の社畜OL風情が、人生で初めて男の人に頼られたからって調子に乗って本当にごめんね……!」

いや卑屈過ぎい! 急にヘラるじゃん……聞いているこっちまで悲しくなってくるわ。もつと自分に優しく生きてもろて……。

「いえ、凄く気に入りました。ありがとうございます! これは展示用みたいですし、ちよつと行っただけで買っただけで来ますね」

「びよえ!! いいいい今お礼言われた!? え、笑顔やば……リアルヒトオスめっちゃ良い匂いしたあ……。わ、私デキる女っぽく振る舞えたかな……。ってかオタクってバレてないよね? 自分でバラしました うわ……何か流れで選んじやったけど、こんなの実質デート

じゃん……。い、イケるか？ 嫌な顔ひとつせずに見えてないおっぱい支えてくれたし、もしやワンチャンある？ ああああでもこの後予定があるって言ってたしそれってお断りの常套句う——」

……………。

「お会計——円になりまあす」

「カードでお願いします」

……つい勢いで買った方がいいが、これからスタジオで配信なんだよな俺。荷物増やしてどうすんだ。

別に誰も気にしないとは思うけど、さっきまでシヨツピング楽しんで来ました感全開で事務所に行くの、大分アホっぽくない？

そのように内心で今更頭を抱えていると……その、なんだ、美魔女風元お姉さんのな？ ちょっと貫禄がある感じの店員が裏から出てきて、落ち着きのない様子でこちらをチラチラと見てくる。何よ。何なんよ。

「……お客様、当店では本来このような形で梱包したものを手提げ袋にお入れしてお渡しするのですが——もしかして、ひよつとすると、折角だしこのまま使ってお出かけしたいなく。なんて思っていたりしませんか？ 思いますよね？」

ええ……何かめつちや圧掛けてくるんですけど。

「いや嵩張るし……」

「そうでしょうそうですね！ お荷物を入れるための鞆が荷物になつたらそれこそ本末転倒。そ、こ、で、偶然にも当店では本日只今より下取りキャンペーンを行っております。今ならなんとオトクなキヤツシユバックが！」

随分と食い気味だったけど、それは本当に偶然かい？ 実は必然だったんじゃない？

「お客様が今お使いになっている物ですと、そうですねえ……取り敢えず即金で7万では如何でしょうか」

取り敢えずで7万って何だ!?

「いやいやいや、これ陰毛世界最大の通販サイト『デリゾンDeliverly

zone』を略したネットスラング。デリゾン↓Delicate zone↓陰毛。発売日になっても発送されないことへの皮肉から無毛と呼ぶことも。で買ったブランド不詳の安物なんですけど!? 使い古しで結構あちこち傷んでるし、絶対そんな価値ないでしょ!」

それを使ってる自分が言うのも何だけど、人によつてはほとんどゴミと変わらんぞ!

しかし件の店員は「やれやれ、素人さんはこれだから……」とでも言いたげな表情で、

「お客様、どのような業界にも『古いからこそ味がある』という品は存在するものです。いわゆるヴィンテージ物というやつですね」

それを堂々と名乗っていいのは、貴重だとか質が良いとか、何かしらの価値があるものだけだと思ふんですがそれは……。単なる中古を同列に扱ったら専門家に怒られるぞ。

「今お客様がお使いになつてゐる鞆には、若い男性の汗、吐息、そして体臭……。それら全てが染み渡り年月を掛けて熟成された、マニアも生唾ゴクリな逸品。それも少年期の終わりや青年期の始まり、その両方をミックスした二度とは手に入らぬ超レア物。我々の業界では国宝級と称しても差し支えない——そのような生地がもたらす濃厚な味わいとは、果たして如何ほどのものでしょう……!」

キツツツツツツショ……!!!

いやキショいつて!

「食うなや! ってかそこまで汚くねーわ!」

いくら草臥れてるとはいえ、それは遠出しなから使う機会が少なくて何年も買い替えなかつただけであつて、別に全裸で背負つて持ち歩いてたわけじゃないんですけど!

「テイステイングと言つて下さい。あるいは鑑定と呼んでもいいでしょう。専門家としての当然の義務です」

「単なる変態としてのアンタの趣味だろ! つーかそんなイカれたキャンペーン勝手に始めたら上の人に叱られるぞ!? ……いやもう

叱つて貰つた方が早いわ、ちよつと今すぐ責任者呼んで——」

「当店の支配人はワタクシですが、何か?」

お前が責任者なんかーい！

ふええ……かつてないほどヤバい奴に遭遇したよお……。

これに比べたら、パイ揉ませコーヒー屋も露出定食屋もお茶目な一般人でしかないよ。

後になつて冷静に考えると、普通に断つて二度と来なければいいだけのことなのだが……如何せん変態としてのインパクトが強すぎた。そうこうしている内に周囲の注目を集めてしまったらしい。集団の中から代表するようにして、気の強そうな感じの知らない女の前に出た。

「ちよつとオバサン、さつきから聞いていれば勝手なことばかり言つて……その子に失礼でしょう!？」

こ、これは……まさしく天からの助け!? 女神様は俺を見捨てていなかったんだ! 助けてください。頭のおかしい変態に、頭のおかしい絡まれ方をしてるんです!

「——私だったら10万は出すわ」

ファツキュー女神。もう二度とお前を信じない。紀元前から売れ残ってる処女はこれだから……。

——そこから先は語るべくもない。アホになったヒトメスの群れは統制を失い「12、いや13万!」「ならこつちは15よ!」と本人そつちのけでオークションが勃発。そのうち、何かのイベントかな? と無関係なギャラリーまで増える始末だ。それは男女比を抜きにしても、だからお前らモテないんだろ……と心底から納得させるに足る光景であった。

……よし、今のうちに逃げよう。幸いお会計は終わった後だし、別に売るとも言っていない。……でもこの厄厄ネタ靴はどうにかして処分したいなあ。——あ。

「え、ええ……? 何これえ……。ちよつと脳内で幸せ家族計画してたら、いつの間にか店内が世紀末に……」

おつと、丁度良いところに迷い込んだ子生羊費が……。恐らく俺が遅いので様子を見に来たのであろうお姉さんの姿を発見した俺は、いそいそと新入りの鞆ちゃんに私物を移し替える。これからよろしくな。

そして困惑している彼女の側にこっそりと近付き、声を掛ける。

「お姉さんお姉さん、色々お手伝つてくれて助かりました。それと、素敵な鞆を選んでくれてありがとうございます。どうでしょう、似合ってますか？ ——それじゃ俺はこれから仕事があるので、もう行きませぬ」

「えっ」

「ついぞと言ってはなんですが、こっちの古い方は差し上げます。要らなかったらあつちに居る連中にでも売り払って下さい。 ——ではそういうことで」

「えっ」

そして華麗に脱出。あれだけ親切にしてくれた相手に爆弾処理を押し付けるようで少々心苦しいが、まあ変態相手に良い値で売れるらしいし。損をさせるわけじゃないから別にいいか。俺の預かり知らぬところでなら、もうどうとでも扱って欲しい。

——というわけで、今回は間違いなく勝ちですなこれは。

余裕があつたらフードマーケットも見えていきかけたが、長居は無用。さっさと事務所の近くに移動して、その周辺で差し入れ用のお菓子でも探すとしよう。

何なら金持ち御用達の高級洋菓子店とか行ってみたいなあテーマパーク気分、今からワクワクしてきたぞ！

STAGE 3 路地裏『オツホタクシー』

STAGE 3 路地裏『オツホタクシー』

「ああいう特別扱いは解釈違いにも程があるんだよなあ……」

確かに前世でもグルシャンの民とか、下着の出汁で水炊きしてポン酢でいただく変態とか居たけどさ。

……でもヒトオスの私物に対する扱いが性的な捌け口じゃなくて、高尚さを伴った嗜好品として見ているのがマジでキショいんだよな。

鞆の処理はどうか出来たが、いつ追っ手が来るとも知れない。じゃあ鞆の代わりにその服を売って下さいとか言い出されたら堪ったもんじゃねえ。『幸福の王女』が初手から全裸で立ってたら、燕さんだって無言で引き返すっつーの。

まあ露出性癖者のバイブルの話は置いておこう。駅も近いし、兎にも角にもさっさと事務所の近くまで移動しよう。

「電車は——いや、止めておこう」

もうオチが見えてんだよな。正直なところ、今の俺はケツを揉まれようが揺れにかこつけて抱き着かれようが、一切動じない段階にまでメンタルが来ている気はするが……。

「NTR膾ノ内線……」

——ズコンバコーン♡ズコンバコーン♡

クソっ、駄目だ！ この前の配信のせいで、どう足掻いてもその単語が頭から離れねえ……！

たとえネタだと分かっているでもご乗車を躊躇わせるこの威力よ……。だからって何が悲しくて男性車両に乗らなければならないのか。タクシーでいいや、もう。むしろVTubeの移動といたらタクシー一択まである。偏見

そう思っただけで駅前に来たはいいものの、

「結構並んでるなあ……」

休日だものね、そりゃ混むに決まってるわ。

時間に追われてるってわけでもないし、流石にちゃんと順番待ちしてる人に譲って貰うのは申し訳がなさすぎるな……。割り切ったと

はいえ、俺はあくまで俺自身が罪悪感を抱かない形でちやほやして欲しいのだ。

そういう意味でも、あの定食屋さんは中々の対応だったな。思えば『腹母亭』とかいうイカれた店名も、いわゆる「お袋の味で腹一杯に満たしてやるぜ！」という粋な姿勢をストレートに表していると言えなくもないし。不定の狂気

などと考えながら、どうしたものかとぼーっと乗り場を眺めて……ふと気付いた。自分で呼べばいいだけやん。

需要が見込めるから駅前待機しているだけで、タクシー自体はどこにでもいるんだったわ。それこそ自宅に呼んで駅に向かう人だって普通にいる。滅多に使わないからすっかり忘れてたわ。

そうと決まれば、この辺は混雑してるし一旦どこかに移動して——おや？

駅前からは気付かなかったが……よく見ると少し離れた路地裏にタクシーが一台停まっている。マイナーな会社なのか、あまり見ないデザインだが……さてはサボりか？

とはいえタクシーであることには変わらない。不真面目なドライバーである可能性も否定出来ないが、シートに男を乗せるとなれば態度も一変することだろう。

俺は躊躇うことなく近付いて、車の窓をノックした。



「ふふ、男性の方を乗せるのは久しぶりなので、少し緊張してしまますね……」

やったぜ。

俺、ご満悦である。

ネガティブな予想に反して、運転手さんは穏やかで落ち着きのある女性だった。加えて運転自体、凄く丁寧だ。なんなら車の中とは思えないほど揺れを感じない。

しつとりとした濡れ羽色の長髪に、やや垂れ目がちな瞳。どこか影

のある美女といった感じだ。オホ声得意そう。ヒトメス並の感想

しかもこの人、ただの美人じゃない。なんだかんだで今日は色んなタイプの女性を見たし、仮に変態集団を含んだとしても全員もれなく美形だった。しかしこの運転手さんは彼女たちより更に一段上と分かるレベルの、頭に超が付く美人さんだ。

手袋越しでもよく分かる手指の細さ。袖や裾から覗く肌は、今にも透き通るかのよう。ズボンタイプのパンツスーツは、生足を隠しつつも肉付きの良い太ももが窮屈そうに自己主張している。

そしてヒトメスには珍しく、几帳面にきつちりと第一までボタンを閉めたブラウスの胸元は、言うまでもなくはち切れんばかり。

せ、清楚だ……。ここに来て史上初、空前絶後、超絶怒涛の清楚女性。その名は……。何だろう？

するとこちらの考えを察したかのように、都合良くルームミラーに名札が映った。反転こそしているが、これは――、

「……鬼？」

名前にしてはちよつと物騒過ぎない……？

独り言のつもりだったが、あちらは会話を振ったと思ったようで、「はい、”オニ”です。がおく、食べちゃうぞく♡ ……うふふ、なーんちゃって」

かーわーいーいー。思考停止

いや可愛すぎかよ……。何せ言葉の中に一切のいやらしさを感じなかった。つまり今のは100%の純粋なお茶目ということである。

ま、まさか本物の清楚だというのか……。いやしかし……。他の男を性的な目で見ないということとは、もう既に旦那がいるという可能性も……。ど、どっちだ？ やはり既婚者か？ それとも本当に解釈一致清楚だとしても!?

そんな風に思考の迷宮へ突入した俺の気も知らず、彼女はくすくすと鈴の鳴るような笑みを零しながら、

「冗談です。これは”鬼”と書いて”きさらぎ”って読むんですよ。ほら、二月のことを如月って言うじゃないですか。それで、二月といえば節分の季節でもあるでしょう？ そこから来ているんです」

ほへー、初めて知った。アラヤくんポイント加算。

「鬼は外く、男は内くつていうあれです。元々は男性を襲おうとする悪い淫気を追い出すために、歳の数だけ自分のお豆を——」

「あ、もう言わなくていいです」

それは俺の知らない行事ですね……。毎年そんなやつてたら、正月の餅とは比べ物にならないレベルの人間が遠くへ逝くぞ。二重の意味で。

「うふふ……今のもジョークです、ジョーク。最近は無婚の女性が街へ繰り出して、恋人さんや旦那様持ちの同性相手に豆をぶつけて鬱憤を晴らすイベントになっていますから。男性はあまり興味を持ちませんけど」

それはそれでどうなの……？ リア充爆発しろ的なノリというより、ただの湿気ったトマトイナじゃん。スペインで実際にある、トマトをぶつけ合う愛されし奇祭

豆を発射するための、専用の銃とかもあるんですよ。と楽しそうに言うが……違う、そうじゃない。

「……もしかしなくても、運転手さんって実はやんちゃさんだったりします?」

そして例に漏れず、やっぱり結構な下ネタ好きでいらっしやる?

「うーん、どうぞでしょう。お客さんがあんまり良い反応をするものだから、私もちよつとはしやいやっているかもしれない」

おいおい……好きな相手をついからかっちゃやう女の子か? でもそういうところも嫌いじゃないぜ。SAN値0

「ふふ、いつそのこと——このままふたりで、どこかへドライブしちやいます?」

ぐえあゝあゝあゝあゝあゝ!!! 発狂

マジで? こんな絶対俺のこと好きなやつじゃん……。

い、行くか? 行っちゃうのか……? 隠れ家的な老舗の旅館で、

観光のひとつもせず部屋に籠もって退廃的なひとときが始まってしまふのか……!?

いやいや落ち着け……! 俺には待っている人たちがいるんだぞ

！
コラボをせっつく同期。まだ一度も絡んでいない配信サボりがちな先輩。最近は嫌がらない分には何をしてもいいと思っっている節がある、マネージャーやスタッフのメイドさんたち。

何よりも、俺のことを待ちながら何故か禁欲しているリスナーのことは……まあ、うん。

……。

そ、それに突然音信不通になったらカリンさんが心配するよな、うん！

俺は極めて善なる存在であると俺の何よりのお墨付きなので、前世を拗らせただけのクソ童貞オタクを推すと言ってくれた人を裏切る真似なんてとても出来やしないのだ。

最初は涙目でケーキをちまちま。

やがて糖分が巡り、パクパクですわに変わり。

最終的にワンホール完食したことに気付いて崩れ落ちる、そんな縦ロールお嬢の姿が見たくはないのか……!?

——よし、おれはしようきにもどった。

危ない危ない、もう少しでお世辞を本気と勘違いした痛い奴になるとこだったぜ……。そんなのは前世の記憶だけで十分だったの。

それによくよく考えてみれば、世のヒトオス共は自分が性的な目を向けられることに恐怖や嫌悪を向ける癖に、全く興味を示されないとそれはそれで魅力がないと言われている気分になって急に機嫌を損ねるのだ。……俺もちよつとそういうところある。

つまりこれはタクシードライバーとしての経験から来る、男性が気分良く目的地まで過ごすためのサービストーク。そのことに気付いた俺は、冗談を受け流すようにして曖昧な笑みを作って見せた。

「もう、何言ってるんですか運転手さんってば。それにドライブって、一体どこに連れて行く気なんですかー？」

そのように返すと、彼女は暫し間を空けて、

「……………か、川とか」

考えて喋れ。



どこか余裕のある謎めいた神秘的な美女は、ちよつと残念なポンコツお姉さんであった。それはそれで点数高くない？

ともあれどうにか目的の地付近に到着した。付近というのは、事務所の場所は身バレ防止のため伏せられているため念の為だ。周辺ならどこでもよかつたのだが……路地裏好きだなあこの人。

「はい、お待たせしました。お支払いは——」

「……カードでお願い出来ますか？」

残念だが、今回に限っては本当に、非常に残念ではあるが——下手な邪心は変態を呼ぶってPACORUの件でよくわかつたのだ。汝、自ら欲すなかれ。どうか清楚のまままでいてください。

だというのに、

「——あら、どうしましょう。なんだか端末の電波が繋がらなくて、決済に使えないみたいで……」

困ったように呟く運転手さん。

現代の都会でそんなことある？　と思わなくもないが、まあ使えないものは仕方ないか……。

「うちの機材、ちよつと古いんですよね……。お手数ですけど、現金でお支払い頂いてもよろしいでしょうか？」

必要であれば最寄りの銀行かATMまでお送りしますので、と。そうですか、そうですか。それなら仕方ないかなあ。まあ一応、念の為っていうか。ちゃんと現金も持ち歩いてはいますけどね？

「では——今胸元を開けますので、こちらに代金を投乳してください
♡」

「そつち!?!」

え、まさかのそつちなんですか？　そつかあ、タクシーだからレジとかないもんね。受け皿ならぬ受け乳ってやつですか、ははは。

ちよつとおっぱい万能過ぎやしませんか……？

もはや第三の手というか、尻尾や触手に近い扱いなんだよな……。染み付いたツツコミは煩惱を凌駕する。はつきりわかんだね。

念のため二度見、三度見して確認するが、彼女は微笑みを携えて待つばかり。

……これはもうギリギリアウトなのでは？ いや、どうだ？ わ、分からない……。俺にはこの世界のセクハラのラインが——どこまでのおっぱいはセクハラに入らず、どこからのおっぱいはセクハラに該当するのかがまるで分からない……。少なくとも前世のイケメン無罪理論を適用するなら、この世界で俺に対するセクハラ行為のおよそは無罪ということになってしまう。精々がキシヨいから余所でやってくんねえかなあ……。というレベルだ。

あれ？ じゃあ俺つてもしや清楚さんにすらこいつチョロいな、とか思われてたりします？ ヒトメス始まったな……。

ともあれ利用した以上、払うものは払わねばならない。意を決して紙幣を取り出し、こちらですよと誘われるままに指先を触れさせると、

「つて冷たっ!?! ちょっと運転手さん、肌冷た過ぎない？ これ大丈夫……?」

よく見ると肌も色白というより、むしろ青白いという表現の方が近い気もする。……貧血かな？

「うふふ、冷え性なもので……。どうかお気になさらず。さ、続きをどうぞ♡」

そんな雪女じゃないんだから。でも俺の中で雪女って好感度かなり高いんだよな。日本の女妖怪、アホオスが余計なことしなければ大体幸せにしてくれるのでは論を提唱したいほどだ。主にお狐様のせい

やらしいことに、清楚さんはやはりえっちな方の清楚さんであった。でもそういうのも好き。清楚は臨機応変。

俺は失礼のないよう、神経を集中してゆっくりとお札を差し込んでいく。

「いちまー♡♡ 二まー♡♡」

……いや皿屋敷かよっつー。足りなかつたら身体で払えつてなるやつじゃんそれ。どうにも単なるお茶目なのか、安定のヒトメスしていいのかよく分からないところあるな……。

っていうかこの人、正直めっちゃ声がエロい。それも別に喘いでるとかじゃないの。透き通っているというか、囁き声が直通で脳に染み渡るといふか……声そのものに異様に色気がある。VTuberデビューとかしませんか？

「——はい、確かに。今お釣りをお渡ししますね？ えつと……」

「小銭ばかりになっちゃやし、いいですよ。よければお茶でも買ってください」

誰しも一度は言ってみたい台詞、第1位。そして言うて思うが、これ本当に小銭が邪魔で仕方ない漫画家か、気が大きくなった酔っ払い以外は可愛い異性相手にしかやんねーわ。

でもそれはそれとして、領収書は下さい。

「あら、ありがとうございます。……男性なのにお優しいんですね。やっぱりこのまま一緒にどこか遠くに行きませんか？ ……助手席に座って頂けたら——私のギアチェンジのテクニク、お見せしちやいますよ」

エツツツツツツツツツ!!!

いやでも、でも——！

運転手さん、その車オートマです……。

ステータス ツツコミどころ◎

「……もしかして、それ毎回言ってるんですか？ タクシーだとあんまり格好付かないと思いますよ」

「うーん、以前に輿や馬車なんかを操っていた時は、もう少し男性の食いつきもよかつたんですけど……。最近は中々上手くいきませんね」「いつの時代の話してます??？」

やっぱりただの冗談だったみたいだ。本気にしなくてよかった。あ、それとも以前は観光地……というかテーマパークに勤めていたって意味か？ ケモミミー王国とか、対淫魔忍村的な。

「やはり車に問題が……。ではランボルギーニとフェラーリ、どちら

の方が男性受けすると思いますか？」
うん、それはもうタクシーじゃないね。



「ご利用ありがとうございます。御座いました。それではくれぐれも、どうかお氣をつけて行ってらっしゃいませ……」

そんな見送りの言葉をいただいた俺は、名残惜しさのあまりか後ろ髪を引かれるどころか無数の腕に足首を掴まれるような気分です。その場を後にした。

ヒトメスとの縁は逸物多会。あるいは他人からすれば、俺はまたとない清楚を自ら逃したアホに見えるのかもしれない。だが今の俺はVTuber——たとえば本末転倒と言われようとも、まだ誰かひとりだけのアラヤくんにはなれない身の上なのだ。

清楚は実在した——今はその事実だけで十分さ。アラヤくんの未来は明るい。

いやーしかし、なんとというかちよつと怖いくらい理想的な女性だったな。途中から大分愉快的な面が出てきた気もするが。……フツ、おもしろー女。

……それはそれとして、何だか急に寒気がしてきたぞ。確か冷え性って伝染ったりしないよね……？

STAGE EX—1 第三種接近早漏

なんとなくもう二度と会えない気分になっていたわけだが、考えてみたら次も同じタクシー会社使えばいいだけだったわ。指名制ってあります？ ……いやデリヘルかよ。名刺貰っておけばよかった。

さて——思えば俺は、今日だけで良くも悪くも色々な目に遭った。そして当然これからも。

コーヒーを買えばお釣りを乳渡し。メシ屋に入っては半ストリップ。親切なお姉さんに乳を乗せられ、変態には男の出汁が染み込んだ鞆を求められた。

更には初めて清楚を感じた女性でさえ、当たり前のようにおっぱい料金所をしてくる始末。……でも異性の下着や胸に紙幣を挟むタイプの支払い方法って、前世でも割と普通なのでは？ チップやおひねりくらいの違いしかないじゃんね。

ともあれその中にセクハラはなかったかもしれないし、あるいはあったのかもしれない。結局のところ、答えは各々の腹の内——ヒトメス風に言うなら子宮の内にはしかないのだろう。

「なんだかとても疲れたよ、パコラツシュ……」

いやまあ、別に一日中歩き回ってたわけじゃないし、無駄にスベツクが高いヒトオスボディのお陰で体力的には全然平気なんだが……心労というか、精神的にね。やっぱつれえわ。

そんなことを考えながら、俺はハイソな雰囲気漂うカフェのテラスに腰掛けていた。

……こいつ休んでばっかだな、と自分でもちよつと思うが、まあなんだ。女子〓スイーツという安易な発想に至ったはいいが、俺自身言うほど甘味に詳しくないので、目利きもクソもないのをすっかり忘れてたよね。深く考えず、素直に美味いと思った店の物を買えばいいだけのことはあるのだが……正直、店舗を巡って食べ比べを敢行するほどスイーツへの情熱は持ち合わせていなかった。俺は高級スイーツよりも『おっほっほ』を食べながらクジラさんを探すことの方に幸せを感じる男。そういうところをアピールしていきたい。

なので最初からそうしておけよという話だが……諦めてメイちゃんに連絡したよね。あのセメント系メイドは自分の仕える主人に対して、それこそ妹のご褒美プリンを素知らぬ顔で平らげる姉のような所業を平然とやる。何なら備え付けのお菓子も自分の好みで選んでいる節があるので、そういうのには詳しいと踏んだ。そして見事に事務所からも近く、どれを選んでもハズレなし。カフェも併設されているので、その場で味を確かめられますよ——と今いる店を紹介してくれたわけだ。ぐう有能。

そんなわけで、色々な種類のお菓子が少量ずつ盛り付けられたメンズセット的なオサレプレートをちびちびとつまみながらお持ち帰り候補を選びつつ、ついでに今日という日を振り返っていたわけだが。……この濃度でまだ半日と少しってどうということ？　しかもこの後に耐久配信する予定まであるってそれマジ？

なんだろうなあ……やっぱ価値観の差って大きいよね。切実に。セクハラの定義が俺の理解を越えてるんだよね。

解は合ってるのに途中式が迷子というか……俺にとつてはご褒美と変わらない内容であつても、毎回その理由や過程が斜め上を飛び越えて亜空間から切り込んでくるせいで「はくヒトオス生活たまんねえ」とか「承認欲求うめえ」との前に認知的不協和で感情が宇宙猫になるんだわ。

というか今更なんだけど、他のヒトオスはみんな普段一体どうやって対処してるんです？　俺に限らず、ヒトオスはおっぱいには勝てないってうちのリスナーの間では専らの噂なんですけど……。

よし、ここは先人の痴恵に倣ってみよう。この席から世のヒトオスくんたちを観察して、彼らの対応を見てみようじゃないか。



おおっと、そんなことを言ってる側から発見。友人と装飾品を選んでいるヒトオスくんが二人——恐らく男子校の生徒だろう。あの年頃で当然のように貴金属で自分を飾る感覚に軽く目眩がするが……。

いや、むしろこっちの男基準だと、俺の方が飾り気のないお芋さんなのか……？ マジで？

この世界の同性とのギャップに戦慄を覚えていると、彼らの方へ向かってヒトメスグループが接近。ナンパかな？ 背丈から見てこちらも学生だと思いが、果たして結果は……？

グッドコミュニケーション！

……いやー、今は中々のプレイングだったのではないでしょう？
？ —— 解説のアラヤさん。

そうですね。誘いを掛ける前に、まず相手が興味を持つ話題から入ったのが良かったみたいです。 —— 実況のアラヤさん。

彼らはジュエリーショップに居ましたからね。つまり的確な情報分析こそが勝利の鍵であるということでしょう。 —— 解説のアラヤさん。

その後の対応力も評価したいところです。単純に褒めて持ち上げるのではなく「こっちの方が似合うと思うな」とあくまで選択権を委ねるのは上手いですね。対戦相手は自尊心の強いタイプですから、これで何も主張せずに引くことは出来なくなりましたよ。 —— 実況のアラヤさん。

なるほど！ 好感触ならそれでよし。たとえダメ出しをされても、それはそれで「えー、じゃあどうなのが好きなの？」や「ね、ね、そんなにセンス良いなら私のも選んで欲しいな」にパスが繋がるんですね！ ……おや、彼らは店から出ていってしまいました。これは？ —— 解説のアラヤさん。

どうやらお茶の出来るところへと場所を移すようですね。丁度こちらの店に向かって来ますよ「色々教えてもらおうお礼にご馳走するね♡」と報酬の先払いをして、逃げ道を塞ぐつもりなのでしょう。 —— 実況のアラヤさん。

蘊蓄を披露するだけなら店内である必要はありませんからね。これは実質合コンに近い流れなのでは……？ つまりは勝ち確、これにてゲームセット……！ 以上、実況はわたくし鬼公方アラヤ、解説もわたくし鬼公方アラヤでお送りしました！

——なお、信じられないものを見たかのような表情で呆然としている女子会の方々や、男と会話する機会すら失ったシヨップの店員さんのことは気にしないものとする。決して目を合わせてはいけません。家まで憑いてきちゃうぞ。

ま、まあ今のは珍しい成功例だろう。少年たちは他の同性と比べて、自分だけ器が小さいと思われたくないプライドが上手く作用した。少女たちもまだ学生なので「男！ 結婚！ セックス！」と安易な交尾に走らなかつたのがエロを奏した。

きつと彼らは今日という日を楽しく過ごして帰れるだろう。たとえ『一生の思い出にちゅーだけでも！』という涙ながらの懇願に安請け合いたせいでそのままお持ち帰りされたとしても、それは分からせれーぷではなくラブラブ純愛ツクスなので直ちに問題はない。お幸せに。

——さて、脳内実況をしながらそんな光景を見送ったはいいが、「なんか俺の時と全然対応違くない……？」

貴女たちつて本当にヒトメスなんですよね。ちよつとやり方が手緩すぎやしませんか???

男を過剰に持ち上げたり機嫌を取ることに躊躇がなかったし、めっちゃちやほや全肯定してたから、彼女たちは間違いないこの世界の住人の筈だと思うのだが……。あれれ？ おかしいなく？ 今の一連の流れには、身体接触のひとつどころかおっぱいの「お」の字も出てこなかつたんですけど……。あれあれ？ もしかしてぼくだけ世界観違います？

い、いやいや落ち着け……。それに今のは学生だからというのもある筈だ。

この世界ではヒトオスの方が早熟なようで、中等部を卒業するくらいの年齢で食べ頃に育つ。一方ヒトメスの大半は、JKでもまだ『メスガ期』だ。色々な部分がすすくと育ってはいるものの、育ちきつた同年代の男子よりはまだ背も低い。だからおっぱいは頭に乘らない。

なにより学生故に未婚社会の恐怖をまだ身を以て知らないのです、下

心や性欲はあれど『今すぐ孕んで結婚すりゅ!♡』という圧も少ないのだろう。それこそお嬢様学校みたいなところに通う生徒なら、ヒトオスへの節度も比較的心得ていよう。

俺もそっちが良かったなあ……。というか何でこの国には共学がないの？ あ、そんなことを許したら、下手すりやメスガ期女が貴重な男を全部持つていきかねないからか。この世は足の引つ張り合いで出来ている。まあすぐデカくなるから最終進化先は結局変わらんしな……。



何だか正気を失いかねない光景を見ちやった気もするが、気を取り直して次だ次。

……学生は駄目だな、まるで参考になりやしねえ。もっと活きのいい社会人っぽいのを探そう。

ん、あれは……？ 珍しいな、男の方からヒトメスの集団に話し掛けに行ったぞ。場所は高級ブティック。視姦の文句でも言いに行ったか、それともまさかの逆ナンか？ でも何かを指差してるな。……ああ、届かないのか。そうだよね、ひとりでの買い物ってクツソ不便だよね。俺は激しく同意した。

だがそれにしては少し妙というか……。人に物を頼む立場でありながら態度がクツソデカいのは今更として、取らせた商品を買うでもなく戻すでもなく、そのまま女性に持たせ続けている。キープってことか？ いや違うな、別の女にも持つてこさせて、それも積み上げ始めた。それが結構な数に達したところで——何故か女性が財布を取り出した。男の方はドヤ顔で突っ立ったままだ。

——こ、これはまさか……!?!

「み、貢がせてやるくん!! ああの伝説の『俺様のために貢がせてやるから、光栄に思え!』くんじゃないか……!?!」

なんとというテンプレ……! てつきり分からされ過ぎて絶滅したと思つてたのに!

これには流石のヒトメスも……おつとニツコリ！ 花咲く笑顔とはまさにこのこと。でもその花卉って回転しません？

そこからはまさにヒトオス無双。我儘三昧であれもこれもと買わせて、更には従者のように荷物持ちまでさせる始末。こ、これ大丈夫か……？ そりやまあこの世界で結婚となると、男に不自由をさせない金と権力の比重が大きい部分はあるし、興味を引くため働きアリのように貢ぐ女性も少なからず存在するのだろうか。

しかしそれも「いつか絶対この生意気オス分からせてやるっ♡」というモチベーションありきな話なのでは……？

——だが彼女たちにそんな感情は微塵も見られなかった。男性に尽くせて嬉しいです！ と言わんばかりに次々と買い与え、その上で誰もがニコニコと聖女のように優しげな微笑みを浮かべている。乳イラまんイラどころか、まさに幸せの絶頂に居るかのような様子であった。

「あ、移動した」

この後もまだ貢がせる気なのか……。え、あの態度でも分からされないって、何がどうなっているの……？

俺なんて紳士的に振る舞った結果、おっぱい揉まされたりしてるんだが???

一体どういふことなのかと世の理不尽を嘆いていると、

「——男性が一、女性が四、それも男を中心に女四人が周囲を固める配置。一見すると周囲の視姦から守っている風を装っているけど、その本領は男性の逃げ道を塞ぐことにある。外出し防止の絶対包囲網——あれこそ『インパコリヤるクロス』の陣形」

「なにそれ、すごくつよそう。……ってか荷物持ちまでさせてるってことは、自分から部屋の中に招き入れるのと同じなのは……？」

だつて自分じゃ運べないもん。これが店側の配送サービスなら「簡単に女を部屋に入れたらこうなるに決まってるじゃくん♡ 子宮にミルクをお届けするのはお前だオラツ♡」の手口は店側の詐欺もいところだから責任問題に発展するが、自分から連れ込んだとなると……。

「ん、彼女たちはデキ婚確定。この後全員で美味しくいただくつもり」
「あ、やっぱりそうなる？ よかった〜」

何がよかったなのか、もはや自分でもよく分からないが……。しかしこの俺を差し置いて勝手に幸せになる男なぞ基本は敵だ。VTuber 化計画抜きなら、いつそ全員分からされてしまえばいいんじゃないかなとさえ思っている。

「あの逆ナン男性が具体的に何を考えていたのかまでは不明。……しかしそれがどうあれ、彼女たちが男性を満足させられる甲斐性を示したのは紛れもない事実。要求を叶えた分の対価を得る権利はある」

「まさかの逆ナン扱い!？」

そんな竹取の王子じゃねーんだから。あれは単に自分は至高！ 女は自分に尽くすための存在！ っていう何も考えてないただのアホでしょ……。それはそれで今時レアかもしれないけど。

「……今のはちよつと盛った。流石に男性が声を掛けただけでそうはならない」

盛るなや。こつちはベースの常識が曖昧だから信じちやうだろ。まあそんな目が合ったら即結婚！ みたいなパペ紋トレーナーパペット紋すたあ。なんと最新作では目が合っても襲ってこないらしいゾ！じみた世界観になったら、男が女をガン無視するようになってヒトメスの心は死ぬと思うが。

「しかし、そこに『貢がせ』『服』『部屋に入れる』という複数の要素が加わると……」

ハッ……！

「そんなもの……ドスケベファッションショーのお誘いと、何ひとつ変わらないじゃないか——!？」

「Exactly」
そのとおりでございます

なるほどな……。

先程の女性たちの社会的地位までは分からないが、休日にヒトメス四人でショッピングともなれば、男に縁があるとも思えない「あー、結婚したいな〜」「ほんとそれ」「せめて処女だけでも……」そんな風に仲間内で傷を舐め合っていると、降って湧いたヒトオスくん。

——手が届かないのは可哀想で可愛いが、店のことは店員に言えばいいだけのこと。それをわざわざ自分たちに向かつて自身のちっこさをアピールした挙げ句、おねだりまでする甘えん坊さんと来た。それも家まで運べだつて……？ やっぱ♡ 男に誘われるなんて、そんなエロ漫画みたいなこと本当にあるの〜!? まさか一目惚れつてこと？ それって絶対運命じゃん♡

……つまりヒトメス視点、本来は手に入らないような高く止まっているヒトオス様が、激安セール並の超特価でのこのこと食べて貰いに来たようなものなのか。

確かにそれならあの女性たちが、まるでクリスマスの翌朝にプレゼントを見つけた純朴な少女のようなご機嫌いっぱいの表情になるのも納得だわ。あーこらこら、サンタさんは食べちゃいけません。脱がすな脱がすな。

俺はまたしても学びを得た。

いくら相手がそれこそ”何でも”してくれるからといって、それ自分からストレートに求めてはいけないのだと。

要はスパチャと似たようなものだ。あれもコンテンツとして楽しんで時間や体験に対して、各々の理由で対価や応援を金銭という分かりやすい形で示すだけであつて……。でも受け取る本人からもっと投げろと言われると、その分のリターンを求めたくなるあの感じ。まあそういう芸風で楽しませている人も居るが。

なんてこと言ってもアラヤくんのアカウントはまだ収益化されてないんですけどね……！

いや、正確には基準はとつくに満たしているのだが。なんでも到達が早すぎて不正を疑われたのと、本物の男がP a k o T u b eにいるわけないだろ！ いい加減にしろ！ とA Iちゃんがパラドックスに陥りストライキの最中なんだとか。今はにじこんの運営さんが話をつけているところである。

——ともあれ、やはりこの世界の女性関係において最も大切なのは、主導権を維持し続けることのようにだ。

そう、だから……あくまでね。あくまで女性の側からの善意という

か、まあ自主的にね？ 貢いでいただく的な……。そういう損得を問わない純粹な気持ちが大切なんじゃないかなって……。別にこっちは何も言っていないんですけど、でもプレゼントを拒否するのは良心が痛むっていうか……。ねえ？ かと行ってそちらの都合で贈った物に対して後から見返りを要求するのは、それはちよつと違うんじゃないかなあ……。？

こんな格好良い車を乗り回してみたいなく、チラッ。

こういう素敵場所に一度は住んでみたいなく、チラチラッ。

まあつまりそういうことつすわ……！

いやゲス過ぎやろ……。しかも現状で既に恵まれまくってるから、言うほど欲しくもないし。おねだりした程度でお前らの搾精回数が減ってくれるのなら、この世界の既婚者は誰も苦勞してねーんだわ。

……とはいえそれはそれ。勿論のこと、いただける物はありがたいただきますけども。——にじこんは所属タレントへのプレゼントを随時募集しております。でも大人の玩具を送りつけるのはどうかお止め下さい。一体どうすればいいのか本気で扱いに困ります。せめてエロ写メレベルに抑えてください。この世界のエロコンテンツは女性向けばかりでエロゲもエロ漫画も男のイキ顔ばかりなので、悲しいことにお前らヒトメスの自撮りは普通に重宝するのです。デジタルデータは倉庫を圧迫しないし、れーぷの危険もないので。

「つていうか、それでもやっぱり俺と他のヒトオスとで絶対対応が違うだろ……」

「それはそう」

なんなの？ もしかして国ぐるみで「あいつはチョロいから適当言えばおっぱい揉んでくれるぞ」つていう極秘マニュアルでもあるの？ そんなのもう虐めなのか忖度なのか分からないよ……。

もしかして気配とか雰囲気とか、そういうのが漏れていたりするんです？ 電車で痴漢が「こいつは触っても我慢して受け入れるタイプだな、へへへ」つて品定めするみたいに。いやエロゲかよ……。

……………。

……………。

STAGE EX—2 第三種接近早漏

俺は戦慄した。

こ、こんシコだと？ あ、アカン。それは今日一番よろしくないワードだぞ。……声か？ いや、確かに独り言は迂闊だったかもしれないが、それだけでバれるのであれば既に何処かの時点でバれている筈だ。それに配信では多数に聞かせることを意識して声を張っているから、オフでのトーンとは少し違うし……。

この席に座ったのもついさっきだ。俺の方から身バレに繋がる疑惑や確信をさせるような証拠は漏らしていないだろう。

……声紋分析とか？ え、そんなガチな道具ピンポイントに持ち歩く奴おる……？

ど、どうだ？ 単なるハツタリか？ ヒトオスの絶対数が少ないから、道行く男全てにこんシコテロすればいつか当たりを引ける的な……。

不安の種は尽きない。俺は少しでも情報を得ようと、念入りに相手を観察することにした。むむむ……何だか掴みどころがないというか、どうにもトボけた感じの女だ。

——ミディアムボブくらいの銀髪に、これまた色白の肌。こちらは血色どうこうではなく、純粹に色素が薄いだけのようだ。サファイア色の碧眼と相まって、見た目だけなら雪の妖精を名乗っても違和感はない。

一見するとヒトメスの中でもかなり上位の綺麗系なのだろうが……。同時に、容姿以外の全ての要素がその儂げな印象をぶち壊していた。宝石のような瞳は気怠げなジト目だし、抑揚の少ないダウンナー系の声はこっちまで眠くなりそうだ。所作には落ち着きがあるものの、楚々と言うよりマイペースといった表現の方が正しいだろう。

「なんという熱い視線。もしや今私は孕まされている……？」

お前を警戒してんだよ！

そんな視認しただけでミームを植え付けられる、どこそのオブジェクトみたいになっただけか。もう日常生活送るだけでも難

易度ナイトメアじゃねーか。ヒトオス収容されちゃうよ。

そして一番残念なのは言動であった。……よし、ここは慌てず騒がずお乳突いて——違う、落ち着いてやり過ぎそう。大丈夫だ。支給されたスマホには、連れ込み対策で見守りGPSアプリも入っている。とにかくこの場は知らないフリ一択だ。

「え？　こん……なんですか？　ナンパなら他の人に——」

自分でも驚くほど白々しい声が出た気がするが、困惑ヒトオスフェイスを駆使して上手いこと誤魔化して——そこへ耳元から囁き声。

「——私が今大声でこんシコすれば、貴方はとても困ったことになってしまう。それはこちらも本意ではない。……この場は腰を打ち付けて、ゆっくりとお互いを理解すべき」

そんな台詞と共に、ゆっくりと肩を撫で回される。

こ、この女、やはり何かしらの確信を……？　くっ、だが俺はそんな脅しには——これはこれでちよつとアリかもとか、内なるオタクになんて絶対屈したりなんかしない……！　クソ雑魚転生者

……俺はアホだが自分が駄目なタイプのオタクであるという自覚がある程度には賢いので、清楚は大好きだけどそれはそれとして他の属性にも大概弱かった。ジト目美人に勝てるわけないだろいい加減にしろ。

でも今は、そんな事はどうでもいいんだ。重要な事じゃない。

「なっ……馬鹿な、一体いつ間合いを詰められた!？」

円形のテーブルとはいえ、それなりに距離はあった筈……！　どうして今の今まで接近に気が付かなかった!？」

「にゅふふ、期待通りの反応。……ではヒント、私の服装をよく見るといい。じっくりねつとりと、舐め回すような逆視姦を希望」

いやお前の希望は知らんが。

しかし変な女とはいえ、見た目だけは美女をノーリスクで眺めるのは吝かではなく……つまり脅されているから仕方ないね。

何故かグラビアみたいなポーシングをしているのが物凄くシユールだが……ふむ。まずお約束として身体の一部がデカいはデカいが、基本的には細身で長身のモデル体型という感じだ。

着崩した薄手のジャケットに、白と黒のボーダー柄の丈が短いキヤミソール。細身の腰とおヘソが眩しい。ホットパンツからスラリと伸びた脚はブーツで守られ、膝と太ももの境目ではニーソが絶対領域を形成している。こちらもキャミに合わせたのか白黒の横縞だ。

ともあれパツと思いい浮かぶイメージは……。

「囚人コーデ……？」

「——ならばご要望にお応えして、今すぐ分かせて差し上げよう」

ごめんなさい！ 白黒ボーダーの印象が強すぎて、何かそれしか浮かばなかったんです！

「む……今のは警戒を解きほぐすための軽快なジョーク。怯える必要はない」

そんなもん余計警戒するわ。微妙に韻を踏んでるのもなんか腹立つし。

「それに安心して欲しい、私はれっきとした『性癖持ち』……。男性が手に入るのであれば、他は何でもいいと思っっているその辺の雑魚メスとは違う。むしろ同列に扱われるのはとても心外」

「ああ、つまり何か拗らせたと……」

何か『異能持ち』とか『レアスキル持ち』みたいなノリでサラツと言われたが、要は趣味嗜好の範疇を越えて「○○じゃないと抜けないor濡れない」レベルに性癖を拗らせてしまった悲しき獣の呼び名である。

男に求める拘りが強い分、ヒトオスにとっては生意気ながらも既婚者やエンコー職員に次いで比較的安全な存在なのだが……。当人はただでさえ少ない男の中から自分の性癖に合致し、かつ受け入れてくれる男性を探すという苦行を強いられることになる。基本的には男と接する機会の多い者が発症する富者の病とされるが、所詮は性癖の話なので拗らせ過ぎた一般人も稀によくいる。

なんなら俺の身近にも、雇い主とか先輩とか同期とかに割とよくいるが……。んん？ いやいや、まさかね……。

「……ともあれ先程のはちよつとした手品。この格好を見ての通り——横縞模様は目の錯覚を引き起こす。私の乳揺れ美脚コンボに惑わ

された貴方は、目測よりも遠くにいるものと誤認した。その隙に私は接近。やがて正確な距離感を認識した際、私が一瞬で側に移動したように感じただけ」

「般若の人のパクリじゃねーか」

君は御寝所番衆の生き残りか何かなの……？

あと自分で美脚言うな。ほぼニーソで隠れてるし、太ももとの境界線は割とむっちり食い込んでるぞ。そういうの好き。

……クソっ、あまりにもあんまりな漫画理論のせいでつい反応してしまった。つーかそれが通るなら、この位置まで気付かない俺がポンコツ過ぎない？ あるいはヒトメスが頻繁に物理法則を無視するせいで、俺の脳味噌ちゃんはもうその辺深く考えるのを職務放棄している可能性も。

「……今のネタが通じるとは。もしやと思っていたが、やはり貴方は相当の好きもの」

「言い方アー」

ただのオタク趣味になんて言い草しやがる！

今のは普通に話広げるところだったじゃん。漫画ネタ通じる男の人って初めてくみたいな。でもその言い方だと、俺が単なるドスケベ淫乱男みたいに聞こえちゃうじゃん。そりゃあこの世界なら、場合によつては自分が歴史に残るレベルのウルトラビッチになつていた可能性は否定出来ないが……。しかし安易なハーレム生活の対価は、搾精ドリンクバー性活という恐怖が俺を冷静にさせるのだ。

こ、この女は危険だ……。確かに婚圧は感じないが、そのくせ下ネタは普通にぶっこんで来るし、ぶつちやけ何を考えてるかよく分からん。身バレの危険を横に置いて、下手に相手をしていると抜け出せなくなる予感がする。主にツツコミ面。

それに気付けば俺の方も余所行きを意識しない素の言動が出ちゃってるし、妙に会話のテンポが馴染むというか、まるで初対面の友人と話しているような感覚に陥っている。

「ん……？」

いよいよ頭を抱えなくなってきたところで、視界の端に人影が引つ

掛かった。

それだけなら特に気にすることもないのだが、何故かその人影はこちらへと向かって来る。最初は普通に歩いていたのが、徐々に早歩きへ。そして不機嫌そうな赤毛の少女の輪郭が明確になり、そのままズンズンと大股で近付いて来て――、

「テメエこんな場所で何してやがる、この色ボケ星人！」

「むっぺっ!？」

……目の前にやって来たかと思えば、横の般若モドキを盛大に引叩いた。

そして片手で両頬を鷲掴み、自分の方へと顔を向かせる。

「テメー言ってたよな？ ナンパされてるかもしれないから、迎えに行くって。それでアタシを置いて事務所を飛び出して行ったテメーが、なあに小洒落たカフェで男をナンパしてんだ？ あん？」

おお、美女が強制的に変顔させられとる……。

だがボーダー女にも言い分があるらしく、パタパタと抵抗する。

「お、オナ子は相変わらずそーろーが過ぎる……。私は今まさに完璧なこんシコミュの最中で……。むぎゆむぎゆ」

「誰が、何だって？ オラ、もう一度言ってみろや」

言い訳というよりもほぼ煽りな言動に対し、赤毛の少女は親指と人差し指でぐにぐにと頬を圧迫しているが……。俺としてはそれ以上に聞き逃がせない言葉があった。

「……オナ子？」

眩きを拾ったのか、一瞬ビクツと反応した少女が慌てた様子でこちらを向く。

「あ、いやその、それはあだ名みたいなもので――えっと、すみません、連れがご迷惑掛けたみたいで……。ここの支払いはアタシらが持つんで、せめて通報だけは勘弁してやって貰えると……」

などと申し訳なさそうに言われてしまったが、一体俺は何をされたと思われているのだろうか……。いやそうではなく。

ここまで無意識に目を逸らしていた複数の要素がまぐわうようようにして脳内でひとつになった俺は、無言でスマホのDMを起動。どうか

勘違いであつてくれと祈りながら文章を打ち込み——送信つと。

鬼公方アラヤ わたしアラヤくん。多分今、貴女の目の前に座っているの……。

——そして無情にも鳴り響く通知音。一言断つた少女が右手のタコさんをポイツと捨てて、自身のスマホを覗く。そしてフリーズ。「……は？」

やがて困惑の視線がスマホと俺とを行き来するのを確認した俺は、自分が哀愁を帯びた表情を浮かべている自覚をしつつ、先程送ったDM画面をスツと差し出した。

数瞬の後、色々と察したのであろう少女が震えた手でこちらを指差し、

「え、あつ……？ お、おま、おま——」

「おまんこ？」

「その流れ前にやったわ」

はい、今のでこいつも確定。ここまでヒントがあれば、俺がどれだけ間抜けでも残りのどちらなのかは流石に判別が付く。

「お、お前がアラ——きやんっ!?!」

——そして赤毛娘の言葉を遮るようにして、ジト目女がケツを引つ叩いた。……さっきの仕返しかな？

当人は悪びれる様子もなく少女をぐいっと引つ張り顔を寄せ、視線を俺に固定したまま、

「あらあら、この子つたらこんな場所でメスを漏らして。……オナ子、今のはあまりにも迂闊過ぎる。こんな公の場で男性を指差してアラヤ氏の名前を叫んだりしたら、それこそ身バレ不可避。瞬間にアラヤ氏のアへ顔はおろか、乳輪のサイズや如淫棒の味と匂いに至るまで全世界に公開ダブルピースされてしまう」

「お前の脳内の俺はどれだけエグい目に遭つてるの??？」

確かにさっきのは危なかったし完璧な配慮だったが……。でもよりによつて、今の今まで俺を身バレの恐怖に叩き込んでいた張本人

がそれ言っちゃうの？

俺は全ての元凶に対し、同じような半目の表情を作って向けた。

「さてはお前、最初から俺がそうだと分かった上で絡んで来ただろ。

——ニーニャ」

言葉に対し、彼女は出会った時から変わらぬ抑揚のない声と、眠たげなジト目のまま微妙に口角を上げた。そして両手をチヨキチヨキと見せつけるようなダブルピースの形にして——これまた出会った時と同じ台詞を吐いたのだった。

「……こんシコ」



「——ではこれより、問題児共の取り調べを行う」

「りよ、今日のパンツは水色のサテン。はい次、オナ子の番」

「へ？ あ、アタシはフリルが付いた白……いやこれ必要か？」

聞いた覚えはないのですが……でもアラヤくんポイントは加点しておきましょう。まあ一応ね、一応。

Q: はい、まずはニーニャさん。そもそもの話、いつから気付いていたんですか？

「最初はこちらも半信半疑だった……けれど私は”絶対性感”の持ち主。ひとり遊び中のアラヤ氏と肉声交姦して確証を得た」

Q: つまり独り言に勝手に入って来た時ですね。まるで俺が屋外で自家発電をしていたかのような言い方は止めなさい。それと雑談はおせっせに含まれません。……じゃあ何でその時すぐ言わなかったの？

「……男性がひとりでいるのは目立つ。アラヤ氏の貞操の安全の為に、固有名詞を出す前にそちらから気付くようにしたかった。そのために『ゆつくりお互いを理解すべき』と言葉も選んだ。私は悪くない」

Q: ではあの「秘密を盾に何らかの関係を要求するエロ淑女」ムーブは、こちらへの配慮あつてのことだと？

「会話を続ける内に自然と気付いてくれると思った。……しかしこれ

は私のミス。男性は声紋を使った膣内認証が出来ないことを、うっかり失念していた……」

「女のアタシにも出来ねーよアホか」

Q:……ところで俺の肩を撫で回す必要はありましたか？

「私も年頃のヒトメス。性癖の拘りを捨てる気はないが、それはそれとして男性のエロい身体は別腹。隙あらばお触りするのが人情というもの」

Q:……ってどうか君たち、そもそも何でここに居るの？

「この場所に関しての話なら、事務所のスタッフが監視しているGPSをチラ見して覚えた」

「おい待て、そんな便利なモンがあるとかアタシ聞いてねーぞ!? 最初から抜け駆け駆ける気満々じゃねーか!」

Q:……つまりどういうことだつてばよ。

「……事務所で待つてても男の姿が見えないから、どっかでナンパされてるんじゃないの? って話になったんだよ。そしたらトイレから戻ったニーニヤの奴が、急にお前のご迎えに行くつて言つて飛び出した」

Q:なるほど。……ところで記憶が確かなら、今日の配信で事務所のスタジオを使うよう言い出したのはニーニヤさんでしたよね。計画通りですか？

「……アラヤ氏が確定で事務所を訪れるタイミングに乗じれば合法的にオフコラボが可能だなんて、そんなこと思つてない。しかしこうして”偶然”出会った以上、今から我々だけ帰宅してのコラボ配信というのは、盛り上がり欠けると言わざるを得ない」

Q:……ということは、イオナさんも？

「あ、アタシはちよつと事務所に急用を思い付いたつーか……。し、仕方ねーだろ!?! 男が来るつて知つたら、気になるに決まつてるだろ普通!」

Q:……まあそれはそう。それではあらためて元凶のニーニヤさん、最後に何か言うことは？

「この尋問はまるでなつていない。古来より、捕らえた将やスパイは

男性を使って寝返らせるのが最も上策。本物の鬼公方氏がいながらお肉棒ビンタのひとつも披露しないと、一体如何なる了見か」

そんなエロゲみたいなの歴史の闇は知らん。

「……ホットドッグ食べる？」

「わーい」

――。

「ところで絶対性感って何さ」

「男性に対して極めて優秀な感度の良さを持つ能力のこと。アラヤ氏が本人であると断定出来たのも、膣内振動数による声紋の一致から。私ほど敏感な女はそういないから、普段は安心していい。どやあ」

とりあえずは五感や第六感が鋭い人と同じ扱いでいいらしい。セブンセンスは性透視の類であったか……。

なお、欠点は能力の優位性を発揮出来るほどヒトオスの数がおらず、また知り合う機会が皆無なこと。そして快樂にとっても弱いこと。

「なにその能力、えっちじゃん」

でもこの世界だとほぼ死にスキルなのでは……？

「つてか、お前そのナリで敏感体質なのかよ」

イオナが割と失礼なことを言っている気がするが……確かにこうして直接会ったニーニヤの印象的にも、彼女はどちらかと言えば――

「……今、こいつ見た目はむしろマグロっぽいのに、つて思った？」

いや、全然そんなことないつすよ？

威嚇するソーセージの如くブンブンと首を横に振って否定する俺たちであったが、時既に手遅れ。彼女は体勢を前のめりにしつつ、そのジトつとした瞳を初めてカッと見開き、

「――ベッドワークに消極的なヒトオスを差すスラングとして用いられる『マグロ』は、あくまで市場に揚がった冷凍モノ。現役のマグロは死ぬまで泳ぎ続けることで有名。……つまりこれをヒトメスにアヘハメた場合、その気になれば朝から晩まで終わることなく腰を振り続け、お腹の大トロがとろとろに――」

なんて悍ましい魚類なんだ、今すぐ絶滅させなきや……！
(冤罪)

STAGE EX-3 第三種接近早漏

「うあ、あ、あ、あ、あ……」

……そして今俺の目の前には、テーブルに突っ伏して身悶えする少女がおりました。

正体は言うまでもなくオナ子——もとい奇条イオナの中の人である。

事務所を出た彼女は何か探すアテでもあるのかと思ひ、方角と直感を頼りにニーニヤの後を追った。そして呑気にカフェで男をナンパしているアホを発見。あるいは最初からGPS情報の共有が行われていれば、この時点で相手が俺であると察せたのやもしれないが……結果はご覧の有様である。

そんなこんなで現在に至るまでの聴取がひと段落したところで——イオナが壊れた。今後共に活動する同期……それも相手は若い男ということで、初対面における第一印象はクールにキメてやるぜという彼女の予定は見事消え去った。しかも自分のミスとはいえケツをぶっ叩かれた挙げ句、男の前でよわよわ♡ なメス鳴きを晒したことを今更ながら思い出し、羞恥のあまりオーバーヒートに至ったらしい。仮に出たのが力強いオホ声だったら堂々と胸を張れたのかは不明である。

ともあれ話を聞くに、どうやら彼女の中には『しつこいナンパ女に困っているアラヤくんをスマートかつクールに助け出す』という、メスガ期女子が授業中に妄想しがちなシチュエーションを特盛りにした具体的なプランが存在したご様子。正直そちらの方がよっぽど黒歴史になる予感しかしないのだが……触らぬヒトメスにアクメなしと俺は学んだ。今はそつとしておいてあげよう。

——ちなみにだが、流れで下着の色とデザインまで暴露した件について特に思うことはないらしい。そっちの方を恥じらえよ……。



「はむはむ……リアル男性を前にして頬張るホットドッグと苺ショート
トの食べ合わせ、不覚にも癖になる味」

なお、事態の混乱を招いた当人は何食わぬ顔で舌鼓を打っている模
様。

……仕方ないんや。無駄に遠回りした感こそあるが、叱るとなると
微妙なラインだし。まあ正直こいつに振り回されっぱなしのイオナ
はキレていいと思うが、先程の正体お漏らし未遂のフォローがあるた
め、あまり強く出れないようだ。

まあ俺としては、やたらと事務所での配信を推していたのはそうい
う企みかと腑に落ちたので、逆にスッキリしたまである。

ちなみにふたりともオーダーは既に済ませている。男が座ってい
るだけで店員は笑顔かもしれないが、そこにコーヒーの一杯すら頼ま
ないヒトメスがいるとなれば、流石にブチ切れ案件だろう。

「……時にアラヤ氏、生クリームの男体盛りに興味は？」

「食い物で遊ぶな」

「否定はしない……だと……？」

だが残念なことに、遊び倒しているのはこの店であった。

彼女たちが注文したのは、所謂レディース向けのオススメセット。
ワンプレートを中心に肉汁溢れるためのソーセージを使ったホット
ドッグを据えて、苺の乗ったプチショートケーキを左右に添えたクソ
強気な一品だ。ご丁寧に苺はナパージュでツヤツヤだし、お皿の空白
はクリームと季節のソースでデコレーションまでされてやがる。も
ちろんドリンク付きだ。

内容だけ見れば軽食とデザートのお得なセットと言えなくもない
が……。盛り付けのセンスがヒトメスを一周してただのクソガキな
んよ。

おかしいな……。立地や価格設定からしても、ここって結構な高級カ
フェだと思ったんだが。いや……。なるほど、格式に拘るばかりではた
だの二流。飢えた女性客に男を食べたという満足感を提供してこそ、
一流のサービスということか。実際他のメニューは普通だし、商品の
クオリティはかなり高い。

フツ……朱雀院のメイドが勧めるだけのことはある、ということか。狂ってやがる。

そんな風に現実と戦いつつ、イオナの復活待ちをしながらぼんやり眺めていると……視線に気付いたニーニヤが手元のお皿とこちらを見比べ、

「……おひとつどうぞ？」

これが欲しいのか？ このいやしんぼめ、と言わんばかりに食べかけのケーキをあーん……ではなく。何故か両手で下乳を持ち上げて差し出した。なんでや。

「しかしホットドッグでは共食いになってしまう恐れが……」

そういう話でもない。

「うむ、どうやらアラヤ氏には気苦労を掛けてしまった様子。なのでここは誠意の【詫び乳】を配布すべきかと」

「それも誠意じゃなくてただの性意じゃん……」

しかもそれだと「おひとつ」じゃ済まなくない？ セットでお前も付いてきちやうじゃん。いや取り外されても困るんだけど。

「むっ……私はスケベには拘りを持つ女、乳は柔らかくとも性癖の守りは堅い。本意ではないからこそその誠意と受け取って貰いたい。……くすん、エロゲの中から出てきたどちやエロなダーリン(予定)以外の男性に、私の大切な初乳を捧げることになるなんて——チラッ」
嘘つけ、お前らヒトメスは挨拶感覚で乳揉ませたり乗せたりするだろうが。今日だけでこれでもかと思いつたわ。

「ひひひ、その柔肌を隅々まで味わい尽くした最初の男がこのワシであることを、この先貴様は愛する夫を抱く度に思い出すのだあ……ぐふっ、ぐひゃひゃひゃひゃ——って誰が揉むか！」

「おお……」

それでも一応ノツてみる俺。こいつから送られたDMに引つ張られたせいか、悪徳領主っぽくなっちゃったわ。って、ええ……？ 何か今日一番の喜びようなんですけどこの人。

「……あのさ、ただの勘違いだったら申し訳ないんだけど。さつきからネタ振りに見せかけて、俺を使って性癖を満たせるかの実験とかし

てないよね……?」

事あるごとに「性癖があるから大丈夫」みたいな風を装ってるけど、発情して襲ってこないだけでその性癖が具体的にどこからどこまでなのか、一貫して口にしないのがそこはかとなく不穏なんよ……。

これが初顔合わせであるのは事実だが、付き合い自体は一応デビュー前からあるわけで。つまり男であることを除けば、俺がどんな性格かは概ね把握されているということになる。趣味嗜好の話で「やっぱ二次元しか勝たんわ」的なのりになることはあっても、流石に活動前の距離感を掴めていない段階から、全ての闇を開示した奴はいないだろうし……。

なんならその確認のために今回オフでの接触を計画したとか——。いやいやまさか、ははは。

「……………」

ねえその無言めっちゃ怖いんですけど！

「……あ、アラヤ氏ってば考え過ぎ。私はただアラヤ氏の視線が乳揺れに集中しているから、気を利かせて忖度したまで」

なーんだ、俺がおっぱいばかり見てたせいだったか。

「そ、それは仕方ないじゃん……? お前らヒトメスが色々デカいせいで、自然とそこに視点のピントが合うように出来てんだわヒトオスはよお！」

まるでこっちが物欲しそうに見ていたかのように言いやがって！
こちらそろそろお腹いっぱいやぞ！

顔に合わせて常に見上げてると物理的に首が辛いし、それならもう諦めておっぱいに話しかけた方が楽なんだわ。あとお前相手に限っては、さっきの横縞おっぱい般若理論が頭から離れないだけだよ！
全く、おっぱい見るのに下心すら失う転生者さんの気持ちにもなつて欲しいものである。

「でもそう考えるとイオナは……小さいな」

「彼女は現役のJK。あざとさの塊であるメスガ期にはよくあること」

身長の話である。

一般ヒトオスサイズの俺と比べて少し低いくらいだから、大体160cm前後だろうか。どう見てもロリキャラとは程遠いサイズだが、まずこの世界だとヒトオスがちっこい生き物扱いだからな……。――しかし数年でここから30cm近く育つと思うと、全く未恐ろしい存在だぜ。

ちなみにお胸は普通に大きい。まあ爆乳ではなく巨乳という意味では、ヒトメスの平均としては小さいことになるのかもしれないが……。

「ンだよ……チビで悪かったな」

すると話題に上がった少女――イオナが若干不貞腐れたようにムスツとしてこちらを向いた。でも心なしか口元が緩んでいる気もする。

……こいつ、さては話に加わるタイミング見失ってたな。もっと早く話を振ってやるべきだったか。入り難い会話しててごめんねマジで。

――彼女を視界に収めてまず最初に目が行くのは、ボリュームのある赤毛を束ねたポニーテールだ。結び目の位置はやや高め、強気さのアピールだ。

その本人はワルワルな口調から漂うやんちゃなイメージとは裏腹に、パツチリお目々と八重歯が特徴的な美少女だった。小動物系（ヒトメス基準）というやつだ。

服装は肩出しのTシャツと、ダメージ入りのスキニーデニム。シンブルだが若さと快活さを感じさせる。

ともあれ相手は歳下のメスガ期少女、生意気盛りとはいえ優しくせねば。

「いや、イオナは凄く可愛い女の子だと思うぞ。その八重歯もチャームポイントとしてかなりポイント高いし」

「んなっ――なななにやに言ってるんだお前え!？」

うわこのじえーけーものすごくチョロい。

なんか身長を気にしているっぽかったので、小さい↓可愛いに交換してみたところ……ちよっと心配になるほど効果があった。もちろん

ん嘘は言っていないのだが。

いや、そうか。単純にこの世界の女性は異性に褒められ慣れていないのか……。しかも進化と淘汰の結果美形しかないから、もう可愛いのが当たり前前みたいなどこあるし。一般俺様男性もあんな感じだから、そうなる内面的な部分を深く知り合う機会がない大半のヒトメスは……。うん。

でもそう考えると、俺もこの世界で女性をストレートに褒めた記憶ってあんまりないな。転生者としてはスマイル0円と同じで言うだけお得なプライスレスワードなのに……。ああ「今私のこと可愛いって言った？　じゃあ子宮の婚姻届に実チン捺印しよっか♡」ってなりかねないからか。……。あれ？　それじゃあまた俺何かやつちやいました……。？

「うう……。お、男に可愛いなんて言われたの、家族以外じゃ初めてだぞ……。」

恐る恐るイオナさんの様子を伺って見ると——せ、セーフ！

顔を赤らめてモジモジしているものの、手指はポニテの毛先を弄るだけに留まり下着の中に伸びる気配はなし。何か呟きながらチラチラ見られてるけど、瞳孔ガン開きでフーツ♡　フーツ♡　と発情する姿とは程遠い。

……。ふいふ、焦った。

ま、まあね、いくらアラヤくんといえどもそう何度もポンなんてしないってワケ。大体からして、この場の面子は皆にじこんの同期として接しているのだ。つまりガワを被っついていようがいまいが『アラヤくんとしての発言はバーチャルです。実在する俺や下半身とは一切関係ありません』ってコトよ。

その証拠に股間の鬼公方さんが「こいつはアラヤくんの貞操に安全だな、ヨシ！」って判断したからこそ、ヒトメス相手に可愛いなんて言葉がサラツと出たのだろう。分業制かな？

まあ意識して言うのは若干のむず痒さがあるが——でもこれだ。これこそ俺がこの世界に本来求めていた反応なんだよ……！

俺は清楚とはまた別の安全地帯——止まり木を見つけた気がした。

そうか、これが癒しか……。え、数年後？ うるせえ、大事なのは明日より今さ。

「アラヤ氏。私も、私も……！」

そしてこの場のいやらし担当が自分にも言えとせつついてくる……。この一瞬でおねだりキッズムーブに切り替えるあたり、恐ろしく計算高い。

とはいえこいつも同期。襲ってこない分には邪険にする気もないので、最初に感じた印象を素直に伝えておく。はいはい可愛い可愛い。

「にゅふ、にゅふふふ……。妖精——つまり人知れず姿を消してもそれは妖精の仕業なので罪には問われない」

申し訳ないが純粋な邪悪は悍まし過ぎるのでNG。

「ただの妖怪じゃなーか」

だらしない笑みと共に欲望を垂れ流す同期の姿で正気を取り戻したイオナが、ホットドッグを両手に掴んで言う。

「……っていうか、勝手に来たアタシらが奢って貰うのやっぱおかしいだろ。男が女の分の代金払うとか聞いたことねーぞ」

どうやら彼女は互いの正体が明らかになった今でも、最初に言った通りに割り勘どころか俺の分まで出すつもりだったようだ。いくら善意の貢……。お気持ちスタイルを見出したとはいえ、JKの金で飲み食いするのは流石にクズみが強すぎた。俺はやんわりと説得を試みる。

「イオナ——と一応ニーニヤは俺のことを心配して探しに来てくれたんだろ？ それに元々事務所の皆に何か買って行くつもりだったし、そう遠慮しなくてもいいって」

だからなるべく早く、その下ネタドッグを俺の視界から消し去って下さい。

「そ、そうか。それがおかしいって言ってただけど……。じゃあえっと、いただきます」

ククク……。完全体のヒトメスに比べたら、ちょっと気が強いだけのメスガ期JKなんて可愛いもんよ。連中が舌舐めずりするライオン

なら、イオナは本人の性格と相まって『なんかデケエ猫』といった感じだ。

しかしなんだ、こうしてリアルのふたりを見てみると――。「何かどつちも、微妙にガワと似てるような……?」

もちろん服装や髪型を始め、細かい部分はかなり違うので普通は気付かない。ただこうやってご本人と接していると、仕草とか笑い方とかが自然と重なる感覚があるのだ。

するとトリップから帰還した邪悪な妖精さんが返事をした。

「アラヤ氏も似たようなもの。……そして原因はうちのボス。にじこん立ち上げのコンセプトを思い出すといい」

「にじこんの……ああ、あの俺自身が斬ダム——じゃなくて二次元になる的な」

「ん、昨今のVはキャラ設定と魂人格の乖離が激しい。人気が出ると、どうしても本来の自分を見て欲しくなるのが人情。それも成長の一種と言えるが、以前との齟齬が生じるのもまた事実」

所謂「変わつちまつたな……」的なやつのことか。まあ仕方ないっちゃ仕方ないが。

それならいつそ最初から、表面を設定で覆っても自分の半身として認識出来るくらい親和性のある造型にすればいい——ってことか。その究極系がリアルロールプレイ全力なカリンさんなわけだが……。アップデートで老けたりするんだろうか。

「うーん、確かにそう言われると、俺も最近は自分のことを『アラヤくん』って扱うことに何の疑問も持たなくなってるトコあるような。え、怖あ……」

カリンさんも大概だけど、にじこんの技術班も大分ヤバない……? 普段事務所に居るスタッフとはまた別だろうし、そのうちご機嫌伺いに行くべきだろうか。

「っていうか今更だけど、俺ら普通に会話してて大丈夫?」

ふと湧いた俺の疑問に、最後に残したイチゴを名残惜しげに平らげたイオナが軽く言う。

「二応周りは気にしてるけど、基本はヘーキだろ。そりゃ男ひとり

だったら視姦、孕耳に注意しなきゃだけどよ。今はほら……あ、アタシらが一緒だし」

なるほど……なるほど？

「確かに一般的には、野良男性の肉声は貴重なオカズの材料。……しかしそれが女連れとなると話は別。防衛機能が働き、自然と聴覚をシャットアウトせざるをえない」

ヒトメスさんにはノイズキャンセリング機能まで搭載されてるんですか。すごいなー、憧れないなー。

「アラヤ氏……どのような背景にせよ、街中で見る男女の組み合わせは大抵『勝者』——未婚女性にとつて他人のイチャラブを見せつけられることほど、腸が煮えくり返ることはない」

ああ、うん……そう言われると確かに嫌だわ。自然と避けるのも領ける。

「それにアタシらだつて馬鹿じゃねーんだ。ちゃんと対策くらい考えてるから安心しろって！」

「うむ、いざという時は『え、似てる？ ……でっしょく!? だから今夜は彼びにい、鬼公方アラヤのコスプレさせて朝までお肉棒祭りしちゃいま〜す♡』という方便で追い払う予定」

「その声どつから出したの？」

急に陽キヤのギャルみたいな声になるやん……じゃなくて。

いくら身バレ回避のためとはいえ、罪のないヒトメスを壊すのは止めなさい！

STAGE EX-4 才ホりの錬金術師

てくてくてく、と三人で事務所の廊下を歩いている。

道中について深くは語るまい。しいて挙げるなら、警備のメイドさんや受付のメイドさんに挨拶したら返事が「おかえりなさいませ〜」だったことくらいなものだ。

……うむ、何もおかしな点はない。連れのふたりは一度事務所に顔を出した後、男を訪ねて三擦り半していたわけで。それに企業箱においてはVもスタッフも言うなれば運命共同体。にじこんは兄弟であり姉妹。にじこんは家族。なんならここもオフィスビルの中というより、既婚のスタッフもいるから防姦上の理由で一本丸ごと朱雀院ビルだから住環境整い過ぎててほぼ華燐さんの家だしな……。

だからといって物理的に家族をこさえようとは思わないでね。すれ違 いざまに小声で「……主人様♡」とか俺にだけ聞こえるように囁かれるの、マジで心臓に悪いから。ビクッてなっちゃう。

しかし今の俺には頼もしい仲間がいる。まあ将来有望な悲しき魔女予備軍二名に、チワワの瞳を持つレベル1勇者ポメラニアン(自虐)というクソ雑魚パーティ構成なので、これが国民的RPGと名高いエキドナクエストなら即全滅……からのお持ち帰りお嬢さんコース一択となってしまうのだが。

結局何が言いたいのかというと、パーティの基本構成は四人ひと組。——つまり今更ながら、二期生って四人いるんだよねって話よ。

「……この様子だと、多分蜜水の奴もどつかに居そうだなあ」
「実はアタシらもまだ会ってねーんだよな。アイツのことだし間違いなく来るとは思うんだけど……」

どうやらアラヤくんを誘き寄せる計画こそ共有しているものの、具体的な約束があるわけではないらしい。集合時間決めたら全員抜け駆けしそうだもんな……。

「逆にひとりだけ通話参加だったら大草原不可避」

「それは流石に呼んでやれよ……」

っていうか君らと同じ思考回路だとしたら、未だに俺のことを探し

てお外を彷徨っている可能性すらあるのでは……？ だとしてもマネージャーかスタッフの誰かが把握してるとは思うが。

そんなことを雑談しながらタレント用控室の扉を開く。

「あ、やつと来た〜」

すると入るなり、にじこんのスタッフとは異なる全員メイド服なのでひと目で分かる見覚えのない女性がソファから立ち上がり、こちらへ声を投げた。

彼女は親しみを感じさせる笑みを浮かべながら、小走りで駆け寄って来ては薄いピンクのリップから甘い声を奏で、

「初めまして〜、わたしがみんなの蜜水つぼみおねーさんです」

——ライトブラウンのロングヘアーに、やや垂れ気味な優しい目元と色気のある泣きぼくろ。そして本日最大である驚異の胸囲を包む乳袋搭載型のブラウス、下は落ち着いた色合いのプリーツスカートというあざとさの塊であった。

そして俺と目が合った瞬間、

「あわわ、本物の男の人だ……おまけにどう見ても歳下。じじじやあ君がアラヤくんではないんだよね？ ね?! うわあ〜……えつろ♡ ねえねえ、勝手に持ち帰ったりしないからさ〜、抱っこしていい？ ダメ？ ダメか〜、やつぱりセクハラになっちゃうもんね……。セクハラは良くないよね、うん。——じゃ、君がおねーさんのこと抱っこして♡ それならいいよね？ 『イイヨー』裏声やったあ〜♡」

あつ……（察し）。

つてか早い早い早い、展開が早い！ しかもよく見ると表情が固定されてるうえにクツソ早口でなんか怖い！ あつこら抱き着くな、いやむしろしがみ付いてるわこれ！ ……ぐぎぎ、ふわふわのおっぱいをむぎゅむぎゅ押し付けながら何か良い匂いをさせやがってヒトメスがよお……！ 好きになっちゃったらどーする!?!雑魚童貞

——だが俺は動けなかった。それは決してこの鬼公方アラヤがおっぱいに弱いだとか、断じてそのような軟弱な理由ではない。

思い出して欲しいのだが、こちとら差し入れて両手が塞がっている状態なのだ。中身はカリンさんのお夜食堂配信を狙ったクソデカ

ケーキと、スタツフさんたちに買ってきた大量のシュークリーム。メイちゃんにも「差し入れ買っていきますね」と言った手前、もしこれが台無しになったら一体どうなるか。

たかが差し入れのお菓子とはいえ、この世界では男からのプレゼントと同義の超レア物。やっぱり無しで、など到底受けいられる筈もなく意地でも回収するだろう。

よって「そこにあるじゃないですか、男性にしか作れない特製の『種^{しゅ}クリーム』が」と差し入れの代わりに挿し入れされちゃうオチになるのは確定的に明らか……！（※この間0.01秒定期）

「すーはー、すーはー♡ ……あ、もう無理限界、わたし今日からここに住む。婚活戦争からも人工授精で孫をせっつく親からもドロップアウトして、オギヤ式呼吸で光合成しながらここでひっそりと生きていぐう……」

「現代社会の闇」

そのような事情と謎の同情心によって下手な抵抗は出来ず、体勢のせいで完全なるフリーハグ状態となっているのが今の俺である。……なお俺以外は正しくフリーな模様。

「——何やってんだテメエー！」

「おっ……」

い、イオナさん！ 色んな意味で助かったけど、初手腹パンは容赦がなさすぎるのでは……？



「うう……いきなり殴らなくてもいいじゃないのよ。ほら、おねーさんのベビーベッドも『イタイよう、イタイよう』って泣いちゃってるよ……？ もうアラヤくんの鬼公方くんで直接『よしよし♡』してもらわないと治らないの」

中に誰も居ませんよ。

「——あ、来た来た。メイちゃん、これ差し入れのおやつ。他のスタツフさんたちにも行き渡るように手配して貰っていい？ お店を紹介

してくれたお礼つてわけじゃないけど、メイちゃんの分はちよつと豪華なやつ買ってきたから間違えないでね」

「あれ？ 聞いている？ ほらほらこっち見て〜！ おねーさん今ボロボロだよ〜？ 衣装破損つて凄くえつちだと思わないかな〜?!？」

「ピロリロリン♪ —— 私の好感度、及び忠誠度が極めて上昇しました。……万事おまかせ下さいませ。この身がご主人様愛用の特別なメイドであることを部下と同僚に自慢した後、ついでにそちらのカロリーモンスターもお嬢様のお夜食メニューとすり替えておきましよう。撮れ高の前には配信者の人権なぞ、塵芥の如しですので」

前半は無視するとしてそれ以外はパーフェクトだ、マネージャー。でもぼくはご主人様じゃないよ。

「……よくし分かった、じゃあ等価交換しよう！ おねーさんが君の雄っぱいに住むから、代わりにおねーさんの胎内なかに住んでいいよ！ もちろんチン貸だなんてケチ臭いことは言いません。……だからそろそろこの縄ほ〜ど〜い〜て〜」

——さて、本日何度目かもう分からない現実逃避はここまでにして。散々にお仕置きを受けたうえで簀巻きにされ、それでもなお元気にうのようによしているこのムチムチイモムシの処遇はどうしたのか……。

数々の強敵を乗り越えた俺であつたが、まさか最後に立ちほだかるのが同期になるとは……でもそう考えるとニーニヤもあんまり大差ないな。つーかイオナ以外全員アウトじゃん。やっぱメスガ期しか勝たんわ。



セクハラを通り越して男を吸う寄生植物へとワープ進化したドスケベおっぱいモンスターは、いやらしいことに同期であつた。そんなところだけキャラ設定に忠実になるな。

「ち、違うんです……」

そして解放後の第一声がこれである。落差がすごい。

最早どの口が言うのかという話だが、ニーニャとの一件もある。一応言い分を聞いてみることに。

「それはもちろん下のお口で——あ、待って待って今のなし。お願い話を聞いて？ その、ね……疲れていたのよ」

——曰く、彼女はにじこん合格に伴い、配信業に集中するためにも本職を辞する決断をした。詳細は省くが、彼女の担当ポジションは若さと爽やかさがモノを言う役割らしく……既に20代もゲフンゲフンという業界でもギリギリのラインであり、そろそろ後進に譲っての配置転換を促されていたのが後押ししたそう。

契約するにあたって、想像よりもやたらと守秘義務が多かったが——多分俺のせい——完全に囲い込まれる分、生活の保証がされていたのも大きかったという。サンキュー朱雀院。

だが好きでやっていた仕事だけに、それは同時に生き甲斐でもあった。それはまるで処女のまま膜に穴が空いたかのような——その表現要る？ あ、要るんだ。——ともあれ喪失感が彼女を苛み、自らを慰めるため「スケジュールを圧迫しなければ別にいいよね！」と前職時代のツテを使って副業を始めたという。——その結果がこれである。

「べ、別に普段はこんなに忙しくないのよ？ その、おねーさんも詳しいことは知らないんだけど、何故かここ数日に亘ってあちこちの現場で急に欠員が出ているみたいなの。病欠……なのかなあ？ 連絡が取れても水音と獣の唸り声のようなものが響くばかりで、全く会話にならないみたいで……」

食中毒や集団感染を疑いもしたが、同職といっても別団体。欠員となった人物に面識や繋がりと呼べる程の関係性はないらしい。はえー、不思議なこともあるもんだなー。

そんなこんなでこの2〜3日の間、ヘルプのために朝から晩まであちこちに駆り出されることになったと。見た目の雰囲気からは少し意外だが、体力には自信があった蜜水さんも想像以上の修羅場で流石にぐったり。

「——だからアラヤくんの乳脈ちみやくから直接粘膜でバブみ粒子を吸い上げ

たせいで、疲れ切った身体がオギャ理リの扉を開き、理性を持っていかれちゃったの……!」

……おっと、話の流れさんがまた空間転移を始めたぞ? 同情心さんも一緒にどこかへ飛んでいってしまった。

「そうして残されたのは性欲を持って余した肉体だけ……そう、さつきまでのおねーさんは正気じゃなかったの! そりやあ天然キャラのフリしてお触りしたり、そのまま匂いも堪能しちゃえく♡ っていう春風のような気持ちがあつたことは否定しません。でもでも、ちゃんとうっかりとおっぱいで逃げ切れるラインで済ませるつもりだったの。信じて?!」

「こいつ行動は大胆な癖して、微妙に言動が小物臭いな……」

っていうかこれ、言い訳じゃなくて単なる自供なのでは? つまり取り繕う余裕がなくなつてヒトメス漏れちゃいましたってことじゃないね。

——見た目は完璧に『普段はおっとり清楚だけど本当はとつてもえつちなお隣のお姉さん』なだけに、内なる鬼公方くんも涙の台パン不可避である。

もしも彼女の擬態が完璧だったなら、あるいは俺の童貞は殺されていたかもしれない……。正体が残念な方の変態でよかった。いやちつともよくないわ。握つた両手を上下にブンブン振つて力説する愛嬌のある仕草すら、ダブルこんシコ運動の暗喩に見える。

「……それにアラヤくん、おっぱい押し付けていいって言ったもん。夜はドスケベになつていいって言ったもん! そう、つまり全部アラヤくんのナマがエロ過ぎるのが悪いと思わない? 服を剥ぎ取らなかつたのだから、理性なきおねーさんに残つた性癖が安全である証明だよ! ここはおねーさんを叱るより、むしろ褒めて伸ばすべきところなんじゃないかな?」

などと駄々っ子から屁理屈に走るにじこん所属タレント、最年長の2x歳。……どうやら俺に怒る様子が見られないぞ? と察した途端にこの太々しい態度である。しかもここから更に一段上の変態を残してるのかよ。

「つーか誰もそんなこと言ってる——あ、初配信で思いつきり言ってるわ。でもそういう意味じゃねえよ。日常パートで豹変したら、それはもう貞操懸けのリアル人狼ゲームなんよ。」

するとここで見守り組が口を開いた。

「ほむ、みつみんの事情は把握した。確かにアラヤ氏は性癖に毒よって同情もやむなし」

「あー……まあ大事には至らなかったワケだし、平然としてるアラヤにも多少の責任は……」

「うそでしょ……っ！」

えっ、何これ。まさか本当に俺が悪い感じの流れなんですか？

だがそう言われると確かに……内容に個人差はあるとしても、客観的に見て一般ヒトオスと比較して明らかに俺の方にその、何か色々濃いのが集中しがちなのは否定し難い事実である。

ええ、これマジで俺の方に原因があるやつなの？ あ、でもニーヤもそんな風なことを言ってたような……こんシコのインパクトで消し飛んだんだっけ。

……駄目だ、いくら考えてもさっぱり分からないぞ。同じヒトオスボディといえど身体に多少の自信はあるものの、やはり肉体よりも転生由来の成分という気がする。しかしこいつらの言うヤバい物質は、どうやら俺の身体を通して発生しているらしい。

唐突に襲って来た難題を前にソファァで頭を悩ませていると、戻って来たメイちゃんにひよいと持ち上げられてお膝に乗せられた。うむ。

「くっ、どうしてこうも俺だけ他の男と扱いが違う……!? 一体俺のどこがそんなにチョロそうに見えると言うんだ……!」

おや、皆さん何だか急に静かになって。それに何故こっちをガン見しているんです？

「「お前そういうところだぞ！」」

……はにゃ？

RESULT 鬼公方アラヤと不治の悲報

3

・

2

・

1

・

どっぴゅん！

『なぜなにアラシコ〜！』

「お〜いみんな集まれ〜。なぜなにアラシコの時間だよ〜！」
「さて、本日はアラヤ氏がいかに無自覚えっちであるのか、本人を相手に分からせていこうと思う」

何故か手慣れた様子でノリノリの蜜水と、どこから取り出した白衣と眼鏡を装着したニーニヤが執拗にクイツクイツしながら解説を始めた。お前それ普段から持ち歩いてるの？

「急に何か始まったで……」

「これ待ってた」

イオナさん……？

なんなの？ もしかしてお前らの間では定期コンテンツになってたりするの？

「早速だが、私の絶対性感が導き出した結論によると——どうやらア

ラヤ氏は、日常レベルで『男の子の日』が訪れてしまう、超発情期体質であると思われる」

「なんて?!?」

やっぱりこいつの性感、大トロ敏感じゃなくて中落ちクソ雑魚有だろ……。



男の子の日——それはチワワと化したこの世界の未婚男性に一定周期で訪れる、性なる日を指す隠語。

草食になってもオスはオス、雄性だけでは完結不可能な存在。

プラシーボ効果のように、肉体が精神の影響を受けるのと理屈は同じだ。搾精に耐えられるように進化した肉体は、定期的に生物の義務を思い出してドクドクと遺伝子を生産。それに引き摺られた結果、ヒトメスへの警戒心も緩むというわけだ。既婚者に関してはお察し下さい。

具体的には、普段塩対応なヒトオスくんがデレたと錯覚するほど優しくなったり、無防備になってチラリズムを頻発。更にはスキンシップや不意の接触にも寛容になったりするらしい。——端的に言うところ、チヨロくなる。開幕……！ 本格的狩猟シーズン……！

……俺はただ、何かアラヤくんに対してだけセクハラの頻度と質がエグくない？ という、謎の不公平感に物申したかっただけなんだけどなあ。この連中の言い分だと、それは全部アラヤくんがえちえちでチヨロそうに見えるのが悪いということらしい。誠に遺憾である。「それでは分かりやすいように、我々から見た一般男性とアラヤ氏の違いをいくつか挙げていく。——なお、ここでは一部特殊な出自や教育を受けたであろう男性は除外するものとする」

特殊……ああ、男児はどこぞへの婿入りが前提であろう何とか院タイプとか、花婿修行的なカリキュラムが存在する高級ミルク牧場——もとい名門男子校のことですね、分かります。

「まず、普通の未婚男性は女性に対して、滅多なことでは優しさを見せ

ない。寛容さもあまりない。むしろ男性が不快にならないよう、女性側が気を配るのが常識」

……でもその環境に胡座をかいてピノキオると「ようやく実った♡」とばかりに分からせゲージを満タンにしたお前らヒトメスに、伸びたお鼻をぬぷぬぷにされるじゃん。メンズファーストのファーストは、ファーストフードの方だってぼく知ってるよ。

「——だがアラヤ氏はアポなしで押し掛けた我々に対して不快に思う様子もなく、むしろ気遣いすら見せた。更にはスタツフへの差し入れを用意するという配慮まで」

そうだね、先にDMで連絡すれば誰も困らなかったよね。……まあなし崩しのオフロボに持ち込むためにも、事前に勘付いて逃げられないようにというある意味繊細な気配りの結果なのだろうが。アラヤくんの精神衛生にもっと配慮してどうぞ。

「それに普通は男の人って、スキンシップに凄く厳しいって聞くよ？ 何かあるとすぐセクハラって言うし、電車やバスで頭におっぱい乗っただけで不機嫌になる、って昔先輩が自慢してたもん。……でもアラヤくんは優しいから、そんなことで怒ったりしないもんね？」

言ってること全部他人の話で草。実体験ゼロじゃねーか。っていうかこいつさあ、

「え、それ俺にしがみついて居住権主張しながら光合成してたお前が言うの……？」

大丈夫？ やっぱり今からでも通報する？

「あつあつごめんなさいごめんなさい欲求不満とデスマの疲労でどうにか頑張ってましたんです。それに陰キヤは緊張すると用意してたキヤラムデツキも頭から消し飛ばす生き物なんですお願いだから許してください！ それでは誠意の証として全裸で土下座を……あ、おっぱい邪魔で上手く出来ないや。なら背面土下座で……あ、駄目？ ところでおねーさんは『抱き着いた』のではなく『抱っこしてもらった』だけなのでセクハラではありません。その違いをアラヤくんなら分かってくれるっておねーさん信じてる。……それはそれとしてお話

の邪魔にならないようにおねーさんは部屋の隅で胎児のように丸くなっていきますねえへへ」

なんか早口で去っていったな……。なんだったんだ今の。

「今のはカットで」

「アツハイ」

ニーニヤがスパッと手刀を振ってどっかにやった。セクハラでないなら罪状は住居侵入罪でいいのだろうか……。

「あとな、基本的に若い男って自分すげーって思ってるから、そうそう他人のことを褒めたりしねーぞ?」

ごめんそれは俺も割と頻繁に思ってるわ。遺伝子レベルで調子に乗りやすい生き物で本当にすまない。

でも共用ヒトオス語では「ふーん、やるじゃん?」「おもしろー男or女」「生意気な奴じゃないか」は一般的に褒め言葉に分類されるので、彼らのためにもその点だけご理解いただければと……。

「な、なのにお前はその、アタシみてーなのにもかつ、かか可愛いとか平気で言うし……」

何かもにもよしているイオナは別としても「エツロくい♡」が異性への褒め言葉なナマモノにだけは言われたくないんですがそれは……。

でも確かに、この世界だと「可愛い♡」も基本はヒトオスに対して使われる表現だからな※ヒント：圧倒的サイズ差相手によっては嫌味と受け取られる可能性もないとは言えない。

「……そっか、分かった。じゃあこれからはもう言わないように気をつけるわ」

「は? 誰もそんなこと言ってねーんだが!? だからって誰にでもは言ったりすんじゃないぞー!」

ええ……情緒不安定かよ。胸ぐらを掴んでガクガク揺らすのはお止め下さい、フィジカル差で服が破けてしまいます。一体どうしろっというんですか?

そしてトドメとばかりに、ニーニヤがビシッと俺を指差して言葉を作った。

「何より男性は普通——メイドの膝に座らされて当たり前のように受け入れたりほしくない」

ドン！

……………。

……………。

「いや、それは知ってる」

仕方ないじゃん……。だって初対面からこんな感じだし、飼い主であるカリンさんが何言ったところで聞く耳を持たないんだもん。一応配信中はちゃんと控えてくれるし、やっつてすることはただの椅子だから実害もない。もう慣れるしかないじゃんね。

「しかもお前、よく見りゃ男用ブラも着けてねーし」

「そりゃ要らんでしょ……」

「これでは視姦し放題。否、誘っていると言っても過言ではない」

まるで着けたら対策になるかのような物言い止めない？ どうせ脱がしたり剥ぎ取ったりする愉しみが一枚分増えるだけじゃん。

「——これらの要素に加え、チャットでの会話内容や配信での言動、何より現実における立ち振舞い。……どれもこれも、アラヤ氏が常時『男の子の日』のピークにあると考えれば納得の行く説明が付く。つまり女性に優しいのも、お触りに対して判定が甘いのも、発情期がデフォルトであるアラヤ氏にとっては普通のこと」

こいつ無理矢理話をまとめおったで……。

すると部屋の隅でバブバブと丸くなっていた蜜水が、バツと立ち上がって挙手した。

「はい、先生く！ それじゃあアラヤくんは、おねーさんたちのことをえっちな目で見ているってコトですか？」

「間違いない断言。——アラヤ氏をオカズにする時、アラヤ氏もまたヒトメスをオカズにしているのだ。先天的にせよ後天的にせよ、常日頃からこのようなドスケベ体質では男性ながらに性癖も歪むというもの……」

おいオナニーチェ止めろ。セクハラ通り越してもうただの悪口やぞ！

「お、男がアタシのことをオカズに……。ど、どーしよ……。自撮りとか送ってあげた方がいいのか……?」

【悲報】アラヤくんが毎回セクハラされるのは、他ならぬ俺にとってヒトメスがえつちに見えるせい。因果は応報し、淫はオホする。

「せ、先生！ 確かに俺はホモじゃないので、自分の性欲まで是否定しません。でもこれだけじゃあ、お前らみたいな変態が俺にばかり寄ってくる説明にはなりませんよー!」

「オイ、アタシをこいつらと一緒にすんな」

「そうだそうだと、オギャリは全ての生命が一度は通る道なんだから、むしろ健全な行為だもん！ ただちよ〜つとオプシヨンに譲れない拘りがあるだけで〜……!」

「うむ。一意専心——ただそれのみ」

いやお前らの性癖の話は今どうでもいいんだわ!

「ともあれ今の私はえつちな授業に定評のある女教師。生徒の質問には答える。原因は即ち——アラヤ氏がドピユドピユと垂れ流している”淫力”」

「い、”淫力”……だと……!?!」



研究によると『男の子の日』状態の男性は、普段はヒトメス↓ヒトオスの一方向にしか作用しない”淫力”がヒトオス↓ヒトメス方向にも発生し、結果互いに引かれ合う現象が起きるといふ。身体はヒトメスを求める。

つまり俺がやたらと拗らせてそうなヒトメスにばかり縁があるのは、日頃から”淫力”を発生させている俺が同じ側にいるせいだと言いたいらしい。ひでえ侮辱だ。

……あれ? でもこれ微妙に当たってないか? 『男の子の日』だの”淫力”だのというパワーワードはともかく、そもそもヒトメスだろうとヒトオスだろうと種族人間は本来、年中発情期のナマモノだし。この世界の男が性的に草食なのは偏った男女比という環境が生

んだ精神的な問題であつて、既婚者の例から見ても別に肉体の生殖能力が衰えているわけではなく……。

何よりこれは採用面接に同席したカリンさんと、この状況でなおも不動を貫くメイちゃんしか知らないことだが……そもそも俺はより良い婚活のためにV T u b e rとなつたわけで。

つまり清楚という異性に執着している俺はその時点で——もつと言うと、前世のせいでビジュアルだけは満点なヒトメスを本心から可愛いとか美人だなあと思つたり、ラーメン屋の行列で後続の無料おっぱい駐車場にされても不快感すら抱けないであろう我が身は、意図せず結構な強さの”淫力”を発している可能性が……？

ヤバい、何か冷や汗が出てきた。深淵を覗き込んだら宇宙の真理を見せられたような気分だ。これ以上知つてはいけない、そして気付かれてはいけないと頭の中で誰かが叫んでいる。ああ、射会の窓に！射会の窓に！

俺は藁にもすがる思いでニーニヤに問うた。

「先生……俺、ちゃんと治るんですよね……？」

「無理。潔く諦めた後、速やかに受け入れてどうぞ。ようこそ”こちら側へ”」

うそやん……。

別にセクハラでもおっぱいならいいじゃんとか、もうそんな次元の話ではなかった。それに妖怪ティスティングBBAの例もある。もし他のヒトオス連中へ向かう筈だった変態も自分が引き受けているという可能性を思うと、無性に俺だけ損をしている気分になつて何となく許せないのだ。何ならそれが理由の全てと言つても過言ではない。ぐきぎぎ……。

い、いや、まだだ……まだ諦めないぞ！ それに今の話だと、”淫力”にはあくまで誘引する性質しかない。別に自分が望むタイプの異性を連れてくるわけではないのでクソの役にも立たないが、初対面の相手から「こいつチョロそう♡」な目で見られるような効果はない筈だ。その点は一体どうお考えなんですか!?

「あー……つとな、多分混乱してごっちゃにしてるんだと思うが。お

前がその……え、エロく見えるっていうのは、また別の話なんだわ」
ひよ？

「おねーさんが思うに、多分アラヤくんって『男の子の日』の症状が重い方なんじゃないかな？ 軽い人は薄く広がっていくからすぐ分かるけど、重い人って内側に溜め込むみたいだし……」

「あの、蜜水さん？ 念の為確認するけど、お前今何の話してる？」
「え〜？ 何って……アラヤくんの体内から漏れ出てる、発情期特有のチヨロそうなフェロモン？」

略してチヨロモン。まーた新しい単語が出てきた。……えっマジで？

「出てる。例えるのなら、グラスに水を注ぎ続けて溢れているのに近い。擬音にすると『ムツワア……』」

「せめて液体か気体かどっちかにしてくんない？ 無駄にややこしいわ」

うっ……けどそう言われると確かに。俺は前世でさえグラビアアイドルを見てエロいとは思えど、それだけでは抜けない侍。だがリアルヒトメスを脱がせた途端に貞操終了。かと言ってシチュエーションを求めてエロ漫画に走っても、主役は当然男キャラ。山場のシーンを盛り上げるのは男のケツやアへ顔のアップであって、決して可愛い女キャラではない。

というか少ないを通り越して、男向けのエロ本とかエロ漫画の市場が全然ない。無駄撃ちするくらいなら子作りしろ♡ という政府の悪意を感じる。

……そのせいで逆に前世よりも性欲の発散に不自由しているところはあるし、無意識の内に股間の鬼公方さんがイラついているという可能性は否めない。

「でもでも〜アラヤくんって男の子にしては所作が落ち着いてるから、セクハラを気にして遠目から視姦するだけだと、パートナーに分からされた既婚男性と気配が似てて、意外と気付かないかも〜？」

「そのくせ何か距離感バグってんだよなこいつ……。だ、駄目とは言ってねーぞ!? ただ危なっかしいから、あんまひとりで出歩くなっ

つー話をだな……」

いうてお前らに關しては初対面だけど初対面じゃないし、VTuber的に仕方無くない？

「実際のところ、拗らせた性癖を持つアラヤ氏は一見チヨロそうでこそあるものの、本質的には我々の同類。その歪んだ童貞は複雑怪奇にして難攻不落と言っつていい」

「あれ今俺罵倒された？」

——理想を言うなら是非お婿さんに。

それが無理なら処女卒業のお手合わせを。子作りだけの関係でいいですから！

……これがこの世界における一般的な女性の思考である。言うまでもなく、後者に漕ぎ着けられる者すら一握りだ。……どっちも大差なくね？ などと言っつてはいけない。じゃあ結婚しよつか♡ というオチになること請け合いだ。

しかしいくら発情期の男性を狙い撃ちしたところで、求められる現実的なハードルの高さは変わらない。

「故にお持ち帰りが無理ならばせめて——というのが人情。せめてワンチャンに期待しつつ、アラヤ氏のような隙の多いチヨロオスを嗅ぎ分け、許される範囲で味わい尽くすのが関の山」

「そもそも、ナマの男の人と接する機会が少ないからね。駄目なら駄目でオカズに使うだけだし『オラツ♡ オラツ♡ お高く留まりやがって♡ どうだ参ったかつ♡』……的な感じで」

前向きなのはいいことだね。人情よりも欲情と劣情が溢れてるけど。

……話をまとめると、まず異性を求める”淫力”のせいで俺自身が変態の誘雌灯と化し、更には前世と今とで悪魔合体した極めて真つ当（強弁）な感性と性欲が、よりにもよって自らをチヨロく見せていると。……えっ、これどうしようもなくね？

「そ、それじゃあやっぱり、俺が会計時に乳袋の上からお釣りを受け取るよう言われたのも……？」

「いや、それは普通」

そこはそうなんかい！ はいはいそうですね、おっぱいはセーフだもんね。そういうところやぞ。

「その場を見てないから分らないけど……『うわこの子チヨロそう〜♡ 頼めばついでおっぱい揉んでくれたりしないかな♡』っていう風に思われちゃった可能性は、なきにしもアラヤくん？」

やっぱり駄目じゃないか……。

『揉ませる』じゃなくて『揉んで貰う』なら男性の自主的な行動だから、判断ミスつてもセクハラにはならないし〜。だから『抱き着いた』んじゃないくて『抱っこして貰った』おねーさんも……。

うるせえお前はもつと反省しろ。これまでの話が本当なら、俺の体質を一番悪用してるのはお前かメイちゃんのと二択やぞ！

「つーかアノ日でもねー普通の男なら、その場で拒否して終わりだろ」

……それは確かにそう。

「そ、そないなこと言われても、やっぱりうち女のおっぱい好きやし……。」

拒否したらしたで、それはそれで男としての自分が死ぬ予感しかないんだよな。ただそろそろ食傷を通り越して、おっぱいがゲシユタルト崩壊しそうなだけで。

「……………ふーん」

あ、イオナさん。もしかして今の聞こえちやった感じですか……？

何やらご自分のお胸をぼよぼよと確認している様子ですが、いや貴女のそれ普通にデカいでしょ。だから余裕がありそうに見えて割とヘタレ系ジャンルな蜜水さんを睨むのは止めて差し上げなさい。アレは多分、ヒトメスの平均からもハミ乳してるから参考にならないよ。

それはさておき、

「な、なら飲食店で店員さんが突然半脱ぎになるのは……!? それも普通のことだって言うんですか!」

「動き回って暑かったただけだろ」

ちよつとイオナさん!? 急に雑に済まさないで! もつと真剣に

!

「それこそ普通のことだよ。性器を露出しない範囲での脱衣なんて、腕まくりと同じだもん」

ほなああの定食屋はセーフか。安心して今後通おう。

「そっか、それならタクシーの代金をおっぱいの谷間に支払うのも、別に普通のことなんだな……」

つまりあの運転手さんは雰囲気がつつてもえっちなだけで、職務に対して真面目な本物の清楚女性。……なんか俺と似てんな。あれあれ？　もしかして引かれ合っちゃいましたか？　”淫力”よ、俺は初めて聞いた時からお前の力を信じてたぜ。あの出会いが偶然ではなく運命となれば話は別だ。そうと決まれば帰りもあのタクシーを呼んで――、

「「いや、それはおかしい」」

えっ。

「……お前さー、アタシらの胸を一体なんだと思ってるんだ？」

えっ。

「そりゃあ大きいから、ちよつと乗せたり挟んだりはするけど。収納スペースにするのは流石に無茶だよ？」

えっ。

「乳渡しはあくまで合理性を伴った方法。対して谷間払いは、再度取り出して保管する必要が生じるただの二度手間。……アラヤ氏、常識的に考えて胸の谷間が金庫に繋がっているわけがない」

あつれえ!?

「じ、じゃあまさかあの運転手さんは、ただのセクハラお姉さんだったのか……？　いやいやあんな清楚な人がそんな」

でもそう考えると、電波が悪いからカードが使えないとかこんな都会でそうそうあるか……？

単にタクシーでのカード払いが嫌がられただけ――けど端末が使えないのは見せて貰ったし、現金を下ろしに移動する方がそれこそ手間だろう。

「よく分からないけど、その運転手の人ってどんな感じだったの？」

「え、そりゃあ清楚で……」

「そうじゃねーだろ、もつと具体的な容姿を言えよ。髪型とか目つきとか、何かあるだろ」

いやだから清楚——あ、あれ？　どんな風に清楚なんだっけ？　タクシーの運転手なんだから会社の清楚な制服で、清楚だから髪型はもちろん清楚……。髪色は清楚で長さもとにかく清楚。顔立ちも目つきも唇も肌も匂いもスタイルも清楚清楚清楚……。楚……。

「……ふむ、アラヤ氏。そのタクシー会社は把握している？」

「い、いや……あまり見かけないデザインだったような——あ、そうだ領収書」

領収書をお願いした記憶は確かにあるぞ。今日の分は全部一緒にまとめてる筈……。鞆、違う。洋菓子、これも違う。——あっこれか？　「なんだこれ、古臭い紙の人形か？　……あ、触ったら崩れちゃったわり」

ええ……。うそでしょ……。

言葉に出来ない空気が生まれる。暫くして、やや不安げな表情をしながらイオナが口を開いた。

「——お前、一体何に乗ってここまで来たんだ……？」

……あのまま一緒にドライブしていたら、果たして俺は一体どこへ連れて行かれたのだろうか。

沈黙が支配する中、得体の知れない不気味さだけがその場に残った……。



——なお、多少のフェイクを交えつつ。勿体ないので夏のホラーシーズンに小ネタとして今のエピソードを供養したところ、リスナーにどちやくそ草生やされまくった。

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》《font:u58》お《font》・ライブ《left》
ft》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

#異世界なう

【ホラー雑談】怪異VSお前ら、にじこん夏の陣【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》
t》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》
t》

《left》Arraya Ch. 鬼公方アラヤ《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

「——つてことがあったんよ。怖くね？」

チャット▼

?4,949

悲報、あの世もヒトオス不足

それはそれで怖いわ

出稼ぎかな？

今ほどの界限も男のやり手不足か？

長生きしなきゃね……

長イキもするぞ♡

あー、アラヤくんのせいでひとりじゃ眠れなくなったわー怖いわー

? 1, 4 4 2

今から添い寝ASMRしろ（懇願）

なんか壁のシミが段々ヒトオスくんのお顔に見えてきちゃった

……

さっさとベロチューしてブチ犯せ

話を聞くに、本人の願望が反映される的なやつなのかな？

つまり私らだったら男がえっちなのお誘いをして来る……ってコト

!?

「ふと思ったんだけど……とつくに死んでるゴーストオスなら精魂尽き果てる心配もないし、36時間体制でお前ら全員の相手が出来るのでは？」

チャット▼

馬鹿野郎w

はい天才

死後も仕コ事するヒトオスくん、誇らしくないの？

幽霊にチン権はないもんな……

? 7 6 3

ブラッック搾精

射精すモノはあんなにホワイトなのに……

流石に草

? 5 0, 0 0 0

オラッ♡ さっさと化けて出る♡ 全身に正の字書くまで成仏さ

せてやらないからなく？

?7,745

玉なし芳一

あの！　そういうネタは夏の入稿前に欲しかったんですけど……

!?!? 《font:u58》す《font》孕ーメルンの潮吹き

もう一冊描け

「ごめんやっぱ幽霊よりお前の方がよっぽど怖えーわ」

……果たしてあの運転手さんはその後、タクシードライバーから高級車を取り回すS級ナンパ師に無事ジョブチェンジ出来たのか——
季節と共に悲しみを乗り越えた俺は、そこだけちよつと気になった。

クリア特典：現代の闇

俺は深い悲しみに包まれた。

やれ幽霊だの妖怪だの、女神だの行き遅れだのはどうでもいい。正直そこら辺のこと突っ込んだら、転生者もジャンルの似たようなもんだしな。いわゆる憑依転生タイプとか、どう見ても霊が肉体乗っ取った系じゃんね。言い訳不可能なまでに悪霊だろあれ……。

何より俺を打ちのめしたのは、この世界で初めての清楚女性がこの世の者ではない疑惑——ではなく。暫定あの世在住のヒトジャンナイメスに比べて、この世に蔓延るえっちヒトメスの方が遥かに残念という涙不可避の現実であった。でも結局やってることは男漁りだし、冷静に考えるとあんまり大差ないっていうか、ひよつとしてただの同類なのでは……？

っーかどつちにしろ清楚ないじゃん……！

俺はショックのあまり床に崩れ落ちようとしたが、メイちゃんシートベルトに引っ掛かって元の位置に戻された。つらみ。

するとそんな俺の手に、誰かの白いお手々が優しく触れる。

「——アラヤ氏、貴方憑かれてるのよ」

「しばくぞお前」

「りよ、手始めに『イキリ女勇者ワンパン敗北お慈悲乞い無様エロ』シチュ希望。アラヤ氏はえっちな魔王役をよろシコ」

駄ー目だこいつ、全方位に性癖が搭載されてて死角がねえや。

「それに心配は無用。真実はさておき、心霊現象に最も有効なのは性に基づく生命エネルギー。即ちシコエツチパワー」

……別に恐怖に怯えて消沈しているわけではないのだが、しかし前世においてもエロが霊に効くという俗説がやたらと多かったのは事実。

「目の前の男性を放置して、おちおちあの世に向かう女性はいない。だからアラヤ氏も自身の『男の子の日』体質を受け入れて、もつと積極的にヒトメスをエロい目で見ろべき」

「で、でもニーニャ……！ それだと結局オチが同じだよ……！」

ニコポとナデポは確かに転生チートの定番だが、本当にそれしか持っていない奴があつてたまるか！ パワーじゃ勝てないからあつさり押し倒されるし、スピードとスタミナでも勝てないから逃げたところで興奮を煽るだけなんだぞいい加減にしろ！

「逆に考えればいい——童貞をあげちやつてもいいさと」

「いやそれはアカンやろ」

「……そ、それに今はいやらし——頼もしい仲間が揃っている。いくらどちやエロなアラヤ氏とて、よもやひとりですべての性癖需要を満たせるとは思えない。仮に誰かが発情したとして、他の者で対処すればいいだけのこと。——大丈夫だ、問題ない」

そうかな……そう言われると何かそんな気がしてきた。それなら俺も安心して——、

「チョロロくん実績解除音」

さわさわ、なでりこなでりこ。

……………。

……。

スウ——。

「……なるほど。ではこれまでの話を総合して——俺は今後、皆のためにも『常に塩対応』で『スキンシップを一切許さず』もつと『嫌悪感丸出し』にして接すればいい、ということですね」

「そ、そうはならんやろ……」

「え？ だって俺がチョロク——とても、チョロク、見られるのは。全部今までの態度のせいってことじゃね。だから皆が犯罪者にならないためにも心を鬼にして、これからは頑張つて冷たく当たるね……」

そう言つてシートベルトを解除、お膝からもびよんと飛び降りる。

さらば太もも柔らかな椅子よ。お前は何も悪くないが、恨むなら傷心中の俺の心を弄んだそのアホを恨んでくれたまえ。それじゃあこれからは俺のケツと背中を頼んだぜ、備品のふかふかソファーちゃんよ。

——するとイオナと蜜水、そしてメイちゃんが無言のまま立ち上

がった。それぞれ穏やかな笑みと能面のような表情を浮かべてニーニヤの首根つこをガツと掴む。目は全く笑っていない模様。

「ニーニヤよー、テメーは殊勝な奴だなー。早速あの世に行って、さっきの真相を確かめようだなんて。きっちり送り届けてやるから安心しろよな〜?」

「ニーニヤちゃんのお口は悪い子だね〜。そうだ! 下のお口だけあれば、余計なことを言う上のお口は必要ないよね〜?」

「ご主人様、少々席を外します。——ご安心下さい、配信時間までには済ませますので」

なんか仲間割れ始まったで。

「ち、違う、今のはあまりのチョコロモンを前に、つい癖が——こ、こんな筈では……。話せば分かる、孕めば分かりゆっ……!」

「それが出来ないから独り身なの。処女なの。喧嘩売ってるのかな?」

「つーかアタシをお前らと同じ変態扱いすんじゃないやねーって、何度言ったら分かんだよ」

「タレントの不始末への対応も運営の仕事。二度とこのようなことがないように、きっちりとシメておきましょう」

ニーニヤ・オホリトテップ。彼女は概ね無敵だが、二期生四天王+1において最弱。……抵抗虚しくズルズルと引き摺られて行く中、その泳ぎまくるジト目が俺を捉えた。

「し、しよしよ待つよろし……!」

あい分かった、しよしよ待ちましょう。——いつてらっしやい。

——数分後。

「ピストン運動の如き激しい攻防の末、どうにか処女を守り通した。いっぱい褒めてプリーズ」

「やっぱお前無敵だわ……!」



まあ嘆いていても仕方ない、ここは切り替えていこう。

「それはそれとして、何でまた蜜水はここに居んの？」

「おっと、いいのかな？ あんまり辛口な対応されちゃうと、おねーさん泣いちゃうよ？ それはもう年甲斐もなく赤子のように……。な、なので出会いオギャの件はこのあたりでお許しただけならば……。」

「ごめんて……。言い方が悪かったのは認めるから、自分の醜態を盾に脅すのは止めてもろて。躊躇なく足を舐めようとするのも止めなさい。」

ちなみに俺は既に醜態を晒している。何せ床で座布団メイドに抱き抱えられているからな。何故床なのかといえば、先程まで座っていたソファーさんが不幸にもお亡くなりになったからだ。どうやらその場限りの椅子の関係でなくなったことが逆鱗に触れたらしい。

「いやそういう意味ではなく……。イオナもニーニヤもわざわざ外で襲撃掛けてきたからさ。ああでも、バイト？ で忙しかったんだっけ」

「うん、おねーさん今ね、劇場とかイベント施設とかでヒロインショーの司会をやってるの。あれって基本お客さんの前に出ずっぱりだから、役者さんが裏で兼任するのも難しいし……。本当に大変だったんだよ〜」

現場がどうか言ってたから、一体何かと思えばまた意外な……。いや、案外そうでもないのか？ 通りの良いアニメ声だし、外面だけなら教育番組のお姉さんみたいなトコあるもんな。そう言われると、さっきの茶番もどこか手慣れてた感あったし。

『良い子のみんな〜、こーんにーちは〜！』——っていう感じなんだけど、興味あるかな？ あるよね？ そうだ！ お詫びに今度チケットあげるから、応援に来て欲しいな〜」

まあ正直面白そうではあるが……。え、戦隊ヒロインじゃなくて司会のお姉さんの応援に行くの？ 絵面ヤバくね……。まあ俺は別にいいけど、それお前が裏切り者として性技の味方にボコられない？

「もちろんこれはお詫びだから、交通費もご飯代も全部おねーさんが出します。あとあと、お買い物代とお洋服代と半ズボン代とお友達代と宿泊費と——」

「日帰りやぞ」

自分の奢りだからって好き放題スケジュールに異物を混入するんじゃない。

「オホリ……出した……!」

「何だこいつ急に」

パンフレットを貰ったのでピンク×5とかいうキャラ被りで仲間割れしそうな戦隊の間違い探しに励んでいると、またぞろニーニヤの奴が変なことを言い始めた。

「……実はみつみんと顔を合わせた時から、奇妙な既視感があった。結果として幾つかのヒントを必要としたが、先程の掛け声で完全に記憶の扉が開いた。みつみんの正体、それは——先代”オホリのお義姉さん”……!」



教育番組『お義姉さんといっしょ』にはテーマに沿った複数のコーナーが存在し、それぞれに司会進行を担当する”お義姉さん”という役柄が存在する。

例えば身体を動かすことがメインのコーナーなら、その司会は”体位のお義姉さん”。知育系のコーナーならば”淫語のお義姉さん”、とこのように呼び分けられる。

その中のひとつに『オホにゃん』というマスコットキャラクターとの掛け合いを交えつつ、喉に負担の掛からない正しい呼吸と発声を教えてくれる”オホリのお義姉さん”というものが存在する。……最初はここまでピンポイントな名前じゃなかったらしいのだが、相棒の猫……猫? 型パペットの個性が強すぎて、段々とそっち側に傾いて行ったというのは業界の裏話。

「——で、半年くらい前に番組を卒業したとかいう、その前任の”お義

姉さん”がここにいる蜜水だと」

「うむ、髪型や長さは変化しているものの、私の絶対性感に狂いはない」

……いや、お前のそれはヒトオス限定っていう絶妙に使い所がない能力でしょ。ニーニヤが気付けたのは、単にこいつがその番組の熱心な視聴者ってだけの理由だろう。しかもそこそこの古参と見た。

「うーん、バレちゃったか。別ににじこんの人たち相手に隠す必要もないんだけど、今のところ前世バレもしてないからおねーさん油断しちやっただかなあ……」

まあ顔出しといえど顔出しなのかもしれないが、声優とも芸能人とも微妙に違う感じはするよね。何よりキッズたちを従えて教えを施す存在が、オギャオギャする側に進化してるとか誰も思わんし。っていうか本当に教育番組出身なのかよ……。

「ふーん。アタシは風邪でガツコー休んだ時くらいしか見た記憶ないから、よく分かんねーや。蜜水は子供好きなのか？」

放送時間帯のせいなんだろうが、そういう日って不思議と見ちゃうよね、あの手の番組。

「うーん、なんて言ったらいいのかな……。実はデビュー前はね、”淫語のお義姉さん”の方を目指してたの。……でも念願のシヨタつ子に会ったその日に、当時純粋だったおねーさんの夢は失われました。大手の人気番組だから、男性支援系のスポンサーも付いててね。現実と向き合わせて篩いに掛ける目的で、そういう研修があるんだよね」

子供好き、ってやっぱりそっちの意味かよ……。

「でもリアルシヨタつ子はね——淫語を教えても耳元で笑顔で囁いてくれないし、それに『セキニン取ってお婿さんにしてくれないと許しません♡』とも言ってくれないの！　っていうかそもそもお話すら聞いてくれない……それどころか基本的に無視されるの！」

「お前さんは『誘惑や悪戯で生意気に振り回しつつも、根底にあるお姉さんへの好意と独占欲を隠しきれないオスガキくん』との出会いとか期待してたら」

っていうかさり気なく結婚の約束させてキッズの人生を詰ませよ

うと企むなや。……これ研修先に居たのがクソガキっていうより、単に不審者相手にまともに取り合わないよう躰けられてるだけじゃねえ？ なんなら将来結婚相手を選ぶ時のための、悪い見本の教材を集めただけな気さえするわ。……いや、教育番組だからむしろそれでいいの？

「うゝっ……ととともあれ、なんやかんやでその後は別の”お義姉さん”役に採用されて、それから充実ながらも典型的な未婚の社会人生活ね。でもある日、保護者の誰かが見せびらかすために付き添いで若い息子さんを連れてきたの。その時スタジオで泣いちやつた子が、彼にあやされてメスの顔になったのを見て、おねーさんは気付きました」

気付いちやいましたか。

「——おねーさんもそっちがいいなあゝ……って」

シヨタは変わらず好きだが、しかしシヨタの中身はオギャれない——つまりそういうことらしい。ちよつと理解出来るのが嫌だわあ……。

「あ、もちろん性的なこと抜きでも子供は可愛いから大好きだよ！でも今は作る方が好きかなゝって♡」

▼ 処女拗らせた奴が何か寝言言ってるで。特大ブーメラン

きょうのカリンさん。

——音程がコースアウトした頓珍漢な鼻歌と、三步進んでハーフトーン……からのバックステツポ！ なウキウキヒール音が廊下に響く。

「フンフンフーン♪ 今ゝ夜は夜っ更かゝしおっ泊り、ですですわゝですわゝですわゝセルフエコー」

ガチャリと。

「みなさまゝ、そろそろスタジオに移動するお時間ですわよゝ。あと夕食は耐久中にもつまめるように、おピザでも注文しておかねーですことゝ？」

あつこれ普通に混ざる気満々だな？　しかしこの女、自分も夜食配信日だつてのにまた重いものを……。

「ちなみに当然わたくしの奢りではありませんが、これを好意と勘違いなさって恩に着るようなことはなさらないように。——わたくしはただ、お泊りピザパがめっちゃやりてーだけですわっ……！」

「ここまでツン要素が含まれない「勘違いしないでよね」系の物言いとかがそうある？」

「カリンさんは可愛いなあ……」

「にやんですの!?!」

俺はとても優しい気持ちになった。ケーキ買っておいでよかったわあ、完食するまで耐久してね……。

【全体枠】 二期生コラボ開脚式会場 【にじこん公式】

「ただいまより——【第一回】く全員とやるまで寝かせません♡くに
じこん二期生朝までピコピコ耐久オフコラボ大会、開脚式を始めマ
ス！」

「ま、まーす……」

Live 配信中

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》
《font》 《font:u58》 お 《font》 .ライブ 《font》
《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
だ 《font》

#にじこん #二期生コラボ耐久

【全体枠】 二期生コラボ開脚式会場 【にじこん公式】

《left》 xy分前にライブ配信開始 《font:u58》
58 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font》
《font:u58》 い 《font》 低評価 《font:u58》 へ 《font》
u58 《font:u58》 共有 《font:u58》
《font:u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font》
《font:u58》

《left》 にじこん 2DCON 《font:u58》 left》 チャンネル

登録

チャンネル登録者数 XYZ人

待機画面から切り替わると同時に、同期のヒトメス衆が手作り感満載のクソデカタイトルロゴを全面に出す。

……そもそもこれ本当に朝で終わるか？ という根本的な部分から疑っているぞ、俺は。

チャット▼

きちや！

いえーい

わーわーパコパコー

パンツ♡ パンツ♡ パンツ♡ (拍手音)

長く激しい絶頂時間だった……

サムネのクソダサフオントどうにかならなかったんかw

この前と微妙に企画名変わってるやんけ

ひとりだけノリきれてない奴がいますね……

割と意味不明だからしゃーない

考えたら負けよね

まあ男の開脚はエロいけど、企画としては盛大になにも始まってないことになるからな

ナニは始まるでしょ

3D開脚はよ

今オフコラボって言ったか???

「では企画説明の前に、まずは主催として挨拶をば。——地球人の諸君、こん沌ニヤ。我々にはじこん二期生、ニーニヤ・オホリトテップ。そしてこちらに用意したるは、本日のメインディッシュユ」

「……はい、君たちこんシコ。そろそろ自分の立場がオカズか主食か分からなくなってきた、鬼公方アラヤだぞー。同期の卑劣な罠にまんまと嵌められましたけど、身体はハメてないので燃やさないで下さー

い」

チャット▼

うっ……♡

こ、後遺症が……！

脳がアラヤきゅんを認識した瞬間、条件反射でオホリそうになりゆっ

君のせいで私の子宮が戦国大名並の気軽さで謀反を起こすようになつたんだぞ！ どうしてくれる!?

オカズ？ 君は私のお婿さんだよ？

お前と同棲しながらお前のことを待つてたんだぞ

今朝もお味噌汁作ってくれたもんね

微妙に現実に戻って来れていない奴らがいますね……

っぱナマよ

罨「ハメたのか、私以外の罨と……」

数日ぶりなせいか、普段に増してリスナーの落ち着きがないような……。あ、いつもそうだわ。

「残念、アラヤ氏なら今夜は我々の隣で寝かさない。では次、みつみんよろシコ」

「はくい。良い子のみんな、こんみつ〜！ 二期生の癒やし系担当、蜜水つぼみおねーさんだよ〜」

チャット▼

はい嘘乙

誇大広告にも限度がある

お前の雑談粹全部猥談じゃねーか！

いやらし担当定期

リスナーからもこの扱いよ。まあ様式美みたいなもんか。

……せめて初対面でこれを維持出来てればなあ。こいつの擬態は

もはや詐欺では？

「うむ、安定の総ツツコミ。それでは最後にオナ子」

「ん、アタシか。お前らこんオナ——じゃねえ!? だからオナ子言うな！」

「おやおや、その挨拶にまさかご不満でも？」

「なんでそこでアラヤが噛み付いて来るんだよ……！」

こんシコとこんオナは家族みたいなものだからな。仲良くしなさい。

チャット▼

草

そいつこんシコの人だから……

こんオナの否定はこんシコの存在否定に繋がるからな

親子かな？

お前はオナ子で私らはオナ友なんだゾ

そろそろ慣れてもろて

この娘だけオーデイション経由じゃないんだっけ

通りすがりの朱雀院令嬢にスカウトされただけだゾ

どこにでも湧くクソボス……

フツ軽院「お前、見込みアリ」

にじ こんの才能

罵倒では……？

「うぐぐ……あ、あらためて二期生奇条イオナだ。……ところで、このタイトルのピコピコってなんだ。今日ってゲームするんじゃないかねーのか？」

「えっ」

あ、蜜水が笑顔のままフリーズした。……いや口元がちよつと引き攣ってんな。

「その擬音を付け足したのはみつみん。我々もよくは知らない」
「えっ」

チャット▼

なにつてそのままの意味では

ご存知……ないのですか……？

私も知らない

わたしもー

パコパコなら詳しい自信あるよ

うっ古の記憶が……

ピコピコばっかりしてないで宿題やりなさい！

コンセント「ブチィ」

ああああまだセーブしてないのにい!?

コントローラー持ち寄り、画面四分割……

私ちやん通信ケーブル持つてるの!?! 今日遊べる!?

うわああああ！ あびやああああああ！（錯乱）

ま、まだ若いし……おっぱい垂れてないし……

はい、この話止め止め！

一部リスナーが懐古のあまり発狂してますね……。

「まあその手の立ち位置って今はスマホだよ。でもその場合なんて言うんだ……画面をトントン？」

チャット▼

お前は普通に通じるんかいw

トントンするのは子宮だけにしなさい♡

私はコンコンの方が好きですね（真顔）

画面をタップするんだからタップでしよ

パイナップ教かな？

はい爆死

「ガチャの沼に飲まれた者が継るものは世界共通なんやなって……。それはさて置き、今回オフロラボ実現のために助言をくれたリス

ナー諸君には、あらためて顔謝感激アヘアクメを贈りたい」

「……その言い方から察するに、まさかこの件つてうちのセフレ共まで一枚噛んでんの？」

「そもそもがオナ友、めしべ、地球人イオナ、蜜水、ニーニヤのファンネームは皆セフレとの兼任。なので予め、各々のリスナーからもアンケートやアイデアを募った。根回しは万全」

チャット▼

うむ（腕組み）

でかした（鷹揚）

むしろこんなあっさり釣れるとは思わなかった

推しがチョコ過ぎて困……特に困らないな、私らは

チャート配布してどうぞ

CGコンプはよ

「勝手に人の攻略情報を拡散させんな」

確かに箱推して欲しいとは言ったが、こうもあっさり差し出されるのは予想外なんだが？ つーか一体いつの間にそんな合意を取り付けたんだ。

「その時の枠はアラヤ氏の雌鬼同時視聴。気付かないのも当然」

クソつ、こいつら俺が同期の配信も見ているのを知った上で、その俺が絶対に見ないであろう枠を隠れ蓑にしやがったな……。

「ええ……？ 推しと異性のオフコラボつてもつとこう、リスナーにとって地雷みたいなもんじゃないの？」

そりゃあ男を手に入れたヒトメスの生態というか性欲から考えて、呑気に配信してる分には……みたいなことは前に言ったけども。

チャット▼

いうて企業勢なんて早いか遅いかの違いだろうし……

より良いアラシコ性活のためにも、オフでのリーク情報は必要不可欠

端的に言ってお前というオカズの解像度が上がる
チン長測つて公開してどうぞ
魂までえつちなのかは気になるところ

「いやほら、こんなの実質セックスじゃん……とか、童貞から声が出て
ないとか、あるいは耳に愛液が掛かるとか色々あるじゃん！ つまり
女V同士のてええ営業は実質百合セックスだしその間に挟まる俺
はアラヤッツ」

「でもああいうのって、どの業界も相方がバズって男の人にモテたら
えつちの時は自分も交せてね、っていう抜け駆け防止の関係でしか
ないよ〜？」

「そーいやリリーって毒草だらけだったわ……」

チャット▼

ヒトオス同士の友情（意味深）本にヒトメス挟んだら売れたわw
《font:u58》す《font》孕ーメルンの潮吹き

はい炎上

営業言つてやるなw

お互い嫌々チューしてるのもうギャグなんよ

誰だこいつを童貞のまま放置したのは

杞憂を通り越して脳の回線がタコ足配線になってるじゃん……

お前昨日と今日で推しキャラが違うの止めろや！

男と会っただけで簡単にセックス出来ると思うな（血涙）

普通に男を口説ける奴はにじこんに採用なんてされないんだよ

なあ……

でももしオフパコする時はちゃんと視聴者参加型で開催してね

バトルファックかな？

対よろで〜す♡

「嫌だよ……。どうせ負けたらチン権失って奴隷落ちするタイプのやつ
つでしよそれ」

さてはこの世界が性に寛容だとか、まだVに精スプもといまんスプ文化が生まれてないからとか、そういう理由じゃねーな？ 単に男の身体に正の字を書きたがるヒトメスが多数派なだけだわこれ。

「勘の良いヒトオスは嫌いじゃない。エロを予測した上で回避するということは、それだけ頭の中にドスケベが詰まっている証明」

理屈を付けて追い詰めようとするのはやめたまえ。確かにその手の知識のせいでオチが見えちゃったのは事実だけでも。

「ともあれご覧の通りアラヤ氏がまんまと釣れたお陰で、運命的な出会いを果たした我々。その結果本日の二期生コラボは肉棒もとい待望のオフコラボと相成った。これも星辰の導き」

いやお前らを導いたのは好奇心とかスケベ心でしょ。

「……具体的に言うと、俺がのんびりお茶してたらいつの間にか隣にこれが座つてたよね。そしたらちっこいのもセットで付いてきたっていう」

「ちっこい言うな。っーかお前もアタシと大差ねーだろ」

「あーりーまーすー。おっぱいが頭に乗らないうちは俺の勝ちなんですー」

チャット▼

ニヤよ、それ出会いちゃう……ただの不審者や

クツソアクティブなくせに手段が陰なんよw

公式設定見たらオナ子の方が身長で負けてるのか

ガキが……お腹いっぱいご飯食べる……

そのうち負ける前提で草

勝利条件があまりにもお手軽すぎる

あの、ひとり忘れていませんか……？

「おん？ ああ、蜜水なら事務所のソファーと一体化してたよ。顔を合わせたら距離感クソ雑魚の早口処女オタクみたいになったけど」

「言い方あ……。だ、だって事務所で待ち伏せてたら、そのうちアラヤくんの方から来るもん。逆に動く理由がなくなる？」

確かにそう言われるとニーニヤはともかく、ほぼ勘と運任せで俺のトコまで来たイオナって地味にヤバくない？ 淫力のちからつてすげー。

チャット▼

かしこい

有能

堂々と待ち伏せて言ったわね

手口が食雄植物と変わらんのよw

このみつみんは賢すぎる、オホれないよ

「いやオホれるが？ 賢いおねーさんは今すぐにもオホれちゃうんだが？」

一瞬で知能下がってんじゃん……。じゃあ俺も下げよつと。

「安易なオホ声の安売りはんたいい。ヒトメスにせよヒトオスにせよ、知的な印象を与えた上でここぞという時にオホった方が、快楽に屈する無様さがより引き立つのではなからうか」

チャット▼

勉強になるわね

ヒトオス公認テクたすかる

急にこっち側に飛び移って来るの卑怯やろw

この男さてはツツコミに飽きたな……。？

「むむむつ、確かに痴的さのアピールは重要だね……。でも相手がマグロだった時のこと考えると、オホ抜きで前菜の内容をまとめるためには、もつと趣向を凝らす必要があるかな」

「そのための清楚。清楚は異性に対して爆アドです。皆で清楚をすころう」

清楚カー……。うつ頭が……！

チャット▼

うんうん、やっぱり大和男根は清楚^{スケベ}であるべきよね

それはそれとして生意気なオスガキは可愛い

分からは別騰定期

あれ、今日ってお料理配信だっけ……

お寿司屋さんだぞ

夜のフルチンコースメニューの組み立て方講座でしょ

こいつらの頭の中がカルパッチョなんだわ

「へい大将〜！ マグロのオホ抜きオギヤ盛り、お持ち帰りですねっ！」
人身売買かな？

「銀河パトロールの者です。こちらの店舗で無許可のナマを射精^だしているとのタレコミが」

「うちは厳選した、イキのいいネタだけを仕挿^{いれ}入っているんでね。……
ここだけの話、今朝も没落したての新鮮な男騎士が届いたばかりでし
て……」

「アザトい、だがそれがいい。直ちに異常は見当たらなかった」

へへっ毎度、今度ともご贖^い員に……。

「いい加減に話進めろ、このアホ共！ テメーら全員摘発すんぞ！」

やべえガサ入れだ！ 逃げろ逃げろ！

『皆様、注文したおピザが届きましたわよう。温かいうちに食わ
ねーですこと〜？』

「『食べる〜』」

チャット▼

男体盛り専門店、テイクアウトも可……！

奴隷商なんだよなあ

世界観がカオスすぎるんよw

しかも無駄にスケールが宇宙レベル

なお、ここまで自己紹介のみ

企画説明とは一体……

いやこいつら自由すぎい！

当たり前のようにお嬢の声が聞こえるの草

あれは事務所に住み着いた妖怪みたいなもんだから……

オフロボかと思ったら幼稚園だったでござる



「うっめえーですわ〜！」

俺たちが注文したのは『四種のメス豚スパイスミート』と『チーズの海のキノコシーフード』の二種類。肉系と海鮮系でバランスを取った形だ。共にLサイズのこれらは同時期に発売されたバリエーション違いであり、そのためどちらも似たような特徴がある。

「ハーブと香辛料の効いたカルビ、ベーコン、生ハム——あれ？ 三種類しかお肉乗ってないよね？ と思わせてからの、ピザ耳に仕込まれたピリ辛ソーセージ……。食べて美味しい、脱がして楽しい一品だねっ！」

「お前さては、チョコスナックのチョコだけ先に舐め取る民だな……。？」

「ん、っ……。こちらはパンパンに膨らんだクラストの耳を齧った途端、熱々のチーズがどぴゅどぴゅと溢れて口内を蹂躪。濃厚なイカとキノコの後味を包み込み、官能的なシナジーによるハーモニーを生む。でもちよつとベロ火傷した……。あちゅい」

つまりは人によつては残しがちな、ピザ耳を完食させるためのちよつとした工夫がされている。しかしそんな企業努力も、この連中に食レポにさせれば卑猥な食い物に早変わりよ。……。いやまあ、正直シーフードの方を考えた奴は同類な気もするが。

「これでアタシらまでメシ系の案件貰えなくなったら、全部お前ら二人のせいだからな」

チャット ▼

でえじょうぶだ、朱雀院がある

実姉とはいえ現当主自ら擦り寄ってるのは草なんよ

お肉棒コラボはよ

縁日のチョコバナナを誰が一番早く脱がせられるかで勝負した
なあ……

ボツキーのチョコだけしゃぶって怒られる幼少期あるある

いや腹減るわw

ピザファックのサイト重くて繋がらないんじゃが……

私は名前出た時点でハーフ＆ハーフで同じの頼んだからセーフ

オイオイオイ、死ぬわアイツ（配達員）

「……これもうこのまま雑談して、腹ごなしにスマシス大会でもやって解散でよくない？」

「アタシも思わなかったワケじゃねーけど、ダメに決まってるだろ」

「どうやら個々の枠でそれぞれと一緒に遊ばないと、コラボが成立したと見做されないらしい。無駄に細かい。」

「分かってないなあ、つまりこれはゲームの前に場と身体を温めるための前戯運動。あるいはピロートークなんだよ……！」

「こんな油でギトギトしたピロートーク普通に嫌だわ……。つかそれ事後じゃん。はい、今蜜水さんが余計なことを言ったせいで、コラボ本編という過程は消し飛びました。それでは本日のコラボは結果だけ残して終了ということ——」

チャット▼

あーあ

よし燃やせ

火を放てー！

お前も薪になるんだよ！

クイーンラピスラズリツツツ！ 全ての時間は消し飛び、結果だけ

が残るツツツ！！

エロ漫画家かな？

くつころアラヤ本待ってます

耐久数時間分の消失とかクソボスにも程があるでしょ……

本人も能力発動前になにやってたか思い出すのにちよつと時間が
必要なレベル

草燃えるわ

「残念でしたら、全身脱毛済みのおねーさんに火が着くような毛
は残っていません」

「——次またメシが不味くなるような台詞を吐いたら、アタシはお前
の右乳首を摘んだまま廊下を全力で走る」

「ヒエツ……」

食事中的下ネタは、ほどほどにね！

チャット▼

こっわ……

乳首引き回しの刑

処刑方法が具体的に過ぎるw

安易な脅し文句より恐ろしいわ

片方だけ長乳首になっちゃう……

内容のエグさに対して絵面が完全にギャグなんよw

「ここは話を戻すとして……まあ折角Vやってるんだし、別に耐久自
体はいいんだけど。でも今日ってカリンさんの夜食配信ある日なん
だよ。リアタイしたいから途中で抜けていい？」

チャット▼

まーたなにか言い出したわね

コラボ中に配信見に行こうとすんなw

駄目に決まってるでしょ

んなもん後でアーカイブ見なさいよw

つーか本人そこにおけるやんけ

「いや実はさ、今日の耐久は事務所のスタジオを使うように言われたから、カリンさんもいると思ってついでにケーキ買って来たんよ。ほら、雌鬼の時言ってたやつ」

「あれ本気でおっしゃっていたんですの!？」と、殿方がわたくしのためにおケーキを……？　これは夢？　いいえ、ここはバーチャル。ハッ——さては『らくがきや』産の雑コラですわね!？　もうその手には乗りませんわよ、鬼畜メイドの差し金めっ……!」

君ら主従の間では、普段一体どんな応酬が繰り広げられているの……？

「いやいや、画像データでも食品サンプルでもないから。カリンさんに食べて貰いたくて買った、ちゃんと美味しい店のやつだから」

「まさかのわたくし大勝利!？」　そ、そういうことでしたら、ありがたく頂戴いたしますわね……。ほらほら皆様、ご覧になっておりましたか？　わたくしは殿方におケーキをプレゼントいただく女——四十八手院カリンでしてよく！　っていうかすっかりご挨拶し忘れていましたわ」

チャット▼

は？

そうやってすぐマウント取る

この手のひら縦ロールがよ……!」

こいついつつも下剋上されてんな……

お前のところの主従関係は大分おかしい
羨ましすぎてアへそう

調子に乗ってるとまたケツだけ育つぞw

今の内にリングファック枠を用意しておけ

「なーに言ってやがりますの。たかだかおケーキのひとつやふたつ、そう大した量でもないでしょうに。ぜくんぶわたくしのものですわ——!」

はい、言質いただきました。

「——それでは本日のカリンさんの夜食配信は俺の持ち込み企画ということで、深夜のダブルタワーケーキ完食耐久に決定く。もちろんマネージャーというか、某秘書の方には許可を取ってありまーす」

「おほほほほ——つてやつぱりそんなオチなんかいっ！ だと思いましたわよ、お畜生！」

まあサイズこそ黙ってはいたものの、別に騙したわけでもないの……。思う存分独り占めしてどうぞ。

「くっ……微妙に喜びを隠せないわたくしの表情筋のお馬鹿っ……！」

チャット▼

フラグの建築から回収までがあまりにも早すぎるw

ピザ奢ってこの仕打ちよw

多分ケーキはアラヤくんの自腹だから……

お嬢レベルになると男にプレゼントもらえちゃうのかー

すごいなーあこがれちゃうなー

そもそもタワーケーキイズなに？

物凄く雑に言うとかケーキにケーキをトッピングしたケーキの化け物

草

「この場には都合良くボスがいる。個室ではなくこのまま隣で配信させれば、アラヤ氏は配信しながらリアル同時視聴が可能」

はい天才。

「え、マジでわたくしも耐久する流れなんですか？ もう逃げられない感じですか？」

「俺が誘ったとはいえ、思えば事の発端はカリンさんとのコラボ。ここはマイフレンド親友”のあるべき姿として、一緒に責任取ってね……」

「友情の悪用はお止めになって!? お友達代なら差し上げますから！」

より一層薄っぺらくなってるんですがそれは……。

「そもそも我々が耐久してる横でボスだけピザ食ってスヤア……とか、配信者として許されざる所業」

「これは主に貴女が始めた物語でしてよニーニヤさん!? あの、でしたら皆様がなさるおゲームにわたくしも混ぜていただければよろしいだけでは……?」

「ごめんね、カリンちゃん。今日は二期生コラボだから、同期と関係のない人はちよつと……」

「今更そこに触れますの!?!」

「ご飯は皆で食べた方が美味しいからね、仕方ないね。」

「だ、大丈夫だって! アタシ買うトコ見てたけど、ケーキ好きなら一日あればギリ食べ切れる範囲だと思うし……!」

「わたくし今ガッツリとおピザをいただいた直後ですよ! そこにおケーキを足したカロリーの行き先を考えたことはありません!?!」

「どうせ胸に行くだけ、ってこの前ラーメン食いながらイキってた人がいたんだけど……アーカイブ見る?」

「おのれ過去のわたくしい——!」

チャット▼

忠犬オナ公

悪口かな?

男に「責任取って♡」って言われるなんてうらやま〜w

そんな甘い声色してましたかね……?」

訳：お前も道連れ

友情とは一体……

同期の間に挟まろうとした上司の末路よ

残当

でもヒトオスに見守られながら身体にエネルギーを送ってると思うと興奮しない?

確かに

しかもヒトオスくんがくれたケーキ

お前の栄養が今このおっぱいを育ててるんだぞ♡ ってなるわね
なら別にええか……

「ちなみに我々とオナ子もアラヤ氏には肉棒をご馳走になった。ぴす
ぴす」

「男の金で食ったホットドッグは、ほのかな酸味と刺激があったな。
あれが大人の味ってやつか……」

「君らがロクに注文もせずに居座ろうとするからでしょ……。あとそ
れただのマスタードでは？」

すると蜜水がギギギ……と人形じみた動作で首を向け、心底不思議
そうな表情で、

「ねえねえ、どうしておねーさんだけその記憶が存在しないの？ お
かしくない？」

それはね、賢い蜜水さんがずっと事務所で待ってたからだよ。

チャット▼

はい無能

かしこい（嘲笑）

やーいクソ雑魚ナメクジ

根を張り過ぎて根腐れしてるやんw

これだから陰キヤは以下略

それは一期生以外全員そうだから……

クツソ迷惑な客で草

まあオナニーニャコンビが襲撃掛けて来た時点で全員揃うであろ
うことは想像に難くないし、スタツフさんに行き渡るんだから蜜水の
分も当然あるわけで。……でもすつかり渡しそびれた原因こいつだ
し、面白いからもう少し黙っていよう。

「それはそれとしてニーニャ、そろそろ企画説明始めてくれない？」

結局この後なにするか、未だに俺も知らないままなんだけど」

「りよ、とはいえアラヤ氏がやることは単純。各々が持ち寄ったゲー

ムで対戦なり協力なり、指定した条件を満たせばいいだけ」

口で言うのは簡単なんだよなあ……。

「まずはオナ子の希望——『アクメカート』一位耐久。リスナー参加型でオナ子かアラヤ氏、先取した側の勝利」

ふむ、コラボの内容としては非常にオーソドックスだが……。これ耐久だとガチ勢にスナイプされたら延々と分からされ続けるやつでは？

「次にみつみん——『新作パペ紋』色違い耐久。こちらも先にゲットした方の勝ち。実質的には雑談枠と思っている」

旧作よりは見つけ易い仕様になってるとはいえ、こっちは下手すりゃ本気で終わりが見えないぞ……。

「そしてラストは我々——『サキユバスソウル』クリア耐久。こちらは協力プレイ、マルチなので当然ながら侵入アリ」

馬鹿なの？ 死ぬの？ 俺が？

「アラヤ氏は既プレイかつクリア済みと聞いているし、我々もそう。それにサキユバスソウルには一時間に満たないクリア記録も存在する。とても安心」

「お前それRTA勢の話だろ！ 人間辞めてる連中を基準にすんなや！」

既プレイだろうが走者だろうが、死ぬ時はゴミのように死ぬゲームやぞ！ つーかどいつもこいつも、耐久の中で耐久させようとすんじゃないよー！

チャット▼

この場にいる奴全員ド畜生じゃねーかw

さてはこの宇宙人、三人分の時間配分必要なの忘れてたな？

突発オフっぽいからなあ

これもうヒトオス虐待として、出るトコ出ても許されるのでは……？

被害者ぶってるけど、その男もカロリー爆弾持ち込んだテロ首謀者ぞ

いうてこつちの被害はお嬢のケツがデカくなるだけだし……

「ふ、ふふふ……おーほっほっほ！ この四十八手院カリンがそのよ
うな露骨な隙を晒すと思いまして〜!? 我がにじこんは殿方のミル
クの如きホワイト企業！ 事務所を置くビルにはスポーツジムを始
めとした各種施設を完備！ シャワールームはもちろんのこと、ホテ
ルのスイートにも負けない宿泊用の個室だってありますのよ〜！
何故なら、日頃からこのわたくしが寝泊まりしているから——！」

ああ、そーいやこの人ここの”ヌシ”だったわ……。

実際に所有者でもあるのだが、そういう意味ではなく。実家はもち
ろんタワマンに自分の部屋を持つているくせに、往復が面倒だからと
事務所のビルに住み着く新種の妖怪なのである。

「二度始めた企画は最後までやり通す、それがわたくしのにじこんで
してよ〜！ そー——たとえ犠牲にわたくしを含むとしても、絶対に
止まるんじゃねーですわ〜！」

流星はにじこんの生みの親。誰よりもノリと勢いが全てと言わん
ばかりの頭団長オ！ な生き様である。さすかり。

「まあ言うて頑張れば明日の夜までに収まる範囲ではあると思うし
……？」

「ぶつちやけ我々もここまで事故とは思わなかった。アラヤ氏、仮
眠が必要になったら遠慮なく言って欲しい。その際は即座に寝息配
信へと切り替える」

「よーし意地でも徹夜でクリアしてやるゾ」

なんかしれつと味方ヅラしてる奴がいるけど、このガバ企画の元締
めはこいつなんだよなあ……。

チャット▼

にじこんは止まらねえからよ……

もうただのヤケクソなんよw

つーか提案した方も大変だろこれw

アクカーとパペ紋でどれだけ沼るか次第ね

なんなら運に左右されないサキユソが一番マシな可能性まである
わw

巡り巡って全員が自分の首を締めているだけで草

「最後にこれだけは言っておきますわ！——わたくしの、ヒップは、
デカくないっ!!」

それは諸説ある。

「アクメカート∞DT」一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】 そのいち

アクメカート、正式名称は『アクメカート∞DT』——略してアクカ、アクカーとも呼ばれる大人気レースゲームだ。

老舗のメーカー『妊知堂』が誇るタイトルの中でも長寿のシリーズであり、ナンバリングとしては8番目の作品に当たる。正確には高い完成度を誇ったアクメカート8のゲーム性をそのままに、最新機種用にリメイクかつアップグレードしたものとなる。そのため完全新作とは言い難いが……拡張コンテンツによる新コース等の追加要素を長期に渡って宣言したこともあり、それ故の『∞^{無限}に楽しめるDT^{ダブルターボ}』の名で売り出している。

——決してオタク嫌いの男性でも取っつきやすいタイプのゲームで世の童貞を煽り、物理的な乗車行為へ誘おうとする悪魔の作ったプログラムではない。

Live 配信中

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《left》
《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》
58《font》だ《font》

#イオ生ライブ #二期生コラボ耐久

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》

《left》Iona Ch. 奇条イオナ 《left》チャンネル登録者数 xyz人

「——というわけで、おおよそ五分ぶりのこんばんオナシコ。ここからはイオナの枠で改めて耐久していくぞー。シコッターでのハツシユタグは#二期生の若い方でよろしく。企画説明という名の雑談で大幅ロスした気がするけど、まあ勝てばいいんだよ勝てば」

中の人を2:2に分けると丁度良く十代と二十代になると、キャラ設定でも宇宙人と森の精霊さんだけ年齢の桁がバグっているためそういうことになった。雑にも程があるが、細かい部分をニヤの女に丸投げしていたせいで危うく初期案の#オナ肉棒とかいうコンビ名になり掛けたため、急いで考えたので仕方ない。鬼公方お肉棒の俺が言うことでもないが、にじこんライバーの名前で言葉遊びしようとするのと九割方事故るんだよな……。

——なお、流れ弾で若くない方に分類された蜜水最年長さんは床ふかふかカーペットに転がって不貞腐れているが、これは所謂コラテラルダメージというやつだ。同じように寝転がっているニーニヤに至っては、駄目にする系のクツションに沈んでまったりとゲームしてるし。我が家かな？

「普段の参加型と同じで、リスナーの皆は一回交代で頼むな。でもア

タシが一戦目で勝ったら正直スマン！ まあその時は勝者として義務一時間くらいは遊んで貰えるように頼んでやるからさー！」

「時折その辺に転がっている＃二期生の若くない方の野次が聞こえるかもしれないけど、気にしない方向で。……ちなみにカリンさんは前の枠が終わった途端『食後の日課を思い付きましたので、ちよつとフィットネスルームまで行って来ますわ！』ってダツシユで出ていったから、ここには居ません」

『まだ若いし……いつの間にか兄キャラの年齢を追い越してるのはオタクの宿命だし……』

『ポテトの残り、全部食べていい？』

チャット▼

オナシコ〜！

ついに合体したか……

コラボだからな

男女で合体したのに結局自家発電のままな挨拶ちゃんの気持ち考えて

こいつら揃ってもう勝った気でいやがる……

分かせ甲斐があるわね

いつもの光景なんだよなあ

日課（初日）

運動ならセクササイズ一択なんだけどな

痩せるのはヒトオスだけ定期

○○兄、○○兄つて言うけど、お前の方が歳上だろうか！

おい止めてくださいわよ

まだ食う気がこいつw

しけポテ愛好家は一定層いるから……

「コメ欄と駄弁ついているとまた永遠に始まらない予感がするから、ちやつちやと部屋建てるぞー」

イオナの入室を確認した後、パスワードを彼女の配信画面に表示し

てもらおう。この手の配信ではリスナーたちのネタに走った名前やアバターが多数見受けられるものだが、俺が今までアクカー配信していなかったのもあってセクハラ系は見当たらない。

「……画面に俺がうじゃうじゃしててシンプルにキモいんだけど」
「言つとくが、最近はどうも大体こんな感じだからな？」

……その代わりと言ってはなんだが、アラヤくんを模したアバターに『○○の彼氏』みたいな名前が地味に多い。残りはアニメキャラを模したものや、著名人のアバターに名言を改変した煽り構文を名前にした連中。そして僅かな普通のアバター。

悔しいがどれも無駄にクオリティが高い。なんなら本物の方よりも出来が良いせいで、俺が作ったアバターアラヤくんが逆にパチモンであるかのような空気を醸し出していやがる。

気を取り直して、参加キャラクターたちがスタートラインに並ぶ。どのマシンも勝つのは自分だと言わんばかりに重低音を響かせ、力強い気炎を吹き上げる。

——オホオオオオ……オツホオオオン……！

「エンジンの癖が強過ぎる……」

「アタシはもう慣れた」

チャット▼

さっきの今でキャラクリし直す時間があるわけないでしょ！
いい加減にしろ！

もつと早く告知してもらって……

余裕の音だ、種馬力が違いますよ

マシンの調教とカスタマイズお着替えはこのゲームの沼よね

レースそつちのけで愛車きゅんの改造に勤しむのは誰もが通る道

製作者公認でプレイヤーの婿だからな、仕方ない

ストーリーモードで大魔王に轢き逃げアタックをぶちかますラストは不覚にも濡れました

繰り返すようだが、このシリーズの共通タイトルは『アクメカート』

である。

アクメカート——それは決して搭乗者をアクメさせる卑猥な車に非ず。正しくは、アクメによって爆走する新時代のマシンの名である。

前世においては、船や車を女性として扱う文化が存在した。由来としては『乗る』という下ネタに始まり、ペイントお化粧が必要なことや、購入費よりも維持費の方が高いという皮肉等様々だが——ともあれ、この世界でのそれらは男性として例えられる。

詳しくはストーリーモードをプレイ頂きたいが——作中に登場するマッドなサイエンティスト女史は、マシンの持つ雄性的概念に着目したらしく。絶頂時に生じるパワーをエネルギーに転用すれば、一種の永久機関になるのではないかと考えた。それがアクメカートの始まりである。

……ゲームの設定にツツコむ野暮は重々承知だが、そのマシン本当に大丈夫？ 生体パーツとか使っていない？

ともあれそんなこんなで誕生した夢のマシンは世界の構図を塗り替え——世はレースとスピードが支配し、走り屋共が跳梁跋扈する、端的に言って世紀末に変貌。

オールスター系のタイトルでもあるため、『ハイパーアクメマリア』や『シコリーエルフ』といった妊知堂の名物キャラクターたちを軸にストーリーを展開かつ牽引。その中でキャラクリしたプレイヤーの分身こと主人公はスクラップの山から発掘した未知のマシンを相棒に、会話劇↓カスタマイズ↓レースの繰り返しでトップを目指しつつ雑に巻き込まれて行く。……というのがシナリオの大まかな流れとなる。

この相棒のマシンというのが中々の曲者で、よくあるメカ系男性ヒロインのように擬人化もしなければ、旧式——というより黎明期に作られたオーパーツ的な存在なため、主役の片割れながら作中のマシンで唯一機械音声による意思疎通すら出来ない。

しかしクソピーキースペックを持った俺様系のじゃじゃ馬マシンがレースを繰り返し乗りこなされていく内に、外装のカスタマイズと

調教主に加速の伸びや操作性、車体重量などによって主人公ちゃん専用のマシン男へと変わっていく様子が言葉ではなく『走り』で語られる。時に他のマシンに嫉妬し、時にシートで主人公を包み込むその無機物彼氏ヅラは数多のオタクちゃんたちを狂わせたという。

——そしてやがては男性キャラクターを差し置いて、愛車きゅんは私の婿とプレイヤーに言わせるに至る。それこそが最新作、アクメカート∞DTの軌跡である……!」

「それじゃあいざ尋常に——」

「よいスタート!」

ロケットスタートをキメるため、カウントダウンで力強くボタンを押し込み——そして無慈悲に響くエンスト音。

「あっ……」

チャット▼

知ってた

やると思ってたわ

ざーこ♡

耐久配信者二名、圧巻の最後尾……!

ま、まだアイテムで挽回出来るから……

分からせる前に勝手に分かるな



さて、スタートダッシュから盛大に躓いてしまったわけだが……。それで勝ちの目がなくなっただかといえは、決してそんなことはない。

アクメカートはレースゲームではあるものの、分類としてはリアリティを追求したスポーツレースとは違う。攻撃、妨害、強引なショートカット。騒がしい画面風景はむしろパーティーゲームの雰囲気の方が近いかもしれない。

その根幹となるのが、ランダムに抽選されるアイテムの存在だ。

初代から一貫したこの要素を如何に上手く使うかがアーカーの肝であり、運次第では下位からの逆転も大いにあり得る。なんなら順位補正による強力なアイテムを目当てに、レース序盤は意図して下位に居座るというテクニクさえ存在する。

プレイヤーの技量だけではなく、運の介入する余地があり、時に畜生の女神が微笑む。これもシリーズが長く愛される理由のひとつであろう。

オンラインによるアップデートが可能になった昨今、ともすれば誰もが右も左も分からない状態で新コースに放り出されることもザラである。渾身の妨害ギミックに発狂しつつも新たなシヨトカの発見に湧くプレイヤーたちの姿は、無限に遊べるゲームの名に恥じない。

——だが、物事には例外がある。

個人によって得手不得手があるのは当然だが、往々にして特定のゲームジャンルに限り、どうしても適応出来ない悲しき人種。……即ち技量以前の問題である者が存在することを忘れてはならない。

そう、俺である。

「お、おいなんでこっちに寄り掛かって来るんだよ!? ちよ、待っ……色仕掛けは卑怯だぞ!」

「言い忘れていたが我、操作中は勝手に身体が傾いちゃう族なり」
つまり俺にとつてのそれはレースゲームだったらしい。いやあ、参ったね。3D酔いみたいな原因が明確な症状じゃなくてぶっちゃけたただの癖だから、今から直せって言われてもどうしろっつー話だし。

「——みっ、か、肩に頭が……っ。なんかいいにおいするう……」
チャット▼

アーカーあるあるだけどさあ

勝手に身体が……閃いた!

隣で一緒にゲームしてくれるヒトオスに心当たりがあるなら実践してどうぞ

……なんで先回りするの?

オナ子今だけでいいから私と場所代わってくれ
もう少しメスの籠もった声出せんのかお前はw
脳の血管弾けたみたいな声出すじゃん……
メスガキには刺激が強すぎたか

シャンプー特定班です。もつと詳しい情報求む
で、味は？

そんなわけで絶賛イオナに寄り掛かっている最中である。断じて
妨害行為ではない。

ピザパのために座卓とクッションで配信始めたそのままだから仕
方ないね。隣でしつかりと支えてくれたまえ。

おつとここで急カーブ。しかもその先は崖ときた。

「うおおおおお！ 曲がれええええ——!!」

「だから身体じゃなくてステイック倒せて——ひゃあんっ!？」

チャット▼

迫真の叫びで草

トーナメント決勝戦かな？

曲がれ（アクセルベタ踏み）

オナ子？

なんだ今のメス声

えーっと、確かバイクのコーナリングって体重移動でやるんだっけ
？ 地面ストレスレまで車体を傾けているのを何かの番組で見た覚え
がある。……だが実際の俺は画面の前で座っているだけなので、バラ
ンスを崩してコテンと倒れた。

「なんでアタシの膝に乗っかるんだよばかああああああ——!!」

人生に決まった道などない。車体をぶつけ合いながら転がり落ち
る二人の背中は、そう語るようであった。——でもそれじゃあゲーム
にならないので、その後普通にお助けNPCに釣り上げられた。

チャット▼

……は？

つまり勢い余ってアラヤくんがオナ子のお膝にゴロンした……つてコト!?

説明助かる

そういうのはさあ！ 私にやれって言ったよねえ!?

ヤバ……そんなんされたらもう私の子じゃん♡

ああん？ 《font:u58》す《font》孕ーメルンの潮吹き

自分以外のママ絶対許さない過激派おって草

公式絵師に勝てるワケないだろw

ラッキースケベって実在するのか……

ん？ じゃあ私がお外で正座してればそのうちヒトオスが飛び込んで来る可能性が……？

往來で切腹しようとしてるアホにしか見えんぞ

不審者過ぎてヒトメスでも避けるわ

壁尻の恩返し勢よりはマシでしょ……

ピタゴラセックスへの道は険しい

街中で平然とおっぱい乗せる癖になに言ってるんだこいつら。いや、異性の方から接触して来るっていうのが重要なのか？ まあ先は長いし、座りっぱなしというのも楽じゃない。今のコースが終わるまではこのままでいいや。

……。

……。

11 おにくのぼう 12 イオナ

「フツ、まあ最初はこんなもんよ。なんつーの？ 軽い準備運動っていうか、操作確認的な？ ほら、リスナー思いの俺としては、あっさり終わるのもゲーム起動して待機してるセフレ共が可哀想だし」

「ハアー、ハアー……。へへっ、まあアタシも初戦は遊ぶ女ってリスナーにはよく言われるからな。でもちよつと水だけ飲ませて」
チャット▼

さつきと言ってること違うやんけw

今の試合内容の一体どこから出てくるんだその自信は
チンポからでしょ

つまり勢いだけじゃんw

既に満身創痍の人がいるんですがそれは

初戦も次戦もその次も遊ぶ女でしょ君

このメス犬、すっかり負け癖が付いてしまつて……

オナ子は普段の配信も参加型多めだからなあ

たのしそうでえらい（白目）

逆にヒトオス乗せたまま耐え切つたのすごい？

どこで水分失つたんだろうなあ（すつとぼけ）

メスガ期じゃなければ即死だった

むしろ下手に耐久度高いせいで反動がヤバそう

こんななん繰り返してたら間違いなく性癖歪むわ

安心して下さい、彼女はにじこんですよ！

あつ……。 （察し）

ま、まだまだ勝負はここからだし……。 さ、張り切つて次いくぞー。

「お前いつまでそこで寝てんだよもおおおおおお！」

おっと、思った以上に快適かつ平和だったのでつい。

「アクメカート∞DT」一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】 そのに

——第二レース。

「やっぱりデニム生地は膝枕に向かんわ。ぐう無能」

「アタシの膝に居座ったまま言うのおかしくね!? ……け、けど無理に起こしてまた勝手に倒れたら危ねーし。うう……アタシにどうしろつつーんだよお……」

俺は先程と同じ体勢のまま冷静に手の平を返した。

まあ生地つーか、そもそも丈が長いパンツの時点でアウトだわ。膝枕に対して生足の感触を期待するのは当然の感情であり、ファツションとしての価値はともかく、こと膝枕においては無能と断ずる他ない。

「でもデニムのホットパンツはえっちだと思っし、ジーンズのピッチピチに強調された尻から内ももにかけてのラインは好き。ぐう有能」
チャット▼

唐突にヒトメスみたいなこと言い出すの好き

梯子を外した先から置き直すなw

ガタガタ梯子を揺らしてるだけでしょもう

さっさとエロベーター設置してもらて

貴様にはヒトメスをえっちな目で見た疑惑が掛けられている！

処（女膜）までご同行願おうか！

でもヒトオスのケツ、いいよね……

え？ 私の男ですけど何か？ って人前で旦那きゅんのお尻を撫で回す妄想だけで股間がやばのやば

「いやもうなにが言いたいのか分かんねーよ。ひ、膝枕に不満があるから尻枕にしろってことか……?」

純粹な瞳をしながら言葉の解釈がヒトメスなの怖いから止めない

？

「何が言いたいか、だと？ それはねえ……もう時間稼ぎは十分だということだよーう！」

「は？ それどういう——んに、いつ!？」

チャット▼

今イツた？

生食可能なオカズが真横にあるのズルない？

いや待て、ヒトオスをお膝に乗せながらだと？

抜き手も見せない早業とはな……

成長したな、オナ子（後方腕組み）

「違つ……あ、足つ、足が痺れて……つ」

だ、駄目だ、まだ笑うな。堪えるんだ……。し、しかし……。

我が策、ここに成れり。ゲームに意識を割きつつ雑な座り方のまま膝枕なんて続けていたら、そりやあそうなる。

「やれやれ……まさか本気でこの俺が、なんの勝算もなくお膝の上で飼いならされたポメのように大人しくしているとでも？」

フツ、だとしたらアラヤくんも随分と侮られたもんだぜ。

「所詮はむつちりした太ももの柔らかさに屈するチヨロオスだと甘く見たか？ そこにおっぱいを乗せたら勝てなくなる雑魚だと？ —

—あるいは、普段はヒトメス相手にイキってる割にセクハラしても全然怒らないどころかむしろ自分からちよこちよこ近寄って来るしこれもう絶対ヒトメスにえつちな目で見られるために生まれた男だろ……♡ とでも思ったか？」

「いや全部お前じゃん!？ びっくりするくらいそのまんまじゃねーか！」

チャット▼

訂正するところないよね

Vやってる時点で言い訳不可能でしょ

お前ちよつと自分のプロフィール見直して来いw
まず起き上がってから言つて、どうぞ

お前の立ち絵だけ不自然に傾いてるんだわ

マイクが下から声拾つてるのバレバレなのよね

態度だけは強キャラのそれ

こんだけ自覚あつてまだ自分のことつよオスだと信じてるの愛お
しすぎる……

生意気な奴め、お前なんかこうしてやるつ。俺はコロコロと寝返り
を打った。

「待つ、今のは条件反射で——ん、っ……か、勝手に動くなあ……っ」
チャット▼

今度こそイツたか？

オホつてないからまだでしょ

追い打ちは草

戦法がいちいち小動物的なんよw

こんな勝ち方で恥ずかしくないんですか???

ええい、喧しい。煽る時だけ都合良く羞恥心を取り戻しやがつてヒ
トメス共め。

アクセル全開、リアル状態異常麻痺によつて操作の安定を欠いたイ
オナを追い抜き最終ラップへ。

オナ子よ、お前の敗因はたつたひとつ。たつたひとつの単純な答え
だ。——お前の膝枕は生足じゃなかった。次があるなら、ホットパン
ツかミニスカで挑むことだな。なんならいつそ制服でいいよ。いや、
むしろ制服の方がいいな。セーラー服とブレザーに優劣なんてもの
は存在しない。だというのに……。なあオナ子、お前……一体どうし
て制服を着て来なかつたんだ……？休日です

俺は一抹の寂しさと共に、勝利のモノローグを脳内でポエムった。

——だがこの配信は別にタイマン勝負ではなく、視聴者参加型で

あつた。俺はゲームの趣旨を投げ捨てたりスナーたちの待ち伏せに遭い、一瞬で包囲されては四方八方から小突き輪姦まわされる始末。レース中にプレイヤー同士が衝突すると、独楽みたいに回転するのだ。状況の打開を考えたものの、そうこうしている内に下位に転落したことで最強アイテムと名高いキトー無敵状態＋加速◎ 操作性◎ 持続力△を引き当てたオナ子が猛追。バツクから貫かれ、みんなまとめてボウリングのピンみたいになった。

なお、中位集団が団子になって遊んでいたため普通にレースしてた先頭陣は悠々とゴールした模様。

チャット▼

はい負け〜♡

悪は滅びた

捕虜にしてベッドで飼おう

勝てば姦軍つてことよね

なお策を弄した挙句負けた模様

そもそもゲームで戦わずに勝とうとするの止めろw

まあレースとしては結局オナ子も負けてるから特になにも変わらなないんだけどな

こ、こんな筈では……。バタリ。

▼

——第三レース。

お顔を真っ赤にしたイオナさんに物理攻撃の禁止を言い渡された。やむなし。

そして膝枕テロ対策で体育座りへ移行した結果、猫背で浮いたシャツの裾とローライズデニムの必然によって、背中の一部と尾てい骨付近が丸出しになっている歳下のハミケツ女に何故か説教を食らっている。

「お前もつと自分の身体を大事にしろ！」

チャット▼

うーんこの厄介処女ナイト

※ヒトオスくんのお顔を太ももで堪能しまくった後の台詞です

ただの聖女モードやんけ

どの乳下げて言うのか

あつ……（察し）

不思議なことに、このちっこいのヒトメス比は極めて安全性が高いのにも関わらず、何故か清楚色の覇気を感じないんだよな。言ってることは一見まともなんだが……まとも過ぎて逆に怪しいトコあるし。それに内容がどうにもテンプレ臭いというか……。え、今？ みたいな。さっきまでヒトオスくんをお膝に乗せてふにやふにやしてた人が、今更そこに言及すんの？ っていう。

「ええ……？ あんなのよくある雑てえてえの範疇でしょ。っていうかその台詞とヒトメスの組み合わせの違和感が半端ない……。明日は潮でも降るんですか？」

チャット▼

雑とか言うなw

こっちはこっちで大概チンポの皮が分厚いわね……

明日の天気はアへ時々曇らせ、性癖によっては潮が吹くことでしょう

呼んだ？ 《font:u58》す《font》孕ーメルンの潮吹

き

呼んでません……

大人しく座って、どうぞ

プシャアアアアア！

女神もようイッておる

あつ……♡ 虹……

天上でシコるな

「だ、だからって男が軽々しく女の膝に頭を乗せたりするのはだな……」

まあそうね。俺は同意した。相手が必ずしもチンポを狙ってくるとは限らないし。たかが膝枕、それもされる方だとしても顔面挟み撃ちだいいゆきホルドのリスクはどうしても付いて回るんだよな。

「けどそこはほら、アラヤくんってばつよつよな転生者様だからさ。そんじよそこらの雑魚オスくんとは違うわけよ。第一、生物として異性のおっぱいとか太ももがえっちなのは純然たる事実じゃん。そこを否定するっていうなら、そいつはもうただのホモだよ」

チャット▼

おまいう

自分の黒い歴史を見せられてるみたいでつれえわ

あー、そういう……？

唐突なホモ呼ばわりは草

そう言われるのが嫌なら……分かってるよね♡

エツチなことがしゆき♡ なのはちんちんぴゅっぴゅ♡ させるだけで証明出来る。けどエツチを嫌がっているかどうかは、すぐ気持ち良くなっちゃうヒトオスには証明不可能だからね

アクメの証明ってやつか

「オイ微妙に反論し辛いこと言うの止めろ！ ……お前のそのさー、ことある毎に男への煽りを挟みたがる芸風は一体何なんだよ」

強いて言うなら、V T u b e r 業界はその場の勢いでうっかりデビューして後戻りが出来なくなるヒトオス様を常に募集しておりますってことかな。

「まあ確かにちよっと扱いが難しい話題だったな。『俺様の嗜好は両手を頭の後ろに組んでエロ蹲踞した時に強調された脇の窪みなんだが？』とか、おっぱいはおっぱいでも『(下乳側の付け根の隙間にしか)

興味ないね……』って苦情が来たら收拾つかなくなつて大変だし……。ごめんなさい、性癖は自由です」

それにこの世界でホモカップルが誕生しても、どうせ泳がされた後に捕まってベッドの上でオスにされるだけだろうからね。なんなら二人を引き裂くのが辛いとか適当言つて両方娶れば、逆ハー3Pお買得セットの完成だ。

チャット▼

謝れてエロい

そういうのが好きなんだ〜♡

つまり下乳をお顔に駐車しつつエロ蹲踞でお注射ピストンすれば優勝なのでは？

この清楚エロさなら他のヒトオスを情けなく思つても仕方ない気がしてきた

ヒトオス見てるか〜？ アラヤ先生を見習えよ〜♡

アラヤ先生との子作り授業は実際あり

アリアリのアリーさヴェよデルなチら処女膜ね

あの、お尻……（小声）

「待て、ステイ！ 今のはほら、ただの例え話じゃん？ じゃあ嫌いなのかって言われたらまあそこは諸説あるよねっていうかとにかくもっと清楚、清楚な感じでお願いします！ 具体的には瞬間沸騰じゃなくて、チヨコレートを湯煎で溶かす的な……」

「マジで危なっかし過ぎるだろこの男……。おいリスナー、聞いてくれよ。配信前に裏で話してたんだけどさー、こいつ男用のブラ着けてねーの。しかもそのこと指摘しても、きよとんとした顔で『いや要らねーだろ』みたいなコト言うし」

チャット▼

えつつつつつつ

エチチチチ……！

エツチコンロ、着床！

想像しただけで上下から涎が

お前が一番清楚スケベじゃん……

立ち絵に忠実で実に良き♡

「いうてお前らヒトメスと違って俺はおっぱい垂れたりしないし……」

『垂れてないんだが？ いや、おねーさんとは全然関係ないんだけどね。でも長乳はそういうのとは違うと思うなくって、その辺りの周知徹底をキチンと……』

チャット▼

はいキレイ

ブチ犯すわよ

弱虫の言葉じゃんw

「ブチ犯す」……そんな言葉はヒトメスには必要ない。何故ならその言葉が子宮に浮かんだその時には！ もう既に終わっているからだッ！ 我々の言っていることが分かるかね？ ……「ブチ犯した」なら言っているッ！ 《font:u58》す《font》ニーニャ・オホリトテツプ

パンチエツタの姉御!?

コピペ怪文書止めるw

同じ部屋でなにやっていたんだおめー

もう犯した(脳内残心)

こちとらぼよんぼよん♡ のたつぶたぶ♡ じゃい！

なんか後ろからブツブツ聞こえるぞw

——おっ、今回はそこその順位だったぞ。まあ耐久においては無意味なのだが、好成绩のレースを分析していけば何かしら得るものがあるのではなからうか。

「アクメカート∞DT」一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】 そのさん

——第四レース。

今更ではあるが、イオナと罰ゲームについて話している。

「まあVTuberだし、にじこんだし——ってノリで今までスルーしてたけどさ。なんの打ち合わせもなく罰ゲーム背負わせて来る奴に、自分を大事にとか叱られるの絶対おかしい……おかしくない？」
そりゃあ今日やるゲームすら知らない奴が罰ゲームの中身だけ先に知ってるってのは逆に変だけでも。でもまたこのパターンかよっつーね。

「うっ……。だってほら、アタシの悴って大体そんな感じだし。いつもの流れでつい……」

チャット▼

オナ子の配信は対戦好きの分からせ勢が集まるバーチャル九州と化してるから……

豚骨ラーメンのこと修羅の国って言うのやめなーw

チエストフアックするぞテメー

最近あまりにも台パンがうるせーから、とうとう机と椅子禁止になったのよね

両手両足も禁止されて最終的にキーボードの上で転がりながら戦った回正直好き

「作業の邪魔する猫じゃん」

「ちなみに最後はアタシが勝ったぞ」

うそでしょ……？

チャット▼

その子、背負^罰う^{ゲー}ものがあるほど本気^{ガチ}になれるとかバトル漫画のキャ

ラミたいなこと言うから……

※彼の不満はあくまで事前連絡を怠ったことに対してのみです

罰ゲーム自体は普通に受け入れてるの草なんよ

じゃあセフレが勝った場合もなんか下さい！

童貞とか凄く欲しい

「それイオナを味方に数えても2VS10じゃん。レースってか、単にコンビニ行こうとしたら族に囲まれた人だよもう」

チャット▼

おつ可愛いヒトオス連れてんじやーんw

私らが乗り心地を試してやんよ♡

チーム専属のタンデムシートにしてやつからなく♡

薄い本かな？

次のページで全滅するモブでしょ……

「取り敢えずリスナーは1位の奴を晒し上げ……もとい、名前呼びとかでいいだろ。罰ゲームは……あ、アタシも膝枕して貰おっかなー……なんて」

「さては……いつ、既に自分が勝った時のことしか頭にないな？」

俺が勝ってもさつきと同じ絵面なだけじゃん。

チャット▼

晒し上げ言うなw

得するのオナ子だけじゃねーか

こっちにも還元しろや！

お前は私らの夢と欲望を背負う立場なのを忘れるな

アンケ採れアンケ

「ピーピーうるせーなー、じゃあお前らリスナーは何なら文句ねーんだよっ。」

「あつ馬鹿、軽率にセフレの者共に性殺与奪の権を与えるんじゃない」
チャット▼

こちとら可愛い可愛い雛鳥様だぞ？ そら鳴くわよ
そろそろ餌くれピヨ♡

甘いやつがいいピヨねえ……

耳舐めASMRとか

お風呂配信とか

リングフアック耐久勝負罰ゲーム有りて

薄い本読み聞かせ寝落ち配信して

カメラ粹料理配信（男体盛り）

ほらこうなった。ただでさえこっちは耐久の中で耐久してる上に、
まだ耐久と耐久が残ってるんだぞ……。つーか別日とはいえ、罰ゲー
ムで耐久を増やそうとすんなや。あと罰ゲームの中で罰ゲームを増
やすのも止めなさい。無限ループかよ。

しかしどうやらイオナさんの着目ポイントはそこではないご様子。

「ぼっ……い！ いくら罰ゲームでも男にそんなことさせられるワケ
ねーだろ！ もし泣かせちゃったら炎上するのはアタシなんだから
な!？」

「泣かないが!？ 確かに最後のが来たら若干怪しい気もするけども
……。負けたらお前がやるんだぞこれ」

「いや、アタシは男相手に負けたりしねーし？ で、でもお前のこと
は、エロいことしか頭がないリスナーたちからアタシが守ってやるか
らな……!？」

「君は一体どのポジションの人なの？」

チャット▼

お ま い う（さつきぶり二回目）

そもそも罰ゲームとかいう危険物を持ち込んだのはお前なんです
がそれは……

主人公かな？

エロい敵幹部に骨抜きにされたアホ犬だぞ

勝手に私らを踏み台にしないでもろて

私にもこういう時期あったなあ

露骨にがつつく奴らダサwとか思ってたわよね

ヒトオスくんに興味ないフリして待ってれば、そのうちナンパに嫌気が差した男の方から来てくれると思っていました

徳川の雌狸理論はゴミってそれ一番言われてるから

オラついた発情メスから守ってあげたら好感度上がると思うじゃん……

それはそれで調子に乗って知らない女にお持ち帰りされるのなんなの？

っば分からせは正義よ

あつ……。俺は察した。

「薄々と感じてはいたけど、お前さては俺のことを『結局は十把一絡げのよわオスと一緒だろw』って思ったままだな!？」

まあそれはヒトメスのデフォなのだが……。しかしこのメスガ期女の場合、10連ガチャのハズレみたいにぽこじやか湧いてくる性欲に性欲を重ねて限界突破した連中とはまた別の路線に進んでしまつたらしい。

っーかぶっちやけ厨二病だ。それも闇の力に感化されたような分かり易いのじゃなくて「男の子は守ってあげなくちゃ!」的な、自分のことを主人公か何かだと勘違いしたエセ淑女タイプ。ラツキースケベの恩恵を存分に堪能した次の週では、何食わぬ顔でやられ役にお説教をするあの感じに近い。……思い返すと、初対面時のナンパを蹴散らすイケメス無双シチュ(予定)とかモロに当て嵌まるわ。まあ旅の仲間選びに失敗して頓挫したのだが。

「むしろお前との会話でそれ以外の結論に至る余地ってあるか……?」

それに実家の父親もよく『男性はとて弱いか弱い生き物だから、壊さなければそれでいいというわけじゃないんだよ……?』って言いなが

ら寝室に引き摺られてたし」

「ぐう正論じゃん」

チャット▼

まさかのリアルパパ持ち、だと……

そりゃヒトオス耐性持つてるわけだわ

壊さなければいいわけじゃないとは一体……？

謎解きかしら……？

ヒトメスがヒトオスに暴力振るうわけないじゃんね

でもまあ確かに引き摺るのはよくない

お洋服汚れちゃうし、傷んじやうもんね

私理解^{わか}っちゃった……それ王子様抱っこして♡ ってアピールだよ

ざつつらい！（指パッチン）

これはモテ女ですわ

「マジか、後で母親にBOIN送つとくわ。サンキューなりスナー！」

「そういうトコだぞお前ら。ホントそういうトコ」

他所様の家庭の性事情に首を突っ込む気はサラサラないのだが。それは多分君のお父上の、夜の性生活に対する精一杯の抗議だったので……？

しかしそうか……。イオナが他のヒトメスと違って露骨にセクハラしてこないのは、メスガ期故に成人メスほど婚期と性欲が荒ぶっていないからであろう、と俺はそのような考えを持っていた。

無論それもあるのだろうが……。生来のクソ真面目な性格に加え、父親の言動の影響を受けての『女は弱い男を守るもの』系の主人公ムーブという中学二年生の発症。なによりその父親の背中という、この世界でもとびきりレアなヒトオス教材を眺めて育った結果——おそらく彼女の目線における雑魚オスくんは、例えるなら二足歩行する犬を見ている感覚に近いのだろう。危なっかし過ぎて可愛さや情欲

よりも、心配が先に来てしまうのだ。

まあそれはそれとしてヒトオスは割と頑丈に出来ていることを他ならぬ彼女の父親が身を以て証明し続けているため、これはあくまで精神的な話であり、男の身体をエロい目で見るのは別腹なあたりヒトメスしてんねえ！ としか言いようがないのだが。

ほーん、なるほど？ なるほどねえ――。

舐めやがってメスガキがよ……！

俺は即座に自分のギアをフルスロットルに入れた。勢いに釣られてゲームの方でも曲がり切れずにカーブで壁に激突、構わずガリガリと突き進む。仮にアクカーガリアル嗜好のグロゲーだったら操作キャラが紅葉おろしみたいになっているところだが、それはともかく。

「けけけ、決闘じゃあ――ツ!!」

「今まさに勝負の真っ最中なんだけどな!？」

そーういやそーうだった。

『アラヤは怒張した。必ず、かの臍部さいぶ敏感なメスガキを分からせなければと決意した。アラヤには清楚が分からぬ。アラヤは、にじこんのVTuberである。杵を立て、セフレと遊んで暮らして来た。けれどもマウントに対しては、人一倍に敏感であった……』

「コラそこ、人のモノローグを使って勝手に物語を始めようとするんじゃない! 誰が先走れペニスじゃい!」

「お前らマジで急にどうした!？」

全く、油断も隙もあつたもんじゃない。これだから絶対性感は……。

チャット▼

ホントだよw

あゝ？ 今結婚って言ったか？

違います……

ってことは視聴者参加型ですね♡

じゃあ違います

あの一瞬の間にアラヤくんの脳内では何があったのよw
まだ誰も何も言っていないんだが!?

ニヤはお前マジでどうなってるの……?!

バーチャルだからって本当に電波なやり取りする奴があるか

ペニスという呼称は学術的過ぎてエロくありません。再提出です

(眼鏡クイツ)

チンポ派とおチンポ派だけでも戦争が起きるわ

おちんちん派です、参戦いいですか？

ややこしくなるので駄目です

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】 そのよん

唐突に決闘とか言い出したアラヤくんは、困惑した様子のイオナが言葉を作る。

「……あー、もしかしてアタシの言い方が悪かったか？ いやほら、男って繊細で弱い癖にすぐ調子に乗るだろ。中でもお前は特に無防備だし見てて危なっかしいから守ってやらねーと……ってアタシが勝手にそう思ってるだけであって——」

チャット▼

淑女系主人公に脳を侵された結果ストーリーカーの言い訳みたいになってる……

勇者行為（不法侵入）を許すな

性欲抜きでナチュラルにチワワ扱いは草

ポメだつってんだろ潰すぞ

どっちにしろ放っておくと簡単に攫われそうではある

——いつそのままでもいいのでは？ 舐められたところで、チンポ以外なら別にじゃん。

頭の片隅でクソ生意気なオスガキが呟いた。そいつはまるで保身の塊で、昔の自分によく似ていた。

——これからも一緒に活動するのに、よわよわだと思われたままでいいのかな？ 結局V T u b e rになっても、シコシコくって手抜きしちゃうんだ？ 違うならつよいとこ見せろ♡ 小娘なんて分かってせちやえ♡

知らぬ間に脳内に住み着いていたメスガキ様が囁いた。前世でジャンルを問わずにASMRを過剰摂取した後遺症であった。

むむむっ……！ 俺は役に立たないぶち俺モドキを脳内から蹴り出して、メスガキ様の随意に従った。アラヤくんの活動において、と

りわけオスガキとしての振舞いに関しては記憶の中の彼女たちに学ぶことが多く……。つまり俺の脳内ヒエラルキーにおいて、イマジナリーメスガキ様は割と上の方に君臨しておられるのだ。

そして何より、この世界で日々暮らす中で肥大したヒトオスとしてのプライドと承認欲求自覚有りは、ヒトメスに背を向けて逃げるなどという軟弱な生き方を許さない。ただしバトルファックからは逃げてもよいものとする。

「なるほど確かにヒトオスは弱い。——壁ドンされたらおっぱいに顔が埋まって窒息するからそのままお持ち帰りされるだろうし、手四つに組み合ったら恋人繋ぎと勘違いされて力尽くで床ドンに持ち込まれるのは免れない。拳句の果てには『高いたか〜い♡』で天井ドンからのチン食い競争が始まって、自力では脱出不可能な程度に貧弱であることは否めない……」

「そこまでは言ってるねーし、自虐にしても卑屈過ぎじゃね……?」
チャット▼

またうちの推しに変な拗らせ方してる……

身持ちが堅いのを通り越して被害妄想の域なんよw

敗北までの流れが具体的に過ぎるわ

人を勝手にレイプモンスター扱いしないで欲しい……

ちゃんと同意は得るっつーの

ただしその頃には、あんたはパパになっているだろうけどな♡

鞞語さやがたりかな？

まあ早いか遅いかの違いでしかないのはそう

射精と同じよね

けどなく。俺はさも疑ってますよと言わんばかりに、わざとらしく声を上げた。

「実際のところ、君らって俺がちよっと本気で媚びたらすぐ負けちやう気がするんだよなく。現に、可愛いアラヤくん自画自賛がお膝に乗った途端よわメスになった奴が隣にいるし?」

「いいや？ 全然なつてねーけど？ アレはさー、お前が頭をぶつけないように受け止めてやったただけだつーの。ダンサーアイゴのセーシンつてやつ？ 淑女としてのマナーなんだわ」

チャット▼

負けるわけないが？

可愛いとか自分で言うな、犯すぞ

いや大分なつてたやろw

もしやオナ子つて結構いいとこの出なのか……

パパ持ちなら確かにあり得るわね

お嬢のスカウトつてことは直接会う機会があつたと言えなくもな

い

すると申し訳程度のレース要素を気にしたイマジナリーメスガキ様が、心の座席にひよこつと現れた。ハンドルを握り、アクセルを全開にして俺を突き動かす。もう何も怖くない。

「本当かな？ さつきから男を指して『弱い』とか『守ってやる』とか、随分とそこに拘つてるような気がするんだよな。それって実は自分の願望なんじゃないのかな？ 膝枕もさ、なんか俺への罰ゲームみたいに言つてたけど。……もしかしてそれも、アハ顔でヘソ天するわんこみたいに堂々とヒトオス様のお膝に甘えるための言い訳だつたりして〜」

「はあく!? あ、アタシが自分より弱い男に甘えるとか、そんなん体位がひっくり返つても有り得ねーから。ちよつと他の男よりエロいからつて、ててて適当言つてんじゃねーぞ……!」

「あーあ、オナ子が自分のことを『アタシはよわよわなメスわんちゃんです♡』つて素直に認められたら、ご褒美に膝枕くらいしてあげても良かったんだけどな……」

「えっ」

あ、画面の端でコースアウトしてどっか飛んでつた。

チャット▼

急にオスガキ出してくるじゃん……

バチバチに煽ってて草

王子様プレイかな？

薄い本でしか見ないやーっ

これはにじこんポイント高得点

でも逆レは好き

だが、果たして本当にそれだけかな……!?

フラグやめなー

全裸土下座で懇願すればちんしゃぶくらいならワンチャン……??

交尾したいわん（素直）

えっ、じゃないよねオナ子くん？

揺らいでて草

0.01秒で屈しそうになるな

「いや違っ……今のは全部アラヤが勝手に言ってるだけだからなお前ら!?! 少女探偵だつて詰めるのは証拠ありきだろ普通!」

チャット▼

オナ子がどう思おうが、違うかどうかは私が決めることにするよ

絶頂してトブのに？ 意味ないよ

お前は結論を急ぎ過ぎる。

やっとならしくなってきたな

いや、あの性探偵は割とそういうことするよ

あの男の人、不自然に股間が膨らんでいる……妙だな♡

「つまり真実を明らかにしろつてことやね。——ということ、話は戻りに戻って罰ゲームの内容ですが……君らが役に立たないのでアラヤくんが勝手に決めました。レースゲームにちなんで、敗北者は勝者を乗せてお馬さんになりまーす。はい決定!」

チャット▼

……うん？

なんて???

お馬さんごっこだと……

アラヤくんの騎乗位……ってコト!?

何故セフレ案より斜め上に突き進んでいくのか

けしからん奴め！ 乗馬体験はどこでやる!?

ウマ息子は実在したんだ……！

「いや何言ってるの!? さっきから一体何がお前をそうまでさせるんだよ!？」

「その説明をする前に、今のコースの状況を理解する必要がある。これシヨトカどこ?」

「リスナーと一緒にになって語録で殴るのヤメロ！ 使い勝手良すぎてもはや無敵じゃねーか!」

「俺が上エ！ お前が下ア！ それをこの場で分かせてやるってことだよ——う!」

なお、罰ゲームの実施は後日シコッターのパコルーム機能シコッターの音声配信サービスにて配信予定です。

チャット▼

ふたつ先のカーブのインを加速で抜ける

語録はセックスだった……?!

それは流石に草なんよ

急に噛み付いた理由はそれかw

※原因、ヒトオスのマウント癖

い つ も の

ヒトオスさんはとことん面倒臭い生き物やね

でもそういうトコが子作りしてえ……♡ つてなるんだよな

私らは物理的に上に乗ればそれでいいからな

とはいえあんまり舐めた態度取られると多少はね？

あくまでこっちはペロペロする側なので

「それアタシが勝つたら……つーか勝つに決まってるんだが、お前の上に乗るってことだぞ!? ほ、本当にいいんだなオイ!」

唐突かつ今更だが、VTuber奇条イオナはケモミミキャラである。

「いいや違うね。……オナ子、お前の本心は負けたがっているんじゃないのか? 配信でのお前は、アタッチメントのケモミミをその日の気分を使い分ける。……今日は犬耳なんだな? まあ確かにVTuberにとつて箱やその同期つてのは、一種の群れと言えなくもない。だが犬つてのは上下関係とは切っても切れない生き物。——つまり言葉の上でどれだけ取り繕おうが、お前の本能はこのアラヤくんの強さを前に屈服しつつあるんだよオナ子オ——!」

「テンションの乱高下がおかしい! 情緒不安定かつ! ええ……、配信スタイルからアタシの心理状態を探ろうとするのヤメロよお……」

チャット▼

敗北を知りたい (ヒトメス並感)

普段対戦で分からされているのは性癖の補給だった……?

ま、まさかオナ友をイマジナリーヒトオスに見立てていたとでも言うのか——!?

そら何度でも立ち上がるワケだわ

顔が見えないマルチ対戦の特性を逆手に取ったわね

シューインガーのヒトオス理論

急に頭脳戦になってきた

痴脳戦では?

お前さては最近シヨジョのアニメ見ただろw

段々とノリが初期のDEAイタリア語での女神様に寄ってくるの草

その痴の運命さだめ

「あれあれ？　もしかして、ビビってらっしやる？　つよオス様がその気になったら、よわよわの雑魚メスだってことバレちゃうよ……って。尻尾を巻いて逃げちゃう感じですかー？　ほら、わんわん♡　わーんわん♡」

「こ、こんのエロオスっ……！　上等だよ、身の程を分からせてやるーじゃねーか！　今すぐやっつけて乗り回してやるから覚悟しろっ！」
「——でも人間さんはとても賢い生き物なので、男女の上下関係のように物理で決めるのは良くないことだとぼくは思います。あくまでね、当初の予定通りアクカーで白黒付けるということ。物理攻撃の禁止はイオナさんが言ったことでもあるので。それでは改めて、対戦よろしくお願いします」

「え、あ……うん。こ、こちらこそよろしくお願いします……？」
チャット▼

うっ……も、もしかしなくてもこれ神回なのでは？

ガルルルルッ！（ヘコッ♡　ヘコッ♡）

アオーン！（カクカクカクカク）

今この瞬間、疑いようもなく確実にッ！　自分の”子宮”がオラっ
いてるのを”理解”したッ……！！

イキりからの滑り込むような保身は草

芸術点が高い

アラヤくんの情緒はローションか何かなの……？

オナ子が勝ったら正常位、アラヤくんが勝ったら騎乗位か

V T u b e r は自分のプライドを切り売りするとても大変なお仕事
事なんやなって……

それを配信するという勇氣

オホっ、膣が武者震いしてきやがったぜ……！！

結局のところ馬なのか犬なのか

画面には馬と鹿しか映ってませんよ

おん？　……ああ、この世界だとヒトメスが主導権握るから、前世

で言う正常位が騎乗位に当たるのか。まあ、どっちでも大して変わらんやろ。



……まあだからと言ってアクカーはレースゲームなので、覚醒イベントみたいなのは基本的に起きないのである。今回勝ったのは、アラクくん系デザインのプレイヤーであった。後塵を拝した俺たちは悲しげに視線を交わした後、共に勝者を言祝いだ。

「はい『ミキちゃんの彼ピツピ』さん、1位おめでとう〜」
チャット▼

いや草

回り回って煽られてるやんけw

1位取って讚えられるのが存在しない彼氏は草しか生えない
イマジナリー彼氏の代償は重かった

そうか、これ名前によっては好きな言葉読ませられるのか
閃いた

セフレ間での潰し合いが確定した瞬間である
なんて卑劣な策略なんだ……

おのれにじこんめ……！
そういえば、さつきから外野の声が聞こえないような……？

ちよつと女子ー、関係ないところで風評被害やめなー。



——マッチング待機中。

発端は、気合を入れ直した途端リスナーにボコられてスンってなったイオナさんの些細な呟きだった。

「あのさ、罰ゲームのことは置いておくとして」

ほう、置いておくとして。

「それより先に、後ろのアレどうにかしてくんね……?」

「アレとな」

言われてチラリと背後を振り返る。——そこには穏やかな微笑を携えた蜜水とニーニヤが、やたらとお行儀の良い姿勢で座っており……。目が合うや否や、自身のお膝をぽんぽん……と叩き言外に何かを主張する。俺は無視した。

ぺちぺち。ぺちぺち。

チャット▼

なんか変な音聞こえない?

おま環かと思ったら違った

これはまさか、腰と腰がぶつかり合う音!?

はい処女乙

ヒトメスにサイレントおせっせは無理でしょ

ほなただのぶつかり稽古か

ほなただの尻相撲か

ほなただのお嬢か

《font:u58》す《font》四十八手院カリン

それはおハーブ不可避ですわ

この場に居なくてもイジリ倒されるカリンさんエ……。

「いや、カリンさんでなくて。なんかさつきから、外野ふたりが狂った猿のおもちやみたいに自分の膝でドラミングを——あれ、なんかさつきより距離近くね? 気の所為かな……」

チャット▼

ああ……オナ子だけズルいぞ、と

口で言えやw

クソ陰キヤがよ……

お前らちよつと前までしょーもないことくつちやべってただろ!

w

なんだ、気の所為か（フラグ）

確認する度に近付いてくるんですね、分かります

「アタシそれ知ってる。腰をくねくねしながら段々とこっちに来るやつだろ。『妖怪と視ウオッチング姦』主人公の少女が仲良くなったデフォルメ怪異の能力を駆使してちよつとエツチな日常トラブルを解決していくRPG、またはアニメ。キッズを中心に大人気で見たことあるもん」

「それはただの野生のヒトメスでは……？」
ぺちぺちぺち。ぺちぺちぺちぺち。
チャット▼

誰が妖怪じゃコラ

一緒にしないでもろて

いつも股濡らしてる奴らに濡れ女呼ばわりされるの理不尽過ぎん？

最初に処女のこと魔女って揶揄したゴミカス、呪うぞマジで……

特技はスパイダー正常位でありんす

自分の小豆を洗うのは極めたから、スキルアップ目指してキノコ洗いに転職したい

ぽ、ぽぼ、じゅぽぼぽぼぽぼ!!

コメント欄でゲリラ百鬼夜行すんな！ タクシーの一件のせいで簡単に信じちやうぞ今日の俺は！ 転生者としては、オカルトの存在を否定する方が逆におかしい気がしてくるしさあ……。

「ハッ!? まさかヒトオスが卑猥な目に遭うのは全部妖怪の仕業だった……？」

ぺちぺちぺちぺち！ ぺちぺちぺちぺちぺち！
チャット▼

多分そう

争いは同レベルでしか起きないってよく言うもんね

説明しよう！ 同レベルだから、どちらもより大きな力を前に屈するしかないのだ！

悲しいね、オナーニ……

左右からぎゅうぎゅうとサンドしながらガン見してくるリアル怪異を前に。俺たちはまるで小動物のようにぶるぶると震えながら、身を寄せ合うことしか出来なかった……。



——第五レース。

このタイミングでネタ勢がキャラクリを終えて合流を始める。己の存在を推しの記憶に刻み込むため、数回とはいえ参加のチャンスを投げ捨てた兵^{つわもの}たちだ。加えて前試合の影響でプレイヤーネームの読み上げを企てる者と、プレイヤーネームを確実に認知されるDMとして扱う者が入り乱れ、錚々たるメンバーが並ぶことに。

おにくのぼう イオナ くつ、おかせ……！ アラヤハラマセ
ロー スペルマウィーク カウントダウンASMRやれ ラブ
リーマイエンジェルつぼみちゃん はよスパチャさせるドーター
それイけスイカンマン はニヤくん おねえちゃんすきけっこ
んしよ♡ カリンさんのおしりはちいさい

《left》

《font:u58》さ《font:u58》え
《font:u58》お《font:u58》ライブ
《font:u58》し《font:u58》ろ

《font》《font：u58》わ《font》《font：u58》だ《font》

チャット▼

壮観ね

みんなキャラクリ上手いなあ（呑気）

パドックとサーキットを間違えてるのがチラホラいるんですが

……

寝てる間に子種をくれる性技の味方もおる

実質サンタの上位互換

妹もすこれ

ところで不正参加してる奴らがいるわね……

つまみ出せ

リスナー参加型って書いてるのに恥ずかしくないんですか？

『ど、同期はリスナーに当て嵌まらないから……』

『そう、つまり我々は一人一回というルールの外宇宙から来訪した存在であり——』

コメントで詰められた途端、目を逸らして雑な言い訳を始めた連中にイオナさんが軽くキレた。

「ほらあ！ お前のせいでメンドクセーのが入って来たじゃん！ 通るかそんなもんっ！」

「その全部俺が悪いみたいなの風潮止めない？ こいつらが勝ったところで無効でいいじゃん。身内が一番の厄介ってどういふことなの……」

なんか後ろでゲームやってんなく、とは思ったが。そうか、こいつら今までずっと抽選ハズしまくってたのか……。

「っーか俺としては、もう一個の名前の方が気になるわ」

カリンさんのおしりはちいさい

……まあね、単なる煽り系のネタという線が濃厚だろう。しかし万

「おだまりっ！」



——数時間後。

「これ無理ゾ」

「お前らそろそろ空気読めよ……」

そろそろ日付が変わりそうな頃合いであった。なお、交代制を採用したニーニヤと蜜水は一戦毎に左右の位置を入れ替えて非常に鬱陶しかったが、一戦で参加権を失ったのもあって、既に飽きてその辺に転がりながら別ゲーをしている。まあどっちも自分のコラボが控えてるからな。ちなみにカリンさんも早々に帰って来た。

チャット▼

(耐久配信にしたのは) お前じやい！

今からでも補助輪付けなさい

コース落下は減ってるから……

あんよが上手、あんよが上手……

キヤリーさせる気があるならせめてチーム戦にしろw

露骨に待ってたりすると君たち怒るじゃん

「だって耐久の方がいっぱい遊べると思って……。それに忖度されて勝つのはダセーだろ。なんかこう、いい感じに接戦を演じた末に上手いことアタシに負けるとかって出来ねーの？」

「アシスト使って勝つのはちよつと違うじゃん。お前ら風に言うത്『自分で腰振って中に出させる』のと『他人のシコシコで最後だけ挿入^いれて出す』くらい違うよ。それでもいいの？」

チャット▼

その結果が耐久と耐久と耐久なんだよなあ

このガキ無茶苦茶言い出したぞw

えっ……

いや駄目でしょ

それはダメだわ

今後もアシストは禁止で

使った奴は未来永劫煽られるぞ

どっちも負けが込みすぎて脳がアホになつとる……

「いや元気かつついたらアラヤもアタシもまだ全然元気なだけかな？ ソシヤゲの周回をしてる気分に近いっか。一位という名のレアドロ欲しさに、延々と掘り続けてる的な……」

「分かる。苦痛ではないけど軽く虚無っつーか、もはやゲーム画面より雑談の方がメインですけど？ みたいなね」

そんなやり取りを続けていると、参加者が出揃い次のコースが決まる。配信ではリスナーが希望コースを合わせてくれることはままあるが、今回は違うようだ。

……ほう、満場一致でオギヤリパークですか。一周が非常に短い代わりに周回数が他より多い色物コースだ。その癖アイテムの配置数がやたら多いので番狂わせも起きやすい。物理的にコースアウトを封じてしまえという配慮すら感じる。揃って雑魚でゴメンね。

だがもう心配は無用だ。——このゲームの必勝法は既に見切った。勝利は我が手中にあり！

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】 そのご

アクカーにおけるオンラインマッチの対戦相手とは、主に他のプレイヤーのことを指す。人数の穴埋めにCPUが起用されることはあるだろうが、あれは最低保証のサクラと変わらない。この配信に限定するならば、主催側を除くレースの参加者はその全てがリスナーということになる。

当然ながら彼女らにはリアルな生活があり、そして生身であるが故にどうしても自身のコンディションを無視することは出来ない。

仮に配信をつまみにストロング缶を流し込んでいるプレイヤーは自然と操作がおざなりになるだろうし、尿意を我慢したままゲームを優先するプレイヤーはミスの確率が跳ね上がる。万全の状態で推しの配信に臨んだ者ですら、外的要因を完全に排除することはまず不可能だと言っている。上司休日出勤からの連絡をスマホごと黙らせたところで、近所に住むアホが陰毛と一緒に家も燃やしたから今すぐ避難して下さいと言われてしまえば、どうすることも出来ない。……最後のやつは例えにしてもどうかと思うが、しかし可能性がゼロとは言い切れない。

どのような形であれ、対戦中に大きくコンディションを乱したプレイヤーは、必然的に首位争いから遠ざかることになるだろう。極端な話、レースの最中にアラヤくんを除いた全員がコントローラーを置いてトイレに駆け込むような事態になれば、あらゆる難関コースはその瞬間から単なるウイニングランへと早変わりするのである。



——スタート前待機中。

低音のオホオ←を吹かすエンジンと、高音のオホオ→を掻き鳴らすクラクションを駆使して自身のオラつき加減を主張し合うリスナー

たちを一瞥し、俺はにこやかな表情でこれが終わりの始まりであることを告げた。

「えー、突然ですが、今回ゲームに参加した皆さんにはイキ倒れて貰うことになりました」

チャット ▼

なんて？

何の脈絡もなくデスゲームの主催者みたいなこと言い始めた……

立ち絵のお顔ニッコニコやん

イキ死ねじゃないあたりまだ言葉を選んでるわね

「俺は気付いてしまったのです。お前らのことをやっつけて二度と戦えない身体にしてしまえば、最後までコントローラーを握っているアラヤくんの勝ちだと。サッカーとかテニスでやってるの見たことあるもん」

チャット ▼

デイメンションアタックだと……!?

トんで腔はいに挿入はいするナニとやらじゃん

盤外戦術ばかり達者になるなw

策より先に快樂に溺れそう

私らの代償がデカ過ぎやしませんかね……

お前が見たの超次元のやつじゃねーか！

部活で真似して顧問にどちやくそ怒られるやつ

安定の漫画アニメ知識であったが、しかし実在のスポーツを題材にしているながら『本当はルール違反だけど、ノリと勢いでこっちの勝ちです』などというのは通らないだろう。こちらはルールを遵守しているが、お前ら読者視聴者はチームも出せないしブラックホールすら作れない雑魚なので真似したところで無意味です、という話だから俺たちは納得しているのだ。

「でも男でドーピングしたヒトメスなら、分身くらいは普通に出来る気がするんだよね。君らの大好きな e r o s p o r t s にしても勃たなくなったら負けみたいなのトコあるし」

チャット▼

分身っていうかそれ多分マイベビーやね

精子って何億匹もいるらしいし、射精ってほぼ多重影分身だよ

勃たぬなら、勃たせてみせよう、ヒトオスズ

屋敷の鈴口とヒトオスの鈴口にお口ご奉仕を掛けた激ウマ天下人ギヤグすこ

実際「僕を甲子園に連れてって♡」っておねだりされたら手コキの摩擦でボールくらい燃やせそう

次はホテルに連れて行くんですね、分かります

そんな面倒なことせんでも甲子園まで車走らせてカーセックスに持ち込めばエンディングじゃん

く完く

R T A かな？

スポーツラブコメで最短ルートを走った結果、スポーツの存在が抹消されるのは草なんよ。確かに玉遊びはしてるけども。

それともかくとして、

「まあ要するにさ、ゲームもスポーツもプレイヤーが戦闘不能になったら負けになるじゃん？ つーまーりー、君らの大好きなアラヤくんがちよーっとサポートしてあげたら。処女のセフレちゃんたちはあ、どうせシコるの我慢できないもんねー？ そうなりや暫く戻って来ないし、後はのんびりお散歩してゴールするだけで大勝利くってなワケよ」

そう、勝利とは自らの手で掴み取るモノ——しかし追いつけないのなら足を引っ張ってやればいいし、届かないのなら弱みに付け込んで差し出させればいいのである。

まさに逆転の発想……！ 字面だけ見ると小物臭が半端ないが、し

かしRPGのボス戦でも状態異常とデバフのガン積みは基本中の基本
本レースゲームです……。むしろ勇者の戦法としてはテンプレとさ
え言える。性技は我にあり。

チャット▼

こ、こいつ物理が禁止されたからって当然のように精神攻撃を……
は？ 好きだが？

こっちはスパチャしたすぎてキレそうなんだわ

プライドのためにプライドを投げ捨てるアラヤくん愚かだし好き
だよ♡

いや我慢出来るが？ でも抜かないのは無作法じゃん

礼節の問題なんだよね

サポート（意味深）たすかる

ノリが深夜番組の手マンカラオケと同じなのよw

みんなヘッドホンは着けたな！ イクぞオ!!

ところでオナ子はなんでさつきから何も言わんの……？

真っ先に異議を唱えそうなものだが

深刻なツツコミ不足

「ククク、残念だったなア……！ オナ子く？ そのような小娘、とう
に我が手中へと収めてくれたわ！ もはや逃れることすら叶わぬ身
であると知るがいいツ！」

チャット▼

オスガキと中ボスとの緩急よw

そんなオナ子お前、もう既に……？

やめて！ アラヤくんのサポート音声で価値観を焼き払われたら、
オフコラボで繋がっているオナ子の性癖まで狂わされちゃう！

お願い、イかないでオナ子！

あんたが今ここで負け逃げしたら、みつみんやニヤの立場はどう
なっちゃうの？

理性はまだ残ってる。ここを耐えれば、アラヤに勝てるんだから！
今回「オナ子死す」射ユエルスタンバイ！

誰も勝てると思ってなくて草

なんなら呼び名の時点でオナ友はみんな思ってたしへーきへーき

「ま、負けてねーし……。まだ負けてないもん……。きゆうん……。っ」

——シコサポ作戦は必勝の策と言っても過言ではないが、しかし懸念がないわけではない。

この方法はリスナーをまとめてやっつけることは可能だが、マイクを通して意識を向ける関係上、イオナに対する効果は薄い。これが通話であれば話は違ったかもしれないが、生憎と今日はオフコロボ。リアルで隣に居るという事実はそれだけ大きく、どうしても最後は実力勝負に纏れ込んでしまう点がネックとなる。対策は必須であった。

奇条イオナは家庭環境含む複合的な要因からエルフではなくナイトに派生した、拗らせ世界期待の星だ。とは言えまだメスガ期真っ盛りの現役JK。その将来性を見込まれたものの、時既に手遅れなじこんの連中おまいうと違って、本格化の訪れは未だ遠い遠くない。仮に覚醒したとて、彼女のそれが男をハメ潰すタイプへと変貌する公算は極めて低く、理由はどうあれアラヤくんにとって数少ない安全地帯であるのもまた事実。

……ということだ。これはもしやデビュー以降ロクにやれていないのではと評判の、アラヤくんによるオス出し営業をお届けするまたとない機会なのでは？ 俺はチャンスとばかりに勝利と好感度の二兎を追い掛けた。わーい、待て待て。

——スタート前待機中【裏】

「お、おかしい……こんなの絶対おかしいって……」

そんなわけで後ろからイオナを抱っこしている。手中に収める（物理）

今のこいつは体育座りスタイル。背後から伸ばしたアームをお腹に回してガツと閉じたら後はスライドさせてスツポリと懐に収納するだけの楽な仕事よ。コツはゲーセンのコンビニキヤツチャーになりきること。DXの方ね。自分は掴んだ先からすっぽ抜ける貧弱アーム共とは違うのだと意識を高く保つのがポイントだ。得るものなく吞まれて逝った数多のコインの無念、取り零されたぬいぐるみたちの悲しげな瞳を想うと、心なしか左右のアームにも力が入る。ぎゅつとな。

「きゃん!？」

一体何がどう転んでそうなったという話だが、これこそ我が深慮遠謀（※ただのアホ）が為せる技よ。

そう、名付けて現代異世界版にじこん風『北風と太陽』あらため、『カリンさん流れ弾とオタサーの王子』大作戦……！

——心はデカ尻、抑えつけねば必ず反発する。だがサークルの姫もとい王子の持つ距離感とスキンシップを前にした処女ちゃんは、あまりにもチョロい。いつだってヒトメスを動かすのは、抑圧よりも純粹な下心なのだという特に有り難くもない教訓だ。

これは断じて姫プ、あるいは王子プに準ずる行為を唆しているワケではない。ないが、しかしラツキースケベを許してくれる異性への対応が甘い甘くなってしまうのは、人として当然のことであり……。また、対戦相手がアラヤくんの可愛さにやられて操作に乱れが生じたり、あるいは勝手に手が滑ってしまう分においては、それは忬度ではなく俺の功績ということになるだろう……。

「おやおや〜？　なーに逃げようとしているのかな〜」

俺は徐々に前屈みになって逃れようとするオナ子をぐいつと引つ張り、よいしょと抱え直した。ポニテが邪魔で画面が見辛いので、肩の上に顎を引つ掛けて固定する。ふいー、楽ちん。

サークルの姫といえば、何食わぬ顔でおっぱいを当てるあざとい生

き物と相場が決まっているからな。男の胸の一体なにが楽しいのかは心底疑問だが……ブラの有無で興奮するということは、狙いはシャツの隙間からの乳首チラか……？　ともあれ俺はテンプレを大切にする男。故にVサーの王子ポジであるアラヤくんもまたそれに倣うまで。やれやれ、テンプレ過ぎて面白みがないと女神様に怒られやしないか心配になる程に転生者の鑑だな。

そう——今の俺はV T u b e rの鬼公方アラヤくん。もはや同僚の異性相手のオス営業やスキんシッぷ程度で揺らぐ恥じらいを失った存在よ。主に今日という一日のせいだな。膝枕だの抱っこだの、我ながら健全すぎて逆に違和感を覚えるレベルだぜ……。

「ち、違うし。逃げてなんかないし……。は、反則っ……！　攻撃は禁止だつてアタシ言っただじゃん……！　アラヤ分かったつて言っただじゃん！」

「いやいや、抱っこは攻撃には入らないでしょ」

おかしなことを言う奴だ。だったら親に抱かれた赤ん坊は、常に攻撃を受けていることになるのか？　それは流石に違うだろう。……とはいえ、確かに無理強いはよくない。オナ子がどうしても言うのなら、直ちに解放するのも吝かではない。

「ほ、ホントか……!?」

けどなく。俺は耳元で煽りつつ囁いた。そうしたら、次の機会はもうないんじゃないかな……。嫌がる相手にまた同じことするってワケにはいかないでしょ。抱っこからは逃げたけど、膝枕はしてくれてのも変な話だしさ。

「おっとつい心の声が。で、何だつて？　ん？」

「……嫌だなんてひと言も言っただろ。このままで全然、全然ヨユーだし」

よしよし、言質を取ったぞ。それはそれとして、アラヤくんを押し倒すのはもちろんナシだぞ。それは明確な攻撃なので。なにせ『押し倒す』と書くくらいだからな。まあ、男を守ると豪語するナイト様がそんな軽拳妄動はしないと信じているがね。

「は？　そんなことする必要ねーし。どーせ勝つのはアタシだもん」

「……一応言っておくけど、罰ゲームと言ってもエロい行為のお馬さんじゃないからね?」

「お前は全身エロいだろ……。クソっ、負けた時は覚えてろよ……」
おっと、そろそろレース開始の合図だ。まずはスタートダッシュから丁寧な潰していかないと。

——俺はマイクにくっ付いているアームを限界まで伸ばして口元に近付けると、画面のスタートカウントに合わせて優しく息を吹き掛けた。

「ふう~~~~~っ」

チャット▼

あつ——

ひぎゅっ……

お、お耳の中にアラヤきゅんが入ってくりゅっ♡

ゾワゾワってきてイッた

びっくりしてプシヤツちやったじゃん……

レースもよう荒れとる

ただでさえ臆のように狭いステージなのにな

ピンポールかな?

アホみたいに高い音響機器買って良かったと今ほど思ったことはないわ

くそっ、後で絶対切り抜いてやるからな……

ループさせて24時間365日私のお耳ふーふー奴隷にしてやるっ♡

「やったぜ」

「……えっ、アタシは?」

にじこんは現状唯一のヒトオス配信コンテンツ。やはりイヤホンかヘッドホンを付けているリスナーが大多数であった。しかしお耳ふーは極めて有効だが、射程と力加減の関係でイオナを巻き込めないのが欠点だな。流石に直で耳を狙うのは、物理攻撃扱いで反則認定さ

れそうだし。……ちよつとオナ子く？ レース始まったのに何をも
ぞもぞして……。あつ、こいつ……!!? ポニテの紐解きやがった！
広がった髪を振り乱して無駄な抵抗を……あつ、ちよ、毛先が顔につ
……ええい、今は手が離せないんだからあつちに行け！ ふうーっ！
ふうふうふう——っ！

「ふんっ、どーだこいつめ——うひゃあああああああ!!?」

「アクメカート∞DT」一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】 そのろく

——ヒトメスとヒトオスでは、前者の方が体温が高い。だから今みたいに夜が冷える季節は、お父さんが風邪を引いてしまわないように、お母さんがこうして暖めているのよ。——夏は夏でエアコンをガンガン効かせて似たようなことを言っていた気もするが、とにかく子供心にそう教わった。

だというのに、当の自分はまるで女に可愛がられる男みたいに抱きかかえられている。

言葉に出来ない背徳感と男の体温に包まれて頭が沸騰しそうになる中で、ふと思った。

「なあ、こいつももしかしてアタシのこと好きなんじゃね？」
引き金となったのは、そんな奇条イオナァタのひと言だった。それがあんなことになるなんて——。

チャット▼

はい勘違い乙

色ボケキッズがよ……

これだから処女ガキは

近所のヒトオスに挨拶返して貰った時の私じゃんw

おいやめろ

例えが卵を射まくってて草

身に覚えがありまくリング

テツシユくれるって手コキOKのサインじゃないんですか……？

目が合った瞬間バトル（直喩）はパペ紋トレーナーの掟なのに……

こちらら世界的人気コンテンツ様やぞ！

そんなだから新作で仕様が廃止されたのでは？

案の定リスナーにはイジられた。運に恵まれた女が初対面の男相

手にやらかしがちなあるあるネタというのものもあるが、あまりにも有識者という名の有膜者が多過ぎる……。

いやでも、これどう考えてもアタシのこと好きじゃね？ さつきからクラスにひとり居るギャルかな？ ってレベルの距離感で懐いて来るんだぞ。いくらアタシの方が小さいからって、密着して耳に吐息挿入とか好感度ありきのムーブだろ普通……。

——だが目先の勝利に取り憑かれ、本末転倒という底なし沼で泳ぎ回る未知のヒトオスは普通じゃなかった。

「オナ子とはまだ会ったばかりだからなー。まあ好きかって言ったら割と好きかも？」

「へあつ!？」

「あ、もちろんにじこんのメンバーや、お世話になってるスタッフさんたちのことも同じくらい好きだと思うけど。——セフレちゃんたちのことはどうかな？ ……みんなはどう思う？ 好き？」

チャット▼

好きって言え好きって言え好きって言え好きって言え好きって言え好きって言え

こんな安っぽい義務媚びにうひよおおおおおお！

お前、今から私の男決定ね（指パツチン）

肝心なトコ濁しやがってハメ倒すぞ

濁すのは精液の色だけにしろー！

お前もセフレにガチ恋しろッ！ お媚さん宣言して今すぐ遺伝子ケーキ作れ！

な、なんだそういう意味か。アラヤが前に言ってたガチ恋営業ってやつか、脅かしやがって……。配信中じゃなかったらコントローラーぶん投げるトコだったぞ。まんイラしたら急に語彙が豊富になるリスナーたちの脳死、もとい脳子宮コメントのお陰で冷静になれるの地味に腹立つな……。

しかし本人は曖昧な表現で留めていたけど、今のはかなり危うかつ

たぞ……。いや、アタシはいきなり押し倒すとかそんな不誠実なこと
しないけどな？ でもやっぱりこいつはアタシがちやんと見てやら
ないとなーって思わざるを得ないワケで……。脳内早口
それにしても……。うう、まだ動揺してる……。お、男に情緒を弄ば
れるなんて、こんな、こんなのも……。……。



——そのガチ恋精神攻撃を皮切りに、やがて別ゲーが始まった。

「実際のところ、もう君らにちやほやされないと生きて行けない身体
になっちゃったよ……。今もほら、ゲームの中のバイクに跨ったアラ
ヤくんから亀さんが飛び出して行っただし。独りは寂しいよう、優しい
セフレちゃんに受け止めて欲しいよう……。って、そんな声が聞こえ
て来ない？」

若いアタシにはまだ分からん感覚だが、それは単に成人病栄養不足
のあまり非実在性の男性が見えるようになるから来る幻覚では……

？

「あつ、馬鹿！ 乗るなりスナー！」

チャット▼

どけ！ アラヤくんの亀さんを啜えるのは私だ！

産卵するぞ産卵するぞ産卵するぞ

”車体”の上で”腰振”ってやんよ……

愛車きゅんとヒトオスくん……。これが私の、私だけのダブル穴ター
ボだ！（ニチアサ並感）

誰よこのタイミングでキノコぶっかけた奴は！ 興奮するでしょ
!?

亀さんというのは、元のアクションゲームに登場する定番の敵キャラクタ
クターだ。名前はムクムク。踏み付けると、怒って弱点の頭部がムクムクと
出て来るデザインから付いたシンプルなネーミングだ。ア

クカーでは最初から頭部が露出している。前方に発射して攻撃アイテムとして扱うか、車体のバックに挿して後方への防御アイテムとして活用するかは人それぞれ。

ちなみにキノコの方も定番の敵キャラであり、傘から白い液体を飛ばして攻撃する。アクカーでは競争相手の視界を汚す妨害アイテムだ。デフォルメされた愛嬌のあるデザインだが——その昔チン権団体に抗議を受けて『乳茸刺激を与えると白濁とした液体をドクドクしみ出させるキノコ。食用。非常に良い出汗が取れるが、本体は搾り滓となる。本当にある。がモデルですけど何か?』『お名前の通り、チンポのことしか頭がないからそんな考えしか浮かばないんじゃないですか?』とバチボコにやりあったらしい。

——ともあれ一度アラヤを追い越した筈の参加者たちが、^{こそ}挙つてムクムクへと群がっていく。率先して被弾しようとするその姿を確認した当人は、手のひらを返してムラつきを煽りトドメを刺した。

「はい、ぎょこ。セフレちゃんつてばチョツローい」

「もうこいつのキャラ、転生者じゃなくてただの清楚^{エッチ}なお兄さんだろ……。つか、あいつらには一体何が見えてるんだよ」

チャット▼

私にもわからん(博士)

参加者と視聴者との間でこんなにも意識の差があるとは思わなかった!

潮が出てきたわね……

聞いている分にはご褒美なんだけどな

なおカルマ値は下がる模様

いうて元から蹴落としてなんぼのトコはある

トータルの損得で考えると、本当にチョロいのは一体どっちなんだろうな……。ちなみにアタシのキャラは、アラヤの後ろにピツタリくつついていたから無事だ。スリップストリームというゲーム上に存在するシステムであつて他意はない。

つーかあんなの効くワケないし。……心臓バクバクで手汗も凄
いけど、これは抱き着かれて背中^に胸板が当たってるからだし時々びく
んってなっちゃうのはコントローラーの操作とか振動でおソのあ
たりをぎゅってされたりスリスリされてるせいなのでノーカウント
だ。

……………。

「ゲームのマイキャラは、言わばプレイヤーの分身。ロールプレイと
はそれ即ち、精神と二次元を繋ぐ儀式……！」

『ついにたどり着いたようですわね、この”領域”に……』

「ストーリーの中盤くらいで死んだけど覚醒シーンで背景透過しなが
ら心に語り掛ける師匠キャラみたいなのが、後方腕組みしながら配信
に茶々入れて来る……」

チャット▼

アラヤくんはバーチャル（建前）つまりゲームの中でなら概念的
セックスが可能、というワケね……!?

翻訳助かる

自己投影し過ぎてアクメフィードバックが起きてるのね

だからって精神にダイレクトアタックするのは止めなされ……

世界で最も売れた闇のレースゲーム

狂人^{にじこん}と狂人^{にじこん}を混ぜてはいけない

ライバー羨ましいと思う反面、こういうトコなんだよね割とマジで
思い出したかのように便利使いされるにじこんの理念ちゃん最高
に頭悪くて好き

「みんなも想像して？ 今君たちは、アラヤくんと一緒にドライブ
デート中です。おや、休憩かな？ それとも食事かな？ そこには沢
山の人が居て、みんな男連れの君に注目しています」
想像した。

「……ドヤア」

「——そんな時、この不思議なりモコンのスイッチをポチッと押したら……?」

「ん、ん、っ……!?!」

抽選されるアイテムにはアタリハズレがあり、例えば亀やキノコは本来は性能的にハズレのアイテムだ。そんな中『ピンク色のリモコンスイッチ』は、プレイヤー全体に攻撃可能なアイテムに数えられる。

発動すると車体に電流(意味深)が走り、人機一体であるドライバーはビクンビクンと跳ね上がって数秒ほど操作不能に陥ってしまう。攻撃アイテムの中でもトップクラスにヘイトを稼ぐ存在であり、シヨトカの最中やゴール前を狙い撃ちされて台パンする配信者は後を絶たない。

チャット▼

トレス
同頂、開始オホオン

ま、まさかアイテムを没入感を高めるシチュエーションの道具に使って……!?!

アクメカート……奥が深いわね

まるで私の膾内のようだ

別にシコってしまったても構わんのだろう?

ゲームをしなさい

こ、このアイテムに、まさかこんなポジティブな使い方があったなんて……。

アクメカートはアイテムを駆使して勝つゲーム。……いやいや、野良とボーイチャするゲームではないとはいえ、こんなエロに訴えかけて勝とうとする男が他に居てたまるか。

……それにしてもこの距離だとマジでエロい匂い垂れ流してるなこいつ。男ってみんなそうなのか? いやでもうちの父親は別に……単に実家の匂いと化してるだけかな。確認、確認だけしておこう。学生は勉強しろって大人はよく言うし。くんくんくん……。

……………。

「これでセフレの者は大体倒したな、ヨシ！」

「ば、馬鹿っ…………。コースに二人つきりだなんて、リスナーが見てるだろ…………。」

「そこまでは言っていない…………。」

チャット▼

ホントだよw

大分脳ミソがメスになってますねこれは…………

コースにプレイヤーの屍が点在してる中でその台詞は草しか生えんて

残機制のゲームじゃないのになんで復帰しないんだこいつら…………

手が離せないんでしょ

自己投影しすぎて奴らの脳内ではまだお楽しみの中なんだ

セルフログアウト不可のメスゲームじゃねーかw

妄想から帰ったらコラボ全部終わってたとかだったら笑える

「…………こほん。お前さー、タイマンに持ち込めばアタシに勝てると思ってるの？ 浅っ、浅いんだよなー」

「それじゃあもつと密着してデバフ積むね…………。でも襲ったら嫌になるかもしれないから気を付けてね」

「み^ぎやつ!? ひひひ卑怯者おー！」

ゲームの腕前よりもヒトメス相手の色仕掛けばかり達人になりやがって、そうまでしてアタシのことを分からせたいのか…………!? ふ、ふーん…………そうなんだ。そこまで本気ならちよっとは認めてやらなくも——はっ、今アタシはなにを考えて!?

▼

宣言通りアラヤの密着度が増した。くそっ、男が色仕掛けしながら

雑魚とか負けちやえとか囁くなんて、そんなのただのご褒美だろ……。

「そもそもさあ、オナ子が勝つ必要ってある？　むしろ負けた方がお得だと思うんだけどな」

にや、にやにを根拠に……。

「だって君たち、すーぐデカくなるし。多分今だけだよ？　俺の方が大きい」

それは本当にそう。

「これから先、自分よりちっこいヒトオスを分らせる機会はあるかもしれないね？　でも自分よりもおっきいヒトオスを堪能しても許されるのって、今しかないんじゃないかな」

ふふーん。そこの女ならともかく、アタシは実家に帰省すればお父さんが待つてるからな。その手は効かねーぞ！

「でもそのお父さんって、オナ子のお母さんのモノだよな？　アラヤくんもみんなのアラクンだけど……男に負けちやうよっわっわい女の子が相手なら、つい甘やかしちゃうかも。こんな風に、ぎゅーって」

んんんんんんんんんんんん……こ、これエグすぎ……。ち、力が抜ける……っ。

「それにさー、分からせなら仕方なくない？」

ふえ……？

「分からされたヒトオスが可愛がられてるなら、分からされたヒトメスが可愛がられるのも普通のことだと思わない？」

そ、そうかな……？　そう言われるとそうかも。でもそんなの聞いたことない……。

「まず男が少ないからね。それに人前では『男って雑魚でしょw』って言ってる偉い人が、お家では旦那さん相手に『よわよわの雑魚メスが生意気言っごめんなさい♡』って屈服ポーズしてるのがみんなにバレたりしたら……」

ごくり……。そんなの絶対にヤバイやつじゃん……。考えただけで——うわっ、うわあ……！

「だから多分、そういう人は隠してるんだよ。ほら、オナ子も負けてよわメスの仲間入りでしょ？ ホントは負けるの大好きなんじゃないのかな？ だって普段から罰ゲームありで配信してるくらいだもんねー。イキって調子に乗ったところをやっつけられるのが好きなのかな？ まるでヒトオスみたいだね、可愛いね」

ち、違うし……！　そもそもまだ負けてないし！　その可愛いって絶対煽りだろ!?

「煽ってないよ？　だって男は全然可愛くないもん。でもヒトオスみたいによわよわ雑魚なオナ子ちゃん可愛いね。ヒトメスのプライドなんて捨てて素直になれ。無様に負けてお馬さんごっこしよ？　背中に男のお尻乗せられて、四つん這いになりながらポニテ引っ張られてひんひん鳴くところみんなに見せろ。ざーこ、ざあくこ」

うう……。だ、駄目だろそんなの……。そんな格好他人に見られるとか絶対に無理い……！

「ほらほら、もうすぐゴールしちやいそう。オナ子が負けたら格付け終了、もう分からせれーぷなんて恥ずかしくて出来ないね？　でもでもれーぷは悪いことだから、そんなことしない良い子はお膝の上でよしよしって褒めてあげる。けど勝ったら罰ゲーム以外何もしてあげませーん。自分より弱い雑魚オスに甘えるなんて出来ないって言うてたから仕方ないよね？　ゴールまで後ちよつと、接戦だから今取ったアイテム使えばオナ子の勝ちだぞ。頑張れ頑張れっ。……3、2、1——ゼロ、ゼロ、ゼロっ」

あ、ああ……!?!　くつ、うあ……うわああああああ!!

――。



「くうん……」

「はい勝ち〜！　次の配信までに負けた理由を考えておいて下さい

！」

チャット▼

この後すぐじゃねーかw

色仕掛けに勝てるワケないだろ！ いい加減にしろ！

デバフで性癖ぐちやぐちやにしてくるボスとかエグすぎる……

はー……エツロ♡

シコリティURがよ……

これでセックスはさせてくれないとか拷問でしょ

分からせには分からせをぶつけんだよ！

これ分からせか……？

ドスケベ催眠音声では？

自爆技だぞ

ってかこれオナ子の忖度により無効試合なのでは

「むむつ、真剣勝負の結果が疑われている模様。これに関して本人の弁明は如何に」

「……えーつと、頭の中ぐちやぐちやになってアイテムの使い方忘れた。以上」

「うむうむ。人間、時にはスマホ片手にスマホを探すことだつてあるしな。……よーしよしよし！」

「ふにゃあ……」

チャット▼

いや猫やんけ！

微妙にわかりみが深い例えやめろw

検索 スマホ どこ

それは疲れてるだけなんよ

決まり手、言葉責め……！！

むしろあれで冷静になれるヒトメスおらんやろ

私今日からアラヤくんのわんちゃんに転職する

「いやー、バーチャルの中で同僚相手にてえてえしつつ、三次元のオタクちゃん相手にちよつと優しくしてシコらせてあげれば、配信でどれだけオスを出しても許される。はー、にじこんはあつたけえなあ」
チャット▼

こいつてえてえとかあつたけえとか言つとけば全部それで済むと思つてやがる……

にじこんより私の胎内なかの方があつたけえわよ！ 今すぐ所属しろオラツ♡

私は抜きすぎているってえ

最後の畳み掛けやばかったね……

子宮の呼び鈴がリンリンリン♡ って鳴っちゃったゾ

割と大事故かつ大惨事だろこれw

同性に置き換えると案外とそうでもないよ

そもそもヒトオスつて時点でどちやくそエロいんだわ！

ドスケベVサーの王子がよ……！

ぺちぺち妖怪ズが静かなのも不穏なんだよな……

「でもほら、アラヤくんはバーチャルの存在だから。発言も行動も、実在の人物・言質・貞操とは一切関係ありません。それに『ライバーが暴れた際はおケツをもちもちする』って面談の時に言ってたし。後のことは、みんなの頼れるエリートで縦ロールが似合うすぐくすごい人が裏でなんやかんやしてくれていることでしょう」

『もぐもぐ……えっ。もしやこの惨状、全部わたくしに丸投げするお腹積もりですか!?!』

チャット▼

通らんぞ

他力本願で草

バーチャル護身術最強かよ

先に分からされたられーぷ禁止とかいう邪悪なハウスルール勝手に作るなw

なおその裏側

すぐくすごい（語彙消失）

お前の推しだぞお嬢、早くなんやかんやしろ

食つとる場合かーッ！

私もアラヤくんのお尻もちもちしたい……

三期生募集はよ



「ほらオナ子、エンディング流して配信終わる前に、ちゃんと例の敗北宣言して?」

「うゝっ、まさかきっきのアレ言うのか……? くっ——『あ、アタシはよわよわなメスわんちゃんです♡』 うあゝ あゝ あゝ あゝ あゝ くゝくゝ……」

「いつものアラヤくん分かせ枠だと思った? 違うんだなーこれが

! ——じゃ、休憩挟んでまた次枠。そんじやおつオナシコゝ」

チャット▼

オナ子エ

これ絶対オナ子の性癖歪んでしょ……

いうてアラヤくん見てるキツズの今後と比べたら誤差でしょ

処女騎士が処女番犬に進化するとどうなる?

知らんのか

——にじこんが始まる

はいアウト

こっわ……

それ一番あかんやつやw

乙オナシコー

おつ

オナシコく

オナシコ乙

なお二期生コラボは始まったばかりである

——身悶えしながら配信を切る。うう……くそつ、こいつ意地悪だ！ そりやあ未婚の男として考えたら、めちやくちや優しくてエロいしラッキースケベどころか距離感ギャルでオタクに理解があるどころか配信のネタとしてはアタシより使いこなしてるトコあるけど……。いやなんだこいつ!?

冷静に考えて、最初に思いつくのが色仕掛けって時点でまずおかしいだろ！ それもブランド物の財布とか服が欲しいくみたいのならまだしも、あいつの得たモノってなんだ!?! アクカーの一位と謎の格付け意識だけって！ やっつっつっつっつす！ 原価ゼロじゃん！ むしろアタシの一人勝ちだろこれ!?

……そりやタイムマンコラボ×3で耐久ブチ込んだのは割とガチで申し訳ないと思うし、アタシも男をまとめて雑魚だと思ってた部分はあるけども。でも親に連れられたパーティーとかで会った男が皆そんな感じだったんだし仕方なくね？ そのうえ変なコスプレ女に『この貴女！ さてはわたくしのお仲間ですわね!?!』『なら沈むのは早い方がお得ですわよね〜』ってウザ絡みされるし。なんか気がついたら仲良くなって、そのまま流れでVTubeデビューだしさあ……。いや変っていうか、結構な大物だったけど。結果として入って良かったけども。

とにかくアラヤのチョロさはなんなの!? 確かに警戒心は強い。なんなら想像上のヒトメスに勝手に追い詰められて面倒臭いこと言ひ出すくらい強い。……でも懐くの早すぎ！ ペンギンかつ!?

うう……やつぱりニーニヤの言ってた通り、アラヤは男の子の目を拗らせたド清楚^{スケベ}性癖ハッピーセットなんだそこまでは言っていない……。きつとアタシみたいな可愛げのない生意気なチビをマゾ堕ちさせたうえでヒトオスのように甘やかして依存させて飼いたい、とか

思っているに違いない。いや夢の国かよ……お前の方こそヒトメスの遊園地みたいな身体しやがって……！

……。

「——おい、次はお腹を撫でろ。やんちゃなシベリアンハスキーに顔を舐め回された仕返しを込めて普段よりも激しくわしやわしやくつてするようにだぞッ！」

「負け犬の癖に注文が細かい……」

文句言うな、お前がアタシを分かせたんだぞ。もつとしつかり可愛がれ！

このLive配信は終了しました

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《left》
《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

#イオ生ライブ #二期生コラボ耐久

【アクメカート∞DT】一位耐久勝負！ 負けたら多分罰ゲーム【#二期生の若い方】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》

t 低評価 font:u58 へ font 共有 font:
u58 ほ font 保存 font:u58 そ font
t

left Ionach. 奇条イオナ left チャ
ンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

インターバル

俺はヒトオスV T u b e r、鬼公方アラヤ。

にじこんで同期の奇条イオナとのコラボ配信を終え、飲み物を補充しようと思いスタジオを出た。天井に向かって腕を伸びくつてしながら身体を解していた俺は、背後から近付いて来るもうひとりの同期に気付かなかった——っていうかニーニヤだこれ。俺はその女に手首を掴まれ……鎖で吊るされた捕虜の男騎士みたいになつていた！

まるで未知の惑星で新種の生物でも発見したかのような、好奇に輝く瞳に晒された俺は咄嗟に……、

「くつ、殺せ……！」

「きゅん♡」

「……今何か鳴った？」

「むっ、これは私の所持する性癖フラグがひとつ満たされた音。これにより、アラヤ氏ルート攻略が確定した」

「今ので!？」

「うむ。こう見えて私は『千の癖を持つ女』、CG回収と回想シーン埋めは怠らないので安心して欲しい」

「これこれ、人を勝手にヒロインの座に着かせようとするでない。このエロゲ脳め」

度量の広さか尽くす女アピールなのかは知らないが、ネタにしてもあまりにも性癖が混沌とし過ぎでは？ そういうトコだけ元ネタをリスペクトしなくていいんだよ。一体どこまで本気で言ってるのやら。

……………。

……………。

——判定に成功、ニーニヤの好感度が1D100上昇した！



引き続きニーニヤに裏で絡まれている。

「それはそれとしてアラヤ氏、コラボ一枠目から飛ばし過ぎ。現代の射撃管理に換算すると、およそ一週間分の飛距離に相当する勢い」

「その例え要る？ 確かにここ数日は配信してなかったけども」

察するに、膝枕やら抱っこやらの件だろう。まあ俺も歳下のメスガ期相手に少々ムキになりすぎた部分はある。なんなら途中からもう自分でも何のために戦っているのか完全に見失ってた気がするし、最後の方に至ってはほとんど勢いだけで喋ってたからね俺。

だがちよつと待つて欲しい。そうは言うが、そもそも俺は事務所に顔を出す度に椅子を名乗るメイドのお膝が定位置と化している身。その徹底さたるや、もはや常連の店でいつもの席が空いていたらなんとなくそこに座るし、クツションがあったらまあ使うよね、というレベルでアラヤくんの日常に同化しつつある。新手的催眠かな？

「そう考えると相手はどっちもにじこんの身内だし、オナ子を抱っこしたところで今更なんだよな。単に前後の位置を逆にしただけっていうか、いつそ普段通りですらあるわ」

「……それはつまり、我々もオナ子と同等の待遇を得る権利があると解釈しても？ ——否、我々は配信者。ここはエンタメ的観点からも、続く二人目、三人目に対するアラヤ氏のオスムーブはより過激であるべきと主張」

企画者の特権でちやつかり大トリに居座った女が、配信映えを盾にゴリ押しして来るう……。こいつさては、先程の配信でスルーされたのを微妙に根に持つてるな？ ペチペチ妖怪め。

「ってというか君らのサイズで抱っこは無理では？」

「……ならばアラヤ氏は、これより自らの罪と対面することになる。覚悟してどうぞ」

「いや罪で。そんな大げさな」

俺の返答に対し、これみよがしに深く溜息を吐くニーニヤ。なによ、なんなん？

「果たしてアラヤ氏、これを見てまだ同じことが言える？」

——最初に聞こえたのは音だった。

ズリズリ……ズリズリ……と、背後から何かを引き摺るような音。

……っく……。

「ええ……っ？」

……っく……。

——次に声。

言葉は微かで、内容までは掴めない。

響きはまるで地の底から天へと向かって手を伸ばし、何かを訴え掛けるようだった。

徐々に接近しつつあるそれは、ある瞬間から一気に速度を増して迫ってくる。

ズリズリ！　ズリズリズリズリ！　もうすぐ後ろだ！　意を決した俺は、勢い付けてバツと振り向く。

そこにいたのは——、



「抱っくっ！」

……蜜水であった。

スプラッタ系かサメ映画みたいなノリで登場したそいつはこちらへ向かって両腕を伸ばし、さながら親兄弟に愛情たっぷり抱擁をせがむ幼子のような表情で俺を見上げていた。長い脚は折り畳むように隠し、スリッパの上で膝立ちになることでサイズ差を調整。余ったスカートの丈はモツプみたいに引き摺ってやがる。

「こいつ正気か!?!」

なんかもう別の妖怪と化してるじゃん。どっちかって言うとテケテケする方だよこれ。

「幼児退行すれば、自分も甘やかして貰える筈……。これはどのように考えた、かつてみつみんだった者の成れの果て」

「体積は何も変わらんやろそれ」

すると自分のことを幼女と思い込んだ20代も半ばの女が、しゅぴっと手を挙げて元気良く挨拶をカマした。

「私たち、つぼみちゃんごしやい！」

「そのおっぱいで5歳は無理でしょ……」

「……やっぱり12歳だったかも？」

「急に育つじやん」

お前の若さブレブレじゃねーか。絶妙にどこかに居そうなラインを攻めようとするのヤメロ。

「ねーねー、おにーたん。はやく抱っこ〜」

駄々をこねる自称5〜12歳児が、容赦のない成人ヒトメスパワーで俺の身体を掴んで離さない。逃してなるものかという圧を感じる。

……え、まさかこのまま配信する気なの？ もう休憩終わるんだが!?

男にオギやるために大人の体裁すら投げ捨てた姿に慄く俺をよそに、今度は別の声が頭に響いた。

——が欲しいか。

「ハッ……！ この弱みに付け込む気満々の、耳元で囁くダウンナー系の声は!？」

「アラヤ氏——助けが欲しいか……?」

「くっ、ニーニヤ。何が望みだ……!」

「にゅふふ、そう怯えなくて良い。ただ後で少し協力して欲しいだけ。……大丈夫、アラヤ氏は座っているだけでいい」

「詳細を一切言わないあたり物凄く不安を感じるが……やむなしっ!」

「その言葉が聞きたかった」

僅かに口角を上げたニーニヤが、何やらゴソゴソとし始める。やがて彼女は、自身の胸の谷間から容器のような物を——やっぱり収納スペースなんじゃないか……。さて、取り出したるは〜?

「哺乳瓶……?」

「アラヤ氏、スイッチング・ウインバックというのをご存知か」

——スイッチング・ウインバック。それは心が追い詰められた時に自分なりの儀式を行うことで、スイッチのように気持ちを切り替える一流のアスリートなどが持つ精神回復法。とはいえ、手法それ自体は

さほど特別なことではない。訓練していない一般人とて、気落ちした時にはふて寝したりカラオケで発散するなど、近しいことは日常において自然と行われているのだ。

「そしてみつまんの儀式は、バブみの補給。さあ、早くこの哺乳瓶を彼女の上の口に。アラヤ氏の手でぴゅっぴゅと注げばきつと……」

「言い方ももう少しどうにかならんか？」

そんなことある？　そうまで言うならとりあえずやって見るけどお……。あ、吸い付いた。

「くびっ、くびっ、くびっ……ぷあっ！　おねーさんは　しょうきにもどった！」

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ お
ねーさん、この耐久に勝ったら妹になるんだ……【#
おにいちゃんといっしょ】 そのいち★

Live 配信準備中

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《le
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u
58》 だ 《font》

#つぼみ回転中 #二期生コラボ耐久

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐久
に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】

《left》 xy分後にライブ配信開始 《left》 《font:u
58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font
t》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:
u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font
t》

《left》 Tsubomi Ch. 蜜水つぼみ 《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

待機チャット▼

はちみつください

はちみつください

はちみつください

はちみつください

はちみつください

はちみつください

.....

.....

「めしべのみんな、こんみつ。二期生の妹担当、つぼみおねーさんだよ」

「これホントに正気かなあ？ 軽く自己矛盾に陥ってる気がするし..... さっきぶりのアラヤくんだぞー」

チャット▼

今なに担当つったよお前w

お か え り

アラヤくんをお出迎えする私、これはもう結婚しているのでは..... ?

もつとこんシコつて言え

正気の奴は勝手に妹を名乗らんのよw

妹を騙る偽装した自称姉とかいう概念的不審者おりゅ？

にじこんにはおりゅよ

「この枠でのハッシュタグは、#おにいちゃんといっしょだからよろ

しくね〜」

言動の端々に幼児退行の後遺症を抱えた成人女性が、当然のような顔で前職の番組からネタをパクった。

「色々ツツコミたいところではあるが……。とりあえず『おに』読みが引つ掛かっている俺はともかく、蜜水の要素が見当たらないのはコラボタグとしてどうなの？」

「つぼみおねーさんはその名の通り未だ青い蕾——つまり幼女なの。じゃあ本来みんなは『つぼみちゃん』って呼ぶのが正しいよね？ ほら『ちゃん』の部分がかかっている〜」

「酷いゴリ押しを見たで……」

名前の悪用がある意味設定通りなのかは置いておくとして、一人称が盛大に足を引つ張っているんですがそれは……。

チャット▼

凶々しすぎて草

日本酒片手に晩酌配信する幼女がいてたまるか

一回自分の設定見直して来いやw

ドリアードとかいう特級樹霊だよお前は

あんまり調子に乗ると次からはお婆ちゃん呼びに変えるぞ

枯れ木に花はね、咲かないんだよ

「まだ枯れてないが？ 潤ってるんだが〜？ あ、目薬注すね……。えーんえーん、アラヤおにーちゃ〜ん！ おねーさんの可愛いつぼみちゃんを咲かせるの手伝って〜！ まずは土手掘れパンパン、胚を作るには種蒔きから——」

「じゃ、俺は飲み物取りに行ってくるから。園芸トークで適当に繋いでてね」

「あああ行かないでえ——!?!」

チャット▼

総スルーで草

ってどこいくねーん!

花咲か婆を引用してハメ口説こうとする奴とか初めて見たわ
他に居てたまるかw

園芸(広義)

ちくピやクリピはガーデニングの一種だった……?

まあ人によつては芝刈りの時期とかよく言うしな

飲み物くらい先に用意してもらて

ちよつとスタツフ〜?

流石にスタツフが巻き添えになるのは忍びないので、説明のために
よいしよと座り直す。

「いや、ちゃんと休憩中に自分で取りに行こうとはしたんよ? でも
途中でペチペチ妖怪にダル絡みされてさ。相手してたら休憩時間終
わってたつっーね」

「ご、ごめんて……。ほら、お詫びにおねーさんの持って来たやつ飲ん
でいいから、ね? 着床が射たらもう一本! とか、ぶつちやけナマ
で絞られるのはアラヤくんの方だよね、とか言つて茶化さないって約
束するから!」

「言いたい放題か貴様」

先に言つとけばセーフ理論やめーや。ともあれ近くに置いてある
バッグから差し出されたのは、

「はいこれ。まだお口付けてないやつだから、安心して飲んでね!」

「——つてお前がさつき吸つてた哺乳瓶じゃねーか!」

チャット▼

なんつーもん持ち歩いてんだこいつw

職質不可避

貴様これは何だ!?

哺乳瓶です!

さては既婚者か!?

処女です!

では用途は!?

私的利用です!

ヨシ通れ!

サンキュー現場ポリメス

無能か有能か微妙なライン

間接キス狙いにしても他に何かあったやろw

「そっちは予備だよ。ほら、今おねーさんが持つてるやつの方が量少ないでしょ?」

違うそうじゃない。口を付けた云々とか、外観の問題に比べたら死ぬほどうでもいいんだわ。

「……この中に入ってる白濁とした液体は?」

「スポーツドリンクだよ? おねーさん濃いのが好きだから、粉のやつ買って自分で作ってるんだ〜」

「容器がイカれてるのに中身が普通過ぎて逆に怖い……」

「ペットボトルよりタンブラーの方がオシャレだし、それにどぶろくとかミルクベースのカクテルなんかを入れたら晩酌にも使えて便利なんだよ。一口の量が少ないから飲み過ぎないし、ほどよく酔えてオギヤリも捗るってね……!」

「哺乳瓶を指してタンブラーと言い張る勇氣よ」

チャット▼

キャップ付けければそれっぽく見える気はする

お前晩酌配信でもその飲み方してたんか!?

身体に優しい最高に頭の悪い飲み方

酒のチョイスが対極なんよw

肝臓の中で酒カスと淫スタ女子が綱引きしてそう

私も今度試すわ

「君たち疲れてるの?」

「独り身のヒトメスはね、誰もがバブみを求めているの。お仕事やプ

ライブートで嫌なことがあった日は、ただひたすらにオギャリたくて仕方がないの。だからおねーさんは今、間接的に多くのリスナーを救いました。——さ、おにーちゃん褒めて?」

「前半は理解を示さなくてもないけどさあ……。お前がやったのって、単に同類の背中を押ししてアルコールの海に突き落としただけでは……? つーかバブみを求めるなら、そこはパパとかじゃないの? なんて兄?」

チャット▼

それはそう

疲れてるよ? はやく抱っこして?

でも突くのはお前の方だぞ♡

パパ……パパってなんだ……?」

オナ子とかお嬢みたいなのを基準にせんでもろて

一般家庭には概念上の存在でしかないよね

しよせん私らに出来ることは、ヒトオスをパパにすることだけなんだ……

くっ、なんて無力でか弱い存在なんだ私は……!」

その点未婚オスは広義ではお兄さんか弟くんのどちらかに分類可能だからな

ここでお前らどの口で……って言うとな下の口がどうのと返ってくるの、アラヤくん知ってるよ。

するとおっぱいを揺らしながら前のめりになった蜜水さんが、両手をグーにしながら力説を始めた。

「あのね——見ての通りアダルトなおねーさんはおっぱいから母性が溢れてるから、えっちなシヨタオスくんが大好き。でもそれはそれとしてつぼみちゃんはオギャリたいの! ——おねーさんの気を引こうとして意味を理解しないまま色仕掛けに手を出したり、ガチ恋してるのに素直になれず空回りする姿を見てニチャア……ってしたいし、いっぱいオホれて偉いつて褒めて欲しいの! でもリアルのシヨ

タツ子はそれを満たしてはくれないし、今ではお色気棒の兄キャラよりもおねーさんの方が歳上になっちゃった……」

一転してしょんぼりした様子に。

まあこの邪悪さの半分くらいは裏で聞いてたので、ほんんと思つて眺めていると……何やら期待に満ちたキラキラとした瞳を向けられた。

「だからそう、歳下ながらバブみ粒子を放出するアラヤくんの妹になつてオギャれば——んむっ!?」

危ないところだった……。ビジュアルの時点で飲む気が失せていた俺は、先程の再現のように手元のドリンクを彼女の口へと突っ込み——素直にメイちゃんへとチャットを飛ばして、お水を頼んだ。

「ほらもつと飲んで。正気になくれ、正気になくれ」

「んっ、んっ、くぴっ、くぴっ……っ!」

チャット▼

合いの手が雑なんよw

バブみに理解があつてオギャらせてくれるヒトオスくんだと?

しゅき……

つまりアラヤくんより歳上でも妹になれる……つてコト!?

兄、君……

おにいちやま!

こうして平和に暮らす妹派のメスガキ村に、バブみを求めて多くの流民が押し寄せるのであつた……

戦の前触れかな?

主人公だけ生き残つて全滅しそう

なんか知らんが、セフレの中で知らない妹派が勝手に増えたらしい。ええ……性癖つてそんなあつさりと株分け出来るようなモンなの?」

——。

『鬼公方から取って鬼いちゃんって書くときー、なんか別の種族っぽくね?』

『特にそういった背景設定——こほん、を持たない一般転生者の筈ですけど……念のため確認致しましょうか。アラヤさんスイッチ』

【お】

「鬼ピストンでハメ潰すのはやめなされ。——ハッ!」

『この反応は紛うことなきヒューマン』

「えっ、なにその遊び超楽しそう〜!」

チャット▼

「なんだ、ただの可愛いヒトオスか……」

証明完了ね

あー、若干紛らわしいから普段はお肉棒を強調してるんかw

それはもう配慮に見せかけた自虐芸では?

なにこの……なに?

ヒトメススイッチ懐かしすぎんかw

にじこんに入ると頭に何か埋め込まれるんですか?

バブみとオギャリに理解があって気軽にハメ潰させてくれるヒト

オスくんしゆき……

言ってないんだよなあ

しれっと要求のグレードが上がったわね

▼

「……それはそうと蜜水の待機コメントさ、なんならシコシコ言ってる俺んトコより狂ってない?」

「最初のゲーム配信でモン息子ハンターやったら、いつの間にやらあんなノリに……」

「ふむ……いつそのこと、ファンネームを『ゆうこ』伝説のふんたーに改名しちやえば解決なのでは?」

「それもうただの煽りじゃない？ 大丈夫？ せめてミツバチとかに……ま、まあ折角だし一回だけやってみよつか。こほん——ゆうこのみんな、こんみつ〜！」

チャット▼

てつだつて（子作り）

ホテルいこ はやく

しっぽふえらさせて やくめでしょ

媚薬ください

さんのうアプリちようだい

全員 ゆうこ

「これはこれで、逆に統率が取れているような気も……」
「ただの地獄だよ!？」

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

朱雀院華燐

#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

メイドにござ椅ま子

#AI生成 #TrinArt #にじこん

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました
葛轍偲劔

奇条イオナ

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

蜜水つぼみ

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲劔

ニーニヤ・オホリトテツプ

#AI生成 #TrinArt #にじこん #二期生

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 そのに★

『パペット紋すたあ』——縮めてパペ紋。

いわゆるキャラクター育成型のRPGながら、生物とマスコットの中間のようなデザインの不思議な生き物『パペット』を全面に押し出すことで、キッズのみならずチョコロス層の開拓に成功。アニメやグッズといったメディアミックス展開によって、その支持を不動のものとする。流行は社会現象へと発展し、飛ぶ鳥を落とす勢いで世間への認知が広まった。

今ではオタクちゃんキモいと言って憚らない男性であっても、キャラクターの数匹くらいは頭に浮かぶであろうというレベルにまで成長。もはやアニメやゲームなどという範囲に留まらない、世界的な人気コンテンツと化している。ケツデカ女ことアクメマリアシリーズと並ぶ、妊知堂の誇るキラータイトルのひとつでもある。

そんなパペ紋であるが、ゲームとしてはストーリーの攻略をしつつ、エンドコンテンツでもあるパペット名簿の完成を目指すという、比較的オーソドックスなRPGだ。むしろ既存の要素を組み合わせることで、プレイヤーの欲求を煽るのが非常に上手かったのも人気の秘訣だろう。

登場する全てのパペットは捕獲——もとい仲間にすることが可能であり、ボスキャラの手持ちであつてもその例に漏れない。ソフトとしての容量が少ない初代においてすら百種類以上というスケールの大きさは蒐集欲を掻き立てるばかりか、まだ見ぬパペットの存在はゲームの攻略を積極的にさせる。

更にはそれを調教——ではなく育成することでパペットたちは成長を遂げ、異なる姿へと進化するのだ。そのワクワク感たるや、言葉で語るまでもない。

他にも対戦における読み合いを制した際の高揚、バージョン違い限

定のパペットや交換システム。果ては特別なレアの存在など、パペ
紋はゲーマーが求めるコレという要素が詰まった神ゲーなのだ……
!



——とまあここまででは表向き、あるいは世の男性向けの話である。

開発元である『ゲームフリーメス』は未婚のヒトメスサークルが母
体であり、ファンの間では制作陣の闇が深いことで知られている。深
読みのし過ぎやこじつけのようなネタも多いが、ゲーム内テキストや
設定を深掘りすると「お前らやってんな？」と言いたくなるような部
分が随所に見受けられるのは事実である。

その筆頭やはり、愛くるしい（笑）見た目をしたパペット共の存
在であろう。

パペット——つまりお人形。同じ意味を持つ『Doll』がインテ
リアとしての飾り人形であるのに対して、『Puppet』は動かして
楽しむ操り人形を指す。

そしてパペットは進化する。四つ足系小動物のぬいぐるみみたい
な奴が二本足で立ち上がり、最終的に人型っぽくなることは珍しくな
い。なので明らかにヒトオスの的なデザインが紛れ込んでいても、ゲー
ムにおいて♀と♂が存在するならそれは決してヒトオスを売り物に
しているワケではないので、何も問題はない……。

ところでこのゲームにおける捕獲システムは、主人を持たない野良
のパペットを弱らせ、所有者の証である淫も——紋様を刻むことに成
功する必要がある。状態異常とか超有効。

つまり主人公、ないしプレイヤーは野生をてちてち、あるいはひつ
そりと暮らしているパペットの住処を襲撃。相手が弱ったところを
眠らせたり、身体を痺れさせてから怪しい紋を刻むことになる。する
とあら不思議、さつきまで敵対心剥き出しだったパペットが、貴女に
従順なお利口さんに。かがくのちからってすっごーい！

なお、捕獲したパペットは各タウンに併設されている施設の個室に

送られる模様。昔のシリーズでは自分で会いに行く必要があったが、最近では電話一本でその場に呼びつけられるようになった。

ゲット直後は自我が希薄と見紛うくらい大人しいが、時間経過やアイテムをあげたり、一緒に遊ぶ（意味深）となつき度が上がって仲良くなれるぞ。

……っていうかこれどう見ても淫紋ですよ？ というのがパペットのPuppet説だ。パペットの語源に関しては他にも諸説あるが、それはさておき。

全てのパペットに自分専用の紋を刻み込み、頂点に君臨することで自慢の愛『棒』を世界中に見せびらかす。誰もが目指し、憧れるスタア——それこそがパペ紋マスターの真の姿だ！



ヤニ切れみみたいな感覚で哺乳瓶を吸ったことで、最低限のコミュニケーション能力を取り戻した蜜水さんがおっぱいを揺らしながら天に拳を突き上げた。

「アラヤくんは、おねーさんたちの兄になってくれるかもしれない存在だ〜！」

なんか赤いファザコン女の亜種みたいな電波を受信している気もするが、ともあれ色違い耐久である。またしても競争の体をしており、そして俺は前回以上にロクでもない罰ゲームを背負わされそうになっている……。いや前回は自分のせいなのだが。

「というワケで、おねーさんが勝ったらアラヤくんにはお兄ちゃんになつて貰うからねっ！」

「……一応訊くけど、それ俺が勝つたらどうなの？」

「うん……その時は涙を飲んで、おねーさんがアラヤくんの妹になるね……」

「なんの違いもありやしねえだろうが！」

「ちーがーいーまーすう〜！」

具体的には、能動的に甘えるか受動的に甘やかされるかの差であるらしい。

チャット▼

いもおにとおにいもは全然違うやろがい!

兄萌え、パパみ、ロリおに、アオハル……

結局のところみつみんの年齢的にもう無理では……??

それはそう

「なんだア〜? てめエ〜……」

——蜜水、キレた!!

「つーか誰がお兄ちゃんだ、誰が」

「えー、じゃあコラボタグ詐欺になつちやうから、今から#肉つぽに変えるね……」

「そうは言つてないじゃん……」

「あ、もしかして#つぽ漬けお肉の方がよかった?」

「カルビかよ」

チャット▼

焼肉屋かな?

食われるのはアラヤくん定期

とりあえずナマで!

ハラミ^孕人数分お願いしま〜す♡

コブク^子ロ付^袋いてるのは我々なのでね

なお現在のチャンネル登録者数

いいからまずゲームを起動しろw

「みんな分かつてないな〜。いい? まずは裏メニューのスジ、飲む前にこれを堪能するのが通なんだよ?」

「なんだろう、なにか途轍もなく邪悪な会話が繰り広げられている気がする……」

『……なあ、牛タンつてチューにカウントされると思うか?』

『唐突なメスガ期あるある』

『つていうかそれメス牛ですわ〜』

『ボス、何故いきなり自己紹介を……?』

『ニーニヤさん、貴女ぶっ飛ばしますわよ!』

なんか背後が騒がしいが……。焼肉トークの結果、俺が勝ったら後日打ち上げで高い肉を奢らせることになった。サシで行くとただのご褒美というか俺がご褒美にされかねないので、もちろんこの場にいる全員分である。



そんなこんなでゲームを起動。パペ紋新作の広大なオープニングワールドが画面に広がる。

チャット▼

アラヤくん女主人公やんけw

逆にみつみんは男主人公使ってます……

いや、ややこしいわw

おい配信者

一周回ってバランス取れてるの草

「だってプレイ中ずっと男のケツ見るの嫌だし、主人公ちゃんパンチラするし……」

「だって着せ替えするなら、男の子に半ズボン履かせる方が楽しいし……」

硬派なゲームならともかく、この世界だとRPGの男キャラって大抵ヒロインポジかお色気枠だから、萌えキャラ系のデザイン多くて地味にキツイんだよな……。女主人公を選ぶと男キャラしか攻略出来ません! みたいなデメリットがあるならともかく、キャラクリ系の主人公で男女の違いってほぼ外観だけだし。

チャット▼

「はあ？ 私だってパンチラくらい出来るんだが!？」

「そうだそうだー!」

「こっちはハミケツも余裕なんだが??？」

「そーいやアラヤくんアクカーでも女キャラ使ってたな……」

「まあ私も大抵男キャラ操作するから気持ちちは分かる」

「陰キャあるある、自分の服に頓着しない癖に異性の服にはうるさい」

「いや、ハミケツはさつきオナ子がしてたからもう足りてる」

『……えっ』

「ストリーが気になる人は、カリンさんがケーキ食いながら配信してるから二窓でもしてもらって。ともあれ後は雑談なりちんこす読みしながら、各々彷徨い歩くことになるワケだが……。蜜水はなに狙いとかあんの?」

「えっとね、この前ネットで見たシコザルちゃんの色違いが可愛かったから、欲しいな〜って」

「悪口かな?」

「色違いパペットというのは超低確率で出現するレア個体で、文字通り特殊なカラーリングをしている。パペットは♀の出現率が圧倒的に高いのだが、色違いは♂しか存在しない。そして捕獲に成功すると、刻んだ紋——面倒だからもう淫紋でいいや。とにかく登場時に淫紋がピンク色に発光する。3D化以降の作品ではフィールド上でパペットを連れ回せるようになるのだが、色違いパペットは時折ハートマークが瞳の中に浮かぶことがある。」

「ちなみに淫紋の種類は複数あって、ショップで買える。有名なのはアニメや広告でよく見る星型だが、ゲーム内では一番安い初期のアイテムだ。進行度によって自分の名前を基調としたデザインや、バトルで使った回数によって一画ずつ正の字が増える上限はあるなんてユニークなものも販売されるようになる。ハート型のザ・淫紋の代表みたいなのやつは格が違う扱いなのか、捕獲率100%だが作中で数回分しか入手出来ない貴重品だ。」

「御三家か……。じゃあ延々と産道孵化作業に適した場所を差すマラソ

ンだな」

「それでアラヤくんの方は、やっぱり定番のペロチュー?」

ペロチューというのはアニメの主人公が連れている、キッズに人気の看板パペットだ。進化後の名前はベロキツス。完全に直立した肉食系のイケメス姿になってしまいが、とてもつよい。なお、マスコットのな事情によつてアニメでは永遠に進化しないままなので安心して欲しい。

「俺か……しいて言うなら、それを決めるのは俺じゃないな」

「んー? とにかく見つければ何でもいい……つてこと?」

「——それでは今からリスナー参加で交換会を始めるので、セフレの者共はどんどん自慢のパペットを送つて来るように」

「待……つて……え……え……え……え……え……え……え……え……!?」

チャット▼

うるせえ! (腹パン)

いや草

この手に限る

ちんこす読みどこ行つたw

つていうか私らが素直に従うとでも?

お願いの仕方つていうものがあるよね?

こつちも慈善事業じゃないので

おにーさん、早く出すモノ射精^だしてくれるかな

「ほーん? まあ別にネタに走つてもいいし、俺の方から『色違いが欲しいよ』なんて狡いことは言わないけどさ。あくまでね、リスナーの自主性を重んじるつていうか?」

「ハッ——そ、そうだよね〜! そんなのリスナーのみんなが許すワケないもんね〜? あーびつくりした」

「でもアラヤくんを勝たせてくれたパペットは手持ちに入れて、対戦企画とかで使おうかな。——親はセフレちゃんのままだから、二人の子供つてことになるね? 育てられるのは六体までか〜」

『……どうしよう、同期の男が次から次へとヒトメスの処女膜に付け込んだ手口に目覚めていくんだけど』

チャット▼

ヒトオスくんと私の子だと……!?

配信に登場する度に「あれ私とアラヤくんの子なんスよw」ってマウント取れるじゃん

おい早く部屋作れ

早いもの勝ちってことね？

どけ！ 私が先だ！

こいつすつかり私らの扱いをモノにしてやがる

過酷な環境（耐久）は成長を促すんやなって

半分くらいオナ子のせいやろw

パペ紋耐久——完！

「ね へ へ へ へ へ へ へ へ へ !!」

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍惣劔

孕ーメルンの潮吹き先生

#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV

Tube r

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍惣劔

『オツホタクシー』ドライバー鬼（きさらぎ）

#AI生成 #TrinArt #貞操逆転世界の婚活ヒトオスV
Tuber

鬼公方アラヤさんがリアクメートしました

葛轍偲剗

スヤスヤしてた朱雀院華燐

#AI生成 #TrinArt #にじこん #R17.9

※R17.9表記のため自己責任でご覧ください※(赤字がリンクになっ
ています)

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 そのさん

案の定というか、蜜水がゴネた。

「やだ！ おねーさんやだ！ 初めて（のコラボ）なのに三擦り半どころか、（ゲームで）動く前に早漏エンドなんて絶対にやあだあああ——！！」

じたばたと全身全霊で駄々っ子抗議を敢行する成人女性をしげしげと眺めている。

……が、しばらくすると電池が切れたかのように動きが止まった。——かと思いきや、今度は蹲りながら自身の口元を抑えてえずき始める。

「うぷっ……。子役のオーディションを受けに行ったら、門前払いでつまみ出されたトラウマが……」

「それもしかして割と最近のエピソードだったりする？」

ヒトメスの暗黒面をとことんまで煮詰めたような拗らせ方してんなあこいつ……。チャット▼

シンプルに不審者で草

育ったヒトメスが参加者席に座ってたらキッズも二度見するわw

オーディション荒らしかな？

彼女は真剣なんです！ 信じて下さい！

なお質が悪いのよw

「おにーちゃん様あゝ、どうか、どうかお慈悲を〜！ すんすん、すんすんすん……」

軽く泣きが入りつつある2x歳が、樹海に無限湧きする蔓草みたいうねうねと縋り付いて来る。うーむ、こうなると賭けを奢りにした

のは失敗だったかもしれない。金銭が絡むだけに、このまま投げ捨てるのにそこはかたない罪悪感が……。でも安易に妹禁止令とか出すと、爆発しそうで怖いんだもん……。

「兄ではないが……。全くしようがないなあ、つぼみちゃんは」

「お、オホえもくん！」

それはお前のことでは？



「うう……。こんなことなら、お射精と同じで先に出した方が負け♡
ってルールにすればよかった……」

「前半無視するけど、そっちの方がチキンレースっぽくてちよつと面白そうなのが困るわ」

まあ色違いの期待値が、せめて二時間に一体程度あったらの話になるが。

「っていうかそれだと、棒立ち最強じゃね？ スタート地点から誰も動かんやろ」

「え？ でも棒が勃ったら、手取り足取り腰取り動かさずにはいられないくない？」

「パパ紋の話ではないと……う？」

ともあれ協議の結果、蜜水には交換会と、マロもといちんこす読みが終わるまでの猶予を与えることに。

チャット ▼

すり替えておいたのさ！（話題）

ちんこす助かる

でもそいつを甘やかすと無限に付け上がるぞ

「いや分かっている、頭では分かっているんだよ……！ でも転生者我、ヒトメスの顔が良いトコ本当に卑怯だと思うの。あとおっぱい」

「あの……。告白でしゅか……。？」

「じゃあ最初のやつ読んで行くぞー」

「あーん、スルーはやめて〜」

チャット▼

あんまり調子に乗るなよみつみん

アラヤくんはヒトメスの共有財産だからなみつみん

長乳の分際でイキってんじゃねーぞみつみん

まだ二十代だからって油断するなよみつみん

寝る前のスキンケアは怠るなよみつみん

「君たち仲良いね……」

配信者によって集まりやすいリスナーの傾向みたいなのは意外とハッキリしていたりするが……。バブみ願望といい、蜜水の場合は友達感覚というか、共感を得やすい同世代が多いのかもしれない。

そんなことを思いつつ、仕分けされたリストから手頃なやつを読み上げる。

まんまとオフコラボに連れ込まれたそうですが、

アラヤくんから見た同期の第一印象とかあれば！

ちんこすう

⇐

「ねえ前置きで煽る必要あった？ ……じゃあ分かりやすく会った順で——ニーニヤ、おっぱいが大きかった。オナ子、おっぱいがそこそこ大きかった。蜜水、ビンタしてから『ほら笑って？』って言うてみたい。おっぱいは一番大きかった。以上」

「うーん、ひどいっ！」

チャット▼

十割おっぱいじゃねーか！

さてはこいつ、ヒトメスのことお胸で識別してないか？w

確かにこんなに元気に育っているけども……！

みつみんの扱い草

ハメ潰したヒトオスに言ってみたい台詞ランキング第8位↓

たまにグーパン入れたくなる気持ちは分かる@めしべ

「真面目に答えると、ニーニヤはヒトメス基準でも物凄く顔が良い……。でもそれ以上にこいつはヤバいつてなったし、オナ子はデカい猫みたいで可愛かったよ」

「そしてつばみちゃん、今すぐ妹にしたいくらいきゅーとでぷりちー……と」

「捏造やめなー」

「ぐすん……おねーさんの扱いに、ぴえんがぱおんでぼろんだよ……」

「ぱおんがぼろんしたらチンポじゃん」

「そっちのビンタなら笑顔になる自信があるよっ！」

「アへ顔の間違いやろ」

チャット▼

これは肉布団一枚

やっぱり猫やんけ！

ニヤは裏でもそんななのかw

この雑草、庭のミントよりもしぶといわね……

ダメージ受けた先からヒトオ素吸って回復してんでしょ

アラヤくんも毎回律儀に拾って投げ返すからw

俺の中で蜜水の扱いが雑なのは、多分アレだわ。こいつ見た目だけは清楚系のおっとりお姉さんだから、その反動というか……。いや、どうだろ。単に普段の言動がこれだから、強めに殴らないとバランス

が取れないだけかもしれない。オチが付くから許されてる的な……。
「まあいいや。じゃ、次行くぞー」

お願いだから今度うちともコラボして下さいなんでもしますから！
ちんこすう

〆〆

「どちら様ですか……？」

チャット▼

あ、どこかで見た企業Vの人だ

あ、にじこんに落ちてバズった人だ

あ、本物の負け犬さんだ

あ、今なんでもするって言ったよね？

ほな自分の箱に帰れ♡

「お前ら詳しくすぎんか？」

もしかしなくても、その誰かのリスナー混ざってるだろこれ……。

「そしてにじこんに受かったおねーさんは、今アラヤおにーちゃんと
オフコラボ中です！」

「煽るな煽るな。ともあれ外部コラボの打診は、事務所とマネー
ジャーと社長を通していただくというところで、次」

Vの男は婚活には効かないが、そのうち孕めるようになる

ちんこすう

〆

「なんか雑に自己完結してるけど、メルンママから生まれた身としてはあんまり否定出来ねえや」

「まずはVになる男の子から探してもらて〜」

チャット▼

出だしから詰み掛けるのやめーや

他の財閥は一体何をやってんですかねえ！

みんな朱雀院を見習って、どうぞ

自分からトコトコ歩いて来たんだよなあ……

そもそもアラヤくんはセフレのお嬢さんに決定してるんだが？

「残念でしたー、まだ好感度が足りてませーん。はい次〜」

ヒトオスのお稲荷さんスケベじゃよね♡

って雅に伝えたら、いつの間にか油揚げふりーくすにされてたのじゃ……。

起業したらかつぷ麺めっちゃ売れたのじゃ……。案件受けて欲しいのじゃ……。

二期生をいめーじした味付けで四週連続新商品、

アラヤくんは黒胡椒強めのぴり辛そーせーじ入りの【すぱいしー鬼公方味】とかどうかの？

ちんこすう

〆

「アーカーに湧いた百鬼夜行の生き残りが居ますね……」

「でもこれ普通に美味しそうじゃない？」

チャット▼

女狐うどん、女狐うどんじゃないか！

いい歳して狐耳付けたままCMに出て恥ずかしくないんですか!?

思ったよりガチめの企画で草

自社製品の癖して狸だけ不遇なのひどない？

まさか女狐どすけ兵衛戦争に終止符が……？

「まあコラボが落ち着いたら、徐々に案件とかも増えると思うけど。個人的には、二期生で参加出来るような内容の方が好きかな。どうせなら皆でやりたいよなって」

「ねえ、ねえ！ これおねーさんとアラヤおにーちゃんの味を混ぜ混ぜしたら、実質セックスじゃないかな!？」

「人がせっかく同期営業してるところを貴様ア！」

チャット▼

今アラヤくんがエモいこと言ってたのに……

てえてえを台無しにしていくスタイル

みつみんテーマだと多分野菜がベースだから、どの味にも合いそう

なのが腹立つわw

粉末スープを遺伝子扱いすんなや！

天才的ポンコツノンデリお姉さん(妹)

裝飾が喧嘩しまくってるんですがそれは

「細かい部分は事務所に以下略！ 次！」

結局のところ、アラヤくんにヒトメスに膝枕するのはアリなので
しょうか？

気になって夜もおホれません
ちんこすう

⇐

「分かるよ！ おねーさんも気になって毎夜の自主ペチペチが止まら
ないもん……」

「いやこれ話題的にさっきの今じゃん。まだ一晩も経ってなくない
？」

「そんなことより、本当のトコどうなんですか実際！」

「……まあ俺は膝枕くらい全然いいけどさあ。でもヒトメスが自分を
トビウオと勘違いした池の鯉みたいに跳ね上がって、股間をパクって
しない保証がないっつーか」

「アラヤくんって、たまにヒトメスを魔物か何かと思ってるトコある
よね……」

チャット▼

私は可愛い人魚姫なんだが？

失礼しちゃうよね

ナンパしに自分で上陸しただけなんだわ

深きオホどもさあ……

「淫スマスに帰って、どうぞ」

水清ければ魚棲まず。種族ヒトメスは白濁としていれば、登別あた
りの温泉の素でもテンションが上がるのだ。

「っていかそれならイオナちゃんにやってみたみたい、おねーさんに
勝つためにも今すぐお膝や胸板を提供すべきだよね！ ね!？」

「もう勝ってるんだよなあ……。まあそこまで言うならやつてみる？

それじゃあ、はい」

「わーい！——あれあれ、君は一体何をしてるのかな？ おーい、可愛いおねーさんはこっちですよ〜？」

「いや、だって蜜水のメンタルと色違いの出現率に因果関係とかないし……。取り敢えず言われた通り膝にゲーム機乗せてみたけど、これ本当に効果あると思うっ？」

「も　お　お　お　お　お　お　お　お　!!」
チャット▼

草ア！

それはそうw

ウシ乳もよう鳴いとる

せめて対戦にしておけばこんなことには

「じゃ、あらためて蜜水の負けということ——」

『あゝあゝあゝあゝあゝ!?!』

「うわ、びつくりした。え、何？ カリンさん？」

「……配信で事故ったのかな。あっちでもパペ紋やってるんだよね？」

『わたくしのパコリーヌ！　パコリーヌちゃんがお下品な姿にいいいい!?!』

……なんて？

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ！ おねーさん、この耐久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】 そのよん

パペ紋界限における有名な考察のひとつに、このようなものがある。

作中におけるパペットは、一貫して『不思議な生き物』で通っている。シリーズを重ねた昨今では非生物をモチーフとしたデザインも多いが、成長も進化もする彼らの生態を考えるに、少なくとも生命体であることには違いない。——つまりパペットという種族名はそのまま『Puppet』ではなく、『パ』と『ペット』を組み合わせた造語、あるいはその両方を含んだ言葉遊びなのでは？ という説があり……。ではその『パ』とはなんぞや？ となるワケだ。

発端となったのは、ある雑誌のインタビュー記事だった。

開発であるゲームフリーメスの前身は未婚のヒトメスサークル。そしてパペ紋が彼女たちの”癖^{へき}”を限界まで注ぎ込んだ、魂の作品であることは言うまでもない。社会現象を起こしたコンテンツとして、注目を浴びるは必定。

最初に取材に対応したメンバーもまた、典型的なおひとり様であった。諸々の話を聞き終えた記者が興味本位で”推し”を問うと、愛らしい猫型のキャラクターの名前が挙がる。例によって例の如く進化後はイケオスになるパペットの一体だが、曰く彼女の飼い猫がモデルなのだとか。それは確かに愛着もひとしおだろうと、記者もそのように納得した。

しかし続くプランナー、ディレクター、プログラマー……それぞれにも同様の問いを投げると、奇妙なことに皆似たような答えが返ってくるではないか。「実家のワンコがモデル」「好きなお魚をモチーフに」果ては「愛用の万年筆が元ネタなんです。いつもおっぱいに挟んでいるので、狭いところが大好きな設定になりました♡」等々。

名前が挙がるキャラクターに共通するのは、どれもヒトオスタイプ

に進化するパペット——パペオスの愛称で親しまれる存在であることと、元ネタの提供者が社内には籍していること。そしてこれらを語った際に決まって呟かれる、「朝起きたら本当にヒトオスくんになってたりしないかな……」という切実な願望であった。

また、パペオスをメインで担当したデザイナーの女も、魅力的なパペットたちを誕生させるに至った経緯は？ という記者の質問に対して、このように回答している。

『——君イ！ 君は何故、一体どうしてヒトオスくんじゃないのかしらねエ!! あア!?! ……とまあ、視界に入ったモノに対して常にそのように考えながら生活するのがコツですかね? アハハ!』

だからそうしてやった、と朗らかに笑う彼女のデスクは、まるでハーレム空間であるかのように等身大パペオスぬいぐるみ非売品に囲まれていたそう。この世界のサブカル文化において、擬人化の概念に技術と表現力が追いついた瞬間である。次回作でハイエナがモチーフと思われるパペオスが登場した。

——このように尖り散らしたクリエイター陣のインタビュー記事に加え、作中においても人間とパペットの恋愛や婚姻を匂わせる描写や、こいつ元はヒトオスだったのでは? と疑わせるテキストの存在。

即ち、初代パペ紋におけるパペットの語源とその初期コンセプトとは——開発の凝縮された闇が産み落とした、人権もなければチン権もない『パコれる』『パペット』。その略称なのでは? というのがパペット＝『パ』『ペット』説である。



カリンさんが変わり果てた相棒の姿を前に咽び泣いている。

『わたくしのパコリーヌを返してええええええ!!』

チャット▼

おまたせ

これを待ってた
だから今作は見た目で選ばない方がいいって言ったのに……
進化から逃げるな

世代は進み、現在。最新作の制作にあたって起用するモチーフの範囲は更に拡大、ある種の内輪ネタで収まっていたのも今となっては昔の話だ。グッズ需要を盾にジワジワとヒトオス層を味方に付けた開発会社からは、既に自重の二文字は消えていた。その結果がこれである。

「なんか隣が面白いことになってるし、今作のことをよく知らないリスナー向けに、何が起きたか軽く説明してから終わりにするか。進化後のネタバレに関しては、最後に忘れるビームしまーす」

「今ベッドの上で忘れさせてって言った？」

「(言って) ないです」

チャット▼

どんな聞き間違いやねんw

耳に卵子詰まってんのか？

ビーム助かる

白い方のビームも頼む

ただの射精定期

ネタバレへの配慮が雑すぎて草

「えーっと、まずパコリーヌっていうのは、ゲーム開始時に手に入るパペットの内の一体のことな。正確には、そいつが進化した姿なんだけど」

選ばなかった御三家はメインキャラの手持ちに行くので、未捕獲でも平気だ。パペット名簿から検索して画面にビジュアルを表示する。

「というわけで最初の姿はこれ、『シコリーヌ』が貰えます」

「イメージとしては、仔犬×貴族って感じかな？ イラストの公開時点では一番人気だったよね」

属性は”無垢”。相性有利は存在しないが、代わりに弱点もない。本作で追加された新しい属性だ。

チャット▼

きやわわ

うーん、あざといw

これはヒトオスにもグッズ売れますわ

マスコットの鑑やね

立つな！ シコリーヌ！

「ほんで次がカリンさんのお気に入りで『パコリーヌ』ね。ご覧の通り、進化すると自分が犬であることを忘れて立ちます」

「みんな大好き犬耳シヨタ令息きちゃあ〜」

性能としては”無垢”属性はそのままに、”幼馴染み”属性が追加。過去作と同じ感覚で使えるようになる。”幼馴染み”は”ツンデレ”属性に有利を取れるが、”運命”属性には相性不利だ。

チャット▼

女兒アニメみたいなデザインね

確かにお嬢が好きそうだわこれw

ゲーム的にはどっちの性別でも違和感ないタイプ

これはセーフ

まだだ、まだ慌てる時間じゃない……

「そして問題の姿がこちら——『ネトラレーヌ』くんとなりまーす」

「わー……。まるで信じていた幼馴染みくんがサークルに勧誘された日を境に、知らない女の趣味丸出しのファッションにイメチェンしたみたいだ〜……」

「うーむ。読んで字の如く、絶対に寝取られたりなんてしない！ という強い意志を感じる姿ですねこれは皮肉」

チャット▼

でたわね

今作の問題児その一

いや誰だお前!?

即墮ち不可避

どうみても寝取られ済みなんだよなあ!

おケツに正の字書かれてそう

これはお嬢のコメ欄もおハーブですわw

……これが今作の斬新かつ恐ろしい部分である。マンネリ対策という名の意外性、新たな進化の形がプレイヤーに牙を剥く。

ぶつちやけて言うのと、今作の御三家は少々特殊なのだ。進化前はどいつも罨のように『自分は可愛いマスコットキャラですよー』と全力で媚びた見た目をしていて、全員が”無垢”属性オンリーで統一されている。まずは最初の進化で順当に成長、メイン属性が追加されて過去作と同じ使用感に。そして最終進化では初期属性である”無垢”が剥がされ、ビジュアルの方向性と共に別の属性へと変化する。

ネトラレーヌの場合、”無垢”が消える代わりに”パリピ”属性が追加されるといった具合だ。幸いにして”幼馴染み”はそのままだが……主人公の相棒ポジでありながら、ストーリーの前半と後半でバトルの戦術や対策までもがガラツと変わる。

良くも悪くも、個性の強さという意味では過去作を大いに上回った形なのは間違いない。ディレクターが私生活で脳を破壊された結果なのでは? という説もネットでは渦巻いていたりもするが。

ちなみに俺が旅のお供に選んだのは、『シャブリス』とかいうハムスターとプレーリードッグの合いの子みたいな奴だ。

別にイケオスに進化されてもなあというのもあつたし、名前から察するにこいつはメス系統のデザインだろうという読みだったのだが……。無事『ガンギマリス』を経由した後、見事に『ハメドリス』へと進化したぞ。

……そつちのシャブるだったかく、つていうね。こんなん笑うわ。

なお、属性はガンギマリで”委員長”が追加、ハメドリスで”無垢”は”依存”に変わった模様。

『ちよつとそこ！ さつきから傷心のわたくしをツンツンするの止めを下さる!? もっと優しい言葉を！』

いやあ、でも進化前は逆にメルヘンなの多いし。人気タイトルだけあつて、従来のシステムは大きく変わらずブラッシュアップされてるから、バカゲー目線で見ると割と神ゲーだと思うの。

「二応フオローしておくよ、今作は『意外性』とか『反転』がテーマらしいぞ。ストーリーも敵味方が忘れろビーム！——で面白いから、興味が湧いたら皆も買おう」

「……あ、これ本当に締めに入ろうとしてる!?」

いうて耐久としては短いだけで、雑談とちんこす読み含めたら一般的なコラボの平均時間はとっくに超えてるでしょ……。

チャット▼

宣伝乙

はい忘れた

ビームで覚えてないけど、私彼氏いた気がする！

モニタに映るヒトオスはもしや私の旦那様か……？

ヒトメスの記憶、とても都合がいい

……おや、あの画面奥で草むらをしてちてち歩いているのは……？

あつ（察し）

アラヤくん、後ろうしろー！

ゲーム画面見てー

急にコメント欄が加速した。何、後ろ？

「……あれ野生の色違いくんじゃねえ？」

「えっ」

チャット▼

膝枕効果かな？ w

これがリアル乱数調整ですか

【悲報】みつみん、ゲーム機相手にメスで負ける

みつ虐されて輝く女

はい草

「ほな、これを捕まえて文句なしの完全勝利ということ……」

「ぐぬぬぬ……!!　こ、この場は譲ったとしても、すぐに第二第三のおねーさんが妹になりに来るんだからねっ!」

「勝手に増えるタイプの植物ヤメロ」

「でもでも、種を出すのはおねーさんじゃなくてアラヤくん——」

「はいおつシコ〜」

「こ、これで勝ったと『きい——!　こうなったらやけ食いですわ!　おケーキですわ!』お、おつぼみ〜『はぐはぐはぐはぐ!!』」

チャット▼

なんでやカイワレ便利やろ!

連作栽培は許して……

今誰か私のいちごパンツの話した?

キッズは寝ろ

乙

おつシコ

おつぼみ〜

おつ　ぼ　ね

おつシコ〜 (次枠移動)

なんて? w

お嬢うるせえ!

搔き消されて草

……………。

……………。

「あ、その前に何体か育て屋さんに押し付けておこう」

「まさかの初日で育児放棄!？」

「いやまあ、流石に冗談だけどさ。なんか持ち主と同じ名前の奴が、ちらほらと紛れ込んでるからつい……。やたら高レベルだけど色違いってワケでもないし」

チャット▼

今日からアラヤくんの娘になりました

我慢出来ずにプシャつても許してね

ご飯は毎食あーんして食べさせるように

ちゃんと毎日一緒にお風呂に入れてね

寝る時はもちろん抱っこな

あと定期的に背中搔いて欲しい

以上が基本ノルマとなります

愛情込めて育ててもろてw

レベルキヤップでうっかり下剋上れーぶしても叱っちや駄目だゾ

!

よろしくねパパ!

「ほとんど介護やんけ……」

——。

このLive配信は終了しました

《left》

《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》 《font:u58》 お 《font》 .ライブ 《left》
《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
58》 だ 《font》

#つぼみ回転中 #二期生コラボ耐久

【新作パペ紋】色違いの男の子をゲットせよ! おねーさん、この耐久に勝ったら妹になるんだ……【#おにいちゃんといっしょ】

《left》xy分後にライブ配信開始 《left》 《font:u58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font》

《left》Tsubomi Ch. 蜜水つぼみ 《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#アラヤニヤ】 そのいち

Live 配信準備中

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》 《font:u58》 お 《font》 .ライブ 《left》
《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
だ 《font》

#星辰到達中 #二期生コラボ耐久

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#アラヤニヤ】

《left》 xy分後にライブ配信開始 《left》 《font:u58》 い 《font》 高評価 《font:u58》 う 《font》
《font:u58》 低評価 《font:u58》 へ 《font》 共有 《font:u58》 ほ 《font》 保存 《font:u58》 そ 《font》

《left》 Nina Ch. ニーニヤ・オホリトテップ 《left》

e f t 》チャンネル登録

チャンネル登録者数 x y z 人

待機チャット▼

待機

こんシコ待機

お邪魔するわよ

なんやかんやでまだ深夜帯か

前枠が超速で終わったからなあw

ににや・ににや!

おほりとつてつぶ・つがー

ににや・ににや・しゃぶ・にくぼう!

はめぐるい・あへるうなふ

ぱこり・り! ぱこり・り!

原住民の待機コメが悍ましすぎる……

相変わらずこの地球人共はS A N 値が0だな

ファンネによる人類への風評被害ひどない?

一体どんなリスナー調教されたらこうなるのか

ナニカサレテイルヨウダ

ゆうこの群れよりよっぽどイカレてるのよw

……。

……。

——こんばんは。

「い、こんばんは……」

チャット▼

おっ

きちや(さつきぶり四回目)

始まったか

なんか背景が薄暗くない？

いうてそういうゲームじゃないのこれ

いや、でもこの雰囲気は……

——緊張してる？

「えっと、こういうのクリア耐久初めてなので……」

——最初はみんなそう。すぐに慣れるから。

「でもこれ、大勢の人に見られちゃうんですよね？ ちゃんと上手く出来るかな、って考えると……」

——大丈夫、ありのままでもいい。変に気を遣わずに、むしろ楽しんでやおうって感じで。

「は、はい！ 頑張ります……！」

——じゃあまず、お名前と年齢を教えてくださいかな？

「鬼公方アラヤ、18歳公式プロフィールですっ！」

チャット▼

やっぱりハメ撮りインタビュージャネーか！w

おっほ〜w

女の夢ハッピーセットじゃん……

これがやりたいがためにコラボ企画しただろお前!?

ニヤは本当にそういうことをする……

オカズもとい夜食不可避でしょこんなの

穴は濡れ、土手が湿って草が生える

アラヤくん!?

いや言い方よw

※多分ゲームの話です

——早速だけど、今日はどうして来てくれたのか教えてくれるかな

？

チャット▼

お前じゃい！

お前やろw

お前定期

お前のせいなんだよなあ……

経緯聞く限り普通に罨やぞあれw

「その、他の子VTuberがたまにやってるのをコラボ配信見て……」

——興味持っちゃったんだ？ ひとりの時も、そういうの見たりとかしてるの？

「まあ人並みには……」

——初体験はいつ？

「実はつい最近、事務所の社長と……。初めてはリードしてくれる人がいいなあって、自分から誘っちゃいました」

——結構大胆なんだ（笑）それじゃあ、経験人数はあんまりない感じかな？

「今はその人を含めて、同期の三人だけですわね。……って言っても、これからまたひとり同期の子としちゃうんですけど」

——とか言いながら、セフレリスナー相手にいっぱい遊んだりマルチ対戦するんですよ。ここだけの話、本当は何人くらいとやったの？

「そ、そんなの言えるわけないじゃないですかっ！」

チャット▼

エツツツツツツツ

あーだめだめ、エツチです

同期がヒトオスであることを全力で活かす配信者の鑑

（笑）が絶妙にキショいの草

アラヤくんはもっとお仕事選んでもろて……

選んだ結果がにじこんよ

むしろノリノリなんよw

100万回抜かれにVとなった男
こんなんやつてるから耐久関係なしに時間食うんでしようがw



いや、なんだこれ。

「次は上から一枚ずつ、ゆっくりと脱いでみようか」

「脱ぐワケがないんだが？」

「……? ……?!?!」

「おう、その『この流れで脱がないとか、こいつマ?』みたいな顔やめーや」

立ち絵を複数人並べる都合上、襟とか裾が邪魔になる厨二コートをキャストオフしているから実質シャツ一枚なんだぞこっちは。

……まあなんだ。つまりはこれが裏で言っていた、協力して欲しいことの正体であった。「アラヤ氏は雰囲気に合わせて受け答えしてるだけでいいから」と丸め込まれた結果、あれよあれよという間に懐かしい素人インタビューみたいになってしまったのである。いや、正直ちよつと楽しかったけども。

「つーかお前、また俺のことを罫に嵌めたよね？」

思ったより配信映えしそうな内容だったから空気読んで乗っかったけど、思い返せば蜜水の哺乳瓶をこいつが持ってた時点でク口確定なんだよな。

「これは異なことを、むしろハメるシーンはこれからだというのに」「そういう意味じゃねーよ、ハメ撮りから離れろ！」

チャット ▼

続きはよ

舐め役でいいから混ぜてくれ

自分の枠で立ち絵すら出さなかったあたり、ニーニヤ先生の熱意を感じました！

あなた……”理解ってる”女ですね？

竿の解像度高めるシーンにヒトメスはノイズよな

なんならヒトオスのインタビューが一番シコれるまである

今からハメ倒されちやいます♡ って言ってるようなもんだからなアレ

なお旦那本人は知らされていない模様

でもヒトメスのケツばかり映るアングルには殺意が湧きますよ

……！

個撮だからしゃーない

男性を売り物にとかチン権がどうのという建前の元、遊びで無駄撃ちはうらやまけしからんということとで商業的AVは表向き存在しない。代わりに趣味と実益と自慢を兼ねた、既婚者有志の個人撮影が電子の海に漂うこの時代。インターネットの闇は深い。

「はい、つーわけで本日最後のこんシコ。まさか企業勢になってから素人撮影ネタをやることになるとは思わなかった、デビューしたての新人VTubeerことアラヤくんです」

「きゅんきゅん♡ この男、やはり私に用意されたヒロインなのでは……？」 解説：範囲指定からの右クリック

「なんて??？」

「失礼、うっかり地元の訛りが。てれてれ」

「こんなにも宇宙的恐怖を煽る照れシチュとかそうある？」

チャット▼

もっと恐ろしいことを教えてやろうか

こいつの自称地元訛り、地方の方言どころかどの国の言語にも引っかけからないという話があつてだな……

そんなん適当にうにやうにや言ってるだけでしょw

アーカイブで聴き比べると、全く同じ音が存在することが分かるゾ
解説班も知らない内に自然消滅してたっていうね

それは翻訳に成功したら駄目なやつなのでは……？

え、なにそれ怖い……。

「ふむ、ヒューマンにはまだ分からないらしい。この”レベル宇宙域”の話は」
「それは本当にそう」

宇宙規模で言ったら、多分地球お家から月までとか近所のコンビニ以下
だし……。



「あらためて地球人の諸君、こん沌ニヤ。にじこん二期生、ヒトメス界
で最も顔が良いと男性にも評判のニーニヤ・オホリトテップが、世界
の始まりから終わりまでアラヤ氏と寄り添って過ごす配信へようこ
そ」

「オープニングからエンディングまでの協力プレイを壮大なドラマに
仕立て上げようとするな。あとそこまでは言っていないでしょ……」

ちよつと褒めたらこれだよ。勝手に装飾してマウントに使うのは
止めなさい。

「ツンデレなアラヤ氏はさておき、コラボタグは#アラヤニヤで拡散
よろシコ」

「この女、他人の配信には#オナ肉棒とか付けようとしておきながら
……」

『おい、自分だけ良い子ぶろうとすんな』

『ニーニヤちゃん、君も妹にならないか?』

ひとり変なのが混ざっていたが……。我々のクレームに対し、ニー
ニヤが半目でやれやれと肩を竦めて意図を語った。

「この流れなら、極めて自然な形で猫語尾概念をアラヤ氏に追加可能
だというのに……。するとどうなるか。リスナーの股が濡れる↓
ファンアートも潤う↓しかし身体はヒトオスを求める↓アラヤ氏の
媚び媚びネコミミ新衣装が実装される↓ケモオスに人権はないので、
何をしても良いものとする。——我ながら完璧なプランディング」

「お前の立てる計画、毎回手口が邪悪過ぎない?」

『もぐ……食べても食べても減らねーんですけどこれ……。別に発注する分には構いませんけど、それアラヤさんとイオナさんがお揃うちになるだけじゃありませんこと?』

『おっ、サンキューニーニャ!』

「……や、やつぱり今の話はナシで」

「この痴将、ちよいちよいプレミで策に溺れてんな」

チャット▼

お ま い う

股間にブーメラン刺さってますよ

ってそれチンポやないかいw

V T u b e r、特に理由もなくネコミミ生やしがち

でもアラヤくんが誘い受けのネコは解釈一致なのでヨシとします

!

▼

「それじゃあ、キャラ作って始めるぞー」

サキユバスソウルはいわゆる『死にゲー』ジャンル。マップでは初見殺しのギミックに翻弄され、やたら強いモブやエグめのボスに何度もボコられる。それでもリトライを繰り返す内にパターンを見つけたり、自分の中で対処法を確立させて攻略するのが病みつきになってくるアクションRPGだ。

キャラクリでは、容姿の他に主人公の出自が選べるようになってい。どれを選んでも最終的にはビルドの沼に飲まれるのだが、序盤において初期装備と初期ステータスの偏りは馬鹿にできない。魔法系の出自を選んだ上でやつぱり近接に転向……みたいなのも可能だが、この時点で最低限の方向性は決めておきたい。

「ところでアラヤ氏にはやはり、王道のくっころ男騎士を推奨する」

「まあ見た目は俺も好きだけど、初期ステだと装備が重いじゃん。ア

ラヤくんはテンパると回避を連打しがちな自覚があるから、近接系なら軽装の盗賊系一択なんだわ」

「シーフの初期装備は皮防具一式……。なるほど、つまり下半身に皮の鎧を装備しているという我々へのアピール——」

チャット▼

呪いの装備かな？w

すぐに解呪してあげなきゃ♡

エロいわね

想像するだけで叡智が高まりゆ

これは治療であって、決していやらしい行為ではありません！

フンツ♡ フンツ♡ ふー、明日も夜になったら懺悔室まで来るよ
うに……！

草

サキユバスの巣窟じゃねーかw

ゲームの教会勢力、大体裏で敵と繋がってる問題

まあこれ割とそういうゲームだし……

プリプリのソーセージは基本皮付きでしょ

「はいはい、男騎士ね！ 今回はニーニヤさん一押し of 男騎士プレイ
で頑張っちゃうぞー！」

「やったぜ」

チャット▼

くっころ！ くっころ！

ゴリ押し勢としては回避癖の分かりみが深すぎる

騎士スタートって一番手堅い筈なのになあw

何故か縛りプレイに見える不思議

縛るのは射精管理の時だけにしなさい……ってコト!?

はい、よーいスタート

オッオッオホオホ（チーン）オホオホ

だからこれRTAじゃないって言ってるだろう！

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#アラヤニヤ】 そのに

かつての時代——。世界は大いなる女神のもと、ひとつに続べられ。崇める民草と、供物としての男ばかりがあった。

劇場版の総集編を彷彿とさせる駆け足のオープニングムービーで、ざっくりとした世界観が語られる。

だが、いつしか最初の性癖が目覚め、格差が生じた。貧乳と巨乳、デカケツと小尻、そしてイカ腹とくびれ。

なまじ信徒を抱えていたばかりに、人気と不人気の差がくつきりと出ちゃったんだろうなあ、多分……。

慎ましやかなる大女神は、欲深モテるき者らを卑しき【淫魔】であるとして、配下を率いて聖マウンテイング戦へと赴いた。

【悲報】主神、胸も器も小さかった模様。こうして非モテとリア充の、もとい神々の尊厳を賭けた戦いの火蓋が切られることに。

そして激しい罵り合いの末、遂には【胸の無い豊穡の女神】たちの寝返りによって大女神は敗れ去り。——淫魔の時代が始まった。

やっぱりストレスとか溜まってたんかな……。 「豊穡神の癖しておっぱいは貧しいってマ？」 「あれあれ？ もしやお胸は実っておられない!？」 などという野次が今にも聞こえて来そうである。そこに巨乳の秘訣、なんて耳元で囁かれたら一発で転びかねないわ。 ……ってうかこれ、実はリアル創世記ネタとかだったりしないよね？

しかし繁栄の傍ら、大いなる女神の永き不在により、大地からは呪いが溢れ——。

主神の恩寵は家出中。おまけに地母神クラスが仕事そっちのけでバストアップに励んでいるとなれば、そりゃあ世界の均衡さんもおかしくなりますよって。

あらゆる生命は、成長と絶頂の自由を失い。やがて誰もが”ソウル精気”を求めた。

ゲームシステム風に言うと、敵を倒して生命の源である”精気”を

集めれば成長レベルアップが出来るし、本当の意味での絶頂ゲームオーバーはないよ！ とうことだ。成長は“生”の、絶頂は“死”のメタファーであると推察される。ほら、後者はイキ死ね的な……。

今や呪いは満ち、いずれ世界には永遠の不感が訪れる。

フレーバーテキストとしては、“精気”をキメれば一時的に呪いの軛から逃れられるが、その分呪いの締め付けが強くなり、繰り返すにつれて徐々に効果が薄れる必要経験値増加。最終的には不感症になって死ね♡ でも死ねませくん♡ パンパンに溜め込んだ”精気”とムラムラを抱えたまま永遠に生きる♡ 端的に言つて地獄であつた。

大いなる女神は未だ暗がり深く沈み、微睡みの海を揺蕩っている……。

つまるところ、このままだと世界は賢者と聖女しか存在しない虚無と化すので、この期に及んで不貞寝を決め込んでる陰キヤの主神様をなんやかんやして、世界の危機を救うのだ！ ——これが一応のメイנסトーリーとなる。貧乳と和解せよ。

……まあどう見てもラスボスなのだが。ともあれ主人公が大貧女神をボコすには、かつて彼女をやっつけた淫魔やネームドボスの持つ”精気”を集め、同じ土俵に上がる必要がある。具体的に言うと、シナリオ上攻略必須の相手を除き、倒したボスの数で難易度が変わる。

——そんなこんなで、ある日呪いバレした主人公は、欲求不満が蔓延る淫魔の園へと叩き込まれ。そこから彼女、ないし彼の物語は始まるのであつた……。

S U C C U B U S S O U L S

《left》

《font:u58》さ《font:u58》え《font:u58》お《font:u58》ライブ《font:u58》ろ
《font:u58》し《font:u58》わ《font:u58》だ《font:u58》



女神の廃神殿・奥部屋——休憩所（意味深）

ニーニヤとマツチング中である。都合の良いことに本作は、レベル帯を合わせることでフレンドとの完全初見プレイが楽しめるようになっていなのだ。

「ごめーん、待った?」

「ううん、今イッたトコ」

「スウ——……あ、お前もう死に戻りしたんか!」

チャット▼

そいつ息をするようにNPCに喧嘩売っておっ死んだで

今ちよつと間があつたわね

一体なんだと思つたんですか?」

二度見してて草

こいつらデート気分か? オッ!?

お前がイクのか……

まあ隣に座ってなかつたら軽く信じてたよねって。

「……取り敢えず、”精気”稼ぎしつつ最短ルート目指すつてことでいっつ。」

「りよ。では最初は勢いでぶつかつて、無理そうなら後は流れでそういうことになった。」

▼
淫魔街・下の口——ボス「マグロの淫魔」

協力プレイでは片方の得た経験値——”精気”は仲間にも分配される。役割分担をすれば効率良く稼ぐことや、安定した攻略も可能だ。まあその分敵がモリモリ強化されるので、事故率も跳ね上がるワケだが。マッチングの都合上、一定のレベル以降は”精気”が持ち腐れになりがちなゲームデザインというのもある。

「さあ、アラヤ氏。このボスは人型——我々が攻撃を受け止めている間に、その太くて長い獲物でバックからどちゅつと挿入すべし」

そこはメイスって言いなさい。こちとら聖騎士だぞ。

「よっしゃ、攻撃はアラヤくんに任せろりつてなもんよ。——オラア！」

回復ゴクー。

「あつボタン間違えた」

「アラヤ氏!?!」

チャット▼

そうはならんやろw

チュートリアルは経験値が不味いとか言って操作確認サボるから

……

負けイベも無抵抗で最速ワープしたからしやーない

既プレイ(覚えているとは言っていない)

古の記憶に頼った結果がこちらです

掛け声だけは満点だったやろがい!

▼

育乳教会・外周通路

「あつやべ、一般通過ビキニアーマー(黒)騎士さんがリンクした。ボ

ス部屋までダツシユだ！」

「今戦った直後でスタミナが——ちよ、こつちに来た……。あ、アラヤ氏！ アラヤ氏カムバック！」

くつ、ニーニヤ……。お前の犠牲は忘れない！

YOU LOSER ♡ LOOSER ♡

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《font》
《font》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

チャット▼

R. I. P.

なむなむ

ニヤよ、安らかに眠れ……

実家のような安心感

クソデカ敗北者煽りほんとすき

自分のつま先より見た画面

おっぱいで見えないだけ定期

マルチでホスト置き去りは流石に草

……………。

……………。

とてもおこられた。

「ねえ、私たち一緒にゴールしようって約束したよね？ どうしてひとりだけ先にイッたの」

「誠にごめんなさい」

まあなんだ。癖になつてんだ、味方を囷にして戦うの。

チャット▼

同級生かな？

自我漏れまくつてて笑うわw

一人称間違えてますよ

いやこれ怒ってるか？

ニユアンスで察しろ

アラヤくんの思考が脳筋ソロプレイで固定されてるの草

特に意味のない回避連打は基本

それはもう装備が重いだけの盗賊なんよ……

「……ところで、マラソン大会的なイベントに何かトラウマでも「今度余計なことを言うと、物理的に上の口を塞ぐことになるがよろしいか？」と思つたけど気の所為だったよね！」

俺が悪かつたから、こつちをガン見しながら舌舐めずりするのは勘弁してもらて……。

▼

育乳教会・一階エントランス

周囲の雑魚敵を排除しつつ、最奥の聖堂を目指して慎重に進んでいく。

「時にアラヤ氏。知つての通り、ここのボスは【偽乳のサキユバス】^{詰め物}外装が剥がれた後の第二形態に注意」

「このエリア名でそのボスは、やはり詐欺では……？？」

チャット▼

相変わらず教会関係の設定は闇が深いわ

い つ も の

貧乳は歴史の敗北者じゃけえ

負けたらフリー素材

素材（実験体）なんだよなあ

このゲーム、実は淫魔とサキュバスでそれぞれ別の分類なのだ。ボスもNPCも、基本的には人型をしているのが【淫魔】で、モンスター的な特徴を持つのが【サキュバス】という扱いだ。前者は純巨乳の人間、もしくは元女神。後者はバストアップに失敗して異形化した元貧乳の末路という、どうでもいいように割と重要な設定が存在する。いや、偽乳をバストアップに含めていいのかはともかく……。

「そういうえば、意外とまだ誰も侵入来てないのな」

「というよりも現状、我々のレベルが低過ぎるだけではないかと推測」
このゲーム、レベルリセットの概念がないもんな……。その取り返しの付かなさも魅力ではあるのだが、こういう時にレベル帯を合わせるのが難しいのは事実だ。

「可能性があるのは並走勢の存在か、低レベル縛りの猛者」

「耐久やってる俺が言うのもなんだけど、それ大分マゾくない？」

まあ今の時点で頑張ってスナイプしても、お互い初期装備に毛が生えたような状態だしな。逆に言うと、ある程度育った耐久終盤は覚悟が必要になるワケだが。

「もしくは、侵入するよりも挿入されたいという、ヒトメスの健気な乙女心……」

「どっちにしろ変態じゃん」

「やり直し。命令に逆らえず、ボトムスをずり下ろしてパンツを見せる時のような嫌悪感が足りない」

ヤダこの監督、ただの軽口にエロ漫画みたいな注文付けて来る……。

「……………つ、変態……………！」

チャット▼

ああ〜

子宮にガツンと来た

じゃけん手首掴んで壁ドンしましょうね♡

反抗的なヒトオスめっ、そんなにお仕置きして欲しいのか!?

ではこの股間の膨らみは何かな？ ん？

身体は正直なんだね♡

こいつらのセックス、なんかねつとりしてそう……

とかアホな会話を繰り返しているよ——、

イキ運霊：Sister | Tubominに侵入されました！

「なんか居るう……」

「おお、みつみんよ。闇落ちしてしまうとは情けない」

「いやこれ情けないどころか、むしろ執念が足りてるまでであるでしょ」

チャット▼

静かだと思つてたら裏で並走してたんかこいつ……

この堂々たる立ち姿よw

ジェスチャーのせいで強キャラの風格あるわ

強キャラ（ネタ装備）

本当に第二の自分を作つて持ち込んで来る奴があるかw

何度でも蘇るさ！

あ、そういう……？

▼

めしべ戦隊——それは俺たちが茶番に勤しんでいる裏で密かに結成された、頭のおかしい突発企画の産物であった。

《left》 《left》 《left》

蜜水つぼみ@Mitsutubo | 2Dcon

【急募】おねーさんと一緒にサキユソ凸に挑むめしべのお姉ちゃん

- 1、攻略の邪魔はしない（オラつきは可）
 - 2、チームの証はポルチー○装備
 - 3、知らない人の世界に当たっても泣かない
- #二期生コラボ耐久

《left》

隊員はぶつくりした太めの笠を乗せたバケツヘルムと、円柱のよう
なつるりとした茸型フォルムの全身鎧——『ポルチーニ』の愛称で親
しまれる装備一式の着用を義務付けられることとなる。主な活動目
的はダル絡み。しかしキノコは植物ではなく菌類では？

『ふっふーん、どれが本物のおねーさんか見破れるかな？』

このゲームの一部NPCは組織や勢力に所属しており、プレイヤー
の仲介をしてくれる。一部の専用装備や魔法が手に入る以外は、推し
キャラに仕えるロールプレイくらいしか実用性のないフレイバー要
素でしかないが……。マルチプレイ限定で、協力なら白、侵入なら黒
といったデザインで表示されるプレイヤーに、所属を見分けるための
オサレな差し色が入る特典がある。

侵入者は最大三名。そして今まさに我々の目の前に、黒い下地に
赤、緑、紫と色彩鮮やかな光沢を纏った禍々しいキノコの群れが立ち
はだかる——。

「こいつら全員毒キノコじゃねえ？」

「ふむ……手前からタマガタケ、ワカクサタケ、ムラサキシメジと見
た」

「なに、キノコ博士？ キノコ博士なの？」

チャット▼

見た目全員同じやんけ

判断基準イズ何？w

どう見ても赤いのはベニテングダケとかそっち系でしょ
ヒトメスはキノコに詳しい

ハツキリ和姦だね！

まあこのくらいは一般教養の範囲よ

チンポと間違えてパクつといたら大変なものね

「それは本当に気を付けてもろて……」

チャット▼

そんなに私のことが心配なんだ……

優しい……しゅき……

こいつセフレのこと好きすぎか？

かーっ！ 推しが私のこと好き過ぎてつれーわー！

「はー？ 全然違うんですけど。でも他所のキノコに命をスパチャするの許さんからな」

チャット▼

おっ、嫉妬か？

もうっ、素直じゃないんだから♡

毒キノコ食うことをスパチャって言うの止めろw

デレに見せかけて注意喚起してるだけで草

普通に心配されちゃってるじゃねーか

嘘……ヒトメスの信用度低すぎ……？

扱いがペットか赤さんのそれ

だったらお前のキノコで躡けろってそれ一番

「素人のキノコ狩りは非常に危険。初心者はまず男性のキノコから」

「うん、まあお前らの本命はそっちだよなって」

やっぱり危険なのは狩られる側なんじゃねーか。配信を見ている
ヒトオスくんがいたら、本当に気を付けてもろて……。

『キノコだけにカリってね!』

『なに言ってるんだこいつ』

チャット▼

は?

は?

は?

は?

「ちなみに先のうち食用に適さないのは、毒性を取り除けないワカクサタケのみ」

「ほな真ん中の食べられない緑が蜜水か〜」

『ねえ、今絶対色だけ見て決めたよね?! 仕方ないじゃん、これ配信用のアカウントなんだから!』

チャット▼

判断が早いw

全く迷いがなかったわね

さすアラ

コントローラーを置いた蜜水がバタバタと詰め寄って来る。

『つていうか、なんで他は食用でおねーさんだけ毒キノコ扱いなの!』

どう見てもピチピチの食べ頃なんですけど!?! 全く、失礼しちゃう

よねー? ——マツタクヨネ、プンプン! (裏声) ほらあ、おねーさ

んのおっぱいもこう言ってる!』

「この女、とうとう自分の乳と会話し始めたで……」

「ヒトメスにはよくあること」

ええ……? でもそう言われると男も股間の息子というくらいだし、既婚のヒトオスも自分のチンポに語り掛けたりしてそうだわ。いつもお疲れ様……的な。

「それはそうと、画面の向こうのみつみん二号がなにやら愉快なこと

になっている様子」

ニーニヤの言葉に首を傾げつつも、画面に視線を戻す。否、正確には背中から身を乗り出した蜜水のおっぱいが頭上からズシンと来て、物理的に傾いただけなのだが。

『へ? ……へアツ!? えっ、ちよっ——何やってんのこれ!』

「丸焼き、かなあ……。フレンドリーファイアの意味で」

チャット▼

ジワジワと火炙りにされてて草

仲間割れしてんじやねーかw

こいつら味方ちゃうんか?

説明しよう! このゲーム侵入側の目的は共通なのだが、プレイヤー同士は所属が違うので普通に攻撃が当たるのだ!

解説ネキ助かる

要は同じ相手をれーぷしに來ただけってことか

なんなら敵ながらホストを助けるダークヒーローみたいな遊び方も出来るわよ

なお、気を許した瞬間に背後から突き落とされる模様

『あつ、あつ……。あちゅい! あつちゅいのお! な、なんのこれしき

【おっ……!】

慌てて操作に舞い戻る蜜水。淫魔ビルドの発散術『響くオホ声の衝撃』を連打して周囲をノックバックさせ、どうにか態勢を整えようとするも……。二対一という戦力差は如何ともし難く、あっけなく燃やされて焼きキノコに。

『っ、次はこうはいかないぞっ……!』

などと、不吉な断末魔を残して消滅していった。なんか着々と、ライバルキャラ味を帯びてきてんなあ……。

裏切りの『イキ遅霊』共を確認すると、各々勝利のポーズを決めた後、何故かジェスチャーを用いて恭しく跪いていた。

「うむ、苦しゅうない」

「こいつら実は、めしべに偽装した地球人のスパイか何かなの……？」
「今のアラヤ氏は男騎士。そしてホスト側である我々は、それを従える姫に相当する。男性の居る方に寝返るのは自然なこと」

「ヒトメスの忠誠心ガバガバじゃねーか」

チャット▼

中は狭いから別にええやろ

ちゆう♡ 性心ならあるぞっ！

快楽で繋ぎ止めてもろて

物理的に繋がったままなら寝取られる心配もないしな

防具の代わりにヒトオス抱っこしながら戦えば最強なのでは？

外道で草

味方に背中刺されそう……

——この後めちやくちや淑女的に介護されながらボス部屋までエスコートされた。草食系だったのかな？ キノコだけでも。



そうしてボスであるサキュバスの偽乳を暴き倒し、我々はついに辿り着いた。

是なるは、序盤を乗り越えし初心者たちを地獄に叩き落とせし、中盤の難所にして攻略必須エリアのひとつ。

その名も——、

〈全年齢対象村〉

《left》
《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》
font》 《font:u58》 お 《font》 ・ライブ 《left》
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
58》 だ 《font》

俺の操作する騎士キャラのケツに張り付いた、姫気取りの女が声を震わせながら呟いた。心なしか腰が引けているようにも見える。

「くっ、何度見ても恐ろしい場所……。このようなマップを作った開発には、果たしてヒトメスの心があるのだろうか？」

そりゃ君らにとってはそうだろうともよ……。

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#アラヤニヤ】 そのさん

『全年齢対象村』——それは呪いの末期者が送られる、巨乳淫魔の姥捨て山ならぬ乳捨て村。

内部は貧乳シスターたちの管理下にあり、ドスケベな精神はドスケベな肉体に宿るといった教えの元、訪れた淫魔を村に隔離。俗世の誘惑から切り離し、長閑で緑豊のどかかな土地で性欲とは無縁の生活を送らせ、そのデカ乳に溜め込んだ“精気”を抜き取る。やがてたぶん♡からぺたーん！ に洗礼された者はムラムラから解放され、以後は見習い聖女として日々心穏やかに過ごすこととなる……。

あくまでゲームの設定なので、おっぱいってそんなお手軽構造だっけ？ とか突っ込んではいけない。

ちなみに他所で会える友好NPCサキュバスさんからは、未探索エリアの匂わせ情報として『不健全の極み』だの『邪悪の蔓延る地』だのと、ボロクソな評価が聞けたりするぞ。NPCつつーか、ぶつちやけ元ボスのお方なのだが。

なにせこのゲーム、システム的に敵モブが復活するというのもあるが、呪いのおかげで刺そうが叩こうが別に死んだりとかしないからね。なんなら戦闘に関しても、過剰な“精気”を吐き出させて正気に戻すという救済行為の側面すらある。……でも苦勞して倒したボスが次来たら顔見知りのNPCツラして寛いでるの、普通に草なんだよな。イベントで装備とかくれるからいいんだけどさ。初見だと思わず二度見するわ。

ともあれこのエリアでは、村の意義からその名の如く『エッチな要素はご法度』という、田舎の限界集落にありがちな独自のルールが存在する偏見。基本的に住人は皆ノンアクティブなのだが、例えば人気かつ高性能のビキニアーマー（黒・白・赤）騎士さん装備で探索しているのを見つかったりすると、一斉に襲われてプレイヤーはゴミのように死ぬ。

なお男キャラ操作の場合、存在がエロいという理由から顔を見られた時点でアウトな模様。一応、村までの道中でヒントとなる手記と一緒にクソダサ全身鎧が手に入るので、ちゃんと探索すれば詰まないようにという配慮を感じられる。



全年齢対象村・中央広場

とは言ってもこちらはクリア経験者、初見殺し程度なんのその。サツと装備を整え、珍しく弱々しい様子のニーニヤを連れて乗り込んで行く。何度か村民をやり過ぎて進んで行くと、最奥に見える粗末な教会の鐘が厳かに鳴り響いた。同時にカメラのアップと引きで、言外にそこが目的地だぞと教えてくれる。

そしてその間、プレイヤーは世にも悍ましい邪教の戒律を延々と聞かされ続けることとなる。

——いやらしいことを考えてはいけません。

『はい、私たちは絶対にエツチなことを考えません』

——谷間を見せびらかす行為は悪徳です。

『はい、シャツのボタンはきちんと閉めます』

——それと殿方を保護した際は、必ず近くのシスターに届けるように。

『はい、男性は大聖女様のお側に居るのが一番幸せです』

どうやら集会的なことが行われているらしく、音頭を取る少女の透き通った声と、追従する大勢の唱和。それを聞いたヒトメスは、その妄想力の豊かさ故に恐怖のどん底へと叩き込まれる。

「ひっ……!?! な、なんという鬼畜の所業。この地で戦い心折れた、数多のヒトメスたちのアへおっほおが今にも聞こえて来るかのよう……」

「これもしかして、阿鼻叫喚って言いたいんか……? 確かにこのマップ、プレイヤーの痕跡が過去一多いけども」

チャット▼

ヒトメスからエロを取り上げるのは死刑宣言と同じでしょ……
息するなって言ってるようなもん
許されざるわよ

おっぱいがデカくてボタンの方が勝手に家出するだけなんだが???
貧乳には分からないでしょうけどねえ!

よく翻訳出来たな今のw
急にアへってどうした……? ってなったわ

「このクソ平和で牧歌的な画面で、下手なホラゲーより怯えてるのは
正直草なんよ」

「あ、アラヤ氏待って……。置いて行っちゃやだ……」
こいつも一見するとしおらしくて可愛げのある、非常にレアな光景
なんだが……。エロ装備（普段着）禁止されてるだけなんだよな、こ
れ。

「俺、今日からこの村に引越そうかな……」

若干のカルト臭が漂っているものの、その点さえ目を瞑れば比較的
理想のスローライフなのでは? という気がしなくもない。

そんなことを思っていると、コントローラーのグリップ部分で下乳
を持ち上げたニーニヤが、ジトつた涙目でキツとこちらを睨みながら
呟いた。

「——村民の大半は淫魔、即ち元巨乳。急激かつ強引な乳痩せからは
張りも弾力も失われ、貧乳にも劣る萎んだ垂れ乳にされているだけ」
……………。

……………。
「ちくししよう、貧乳の奴ら許せねえ……!」

「正気に戻ってくれてなにより。やはり精神分析（乳揺れ）は回復技能
にて最強、この乳に限る」

「いや、お前はどうか考えても正気度を削る側でしょ。キャラ的に」

「にゅふふ、目は上の口ほどに物を言う。アラヤ氏の視線は我々の乳
揺れに釘付け、これは紛れもない事実」

「全然釘付けになんてなつてないが？　ただ単に『おつ、揺れてんじゃーん』って見てただけなんだが？　なんなら揺れなくても見るし、尻とか太ももだつて見るんだが？　お？　我ヒトオスぞ？」

「なん……………だと……………」

▼

チャット

屈服しながらイキるなw

このドスケベ・オブ・ザ・イヤーがよ……………！

お前の情緒どうなつとんねんw

敷居がもうジグザグなんだわ

唐突に私らみたいなこと言い出すの好き

流石、第一印象でおっぱいから入る男

いっぱい見てくれて助かる

これでれーぷしちやダメつて、逆に犯罪なのでは？

おのれ朱雀院……………！

反応がボールを追いかけるワンコと同じなんよw

どうでもいいけど、毎回言葉の枕に上とか下とか付けるの止めない……………？

▼

全年齢対象村・教会——ボス【大聖女】

「討ち入りじゃオラア！」

「これから毎日教会を焼くべし」

貧乳の群れに殴り込みである。

このエリアのボスは、村を取り仕切る聖女様だ。しかし彼女は貧乳なだけの普通の少女、実はワンパンで沈む雑魚キャラだ。そのため実質的なボスは教会内の信徒たちということになる。流石に村内ペナルティのような無理ゲーではないが、ボス級の火力で多対一を強制されるので、運が悪いと回復狩りみたいになってたまに詰む。それらを

どうにか処理した後、ひよつこり出てきた聖女ちゃんに怒りの腹パン——というのが撃破までの手順だ。

今回は男キャラ操作の俺が装備を脱いでヘイトを稼ぎ、その隙に火力特化装備のニーニャがゴリ押すという脳筋作戦であつさり勝ったが……問題はここからだ。

祭壇は大型のエレベーターを偽装した物であり、調べるとガシヤコンと起動。強制的に次のエリアにご案内される。

辿り着いた先では、巨大な地下空間が広がっている。そこに聳え立つは、大地深くに根差した暗黒の神殿——、

くオホーる・輪舞^{ロンド}

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》・ライブ《font》
《font》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》
58《font》だ《font》



オホーる・輪舞・正門前

さて、このタイピングで聖女ちゃんのドロップアイテムを調べると発覚するのだが……。先程の村の教会、実は一番最初に作られた「育乳教会」だったりする。

「あれれ、おかしいぞ？」　なんで淫魔を貧乳にする村に、そんな組

織が関わっているのかな？（すつとぼけ）」

チャット▼

わざとらしすぎて草

ついに来たわね

ここまでチユートリアル

吐き気を催す邪悪

全ての元凶定期

……つまりあの村の正体は、招き入れた者から”精気”を吸い出し地下へと送るための、いわゆる集積場。この神殿は主の根城であると共に、貧乳女神のバストアップを目的とした研究施設ということになる。

ここで村に関して不健全だの邪悪だのと言及していた、NPCサキユバスさんの話を思い出す。情報を得た者の大半は、村の様子を見て『確かにこのゲームの淫魔や、ヒトメスにとっては地獄だわ……』とプレイヤーを脅かすネタとして消化することだろう。が、攻略を進めていくと実は全く以てその通り——そんな二段構えのオチである。サキユバスたちの発生元はこの地であった。

▼

——マップ名、オホーる・輪舞。輪舞は楽曲の Rond 形式から来ており、主題の繰り返しを意味する。淫魔とサキユバスの違いからも分かるように、この地の主は巨乳のモテ女神という理想に取り憑かれ、永遠にバストアップのための実験と失敗を繰り返し続けているのだ。貧乳に救いはないんですか……？

そんなワケで、実は村と神殿で前後編の大型マップであるこのエリアの真のボスは、オープニングにも登場した淫魔時代の立役者——闇落ちした【胸の無い豊穡の女神】との戦いという、中々に熱い展開が繰り広げられる。

YOU LOSER ♡ LOOOSER ♡

《left》

《font:u58》 さ 《font》 《font:u58》 え 《font》
font》 《font:u58》 お 《font》 .ライブ 《left》
ft》 《font:u58》 し 《font》 《font:u58》 ろ
《font》 《font:u58》 わ 《font》 《font:u58》
58》 だ 《font》



—Round2

「まあね、この手のゲームは負けてなんぼよ。ここから、ここから」
「くっ、身体が重くて力が出ない……」
「腰を痛めたスイカンマンかおのれは」
……薄々感じてはいたけど、さてはこれ純粋にHPとスタミナが足りていないのでは？

YOU LOSER ♡ LOOOSER ♡

《left》

《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》font:u58》お《font》.ライブ《font》
font》font:u58》し《font》font:u58》ろ
font》font:u58》わ《font》font:u
58》だ《font》



—RoundX

「ニヤよ、こんな格言を知っているか? —弱い乳ほどよくオホる。
このアラヤ様の手に掛ければ、こんな貧乳ひと捻りつてワケよ。……
ぎゃあああああああ!」

「これが生で見るヒトオスの即落ちニコマ……。か、格好いい……。!」

YOU LOSER ♡ LOOOSER ♡

《left》
font:u58》さ《font》font:u58》え《font》
font》font:u58》お《font》.ライブ《font》
font》font:u58》し《font》font:u58》ろ
font》font:u58》わ《font》font:u
58》だ《font》

チャット▼

なんて説得力のない言葉なんだ……

分からせRTAやめろw

おっぱいに優しくしないからそうなる

こいついつもおっぱいと戦ってんな

平たすぎてどこがおっぱいか分からない貧乳さんサイドにも問題があるのでは？

アラヤくんにもニヤ呼び感染ってるの草

太陽が眩しいなあ……（窓の外を見つつ）



結論。

「レベル上げしようぜ」

「同意。穴も棒もない話、あくまで我々はクリア経験があるのであって、プレイが上手いとか特にそういうのではないとリスナー諸氏には理解いただきたい所存」

チャット▼

別に禁止した覚えは（ないです）

お前らが勝手にイキ急いでるだけなんだわw

圧倒的にステータスが足りてないのよ

寄り道せずに一直線でここまで来たからな……

侵入して来たイキ遅霊と一緒に散歩してるのなんなん？

デートに決まってるだろボケが

戦いとか……別にしなくてもよくない？

下手に勝つても一緒に居る時間が短くなるだけよね

なお裏は侵入者同士の熾烈な殺し合いが起きてる模様

村は中盤だが、神殿はいよいよ終盤の入り口なので難易度がぐっと上がる。ルートが分かっているからと、ゴリ押しで色々とスルーしたツケがここに来て牙を剥く……。

「しかしアラヤ氏。その場合、ひとつ重大な問題がある」

「まあ確かにその間、リスナーには進展のない画面を見せることになるけど——」

「否、そんなことよりも。——乳首は鍛えるほどに弱くなる。この難題をどうするべきか……」

「知るかそんなもん」

真面目に聞いて損したわ……。

チャット▼

感度の良さはアドでしょ

いうて簡単に負ける女と思われるのはちよつと

しかしそれはそれで興奮する

難しい問題だね……

これはヒトメスの叡智が試される

ゲームと一切関係なくて草

っていうか君たち、もう朝わよ

『はい、はい！ しばらくは作業配信になりそうな流れだし、ここで朝食タイムを提案しまーす！』

「賛成。子宮の上にある袋も、精を求めておねだりしている」

そうだね、そろそろお腹減ったね。胃袋から音がしたもんね。

▼

『それじゃあ、おねーさんがまとめて【んほおく♡イツ】で注文しちゃうから、順番に言ってるね〜』

「なら俺は【フレツシユメスバーガー】の……」

——ガタツ、シユババババ！

「どうも、ご注文のフレツシユなメスです。低才ホ調理でしつとり柔らか、衣の下はピンク色」

「安全面に難がありそうだから却下で」

デリバリー違いじゃねーか。しかも食われるの俺の方だし。

「ぐぬぬ……。では素直な我々は、大人しく【おっほ♡もつと】の膜の外弁当を所望する。無修正（海苔抜き）希望」

「またそこはかとなく面倒そうな注文を……。俺は絶倫チーズバーガーにしようかな、ベーコン入ってるやつね。それとアップルパイ」
『あ、アタシもそれ食べたい。後はコーラと、シコシコポテトポテトとフレイバーを入れた縦長カップを上下に振って混ぜる人気商品で頼むわ』

『ほい、ほい、ほいつと。それじゃあおねーさんは、アへり風ドリア熱さと旨さでそんな顔になると評判と骨付きチキンと……。辛口にしようつと。あ、カリンちゃんはいつものクイーン雌豚丼で良かったっけ？』

『貴女、わたくしとおケーキの死闘が見えておりませんの!?! つていうか普段でも食えるか、そんな量！ うつぶ……。も、もう適当に甘くない飲み物でも注文しておいて下さいな……。』

『つまり【シコイチ】のカレーだね!?! チーズ乗せる?』

『そうそう、カレーはお飲み物——つてこのお馬鹿!!』

チャット▼

ニヤの頭の中が乳首のままなんよw

お嬢キレツキレで草

みつまんちよつと笑ってんじやねーかw

グリーン担当の癖に発想がイエロー

まあ実際に食わされるのは縦ロールイエローだし……

ラーメン半玉の女に無茶を言う

そら甘いモノは別腹よ

白いモノも別孕だしな

それは本当に食べる口が違うだけなんよw

「……あー、皆も今のうちにご飯とかシャワーとか、適度に息抜きしてな。あと眠い人は無理せずに寝てもろて」

チャット▼

はい！

はーい

確かにお腹すいたわ

せつかくだしお魚焼こうかな

私も昨日のカレー温めるかー

私もケトルのお水温めるかー

この差よ

さてはカップ麺だなおめー

温めるのケトルじゃねーかw

抜きイキは？

ご自由にどうぞ

アラシコは公認だからな

……………。

……………。

▼

プラスチック容器同士をぶつけた、どこか間拔けな音がパコッと鳴った。中身の液体がチャポンと揺れる。

『かんぱーい！』

——事の発端はそう、蜜水のアホがどさくさにワイン（白）を注文していたことから始まった。辛口ってそっちかよ……。その後はアルコールで食欲増進だとか、舌をリセットとか言いくるめ、手際よく飲み仲間を確保。酔っ払い二名の完成である。

チャット▼

うーんこの酒カスw

【悲報】みつみん、今までずっと素面だった

朝から駄目な大人がおるでな
残念だったな、これは晩酌配信だ
朝なのに晩酌とは……？
起きてる内はまだ夜だから……

まあ成人組にしてみれば飲酒配信など珍しいことでもないし、カリ
ンさんに至っては耐久の真っ最中。パペ紋ひとつで繋ぐ必要もない
し、そのこと自体は別にいいのだが。

「しかしあいつら、徹夜明けなのに元気だなあ……」

『つてか、アタシ向こうに戻りたくねーんだけど』

「……みつみんが夢の世界に旅立った暁には、羊の代わりに耳元で年
齢を数えてあげよう」

チャット▼

地味に鬼畜で草

それは止めて差し上げろw

お嬢の枠、女兒アニメの同時視聴始まってて草なんだけど

ニチアサは週末のノルマだからな

いや、それはもう終わった

今観てるのは劇場版な？

そこ大事なトコなんだ……



Live配信中

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》・ライブ《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

#わたくし参上!

【#孤独じゃないお夜食堂拡張版(胃)】どうしてこうなったおケーキ耐久! 二枠目ですわ〜【にじこん/四十八手院カリン】

《left》xy分後にライブ配信開始《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》

《left》Karinn Ch. 四十八手院カリン 《font:u58》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

『ほらカリンちゃん、リスナーのみんなも! もっと元気良く声を出さないと負けちゃうよ〜?』

『とーぜんですわ〜! わたくしたちの声援が足りないと、この世界が滅んでしまいますもの!』

——セーのっ、

／プリ(ケツ)シヨタ〜、がんばえ〜!! ／

チャット▼

がんばえ〜！

まけうな〜

もつとぬげ〜！

だかせろ〜

はめたおせ〜

ほぼ敵しか居ないじゃねーかw

世の中はね、悪い大人のお姉さんでいっぱいなんだ……

「クリア耐久」サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#アラヤニヤ】 そのよん

レベリングの甲斐もあり、どうにか害悪虚乳を撃破。主に下半身を叩かれたり貫かれたりすることを目的とした、侵入者たちの養殖行為にも感謝である。

いざやラスダン、と気合を入れ直したところで——なんか増えた。

「策は万全。こちらもラスボス攻略に備え、秘密兵器を用意した」

「よつす、よろしく」

オナ子、堂々の参戦である。ええ……？

チャット▼

しれっと混ざってて草

ご飯の時からなんか居るなあ、とは思ってたけども

これレギュレーション的にアリなんか？w

「いいだろー、アタシも混ぜろよー。あの酒臭い空間に戻りたくねーんだよー」

チャット▼

親戚の集まりに連れて来られたキッズ

まあ気持ちは分かる

飲み会と変わらんからなアレ

おまけに猥談が始まって、セックスエापしか居ないっていうね

学びはなかった

てかアラヤくん静かだけど大丈夫？

寝るな！ 寝たら犯すぞ！

「……やが、」

チャット▼

さ)?

うん?

なに?

3P……つて「ト!?」

「最初からそうしとけやあああああ——!」

チャット▼

それな

たし蟹

全くだわw

お肉棒、魂の叫び



大いなる女神の寝海・浅瀬

ラストダンジョンへの行き方だが、最初に訪れた女神の廃神殿——ここにストーリーボスから入手した”特別な精气”つばいアイテムを捧げて復興させると、ワープが開通。スタート地点が実はラスダンの入り口という、ロマン溢れる仕様となっている。こういうの好き。マップの構造はシンプルな一本道、どことなく海辺を思わせるデザインだ。名前もそうだが、母なる海のイメージなんだろう。それを下って進み、底へと向かうワケだね。完全に自分の殻に引き籠もってやがる……。

そんな場所を徘徊するエネミーは全て、安定のビキニアーマー騎士さんたちである。

今までの黒、白、赤に加え、この場所限定の青やピンクといったレア枠まで存在する始末。

「初見の時も思ったけど、これもう単なるヒトメスの海水浴だろ」

そりやあオタクとしては敵が可愛い分には一向に構わないのだが、如何せんノリがね……。夏の新色かな？ つていう。

「こいつら、こんなトコで一体何してんだ……？ 他の場所に居たのは村人とか、警備なんだなって分かるけどよ」

流行りに乗って買ったのはいいものの、途中で詰んで積みゲーにした実績のあるオナ子が疑問を投げると、コメント欄が律儀に解説してくれる。

チャット▼

そら当然、引き籠もってる貧乳様の説得でしょ

もう喧嘩はやめようよー、仲直りしようよーって感じよね

なお最初に吹っ掛けたのは大女神本人な模様

巨乳は心が広いからな

海マップでビキニ、何もおかしいことはない

ビーチに来たらまあ遊ぶよねって

ビーチクもよう遊んどる

大体合ってるから困るわあ……。

このゲームの騎士って基本女神の配下だから、恐らく天使的なサムシングだし。淫魔騎士ともなれば、要は墮天使ポジだ。原因が原因なので実際に墮落しているかはともかく、有給休暇に近い感覚なのかもしれない。

「ともあれ、デバフなし完全体のラスボスは強敵と聞く。しかし三人寄れば淫魔の叡智——これで勝つる」

確かに三人だけど、俺がそこに含まれるのは大変に遺憾なんです。それは……。お前らと蜜水でいいじゃん。

「それよりも、こうなったからには蜜水も呼んで全員で攻略した方がよくない？ いやまあ、原因はあいつが酒飲み始めたせいなんだけども……。でも放っておくと、また墮落ちしかねないっつーか」

「その心配は無用。何故ならもう既に手遅れ」
えっ。

イキ遅霊：Lovely「Angelに侵入されました！」

「うわ本当に出た……。あれ、でもなんかさつきと名前が違うような……別人か？」

「なあ、ひよつとしてこれアイツの本垢じゃね？　なんかアクカーで似たような名前見たぞ」

「わざわざプライベートのガチ垢引つ張ってきたんかあの女……」

——現れたのは、古式ゆかしいとんがり帽子。漆黒のローブを纏ったその下は、肩を露出したエグい食い込みのレオタード。

右手に星を携えて、左に刃を隠し持つ。闇夜を彷徨うラブリーエンジェル——その名も、

『魔女っ子つぼみん、ただいま参上〜！』

……………。

……。

チャット▼

キツツツツツツツツ！

アルコールに脳を乗っ取られた女

今の時期よく見るタイプの不審者

もうすっかり暖かくなってきたからな……

言うていつもこんな感じやろ

微妙にさつきのニチアサに影響受けてるの草

自分から魔女（処女）を名乗っていくのか……（困惑）

三十路を過ぎても許されるのは魔法少年だけだからな

果たして歳下ーズの反応や如何に

「うわキツ……」

「素面に戻った時が愉しみ。切り抜きよろシコ」

「俺はこういうの割と好き」

チャット▼

火の玉ストレートで草

ニヤはまたそういうことをする

アラヤくんさあ……そんな君が好き♡

まあ歳上の妹と比べたら、ゲームとはいえ歳上の魔法処女の方がな
んぼかマシではある

私もなー！ エロい服装でヒトオスに褒められてーなー！

リアルで真似しようと思ったけど、ニツプレス見当たらないから乳
首にガムテ貼っちゃった……タスケテ……

快樂に変えろ

だってこれゲームだし……。それに全年齢対象（強弁）のゲーム
キャラのエロコスとかパンチラって、何か特別なときめきを感じる
じゃんね。



説明しよう！ 魔女っ子つぼみんとは——この世界の女性は処女
のまま28……あるいは30歳を迎えると魔女になるという、有名な
都市伝説をコンセプトにコーデをキメた壮大な出オチであり、蜜水さ
ん状態異常：酩酊渾身の自虐ネタであった。

それはさておき、キャラ性能としてはヒロインアニメらしい魔法使
い——に擬態した、ゴリゴリの魔法戦士であった。試しにと殴りか
かったオナ子があっけなく誘い^{カウ}受け^{ター}の餌食となり、今はネタ魔法でど
ちやくそ煽られている最中だ。流石モン息子ハンターガチ勢、なんか
もう普通に上手いわ。おまけに俺たち全員、思考停止の脳筋物理キャ
ラと来たもんだ。魔法は天敵である。

……でもこれ、詠唱中に走ればワンチャン逃げ切れるのでは？

『今、ボス部屋まで走り抜ければそれで終わり——そんな風に思った
のかな？』

「……ハア☒イ!!」

チャット▼

素直で草

勢いで誤魔化そうとすなw

そこは相手したれよw

イベント会話をスキップするな

悪い魔女が現れたら、エロ攻撃を受ける義務がヒトオスにはある
でもまたお前か感は否めない

『確かにね、他二人がおねーさんのことを足止めして、その隙にホスト
のニーニヤちゃんがボスマで行ったら止められないよね〜』

うんうん、と頷く蜜水。だが、

『じゃあその時はおねーさん——今夜は魔法でアラヤくんの夢を視
ちやうゾ♡』

ニツチャア……。



「作戦タイム！」

『認めま〜す』



「……ごめん、やっぱりさっきのなし。不意打ちでヒトメス構文は流
石にキツイわ」

「でもほら、向こうのご指名はお前だし……。なんつーか、お酒って怖
いんだな」

なんだろうなあ、歌詞とかではさほど珍しくもないフレーズなのに
なあ……。こうやって脅しに使われると、異様なキシヨさを感じる
わあ……。

「そもそも盤外戦術の発端を辿れば、原因はアラヤ氏。諦めて出演し
て、どうぞぞ」

チャット▼

すまん、正直今めっちゃ笑ってる

夢に出るぞ、じゃなくて勝手に視るだけなのが絶妙

絶妙にキシヨいw

言われたところでどうにも出来ないからな……

具体的にナニするか明言しないのも地味に怖い

お前を追い詰めるのは、お前自身の妄想力だ的な

まさか卑怯とは言えないね？

自分も前枠でやったんだからさ♡

精水タマタマに返らずってコトよ

ぐうの音も出ねえや。はてさて、一体どうやって收拾付けたものか

……。おや、これは……？

……………。

……。

「えーただいまより、アラヤくんポイント制度を採用したいと思いま
す」

アラヤくんポイントとは——貢献度に応じて褒めたりよしよしす
るといった特典が得られるという、ただそれだけの特に意味のない思
いつきである。王子プレイの可視化とか言っではいけない。

チャット▼

陰莖ゼミで貰える前貼りシール思い出したわ

懐かしすぎて吐きそう

私最大まで貯めて膛内カメラ貰ったことあるよ！褒めて！

はいはい、エロいエロい

「つまりパーティに足りない魔法棒として、いつそのこと魔女っ子(2
x)を味方にしてしまおう——という建前で、『ノリで敵対したはいい
が、あのーそろそろ戻りたいんですけどお……と中々自分からは言い
出せず、気付けばRPGの終盤まで離脱したままの元仲間キャラ』み

たいな立ち位置に陥りつつあるラブリーエンジェル（笑）から泣きが入ったので、そのポンコツが出戻りするために必死で5秒も考えましたー」

『わああああああ!! 待って待って待って!! え、なんで? なんて言っちゃうの!?!』

「ちなみにさつき裏でDM来てたの、気付いたリスナーちゃんはいるかなー?」

『ふええ……。も、もうおねーさんどうなっても知らない! お酒飲む!! ちゅうううう、んちゅうううううう——!!』

チャット▼

もう全部バラすやんw

RPGあるあるで草

おう、装備と経験値返しなさいよ

てつきり台本だと思ってた

ふええ……。じゃないのよw

まるで今初めて飲むかのような物言いするじゃんこいつ

哺乳瓶ちゅぱちゅぱすなw

チンシャブ下手そう

「ところで魔法少年って、負けたらその後どうすんの?」

「そりゃあお前、トドメ刺されたら話終わるし命乞い安定じゃねーの?」

「昨今の悪役はサービスシーンに余念がない。武装解除の名目で脱がすのは基本」

チャット▼

全裸で土下座までされたら命までは奪えないなく

——だが何億というオタマジャクシたちの命はいただいでいく♡

お前が倒した怪人と戦闘員はお前の種で補充するんだよっ!

服はきちんと畳んで横に添えるのがマナーだから、お慈悲乞いする時は気をつけなさいよね！

アクメの秘密結社の方ですか……？

……。

「あの一、それで先程のポイントなんですけど。ピチピチの成人女性がだこちていただくには、お幾らほど包めばよろしいのか参考までに……。ふへへ……」

「お、お散歩コースとかもあつたりするのか……？」

「エロはなくとも、コスプレ可ならば検討に値する。収益化はよ」

チャット▼

呂律を乱して赤ちゃん言葉を忍ばせる高等テクニク
低いんだよなあ……

スパチャでポイント買おうとすんなや！w

オナ子の頭だけ平和なんよ

散歩って深夜の公園で首輪付けるやつでしょ？

ペットに服は必要ないよね定期

最近は割とそうでもないでしょ

どっちが飼い主かが問題ね……

性癖バレちゃう

どっちにしてもお股がジュワるわ

『か、完食してやりましたわ〜！ わたくし凄い！ わたくし最強！

これはもう、なにかしらのご褒美があつて然るべき——あ、もう無理限界……わたくし寝る』

リアルマナーの変換は、無双しかねない人が居るので受け付けておりません。

▼

そんなこんなで、説得フラグを満たすと味方増援でやって来るタイプの女を味方に加え——ようやく到着したラスボスの部屋。長かった耐久配信も、これで最後と思えば一抹の名残惜しきを感じさせ……感じ……いや、うーん……。

「まあこういうの久々すぎて俺も大分ハシヤいでた気もするけど、流石に今日はお腹いっぱいだわ……。じゃあ折角だし、初コラボを耐久と耐久と耐久で一泊二日の合宿へと変貌させた同期の皆さん。その件について、なにか一言」

「そ、その方がいっぱい遊べると思ってた……」

「いっぱいしゃぶれ……喋れると思ってる」

「おっぱいアへれると思ってる」

「おい最後の奴。誰も乳首の耐久度の話はしてないんだわ」
隙あらば鍛えようとするじゃんこいつ。

チャット▼

それは朝からバーガー食ったせいでは……？

私の子宮もいっぱいにしろ♡

なんなら二期生サキユソ完走でよかったまである

残りは配信のない別日に振り分ければいいだけだからね

初企画だししゃーない

実際ニヤが率先しなければ誰も動かなかったまである

だからって本当に毎秒配信するとは思わんやろw

私はこの狂気好きだよ

あの、なんでもう勝った気でいるんですかね……？

相手は最大強化の鬼畜貧乳だぞ

「いやいや、いくらなんでも四人で囲んで負けるワケないでしょ。これでもし負けたりしたら、配信時間を延長してくれてもいいよー！」

チャット▼

フラグ乙

そこはチエリーの種を食べてもいいよ！ くらい言いなさい

フアックがミーしてバイベしそう

クリア耐久で負けたら延長は普通のことなんよw

そーいやそーいじゃん

あやうく騙されるトコだったわ……

さあ、ゴールはもうすぐそこだ！



——そして俺たちは見事なまでにあつさりど、寝相の悪いラスボス
貧乳様のデカケツに潰された。

YOU LOSER ♡ LOOSER ♡

《left》

《font:u58》 さ 《font:u58》 え 《font:u58》
font:u58 《font:u58》 お 《font:u58》 ライブ 《font:u58》
font:u58 《font:u58》 し 《font:u58》
font:u58 《font:u58》 わ 《font:u58》
58 《font:u58》

……。

「やっぱちゃんと弱体化させてからじゃないと駄目だわこれ！ 撤退、てったーい！」

そういうことになった。

【クリア耐久】サキュバスソウルでしか得られない栄養がある【#アラヤニヤ】 そのご

ボス狩りに伴い、ポイント制に基づいて同期のヒトメス共をヨイショしている。

——ボス【千匹蚯蚓のサキュバス】

「無理無理無理無理！ 虫は無理だってば!! つーかアタシがこのゲーム詰んだ原因これじゃん!?!」

「オナ子つよいぞー、すごくすごいぞー」

「せめて真面目に応援しろ! つーかアラヤも前衛だろお前え!」

「スマン、生きてる虫はちよつと……。ほらほら、がんばれ♡ がんばれ♡ 格好いいトコ見せろー♡」

「昨日と言ってること違つ——あああこいつを守ろうと身体が勝手にい……って、きやあああああ?! 飛んだあああ——!!」



——ボス【初物狩りオーロシタイン&被虐者マゾウ】

「ここはおねーさんが片方を引き付けるから、その間に三人でもう片方倒しちやつて〜」

「蜜水ぐう有能」

「だよね、だよね!? もつと褒めてくれたら、おねーさん頑張っちゃうんだけどなー!」

「んー、要はテンションがアガればいいってことよな。……よつ、国民的妹キャラ! グレートオホ声!」

「おっほく、まあねー? まあねー!」

「おっぱい国宝! 胸にロケット付いてんのかい!?!」

「歳下男子の全肯定めっちゃメスに効く……。ぐすつ、これからはこの長乳に自信を持ってもいいのね……」

▼

——ボス【姫騎士アナルリスク】

「相手が騎士と聞いては黙しておれぬ。……とはいえ我々の腕では苦戦も必至。くつ、どこかにアニメヒロインの如く声援を送ってくれる存在さえいれば——チラチラ」

「へいへい……。肌が新雪！ 足なっが……。腰の位置たっか！」

「おお……。シコエツチパワーがムラムラと。やはり我々のセクシーボディは罪、どんな相手もチョロオスへと変えてしまおうとは——」

「太ももレムリア大陸！ 脇の窪みが北落師門！^{フォーマルハウト}某邪神様の天敵のお家」

「訴訟も辞さない」

▼

——【きよようのカリンさん】

『——ハッ!? わたくしとしたことが、うっかり寝落ちするトコでしたわ……。お水、お水——ってこれワインやないかいっ!? うっ、叫んだら一気に酔いが……。あのー、わたくしそろそろお暇しますので、なにかお褒めの言葉などいただけましたら——』

「よっ、ふわふわ縦ロール！ 笑顔が百点！ 可愛さ百万点！」

『あっホントに言ってくれる……。えっ、そんなに？ わたくしそんなに可愛いですか……。？ やんやん、顔が火照ってしまいますわー！』

「二の腕もちもち雪見だいふく！ 腹筋ぷにぷにランチパックー！」

『……はい？』

「尻が大財閥ツ!!!」

『ごんのポメ公、しまいには上から叩きつけてやろうかしら!?』

チャット▼

アラヤくんがヒトメス褒めるマシンになつとる

私のお部屋にも欲しいんだが

ちよいちよい煽りが混ざつてるのジワるわ

一般通過お嬢（家主）の事故率があまりにも高すぎる……

流れ弾全部当たるじゃんw

射線上に入るのが悪いのよ

ケツの分だけ当たり判定がデカいでしょ

ならしやーないか

………。

……。



「いや流石に疲れたわ」

——数時間後、そこには再度ラスボスへ挑もうとする四人の姿が。

なお、カリンさんは建物内にある、ここから一番近い巣へと帰って行った。なんで自分トコのビルにセーフハウスを複数持つてんだあの人……。

「結局、お前らが素通りしたマップの大半に戻る羽目になったな……」

「急がば輪姦せとはよく言ったもの。先人は偉大」

「それはもうブルドーザーで直進してるだけなんよ」

チャット▼

お前らヒトオスが早く寝かせてって舐めたこと言うからでしょ

舐めたいのはこつちだつて話よ

順番待ちなんてしてたら朝になつちやうじゃん

こちとら明日もおちんぎん稼ぎに行かなきゃならねんだわ！

おちんちんを要求するのは当然の権利だよねって

などと独り身の処女が申しております

ハーレムとは、時として過酷な労働を意味する言葉。雄数おすうが足りない世界では特に。

例えば一夫多妻で毎日5人×1回最低保証相手をすることになるのなら、単妻を結婚の絶対条件にすれば日に1人×1回で済むと思うじゃん？ 単にデイリークエストが1人×5回になっただけでした♡ なんて、『一杯のかけそば』ならぬ『いっぱいホットミルクの熱々種汁』的な小断もあるほどだ。そりゃあ分け合う相手が居ないなら、普通に一人前平らげるだけよな……。

「プップー、おっぱいブルドーザー発進しま〜す！ どーん！」

「ええい、懐くな！ これもう妹とかじゃなくて全力でクソガキだろ！」

チャット▼

いいえ、ただの酔っ払いです

どーんじゃないのよw

飲酒運転、ダメゼツタイ

手淫運転は？

走行中じゃなければヨシ！

カりにぶつかっても破れるのは自分の膜だもんね

妊娠事故起きてんじゃねーか

「皆、エンディングで抜く準備は整った様子。いざ往かん」
待て、その前に俺を助ける！

▼

神】 大いなる女神の寝海・独り寝の褥——ボス【慎ましやかにし大女

さて、ついに始まった最終決戦（二回目）。ラスボスであるところの貧乳様は、いわゆる倒したら次の段階へと移行する連戦タイプのボス

である。

第一形態——通称【寝起き】

半覚醒状態のため明確にプレイヤーを認識していないらしく、まずは女神本来の大型サイズ（胸以外）を相手にすることとなる。

主に繰り出されるのは、デカい尻による広範囲高威力攻撃。寝相の悪さがそのまま攻撃に直結してやがる。

弱体化を施したとはいえ、数の力で対処が出来ない問答無用のデカさは一番の難点だったが、対策は万全だ。

マルチプレイの弱点は、当たり前だがホストが死んだらマッチング終了という部分にある。

そんなわけで、防御力に定評のある装備をニーニヤに与えることにした。

——その名も『ハメる』装備。

捕食者風のイケメスマスクと、重量感溢れるボディアーマーを組み合わせたデザインは、一度乗ったら離さない——そんな所有者の意志が宿ったかのよう。

ニーニヤの姿を確認すれば、不規則な攻撃によって多少は削られたものの、見事耐え切ることに成功。そして強い装備を身に着けたことで、自分も強くなったと錯覚した結果がこちらです……。

「I, l i b e f u c k」

「はははこのお茶目さんめ。敵はあつちだぞー」

「なるほど、確かに散弾を放つのは男性の方。失敬陰茎」

「言っていないしチンポに謝んなや！」

「うへへ、これは一本挿入れられましたな」

「やかましい！ 勝手に快樂落ちしてる酔っ払い！」

「デメエら真面目に戦えやああああ!!」

「ええ……、今俺も一緒に怒られたの……?」

チャット▼

会話の勢い草

チンポの話になると急に元気になるよね

それは私らもそう

キヤツキヤツ

燃え尽きる前の蠟燭でしょこれ……

実は一番DPS高いのはゲラつてる酔っ払いという悲しみ

酔拳かよ

なんやかんやでマルチ四人分という盛り盛りに盛られたHPを削り切り、イベント発生。

……対話こそ成立したものの、主神様は過去のやらかしを理由にお外へ出ることを断固拒否。無い胸を張りつつ「どうしても言うなら、私を倒してからにしてみようか!」と、ラスボスの癖して中ボスみたいなムーブをかます。

第二形態——通称【まな板】

あんまりにもあんまりな呼び名だが、区別のためやむなし。

こちらは先程と違い、プレイヤーに近い人型サイズでの戦闘だ。豊穰神からクソ要素を取り除いて攻撃の多彩さを増やしたような、そのお胸の如きストレートスタイルはプレイヤーに大人気。戦っていて一番楽しいボスと評判である。

なので四人で囲んでボコる。

第三形態——通称【泣き落とし】

死にゲーで第三形態なぞクソボスもいいところだが、中身はイベント戦と変わらない。

攻撃は大ぶり、隙も大きい。おまけに哀愁を誘うBGMに紛れて、嗚咽のようなものまで聞こえる始末。死にゲーで罪悪感に訴えるタイプのラスボスとは……。

ともあれ、それでもなお容赦なく女神様をやっつけると、ついにはへたり込んでガチ泣きしてしまう。

ひぐつ……ぐすつ、戻るのがやだあ……。どうせみんな私のこと馬鹿にするもん……。大地ほろべー……。

自分で売った喧嘩とはいえ、すっかりトラウマになってしまわれた様子。豊穰神のアジトが地下であることといい、貧乳女神は本能的に

ジメジメタイプ。言っていることは物騒だが。

「俺、サキユソのキャラではこの女神様が一番好きだわ。貧乳はともかく、長身スレンダーのキリツとした美女が実はコンプレックスの塊で、何かあるとすぐ不貞寝するとかめっちゃ可愛くない？」

チャット▼

いや全然

私の方が絶対可愛いし

私ちやんはベッドまでひとりで行けるんだが？

私なんてクマちやんを抱っこして寝れるもんねー！

しかもおっぱいが大きい

完璧かよ……

「分かった、じゃあお前ら向けに言い換えるわ。——普段人前ではふんぞり返っているヒトオスくんが、実はチンポが小さいことがコンプレックスで。抱こうとすると、慌ててカーテンの裏とかベッドの下に隠れようとする……。これならどうよ？」

チャット▼

なんだそのリアルちんかわは……

やばっ、涎垂れて来た

お姉さんがすぐにおつきくしてあげるからね♡

隠れんぼがしたいのかな？

わざと間違った場所を探してみたりw

ゆっくりと追い詰めて差し上げたい……♡

はい。

「まあつまりそういうことよ。お前らヒトメスにはどうにも見当たらない、か弱さっていうか……庇護欲？抱き枕にしなから頭撫でたり、意地悪した後にはっぴい甘やかしたくなるっていうか——」

ちなみにここで無慈悲に攻撃するか、会話選択肢で「手を取る」を

選ぶかでエンディングが分岐する。もちろん後者を——つて、そもそもホストは俺じゃあなかったわ。

ザツ、ザツ、ザツ——ブオオン！

……きゆう。

「あああああ——!? に、ニヤ貴様ア！」

「悪は滅びた。むふー」

チャット▼

でかした

殺ったぜ

そらそうなるわよ

二度と巨乳様に楯突くんじゃねーぞ、ペツ！

巨乳は心が広い（爆笑）

エンディングだぞ、抜けよ

極めて自然な動作で歩み寄ったニーニヤのキャラがクソデカ武器を振りかぶり、なんの躊躇もなく女神様をぶつ叩いた。——強制的にムービーシーンが差し込まれ、そして始まるエンディング。

「それでは地球人の諸君。本日は長時間の耐久にお付き合いいいただき、誠に顔射」

「お前さあ、ここに来てハッピーエンドを投げ捨てるってどうなの？」

「それは諸説ある。主人公の成り上がりとしては、こちらの結末の方がハッピーエンド。はい論破」

「こいつ……！」

チャット▼

さっきのはどう見てもお前が悪い

なーにが抱き枕じゃコラ

抱き潰されるのはお前らヒトオスの方なんだわ

おかしい、どこにも味方が居ないぞ……？

「んんんっ！ 流石にアタシも眠いわ……。リスナーも今日は早く寝ろよー」

「クリアで気が抜けちゃったせいかな、おねーさんは今すぐ寝そう……。5、4、3——」

「それはアルコールのせいでは……。？」

「はいはい、じゃあ蜜水が寝落ちする前に、皆で挨拶して締めるぞー」
チャット▼

おつおつ

おつ、しつかり寝てもらて

私も今夜は楽しめそうだ……。♡

セフレがアラヤくんの夢を視ないとは一言も言っていないからな！

おつシコッ

うえーい後輩たちよ、耐久お疲れ〜い！ 《font:u58》す／

font》初姫はじめ

皆さん、ゆつくりと身体を休めて下さい 《font:u58》す／

font》阿賀裏チドリ

そ、その名前はまさか……。！

「おつ——んんんん!？」

チャット▼

いやー、後輩とコラボで交配する日が待ち遠しいですな〜 《fo

nt:u58》す《font》初姫はじめ

楽しみですねえ 《font:u58》す《font》阿賀裏チド

リ

でたわね一期生

このタイミングで動くのかw

にじこん 結集

あの、お嬢だけ寝てます……

突如コメント欄に現れたのは、にじこん一期生の『初姫はじめ』と『阿賀裏チドリ』。……つまり俺たち二期生の先輩にあたる存在だ。

今は同期コラボの終了間際。丁度良く全員揃っていることもあり、これからよろしう的な意味合いも込めて、一声掛けに来てくれたらしい。

「うわ、先輩たち来てるじゃん!？」

「……では接待は男性に任せて、我々はこの辺りで失礼をば」

「おやすみなさ〜い」

「お前ら後で怒られても知らんぞ。俺も眠いけどさ」

チャット▼

いえ、まずは後輩ちゃんたちからですよ? 《font:u58》

す《font》阿賀裏チドリ

後輩くんはデザートに決まってるじゃーんw 《font:u58》

す《font》初姫はじめ

「「あつ、ハイ……」」

チャット▼

そらそうでしょ

何故自分たちは関係ないと思うのか

呼び出しかな?

お前、ちよつとにじこん裏に来いよ

ヒエツ……

本当にナニされるか分からないやつじゃん

※一緒に遊ぶだけです

誘い方下手クソか?

初めての後輩で浮かれてるんでしょ

生腔くらいの暖かさで見えあげなさいな

……………。

.....

このLive配信は終了しました

```
《left》
《font:u58》 さ《font》《font:u58》 え《
font》《font:u58》 お《font》・ライブ《le
ft》《font:u58》 し《font》《font:u58》 ろ
《font》《font:u58》 わ《font》《font:u
58》 だ 《font》
```

#星辰到達中 #二期生コラボ耐久

【クリア耐久】サキユバスソウルでしか得られない栄養がある【#ア
ラヤニヤ】

```
《left》xy分後にライブ配信開始《left》《font:u
58》 い《font》高評価《font:u58》 う《font
t》低評価《font:u58》 へ《font》共有《font:
u58》 ほ《font》保存《font:u58》 そ《font
t》
```

```
《left》Nina Ch. ニーニヤ・オホリトテップ 《l
eft》チャンネル登録
```

チャンネル登録者数 xyz人

お家の中に挿入（はい）るまでがオフコラボ

先輩方はともかく。先輩方についてはともかくとして……！

たとえ配信が終わっても、俺たちにとっては中に挿入^{はい}るまでがオフコラボ——家の話だ。

そんなわけで、皆でスタジオの後片付けをしている。

「スヤア……」

「こいつ全然起きねーんだけど」

呆れを含んだオナ子の声がちらに届く。どうやら皆と言うには語弊があった様子。

「酔いどれみつまん、物言わぬメス穴と化すの巻。床との一体化が深刻と見た」

サキユソの初見殺しトラップかな？ 墮とし穴

「そういや、昨日はヒロインショーの司会からそのまま来たとか言ってたつけ。どうせ使った機材とか戻すだけだし、この際放置で」

まあ食後に出たゴミなどはその時点で処理済みであるし、最終的には清掃の手が入るワケで。実際に出来ることといえば、ラーメン屋で席を立つ前に机を拭いてね、くらいの内容だろう。

とはいえ実際に作業を行うとなれば、室内の中央に横たわる障害物——その存在は如何ともし難く、

「シンプルに通行の邪魔だなあ、この女……！」

「どーする、やっぱり力尽くで叩き起こすか？」

「恐らくは徒労に終わる。酩酊時は眠りが浅いとはいえ、みつまんは一度寝たら絶対に起きないタイプ」

「それはもう帰宅の意思が皆無なんよ」

ああいや、そもそもが最初から泊まり込む心算で酒飲んだと考えるべきか。この場に居ないカリンさんが証明しているように、ここと住めるし。

「しゃーない、それじゃ俺が適当な部屋に投げ込んで来るから、こっちは任せた」

この様子だと、部屋の隅に転がしてもどのみち誰かが運ぶハメにな

りそうだし。起きないのが分かっているなら、危ない乳を触る行為にはならないだろう。

ぐでつと横たわる蜜水を持ち上げ……って重っ！　いくらヒトメスとて、この質量とサイズ感で羽毛の如き軽さの乙女とはいかなかったらしい。

「は？　羨ま——じゃなくてっ。あーもう、アタシが代わるから無理すんなって……！」

手間取っている姿を見かねたのか、オナ子がそのように申し出た。しかしヒトメスのフィジカル差を考慮しても、自分より小さい生き物に負担を掛けるのは些か抵抗がある。かといってニーニヤに任せるのは……、

「ふむ。この私の運動神経で、よもや無事故のまま目的地へ辿り着けるとでも？」

マラソン大会で闇を抱えた女が言うと、言葉の重みが違うぜ。

「っーか俺、これでも少しは鍛えてるからね？　これくらい全然余裕なんだが!？」

V T u b e r、とにかく運動不足になりがち——なんてのは前世でもよく聞く話。それにヒトオスって全体的に顔は良いんだけど、ヒトメスと違って本当に顔だけなんだよな……。基本裕福だし、言えば大抵のことは誰かがやってくれるから環境的に太りやすい土壤がある。なお、ベッドで一晩運動したら激痩せしている模様。不思議だね。

さて、ヒトオスの割と笑えない愉快な生態は置いておくとして……うーむ、まずおんぶは却下だな。何がとは言わないが、逆流した時のことを考えると俺が被害に遭う。かといって横抱きとなると、酔っ払いを仰向けにするのは危険だ。縦ならギリいけるか……？　丁度良く乳袋があることだし、肩に下乳を引っ掛けて、と。後は尻を支えてバランスを取りつつ、勢いよく持ち上げれば——ほーらこの通り。「うん、お米とか運ぶ時のやつだなこれ」

もしくは負傷者を連れて撤退する、映画の特殊部隊的な。

「くぴー。新米のおめ……」

「寝言がピンポイント過ぎない？」

「つーか普段の言動と大差ないのはどうなの……？　ま、まあいいや。さっさと運んでとつとこ帰ろう。」

寝た子（大）を起こさぬよう、カリンさんよりかは小さいが程々に大きい蜜水のケツを小鼓みたいに叩きながら、俺は室外へと繰り出した。

大事なのはリズム感だ。ねーんねーんころーりーよー、つてな。ぺちぺち妖怪がぺちぺちされる、中々に諧謔のある締め括りではなからうか。

……………。

「え、あれってただの抱っこじゃね……？　寝かしつけてか、背中じゃなくてケツ叩いてるけど」

「だが記憶には残らない。流石みつみん、恐ろしいまでのフラグ粉砕力。男性ウケの良い教育番組出身ながら、キッズを差し置いてオギャる側に走っただけのことはある」

「……つーかアタシら、一言くらい詫び入れた方がよくねーか？　耐久も大概だけど、女に囲まれて一晩中同じ部屋って、男にとつては恐怖体験アラヤたる普通。……なんか本人はアラヤずつとあの調子だけど、一般論としてさ」

「それは企画の責任者としての私の役目。今思えば男性で遊ぶ、もしくは男性と遊ぶとなれば少しでも長くと考えるのが人情というもの。オナ子が気に病む必要はない。よってアラヤ氏が戻り次第、この身を賭して問答無用の謝罪をお見舞いする所存」

「言葉のチョイスがすげー不安」

「オナ子はスタッフ衆の元へと赴き、移動の準備を頼んでおいて欲しい。ねむねむ状態の男性を連れての交通機関は非常に危険。帰りは車で全員を送って貰える手筈」

「へーい。素直にありがたいけど、昨日のタクシーの件を聞いた後だと微妙に笑えねーんだよね……。ついでに顔でも洗って来よ」

「にゅふふ、にゅつくり……」

「ただいま——つて何事!？」

戻るなり視界に飛び込んで来たのはまず、初雪のような肌を惜しげもなく晒した、日焼けひとつない真っ白な背中のキャンバスだった。眉目秀麗な顔は深く伏せられ、丁寧に揃えられた両の手指が敷かれている。——全裸の土下座であった。

かつてはニーニヤを名乗っていたであろう、土下座が喋った。それも得意気に。

「見ての通り、古来よりヒトメスが男性に対して（色んな意味で）慈悲を乞う際に用いる、由緒正しい作法。——安心して欲しい、ちゃんと履いている」

正しくはパンイチであった。

見れば背筋からすらりと通ったラインの先、やや小ぶりながらも形の良さを主張する尻肉を包む、生地特有の光沢が目立つ下着の存在が確認出来る。申告通りの水色だった。

脇の横には、見覚えのあるジャケットやキャミソール。それらの衣類が、さながらアパレルショップの陳列棚と見紛うほど几帳面に折り畳まれている。……そして気の所為でなければ、ソックスから順番に積み上げられた頂点には、同じ生地で揃えた下着の片割れが鎮座していた。

言うまでもなく——その布が包んでいた中身は今、床に押し付けられて形を変えていることだろう。はいはい、おっぱいはセーフおっぱいはセーフ。

俺は極めて冷静に半目を向けつつ、人類として当然のことを伝えることにした。

「は？ そっちの方が全裸よりよっぽどえっちなんだが!？（取り敢えず服を着なさい）」

あ——やっべ、うっかり本音が。口に出す方間違えちゃった……。

ニーニヤがバツと勢いよく額を跳ね上げた。俺もバツと顔ごと目を逸らした。

……空耳とか幻聴ってことにして誤魔化せないかなあ、と彼方へと
思考を飛ばす。ジト目を見開いた、宝石のようにキラキラと輝く瞳が
じつとこちらを見つめていた。

這い寄るニーニャさん そのいち

双方無言かつ不動。その裏では体感アニメメーカー分には相当する激しい応酬があったものの、そこは割愛。なにはともあれ、どうにかやり過ごすことに成功した……と思いたい。

その代償は安くはなかった。もはやこの「パンツを履いているから痴女ではないし、見ての通り危険物も持っていないよ」アピールに余念がない半裸の土下座を前に、自分は何も見えていませんよ系の作戦は通用すまい。

でも仕方がないんだ……。ショーケースに飾られた超合金ロボを物欲しそうに見つめる、キッズみたいな視線に耐えられなかったんだ。

諦めてその場に座ると、唐突に元の形を思い出したスライムみたいな動きでニーニャが初期位置へと戻って行く。意地でも土下座のスタイルを貫く腹積もりらしい。言葉よりも態度で語れ、などと最初に言い出したアホを飢えた女湯の蒸れ誤字ではないに叩き込んでやりたい。きつと対話の重要性が身に染みることだろう。

幸か不幸か、進化のために着衣を覚えたお猿さんの努力を「布面積が少ない方が可動域が広がるしえつちだよね」というライフファックの一言で無に帰した最新の人類たるヒトメスとて、言語までは失っていない様子。

深々とした土下座を再び披露したパンイチ姿のニーニャが、しおらしい口調を作って言い募った。

「今回の企画では、男性に対して多大な負担を強いることとなつてしまい、大変に申し訳なく思っている。どうか許して欲しい」

全力の謝罪であった。

「……えっ、それだけ？」

お前それを言うただけにここまでやったんか!?

……いや、まあトリプル耐久に関して、結構な事故だったよねと心の底から同意するが。それでも理由に至つてはまだ可愛いものだろう。普段配信でやっていただけに、同じゲームであってもリアルで

異性と遊ぶことの価値を甘く見ていたというのもある。なので許すもなにもないのだが……。

「アラヤ氏が不満に思うのも分かる。当然ながら、こちらとしてもそれだけで済ませようなどと考えてはいない。——故にお詫びとして、この通り私の無様かつ屈辱的な姿をご覧に入れることにした。そのための土下座、そのための脱衣」

「違う、そうじゃない」

まさかそれだけで済ませる気か？ 的な強請りの意味を込めた「それだけ？」じゃないんだわ。

「ちなみにチエキの撮影も受け付けている。遠慮は無用」

「屈辱を感じてる奴から一番縁遠い台詞だと思うの、それ」

「ほ、本当は私だって辛い……。しかし人は過ちを繰り返す生き物。今日の反省を忘れないためにも、これは絶対に必要なこと。——さあ、折角なので記念に一枚」

「ええ……。脅迫以外の用途で全裸土下座(半)の撮影を促されるとかそうある……?」

なんか違うんだよなあ……。確かに一糸纏わぬ——否、一糸を纏っただけの土下座は非常にエツツツツなものであると認めざるを得ない。美形揃いのこの世界にありながら一際整ったルックスを持つだけに、その滑稽な姿をより一層無様に引き立てているのも事実であろう。

でもちよつと待って欲しい。

「ニーニヤさあ、さつきから色々言ってるけど——無様エロれってあなたの官能ですよね？」

なんだろう、謝罪をダシに性癖擦るの止めて貰っていいですか？

土下座がビクリと僅かに身を跳ねさせた。腰の高さのせいで突き出すような形になった彼女の尻が、落ち着きを失くして小刻みに揺れる。

「な、ななな何を藪から肉棒に……。まさかとは思うが——どれだけ鍛えたところで女には絶対に敵わないヒトメス専用食い倒れ人形を前にこのような間の抜けた恰好を晒すなどというエロ同人ゲーの男

性上位シチュが如き行いを、私が自ら望んでやっているとしても?」

「語るに落ちるの極致じゃねーか」

あとお前、今耐久で酷使するよりよっぽど失礼なこと言わなかった???

「か、仮にそうであったとして、それは物事の一面的な見方でしかない……。まず第一に、私はマゾではない。その証拠に、脳内で男性をくっころさせる際には執拗に触手で乳首を責める。未来のダーリン(予定)には致した数だけ正の字を書くデイリー方式つもりだし、そのままデートへと洒落込みたい。理想は鎖骨あるいは腹筋だが、男性服は布面積が多い。やはり腕か脚に書くのがベター。大事なのは日常感の演出。奇抜さのない一般的なデザインが望ましい。でもコスプレは浪漫……。大変に悩ましい」

さてはこやつ、性癖の話になると早口で喋るタイプか……。特大ブーメラン



「啞えて言えば、あくめでぶじやまえりよはわらひのしえーへきがにやいほーしゆるそくめんのひとちゆにしゆぎにやいのであつて――」

啞えて言うなや。

いい加減に眠いので適当に聞き流していたが、どうやら自分は無様エロだけの底の浅い女ではないのだと主張したいらしい。そういうところが拗らせることになった一因のような気がするが……。ともあれ折角の土下座だし、ここらでひとつ煽っておこう。

「やーい、お前の性癖トラペゾヘドロソ」

「ぐっ……。ぐにゆにゆにゆ……。――」

あ、ちよつと効いてる。

「……。よ、よもやアラヤ氏は、この程度の謝罪ではご満足いただけないと?」

「いただけません」

いやまあ、毎回コラボの度に配慮されるのも正直ダルいし、謝罪に
関してはどうでもいいのだが。

この様子を見るに、謝罪というのもあくまで形式的なポーズである
ように思える。要は男を相手に少しやり過ぎちゃったけど、ちゃんと
謝って許して貰いましたよ。という対外的な事実を作ることの意味
があるのだろう。

とはいえその方法が全裸——もとい、半裸土下座となると話は別
だ。

エロに好みはあれど、貴賤なし。【全裸土下座】と【一枚残し】、ど
ちらの属性も非常に良い文明であることは言うまでもない。

だが無様エロジャンルにおいて最も肝要なのは、その精神性。本来
優位な立場にある者が屈辱と羞恥に身を震わせて無様に慈悲を乞う
その様は、処女（童貞）オタクが抱きがちな歪んだ欲望を満たすのだ。
積み上げてきた自身のイメージ、キャリア、そしてプライド——そ
れら全てが台無しとなること、二度と取り戻すことは叶わないと理解
していながら……。相手の関心を引く、ただそれだけのために自らの
手で尊厳を差し出し、必死（笑）に媚びを売って懇願する間抜けな姿
などは、清楚を映えさせる夜のアドのひとつとも言える。

「つまりニヤよ、男の前で脱ぐことを楽しんですらいる今の貴様は、た
だ恰好がえつちなだけで無様な中身が伴っていない。単なるファッ
ション半裸土下座に過ぎないのだア——!!」

「単なるファッション半裸土下座……!?!」

なにやら腰に手を伸ばそうとしていたニーニヤが、巨乳でぶん殴ら
れた貧乳みたいな表情で顔を上げた。開いたジト目が左右に泳ぐ。

「ま、待って欲しい。この半裸土下座は、そも男性にとつて屈辱的であ
ろう姿を詫びとしたもの。謝罪の気持ちに偽りはない。……だが確
かに、土下座で男性が抱けるなら躊躇なくゲザる女性が多い。自宅で
パンイチのまま過ごすこともあれば、来客の対応にもそのまま出る。
運良く男性だった時などは女神に感謝。これでは無様でなくご褒美
と言われても致し方ない……」

見た目が美女とか美少女だから許されるけど、やってることは休日

のおっさんそのものだな……。

「くっ、私ともあろう者が、目先のドスケベ食い倒れ人形を前に自らの性癖を曇らせてしまうとは……。これではぐうの音も出ない。ぐう」
「そのクツソ失礼なフレーズ気に入ったんか？」

「かくなる上は——誠意の証に、これより”セツプク”をお見せする所存」

「待て待て待て。どこまで本気で言ってるか知らんが、そんなアホな理由で腹を切ろうとするのは止めなさいって」

「……？ そんな痛そうなこと、するわけがない。——というわけで、既に完成したものがこちらになります」

ええ……ホントなんなのこいつ。第一、既に完成した切腹とは……？
深夜の三擦りCockkingじゃねーんだぞ。

差し出されたのは、これまで土下座の添え物として置かれていた彼女の衣服。

姿勢を維持したままにじり寄って来たニーニヤが、丁寧に畳まれたそれを菓子折りを渡すが如くぐいぐいと押し付けて来る。

「つまらないものですが。さあ、どうぞ手に取って。そして隅々までじっくりと確認して。でなければ謝罪を受け入れたものとは認められない」

「いつの間に俺が許される側になっているのだ……？」

もう謝罪という名の押し売りだろ……。え、もしかして俺が余計なこと言ったせいなの？

「っていうかこれ、普通にセクハラなんじゃ——」

「異議あり。セクハラとは男性に嫌悪感を与える行為……つまり受け手の感情次第。例えば一家のパパが妻や娘の洗濯物を畳んだり、服のほつれや下着のくたびれ具合を確認している姿に対し、セクハラを受けていると表現するのはあまりに酷。アラヤ氏が言おうとしていることはそれに等しい。冤罪はよくない」

え、そう言われると確かに……？ 全裸土下座を語っておきながら、添えられた服を否定するのはとても失礼なことのような気がお……。一瞬、この世界では美女の脱ぎたてをエロいで済ませる俺がお

かしいのかとも思ったが——よくよく思えば前世に居た女連中だつて、イケメンが着ていたワイシャツは臭いを嗅いだり自分で着ちやうくらい大好きだしな。偏見即ち俺の感覚は正常ということになる。

「うーん、ほなセクハラちやうか……」お馬鹿

「な、なんというチョロさ……」

さて、依然として切腹との関連性は謎のままだが、ひとまず言われた通りに手近なものから両手で持って広げてみる。ブラでつか……。

「しかもなんか生暖かい……」

伏したニーニヤがより一層深く頭を沈めた。

「——はっ、一夜を掛けて懐の乳を包んでおりました故」

「歴史の英傑を一瞬で上回るの止めない？　なんか違うエピソード混ぜてるし」

人肌の汚い表現はともかくとして。ブラの次はキャミソール、ジャケツトと順繰りに検分していく。これといって変わった点は見当たらないが——あ、

気付いた。

「前にも増してホットパンツがエロくなっている……!?!」

元からして丈が短い部類ではあったが……いつの間にか大胆に切り詰めたらしく。今では半ケツ丸出し確定の、マイクロミニとでも呼べる有様だった。

「然り。アラヤ氏が留守にしている間、涙を飲んでお気に入りの服にハサミを入れた。この”切服”^{せつぷく}を以て、あらためて今回のケジメとさせて欲しい」

「ダジャレじゃねーか」

さてはこいつ、ここらまで全部計画通りか？

「私の下着はこの通り、紐パンでもTバックでもない。——つまりこれを履くと、丈の長さを下着の布地が上回る逆転現象が起こる。主に尻側」

「うわダツサ!!!」

「これより私はこの可愛くない恰好で人前を練り歩き、帰路へと就くことになる。な、なんという恥辱……」

そこは恥ずかしいんだ……。

基準があまりに謎すぎるが……：そういやこいつ、サキユソでもエロ装備禁止されたら弱体化したっけ。

「いっそのこと、身体のラインが出ないくらい厚着させた方が反省するのでは？」

「ど、どうかそれだけは……！ 私から類稀なる美貌を取ったら、もはやエロいことしか存在価値が……」

「自尊心のジェットコースター」

「こ、これでも不足と言うのであれば、ブラとキャミにもハサミを――」

「もし乳首の部分だけを切り取るなんてほざいたら、俺はお前を許さない」

「ご、ごめんなさい……」

最初からその一言だけでよかったのでは……？



「……思えば私は昔からそう。男性を相手にする機会があると、いつもこんな調子」

唐突にヘラリ始めたニーニヤが、パンイチ姿のままシリアスな空気を呼び込んだ。

「大学のサークルでやった女医さんごっこでも、ネタを挟まないと死んじゃう病と診断された。いわゆる不治の病……」

——はい、シリアスちゃんはまだもう帰っていいよ。交通費？ うるせえ一秒でも働いてから文句言え。

「多分、私のこの性格が治ることはない。それでもアラヤ氏は——コラボとか企画とか、これからも一緒に遊んでくれる……？」

つーかやつぱりマグロじゃないか……。それも止まるんじゃねえぞの精神を宿した、エロくて邪悪な方。

まあそれはそれとして、物は考えようだ。仮にリアルな男性コミュニティが壊滅的であったとて、変人というフアクターは〓配信者の適性であ

るとさえ言えるのがこの業界。いわゆるおもしろー女というやつである。その観点から見た場合、

「そもそもリスナーが楽しんでたんだから、企画としては成功でしょ。詳細の詰め方に関しては、要改善を強く主張するが」

耐久配信はV T u b e rの華、などというのは流石に大袈裟かもしれないが。そもそも地獄企画には全部参加するみたいなこと言つてにじこん入ったの俺だしな……。でも事前連絡なしはマジでヤメロ。それが許されるのは逆凸配信くらいなもんやぞ。

「だ、だったらご褒美……。主催から謝罪までやりきった私には、ご褒美もあつて然るべきだと思う」

一瞬の内に殊勝な態度を投げ捨てたマグロ女が、急に調子に乗り始めた。なんだろう、ちよつと優しさを向けたら距離を詰めてくるこの感じ、妙に見覚えが……。

「アラヤ氏、これを……」

自分の中にある引つ掛かりについて思案していると——まるで恋文を渡すかのような勢いで、スマホの画面が向けられる。

——催眠アプリと書かれていた。流石にイラツとしたので叩き落した。

「お前本当に、本当にそういうところだぞお前……!」

「ま、間違えた……。正しくはこつち」

再度差し出された画面に映っていたのは、BOINのQRコードだった。意を決したようにニーニヤが言う。

「わた、私と——おおお友達になつて欲しい……!」

わあ、ささやか。

……………。

……………。

「え、今までは友達じゃなかったんか!」

同期つてそういうもんじゃないのん……? というかこいつ、友人と認識していない相手にあれだけ好き放題やってたんか! ええ……。そんな異性が同じ趣味であることを知った途端、異様になつて来る童貞丸出しの陰キヤオタクじゃないんだからダブルトマ

ホークブルーメラン——あ、さつきから漂ってた既視感の正体はこれか
!?

　　そういや二期生は全員陰キヤ、とかリスナーにも言われてたっけ
　　……などと得心していると。ポカンとした表情を浮かべる陰キヤ処
　　女オタク疑惑を深めたニーニヤさんの、その特徴的なジト目からポロ
　　ポロと水滴が溢れ出した。

　　な……泣かせたあ——!?

這い寄るニーニヤさん そのに

私ことニーニヤ・オホリトテップはかねてより、街を歩くと男性に目を付けられることが時折あった。スラングで言うところの俺様系男子。

都心とはいえ、男根問題に憂いを抱えた現代社会で何故そんなことが起こるかといえば。上昇志向やマウンティング意識の強いヒトオス個体にとつて、優れた女性を従えることは自身の優秀さを誇示することにも繋がるからだ。私の容姿には、そんな彼らを彩るアクセサリーとしての価値があった。

そう、全ては私が可愛すぎるが故の出来事。美しさは^{Sin}罪[↑]……。それまでも同性に肌質などを羨まれることはあったが、まずもつて若いヒトメスのお肌はピチピチである。尻の大小の是非については賛否があるとして、背丈や胸囲といったステータス値で私を上回る者は珍しくない。ヒトメスのえっちカーストにおける私の位置は、多少顔がいいだけのバランス型。いわゆる隣の陰毛芝の意程度の認識でしかなかったのだ。

——しかし現実はそのなにエロくない。私とて、最初こそ異性と仲良くなれる絶好のチャンスと喜んだ。男性を楽しませようと、おもしろー女を演じてみたりもした。

結果は全て空回り。

「黙ってさえいれば——」

「喋らなければ——」

「口を開かないなら——」

以上がリアルな男性から得た、私の評価。

性欲丸出し。オタクキモい。何を考えているか分からなくて怖い。そんな言葉をうんうんと笑顔で飲み込み、ベッドの上で叩き付けるのもヒトメスの甲斐性とはいえ、私は彼らに対してそこまでの情熱は持てなかった。自分に来ることなど、脳内で生意気なチワワ共を触手漬けの快樂墮ちにするくらいが関の山。

……全く、彼らはヒトメスを一体なんだと思っっているのか。確か

に、シャツの隙間からへソチラ胸板チラを拝もうとしたのは否定しない。今にして思えばトークデツキも男ウケの悪いオタク染めだったし、夜更かしエロゲのしすぎで覇気のないジト目になってしまったのも事実。だがエロくない女などこの世にいない。

男性に対する女性の無理解は問題だが、その逆もまた然り。そういう男を身体で分からせてやるのがたまらないという性府の方針に一定の理解は示せなくてもいいが……。そんなことだから俺様系が幅を利かせた挙げ句、元は穏やかな性格の男性までもが男子校などで影響を受けるのだ。ぶんすか。

とはいえ、そんな風に腐ってばかりもいられない。

あくまで分からされ系男子（事後）たちは全体の一部でしかない。だが、なまじ現実の無常さを知った結果、私は相手が男性というだけでは欲情出来ない身体になってしまった。

同時に、自分がワンチャンヒトオスに手が届く位置にいることを自覚したせいで、スケベ心を諦めることも出来なかった。

このニーニャ・オホリトテップには夢がある。

ノリノリでコスプレえっちやシチュエーションプレイに興じてくれるドスケベなダーリンを手に入れるという、壮大なハメリカンドリームが。

それは世の既婚者たちのような一方的に精を貪る関係でも、生意気なヒトオスに振り回されるような関係でもない。腰を打てば突き返される、いわばスポーツの好敵手のような対等な存在。無様エロは、その愉しみ方のひとつに過ぎない。私の腔内なつかを、爽やかな汗が駆け抜けけた。

こうして私は、世のヒトメスたちが分からせ婚に憧れるよりも——バトルファックに憧れたのだッ……！

単純に私の強みを活かすだけなら、顔出し配信者になる道もあった。パペ紋やつれ村つれこめケモミミ男子の村といった男性ウケするゲームを擦れば、オタクに寛容な男性と繋がれる可能性もあった。

しかし未来のダーリンの上に乗るに相応しい女となるべく性癖を

磨くためには、容姿というバフが通じない環境こそが望ましい。

その”覚悟”をボスに認められ、私にはじこんのVTubeとなった――。

「ぐすつ……お”っ、お”お”くつ……」

「嗚咽の癖が強い……」

そしたら自らオタクを名乗るどちやエロ俺シコ推奨男、しかもおっぱいに弱くてチョロい――が何故か向こうの方からやって来た……。

このポメ公（自称）……スケベ過ぎる!!

無様エロの用途はともかく、よもやこの私がヒトオスにエロの在り方を説かれるとは……。

流石、Vの姿とはいえ飢えたヒトメスに自らをオカズとして提供するだけはある。前世は月に昇ったチワワなのでは？

「えーつと、こういう時は確か……大丈夫？ おっぱい揉む？」

「揉んで」

「いや、今のはお前が揉むんかい、ってツツコむところで――」

「揉め」

「スウ――泣き止んだな、ヨシ！ ほら、さっさと交換するぞー」

……………。

……………。

わ、私が可哀想だとは思わんのかアアアア!!



スマホのアプリを起動。そこに男性の――否、異性の友人が表示される。チャットという意味ではディックコードも同じだが、業務を含むあちらと違い、こちらは完全なプライベート。工作中的のオフィスエロと終業後のオフィスエロで興奮度が変わると同じ。それを意識する度、つい口元が緩んでしまう。陽キャツールの魔力恐るべし……。

「にゅふ、にゅふふふふふ……」

《left》へ アラヤ氏 《/left》

既読

19:19 ねえアラヤ氏

既読

19:19 私たち、お友達？

《left》 はいはい、フレンドフレンド 19:20

《/left》

既読

19:20 ねえアラヤ氏

既読

19:20 私、えつち？

《left》 急に股裂け女みたいなこと言うじゃん。怖……

19:21 《/left》

既読

19:21 ねえアラヤ氏

+ —

……待つて。アラヤ氏視点、私たちが既にお友達だったということ
は、BOINの交換は実質指輪の交換と同義なのでは……？

「おいダル絡み止めろ、せめて家でやれや！ あといい加減に服を着
ろ……っていかそろそろ帰らせろ。我耐久後ぞ？ もうね、どれだ
けエロいことが起こってもこっちは『疲れてるんだ、今日はもう寝か
せてよ……』状態なんだわ」

「申し訳ないが、NTRモノの導入みたいな発言はNG」

くつ、まさかこんなところで耐久配信が仇となるとは……！



名残惜しいが、これ以上遅くなるとオナ子かスタッフあたりが様子

を見に来る恐れがある。それ即ち、私が紅アフタヌーンティー 茶しやがってオチになりかねない。

アラヤ氏も遊び疲れた小型犬のようにこっくりと……今にも船を漕ぎそうになっているし、限界であった。無論のこと、私はスポーツマンコシツプに則る女。寝込みを襲うような真似はしない。

ということではブラを装着——む？ 心なしか、胸が少しばかりキツいような……気の所為だろうか。

背面のホックを留めるのに、予想外の苦戦をする。ぐぬぬ……己の身体の硬さが恨めしい。硬いのは乳首だけで十分だというに。

これは新調も考慮しなければと思案しつつ。一息入れて膝立ちになり、背を反らして一気にカチツと——あつ。

「お、お、ッ……!?」

あ、足がつ……。チャンスとばかりに慣れない土下座を続けたせいで、足が攣った……！

突然の事態に脳が混乱を起こす。痛みで姿勢を保てず、ゆっくりと身体が前のめりに倒れて行く。受け身を取ろうにも、両腕はブラのホックを留めようと後ろ手に回したままで。そんな私の眼前——おや。その姿は我が友、アラヤ氏ではないか。

そう、これは単なる事故。でも安心して欲しい、エアバッグはヒトメスの標準装備。生憎と最大サイズとはいかないが、張りと形には自信がある。

……あと今の状況とは一切関係ないが、オナ子とみつみん(爆睡)だけ密着ご褒美は羨まけしからんって、ペチペチ妖怪が言っていた気がする。ピンチはチャンス。

私が淫力に身を委ねようとしたその直前——先程までうとうとしていたアラヤ氏が、ぱちくりと覚醒。彼の視線が倒れ込む私の肢体を彷徨い、胸に固定される。瞬間、睡魔を蹴飛ばさんばかりに力強く瞳を開き、弾かれるようにして身体を跳ね上げた。

避けられる。直感的にそう思った。顔も名前も知らない男性たちの辛辣な言葉が脳裏に浮かぶ。……ああやっぱりか、と私は内心で自嘲して、

「——ハッ!? 胸が溢れる……!?!」

……なんて???

「んっ……♡」

——ブラから飛び出しそうになっていた私の両胸が、彼の五指にて力強く受け止められた。私が呆然としてしていると、そのままよいしよと元の位置へと戻される。

背中の中のホックがパチンと留まった。



「お友達のアラヤ氏、そこにあるキャミソールから着せて欲しい」

「くっ……ほら、腕通すからバンザイしなさい」

「ばんざーい」

アラヤ氏にお洋服を着せて貰っている。

もちろん私は善良なヒトメス。助けてくれたお礼に肉体関係を迫るような、処女じみた真似などしない。いや処女だが。

ただアラヤ氏が先の出来事をふたりだけの秘密にして欲しいそうだったので、怪我人（運動不足）である私の着替えを手伝って欲しいとお願いしただけのこと……。

「お友達のアラヤ氏、次はニーソを履かせて欲しい。あと太もも撫でて」

「お前が攣ったのふくらはぎだろ！ もうとつくに治ってんじやねーか！」

「? 単に私が太ももを触って欲しかっただけ。……仕方ない、ではもう一度スマホの画面をよく見て。そう、これくらいお友達なら普通のこと——」

「催眠ヤメロ。こいつに限っては友達料金請求してもいいのでは……?」

「ほむ、要するにそれさえ払えばハメ放題と。サブスク化はよ」

「当方と会員の信頼関係が損なわれたものと認められたため、利用規約に基づきパスポートの権利を失効させていただきます」

「はい炎上」

……言うまでもないことだが。私もまた、男性を相手に苦い思いを味わった身エロい意味ではない。出会って一日そこらで「貴方が私のダーリンか」などと”運命”を感じちやったりもしないし、これしきのことでガチ恋好きピ認定などするわけがない。絶対。

とはいえ、先のパイタッチが私にとつての初乳体験であることは紛れもない事実。

そう——だから私がほわほわとした感情を浮かべてアラヤ氏に懐いたり、ついその尻を追い掛け輪姦まわしたくなくたってしても。それはいわば、雛の刷り込みと同じ現象……つまり合法ということになる。ぴよぴよ。

……。

「時にアラヤ氏。年末にはにじこん総出で、絶対にオホってはイケない密室24時という企画を——」

「最終的にセックスしないと出られない部屋になるオチが見えるから駄目です」

て、手強い……。

にじこん実況スレ X y z 配信目

にじこん実況スレ X y z 配信目

275：名無しのヒトメス

いやあ、二期生コラボは強敵でしたね……

276：名無しのヒトメス

主にアラヤくんがな

277：名無しのヒトメス

キャラ作りとかじゃなくて本当にオタクに優しいんだなって理解して股から涙が出ちゃった

278：名無しのヒトメス

まさかオフでもあんなにえちえちだとは……この三白の眼をもつてしても見抜きしました

279：名無しのヒトメス

その報告いる？

280：名無しのヒトメス

こいついつも見抜いてんな……

281：名無しのヒトメス

流石に今日はみんな低浮上つぽいわね

282：名無しのヒトメス

オナ子とか普通に学校あるからなあ

283：名無しのヒトメス

こういう時の先輩でしよと言いたいが、一期生ってどっちも兼業V
なんだっけ

284：名無しのヒトメス

とりまコラボ時系列まとめ

・スタジオ行ったらオフコラボ

・持ち寄った企画がトリプルブツキング（ゲーム耐久×3）

・その辺をうろちよろしてたお嬢が巻き添えに

・オナ子、アラヤくんの色仕掛けで逆に分からされる

・アラヤくん、妹を名乗る不審者（同期）に懐かれる

・名監督ニャ、枠開けと同時にアラヤくんのハメ撮り風インタ

ビュー

・案の定サキュソで沼る。裏切りのみつみん（即落ち）

・終了直前に一期生からのコラボ庄

コラボの余波

・お嬢のヒップサイズ微増↑NEW

285：名無しのヒトメス

>>>284

うーんこの頭にじこん

286：名無しのヒトメス

>>>284

こうして見ると何で無事に終わったのか不思議になるレベルね

……

287：名無しのヒトメス

最後でオチを付けるなw

288：名無しのヒトメス

まーた大きくなったんかあのデカっ尻令嬢

289：名無しのヒトメス

おピザとおケーキやろなあ

290：名無しのヒトメス

あまりにも早いカロリーの還元、ヒトメスじゃなければ見逃しちゃうね

291：名無しのヒトメス

なお本人は尻の位置を高くキープしていることを理由にあくまでプリケツであるものと主張している模様

292：名無しのヒトメス

それは流石に無理がないかしら……？

293：名無しのヒトメス

私は会ったことないけどあのお嬢様って結構なフツ軽じゃなかった？ 有識者いないの？

294：名無しのメイドメス

代々男性との婚姻に成功してきた朱雀院家の直系ですから、顔も良ければヒトメス基準でも間違はなくスタイルは良い方ですよ

ただお尻が大きいのは本当にそう

295：名無しのヒトメス

本人が色物だから忘れるけど遺伝子的には上澄みの部類なのよね
ケツは凄くデカそうだけど

296：名無しのヒトメス

前にラーメン屋のカウンター席で隣に座ったことあるけどアレだ

わ

単純に幅の大きいムチケツじやなくて、尻並べすると明らかに”厚み”が違うと分かる本物のデカ尻

297：名無しのヒトメス

尻相撲強そう（小並感）

298：名無しのヒトメス

それは間違いなくエリートのお尻ですわね

299：名無しのヒトメス

……ふと思っただけどき、お嬢の尻って身近にアラヤくんがいるから育ってる説ない？

300：名無しのヒトメス

なるほど、男の目を意識すると身も心もエロくなるってよく言うもんね

301：名無しのヒトメス

眼の前に馬鹿デカイ尻があったら女の私でも目が行くと思うんですけどそれは……

302：名無しのヒトメス

でもそう言われてみると、私も脳内でアラヤさんと結婚してからブラが少しキツくなった気がする……

303：名無しのヒトメス

オイオイ……つまり何か？ アラヤくんはVの者としてヒトメスのオカズ婿になるだけでは飽き足らず、実際にお会いしても胸と腰と尻と太ももをチラチラ見ながら昨日みたいに褒めてくれる……ってコト!?

304：名無しのヒトメス
”答え”、出ちやったね（指パッチン）

305：名無しのヒトメス
申し訳無さそうな顔でお願いしたら快くおっぱい置かせてくれそ
う（嫌そうにしても置く）

306：名無しのヒトメス
あーダメダメ、想像しただけでまたおっぱいが大きくなってしま
います！

307：名無しのヒトメス
それはね……恋だよ！

308：名無しのヒトメス
お胸がきゅん♡ おっぱいぶるんツ♡ ブラホックバキイ！

309：名無しのヒトメス
この下着気に入ってたのに……

310：名無しのヒトメス
……許容サイズに、ほんの少し余裕があればその胸は――
形を整え、下乳を支え、カップに収まっただろう
でも、そうはならなかった。ならなかったんだよ、ホック
だから――そのブラジャーはここでお終いなんだ

311：名無しのヒトメス
教えてくれ、私はあと何回シャツのボタンを弾き飛ばせばいい……
？

312：名無しのヒトメス
消耗品とはいえ頻繁に破壊してしまうと出費がね……

313：名無しのヒトメス
私も最近知ったけど、それ既婚界限だとあるあるらしいね
調べたら高級下着ブランドとか年間保証で交換してくれるところ
もあるみたい

314：名無しのヒトメス
そマ？

315：名無しのヒトメス
いいこと聞いたわ

316：名無しのヒトメス
既婚者という言葉には苛立ちを禁じえないが、乳に尻は代えられん
か……

317：名無しのヒトメス
下着に関しては各々で対処するとして、コラボの話に戻りましよう
か

318：名無しのヒトメス
運営の監視ありきとはいえ、みんな思ってたより淑女的だったわね

319：名無しのヒトメス
(あれで……？ という疑念の表情)

320：名無しのヒトメス
まあ正直私はその場に居たら我慢できずに赤ちゃん作る♡ くら
いのことは言ってたと思う

3 2 1 : 名無しのヒトメス
自分がオギャろうとした奴は居たけどね

3 2 2 : 名無しのヒトメス
あの雑草なんで燃えないんだろう…:

3 2 3 : 名無しのメイドメス
こうやって即座にしつぺ返しが来るからでは?
《left》 《left》 《left》

蜜水つぼみ@Mitsutubo | 2Dcon
禁酒

《font:u58》 《font》 《font》 《font:u58》
り 《font》 ♥ 《font:u58》 ふ 《font》
《left》

3 2 4 : 名無しのヒトメス
《left》 3 2 3
ええ…:?

3 2 5 : 名無しのヒトメス
《left》 3 2 3
シンプルに草生える

3 2 6 : 名無しのヒトメス
《left》 3 2 3
昨日の今日で何があったしw

3 2 7 : 名無しのヒトメス

取り敢えず深刻じゃないことだけは伝わった
《left》 《left》 《left》

蜜水つぼみ@Mitsutubo | 2Dcon

! ……ただし晩酌配信はお仕事の内なのでやっても良いものとする

《font:u58》こ 《font》 《font:u58》
り 《font》 ♡ 《font:u58》ふ 《font》
《left》

328 : 名無しのヒトメス
飲み会好きのお局クソ上司みたいなこと言ってる……

329 : 名無しのヒトメス
少なくとも身体がどうかではなさそうで一安心

330 : 名無しのヒトメス
さてはこいつまたなんかやらかしたな……?

331 : 名無しのヒトメス
お、粹立ってる

332 : 名無しのヒトメス
詳細は配信でってことか

333 : 名無しのヒトメス
ものども、乗り込めー

334 : 名無しのヒトメス
はちみつください (挨拶)

……。

850：名無しのヒトメス

まとめ

- ・ 昨日の配信が終わってそのまま爆睡
- ・ 残りのメンバーで撤収作業
- ・ 起きないので宿泊部屋に寝かせることに
- ・ アラヤくんが抱っこで運んでくれる

翌日（今日）

- ・ 何の記憶も!! 残っておりませんでした!!
- ・ 寝落ちしてごめんなさいするために連絡、配信後の顛末を訊く
- ・ 上記を動画付きで知らされ、哺乳瓶（カルピス割り）片手に禁酒の誓い

851：名無しのヒトメス

なおアラヤくん

《left》《left》《left》

鬼公方アラヤ@o29bo | 2Dcon

返信先：@Mitsutubo | 2Dcon

肉奢って貰うだけだとなんか気が引けるし

酒好きならお酌くらいはしようと思ってたんだけど……

《font:u58》《font:u58》《font:u58》

り《font:u58》《font:u58》《font:u58》

《left》

852 : 名無しのヒトメス
オホーw w w

853 : 名無しのヒトメス
今夜もみつ虐で酒が美味しい！

854 : 名無しのヒトメス
酒に溺れた結果、男に溺れ損なっただってかw

855 : 名無しのヒトメス

【悲報】全身花びら大回転みつまん、ウツキウキで禁酒期間の終了を
宣言

856 : 名無しのヒトメス
はーつつかえ

857 : 名無しのヒトメス
禁酒とは……？

858 : 名無しのヒトメス
止めたら酒飲むの

859 : 名無しのヒトメス
肝臓を無礼^{なめ}るな

860 : 名無しのヒトメス
……つーかどつちにしろご褒美ってことじゃねーか！

861 : 名無しのヒトメス

私だってアラヤくんにお肉食べさせたいしお肉棒を食べたいんだ
が!?

862：名無しのヒトメス

私もヒトオスに抱っこされたい……

一晩熟成させたオス臭に包まれてオナ子みたいに雑魚落ちしたい

……

863：名無しのヒトメス

私は正面から搔き抱くようにしてふわふわのおっぱいに溺れさせたい……♡

864：名無しのヒトメス

全く、こんなの許されないわ！

865：名無しのヒトメス

アラヤくんもアラヤくんだよね

866：名無しのヒトメス

もし運ばれたのが私だったら、そのまま寢床に引き摺り込んでパパになつてたんだが？

867：名無しのヒトメス

判断がチヨロい！

868：名無しのヒトメス

お前ら、こういう時どう発散すればいいかお前ら”理解ってる”な？

869：名無しのヒトメス

もちろん

870：名無しのヒトメス

当たり前戯の上下運動よ

871：名無しのヒトメス

まず脳内にイマジナリーアラヤくんを生み出します

872：名無しのヒトメス

次にベッドへと押し倒します

873：名無しのヒトメス

そしたら満足するまでブチ犯しましょう

874：名無しのヒトメス

パンパンパンパン!!

875：名無しのヒトメス

フン、雑魚がつ!

876：名無しのヒトメス

オカズ媚ふぜーがヒトメス様に勝てると思ったか!

877：名無しのヒトメス

次もお世話になるから覚えてなさいっ!

878：名無しのヒトメス

……ふうー良い汗掻いた

879：名無しのヒトメス

やっぱりストレスの発散には運動が一番ね!

880：名無しのヒトメス

今回は貞操拾いしたようだが、我々はいつでもお前の童貞を狙って

いることを忘れるんじゃないわよ……！

881：名無しのメイドメス

でもセフレの方たちって、いざ本物のアラヤ様を前にしたら借りてきたイオナさんみたいになりそうですよね

882：名無しのヒトメス

いやいやまさかw

883：名無しのヒトメス

そんな処女みたいなことあるわけ……w

884：名無しのヒトメス

アラヤくん「こんシコ〜」

885：名無しのヒトメス

あっ……♡

886：名無しのヒトメス

わぁ……♡

887：名無しのヒトメス

あの、えつと……えへへ♡

888：名無しのヒトメス

……なくんて言うんでも思ったか!?

889：名無しのヒトメス

うおおおおお！ 繁殖繁殖繁殖!!

890：名無しのヒトメス

セックスするぞセックスするぞ!!

891：名無しのヒトメス

君たちの頭の中はソーセージ畑か何かなの???

892：名無しのヒトメス

その通りだが？

893：名無しのヒトメス

脳味噌はひとつ、おっぱいはふたつ……

894：名無しのヒトメス

本能に抗えるわけがないのよね

895：名無しのヒトメス

もつと子宮使って考えろ

……。

……。

1：名無しのヒトメス

【朗報】アラヤくんやつと収益化が通る
記念配信の枠も立ってる！

《left》《left》《left》

鬼公方アラヤ@o29bo | 2Dcon

折角だしなんかやる

《font:u58》《font:u58》

《font:u58》

り《font》



《font:u58》《font:u58》

《left》

2：名無しのヒトメス

>>1

おっほおおおおお!!

3：名無しのヒトメス

>>1

”待”つてたわよ、この時を!

4：名無しのヒトメス

とうとうP a k o T u b eちゃんが分からされたのか

5：名無しのヒトメス

A Iメス風情がツ! 二度と私の推しに舐めた態度取るんじやねーぞ!?

6：名無しのヒトメス

来月から娘のお小遣い減らさなきや……!

7：名無しのヒトメス

じゃあ今日からママのビールは発泡酒だね

8：名無しのヒトメス

>>7

許して

9：名無しのヒトメス

家庭内でスパチャの奪い合いは草なんよ

10：名無しのヒトメス

仲良く観ようね

.....。

.....。

【収益化記念】謝 肉 祭【にじこん／鬼公方アラヤ】

個人が配信活動を行うにあたって、収益化というのはひとつの目標地点だと思う。

一方で企業系V T u b e rなどは、先輩からの導線や運営による広告戦略——いわゆる箱バフ効果が期待出来るワケで。大手の事務所ともなればデビュー数日で審査が通ることも珍しくはない昨今、プロデューズする側にとっては単なる既定路線でしかないとも言える。実はスーパチャットよりもグッズやボイスの売り上げがメイン、なんてのはよく聞く話。

俺の場合は配信プラットフォームのAIが処女を拗らせているから、とかいう狂った理由で多少遅れてしまったが。そりゃあP a k o T u b eに本格参入した男性配信者は俺が初めてかもしれないけどさあ……。

まあその分ネタというか話題性に繋がったので、結果オーライとしておこう。でもトレンドの”アラヤくん収益化”はまだしも、”AI分からせ”って何だ……。

そんな俺のエゴサ事情はさておき。スパチャ解禁！ めでてえ！
ライバー的にはその一言に尽きる。

V t u b e rたる者、スパチャ飛び交う賑やかな配信風景は誰しも一度は夢見るもの。収益化が通った際には、記念枠と称して集金——もとい、リスナーと一緒に戯れたりするのが定番の流れだ。

なので俺もその文化にあやかろうと思ったのだが、ここで予想外の事態が発生。運営——ひいてはマネージャー直々に、スパチャ読みN Gとのお達しが。

メイドにごぎ椅ま子 御主人様。配信中に適度な反応を返す分には問題ありませんが、もし終了後のスパチャ読みなどをお考えでしたら、絶対にやってはいけませんからね

鬼公方アラヤ なして？（御主人様ではない）

メイドにごぎ椅ま子 明らかに負担となるのが目に見えています。

端的に申しまして、スパチャの数が読み上げ速度を上回るのは確実かと

鬼公方アラヤ それは流石に盛りすぎ

メイドにごぎ椅ま子 はあ……。それに加えて、御主人様は世界初にして唯一の男性V T u b e r。殿方にお名前を呼んで欲しいあまり、くぱあ……。と実名をおつ広げながら乗り込んで来る、頭ソーセージの大群が容易に想像出来ます

鬼公方アラヤ ソーセージの大群とは……？

なんだか理解に苦しむ言語が一部混入していた気もするが……。いやあ、正直反論の余地がねえっすわ！

……実際のところ、世界初の男性配信者ということであのチャンネル登録者数はちよつとおかしなことになりつつある。元より需要を見込んでのことではあるが……。その勢いたるや、鰻登りを通り越して産卵のために遡上する鮭の如し。

そんな性なるナマモノであつても、自分を推してくれる大事なりスナーには違いない。セフレの者共の個人情報を守るためにも、その辺の周知徹底は運営の手に委ねるとして。配信内容は……。ここ最近ゲーム配信が続いていたし、今回は素直に雑談でいこう。



Live 配信中

《left》

《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》《font:u58》お《font》.ライブ《font:u58》ろ
ft》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ 《font》

#異世界なう

【収益化記念】謝 肉 祭【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》
t》低評価《font:u58》へ《font》共有《font:u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font》
t》

《left》Arraya Ch. 鬼公方アラヤ《left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

「こんシコく、皆のアラヤくんだけでー。早速だけど今日の配信タイトル、何て読むのか君たちは分かるかな〜?」

チャット▼

こんシコおおお!

収益化おめシコ!

いきなりクイズ始まったわね……

しゃにくさいでしょ

カーニバルダヨ!!

逆張りしてファストな鳩とか?

ナハトな

「あーダメダメ、全部ハズレです。正解は——デカパイ感謝祭でした〜!」

チャット▼

草

そうはならんやろw

むしろ私らが肉棒くん感謝する日なのでは……? 収益化的な意味で

でも毎秒おっぱいに感謝しろ

ペチャパイのシコキツズ涙目

これからおつきくなるんですけど!?

それは本当にそう

「もちろんデカケツにも小さなお友達にも感謝してるぞー。配信見ているヒトオスくんがいるなら、そっちにも感謝。なにせ本日は待ちに待った収益化記念配信! なので普段よりセフレのお前らに媚びていこうと思いまーす」

チャット▼

やったああああ!

男に貢ぐぞ男に貢ぐぞ……出来ねえ!?

あの……スパチャの設定が有効になっていません……

とぅうっして

!?!?!?

おっと、もう気付いたか。コメント欄が軽く混乱しておる。石油女王……いや、メイちゃんが言ったように、ご祝儀を投げてくれるつもりでいたリスナーが結構居たのかな?

「やれやれ、処女ちゃんたちは本当にせっかちなあ……。そんなんだから俺みたいな男にしか相手にされないんだぞー。アラヤくんつてばやつさしい〜」

チャット▼

あ？

こんのオスガキ……っ！

やらしいの間違いでしょ

別にこっちはお前をパパにしたって構わないんだが?!

「まあ聞きなつて」

チャット▼

女郎共、しばし清聴

(はよ投げさせろ)

(遺伝子下さい)

(こいつ、直接膾内に……!)

Vリスによくある謎の連帯感ちよつと好き。

「いやね？ アラヤくんなりにブランディングについて考えた結果、折角だから有効化の儀式は皆と一緒にやろうと思つてさ。なんかこう、ケーキ入刀！ みたいなノリでエモい空気になつたりしないかなーって」

チャット▼

ブランディング言うなw

なんでそんなこと思い付くの？ 婿なの？

結納金払わなきや……

クソっ、私に庭付き一戸建てで白い屋根のお家を買えとでもいうのか!?

今乳頭つて言った？

「じゃあそろそろカウントダウン始めます。いい感じのBGMに変えて、と……。さん、にー、いち——」

満を持してスパチャをオンに。さてさて、記念すべき初スパチャの

内容は？

チャット▼

?50,000

悪いですわね、わたくしのヒップが皆様のおケーキ食っちゃいましたの 《font:u58》す《font》四十八手院カリ

「おつ、四十八手院カリさん赤スパありがと——って身内じゃねーか!!」

ああでも、デビュー前にやった面談の内容からすれば、俺のファン一号はカリンさん……って考えると別に言うほどおかしくはないのか？

チャット▼

?938

草

?4,523

何やってんだお嬢オ!!

貴女の立場なら直接手渡した方が早いでしょうがw

さてはデカケツ感謝されて調子に乗ってんな？

?10,000

【参考】投げ銭は主にPako Tubeへの手数料が三割、残りを事務所とライターで折半（比率は契約による）

事務所のトップってそれお嬢じゃん

ただPako Tubeちゃんにお小遣いあげただけで草

?50,000

金持ちの遊び

ところでこのスパチャ、やっぱり次は五段のケーキとか買うのに使った方がいいんだろうか……。

▼

記念配信というやつは一種のイベント、お祭りだ。自然と財布の紐が緩くなるのはリアルもバーチャルも変わらない。否、ボタンひとつで済んでしまうお手軽さを考慮すると、後者の方がその傾向は強い。V T u b e r といえばスパチャ、スパチャといえばV T u b e r のイメージを抱かれがちなこの界限。飢えたヒトメスたちに異性の推し——ひいてはガチ恋の概念を持ち込んだ俺のコメント欄では、先程から恐ろしい速度でスパチャが舞っているのが見える。

これ、唐揚げ何個分になるんだろう……。あらためて配信者という市場の規格外っぷりを見せつけられた気分だ。

とはいえ今のアラヤくんの勢いは、一過性のものでしかない……。と思う。実際、朱雀院レベルの他財閥や企業がその気になれば、男性を集めたアイドルユニットを作るのだって不可能じゃない。そう、人気とは移ろうもの。そうなれば所詮俺など、オタクとエロスに理解のある彼くん程度の価値しかないのだ……！

よし、冷静になったぞ。驕り易いのはヒトオスの、オホり易いのはヒトメスの性とはいえ……。スパチャの快樂は魔性だな。バズりを経て成り上がった結果、金銭感覚が麻痺するというのも領ける話だ。身近にラーメンで満点笑顔になる大金持ちがいてよかった。念のため、ここはリスナーにも軽くクールダウンを促しておこう。

「えー、事前に告知をしたように、スパチャ読み枠を取るとアラヤくんが壊れちゃうとのお墨付きを運営からいただきました。なので今日はなるべくスパチャ中心に話題を拾わせて貰うけど、全部に反応出来るわけじゃないからあまり無茶な投げ方はしないように——」

チャット▼

?50,000

好感度代

「ピコーン、アラヤくんの絆レベルが上昇！　ちな、グッズとボイスも

買ってくれたらもつと上がる気がする」

チャット▼

反応爆速で草

ガチャから出た瞬間アイテム漬けにされるソシヤゲのキャラクタ—かな？

即落ち不可避

? 1, 029

水着はよ

スパチャ投げるような奴はもうとつくに買ってると思うの

「水着衣装はまだ貰ってないから上着だけ脱ぐわ。……それはそれとして、いいかね君たち。そりゃあ俺もVである以上スパチャは大好きだし、応援してくれるのはもちろん嬉しいよ？ でも推しへの愛っていうのは、決してお金だけで測れるようなものではない——」

チャット▼

? 10, 000

うるせエ！ 催眠ツ!!

「あつ……。オタクちゃんすごい！ 俺好きになっちゃうかも……♡」

立ち絵を拡大、ガチ恋距離に。瞳のハイライトをオフにして、ついでにハートマークも浮かべてみる。

チャット▼

うわえつろ……。オス奴隷かな？

? 40, 000

よ、よし……。まずはちゅーしろ！ あとおっぱいも揉めっ!!

? 5, 000

催眠（金之力）

? 1, 153

ざあこ♡ ざあこ♡ お金によわよわ♡

催眠ネキ結局上限まで投げてるの草

へへ、やつぱり催眠には勝てなかつたよ……。一通り反応を確認して、満足したので元に戻す。リセットすると、一瞬だけスンツ……。と虚無顔になるのが少し面白い。

「はい催眠解除。サービスタイム終了です」

チャット▼

とぅうゝしてゝ勝ゝ手ゝにゝ解ゝくゝんゝたゝよゝおゝおゝおゝおゝ!!!

上限枠を使い果たした女の末路

刻んで投げればよかつたものを……

勢いだけで面白いの卑怯だろw

自力で解除出来るんかい

それにしてもこのヒトオス、ノリノリである

「それじゃあ君らで遊ぶのはこれくらいにして、話題拾っていくぞー」

チャット▼

ヒトメスの情緒で遊ぶな

? 500

メンシ開設はよ（先払い）

「メンバーシップ要る？ どうせ皆入るならメン限で配信する意味

よ」

チャット▼

必要に決まってるでしょ

遅れて入った雑魚共相手に古参バッジでイキリ散らしてえんだわ

メンザーも欲しい
ザギンみたいに言うなw

つまりは会員制の有料コンテンツである。入会期間でグレードが上がるメンバーバッジやオリジナルの絵文字、限定配信や動画の視聴権利等々……。基本安価かつ購入者にもメリットがあり継続性に優れているため、配信者にとってはスパチャに比べて安定した収入源とも言える。

今後のことはともかく、現状だと視聴制限の意味なくない？ と思って先送りしていたが……。どちらかというと、ファンクラブ的な需要で求められているらしい。

「なら作る方向で、一応運営に確認を——うわ早っ。……はい、マネージャーからゴーサインが出たので内容決まったらお知らせしまっす」

チャット▼

これは有能マネ

貴様”視ている”な!?

\$500・00

「無言上限赤スパ海外ネキ!？」

チャット▼

石油女王かな？

海外ネキもようシコつとる

せめてなんか言えw

「あー、それについては申し訳ないけど、俺の配信って外国語でのコメントに規制掛かってるんだよね」

配信するヒトオスとかいう不思議な生き物が、海の向こうのヒトメスに見つかるのは時間の問題であった。外国語字幕の切り抜き動画を作ってくれている人もいるし、海外リスナーの流入は必然。

それ自体は大変ありがたいことなのだが、コメント欄が他国の言語で埋まってしまふのは普通に困る。翻訳アプリが優秀でも全ての言語はカバーしきれないし。

「そんなワケで『こっちは世界で最も使われている言語様なんだが？』っていう運営への問い合わせには『うるせえ、アラヤくんはエロコメしたけりや日ノ本語喋れ』と迫真のテンプレ回答を叩き付けるのが最近の流行りらしい」

チャット▼

草

お便りを捌くとはよく言うけど、それはもうチェストなんよ

頭コーラと頭マーマイトはこれだから……

後者が飲み物であるかのような言い方止めない？

海外コメは規制されるのにエロコメとキモコメが一切規制されないの面白過ぎではw

「それでもこうしてアラヤくんに会いに来てくれるんだから、性欲の力って凄い。本当にそう思う」

コメントでセクハラすることもなく、クールに去った無言ネキみたいな人に報いるとなると……。いつそ海外向けに、アーカイブ丸ごと翻訳してくれる人を雇ってみるのもアリかもしれない。

チャット▼

?5,000

はい質問！ 男の人って国から結構貰えるって聞くけど、それだけだとやっぱり足りない？

「うーん……ブランド物とか宝石とか、そういうのが好きな人は足りないんじゃない？ 色々とおねだりした結果、本人がお持ち帰りされる場面見たことあるし」

コラボの日に見掛けたインパコリヤルクロスの彼だよ。元気にし

てるだろうか。

「俺が最近で一番使ったのだと、配信環境整えた時かな？ 後ソシャゲの天井」

チャット▼

まあマンション貢いだら愛の巢にするし、車買ったらホテル行くよね

しれっと爆死してて草

?10,000

課金はスパチャまで

「ガチャ代助かる。ほんで男性補助金の話に戻るけど……運営ちゃんとも相談した結果、あれは近々まとめて国にお返しすることに決めました」

あくまで皮算用だが、グッズやボイスの売れ行きから十分な見通しが立ったのだ。後々のデメリットを考えると、受け取りを続ける方が損になりそうだし。

チャット▼

え、流石に勿体無くない？

返済義務とかないでしょあれ

?2,929

ヒトオスくんえつちに生まれてくれてありがとう、美味しく育て代だぞ♡

いいから取っておきなさいって！（親戚の美魔女並の感想）

「まさにそこが問題なんよ。あれさー、要は射精の前借りみたいなもんじゃん？ イメージ的には奨学金に近い。だからそこを取っ掛かりにお見合いの話とかに繋がられると、断り続けるのが難しいんだよね。最終的に相手の顔を立てて、一度会うだけなら……って流れに持ち込まれて——パクツ！」

なーんていうのがよくあるパターンだって、男性支援事業を手掛けている朱雀院家のお嬢様が言ってた。手口の自供かな？

「それでVの活動に支障出るとダルいしき。ってことでアラヤくんの今後の生活レベルはセフレちゃん次第、なーんて——」

チャット▼

?50,000

つまり私らのことが最優先……ってコト!?

?50,000

もうさ、それって愛(ラブ)だよね……

?50,000

どれ、お姉ちゃんが温めてあげよう(懐)

?50,000

家賃の足しにして

?50,000

お食事券あったのでどうぞ

?20,000

お母さん銀行にあった娘のお年玉です

?30,000

ママの晩酌代

?50,000

顔だけじゃなくてチンポも勃てる

ヒエツ、途端に生活費と称した赤スパの波が……。

「待て、落ち着け! 今のは冗談——いや一応事実ではあるけど、そもそもVTuberってそういう仕事じゃん!」

チャット▼

こいつさては自分の人気を理解してないわね?

分からせなきや……(使命感)

?50,000

私のおちんぎんでアラヤくんが養われる……やはりママでは？

じゃ、これからは我々もママ友ってことでw

?50,000

さえずるな 《font:u58》す《font》孕ーメ

ルンの潮吹き

?50,000 スプリンクラー2号

?50,000 スプリンクラー3号

?50,000 スプリンクラー4号

?50,000 スプリンクラー5号

うわでた

あまりにも沸点が低すぎる……

サブ垢何個作ったんだこいつw

「ねえ、うちのママちよつとプシャリ過ぎじゃない……？ 前世は鯨か何かですか??？」

スパチャに関して突つ込むまい。あの先生、アラヤくんのイラストや薄い本でめっちゃ稼いでるし。後でメンシ配布用の壁紙とか、自分で出す方のグッズに使うデザインが発注もしなきゃ……。

とにかく今はリスナーだ。悪ノリしている連中はいいとして、生活についての心配は無用であることを分かりやすく伝えるには――。

「大丈夫だって！ 仮に今の家を出て行くことになっても、その時はカリンさんみたいに事務所に住めばいいし！」

……言ってる思ったけど、これ妙案なのでは？ 個室は高級ホテル並でしかもジム付き。当然スタジオはあるし、キッチンも広くて楽しそう。料理配信だって出来ちゃうじゃないか。福利厚生というか、ゴリ押せば社員寮的な感じでいけるのでは？

チャット▼

?50,000

同棲!?! 朱雀院華燐

お嬢、ステイ！

上限だからってそっちのアカウントで来るんじゃないわよw

「それにいくらオタクちゃんたちに相手も予定もないからって、大事な結婚資金に手を付けるワケには……！」

チャット▼

? 50, 000

怒るよ？

? 50, 000

オホるよ？

? 50, 000

逆鱗に触れたわね

? 50, 000

乳輪にも触れ♡

? 50, 000

真っ赤な痴態見て♡ 見ろ（豹変）

? 50, 000

画面の向こうにいる男としか縁がないヒトメスの財力を舐めるな

? 50, 000

ガキが……ハメ潰すぞ……

? 50, 000

このスーパーチャットを受け取った貴方は、今から一週間以内にチャンネル登録者全員のお婿さんにならねば淫紋に呪われてしまいます

「あつごめん、ごめんて！ ギャああああ俺の謝肉祭がトマティーナ祭に——!?!」

……………。

……………。

チャット▼

?50,000

——お庭にある大きな木にはブランコを吊るして、ペットは大型犬。子供は共にガチ恋を誓った義姉妹と合わせて、最低でも一個小隊は欲しいな。私ที่บ้านに帰った際には出迎えてくれて、お疲れ様って言いながら鞆とおっぱいを持ってくれるんだ。たまの休日にはキャンプに出掛けて、マシユマロおっぱいを揺らしながら焚き火の前で獣のように激しく……

一戸建てネキ、まだやってたのか
そろそろ戻って来い

このLive配信は終了しました

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
《font》《font:u58》お《font》.ライブ《left》
《font》《font:u58》し《font》《font:u58》ろ
《font》《font:u58》わ《font》《font:u58》だ《font》

#異世界なう

【収益化記念】謝 肉 祭【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《left》《font:u58》い《font》高評価《font:u58》う《font》

《font:u58》へ《font》共有《font:
u58》ほ《font》保存《font:u58》そ《font
t》

《left》Arraya Ch. 鬼公方アヲヤ《left》
チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

【メン限】バイノーラル清楚活動【にじこん／鬼公方ア ラヤ】

メンバーシップ、開設。

V T u b e rのメンバー限定コンテンツといえば——主に限定配信や動画、メンバーバッジの表示にコメント欄で使えるスタンプなど、盛り沢山だ。個人差はある

季節のテーマに沿った壁紙を配布する配信者も多く、その場合はイラストレーターさんに依頼することになる。絵心があるなら自作のイラストもアリだろうが……人気が出れば、制作に費やせる時間も当然減る。最終的にメッセージやサインでお茶を濁すオチが待っている。

スタンプとバッジはキャラクターに縁ある要素や、配信でウケたネタに由来したデザインになりがちだ。感情表現などは海外リスナーも活用しやすい。

待機チャット▼

新規メンバー 異世界フレンズへようこそ！

シコ

シコ……

新規メンバー 異世界フレンズへようこそ！

正

正T

正正正

例えばこんな風にな……！

正の字スタンプ、大人気である。

まあ作ったのは俺なのだが……。でも次に使った者は前の奴より多く書け、みたいなローカルルールを課した覚えはないよ。

ネタに走ったことは認める。でもアラヤくんってお供のマスコッ

トとかいないし、どうしてもヒトオスネタかお肉棒ネタに偏るよねって。他には怒りマークの付いたイライラソーセージとか、哀愁漂うドライソーセージなんかもある。個人的な一押を挙げるなら、七色に輝くサイリウムソーセージだろうか。以前視聴した配信で、非メンバーのリスナーがサイリウムの代わりに絵文字のフランスパンを振り回してる絵面から着想を得た一品だ。

なおメンバーバッジに関しては、ギョニソーを立派なフランクフルトに育てよう！ 的なコンセプトに落ち着いた。加入期間に応じて成長するっていうか、品種が変わる。

さて、この前は「必要なくない？」なんて言っておきながら、こうしてメン限で枠を立てたのには理由がある。

——ヤバイ。

何がヤバいって、スパチャの桁がヤバイ。

そりやあトップ配信者ともなれば、いわゆる億プレイヤーと呼ばれる層は世界中に存在する。しかし俺はデビューして半年足らずの新人V T u b e r。未だ実績らしい実績はなく、どうにも気後れする感には拭えない。トップV T u b e rを目指して階段を駆け上がろうと一歩踏み出したら、ロケットで打ち上げられていた気分。

……まあ”バズり”とはそういうものだ。慣れていくしかない。

とはいえ実際にあれだけの数字を目の当たりにすると、喜色を通り越してビビってしまうのが正直なところ。頂いた以上、何かしらの還元をせねば身体を要求されそうで不安になる俺は、本能的に小動物タイプ……。よよよ、早くニホンオオカミになりたい。

しかし一口に還元と言っても中々に難しい。グッズや大型の企画、ライブなんかは先を見据えて準備をするものだし、箱内の足並みを乱すのもよろしくない。即座に出来るファンサとなると、やはり普通の配信で可能な範囲ということになる。

この手の定番といえば歌枠だろうか。耐久は暫くお腹いっぱいなので却下。料理配信で作った物をリスナーに振る舞う……。的なシチュエーションはアリかもしれないが、結局食うのは俺なんだよね。

結論——どれも無難ではあるが、無難すぎて面白味のなさは否めな

い。……考えてみれば、劣化パンダが四つ足の誇りを売り払って直立するだけでも社会現象となって金を生むのだ。そしてアラヤくんは巢穴に閉じ籠もっているヒトオスチワワと違い、バーチャルふれあい広場で一緒に遊べるSSRポメラニアン。しかも餌スパチャやりまで出来る……。

ケージの中と画面の中、更にはどちらも同じ希少動物。客寄せパンダという言葉もある。男性VTuber市場が未開拓である以上、そのように揶揄されても強くは否定出来ないのが現状だ。

な、なんとというシナジীর塊。つまり俺の真のライバルはパンダさんだった……？

——ならば証明せねばなるまい。俺が奴らよりも圧倒的に優れたオスだということを。俺は畜生相手に対抗意識を燃やした。

金、プライド、そして野心——この戦い、目的のために手段を選ばなかった側が勝つ……！プライド消失



Live配信中

《left》
《font:u58》さ《font》《font:u58》え《font》
font》《font:u58》お《font》.ライブ《font》
font:u58》し《font》《font:u58》ろ
font》《font:u58》わ《font》《font:u58》
58》だ《font》

#異世界なう

【メン限】バイノーラル清楚活動【にじこん／鬼公方アラヤ】

《left》xy分前にライブ配信開始《/left》《font:u58》い《/font》高評価《font:u58》う《/font》低評価《font:u58》へ《/font》共有《font:u58》ほ《/font》保存《font:u58》そ《/font》

《left》Araya Ch. 鬼公方アラヤ《/left》

チャンネル登録

チャンネル登録者数 xyz人

そのためのメン限、そしてそのための――、

《left》「ASMR」《/left》

ASMR」

チャット▼

ひゃっ……

おひよおおお!?

不意打ちでイツたわ

オープニングが開けたと同時に、バイノーラルマイクの左右から交互に囁く。……行ったり来たりで意外と首が疲れるやつだなこれ。

時刻は夜中の0時――普段立ち絵と一緒に表示している背景画像も、照明を落とした深夜配信風の差分に変えてある。

タイトルコールもそこそこに、マイクから距離を取っていつもの挨拶を小声で行う。

「はいこんシコ」。今日は初めてのメン限つてことで、日頃のお礼も兼ねてバイノーラル配信に挑戦しちゃうぞー」

チャット▼

やったああああ!!

? 4, 545

ありがとう、そしてありがとう

ささやき | おほり | ぜっちよう | みみなめ!

これは蘇生率100%

「お聞きの通り、ちゃんとバイノーラルマイクも買いました。寝起きに見たらビクツてなりそうだから、ダミーヘッドじゃなくてパンジャンドラムの子供みたいなやつだけど」

チャット▼

? 1, 000

ビクツてなつちやうの可愛い

そつちも普通にお高いやつじゃん

例えば物騒過ぎるのよ

確かに似たような形状してるけども

「いうてVTuberのマイクとか、実質音爆弾みたいなものでは?」
キャラクターとして扱われる分、他の配信者に比べて沈黙が嫌われる傾向にあるのがこの界限。ポンコツキャラで有名なVの先達などを見ていると、常に喋り続ける立ち回りの人は多い。勿論慣れもあるのだろうが……要はリスース配分の都合だと思われる。

ブランディングにもよるけど、基本的にオーバーリアクション気味の反応をする配信者の方が、コメントも盛り上がりやすい傾向にある気がするし。代わりにリスナーの鼓膜はボロボロだけど。

チャット▼

一理ある

叫んでいいとは言っていないんですがそれは……

オホ声とリアクションはデカいほどいいって言うもんね
百理ある

「オホられる前に言っておくけど、今回は世に清楚のあらんことを目指す配信だからASMR中はエロいこと禁止ね。——はい、今からここは全年齢対象村の領地になりました」

チャット▼

つまり力を溜める的な……？

ネガティブ、それは清楚スケベではない

水中で口呼吸しろって言ってるようなもんなのよ
謀反不可避

「ちなみに俺としては、最初からアクセル全開のオホ声はコレジャナイ感。でも本人の意思とは無関係に一瞬だけオホった時の余韻はすこ」

お風呂に入ったら無意識の内に、あゝあゝ……ってなる感覚に近
いんじゃないかな多分。いや知らんけど。

チャット▼

?850

お前はエロくても委員会

そもそもオホ声は清楚エッチなんだが？

私らのハンデ重過ぎやろ

「うるさいですね……。配信では俺が神だからいいんですー」

チャット▼

?20,000

アラシコ神様、世界中のヒトメスの寝室にアラヤくんをお届けくだ

さい

「見上げた心意気だが、その願いは私の精力を越えている」
チャット▼

ぐう無能

理由が切実過ぎる

もつと気合入れて搾り出せ

? 1, 919

でえじようぶだ、射ち止めになってもゴールデンボールがある

「神殺し（腹上死）する気の奴多すぎでしょ、こわ。お耳カリカリしたげるから許して……」

この配信は打倒パンダさんを目的としたファンサ営業であると同時に、清楚活動の一環でもある。ASMRで脳トロにした後なら上手いこと洗脳——もとい、啓蒙出来るのではないかという試みだ。

「と見せかけてからの、ふうくくくくつ」

まずは手始めに吐息から。いわゆる耳ふー。

実はこれ、簡単そうに見えて意外と繊細な技術を求められる。距離が近ければ喜ぶんでしょ？　なんて安易な考えで集音部に直接吹きかけると、酷いことになる。カラオケのマイクに息を吹きかけて、ぐえーとなるアレの強化版と思えばいい。

ASMRは遊びじゃないのだ。我が脳内に住まいしメスガキ様と、低音オホ声シスター女史もそのように申しておる。

——そんな風に暫くはバイノーラルマイクの耳型シリコンを揉みほぐしたり、タツピングなどで変化を加えつつ。事前に貼り付けておいたメモに書かれた定番の台詞を読み上げていく。といってもまだ初回、今日も一日お疲れ様とか無難な範囲に収める。

その間、清楚な女性は男にモテモテ……清楚にイメチェンしたら彼氏が出来ました……等々、潜在意識に清楚を植え付けることも忘れない。

チャット▼

み。っ(即死)

ああ〜！ ヒトオスくんの息イ〜!!

アラヤくんのおてて……

お耳塞がれるときゅーってされてるみたいでどちやくそオギャれる

やはりバブみんは正しかった……？

……。

……。

「——はい、今日はこれくらいでおしまーい。これで君らが清楚になつてたら、最後に耳舐めするのもやぶさかでないだけどなー」

チャット▼

なつたなつた

見なさい、この清楚な姿を(全裸)

私なんて清楚に腰をへこへこしちやうもんね〜!

?5,000

お胸にイヤホン当てたら、乳首カリカリされてるようで凄く清楚な気分になりました♡

まさか既婚者共はいつもこんな幸福を味わっているのか……？

ダメみたいですねこれは(諦め)

「うーん、まあ仮にアラヤくんをお嬢さんにしたいって言うなら？」

麦わら帽子と白いワンピースにひまわり畑、慎ましやかで儂げな微笑みと深窓の景色が似合うくらいには、清楚レベルを上げて貰わないと困るよ君たち〜」

チャット▼

属性が喧嘩どころか殺し合っていないか？

インドア派なのかアウトドア派なのかはつきりしろw

ていうか全然清楚じゃないよね、それ

(慎ましやか……貧乳のことを言ってるのかしら?)

つまりおっぱいの大きい私らに、貧乳のように振る舞えと!?

なんて背徳的なプレイなんだ……

「んん……?」

なんだろう、なんかコメント欄の様子がおかしい……おかしくない?

ここ、これじゃあまるで、俺とリスナーとで清楚の認識に齟齬があるみたいじゃないか……。

チャット▼

薄々感じてはいたけど、アラヤくんの言ってる清楚は何かおかしい
使い方が間違ってるのでは?

一回清楚の意味辞書で引いておいでよ

はっはっは、なにを言ってるのかなこやつらは。清楚は清楚じゃないね。

……なんかちよつと嫌な予感がしてきた。ボタンの掛け違いというか、服を裏返しに着たまま外出していることに気付いたあの瞬間のような……。

まあでも念のためにね? 防音室に辞書なんて置いてるワケないので、手軽にネットで調べてみる。

画面に出てきたのは――、

《left》 《left》 《left》

・清楚 せいーそ

官能的でいやらしいこと

今日においては、性的な魅力に溢れた異性に対して主に使われる言

葉

えっち、あるいはスケベとルビ振りをされることも

——シ

コシコ大百科より

《left》

……………はっ?

「ヴェアアアアアアアアア
!?!?!?!?!?」

チャット▼

ぎゃああああ!?

耳がツ

鼓膜ないなつた

やはり音爆弾だったか……

パンジャンノルマ回収

膜破れたから結婚して貰うかな

俺は仰け反りながら椅子から滑り落ちた。

▼

思い返せば——俺が配信でオス出しムーブをした際、時折清楚コメが流れることは確かにあった。

でもそんなのネタだと思いうに決まってるじゃん！ なんならVTuberを指しての清楚って、ヨゴレの代名詞みたいなもんだしさあ……。諸説ある

つまりこれまで俺が清楚をすすこ言いながらやってきたことは、

全てが逆効果。それどころか、性欲旺盛なヒトメスに対して「お前らもつとエロくなれよ！」と後押ししていたに等しいことになる。清楚は反転術式だった……？

「……あのー、ちよつと相談なんですけどお。今から初配信をやり直すワケにはいかないでしょうか……？」

チャット▼

ダメです

なかったことにしてはいけない（未来人） 《font:u58》す

《font》ニーニヤ・オホリトテップ

今度一緒に淫語のお勉強しようね……！ 《font:u58》す

《font》蜜水つぼみ

よりにもよってこいつらに見られてるの草

当然のようにメン限に現れるじゃん……

つーかニヤはお前、宇宙人じゃなかったの？

ちくしょうこいつら、人の窮地に楽しそうにしゃがって……！

「お、俺だってなあ、転生者だからって何も学ぼうとしなかったワケじゃないんだぞ。でも前と違うのって常識とか歴史くらいだし、知ってる単語をわざわざ調べ直そうとは思わないじゃん……」

清楚女性のサンプルを求めて、ネットの海を彷徨った経験だっちゃんちとある。でも【清楚】で検索してパツと出てくるのって、主に男のエロ絵と嘘腫コラムだからシンプルに地獄なんだよ……。

チャット▼

そーいや転生者とかいう死に設定あったわね

エロいからすつかり忘れてたわ

?1,110

もしかしなくても、今までえつちな言葉と知らずに清楚を連呼してたんですか？w

?300

ポポンがPONPONPON

とことん萌えキャラみたいな生態してんなこいつ……
ここまで全部計算した上での設定なら、にじこんは神

設定言うな！ こちとら本物だぞ。だからこそ異世界の罠に嵌つ
たんじやろがい！

「こ、こんな筈では……。もう疲れたから今日は寝る……。バイバイ」
チャット▼

?50,000

お耳なめて、やくめでしょ

あーはいはい耳舐め、耳舐めね。そうだよなー、ヒトメスちゃんは
みーんな清楚だもんねー？

「くっ……いいかお前ら、これで勝ったと——ジュルルル!! ずぞ
ぞぞぞぞぞ——!! はいおやすみおつシコ！」
チャット▼

おっほおおおっほ♡

これはVTuber界一清楚な耳舐め

いやー、流石アラヤさんは清楚のお手本のような殿方ですなあ♡w
それに比べて、近頃のヒトオス共は大和男根としての自覚が足りん
……!

半ズボンは膝上10cm、シャツのボタンは鎖骨が見えるまでじや

! おばあちゃん、エロゲは昨日クリアしたでしょ

?10,000

またひとつ理解わからせてしまった

?30,000

敗北を知りたい

?3,929

でも触手の前でポールダンスするようなアラヤくんの生き様、好きだよ

本日の教訓——たとえ転生先に既知の存在があつたとしても、そこは異世界。前世と同じような国に生まれたからといって、油断してはいけません。貴方の知っている名称”X”と、その世界における名称”X”が必ずしも同じ意味、同じ材質、同じ用途で使われているとは限らないのだから……。

【急募】清楚『系』

自分が異世界にいるって自覚があるのに、前世の知識だけを根拠に理解した気になっちゃうのなあぜなあぜ？

朝、昨夜の一件が実は物凄くリアルな夢だった——とかそういうこともなく。窓の外の小鳥たちにぴーちくと煽られながら起床。

……転生云々は置いておくとしても、言葉の中身というやつは時の流れと共に変質する。昔と今とでは美しさの定義がまるで違うし、下味の付いた唐揚げがザンギなどと呼ばれていたりする。いや後半は少し違うか……。

けどさあ！ 目の前にある街は本当に街なのか？ みたいなこと一々考えたりしないじゃん！ 街は街だよ。

そも前世にて伝わる清楚とは、男性主体の時代に生じた価値観であり、現代においては性の奔放さを嘆く童貞の遠吠えである。故に社会の在り方が異なれば、言葉の成り立ちもまた変わる。誠に遺憾なことではあるが——そのような理屈を向けられてしまっっては、もはや受け入れる他……う、受け、受け入れ……う(ご)ご(ご)……！

——つまるところ、女性主体かつ男女比が大きく偏ったこの世界にとつての『清楚』とは、なんかスケベな雰囲気を漂わせる異性を指す言葉であつた……。

清はきよらか——即ち処女、童貞の暗喩。

楚はすつきり——即ち聖女、賢者タイムを意味する。

主に大和撫子ならぬ大和根などと揶揄される日本男子の美德であつて欲しいというか、要は「可愛くて性欲強めでエロいことなんでもさせてくれる都合のいいヒトオスどつかにいねーかなー！」という処女丸出しの願望から生まれた概念、それが清楚。そういう部分ばかり前世の俺らに似なくていいんだよ……。

チン歩譲つて——もとい、百歩譲つて男に清楚を求める分にはまだ理解出来るのだ。なんなら男性に対する褒め言葉が、可愛いとかエロいとかの時点で察するべきだったかもしれない。

でもそれじゃあ、俺の知る清楚は一体どこへ消えたの!?! ここで安

易に「あ、そつか逆なのか。じゃあ淫靡でお願いします」とか言ったら、どうせそつちは注文通りに出てくるってオチだろ！ 見え透いてるんだよなあ、真夏のブラ透けと同じくらいによ……！

予想外の方向から頭を抱える事態となってしまうたが、いつまでもベッドで項垂れていても仕方ない。どうにか軌道修正の手を考えるにしても、寝起で良案が浮かぶ筈もなし。

……こういう時こそ焦らずに、気持ちを上向きにせねばなるまい。先に軽くシャワーを浴びてから、食事をとって活力を得よう。



この世界のアニメなら、一話の尺を最低半分は費やすであろうシャワーシーンを経て。さっぱりしたところで、冷蔵庫を開いて食材を確認。

うーん……白飯は炊いた余りを解凍するとして、メインは焼き魚がいいかな。となれば汁物は必須だ。それだけじゃ少し寂しいので、小鉢か何かでもう1〜2品欲しいところ。卵は常備してあるし、豆腐と納豆のストックもある。使いかけの野菜が幾つか残っているが、流石におひたしや煮物の用意はない。今から作る気にもならない。

……よし、ここは豪勢に豚汁にしよう。

小鍋の中で薄切りの豚バラ肉を弱火で炒め、じっくりと旨味を抽出。野菜には軽く塩を振って一緒に炒める。火が通りにくい人参や里芋はレンチンで時間短縮だ。それらを出汁取り用の調理パックに詰めた鰹節と一緒に水から茹で、鍋肌のメイラードを刮げ落としたら沸くまで放置。その間に他の調理を済ませてしまう。

個人的に、塩鮭は皮目がパリパリになるまで焼くのが正義だ。卵は玉子焼きにする。チーズを巻くのは王道だが、和風でまとめたいから今日はとろろ昆布で。作ってから気付いたが、明太子っていう手もあつたな。

俺は豚汁に豆腐は入れない派なので、小鉢は冷奴に決定。ネギを気持ち多めに乗せて、そこに【桃尻屋】の食べるラー油をスプーンでひ

と乗せ。……明らかに緑（蜜水ではない）が足りていないが、ここにサラダを並べるのは負けな気がする。なので千切ったレタスを、塩昆布とごま油でサツと和えてから器に盛る。

豚汁がいい感じになったら火を止めて、鰹節を回収。こいつは後でおかかになる。最後に味噌を投入し、味を整えれば——ご機嫌な朝飯の完成だ……！

「いただきますーす」

あ、その前にSNS用の写真撮つとこ。



「ふい、食った食った」

余は満足じゃ。

満腹になったところで、食洗機の稼働音を背景に冷たいお茶でちよつと一息。

今日は細々とした提出物の作業に当てるつもりなので、配信の予定はない。今後の方針を考えるためにも、ひとまず直近のイベントを確認しておこう。

まずはこの前の二期生コラボ。オナ子の罰ゲームと蜜水の奢り、もとい打ち上げをまだやっていない。

主にカリンさんのスケジュールが合わない。別に無理してやらなくてもいいのでは？　と思わなくもないが、こういう安全圏からマウントを取れる機会は大切だ。

場合によつては、開き直つて事務所でロースター焼肉も十分あり得ると見ている。つーかあそこなら、そういう設備とか普通にありそう。まあ結局は、折を見てその内つて結論に落ち着く。ひとまず保留だな。

次、先輩方とのコラボが控えている。

サシではなく、先輩二人と後輩一人の企画を予定。時期に関しては未定だ。企画内容は各々の持ち込み次第だが、順番的に俺が最後になるのでこちらも現段階では保留枠。はい次。

大型のコラボも片付いたので、そろそろ企業依頼——いわゆる案件に手を付けて欲しいとの打診があった。

ありがたいことではあるが、流石に全部は無理だ。露骨な男目当ては大胸……ではなく概ね弾かれたと思うが、下乳を隠すのが上手い企業もあるだろう。ともあれ引き受ける際の基準として、これをやってリスナーが喜ぶか否かを意識しておけば基本は問題ない筈。個人的に面白そうな案件が幾つかあったので、そこは積極的に手を挙げていきたい。よし次。

そろそろ母親に定期連絡を送らねばならない。

実家、とは少し違う。なにせ向こうは向こうで家庭があるからな……。

そう言うと、なんだか複雑なお家事情のようにも聞こえてしまうが……。単に婚活に成功しただけの話だ。

人工授精である以上、男児を生んだといっても年齢Ⅱ彼氏居ない歴の未婚ヒトメスであることには変わりない。なので親孝行をするなら、正しいヒトオスの口説き方講座かなあ……との考えに至りて。こういう女性がモテるよー、男の俺が言うんだから間違いないよー、と清楚系にイメチェンさせて送り出したら、本当に男を捕まえて来やがったのだ。若くして人工授精の枠を勝ち取っただけあって、ハンターとしても優秀だったらしい。ある意味血が繋がっていて良かった。

ちなみにお相手は、バツイチ子持ちの訳アリ男性。メス豚箱行きになった前妻が大企業か何かの偉い人だったらしく、何年か前にニュースになった程度には下半身に悲しい過去を持つお人だ。事件の關係で言えないことも多く、隠棲しているというのもあって実は直接会ったことはない。俺も前世知識に胡座をかいていたのもあって、当時はひとり暮らしする気満々だったからなあ……。

いやー、あの時ばかりは品種改良したヒトメス外来種をこの世界に解き放ってしまったのでは、と恐怖したものだ……。あれ？　ってことはうちの母親ってヒトメス清楚化の成功例じゃねえ……？　いやまあ正確には擬態してるだけの清楚もどき、分類的には清楚系なん

だけでも。

——待てよ？　つまり清楚がエロい意味で使われるなら、一見清楚でありながらもその実中身はヘタレもとい控えめな性格のなんちゃって清楚——即ち『清楚系』を探せばいいんじゃないか……!?!

こ、これは天才的と言っても過言ではないのでは？　確か初配信でも、清楚系に言及した記憶がある。この方針なら僅かな修正で済むし、今までの発言とも大きくは矛盾しない……!　自分がどこに向かっているのかに関しては、ぶっちゃけ俺にも分からんけど！

「よし、そうと決まれば早速シコッターで拡散を——んんんんんんんんんんん」

《left》 《left》 《left》

世界中のトレンド

1・世界のトレンド

#アラヤくん私清楚だよ

x, x x x, x x x, x x x件のアクメート

2・オカズ・トレンド

ASMR

x x x, x x x, x x x件のアクメート

3・男性・トレンド

#ア私清

x x, x x x, x x x件のアクメート

《left》

……………。

……。

「ひ、一晩でミームに汚染されてやがる……」

あまりの拡散速度に思わずイモを引いた俺は、ひっそりと朝食の画像をアップするに留めたのであった……。

もちろん一瞬で捕捉されたのは言うまでもない。でもDMが送れないからって、返信欄に自撮りを載せるんじゃないやありません。せめてスリーサイズくらい書いてもろて。

緑ミツミンは火に弱い。あと陽キヤとかりア充とかアルコールにも色々々と弱い

俺が清楚のいやらしき真実を目の当たりにしてから、およそ数週間程度が過ぎた。

まず#アラヤくん私清楚えっちだよ問題についてはひとまずの終息を見せた。いや終息っつーか……どうも無駄に話のスケールが大きくなったせいで、雪だるま式に転がって盛大に脱線したっぽい。

右曲がり左曲がりと激しい紆余曲折の末——現在はオープンスケベ派とむつつりスケベ派、淫キヤと乱キヤの一体どちらがモテるのかという積年の謎にメスとかオスとかを挿いれるべく、清楚の二文字に対する解釈議論へと発展している。確かにどちらの世界の清楚も割と抽象的な概念だけど、どうしてこうなった……。

しかも下手に話題になったせいで、有名な液体ぶっかけ対戦ゲーにおける陣営分けイベントのお題に採用されるというおまけ付きだ。他所のV T u b e r やゲーム実況者なんかは、コラボとかしながら楽しそうにキャツキヤと配信している模様。俺？ 参戦||陣営への肩入れと受け取られかねないせいで、迂闊に参加出来たもんじゃねえ。他に特筆すべき出来事といえば……。ニヤの女からBOINで定期的に送られて来る、今日の下着の色構文は……まあどうでもいいか。

未だに慣れないが、これが男である俺の下着の色を問うて来るのであれば、いわゆるセクハラ怪文書に当たるのだろう。しかしあの女郎、なにをトチ狂ったのか毎日のように自身の下着を教えてください——もとい、教えてくるのだ。

《left》へ ニヤ 《left》

《left》

本日の下着はシルクのピンク

07:21

08:10 そうか、ご苦労

+
—

なんかもう最近、日常に溶け込みすぎて業務報告のノリと化しつつある。そのせいか、無駄にニーニヤの下着事情に詳しくなっちゃった。

例えば奴は光沢のあるギャル系が趣味のようだが、単色+レースなどを好む一方で、ヒョウ柄みたいな柄モノはNG……とかそんな感じだ。

……あとなんで知らんが、オナ子から自撮りが送られて来た。2

9話参照

別にエロ写メの類とかではなく、至って健全な制服姿だ。

スカートはクソ短いし、ブラウスのボタンが開いているため胸の谷間が覗いてはいるものの、特に不審な点は見当たらない。ヒトメスはワンサイズ小さい服の着用でも義務付けられてるの？ という疑問は今更なのでね。はいはいライフファック、ライフファック。

あまり自撮り慣れしていないのか、犬歯の覗く不器用な笑みの表情からは照れの様相が見え隠れしており、ピースもへにやっとした中折れ気味だ。このちよつと無理してる感よ。多分天然なんだろうなあ、と分かつてはいるのだが。それはそれとして、こいつあざと過ぎんか……？

動機は不明だが、まあ彼女はまだ学生——現役のJKだ。異性の友人がいたら、自撮りを送りたくなることもあらあな。自作のポエムや詠唱に比べれば可愛いもんよ。

とりあえず「イイネ！」スタンプと一緒に「衣替えしたら夏服もヨロ」と返信しておいた。っていうかこれ、都内にある有名な某お嬢様学校の制服なのでは……？ え、あいつもしかして普段は「ごきげんよう」とかカリンさんみたいなこと言ったりすんの？ 見たいんで

すけど。

そんなこんなで、果たしてこれは順風満帆と言えるのか、それとも嵐の前触れなのか……。微妙に判断に困る配信者生活を送りつつ。

世間の意識は目前に控えた黄金色の大型連休——ゴールデンウィークへと移ろうとしていた。

そろそろ混ぜろよ、とばかりに。二期生四天王の最後のひとりから連絡があったのは、そんな月夜の晩のことであった……。



大きめの案件に関する打ち合わせを終え、ちよつと遅めの夕食済ませてまったりしていると。ぶる——ん！　ぶるるう——ん！！　と突如スマホが大音量を奏で、ガタガタと激しい自己主張を始めた。

すわ緊急乳揺れ速報かと身構えたが、まあ普通に通知だった。悲しいかな、前世知識に胡座をかいて勉強を怠りサブカル漬けで過ごしたアラヤくんの交友関係は、身内を除いてほぼにじこん絡み。ニヤとかいう下着の色BOTはともかく仕事用のスマホに来るのは業務連絡が主なので、すぐに気付けるようクソデカ通知音で設定していたのを忘れてた。いやあうっかり。

さてさてなにかなく……って、

「なんだ蜜水か」

いや、なんだって言い方も正直どうかとは思うのだが。内容が平常運転過ぎてつい。

蜜水つぼみ　ねえ、おにいちゃん！　待棒の新作、ミツミン4一緒にやらない？

鬼公方アラヤ　生憎と存じ上げない遊戯つすね……

蜜水つぼみ　大丈夫！　2Pは抜かれたり食べられたりするだけだから、初めての男の子も安心だよっ！

鬼公方アラヤ　じゃあこの会話をスクショしてSNSで告知しておくね

蜜水つぼみ や、やだなあ。冗談に決まってるじゃないですか
鬼公方アラヤ 緑ミツミンは火(炎上)に弱い
蜜水つぼみ 本題に入る前の小粋なジョークってやつですよ、へへ
へ

話の導入に使うカロリーが高すぎる……。

蜜水つぼみ で、早速だけでもうすぐゴールデンウオーター、通称
GWの時期だよな？

鬼公方アラヤ ウイークな

蜜水つぼみ あ、そういう説もあったね！ それでおに……アラヤ
くんのご予定のほどは如何なものかとく

鬼公方アラヤ 配信

蜜水つぼみ プロかな……？

鬼公方アラヤ お前もやぞ

蜜水つぼみ う……。いやあ、それがその……ね？ おねーさ
んは某テーマパークで例の副業がですね……

鬼公方アラヤ 大型連休に配信しないV T u b e r ってお前それ

……

蜜水つぼみ い、一日だけ！ 初日のイベントだけどうしてもって
……！ 先っぽだけでいいって言うから……！

確かに初日なら、GWの先端と言えなくもないけどさ。

鬼公方アラヤ まあ運営に怒られない限りは自由だし、とやかに
言わんけど。そこに俺がどう関係あるのか20文字以内で簡潔に答
えよ

蜜水つぼみ ワタシ、チケット、アゲル。オウエン、キテ

鬼公方アラヤ 言えたじゃねえか

そーいやコラボの時、そんな感じのこと言ってたな。あれ本気だつ

たのか……。

鬼公方アラヤ ほーん、つまり遊園地デートのお誘いってこと？

蜜水つぼみ ……………

鬼公方アラヤ あれ？

違ったのかな……。まあ言うて一緒に遊ぶだけだしな。ちよつと自意識過剰だったか。

軽く自省していると、勢い良く返信が来た。

蜜水つぼみ お仕事^ゝた^ゝつ^ゝて言^ゝつ^ゝてる^ゝて^ゝし

よ^ゝお^ゝお^ゝお^ゝお^ゝ!!!?

蜜水つぼみ そ^ゝん^ゝな^ゝ暇^ゝあ^ゝる^ゝわ^ゝけ^ゝな^ゝい^ゝし^ゝや

あ^ゝあ^ゝあ^ゝあ^ゝん^ゝ!!!!

鬼公方アラヤ お、おう……

うーん、これは紛うことなき菌車の慟哭。こいつの場合、自分の好きで仕事を増やした結果でしかないんだけどね。

蜜水つぼみ お願いします！ お金は渡すし、ちよつと舞台裏に差

し入れを持って来てくれるだけでいいの……。！ それだけで十分自慢になるから！

鬼公方アラヤ なんか動機が不純じゃねえ？

いや、正直ちよつと気持ちちは分かるけども。

要はあれでしょ？ 大会とかで美少女が応援に来て、大勢に目撃される前提の場所でタオルとかスポドリと一緒にエールを受け取りつつ。後であの美少女は誰だー！ って問い詰められたら、ただの知り合いく的な自虐風自慢を差し込むあの感じ。

鬼公方アラヤ まあ俺も興味はあるから別にいいけど、ソロで遊園地はハードル高くない？ いっそオナ子とニヤも呼ぶ？

蜜水つぼみ 鬼いちゃん、人の心って持つてる……？

鬼公方アラヤ ごめんで

流石にひとりほちよつとなあ……。この世界のテーマパークに男ひとりとか、どう見てもナンパ待ちじゃんね。よしんば普通に回れたとしても、ノルマのように消化して「よし帰るか」ってなる未来が見えるし。

いないかな、誰か……。ボディーガードとまでは言わずとも、ヒトメス避けになつて蜜水の心が壊れない人選。

とはいえ俺の交友関係だとなあ。カリンさんトコのメイドさんでもレンタルするか？ でもプライベートで朱雀院関係と一緒に行動するの、身バレしそうで怖いんだよ……。私服だと結局傍目にはデートっぽくなるし。

そうなる後は身内くらいしか……。うちの母親は論外だし、特に交流も——あ。

鬼公方アラヤ そういうことなら、妹連れて行ってもいい？

蜜水つぼみ え、呼んだ？

鬼公方アラヤ お前じゃねーよ！

唯一懸念があるとすれば、相手は一度も会ったことがない義妹って部分かなっ！ まあでも遊園地とヒロインショーなら興味持つてしょ多分。確かまだ小学生くらいの年齢だった筈だ。向こうの父親の件があるから遠出する機会もあまりなさそうだし、折角のGWだから遊びにおいでよ的なノリでいいだろう。

蜜水つぼみ つ、つまりおねーさんをご家族に紹介……ってコト!?
鬼公方アラヤ こちら、友人代表の蜜水さんです。スピーチとか読

む？

蜜水つぼみ 負け雌犬のポジションだけは嫌あ——！

雌犬言うな。そこは素直に祝福してやれよ……。まあヒトメス的に、重婚に参加出来なかった友人が果たして本当に友人であるかは確かに微妙なところではあるが。

さて、そうと決まれば善は急げだ。定期連絡もあるし丁度いい、近いうちに母親に相談してみよう。

シン・妹を名乗る不審者

来た
来るGW当日。

電車は激しい混雑が予想される。男性専用車両に乗るのは負けた気がして嫌なのだが、かといって通常車両に乗ると、終電までおっぱい置き場にされて目的地に辿り着ける気がしない。なので今日も今日とてタクシー移動。

行き先は国内最大の規模を誇る大人気テーマパーク、その名も東京ユニコーンリゾート。

ここは財閥四天王などと揶揄される各企業グループが共同運営する複合型のアミューズメント施設で、園内は主に三つのエリアから成り立っている。

全体の主軸であり、様々なアトラクションを詰め込んだ【おひとりランド】。

男性キャストを鑑賞出来る、世にも珍しい水族館【竜宮マーマンパラダイス】。

歴史ドラマをモチーフとした町並みや、時代劇的なイベントを楽しむ【大河姫武将村】。

見事なまでに世界観が迷子だが、それもやむなし。財閥同士による激しい自己主張のせめぎ合いの結果、リニユーアルにリニユーアルを重ねてこのような形に落ち着いたそう。

まあ洋風ファンタジーと和の国的なサムシングが渾然一体となった、そこはかかないナローロッパ臭さえ気にしなければ一粒で三度美味しい国内レジャーの女王様と言っても過言ではない。

元より、ここはとて一日二日では到底網羅出来る規模ではない。大半の来場者は単体のエリアチケットを購入しての日帰りが基本となるため、意外と住み分けは出来ている……らしい。安定のネット調べ。

さて、アニメやゲームに脳を侵された悲しき人種にとって、四天王が四人でないのは極めて自然なこと。それは例えるなら、ステータスオープンと聞いてなんとなく思い浮かぶ絵面が共通しているのに近

い。

なので三エリアしかないことに何の違和感も覚えることなく、そのままスルーしそうになったワケだが……。まあなんだ、そもそも四天王最後の家は没落してゐるんだったわ。

言わずと知れた朱雀院^{すざくいん}。そこに龍宮^{たつみや}、大河^{たいが}、亀甲寺^{きつこうじ}の三家を加え、これらを四象に準え財閥四天王と呼ばれていた。過去形である。

で、問題はこの亀甲寺家。ここが併設される高級ホテル郡——「リゾートエリア」の開発を担う予定だったのだが、着工前に総帥が男性絡みの不祥事を起こしてお縄に。激しいバッシングの末、亀甲寺財閥は解体。関連企業は独立なり吸収なりされ、本家はそのまま没落……。みたいな流れだった筈。

気の所為か、なんだかどこかで聞き覚えのある話のような……。当時はまさか、自分がその内のひとつと関わりを持つことになるとは思ってもみなかったもので、特に興味もなかったんだよね。まあホビーアニメとかでも玄武って、インフレに置いていかれるか敗北者のイメージだしなあ。嗚呼、僕のドラシ〇ル……。

ともあれ一角を欠いた四天王は、ホテル事業をひとつの家が引き継ぎ全体のバランスが崩れることを懸念。手始めに悪印象を払拭するため、男性配慮を謳うユニコーンプリンスホテルをランドに建設し、その他の宿泊施設はエリアの特色を活かしたテーマホテルをそれぞれでおっ建てることになったそうなの。めでたしめでたし。



待ち合わせは現地集合。

義妹らしき姿は見当たらない。GWとはいえ、まだ朝イチだ。思っていたより道路が空いてて早く着いちやっただよな。

そんな俺は今、ちゅーるに群がる猫科のような勢いで押し寄せるメスガキたちに絶賛囲まれ中です……。

「にーちゃんにーちゃん！ 抱っこして、抱っこ！」

「ねーねー、おにーさんひとり？ うちらと一緒にハニーをハント

しなくい？」

「I am your daughter……」

年上男性に対する一般的な意味での「兄ちゃん」を連呼してハシヤぐ、欲望に素直な元気系少女。ナンパのノリが嵐を呼ぶ五歳児レベルなマセガキ軍団。不穏な言動と共にシヤツの裾を掴んで離さない、海外産と思しき迷子のパツキン幼女。その他諸々。

いや濃いつて！ キャラが濃過ぎるのよ。

「はい、みんな並んで。お触りはひとりにつき三秒までだからね。このおにいちちゃんは女の子の性癖を歪めるのが趣味だから、順番を守る良い子には最後に『よしよし』もしてくれるよ」

そして俺の隣でマネージャー面しながらキッズを統率している蜜水はなんなの???

いや、元々入場パスの関係で会う予定はあつたし、列整理してくれるのもありがたいんだけどさ……。っていうかアラヤくん評の人間性が悪すぎない？ そういうお仕事をしている自覚がないとまでは言わんけども。

「次！ 次わたしの番！ ぎゅーってするの！」

飛び付いて来るちびっこを受け止め、ライン作業の如くわしゃわしゃと頭を撫で回して放流。誕生日とクリスマスと正月が一斉に訪れたような表情になった小娘たちは、虚無顔をした警備員のお姉さんの手によって親元へと誘導されて行く。

その光景を視界の隅に収め、俺は雲ひとつなく照りつける晴天を仰ぎながら呟いた。

「どうしてこうなった……」

——今俺が立っているのは、おおとりランドエリアの入園ゲート前にある広場。

ここには来園者を歓迎するため、ランドのマスコットに扮した着ぐるみが風船片手に子供たちを待っている。それに向かってキヤーキヤー言いながら、もふったりもふられたりするのがお約束の筈なのだ……。だ……。

なんとということでしょう。キッズ共はマスコットなどガン無視で、

一直線にこちらへ突撃して来るではありませんか。

初めて見る新鮮な若い男を前に、メスガキたちの好奇心は青天井。保護者の手を振りほどき、制止する警備員をアメフト漫画ばりの超絶テクですり抜け俺の前へ。当然の帰結として、ランドに入る前から大量の迷子が発生した。

その段になって、乳揺れスキップしながらのこのこと現れた蜜水——一応約束の時間より早く来た——が、俺を招待したことを理由に現場の指揮権を握り、事態解決を図る。

逸れた親の搜索はキャストの方々に任せ、捌いたキツズの誘導は警備員に。俺はというと、ランドマーク兼子供に夢を与える王子様役に抜擢された。

流石に迷子の子供を放置するワケにも行かず、まあ連れと合流するまでなら……と安請け合いしてしまう俺。結果はご覧の有様である。

俺、空前絶後の大人気。確かにパンダさんをライバル視していたのは事実だけどさあ……。なんかもうアイドル扱いを通り越して、観光名所の勢いだよ。

まあチワワもといヒトオスふれあい広場とか作ったら、入場料だけで巨万の富を生みかねないからな、この世界。子連れの母親も「一生に一度の機会なんだから、記念に触らせて貰いなさい」と積極的に娘をけしかける始末だ。これそういうイベントじゃねーのよ。もう少し娘さんの将来に希望を持ってもらって……。

——この状況、もはや合流するには未だ見ぬ義妹に俺を見つけて貰うしか希望はない。一応写真は送って貰ったが、何せ会うのは初めてなのだ。果たしてこのキツズの大群からの的確に判別出来るのか、正直自信がない。仮に一人ひとりに「俺の妹ですか？」と問うたところで、事実の如何に依らず「はい！」って即答されるのがオチだ。

もし一度でも間違えようものなら、恐らくそいつは今この瞬間から俺の妹を自称することになるだろう。言質は命より重い。しかも間違える度に増殖するおまけ付きだ。リアル妹は十二人までなどという、最低限のルールすら許されない。

……待ち合わせ場所、やっぱりランドのホテルにしておくべきだっ

たかなあ。でもチェックインは午後からだし、今行ったところでシンブル二度手間なんだよね。荷物は先に送ってあるのだが。

「No………」

何度も頭を下げるブロンドの若い母親に引き摺られ、迷子勢最古参の洋ロリが園内へと連れて行かれる。なお、人工授精なので父親はいないらしい。

「はい、はい。……よし！　今ので迷子は最後だつてさ、おにいちゃん！」

インカムで報告を受けた蜜水が、晴れやかな笑みで告げる。

「その呼び方ヤメロ。これから義妹と会うのに混乱するわ」

「あつ、ごめんね……。お外ではふたりの関係は秘密だもんね♡」

そうだね、どっちもVTubeだね。

状況も一段落。そんなしようなない会話を俺たちがしていると、人混みの中から黒髪の少女が飛び出し——しがみつくようにして俺の腕をガツと掴んだ。

警戒心を多分に乗せた視線が俺の頭上を越え、その先の蜜水へと向けられる。

少女が言った。

「あのー、わたしのお兄様なんですけど!?!」

……………。

……。

俺はゆっくりと屈み視線を合わせ、歳相応に華奢な肩へと優しく掌を置いた。

「——失礼ですが、確認のためお名前と身分証の提示をお願いします」

「本人ですけど!?!」

ごめんね、今日は特に存在しない娘だの妹だのを名乗るナマモノが多いもので、つい。

おおとりランド そのいち

このままひとところに留まり続けると、先程の二の舞……どころか無限ループになりかねない。細かい話はさて置き、まずは入園手続きを済ませることに。

手羽の代わりにケツを左右に振る着ぐるみの姿を尻目に、早足で正面ゲートへと向かう。

「見て！ ボンじりちゃんが歓迎のダンスでお見送りしてくれてるよ〜！」

「あのゆるキャラ、結局何の役にも立たなかったけどな……」

「ランドの人気マスコットが、お兄様の前では閑古鳥も同然に……。流石です、お兄様！」

褒められましても……。

ボンじりちゃん——おおとりランドの看板マスコットであり、正式名称は「ボン・キュツ・ボン尻ちゃん」。でっぷりとしたお尻をフリフリ揺らす姿がとつてもキュートと評判な、朱雀院印の鳥畜生である。

この財閥ランドとも揶揄すべきテーマパーク群は文字通り「テーマ」に対する拘りが非常に強い。良くも悪くも、その一貫した姿勢は園内キャラクターや関連グッズ、フードメニューなどにもしっかりと反映されている。朱雀院だしモチーフは鳥！ みたいな感じだ。分かりやすさは実際大事。

なので他にも、串モノと肉団子玉の扱いに長けたフードコートの女主人こと「奥・つくねさん」や、全身を羽毛の皮ですっぽり覆った恥ずかしがり屋さんの「カムリくん」など、園内には様々なキャラクターが待ち構えているぞ。

……朱雀院だけに、なんとなく知り合いを彷彿とさせるネーミングセンスはさておき。自家の象徴が完全に焼き鳥の扱いなのだが、それでいいのか朱雀院。つーかそれフェニックスじゃねえ？

まあ個性を豊かにした結果、個性しか残らなかつたゆるキャラ共の話は置いておくとして。

今日に限り、俺たちは園内イベントの関係者である蜜水に配られた

招待枠を利用しての入園となる。つまり初日は無料^{タダ}。なのでホテルの予約と一緒にエリアチケットを申し込んでしまうと、一日分無駄になってしまう計算だ。多少手間だが、明日以降は必要分を買い足す形になるだろう。宿泊客に関しては常に枠が確保されているので、当日になって入場制限に引つ掛かるということもない。

ともあれキャッシュレス化が進む昨今、この手の施設には予約から入退管理まで可能な専用アプリが導入されていることも多く、どこぞの企画モノのように受付五秒で即完了——と思いきや、ここに来て新たな問題が。いや問題っつーか……。

慌てて駆けつけたのであろう。眼の前では、初々しさを感じさせるパンツスーツ姿の若い女性が肩で息をしている。社員証と思しきストラップを首からぶら下げ——胸に乗つけた彼女は何度か深呼吸をすると、意を決したように力強く言葉を放った。

「あの、お幾らほどお包みすればよろしいでしょうか……!？」

……案件かな？



ふれあい迷子センターの報酬を貰った。やったぜ。

他ならぬ俺自身が原因の一端を担っていることを考えると、正直マッチポンプの香りがするのは否めないのだが……。まあなんだ、一回約三秒の握手券が二〜三十分の間に何枚消費出来るのかを思えば、むしろお買い得なのではという説もある。

おおとりランド側の思惑としては、先程の一件を警備部の失態と扱うにはあまりにも不憫なため、前戯の……もとい善意のボランティアによるものとして処理をしたらしく。雇用契約を交わしていないので臨時のアルバイトという扱いは出来ないが、それはそれとして世の中には心付けという風習がありましたですね……。

とまあ冗談はさておき、金銭の受け取りは流石にお断りさせていたのだ。……こちとらスパチャで殴られた傷が未だ癒えていないのだ。一体どうやってリスナーに還元したものと、ミーティングの度

にカリンさんと一緒に頭を抱える日々である。スパチャの取り分はP a k o Tubeちゃんの手数料を除けば運営との折半だからね、仕方ないね。お前も俺と同じ焦燥感を抱け……！

だが不可抗力とはいえ、男性に手伝わせておきながら何の報酬も出さない……というのはランド的にもよろしくないらしい。半ば押し付ける勢いで迫る乳圧に対抗心を燃やした蜜水が張り合い——結果、双方共にブラウスのボタンを弾け飛ばした。

「くっ、おねーさんも衰えたものね……。でも良い勝負だったよっ！」
接戦の末引き分けた両者の間には熱い友情が芽生え、なんやかんやで年間パスポートを受け取る流れに。

ちなみにスーツの彼女、今年入社したばかりの新卒ちゃんだそう。相手は男性——しかし確実にクレーム案件の想定だったから、上に押し付けられたんだってさ。戻ったらお局上司に自慢するのだとイキリ散らしている。超速で蜜水と仲良くなった理由がなんとなく垣間見えた。あーはいはい、握手ね握手。お仕事頑張ってね。

ちなみに義妹ちゃんだが、展開について行けず終始困惑気味だった様子。連休初日から巻き込んでしまつて本当にすまない。君はこんな大人になつちや駄目だぞ。

「……今の技、前に何かで見たような……？」
「ん？」

声が小さくて良く聞こえなかったが……。まあ、あえてフォローするならどちらもエンタメ関係のお仕事だ。アホな内容でも全力で楽しめる奴だからこそ輝ける世界もあらあな。……けど俺も蜜水もカリンさん率いるにじこん所属のタレントだし、新卒ちゃんは朱雀院財閥が元締めのおおとりランドにお勤めする社員さん。これワンチャン身内で共食いしてるだけじゃねえかなあ、と思わなくもない。

兎にも角にも、これでようやく一息つけるワケだ。……ただ遊園地のゲートを通るだけの道程が、何故こんなにも遠く感じるのだろうか。



おおとりランドの主な客層は男女カップル——などということはなく。大半が子供連れか、同性の友人グループだ。決して多くはないものの、男性客もちゃんと居る。なので俺に視線が集中することもない。

「つまり木を隠すなら森の中、男の子を隠すならメスの腔内——つてことだねっ！」

「食われとるやんけ」

アホなやり取りはさておき、一先ず落ち着いて話が出来そうな場所へ移動する。今やるべきことはただひとつ。それは自己紹介——そう、つまりアイサツだ。

「あらためまして、結ゆいと申します。じえーえす五年生になったばかりの不束者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。お兄様！」

真の義妹——結ちゃんがペこりとお辞儀。どうやら我が妹は、中々に出来たお子さんであるようだ。所作のひとつひとつから育ちの良さが伺える。俺の製造元の影響だったりするのだろうか。ともあれ、互いにアイサツを交わす。よろしくね。

しかし流石にこれでは言葉が硬過ぎる。恐らくは緊張もあるのだろうが……もしかすると、シヨタがお姉さんの前で背伸びしたがるあの感じに近いのかもしれない。子供っぽいと思われたくないというか。

「まあそう堅くならずに。俺のことは実の兄とでも思って、もっと気軽に接してくれていいからさ」

「そうそう、むしろ硬くなるのは男の子の方で——」

蜜水さん、ちよつと静かに。

「とはいえ今日顔を合わせたばかりだし、いきなりつてのは難しいかもしれないけど……」

「いえ、どうかお構いなく！ 実の兄妹では将来的にお嬢さんに出来ませんし、そこは義理で！」

うん……うん？

「ほうほう、妹力213万——なかなかの逸材だね……！」

空気と化した偽妹なるものが後方腕組み面で何か言っているが、今

は無視する。

「……えっと、それでうちの母親とはどう？ 上手くやれてる？」

「はい！ 正直、最近までお父様の身体目当ての女だと思っていました！」

「お、おう……」

凄いぶつちやけるね、君。

「昨日は”ムスコ”とお喋りした——なんて言い出した日には、お父様の下半身に一体何が!? とあまりのことに戦慄しましたが……。でも今にして思えば、あれはお兄様のことだったのでセーフですね！」

誰だ！ この利発そうなお嬢さんに余計な影響を与えた奴は！

うちの母親か!?

「それよりも、先程は申し訳ありませんでした。お待たせしてしまつたばかりか、女避けの役目も果たせず……。あまつさえ、お兄様のお身体が女兒用アトラクションにされるのをみすみす許してしまうだなんてっ……！」

口調や物腰は本当に丁寧なんだけど、言葉の端々にちよいちよい毒を混ぜてくるなあこの子……。

「いやほら、あれに関しては何が油断してたのが悪いと思うし……」

あと場所も良くなかった。なまじ水族館の方に男性キャストがいるせいで、何かそういうイベントだと思われていた節がある。

「そうだそうだ。女の子が先に来て待ってるのがマナーなんだから、男の子はちゃんと遅刻してくれないと！ 早いのはイク時だけにしろ〜！」

「女の子……？」

「おやおや？ さては身体で教えて欲しいのかな？」

ごめんて。

蜜水のゴミみみたいな野次を要約すると、女性側に待ち合わせ相手（男）が実在する——のは大前提として。うっかり男の方が先に着いてしまった場合、さっきの俺みたいになるから普通はわざと遅れて来るんだとき。貴族か何かかな？

「……胸囲の破壊力に加えて、今の声量を支える独特な呼吸法……。でも、まさかそんな……」

真剣な表情で蜜水の乳、顔、尻、そして再び乳——と視線を巡らせる彼女は、やがて何かの確信を得たらしく「やつぱり……！」と興奮冷めやらぬといった声を上げ、そして問うた。

「も、もしや貴女は、消えた早朝のカリスマ——”ひびきお義姉さん”なのでは!？」

おひとりランド そのに

説明しよう！ ひびきお義姉さんとは、にじこん所属タレント蜜水つぼみこと、本名^{みずはひびき}瑞葉陽日希”の前世——つまりは教育番組時代の芸名なのである！

なお、V T u b e r 界限における”前世”は主にデビュー以前の活動を指す。既に配信者や役者として活動中の人物が、別の名義やキャラクターを用いて表に出ることを”転生”と呼んだりもするがここは割愛。

「あ、あの実はわたし、毎朝【お義姉さんといっしょ】を見てから学校に行くのが日課で！」

そしてどうやら、うちの義妹殿は件の番組の熱心な視聴者であるらしい。

「それにそれに、わたしが二年生の夏休みに放送したスペシャル回！あのスケベサウルスとの一騎打ちを見て以来、ひびきお義姉さんのファンだったんです！」

「は、はわわ……。おねーさん、当時のファンなんて初めて見たかも……。えへへ、応援してくれてありがとう〜！」

一口にテレビタレントといっても、教育番組のお義姉さん役というのは俳優やアーティストとも毛色が違う。長くても数年での代替わりが確定している存在だし、キッズも成長と共に番組から離れ、次の世代に入れ替わる。卒業後も芸能活動が続けるならまだしも、基本的に忘れられて行く存在なのだ。……まあ成長しても視聴を続ける、ニーニヤのような例外も居るが。

何にせよ、貴重な前世ファンからの生の声。スカート裾が汚れるのも厭わず、屈んで手を取り大喜びの蜜水であった。

……一見いい話っぽく聞こえるだろうが、忘れてはいけない。当時のこいつの役柄が、”オホリのお義姉さん”であったことを。スケベサウルスって何だ。

そんなことを思いつつ。俺はというと、ファンサに挟まるのも野暮なので、空気を読んでベンチで結ちゃんイチオシの回をスマホで再生

中。普通にサブスクに配信してた。どれどれ——おお！

「みつ——じゃなくて、瑞葉が若い……！」

「今も若いよ」

何やら圧を感じるが……三年前の映像なので、純然たる事実であり別に他意はない。

——教育・子供向けエンターテインメント番組「お義姉さんといっしょ」の内容は、大まかに三つの要素で構成されている。

一つ、各担当のお義姉さんたちと公募の子供たちが謳ってオホる、痴育のコーナー。

二つ、視聴しているキッズたちを飽きさせないように、合間に挟まれるマスコットが主体のキャラクター劇場。

三つ、お義姉さんとマスコットが遊戯やスポーツで対戦する、下剋上のコーナー。

俺が個人的に気になって仕方がなかった”スケベサウルス”とやらは、どうやらマスコット連中を束ねる着ぐるみのボスであるらしく、緑色の淫獣と大きいお友達にも評判だ。お義姉さんを倒して番組に乗っ取り、シヨタつ子ハーレムを築くという傍迷惑な野望を持っているため、定期的に謀反を起こす。

「お兄様、お兄様。ひびきお義姉さんとスケベサウルスは、宿敵と書いて友と呼ぶ仲なんですよ！」

詳しいことは、推しに認知されてテンション爆上がりの結ちゃんが横から色々教えてくれた。解説助かる。

曰く、スケベザウルスと蜜水——もとい、ひびきお義姉さんの因縁の始まりは、彼女のデビュー当日にまで遡る。

恒例の対戦コーナーで敗北続きの配下に業を煮やしたスケベザウルスは、遂に自ら出陣。その圧倒的スペックを前に、先代”艶声^{こえ}お義姉さん”は胸も尻も出ない（予定調和）——ちなみに種目は乳相撲。

あわや番組乗っ取りか!? という緊迫の場面。そこに待ったを掛け登場するは、なんと新しいお義姉さん！ 彼女は胸囲の実力で悪名高きスケベザウルスを追い返し、見事”ひびきお義姉さん”としてのデビューを飾る。

先代のお義姉さんは後輩の頼もしい姿に安堵し、笑顔で卒業——とまあそんな感じの脚本だったらいい。ノリが特撮のそれなんよ。

「だからお義姉さん役は担当コーナーのレッスン以外にも、トレーニングとか色々あって忙しいんだよ。懐かし——くないっ！　そ、そもそもオーデイション受けたのだからって在学中だし？　全然最近っていうか、むしろ昨日のことみたいなの？」

「お前、実は結構凄い奴なの……？」

「ふっふーん、まあね——？　まあね——！」

遊園地で動画鑑賞というのもどうかと思い、倍速とシークバーを駆使して見どころだけを拾ってみたものの……。正直、内容よりも最後にカメラ目線で言った、『番組も男の子も皆のモノ！　良い子の皆も、独り占めはしちや駄目だよっ！』という教育番組らしい台詞の方が印象的だ。裏の意味がすっごい。

「くっ、何が教育番組だ……！　こんなの今日イク番組だろいい加減にしろー！」

「学校でも大人気ですよ？」

それでも俺は、明日が欲しい。

「おねーさんもね、今ならあの子の気持ち理解出来るの……」

雲ひとつない青空を見上げながら、歳下へのオギャリに目覚めた女が思いを馳せる。……こいつが卒業を促されたのって、もしかしなくても年齢じゃなくて思想の変化が原因なのでは？

——VTube『蜜水つぼみ』の公式カラーは緑。元ネタが植物系のキャラデザというのもあって、特に気に留めることはなかったが……。実はかつてのライバルに対するリスpektが含まれていたりするのだろうか。誰もそういうエモさは求めていないと思うのだけど。

「じゃあ早朝のカリスマとかいう、小学生が五秒で考えたようなダツセエ二つ名もお前が——」

「それは冤罪だよっ!？」



ネットミーム、消えた早朝のカリスマについて話している。

結ちゃんが言うには、あの厨二病を通り越してもはや都内で母を騙る古い師に片足を突っ込んだ愉快な名前が生まれた原因は、ここ最近における番組の迷走にあるらしい。

「まずですね——スケベサウルスがドスケベトプスへと進化しました！」

「パペ紋かよ」

明らかに「まず」で始まる前置きから飛び出ている内容じゃねえんだよな、今の。蜜水ですらポカンとしてるじゃん。

「しかもドスケベトプスは今のお義姉さんを倒して声の企画を乗っ取ると、子供たちに半ズボンを履かせてシヨタボ？なるものを練習させるコーナーに作り替えてしまったのです！」

「え、私の担当してたコーナーそんなことになってるの!? オホにゃんは!？」

「オホにゃんでしたら、『おゝおゝんゝ! みゝいゝはエロい方の味方だにゝやあん!』と言って次の日の朝には寝返ってましたよ?」

「まあ分類するならどう見てもマスコット側だもんな、あのパペット」
実はスパイか何かだったんだろうか。

「ちなみに敗北者となつてしまった新お義姉さんですが、ブラチラサウルスに改造されて、今はドスケベトプスの手下をやっています」

なるほど、悪堕ちも完備と。まあ負けたからって首にするワケにもいかないもんね。

「お、おねーさんの古巣がいつの間にか世紀末に……」

「どちらかというとジュラ紀では?」

「そうかもしれないけど! そういうことじゃなくてね!？」

珍しく蜜水が頭を抱えている。まあ無法地帯って意味ではどっちも同じか。

「学校では、『最近はお母さんやお姉ちゃんの方が番組に夢中だよ!』と言ってる子もいますが……。友達や同級生は、『前のお義姉さんの方が格好良かったね』って皆言ってます」

「ああ、そこに繋がるんだ……」

どうやらドスケベトプス……旧スケベサウルスがやらかす度、互角以上に渡り合っていた先代お義姉さんの株が自動的に上がっている模様。かといって卒業したお義姉さん呼び戻すなんて前代未聞、スポンサーが許す筈もなく——もう遅い、と。

「なんか追放系の主人公みたいな扱いされてんね、お前」

「いやいやいや!?! 単に対象年齢を拡大しようとテコ入れして、子供たちが困惑してるだけでしょこれ!」

ネットの反応を見るに、これまでなかったお義姉さん同士の対戦は大きいお友達に好評のようだ。悪堕ちした新人お義姉さんに対して、『くっ、こんな時にカリスマだった先代がいれば……!』『ひびきお義姉さんなら出来たぞ』とか弄られてるあたり、ネタにされてるだけだなこれ。多分その内覚醒パートに入る流れだが、その手のお約束にまだ馴染みがないキッズたちにはウケなかったのだろう。

俺としても、これはこれで面白そうな気もする。あえて感想を言うならば——うん、ニチアサでやれ。確かにこれは迷走だわ。

なお、番組出演のキッズに関しては、そもそもが子役の事務所やスクールからの募集なので特に問題はない模様。扱的には少年役でしかないからね。

「あ、でも今朝とか過去最低視聴率を更新——ってネットニュースになってるぞ」

「それは由々しき事態だと思うけど、視聴率の低下って今はテレビ全体の傾向だし……。何で急に方向転換したんだろ……?」

ふたりで首を捻らせていると、結ちゃんが何うように問うた。

「……その、お兄様はV T u b e r というものをどこ存知ですか?」

「え、うん。……うん?」

おっと、何やら急に馴染みのある言葉が出てきたぞ?

「あつ……」

蜜水が何かを察して俺を見た。察した蜜水を見て俺も察した。

「実は今話題の男性V T u b e rの方が、同じ時間帯に配信をしまし……。いえ、別に推し変というワケではないのですが! それ

はそれとして、わたしも移動中はそちらの配信を見ていたと言います
か——」

なるほど、また俺くんが何かやっちゃいましたか。

おおとりランド そのさん

——先日のことである。

ゴールデンウィークに備えてスケジュールの調整をする最中、俺はふと思った。

折角の大型連休、初日から配信を休むというのは果たしていかなものだろうか、と。

話の流れとはいえ、蜜水にも似たようなことを言った手前もある。もちろん彼女は今回誘った張本人、その点に言及することは有り得ないし、俺とて別に毎日欠かさず配信しているワケでもない。

だが此度はデビューして最初のゴールデンウィーク。多少は気持ちも入ろうというもの。

それに近頃はこういった連休を自宅で過ごす人も珍しくない。

時間がある日にまとめて見ようと先送りになっていたアニメや海外ドラマ、サブスクに並んだ話題の映画。積みゲーの消化にソシャゲのイベント。友達と遊ぶにしても、今はオンラインマルチにボイスチャットが当たり前。通信ケーブルだのアドホック通信だのといったオーパーツのために、わざわざ互いの家を行き来する必要もない。

混雑を厭うて巣籠もりしたとて、娯楽に事欠かない現代。推しの配信もそのひとつだ。とかくVTuberの多くはこの時期、個人企画や箱内での大会とイベントも目白押し。

にじこん動物園などと揶揄される我々も負けてはいられない。まあ見る娯楽って意味では割と正鵠を射ている気もするが。ともあれ俺含め諸般の事情により、にじこんのGW戦略は運営が携わる企画を連休後半に配置。前半は各々自由に配信やコラボ、人によっては帰省の機会に当てる形と相成った。

……しかし前述の通り、開幕から穴を開けるのはいただけない。うちのメインリスナーは性欲旺盛なヒトメスなので、だったら膜に穴を開けるとまたぞろスパチャで詰められかねん。

さてどうしたものかと悩んだ末、俺は閃いた。——そうだ、朝活をしよう。

▼
朝活、即ち朝の配信活動。

午前中、あるいはお昼頃から長めの予定が控えている際によく使われる手で、他にも不規則になりがちな体内時計を整える目的だったり、通勤や通学前の時間を狙って定期コンテンツ化しているVTuberも少なくはない。

内容は短めの雑談やリスナーのお見送りが主だが、企業系なんかは箱内の出来事をネタにニュース番組風に取り上げるといったユニークなものも。朝からゲーム実況をしているパターンもあれば、なんなら夜からずっと配信してるから実質朝枠だよね！ などと言っている配信者も存在するくらいだ。

ちなみに我らがにじこんの場合、最近はカリンさんがリングファック配信で汗だくになっているのを見かけることが多いが……赤スパで鶏白湯とりばいたんとか豚骨スープとか煽られてキレ散らかすまでがセットの芸風みたいになっている。

「——ってことで前々から告知していた通り、GWの前半数日はお休みを貰ったんだけど……来ちゃった」

チャット▼

はいもう好き

それは彼氏の台詞なんよ

セフレだぞ

そっちの方がエロいでしょ……

よし今すぐベッドに來い

お姉さんの谷間、空いてますよ♡

「朝っぱらから精力漲り過ぎでしょ君ら」

オタクが恋人に言われたであろう台詞を配信の導入に使いつつ。以前にも伝えはしたが、当日なのもあり改めて休暇の趣旨を軽く纏め

る。

この手の話は事後報告だったりフェイクを混ぜることが多いが、今回俺が伝えた情報に何ひとつとして嘘はない。

「まあ暫く実家に帰ってなかったし、ここらで家族の顔でも拝みに行こうってワケよ。けどその前に、君らに餌やりしなきゃと思って……」

暫く実家に帰ってないのは本当だし、家族（義妹）に会いに行くのも本当のこと。ただ帰省するとは言っていないだけである。

チャット▼

思い出せてえらい

アラヤくんの家族……私のことかな？

お義母さんに挨拶しなきゃ（使命感）

ひとりでイカせるの不安なのよねこの男

私たちの手に掛ければゴールデンウィークなんぞホワイトウィークに早変わりだからね

? 4, 5 4 5

ほらいケ♡ イクな♡ イケ♡ ……やっ はりいっ

ちゅやゅだぁぁぁ!!

? 10, 000

無事に童貞と一緒に帰って来てね……

「いや心配の方向性よ」

身よりも貞操を案じるのはどうなの？ 確かにこの世界じゃ同じ意味で通じそうだけでも。

「——つと、そろそろ時間だし配信終わるか。じゃ、行ってきまーす」

チャット▼

イッてらっしやっい♡

あ、待って私もイクッ……♡

じゃあ私も♡

「連れション感覚でプシヤるな」



——とまあ放送時間と照らし合わせた結果、正直心当たりしか見当たらないのだが……。いやでもこれ俺悪くなくね？ V T u b e r 自体が増えすぎて競争社会などこあるし、同じ箱内での配信被せならまだしも、どこぞのテレビ番組にまで配慮していられて。管轄外過ぎて裏番組って表現すら怪しいところだぞ。朝活だつて滅多にやらんし。

番組の方針転換の思惑はともかく。仮にこの件と俺の朝活を結びつけるものがあるとするなら、それは今日の行楽そのものだろう。加えて本日の発起人が誰であったか——とそこまで考え、

「つまり黒幕は瑞葉つてことに……」

「やっぱりそうなのですか!？」

「冤罪だよ!?! ……ねえ結ちゃん、やっぱりつてどういうことかな? ? ? んん? ? ?」

「むぎゆぎゆぎゆぎゆぎゆ……」

色々な意味でファンからの信頼が厚い蜜水が圧を含んだ笑顔でうちの義妹を抱き寄せ、屈みながらおっぱいに埋めた。自身の武器に対しての造詣が深い。

まあ着ぐるみパジャマの分際で派手な下着を見せびらかすブラチラサウルス——新お義姉さんがこのまま覚醒しなけりゃ、ひびきお義姉さん復活の流れに見えなくもない。もしくは闇落ちして敵対のパターンだ。……ちよいちよい気になってたけど、こいつテンパると一人称が”私”に戻るんだな。

ともあれ無自覚の行動が巡り巡って古巣に深刻なダメージを与えらるといふ、追放系主人公のテンプレを着々となぞる女に全ての責任をおつ被せたところで、俺はこの危険な話題を打ち切るべく声を作る。「ま、まあ【お義姉さんといっしょ】の話はこの辺にしてさ。多少の想

定外はあつたものの、顔合わせも済んだしそろそろ移動しねえ？ 瑞葉に頼まれた劇団への差し入れも考えなきやならんし」

「うーん、飲み物は常備してるから……バーガーとかサンドイッチみたいな軽食系だと嬉しいかな。お弁当は出るけど、多分皆食べ足りないと思うの」

「そういやスポドリ哺乳瓶の複数持ちだったね君。容器はともかく、元役者なら水分補給の重要性は俺よりよっぽど理解しているか。体力仕事にカロリーが必要なのは普通に納得。そういうことなら、気持ち昼食を早めにしてその時買えばいいかな。」

「ちよつと待ってね、お金お金——」

「いや、何かお前の活躍……活躍？ で年パス貰っちゃったし、自分で払うからいいわ」

「お、男の子のおちんぎんでおねーさんの身体胃袋を満たすだなんて……！ ごくり……オギャつていいですか？」

「単純にお前より稼いでるんだよ燃やすぞ」

正直、人の金で買った差し入れに感謝されるのが普通に後ろめたいのもある。むき苦しい体育会系サークルに美少女が差し入れするのと同義と考えると、もう盛大に歓迎されるのが目に見えてるんだよね。

しかし出費が浮くのに関わらず、蜜水さんはご不満らしい。

「でもでも、そんなの絶対駄目だよ！ 歳下の男の子に現ナマを渡してお願いする、っていうシチュエーションが興奮するのにな……」

「お前の存在、子供の教育に悪すぎない？」

「えへへ、我ながら歴代でも大人気だったんだなくこれが」

クソツ、誰だよこれを教育番組に採用したのは。現ナマ言うな。……もしこの世界にホストクラブとかあったら、こいつ早晚破滅してそうだなあ。ある意味男が少なくて救われた部類なんじゃないやなろうか。

——画面の向こうに映っていたひびきお義姉さんは、スポーティかつ弾ける笑顔。フレッシュで爽やかな印象が非常に強い。少なくとも、配信で哺乳瓶片手にえへえへ言いながらダル絡みする姿とは似て

も似つかない。

……いや、逆にだからこそなのか？

教育番組の司会は花形のイメージが強いが、話を聞くにかなりの激務であったのは間違いない。一生に渡って『お義姉さん』の名前を背負う重責もあるワケで、若手との交代を促されるまで続けられたのも、ひとえに努力の賜物だろう。その反動が性癖と合わさって、にじこんで一気に開花した的な……。

会話を拾った結ちゃんが、蜜水に揉みくちやにされながら問うた。

「あの、お二人は本当にただのお友達なのですよね？」

「え、ああそれと仕事の同期で——」

「卒業した”ひびきお義姉さん”と、男性であるお兄様が……？ 一体どのようなお仕事をなさっているのですか？」

……。

「み、皆を笑顔にする仕事……ですかね」

「アへ顔の間違いじゃないかな……」

うるせえ！ こういう時に限ってツツコミ側に立つのは卑怯だぞ！

曖昧に濁したのが良くなかったのか。より一層の関心を示した結さんが詰めて来る。

「……くんくん、怪しいですね。そういうえば初めてお見かけした時も、何やらただならぬ関係を匂わせていたような……」

「あ、そこ掘り返すんだ」

流石に出会い頭の記憶ともなると、そう簡単には忘れてくれなかった模様。大人しく化石になって、ドスケベトプスと仲良く地中深くに埋まっていればよかったのに……。

しかし蜜水もまたにじこんの者。こと性癖が絡むにおいて、そのしぶとさは根を張り巡らせること雑草の如し。

「ふっふっふ、バレちゃったなら仕方ない。——何を隠そう、私たちは義兄妹の契りを結んだ仲でねっ！」

「そうなのですか!？」

何か身に覚えのない設定がニョキツと生えてきた……。もうこの際、それで上手く誤魔化せるなら多少の脚色は仕方がないものと受け入れるまで――、

「そうなのです！ しかも彼はシスコンで、世界中の女の子を自分の妹にするっていう壮大な野望を持っているんだよ……！」

いや盛り過ぎい！ 話特盛りじゃねーか、このお調子者め。別に姉も好きだよ。

「それに性書を作ったエロい人も言ってるでしょ？ 『人類みな竿姉妹』って」

「ただのアダルト作家じゃん」

あと俺が率先して増やしているみたいない方は止めなさい。……いやまあ、これがセフレの者共を指しているのだとすれば、一概に否定も出来ない気もするが。チャンネル登録的な意味で。

そしてまんまと信じてしまったちびっこが約一名。

「わあ……！ お兄様、格好良いです！ そんな週刊少女ピストン漫画雑誌に出て来るような男の人、アラヤ様の配信でしか見たことありません——あれれ？ だとすると、アラヤ様と似たお考えを持つお兄様は一体——」

「……あれ？ もしかしておねーさん、また余計なこと言っちゃった？」

しまった、勘のいいメスガキだ！ 今の妄言から何をどうやってそんな本当のことに行き着いたのかは不明だが、少なくとも事態が悪化したことだけは伝わった。でも配信でそんなことは一度も——言つてそうだな、うん。結構な頻度で抜けとかシコレとか言ってる気がするわ。

男性V T u b e rは世のオタクちゃんたちに日々の潤い（意味深）を与えると共に、今夜のオカズを一品添える大袈裟なお仕事だ。

彼女が俺のリスナー、即ちセフレの者と判明した以上なんとしてでも中身バレは阻止せねば。折角アラヤくんを見に来てくれているのに、身内の姿がチラくようになっては配信も楽しめまい。……義妹がセフレの字面から漂う手遅れ感よ。異世界フレンズね。

俺は美少女探偵の推理を有耶無耶にすべく、その小さな肩に五指を置いた。音量を抑えて額を寄せつつ、内緒話スタイルへと移行。

「結ちゃん、ここだけの秘密なんだけどさ」

「はひっ！ お兄様のお顔が目の前に……。こ、これはまさかりアルガチ恋距離……!?!」

許せ結ちゃん。妹の夢を守るため、蜜水とかいう二期生の盛りア―テイに加担することしか出来ないこの兄を。

「実は番組を卒業した”お義姉さん”は、変身が解けて”義妹”いもつとになつてしまっんだ」

「くっ、静まりなさいわたしの身体……！ で、でもちゅーだけなら――
――……そんなことあります!?!」

我ながら頭のおかしいことを口にしてている自覚はあるが、大事なのは勢いだ。何やらもによもによと落ち着きのない様子から見て、効果があるのは間違いない。このままゴリ押しで丸め込むべし。

「これはバランスの問題なんだ。瑞葉が皆の”ひびきお義姉さん”を頑張った分、今度は”新妹のひびきちゃん”として扱ってあげないと。さもなくば……」

「……ごくり、一体どうなつてしまうのですか……?」

「このままでは彼女は、あらゆる乳房を垂れさせる恐怖の存在――
Titty」

「T――劣化ス」として君臨することに……!」

「な、なんですって――!?!」

「……あの、ホント反省しますので。そのシリーズにおねーさんを並べるのだけはどうか許して……」

お前が盛り始めた物語だぞ。言い出しつpegが正気に戻るな。

「事態は一刻を争う。さあ結ちゃん、君も早く瑞葉のことを妹にするんだー!」

「え、わたしの妹なんですか?! それにしてはさつきから、ご自分で『おねーさん』と主張していますけど……」

「か、仮におねーさんであったとしても、おねーさんという名の妹だよ!」

単に前職の癖が抜けないか、それとも大人を自覚する理性の最後の

抵抗が一人称として現れているのか。慌てて飛び出た野生のみつみんがインターセプト。どこぞのクマ公みたいな台詞を吐く。行けみつみん、妹になる攻撃!

スススつと距離を詰めた蜜水が、ハンドバッグから何やら紙切れを取り出した。……そこは谷間からじゃないんだ。ごく自然にそんなことを思った俺は、もう壊れているのかもしれない。

「こちら、つまらないものですがお近付きの印に……」

「こ、これは——高級ランジェリーショップの商品券です!」

シンプルに袖の下。

「結お姉ちゃんくらいにの学年なら、そろそろキャミやスポブラ以外も欲しくなる頃じゃないかな? 良い物を知っているとやっぱり違うし、今度おにいちちゃんに連れて行って貰うといいよ!」

こちらを伺うような表情を作る結ちゃん。……連れて行く分には別に構わないのだが、どうせすぐに大きくなるだけでは——イカン、今のは良くない考え方だった。少年少女の発育を嘆いていいのは、口リコンシヨタコンと呼ばれる覚悟のある奴だけだ。

俺が鷹揚に領いて見せると、喜色を浮かべたちびっこが両腕を広げて新たな妹の存在を歓迎した。

「い、妹よ——!!」

「お姉ちゃん——!!」

ガツと熱い抱擁を交わすふたり。この手に限る。

「実はわたし、前から妹が欲しかったんです! もちろん素敵なお兄様が出来たのは本当に嬉しいですし、ついでに弟も欲しいのですが!」

俺が言うのもなんだけど、ちょっと心配になるレベルでチョロいなこの娘……。

「実は私も、前から妹になりたかったもので!」

「それは知ってる」

あと結ちゃんの希望に関しては、そう遠くないうちに叶うと思うよ。

彼女を預かっている間、本来の保護者がどうしているかと言えば

……。あちらはあちらで、この機に一足遅いハメムーンの真っ最中だ。どちらが製造されるかは定かでないが、何が起きるかは推して知るべし。

……なにはともあれ、これで俺とアラヤくんの関連性は誤魔化せな、ヨシ！

代償として、いよいよ妹を名乗る不審者を認知せねばならなくなったが——役の名前と頭では理解していても、リアル妹が事ある毎に同期を”お義姉さん”と呼ぶ、大変落ち着かない状況を抜け出せたまあいだろう。……いいよね？

「ひびきちゃん！」

「結お姉ちゃん！」

得てして子供に好かれる大人とは、同じ目線で接してくれる人物だ。教育番組で培った包容力は背伸びしたい歳頃の少女の心を掴み、元カリスマの残念な素の表情は親近感を抱かせる。手を合わせてキヤツキヤと共鳴する姿は本物の姉妹と見紛うほどだ。

何故だろう、言葉にすると『意外と子供っぽいところがある甘えたがりのお姉さん』っていう王道極まりない属性の筈なのだが、酷く腑に落ちないものを感じてしまうのは。やはりオギャリか……。幼児退行の傷は深い。

……まあそれは置いとくとして。流石に目立って来たし、いい加減ここから離れない？ ほら、通りすがりの少年グループも不思議な生き物を見るような目をしてるじゃん。

【リングファック】 ゴールデンウィークも朝活ですわ
よ〜！ 【にじこん／四十八手院カリン】

——にじこん事務所ビル内部、モーシヨンキャプチャースタジオ。

その情報が朱雀院華燐の元に飛び込んで来たのは、朝活リングファック配信——ゲームの指示通りに身体を動かしつつ、リングの上で相手を分からせる対戦型フィットメスゲームの真っ最中でした。

『ラストはスクワット！ 両手を頭の後ろに組んで、足を開いてガニ股に。腰の反り過ぎや膝が前に出ないように注意して！——相手はもう限界ね、次の攻撃で貴女の勝ちよ！ 頑張っ！』

「はあ、はあ……！ じ、上等ですわ〜！」

息を整え、お腹に力を入れて姿勢を保つ。……つてあら、実家から着信が。一体なんですか？ こちとら配信中ですよ。

『準備が出来たら、連続でお尻を叩き付けてフィニッシュよ！——それじゃあスタート！』

「え、ちよ待っ……」

音こそ切つてあるものの、忙しくお通知が届くスマホに意識を向けていた間にゲームが進行。オラついたナビゲーターが勝手にカウントを始めてしまう。

『いっち、にい、さん、しっ——オラッ♡ オラッ♡ どうだっ、参ったか♡』

「くっ……！ ふんっ、へあっ、はうっ、ひぐっ——んゝあゝっ、んゝおゝっ、おゝうゝっ、おゝおゝっ!？」

ちよつと！ 急かされたせいで優雅でない声が出ちゃったじゃありませんの!？

『分かれ完了！——籍を変えるんだな、お前にも家族が出来るんだから♡（勝利ボイス）』

ど、どうにか勝ちを拾えましたわ……。皆様には申し訳ないですが、念のため通知を確認した方が良いかしら。

チャット▼

へいへーい、声もスープも濁ってんぞ
もつと気合入れて鶏油を絞り出せ

このAI、中にヒトメス入ってない？

お嬢ナイスフアイト！

でもこれ、シェイプアップとかヒップアップのメニューでは
……

まあ継続は乳首なりみたいなのは宇宙人も言ってたし

オスの上にも三年って言葉もあるし

?10,000

尻も積もれば邪魔となる

実際お嬢の尻って今どんだけデカいんですわ？

?110

「そこ、意味深な数字のスパチャはお止めなさい！ あのー、わたくし
少々お仕事の連絡が来ちゃいまして、一瞬だけ席を外させていただき
ますわ〜」

………。

……。

配信をミュートにしたのを確認し、スタジオを出たわたくしは私物
のスマホを手に取る。数回のコール——を待つことすらなく、

「ちよつとお姉様、わたくし今配信中『お』と『う』と『く』んか

い『な』く『な』つ『た』あ『あ』あ『あ』く『!!!』——つてうるさっ

!?!」

お耳の膜がないなってしまいますわ!?



開幕から既に泣きが入っている様子の通話相手は、朱雀院家の現当
主——わたくしが一番上の姉に当たる人物でした。

「……で、一体何がどうしたってんですの?」

『だからあ！ 弟くんが居なくなってしまったのだ！』

彼女が普段口にする『弟くん』には幾つかのニュアンスが存在するのですが、この場合は朱雀院家の末っ子にしてお父様以外の唯一の男子——つまりわたくしの実弟を指すのでしよう。

「あの子が居なくなつたつて……まさか誘拐!？」

『ま、待て！ そういうのとはちよつと違う……』

わたくしの緊急ゲージがもりもり下がって行くのを感じますわ。ことこの背景は未だに不明ですが、つまりは自分の意思と。これ何か隠してますわね……。

「……お姉様、素直におゲロなさい。またぞろ一緒にお風呂に入ろうとして、プチ家出されたとかではなくて？」

『それはお姉ちゃんとして当然の権利だろうが！ というか偶には貴様も顔を出せ！』

「どうせ同じ都内に居ると思うと、逆にかつたるいんですのよね……」
『なら貴様は別に構わん、アラヤくんだけ置いて帰れ。弟にする』

「そんなんだから当主の癖に、下のお姉様に婚活で先を越されるんですわよ！ バーカ、バーカ!!」

『妹よ、事実で殴るのは止めるんだ。それは私に効く』

普段は若き財閥総帥として、『……うむ』と厳かな態度で辣腕を振るっているお姉様。ですが身内の前しか見せないその本性は、気に入った歳下の殿方を弟にしようと思つただのヤベー女ですの。

我がにじこんの蜜水さんと少し似た部分もありますが……。子供ウケの良い彼女と違い、何をせずとも子供に泣かれ、大人には財布を差し出させる手合いの我が長姉は、何人か快樂の海に沈めていそうな眼光鋭きラスボス顔。まるでお話になりませんわね。

『とにかく、本当に私は悪くない。話を戻すが……調べによるとあの子——というより彼らだが、どうやら修学旅行の行き先に不満があったようだな』

「はい？」

お姉様のお口から詳しい事情が語られる。何でも弟は旅行先に見切りを付けた友人たちに唆され、一緒に外泊計画を練っていたらし

く。それ自体は別に構わないのですが問題は、

『付けていた護衛が……撒かれた……』

「このお馬鹿ッ！」

『仕方ないだろう!? これだけのために男の使用人まで用意するとか、いくら私でも想定外に過ぎる!』

善意の協力者とも言うのでしようか。その使用人は弟たちの外出に合わせ、事前に休暇を申請。偶然の出会いを装い護衛（未婚女子）の気を引いている隙に、彼らはあらかじめ待機させておいたタクシーに乗って移動……つてやつぱり誘拐の手口でしょこれ!?

「ええ……。それでゴールデンウィークに男子だけで小旅行の計画を？ 護衛の目が煩わしく感じるのとは分からなくてもないですけど、よりにもよって”六月の花婿”が控えたこの時期に子供たちだけというのは……」

六月の花婿とは——神話の勝ち組女神の逸話に準なぞらえたジंकクスで、この時期に婚姻や婚約を成立させた男女は生涯性的な困難とは無縁であるとの伝説があります。ですので未婚の男子を持つ家には、縁起を担ぎ艶技を尊ぶ名家や良家からお見合いの要望がたふたふ届く。それを千切つては燃やし、破つては焼くのがある種の風物詩となっている側面もありますが……。

『ああ。近頃は、幼い少年を狙って直接言質を取ろうと目論む秘密結社の噂も聞く。用心に越したことはない』

まあ！ 若い殿方に『お姉ちゃん』と呼ばせようとするお姉様のご同輩ですわね〜！ つてどちやくそ言いたくなつたけど、ギリギリのところ耐えたわたくし偉い。

『そこで華燐。信頼出来る妹と見込んで、貴様にはすぐに弟くんたちを追いかけて確保——可能であれば、気付かれずに見守りをして貰いたい』

「えっ、わたくしが行くんですの!?! ……全く、一体何処のジャリですかの？ うちの素直な弟を誑かした悪いお友達は!」

『私の弟になってくれない、龍宮と大河の末っ子だ。俗に言うホワイト世代というやつだな』

朱雀院、龍宮、大河——それぞれ同時期に男児が生まれたため、私たちは奇跡のホワイト世代と呼ばれます。確か亀甲寺にも歳の近い子供がいた筈ですが、そちらは女兒。当初はどの家と繋がるのかと注視されていました。没落で有耶無耶になりましたわね。わたくしも何度か遊び相手になつてあげた記憶があるのですが、今はどうしているやら……。

『……私の記憶では、華燐と龍宮の御令嬢が顔を合わせる度にマウン
ト合戦を始めるのを危惧した結果、下の世代の距離を近いものとする
流れになつたと思うのだが——』

「よし、このわたくしに全てお任せあそばせ！　どうかお姉様は吉報を待つていてくださいましー！」

『う、うむ……。本音を言えば、弟くんの窮地ともなれば私自らが赴きたいところだが……場所が問題でな』

「あら、もう掴んでいるとは思いませんでしたわ」

『ふふ、知恵が回るとはいえまだ初等部だ。スマホのGPSが生きていたよ。……あ、あ、あ、もう、可、愛、い、な、あ、弟、き、ゅ、ん、は、あ、あ、あ、あ、!!』

「うるせえ！　通話中に発作を起こすんじゃないですよ!!」

『——こほん、場所は東京ユニコーンリゾートだ。あそこなら財閥関係者は多少融通が利くからな、あの子らなりに身の安全と利便性を考えた結果なのだろう』

「ああ……。それは確かにお姉様が行くと、秒で警備員に取り押さえられますわね……」

『私だつて気にしていないワケじゃないんだぞ……？　ええい、とにかく頼む。生憎とすぐに動かせる部下は皆、情報規制と他家への牽制を任せていてな。下手に財閥の組織力を使うと、話が広がっていらん下乳を出す者まで現れかねん。その点、貴様の事務所は一枚岩だろう』

「わたくしの箱を自由業みたいに言うの止めてくださいませんか？　そもそもわたくし、今配信中なんです。それが……」

そんな風に言い淀んでいると、

「——話は聞かせていただきました」

「そ、その声は——!？」

背後に現れるは、黒髪靡かせロングスカートをふわりと持ち上げるメイドの姿。

「不肖、この私が配信の続きを受け持ちましょう。お嬢様はさつさとそのメス臭い身体をシャワーで清めた後出発して下さい」

「言い方!」

最近では自らをメイドのメイちゃんなどと嘯く専属秘書が、「女豹が如く」のラストバトルみたいなのりでメイド服をバサツと脱ぎ捨て、一瞬でガーターベルト付きの下着姿に。トラッキング機材をテキパキと装着する。

「いやあの……え、マジでわたくしの代わりに配信する気ですか!？」

「問題ありません。配信中にドカ食いしたお嬢様が血糖値スパイクで寝落ちした際、お嬢様のフリをして配信を続けてみたら意外とバレなかった経験がありますので」

「おめー何してくれちゃってますの!?! ……わたくしのせいかな!」

事故ってホントごめんなさいね!

「あら?…でもそれなら、わたくしの代理で貴女が行けば——」

そこまで言うと、メイド(スケベ下着)がプイッとそっぽを向いた。実際言った。

「……プイッ。確かに弟様の一大事ではありますが、まだ幼い身。貞操の心配はありません。それよりも、人混みは疲れるので嫌です」

こいつ……!!

アトラクション【プシヤメツス・コースター】

ひとしきり暴れ回った蜜水であったが、世界を救った変身ヒロインがその翌週には新シリーズへと身を投じる宿命さだめにあるように、現代社会において彼女が妹で居続けられる時間はカゲロウの命よりも短く儂い。

「——あつ、バイトの時間だ！ 変身……！」

爆誕した新妹系は内手首側に巻いた腕時計を確認すると、半裸の芸人みたいな口上と共に元気系の”ひびきお義姉さん”へとフォームチェンジ。設定遵守に余念がない。

その場の盛りと勢いの産物故、変身バンクなどある筈もなく……：外観的には髪をアップにした程度の変化でしかないが、姿勢を綺麗に保ち、間延びした口調を整えるだけでも纏う雰囲気が大分違う。

そう、颯爽と駆け出す今の彼女はヒロインショーのカリスマお姉さん。司会はおろか、主役を張っても違和感のないオーラがある。やれば出来る（子作りではない）の典型っつーか、普段どんだけ気を抜いて生きてんだこいつ……。

「ふたりとも、乗り物系はご飯の前に楽しんでおくのが鉄則だよ！ それじゃあまた後でねっ！」

去り行く蜜水がびよんぴよこ跳ねて、乳揺れしながら無邪気に手を振る。水を得た草木のように伸びやかに、彼女は進むよどこまでも。



そんなこんなで、結ちゃんと一緒にアトラクションを巡っている。流石は後背位バックにつよつよ財閥を複数持った国内最大級のレジャー施設。待機列には男連れ専用レーンが完備しており、各所数組とはいえ一体何処に隠れていたのかと言いたくなる程度には男性の姿も見受けられる。

比較的多いのは家族連れで、旦那一人につき妻と娘が五人ずつとかザラである。次点がヒトオスだけの若者グループ。エンコー支援公務中のレ

ンタル警護お姉さんが同伴している集団がいる一方で、同性だけで群れて気が大きくなつた大学生連中も珍しくない。

蜜水の助言が普通に有用だったので、俺と結ちゃんは上下に焦らしながら上昇して一気にオチる【フリーオホール】や、心許ないサイズのカップに包まれてぶん回される【空中ブラ紐】といった定番どころの絶頂系——もとい、絶叫系から制覇して行く。今は【プシヤメツス・コースター】で盛大にぶっかけられた水飛沫を乾かしている最中だ。やっぱ絶頂系だわこれ。

「でさー、折角一緒に来たのにゲート潜った途端『男子は男子だけで行動する！』って言うってどっか行っちゃったんだよー」

「そんな……夢のキャンパコライフというあの触れ込みは嘘だったのですか……!?!」

「むしろ背中に『ご自由にお持ち帰り下さい』って書いてあるレベルだと思ふよ、俺は」

——そして陽キヤのギャル軍団に絡まれている真っ最中でもある。

「お兄さんそれマ？ えー、やば。あの時のうちら、ドツグラン駆け回るワンコ見てる気分でめっちゃチルってたんですけどー」

「ってか、妹ちゃんは余裕で勝ち組でしょ。一緒にランド来てくれるお兄さんとか、実は幻のパペ紋じゃね？」

「ホントそれな〜」

……放って置くと無限に喋り続けそうな彼女らは、同じコースターに乗り合わせた女子大生。俺達が大型の熱風機でレボリユーションしていたところ、下着の透けた濡れ姿で取り囲んで来た方々だ。最初は質の悪いナンパかとも思ったが、

「お兄さんさー……気付いてないのか知らんけど、さっきから周りにガン見されてるかんね？ 何かそっちの子がハムスターみたいになつてるし、服乾くまでうちらで勝手に壁作つとくから」

ただの良い奴だった。

「あんましビビらんでもろて〜。うちの大学、Gスポで有名なガチ共学なんで。男子とか全然見慣れてるんで〜」

「そーそー。こう見えてハイパーエリートだかんね、うちら。マジ淑

女み溢れるわ〜」

「ハムスターじゃないですけど！ ……え、もしかして都内でも最難関と噂のあの大学ですか!？」

「本当にエリートが通うやつじゃん」

男は男子校行きのこの世界——だが何事にも例外はある。一部の大学には男女入り混じった共学が存在し、つまりそこに通う彼女達は紛れもない才媛ということになる。ギャルすげえ。

ちなみに、男子校や自宅学習でぬくぬくとしていた男共が一体何故ぬぷぬぷと淫望渦巻くヒトメスの園に通うのかと問われれば、それは単純に資格のため。いくら女性が主力の現代といっても男手が必要な職種はあるし、望めば即尺or即採用されるヒトオスとて、流石に無知のままでは通せない分野もある。

教職や医療系なんかは分かりやすいだろう。下半身を女医の手に委ねることに抵抗のある男性は少なくないし、多感な時期の男子を一番理解出来るのは同性だ。無論、男の下半身を一番気持ち良く出来るのはヒトメスであるとの主張は揺るがない。

ユニゾユニコーンリゾートの略もそうだが、こういった女性が偶然に頼らず男性と出会える数少ない場所を差して、界限では女神Goddesスポット——通称Gスポットと呼ぶらしい。前にニーニヤが言ってた。服を乾かしながらJD達と駄弁っていると、唐突にきゆうん……と仔犬のような可愛らしい音色が響く。

「……っ!? あうう……」

発生源に視線を向けると、お腹を抑えながら恥ずかしそうに俯く結ちゃんが。……今朝は早かったし、もしかすると食事は軽いもので済ませただけなのかもしれない。

そこまで思い至ったところで、俺は何も聞こえなかった体で言葉を作った。

「よし、服も乾いたし次に——行く前に結ちゃん、ちよつと屋台覗いて行かない？ 実は俺、ランドで色々食べようと思って朝飯抜いて来ちゃったんだよね」

「お、お兄様……!」

感極まったようにこちらを見上げる結ちゃんと、何やら小声で悶えるギャルズ。

「は？ エモじゃん。てえてえかよ……」

「何この兄妹、めっちゃ推せるんですけど……」

「うちもお姉ちゃんになつて、間に挟まりたいわー」

やっぱり普通はそうだよ。オギャリたいから妹になる、ってヒトメスの尺度でも尖り散らしてるよね。

今頃は午前の部を頑張っているであろう同期のヤバさを再認識していると、結ちゃんが気を遣った様子で声を掛ける。

「えっと、お姉さん達はどうします？ 一緒に行きますか？」

「やー、気持ちは嬉しいんだけど、実はうちらオナサーの友達と合流する予定でさー」

「大学の男には興味ないから行かないーとか言ってたのに、いきなり『我、膣内センサーに感あり。急行する』ってBOINが来たんよ。何かおもしろいから皆で待つてるトコー」

「ほーん、俺の友達も似たようなこと偶に言うけど、案外どこにでも居るもんだなあ。そういう奴って」

……いや本当に何処にでも居るか？ ま、まあ今気にするような事じゃないし、別にいいか……」

「ってことで、うちのことは気にせず楽しんでもらて〜」

「学祭の時期には絶対来てねー。コスプレ研究サークルをよろちゃんですー」

あ、オナサーって同サーのことなのね。てつきりオナニーサークルの略かと。

しかもオタクちゃんの巣窟じゃん。そこはテニサーとかじゃないんだ……ギャルなのに。

「妹ちゃん、分からは有無を言わず押し倒せるようになってからだよ〜」

「しーまーせーんー！」

はっはっは。これこれギャル共、俺の未来を脅かしかねない助言を与えるのは止め給え。

アトラクション【狩り部の女騎士団】

「凄く親切な人達でしたね！」

「ホントそれな」

やはりエリートともなると心の余裕が違うのだろうか……。否、油断は即ハメに繋がる。淑女的だからこそ、服の下にはあられもない性癖を飼っている可能性がなきにしもアラクくん。

ともあれ配慮の鬼を体現したギャルズと別れた俺達。

ランド内での食事を目的とするならば、フードコートか各地のレストランへ向かうのが正解だ。しかしアイスやチュロスのような、食べ歩き出来るお菓子やホットスナックなんかは点在する屋台でも売っている。

「焼き立てですよ〜！ おひとつ如何ですか〜？」

売り子さんの元気な呼び込みの声に、早速手近な屋台を覗いてみる。ふむふむ、一本四百五十円か。端数が絶妙に邪魔臭いが、まあテーマパーク価格としてはこんなもの――、

「ランド名物、ソーセイジシャブレターノです♡ 中のチーズが熱々の内にパクつとどうぞ〜！」

何かどつかで聞き覚えのある名物が堂々と反り立っているのですがそれは……。

「人気ひとけのない場所です上のお口に挿入いれしたい方向けに、限定デザインのボンじりちゃんレジヤーシートも販売しております！」

多分落ち着いて食べたい人つて意味なんだろうけど、言い方よ。あと商法が普通にいやらしい。

「ボンじりちゃんの限定グッズです!？」

おっとイカン、ゆるキャラに釣られたうちのお子様は今にも駆け出しそうな雰囲気だ。俺は咄嗟に彼女の手を掴み、どうにか引き止めに成功した。

「よーし、結ちゃん！ ここではボンじりちゃんグッズだけ買って、ちよつと早いけどお店を探してランチにしようか！」

嫌じゃ嫌じゃ、こんな所まで来て共食いななんてしようない！ つー

かせめて巻け。丸めろ。そりやあ元ネタの方も、ぐるぐるソーセージとかソーセージキャンディーに名前を変えて大概あちこちで見掛けられるけども。その手間すら惜しんだら単なるフランクフルトでしかないんだわ！

「え？ え？ あっ……お兄様のお手々、おつきい……。ふあ、何処へでも付いて行きます……」

「お、おう……？ いやほら、こうして手を繋いで歩いた方が迷子になる心配もないしさ」

昼時と言うには少し早い、最初に比べると人の流れも活発になってきた。悲しいかな、俺も彼女も一般ヒトメスの前では物理的にちっこい存在。この混雑の中で逸れた場合、おっぱいに埋もれて生き別れの兄妹となる可能性が極めて高い。

「あ、もしかして強く握り過ぎた？ それなら——」

「いいえ、むしろこの程度では物足りません！ もっと強く、抵抗出来ないくらいぎゅっと握って下さい！ さもなくば、わたしの中に眠る恐ろしい血が目醒めてしまうかもしれません！」

「君は魔族のハーフか何かなの……？」

「はっ——!?!、ごめんなさい、つい興奮を抑え切れず……」

うん、何ていうか……厨二病は程々にね。俺も俺でそれが仕事みたいなトコあるから、何か言っても自分に返って来るだけだし。

「そ、そうですお兄様！ ご飯にするのでしたら、その前に一度こちらのアトラクションに挑戦してみませんか!?!」

露骨に話を逸らしたJS娘が、開いたガイドブックをぐいぐいと俺に突き付ける。

「えっ何々……？ へー、参加するだけでも特典があるんだ」

ページを読むに、なんでもそのアトラクションではひとり一回、スコアに応じたご褒美が貰えるのだとか。

「いいね、折角だし行ってみようか。……それじゃあこれくらいの強さでどうかな？ はい、ぎゅー」

行き先が決まったところで、ご要望にお応えして気持ち強めに小さいお手々をにぎにぎしてみる。こんなもんでどうでしょ？

「わあ……お兄様はとってもお強いのですね〜」
うむ……。この反応、まさかとは思いますが既に俺の身体能力を上回っているのではあるまいね？ ……よし、ここはボンじりちゃんグッズを与えてしつかりとご機嫌を取っておこう！



車両を模した大型のライドマシンへと乗り込み、数列並んだ二人掛けの座席へ結ちゃんと一緒に腰掛ける。定員に到達し、ゆつくりと動き出したところでガイド役の添乗員さんが声を張り上げた。

「ようこそ、【狩り部の女騎士団】へ！ 私は今回皆さんと冒険をする、この部隊の隊長——親しみを込めてトリスたんと呼んでくださいね！」

退勤後は焼き鳥とハイボールで一杯やってそうな女騎士に、ちびっこや女性達が『トリスたん！』とノリ良く返す。

「さてさて、当アトラクションにおける皆さんの任務は、この先に生息する様々な生き物を捕まえること！」

——ここはクルーズ型の探検アトラクション【狩り部の女騎士団】。いわゆるガンコンを使ったリアルシューティングゲームと言えば理解し易い。ターゲットの種類や命中部位に応じた得点が計算され、クリア後は園内の飲食店で使用可能なデジタルクーポンがアプリに送られる。内容は五十円引きといった些細なものから、ドリンク無料など幅広い。

「おっと、もちろん丸腰ではありませんよ？ 座席横に武器を用意してあるので、早速取り出してみてください！」

盗難防止であろう、金属製のチューブに繋がった拳銃型のコントローラーをホルダーから引き抜く。全員がその動作を完了すると、周囲のスピーカーから大音量で機械音声流れ出した。

『ソホオ型捕獲システム、シコレーター。——起動を確認しました。キャプチャー・催眠モードで設定します』

「これが皆さんの武器、その名もシコレーター！ 先っぽから射るト

リモチビームを当てることで相手を傷つけることなくゲット出来る、安心安全の装備です！」

明らかにヤバい設定の怪光線だが、各方面に配慮した努力の結果なのだろう。スタイリツシユな白の銃身を手に持つと、搭載されたピンク色のLEDがSFチックに発光する。厨二心を刺激するクソ格好良いデザインなんだけど、名前といい何か微妙に既視感が……。

「お兄様、危ないっ！」

ぼんやりと考え事に耽っていると——隣に座る結ちゃんが突然俺に抱き着き、膨らみ掛けの小さなお胸を押し付けて来た。一体何事？

……むっ、殺気!?

後部座席へ視線を向ける——そこには俺に向かって銃を構え、一心不乱にカチカチとトリガーを連打する同乗者達の姿が！

「はい、皆さん落ち着いて下さい。シコレーターを男性に向けても、お持ち帰りは出来ませんからね〜」

ヒューツ！ これだよこれ、このヒリついた感覚！ へへっ、やっぱりヒトメスはこうでなくっちゃな……！

コスプレ女騎士の冷静な注意喚起に、くっ……！ と無念そうに銃口を下ろす彼女達。もうね、いつそ安心感すら覚えるわ。やはりギャルは幻術だった……？

それはそれとして、俺は妹様の頭を撫で回して褒め倒す。

「よーしよしよし、よーしよしよし！」

「あわわわわ……。お、お兄様はわたしがお守りします……！ スリスリ……」

まあ今回のはほぼネタみたいな出来事だが、俺を庇おうとしてくれたのは変わらない。何処からともなく聞こえて来る『ママー、あれ欲しい！』というおガキ様の声が軽くホラーだ。

「そろそろ準備は良いですかー？ ではでは、冒険の旅にいざしゅっぱーっ！」

そしてこの隊長の慣れてる感よ。結構人気のアトラクションっぽいし、実際良くあることなんだろうなあこれ……。

▼

始まる前から軽く躓いたものの、基本は隊長のガイドに沿った自動進行のアトラクション。道中にはゆるキャラ共の亜種みたいな謎生物の模型や仕掛けが盛り沢山で、ゲーム性抜きでも独特の生態系が垣間見えて面白い。

やがてコースも終盤に差し掛かったところでマシンが停止、我々が隊長殿がわざとらしい大声を上げた。

「あ、あれは……!? おおとりランドを造りし伝説の巨鳥、デカケツアルクコアトル!」

現れたのは、尻の重さで飛び方を忘れた陸の不死鳥——色々と豪華になつてはいるが、ぶつちやけ朱雀院カラーの巨大なペンギンさんだ。

要はゲームのラスボス的な立ち位置なのだろう。ケツデカなんとかさんが怪鳥のような雌叫びを上げ、余波という名の演出でマシンが揺れる。

「このままじゃ太刀打ち出来ません! よーし、シコレーター・リミッター解除!」

『システム、ドピュリレーター・絶頂モード』

「何と今だけは得点が二倍! さあ皆さん、頑張つて下さい!」

なるほど、大きい的に高得点……ゲームがあまり上手くない子向けのブーストでもあるのか。そして親はクーポンが勿体無い心理が働き、予定よりも散財するワケだね。良く出来た仕組みだなあ。

「ふふ……で、デカケツ歩く……っ!」

どうやらスポンサー渾身の自虐ネタがツボに嵌ったらしく、結ちゃんはゲームどころではない様子。っていうか朱雀院家つてもしや、一族揃つて臀部大きめの家系だったりするんです……?

どれ、折角だし俺も頑張つてみようかな。このゲーム内容から製作者の意図を読むに、得点配分は恐らく――。

……。
……。

「お疲れ様でした〜！ 足元に気を付けて下さいね〜」

無事コースを一周し、キャストさんの誘導でマシンを降りる。さて、気になるスコアは……つと。

「おっと、これは結構なハイスコアなのでは？」

「おお〜、これは男性ゲストでは過去最高得点ですね！ 中々出来ることじゃないですよ！」

「流石過ぎです、お兄様！ わたしは後半で失速しちゃいました……」

まあ君の場合、最後の方は笑いを堪えるのに必死だったからね。

結ちゃん、あと何故か居るトリスたんが褒めてくれるが、俺がやったことは単純だ。

武器の仕様や設定を考えた結果——このゲームの製作者はぶっかけフェチの可能性が極めて高いと踏んで、顔面を中心にビームを撃つた。それだけなのだが、初見では胸部や股間が弱点だと思いついた人が存外多いようだ。

正直読みが外れて欲しかったという気持ちの方が遥かに強いが……報酬に罪はない。俺が貰ったのは単品料理の半額クーポン。普通にお得なやつだ。ちなみに結ちゃんのはソフトドリンク一杯無料。一応お子様には甘めの判定らしい。

何にせよ、アトラクションを挟んだら時間も良い感じだ。本格的に混み合う前に、入るお店を決めてしまおう。

フード&ドリンク【鳥裸族】

ランチの選択肢はふたつ。

まずは定番のキャラクターフードコート。言わずと知れたゆるキャラの一角、つくねさんの縄張りである。常駐する着ぐるみの存在と、フードメニューを始め園内マスコットを模した装飾が見所だ。ガイドブックの写真では、まん丸コロコロとした雛つくね鳥がテーブルに鎮座している。彼女は子沢山なのだ。

次に、ランドの各地にあるレストラン。園内には様々なエリアが存在し、それぞれ扱っているコンセプトも当然違う。そのためこちらは周辺アトラクションの世界観に寄り添ったものが多く、内装や提供メニューにもそれらの色が強く反映されている。限定の食器や小物なんかも販売しているみたいだ。

前者はゆるキャラと触れ合えるものの、幅広い客層を対象としたスタンダードな場所であるため変化に乏しい。とはいえランド初体験の人間には関係ないし、モバイルオーダーにも対応しているが……取り扱い店舗には限りがある。

そして後者のデメリットは、単純にお店が多くて目移りする点だろう。今回に限っては料理のテイクアウトが可能か否かも重要だ。仮に選ばなかった方を後日に回すとしても、胃の容量という物理的な壁が立ちはだかる以上、どの道行ける場所には限りがある。

ちなみに俺は早々に選択権を放棄した。そもそもの話、こちらにしてみれば今日の主役は結ちゃん時々みつまんだ。彼女の行きたい場所、食べたい物優先のスタンスでいいだろう。ただし性的なモノは除く（予防線）。



結ちゃんも然程迷うこともなく、近場にあるレストランを選んだ。

現在俺達が居るのは【開拓者エリア】といって、かつておおとりランドがおおとりアイランドと呼ばれる時代にあつた太古の浪漫や冒

険を追体験しよう！——とまあそんな設定の区域だ。

ガイドブックをお持ちである以上、本来なら何処かしら行きたいお店の候補があったと思うのだが……どうやら先のアトラクションが頭から離れない様子。

「こつちですお兄様！ 急がねば買い逃してしまいますー！」

「そう焦らずとも、間違いなく在庫は余りまくってると思うよ……。確かに勝手に歩き出しそうな名前はしてるけども」

……つまり今の彼女は、自らを抱腹絶倒の坩堝へと叩き込んだ朱雀院カラーの怪鳥グッズをご所望なのだ。お目当ては店舗限定販売のデカケツアルクタンブラー。正直俺もちょっと欲しい。

テクテク歩く内に目的のお店を発見。受付をサクツと済ませる。

「いらつしやいませ、ようこそ【鳥裸族】へ！ 男性をお連れのお客様は、このままお二階までご案内させていただきますー！」

広々とした店内はドーナツ状になっていて、一階ホールの中央には御神体の如き佇まいの巨大デカケツアルクコアトル模型と、それを囲む形の席配置。続く二階は個室席で統一しているようで、こちらは中の窓から像が見える内側席と、ランドの景色を楽しめる外側席の二種類から選べるみたいだ。

通路側にはカーテンが設置しており、これは食事中的男性客がオカズにされないための配慮だと思われる。……完全個室がないのは少し意外だったが、密室を作るとそれはそれで合体事故が起きるのかもしれない。

ともあれ全体の雰囲気としては、店名に似合わず遊び心に溢れた趣のある店内と言える。……しいて問題を挙げるとすれば、店の制服にはしっかりと店名の要素が反映されていることだろう。

——左右の肩から伸びた布を首元でクロスさせ、襷掛けの要領でおっぱいに引つ掛けて背中では止めただけの上半身。下半身には前後の部分しか隠す気のない前垂れの衣装をひらひらさせており、ハミ乳へソ出し太もも全開と三拍子揃えたとってもお清楚な格好だ。

「凄いです！ 何だかアニメや映画の世界に入り込んだみたいですー！」

「ホントに？ 実は淫食店と間違えてたりしない？」

無邪気にはしゃぐうちの貧乳様の癒し系っぷりが留まるところを知らないぜ。これが数年も経てば立派ないやらし系に育つと思うと涙が出ますよ……。

第一、この手の服……服？ に限って言えば、巨乳ではなく貧乳——より正確には普乳に近い微乳の方がアドだと思っただよな。これじゃあ露出したデカパイの主張が強すぎて、布地どころか衣装としての個性まで薄くなっちゃうぞ。くっ、まさかこんな所にまで異世界特有の落とし穴があるとは……！

「失礼致します。お冷をお持ちしました〜」

何となく損をしたような気分になりながらメニューを眺めていると、店員さんがグラスを持って来た。声色からして先程とは別の人みたいだ。

「どうもどうも、あたしはこちらのお席を担当させていただきますひめの媛乃つていいます！ ご注文がお決まりになりましたら、遠慮なく仰つて下さいね！ ……よいしょつと」

「えっ」

ひよいとカーテンを潜ってサーブを済ませ、そのまま俺の対面側に腰掛ける店員。突如相席となった結ちゃんが当惑の声を漏らす。

「……何か前にもあったぞこんなこと。つーかご本人様じゃん。ええ……何で定食屋の孫娘がこんな場所に居るの……？ 自分トコの店があるじゃん」

見覚えの有りすぎる店員がにへらと笑う。

「いひひ、そりゃあアレですよ。最近おにーさんが会いに来てくれたいもんだから——あたしの方から来ちゃいました♡」

「——よーし、注文の前に席替えしようぜ！ 結ちゃんは俺の隣な！

あと急に震えが止まらないから手え握つて!!」

「は、はいっ！」

半ば反射的に返事をしたであろう俺の守護妹様がボックス席を立ち上がり——普通に通路側が塞がれていたため、ストンと戻つてもぞもぞと机の下を移動。よしよし、これで二対一だな。数の有利は俺に

安心感を与えてくれる。

「やだなあ、ほんの冗談ですつてば。ほーら、おっぱい怖くないですよ。危ないモノなんて何も——おっと、谷間にスマホとタッチペン挿乳いれしたまんまでした。うっかりうっかり」

——飢えたヒトメスと遭遇（発生頻度：高）した際、迂闊におっぱいから目を逸らしてはいけない。連中は自らのプロポーションにバチクソ自信を持っているため、視線に反応して『オラツ、もっと揺らすトコちゃんと見ろ！』と余計なプライドを刺激してしまう可能性がある。背中を見せるのも『乗せてんよ』欲を煽るため非常に危険だが、中でも死んだフリは論外だ。そのまま巢ホテルへ運ばれて、白い涙の数だけ美味しくいただく未来しか残らない。

ネットで見た対処マニュアルを脳内から引つ張り出している俺と、がるると警戒心を顕に威嚇する結ちゃんを見た彼女はふむ、と頷きをひとつ。

「分かりました！　かくなる上は、この身を以て潔白を証明して見せましょう！　——つてことで脱ぎます。男の人に信じて貰うためなら仕方ないですよね」

「もう脱ぐ程残ってないやんけ」

……いやホントに、一体ここで何してんの？



「いやー実はあたし、ここの関係者とは知り合いでして。お婆ちゃんのお店は創業以来ずっと国産の朱雀コーチンを扱っているんで、まあその縁で。それでリンちゃ——その人が持って来た案件で、次のイベントメニューの試作とか打ち合わせしてたんですよ」

……どうしよう。国産の朱雀とかいう言葉の威力が強すぎて、全然話が入って来ねえや。いやまあ、ブランド肉の家系図を辿れば大体どっかで海外産に行き当たるだろうし、品種改良ってそういうものだけだよ。

ちなみに朱雀コーチン自体は柔らかくも弾力があり脂が乗って

旨味も強く、卵は濃厚で非常に美味。

「まあそれ自体は開店時間前に切り上げたんですけど……ほら、今日からゴールデンウィークじゃないですか。幾ら研修を受けたと言っても、実際に男の人を接客したことがないから心配——って新人さんが結構居まして。ここはおにーさんで処女を卒業したあたしが一肌脱いで、お手本を見せてあげなきゃと……」

「俺の初来店を指して処女卒業って言うの止めない?」

このやたらと脱ぎたがる店員こと——名前をひめのことね媛乃琴音さん。俺が以前行った、お食事処【腹母亭】の看板娘だ。

自炊において最もハードルが高いのは何かと問われれば、俺は揚げ物と答えるだろう。

ムラなく綺麗にサクツと揚げるのは意外と難しいし、生焼けを警戒し過ぎて火を通しすぎることだってある。そして残った大量の揚げ油、キッチンに飛び散った油汚れ、中途半端に余る衣とバター液……。後処理まで含むと大変手間が掛かる。

なので揚げ物が食べたくなつた際、俺は外食に頼ることが多い。まだ常連と呼べるような期間ではないものの、腹母亭にもそれなりの頻度で通っている。お陰ですっかり敬語も抜け落ちた。……会いに来てくれない云々に関しては、単に彼女が夜のシフトに居ないだけである。

結局、彼女がランドの商品開発に首を突っ込んでる理由についてはイマイチ謎だが……要はコラボメニュー的なの？俺がちよくちよく通うようになったせいかな、GoddesG スポットとして変なバズり方したっばいからなあ。

「それでお二人はデートですか？ まだメスガ期の内から性癖の調教とは、おにーさんも中々のスケベですね。それでご注文はどうします?」

「お兄様、この方はきつと良い人です。注文は……私はオレンジジュースとメスガキ様ランチにします!」

……俺がよく行く飯屋の店員であることは既に伝えてあるが、それを込みでもうちの義妹があまりにチョロ過ぎる件。

まあそれはそれとして、こちらでも手早く注文を決めてしまわねば。俺は読み途中のメニューに再び視線を落とした。ふむ、メイン料理は単品とセットが基本か。どれどれ……。

《left》 《left》 《left》

MENU

- ・ NTR…… (単品・セット)
- ・ オムライス…… (サラダ・スープ付き)
- ・ チキン南蛮…… (単品・定食)
- ・ つくねさんハンバーグランチ…… (ライスorパン・サラダ・スープ付き)
- ・ 串焼き各種

《left》

……うむ。あくまで全体の一部でしかないが……やたらと異彩を放つメニューがあるな？

スルー推奨だと頭では理解しているが、それはそれで後から気になって眠れなくなる予感。まあ訊くだけならタダか。

「あのさ、このNTRセットの内容って——」

「ニンニク鶏白湯ラーメンのことですか？ セットは半炒飯が付くんですよ」

意外ツ、それは普通ツ！ 逆に不気味さを感じるぞ。

「そう……。ちなみにニンニク抜きって出来たりする？」

「大丈夫ですよー。じゃあ代わりにネギ盛りでお作りしますね！」

おのれ、意地でも頭文字『N』は譲らない腹積もりか。

「ならもうそれにしようかな……。後はチキン南蛮の単品と、限定グッズのタンブラーを二個。それと差し入れに持って行ける料理を探しているんだけど、テイクアウト可能なやつでオススメとかある？」

「あたしならいつでもお持ち帰りオツケーですよ？」

「挿し入れの話ではなく……!」

俺はぎつくりと事情を説明した。

「なるほど、それだったら^{なぶ}燻る月見バーガーはどうですか？ 濃厚なテリヤキソースに絡めたつくねのパティで、半熟の目玉焼きを上下から挟んだやつです!」

「説明は本当に美味しそうなんだよなあ。……取り敢えずはそれで」

「かしこまりました! ……八千五百八十五番席様、オーダー入ります!」

『はい喜んでえ!』

厨房から威勢のいい声が響く。でも何か妙なニュアンスだったよ
うな……気の所為かな。あと絶対そんなに席数ないでしょ。

十数分後。

「お待たせしました! お先にメスガキ様ランチと——NTRセツト、カンドマシマシバクニユウヤワラカメです♡ 身体がアツアツの内に、ふーふーしてバリカタでお召し上がり下さ♡い♡」

「最後のやつは頼んでないです」

確かにおっぱいは脂肪だし、分類上はアブラかもしれないけどさ。

……余計なオプションが付いてきたが、料理の方は中々のクオリティだ。

白濁とした濃厚な——エロい意味でなく——スープはやや粘度があるこつてり系。多めに盛られた小ネギが彩りを添えている。低温調理の鶏チャーシューは気持ち薄めのカットだがしっとりしていて柔らかく、海苔に印刷されたゆるキャラの姿が特別感を与える。——おっと、ここにもキャラクターグッズが。

レンゲの持ち手がボン尻ちゃんになっていて、お尻を井の縁に引っ掛けられる構造みたいだ。後で買おう。

「それとチキン南蛮には、メスの卵と絡めた白くてドロっとした自家製の液体がぶっかけ放題となっております」

「タルタルソースって言いなさい」

いや、良いサービスだけどき。フライを頼んでタルタルが少ない
時って、ちよつとテンション下がるし。

「それでは丁度いい所でストップと言って下さいね。セーの——ド
ピユツ、ビユルツ、ドピユルル〜！」

いや出しすぎィー！

出演者控室【劇団しゆき♡】様

私、瑞葉陽日希がようやく訪れた昼休憩に身体を休めていると、お世話になってる劇団の座長さんが慌てた様子で控室に飛び込んで来た。

「た、大変だ諸君！ おおおおほこからの差し入れが届いたぞ！」

「落ち着きなさい座長。オホ子は今の貴女です」

後が続いて入って来た先生……じゃなかった、副座長が容赦なく座長さんを横に転がした。おほお！ と鳴きながらダイナミックに側転する男装のショートカットを無視して、拍手をふたつ。全員の注目を集める。

「まずは皆さん、午前の公演お疲れ様でした。最大手のテーマパークだけあって各々プレッシャーも大きかったことでしょうが、観客席の反応は上々です。子供たちも喜んでいましたよ。午後の公演もその調子でよろしくお願いします」

劳いの言葉に、劇団の皆が安堵の息を漏らした。この劇団は若手主体で規模も小さく、裏方どころか役者の数も潤沢ではないため、大きな舞台も経験出来ずにいるのだ。

そんな弱小とも呼べる劇団が一体何故このおひとりランドで、それもギリギリの人数で公演に臨んでいるのかと言えば、それは偏にこの副座長が原因なんだよね……。

彼女は其の昔、怪我で引退を余儀なくされた元女優。いわば役者としての大先輩であり、しかもファンの男性と結婚したという一部では伝説的な人物なのだ。引退後は演技指導の教官となり、私も新人の頃にとってもお世話になった方なのだけど……。今は燻っていた座長さんに目を付けて、若手の才能を磨くことに新たな生き甲斐を見出したらしい。

つまり今回の案件はほぼ先輩のコネだし、こうして今日私が呼び出されたのも、劇団の子たちに経験を積ませる一環なんだろう。多分だけど明日以降は私とはまた別の、以前先生が面倒を見た誰かが来ることになってるんじゃないかなあ……。GW全日は困るけど、昔の話

を持ち出されて一日だけって言われたら、私みたいに領いちゃう子は絶対に居ると思うし。

「さて、昼食の時間となりましたが、本日はおおとりランドさんがお弁当を用意して下さいました。いつも通り、足りない場合は各自で買い足すように——と言いたいところですが」

先生がわざとらしく溜めを作る。先程の座長さんの言葉は記憶に新しく、誰もが前のめりになって傾聴する。ゴクリ……と誰かが生唾を呑む音が聞こえた。

「なんとこの劇団宛に、それも男性の方から軽食の差し入れをいただきました！ これは快挙ですよ、皆さん！」

咀嚼するように静まり返る室内——然る後に歓声が爆発。

「うひよおおおお——！」

「それは要するに、僕を食べてね——つてコト!？」

「副座長！ 一体何者なんですか、その聞くからに美味しそうな男性は?！」

「住所氏名年齢電話番号、あとチン長と体臭も教えて下さい！」

厳しい指導のため、普段は鬼の副座長と恐れている先生が相手であろうと物ともせず鼻息荒くした劇団の子たちが押し寄せる。言うまでもなく、送り主はアラヤくん。つまり私は余裕を持ってその光景を眺める側なのだ。

「その方は一般のお客様なので、お名前は伏せられています！ 私に何を訊いたところで無駄ですよ！」

「……つてことは、今日ランド^こに来てる男性の誰かつてことですか!？」
「今すぐお礼をしなきゃ……もちろんこのえつちに育つた身体でな！」

「どこに隠した！ 早く射せっ！ 購買の次は交配させろ——っ！」

「ちよ、静かに……静かにしなさい！ 外まで聞こえたらどうするんですか！」

お、おいたわしや先生……。心労著しい恩師の様子にそろそろ助け舟を出すべきか私と考えていると、背後の扉から愛嬌のある清楚な制服を着た若い女性がひよつこりと顔を出した。

「あの一。何だかお取り込み中みたいですけど、先に受け取りの確認だけお願い出来ますかー?」

言いながらデリバリー用のボックスを掲げる女性。慌てた座長さんがスタイリッシュに立ち上がり、皆を押し退けて前が出る。

「わっ、ワタシが一座の代表だ!」

「どうもー、鳥裸族でーす。【劇団しゆき♡】様宛に、燻る月見バーガーとフライドポテツとマツシユポテトに片栗粉を混ぜて油で揚げたもののセットを人数分お預かりしております。……えーっと、受け取り相手には『瑞葉陽日希』さんって方が指定されているんですけど、これ座長さんのお名前で合ってます?」

「……えっ」

流石アラヤおにいちゃん! 私は心の中で喝采を叫んだ。

「はい、わざわざ園内配達ご苦労様でーす! サインで大丈夫ですか?」

唐突に知らない言語を聞かされたかのようにフリーズする座長さんと、宇宙を漂う猫の表情を私に向ける劇団の子たち。その視線を受け流し、私は外部キヤスト用の社員証を提示しながらスマートな所作でやり取りを済ませる。

「どもども。あ、おにーさんたちなんですけど、ショーが終わってから顔を出すって言っていましたよ。あたしも休憩貰って見る予定なんで、皆さん頑張ってくださいね!」

「ありがと〜! でも、そこは嘘でも顔に射^だすって言って欲しかったな〜……」

「駄目ですよ、それだとお口^{リップ}でサービスするのはヒトメスの方になっちゃうじゃないですかー」

店員さんと意気投合しながらキヤツキヤと戯れていると、いち早く復帰した座長さんが大仰な仕草で問うた。

「み、瑞葉クン……これは一体どういうことなのだね!? この送り主の男性と君は、一体どのような関係なんだ!?!」

「フツ、それを語るには千のアクメを尽くしても時間が足りないね……。でも強いて言うなら、そう——オギャピ」

「オギヤピ……だと……？　な、何だその心揺さぶられるワードは……！」

「えへへ……実は彼の妹ちゃんがおねーさんのファンで、今日は一緒にシヨールを見に来てくれてるんだ〜！　仕出しのお弁当だけじゃ足りないかもって言ったたら、皆の分も用意してくれたみたいっ！　さ、遠慮なく食べて食べて〜」

私は勝ち組の笑顔を振りまきながら、温かい内にとボックスの中身を一同へと勧める。

……本当はパソコンの前で拝み倒した結果だし、色々順序が逆だけど——嘘は言っていないからヨシ！　彼って言うのも、もちろん単なる男性の代名詞での意味。でも相手の受け取り方には責任持てないですなあ〜。

「う、嘘よ……。こんなの絶対に処女のイキリよ！　何か裏があるに違いないわ！」正解

「で、でも確か副座長も、現役時代にファンの男性にサインを頼まれて、そのまま婚姻届けを書いて婿にしたって……」

「じゃあ今の話って……全部ガチい？」

身を寄せ合って小声で議論していた子たちが一斉に駆け寄り、私に向けて尊敬の眼差しを送る。

「瑞葉先輩！　私たちにもアドバイスを下さい！」

「私、もっと有名になって彼氏とのハメ撮りを流出させるのが夢なんですー！」

「せんぱーい、オフパコはファンサの内に入りますか〜？」

うへへ、気持ちいい〜！　最近はにじこんの皆どころか、リスナーさんたちにもみつ虐されてばかりだったから……羨望と憧れが優越感を満たす満たす〜。

「うんうん。人間、何処で誰が頑張りをしているか分からないからねっ。チャンス逃さず、売れっ子になってもファンは大事に——」

それっぽいことを言いながらニヨキニヨキと光合成していると、呆れたような感心するような、先生の半眼が私に向けられていることに気付く。

「——瑞葉さん、見ない間に随分とお上手になったようですね。あちらで少し、お話を聞かせていただきましょうか」

あつやバ、これ先生には処女のままだってバレてるやつだ……。だってこの人非処女だし！